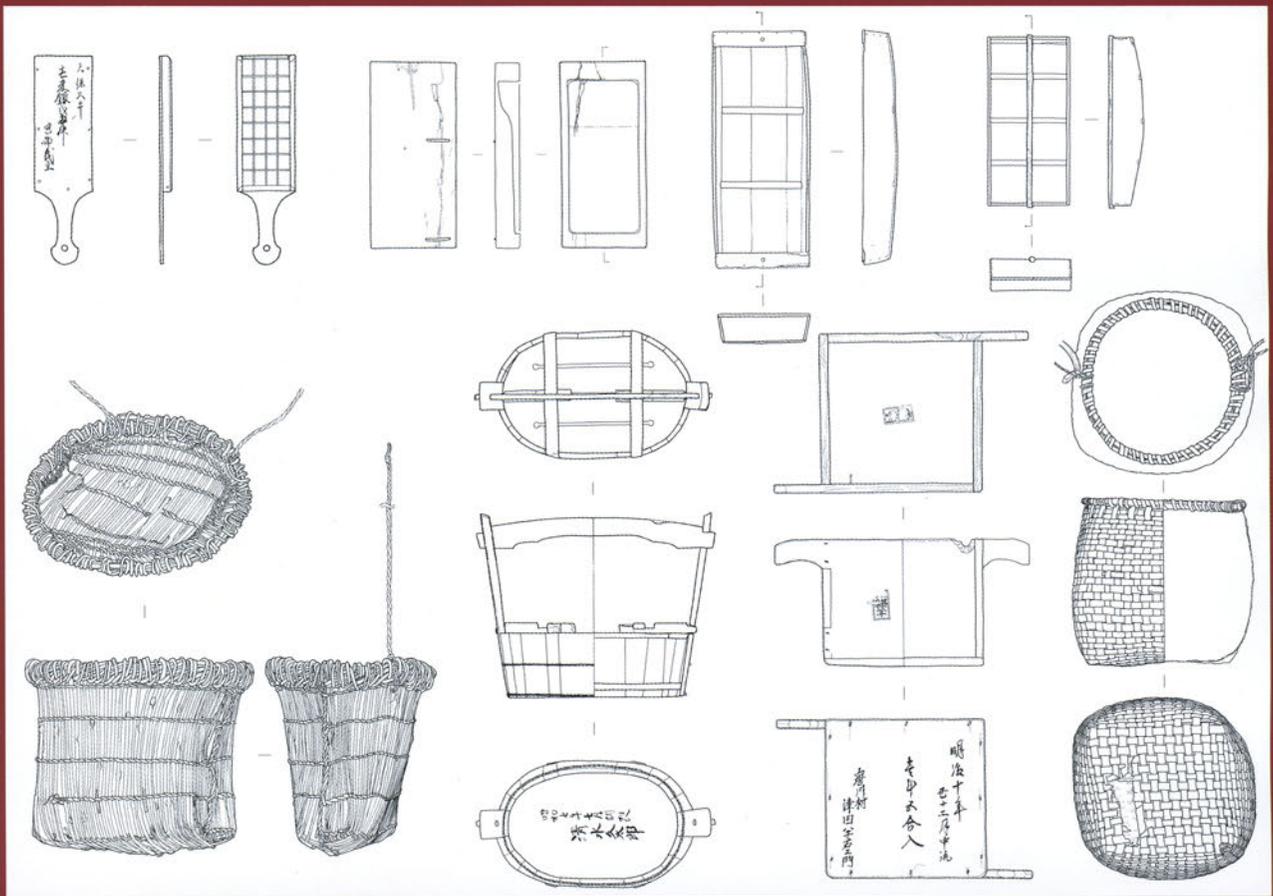


琵琶湖博物館 資料目録

19 号 2009年3月

民俗資料 5

生産生業（諸職）ほか



LAKE BIWA MUSEUM
琵琶湖博物館

琵琶湖博物館資料目録

第 19 号

民俗資料 5

生産生業（諸職）ほか

滋賀県立琵琶湖博物館

2009 年（平成 21 年）3 月

目 次

凡 例	3
民具資料目録 (5)	9
民具資料目録 (3)・(4) 図版	355
新規登録資料目録	369
琵琶湖博物館民俗資料整理の実際	391

凡 例

1. 本目録は、滋賀県立琵琶湖博物館蔵民俗資料目録の第5巻である。収録資料は、平成8年度から平成14年度までに当館に寄贈、あるいは当館に移管された民俗資料のうち、2. 生産生業0. 諸職以降の1484件と、平成15年度から平成19年度までの新規登録資料97件である。
2. 資料目録の作成は、当館の資料整備事業の一環として行い、本書は科学研究費補助金（基盤研究(C)課題番号20520726「琵琶湖地域民具資料を用いた考古民俗学的方法論の開発研究と展示への試み」研究代表者用田政晴）の助成を受けた。資料整備事業の体制は、以下の通りである。

平成8～12年度 学芸職員 用田政晴、中藤容子 業務嘱託員 細川真理子

日々雇用職員 國分政子

平成13～17年度 学芸職員 用田政晴、中藤容子 業務嘱託員 國分政子

日々雇用職員 細川真理子、辻川智代

平成18年度 学芸職員 用田政晴、業務嘱託員 辻川智代

日々雇用職員 細川真理子、國分政子

平成19～20年度 学芸職員 用田政晴、老文子 業務嘱託員 辻川智代

日々雇用職員 細川真理子、國分政子

3. 資料目録には、資料番号、旧受入れ番号、分類、地方名、標準名、点数、収集地、資料の特徴、法量、重量を示し、写真、実測図を掲載した。

1) 資料番号

資料の分類順に、100001から始まる通し番号を付与した。原則として資料1点につき1整理番号を与えているが、品質・形状などにより複数点数で1整理番号を与えていることもある。

2) 旧受入れ番号

資料の一部は、滋賀県教育委員会により昭和54年度から平成7年度にかけて行われた滋賀県有形民俗文化財収集事業において収集されたものであり、その調査報告書（以下、『滋賀県の民具』⁽¹⁾と称する。）の中で受入れ番号を付した形ですでに公表されている。そのため、利用者の便宜をはかり、資料の対照ができたものについては『滋賀県の民具』での受入れ番号を旧受入れ番号として（ ）内に記した。

3) 分類

資料は、当館の民俗資料分類（別掲表1）に基づいて分類している。なお、当館の民俗資料分類は、文化庁内民俗文化財研究会編著『民俗文化財の手びき－調査・収集・保存・活用のために－』1979年、および『滋賀県の民具』での分類を参考に、当館で独自に行ったものである。

4) 地方名

資料の名称は、その使用者、提供者等からの聞き取り情報に基づいて、地方名としてカタカナで記した。ただし、収集時の調査カード（県教育委員会作成の「滋賀県民俗文化財調査カード」、当館作成の「受入カード」など）に漢字表記のみで記録されているものについては、正確な読みが不明なため、漢字のままとした。なお、一部に不適切な表現も見られるが、民俗語彙という意味からそのままにした。

5) 標準名

資料の名称について、『滋賀県の民具』において標準名として記されたものがある場合には（ ）内にそれを記した。また、地方名が不詳のものについては、当館で標準名に相当するものとする「資料名」を

〈 〉内に記した。ただし、この「資料名」は当館における資料整備の都合上、仮称として付与したものであり、現状ではこれらの名称を全国的に標準名として使用できるものとは考えていない。

6) 点数

資料の点数は、その形状や使用法など各資料の特性を考慮して計数した。従って、全体として統一された計数法とはなっていない。

7) 収集地

収集地名は、原則として収集時の呼称とし、表記は大字単位までとした。滋賀県では平成16年10月以降、市町村合併が行われ、本書の刊行時にはすでに地名が変更された地域もある。そのため、現地名表記と一致しない場合もある。

8) 資料の特徴

各資料について、資料収集時に作成した調査カードの記述をもとに、その製作あるいは入手に関する情報、および使用に関する情報を中心とした資料の特徴を簡単に記した。特に、滋賀県有形民俗文化財収集事業により収集された資料については、「滋賀県民俗文化財調査カード」、および『滋賀県の民具』での記述をもとにしたため、旧所有者、調査員の表現に依る所が大きい。

9) 法量

単位はcm(センチメートル)とし、当館で計測した。特に、滋賀県有形民俗文化財収集事業により収集された資料については、破損、劣化等の要因により、収集時とは形状等の異なるものも見られるため、一部の資料については再計測を行った。また、複数点あるものについては写真の位置により示した。

10) 重量

単位はg(グラム)とし、当館で計測した。特に、滋賀県有形民俗文化財収集事業により収集された資料については、破損、劣化等の要因により、収集時とは形状等の異なるものも見られるため、一部の資料については再計測を行った。また、複数点あるものについては写真の位置により示した。

11) 写真

本目録に収録した資料の全点について、写真を掲載した。写真撮影は用田政晴が行った。

12) 実測図

本書には実測図を126点掲載した。実測図は用田政晴、老文子、辻川智代、國分政子、細川真理子が原図を作成し、細川真理子がトレースを行った。

また、他の文献にすでに実測図を掲載しているものについては、再トレースをした上で本書に掲載した⁽²⁾。

なお、既刊の資料目録17、18号では、紙面の都合上実測図が掲載できなかったため、まとめて本号に掲載した。

4. 本目録に掲載した資料はすべてデータベース化し、当館の博物館情報システムに登録している。また、これは当館のインターネットページ「データベース検索」(<http://www.lbm.go.jp/>)で公開している。

5. 本書は、用田政晴、辻川智代、細川真理子、國分政子、老文子が担当・編集した。

註

(1) 滋賀県有形民俗文化財収集事業報告書として刊行されたものは以下の16冊である。

滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	1』	1980年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	2』	1981年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	3』	1982年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	4』	1983年

滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	5』	1984年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	6』	1985年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	7』	1987年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	8』	1988年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	9』	1989年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	10』	1990年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	11』	1991年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	12』	1992年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	13』	1993年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	14』	1994年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	15』	1995年
滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書	16』	1996年

(2) 再トレースした実測図とその出典は以下の通り。

102843: 文献 5) p16, 102844: 文献 5) p17, 102845: 文献 5) p18, 102847: 文献 5) p19, 102848: 文献 5) p20, 102849: 文献 5) p21, 102850: 文献 5) p22, 102851: 文献 5) p22, 102852: 文献 5) p22, 102855: 文献 5) p48, 102856: 文献 5) p23, 102858: 文献 5) p25, 102859: 文献 5) p24, 102860: 文献 5) p26, 102863: 文献 5) p47, 102864: 文献 5) p35, 102865: 文献 5) p35, 102866: 文献 5) p36, 102869: 文献 5) p41, 102870: 文献 5) p41, 102871: 文献 5) p42, 102873: 文献 5) p33, 102874: 文献 5) p34, 102875: 文献 5) p37, 102876: 文献 5) p38, 102877: 文献 5) p38, 102878: 文献 5) p37, 102879: 文献 5) p45, 102880: 文献 5) p45, 102883: 文献 5) p46, 102884: 文献 5) p46, 102885: 文献 5) p40, 102887: 文献 5) p40, 102888: 文献 5) p40, 102889: 文献 5) p44, 102894: 文献 5) p39, 102895: 文献 5) p44, 102896: 文献 5) p43, 102897: 文献 5) p27, 102898: 文献 5) p28, 102899: 文献 5) p30, 102901: 文献 5) p29, 102910: 文献 5) p31, 102913: 文献 5) p32, 102914: 文献 5) p50, 102915: 文献 5) p50, 102916: 文献 5) p50, 102928: 文献 1) p32, 102929: 文献 1) p31, 102930: 文献 5) p51, 102933: 文献 5) p52, 102937: 文献 5) p49, 102938: 文献 5) p49, 102945: 文献 5) p53, 102949: 文献 5) p49, 102968: 文献 5) p54, 102969: 文献 1) p30, 102970: 文献 1) p30, 102971: 文献 5) p54, 103291: 文献 3) p43, 103298: 文献 4) p23, 103299: 文献 1) p33, 103300: 文献 4) p19/20, 103301: 文献 1) p34, 103302: 文献 4) p18, 103303: 文献 4) p18, 103304: 文献 4) p18, 103307: 文献 1) p35, 103308: 文献 1) p36, 103309: 文献 1) p37, 103310: 文献 4) p23, 103311: 文献 1) p50, 103312: 文献 1) p51, 103316: 文献 1) p52, 103317: 文献 1) p37/38, 103319: 文献 1) p39/40, 103321: 文献 1) p40/41/42/43/44, 103322: 文献 1) p45/46/47/48/49, 103494: 文献 3) p47/48, 103523: 文献 2) p11/12, 103710: 文献 4) p17, 103864: 文献 3) p49/50, 104012: 文献 4) p12

100292: 文献 3) p33, 100374: 文献 3) p34, 100391: 文献 2) p17, 101084: 文献 4) p13, 101117: 文献 1) p28, 101119: 文献 1) p29, 101130: 文献 3) p35, 101281: 文献 2) p14, 101409: 文献 4) p14, 101498: 文献 2) p18, 101690: 文献 2) p13, 101720: 文献 1) p27, 101873: 文献 4) p15, 102034: 文献 4) p16, 102064: 文献 3) p36, 102065: 文献 3) p37

出 典

- 文献 1) 滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書 1』1980年
- 文献 2) 滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書 2』1981年
- 文献 3) 滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書 3』1982年
- 文献 4) 滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書 5』1984年
- 文献 5) 滋賀県教育委員会『滋賀県の民具 滋賀県有形民俗文化財収集調査報告書 7』1987年

表1-1. 琵琶湖博物館所蔵民俗資料分類

大分類	中分類	小分類	大項目		
1. 衣食住	A. 衣	1. かぶりもの	(1) 笠		
			(2) 帽子		
			(3) その他		
		2. 着物類	(1) 長着		
			(2) 袴		
			(3) 羽織		
			(4) 褌袴		
			(5) 丹前、半纏、野良着		
			(6) でんち		
			(7) 帯		
			(8) 帯付属品		
			(9) 半衿		
			(10) 前掛		
			(11) 手巾		
			(12) 袴・股引		
			(13) 脚絆		
			(14) 脛巾		
			(15) 洋服		
		3. はきもの	(1) 足袋		
			(2) 下駄		
			(3) 草履		
			(4) 草鞋		
			(5) 藁沓、かんじき		
			(6) 靴		
		4. 雨具・防寒具	(1) 合羽、道行		
			(2) 蓑		
		5. 化粧・結髪用具	(1) 化粧用具		
			(2) 結髪用具		
		6. 洗濯・裁縫用具	(1) 洗濯用具		
			(2) 裁縫用具		
		7. その他	(1) 布		
		B. 食	1. 食料		
			2. 貯蔵用具	(1) 穀物貯蔵用具	
	(2) 水貯蔵用具				
	(3) その他貯蔵用具				
	3. 炊事用具			(1) 釜	
				(2) 茶釜・薬罐	
				(3) 鍋	
				(4) その他鍋	
				(5) 鍋敷・鍋掴	
			(6) 蒸籠		
	(7) 洗米用具				
	(8) 椀上げ籠				
	4. 調理・調整用具		(1) 調理用具		
			(2) 半竈		
			(3) 紅鉢		
			(4) 擂鉢		
			(5) 餅つき用具		
			(6) 製粉用具		
			(7) 豆腐製造用具		
			(8) その他調理・調整用具		
	5. 保存・加工用具		(1) 鮎桶		
			(2) 漬物桶		
			(3) その他の保存・加工用具		
	6. 醸造・製造用具		(1) 味噌製造用具		
			(2) 醤油製造用具		
	7. 嗜好品用具		(1) 喫茶用具		
			(2) 喫煙用具		
			(3) 飲酒用具		
	8. 飲食器		(1) 飯櫃		
			(2) 釜		
			(3) 重箱		
			(4) 膳		
			(5) 椀		
			(6) 碗・鉢・皿		
			(7) 杓子		
			(8) 箸・匙		
			(9) 弁当箱		
			(10) 盆		
	C. 住		1. 屋敷構え		
2. 住居			(1) 屋根瓦		
			(2) 竈		
		(3) 井戸			
		(4) その他			
3. 附属建物		(1) 風呂			
		(2) 便所			
		(3) その他			
4. 家具・調度		(1) 箆笥			
		(2) 長持・挟箱			
		(3) 行李			
		(4) 水屋			
		(5) 机			
		(6) 座具			
		(7) 籠			
		(8) 籠			
		(9) 提灯			
		(10) 行灯			
		(11) 火鉢			
		(12) 炬燵			
		(13) その他			
5. 寝具		(1) 寝具			
		(2) 枕			
		(3) その他			
6. 建築習俗用具					
7. 防護用具		(1) 雪かき			
		(2) 害獣駆除用具			
8. その他		(1) 箆			
		(2) 害獣駆除用具			
		(3) その他			

大分類	中分類	小分類	大項目	
2. 生産生業	D. 自然物採集	1. 採集・運搬用具	(1) 採集・運搬用具	
		2. 処理・加工用具	(1) 処理・加工用具	
	E. 農耕	1. 焼畑用具		
		2. 耕作用具	(1) 鋤	
			(2) 鍬	
			(3) 塊割	
			(4) 鋤簾	
			(5) 犁	
			(6) 馬鍬	
			(7) 田下駄・桶沓	
			(8) 苗代用具	
			(9) 田植棒・田植繩	
			(10) 苗籠	
			(11) 土入機	
			(12) 掘串	
			3. 管理用具	(1) 水桶
				(2) ゴイ
				(3) 童尾車・竜骨車
		(4) 踏車		
		(5) その他揚水用具		
		(6) 施肥用具		
		(7) 草刈爪・鎌		
		(8) 除草機		
		(9) 防虫用具		
		(10) その他管理用具		
		4. 収穫・調整用具	(1) 収穫用具	
			(2) 千歯拔	
			(3) 足踏脱穀機	
			(4) 脱穀棒	
			(5) 豆脱穀用具	
			(6) 麦脱穀用具	
			(7) 唐箕	
			(8) 万石通	
			(9) 篩	
			(10) 箕	
			(11) 乾燥用具	
	(12) 土臼			
	(13) 精米用具			
	(14) 本地鉢			
	(15) その他収穫・調整用具			
	(1) 製茶用具			
	5. その他			
	F. 山樵	1. 山図面・入会文書		
		2. 施設(山小屋・炭焼窯)		
		3. 山樵用具	(1) 袖用具	
			(2) 木挽用具	
			(3) 炭焼用具	
		4. 製品		
		5. 搬出用具	(1) 搬出用具	
	6. 儀礼用具			
	7. その他			
	G. 採鉱・冶金	1. 施設・設備		
		2. 採鉱・冶金用具		
		3. 運搬・販売用具		
		4. 儀礼用具		
	H. 漁撈	1. 漁具および漁撈関係用具	(1) 臨岸漁具	
(2) 定置漁具				
(3) 網漁具				
(4) 釣漁具				
(5) 突漁具				
(6) 伏せ漁具				
(7) 貝曳漁具				
(8) 鴨猟具				
(9) その他の漁具				
(10) 漁業補助用具				
(11) 漁具関係参考資料				
(12) 漁具製作・修理用具				
2. 漁具製作・修理用具		(13) 船		
	(14) 船関係用具			
	(15) 船関係参考資料			
3. 船および船関係用具	(16) 船大工道具			
	(17) 船大工道具			
4. 船大工関係用具	(18) その他の諸職道具			
	(19) 保存・運搬・交易用具			
5. 保存・運搬・交易用具	(20) 真珠養殖関係用具			
	(21) その他の水産加工用具			
6. 水産・加工用具	(22) その他			
	7. その他			
I. 製塩	1. 製塩用具			
	2. 秘伝書・絵図			
	3. 狩猟用具	(1) 狩猟用具		
	4. 儀礼用具			
J. 狩猟	1. 飼育用具	(1) 桑摘用具		
		(2) 給桑用具		
		(3) 蚕盆・蚕棚		
		(4) 蚕網		
		(5) その他飼育用具		
		(6) 族折機・族		
2. 収穫・処理用具	(1) 収穫用具			
	3. 儀礼用具			
K. 養蚕	1. 飼育用具	(1) 牛飼育用具		
		(2) 牛の鞍		
		(3) 牛使役用具		
		(4) 養鶏用具		
		(5) 養蜂用具		
L. 畜産	1. 飼育用具			
	2. 伯楽用具			
	3. 儀礼用具			

表1-2. 琵琶湖博物館所蔵民俗資料分類

大分類	中分類	小分類	大項目	
2. 生産生業	M. 染織	1. 織維	(1) 織維	
			(2) 織維用具	
			2. 製糸用具	(1) 製糸用具
				(2) 縮練機
				(3) 糸車
		(4) 繰練機		
		(5) 糸枠		
		3. 機織用具	(1) 総掛・座繰	
			(2) 糸枠	
			(3) 経台	
			(4) 機	
			(5) その他機織り用具	
		4. 染料		
		5. 染織用具	(1) 染織用具	
		N. 手細工	1. 原料処理用具	(1) 原料
	(2) 縄編用具			
	(3) 柿渋製造用具			
	2. 細工用具		(1) 草鞋作台	
			(2) 俵編機	
			(3) 籠機	
			(4) 俵製作用具	
(5) その他細工用具				
3. 製品				
O. 諸職	1. 組合			
	2. 諸職用具	(1) 鍛冶屋用具		
		(2) 柄屋用具		
		(3) 仏具屋用具		
		(4) フリキ屋用具		
		(5) 瓦屋用具		
		(6) 屋根屋用具		
		(7) 木地屋用具		
		(8) 合羽屋用具		
(9) 大工用具				
(10) その他諸職用具				
3. 交通・交易	P. 運輸・運搬	1. 交通・運輸施設		
		2. 運搬具	(1) 牛の鞍	
			(2) 背負梯子	
			(3) 背巾・負い繩	
			(4) 天秤棒	
			(5) 畚	
			(6) 籠	
			(7) 岡持	
			(8) 手鉤	
			(9) 風呂敷	
			(10) 袋	
		3. 車・舟・櫓	(1) 荷車	
			(2) 田舟	
		4. 旅行用具	(1) 旅行用具	
	5. 通信施設・用具	(1) 通信用具		
	6. 儀礼用具			
Q. 交易	1. 交易施設			
	2. 商業用具	(1) 商業用具		
	3. 計算・計量具	(1) 計算計量具		
	4. 梱包用具			
5. 鑑札類				
6. 看板・広告類	(1) 看板類			
7. 証書・手形・貨幣類				
8. 印章・捺印類				
4. 社会生活	R. 社会生活	1. 共同施設		
		2. 共有道具		
		3. 防災・避難用具	(1) 防災用具	
		4. 警防・刑罰用具		
		5. 家印・印判類		
6. 贈答・社交用具	(1) 講用具			
	(2) 袱紗			
7. その他	(1) その他			
5. 信仰	S. 信仰	1. 聖地・祠堂		
		2. 神体・偶像類	(1) 神体・偶像類	
			(2) 神棚	
			(3) 仏壇	
		3. 石塔		
		4. 神事・仏事用具	(1) 神事用具	
			(2) 仏事用具	
5. 神札・護符類	(1) 神札・護符類			
6. 奉納・祈願品類	(1) 奉納札			
7. 縁起物類				
8. 信仰関係服装・用具	(1) 信仰関係服装			
9. 憑霊関係用具				
6. 民俗知識	T. 民俗知識	1. 教育施設・用具	(1) 文房具	
		2. 医療・衛生施設		
		3. 薬品・医療・保健具	(1) 医療用具	
		4. 暦・計時用具	(1) 時計	
		5. ト占・まじない用具	(1) 形代	
6. 規矩・準繩類				
7. 計算・計量具	(1) 秤			
	(2) 枡			
	(3) 算盤			
8. その他	(1) その他			
7. 芸能・競技他	U. 民俗芸能	1. 施設		
		2. 設備		
		3. 大道具・小道具		
		4. 装束		
		5. 仮面類		
		6. 人形		
		7. 楽器		
		8. 文書		

大分類	中分類	小分類	大項目
7. 芸能・競技他	V. 競技・娯楽・遊技	1. 施設	
		2. 競技用具	
		3. 娯楽・遊戯具・玩具	(1) 娯楽・遊戯具・玩具
		4. 衣装・曲譜類	
		5. その他	
8. 人の一生	W. 人の一生	1. 産育施設	
		2. 妊娠・出産	
		3. 生児儀礼用具	(1) 宮参着
		4. 育児用具	(1) 産着
			(2) 畚
		5. 七五三・成人祝用具	
		6. 恋愛中の贈答品・縁結びの呪物	
		7. 婚礼用具	(1) 婚礼用具
		8. 厄年・年祝の用具	(1) 厄年・年祝の用具
		9. 葬送用具	(1) 葬送用具
		10. 忌明・年忌の用具	
11. 喪屋・霊屋・墓			
9. 年中行事	X. 年中行事	1. 一月	(1) 一月
		2. 二月	
		3. 三月	(1) 三月
		4. 四月	
		5. 五月	(1) 五月
		6. 六月	
		7. 七月	
		8. 八月	(1) 八月
		9. 九月	
		10. 十月	
		11. 十一月	
		12. 十二月	

民具資料目錄（5）

102555 (1518)

ファイゴ (鞆)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

木製。蓋は欠損。明治時代～昭和まで使用。墨書「上」「下」。

法量(cm) 縦107.6,横34.1,高53.3

重量(g) 11200

2-O-02-01

1点



102556

大カキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

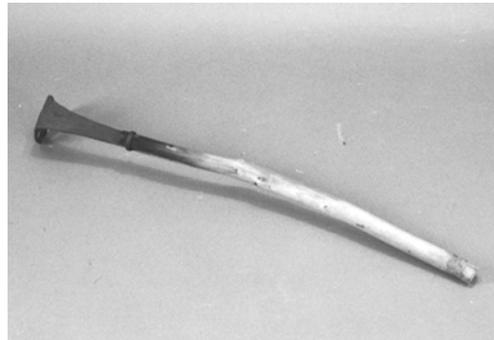
鉄製。柄は木製。

法量(cm) 長67.3,(搔部)幅7.2,(柄)長53.0,径2.6

重量(g) 399

2-O-02-01

1点



102557 (1530)

カネジュウノウ (金十能)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

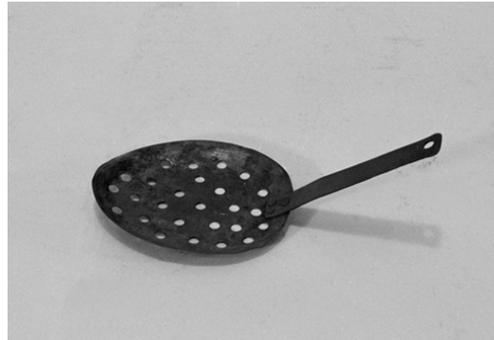
銅製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長22.5,長径13.3,短径11.1,(柄)幅1.8

重量(g) 71

2-O-02-01

1点



102558 (1522)

大道具箱

東浅井郡浅井町鍛冶屋

木製。鍛冶用の大道具を入れる。

法量(cm) 縦79.2,横28.1,高28.4

重量(g) 5800

2-O-02-01

1点



102559 (1519)

道具箱

東浅井郡浅井町鍛冶屋

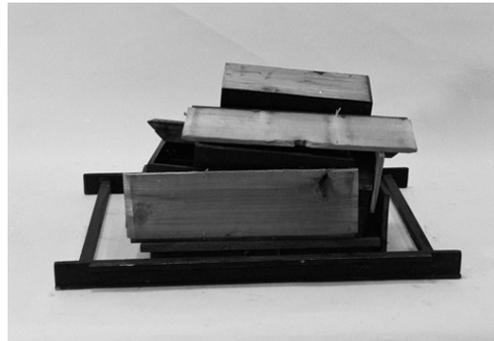
木製。鍛冶用の小道具や小物を入れる。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 縦23.2,横35.3,高26.3

重量(g) 3400

2-O-02-01

1点



102560

(不詳)〈箱〉

東浅井郡浅井町鍛冶屋

木製。スタンプ「SHED ○ 川 ○」。

法量(cm) 縦30.2,横21.9,高13.7

重量(g) 665

2-O-02-01

1点



102561 (1554)

釘箱

東浅井郡浅井町鍛冶屋

木製。明治時代～昭和まで使用。刻印「□□年之求」「釘箱」など。

法量(cm) 縦16.9,横13.4,高17.3

重量(g) 399

2-O-02-01

1点



102562 (1523)

石

東浅井郡浅井町鍛冶屋

石。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 縦3.0,横2.5,厚2.0～縦5.5,横5.5,厚2.0

重量(g) 計354

2-O-02-01

10点



102563 (1521)

金クズ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) -

重量(g) 280

2-O-02-01

1点



102564 (1543)

平ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

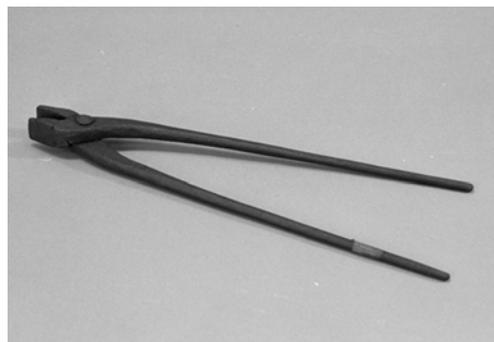
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長41.8,最大開24.8,(挟)長3.6,幅2.4

重量(g) 779

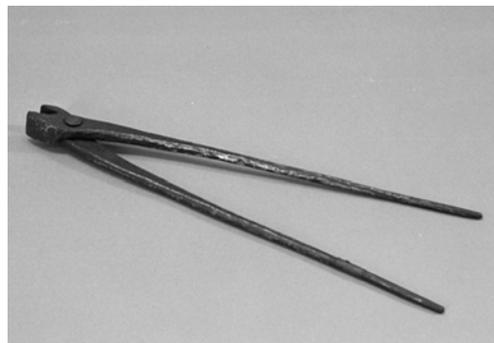
2-O-02-01

1点



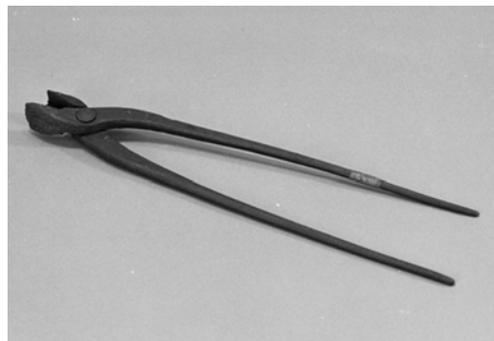
102565 (1543)
平ヒバシ (火箸)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長43.4,最大開20.3,(挟)長2.5,幅2.4
重量(g) 721

2-O-02-01
1点



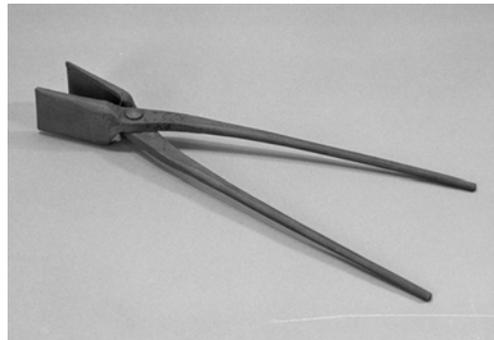
102566 (1543)
平ヒバシ (火箸)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長41.7,最大開36.1,(挟)長3.7,幅2.5
重量(g) 694

2-O-02-01
1点



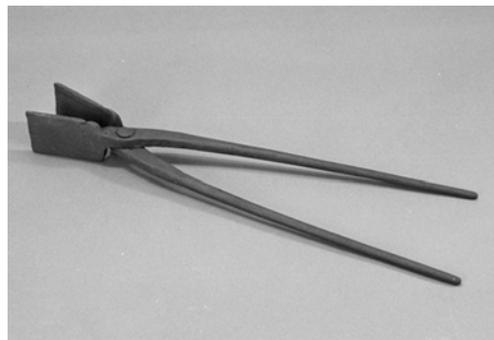
102567 (1544)
平ヒバシ (火箸)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長47.2,最大開40.2,(挟)長8.5,幅5.5
重量(g) 1300

2-O-02-01
1点



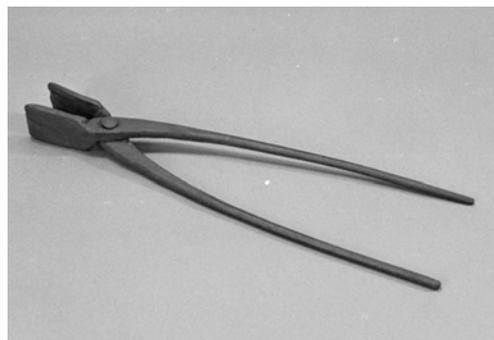
102568 (1544)
平ヒバシ (火箸)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長46.0,最大開30.2,(挟)長8.2,幅4.8
重量(g) 921

2-O-02-01
1点



102569 (1544)
平ヒバシ (火箸)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長41.0,最大開35.1,(挟)長6.2,幅3.8
重量(g) 622

2-O-02-01
1点



102570 (1548)

長ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

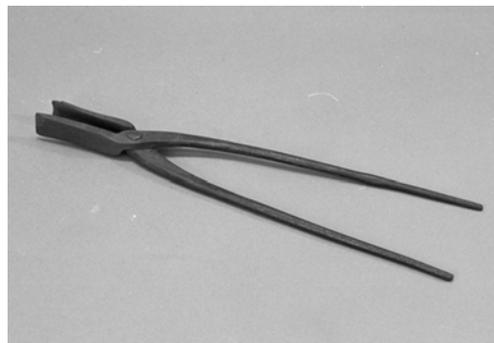
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長41.2,最大開16.1,(挟)長8.8,幅2.2

重量(g) 510

2-O-02-01

1点



102571 (1548)

長ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

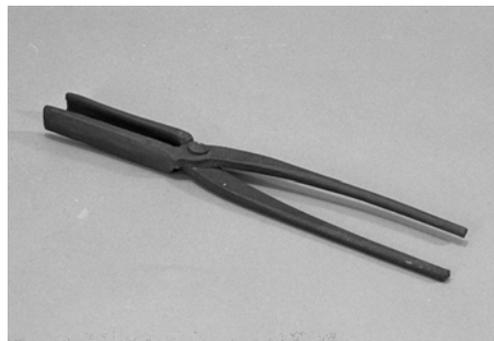
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長35.9,最大開6.3,(挟)長12.0,幅2.2

重量(g) 629

2-O-02-01

1点



102572 (1546)

太バサミ (鉗)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

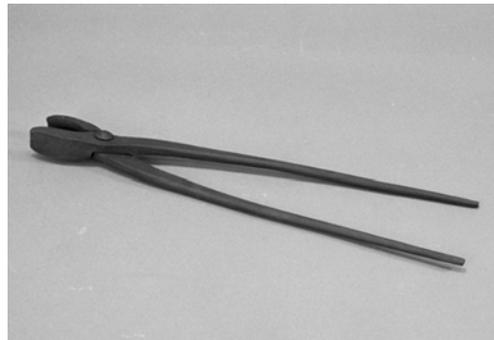
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長46.3,最大開38.0,(挟)長5.2,幅2.5

重量(g) 974

2-O-02-01

1点



102573 (1546)

太バサミ (鉗)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

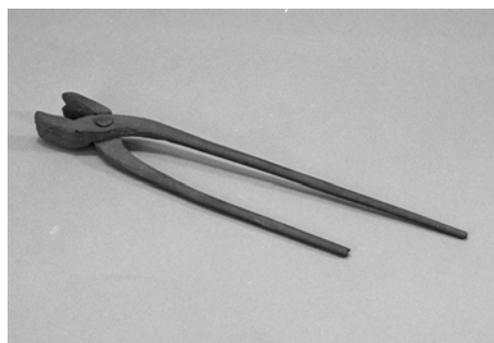
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長43.2,最大開20.0,(挟)長5.0,幅2.8

重量(g) 874

2-O-02-01

1点



102574 (1546)

太バサミ (鉗)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

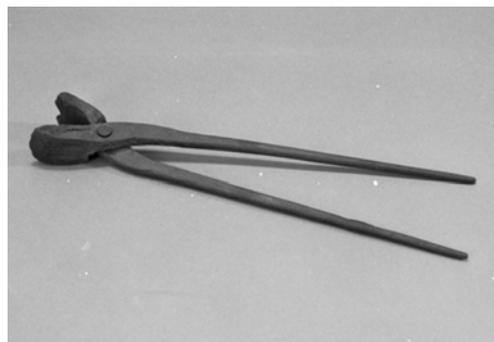
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長42.9,最大開47.1,(挟)長5.8,幅4.3

重量(g) 1064

2-O-02-01

1点



102575 (1547)

ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

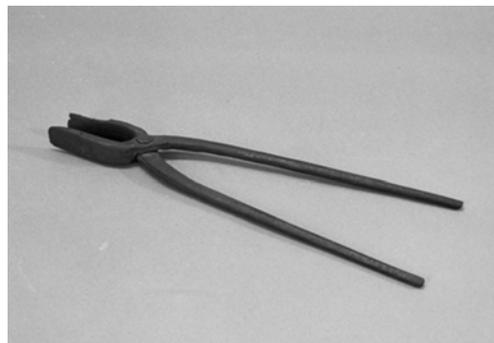
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長41.3,最大開23.8,(挟)長9.1,幅2.6

重量(g) 684

2-O-02-01

1点



102576 (1547)

ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

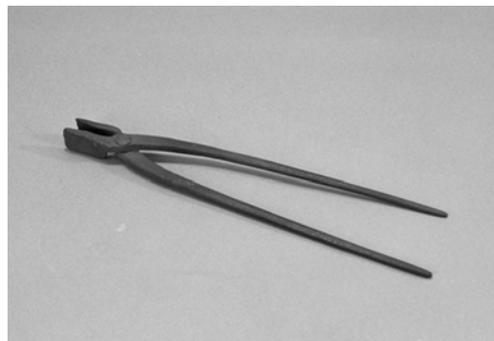
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長38.9,最大開29.0,(挟)長5.1,幅2.4

重量(g) 482

2-O-02-01

1点



102577 (1547)

ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

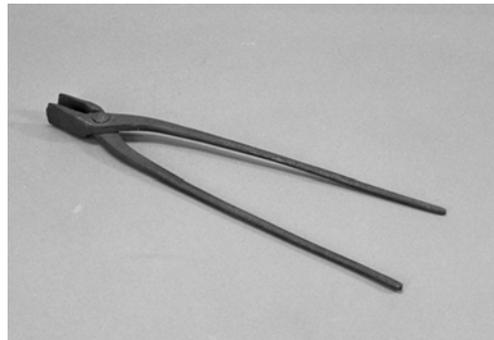
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長38.6,最大開34.8,(挟)長4.6,幅2.4

重量(g) 446

2-O-02-01

1点



102578 (1547)

ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

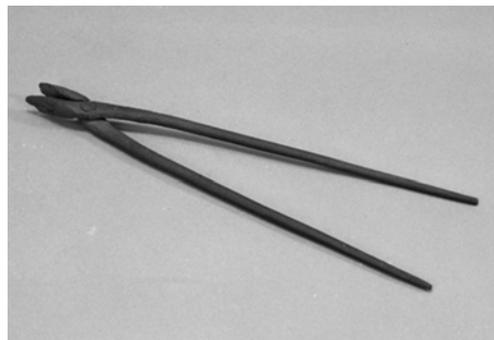
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長44.2,最大開54.1,(挟)長5.7,幅1.8

重量(g) 576

2-O-02-01

1点



102579 (1547)

ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

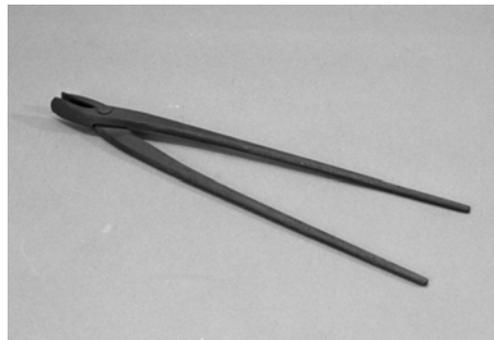
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長42.5,最大開40.0,(挟)長4.7,幅2.0

重量(g) 630

2-O-02-01

1点



102580 (1547)

ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

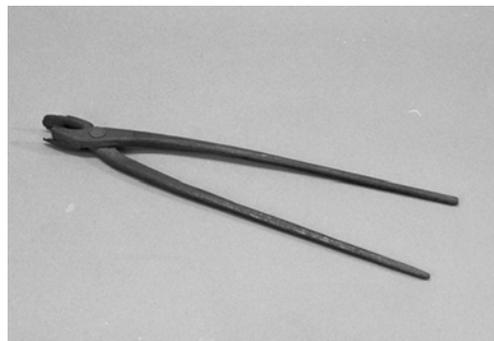
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長37.6,最大開33.4,(挟)長4.3,幅1.5

重量(g) 436

2-O-02-01

1点



102581 (1547)

ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

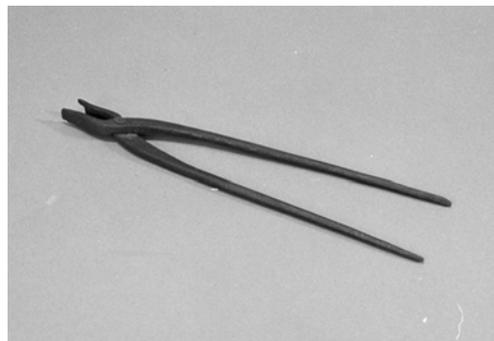
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長32.4,最大開26.1,(挟)長4.5,幅1.2

重量(g) 247

2-O-02-01

1点



102582 (1542)

丸ハサミ (鋏)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

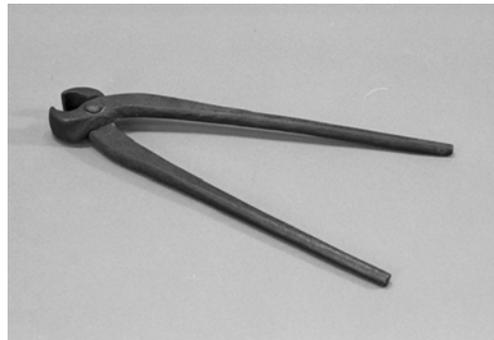
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印あり。

法量(cm) 長34.6,最大開21.7,(挟)長2.5,幅2.3

重量(g) 957

2-O-02-01

1点



102583 (1542)

丸ハサミ (鋏)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

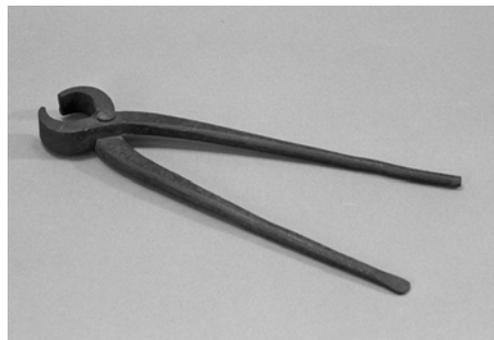
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印あり。

法量(cm) 長33.4,最大開16.5,(挟)長4.3,幅2.2

重量(g) 760

2-O-02-01

1点



102584 (1542)

丸ハサミ (鋏)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

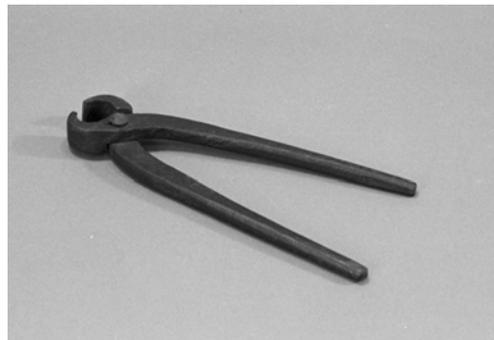
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印あり。

法量(cm) 長26.4,最大開17.6,(挟)長3.1,幅2.2

重量(g) 686

2-O-02-01

1点



102585 (1545)

丸ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

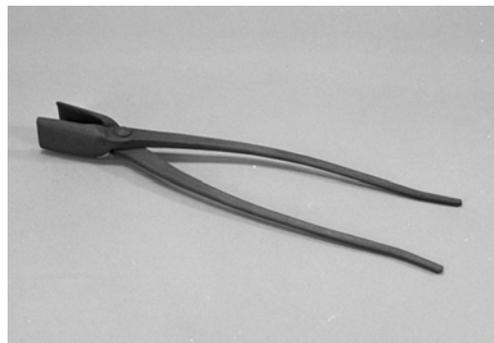
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長45.7,最大開28.6,(挟)長6.7,幅3.9

重量(g) 927

2-O-02-01

1点



102586 (1545)

丸ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

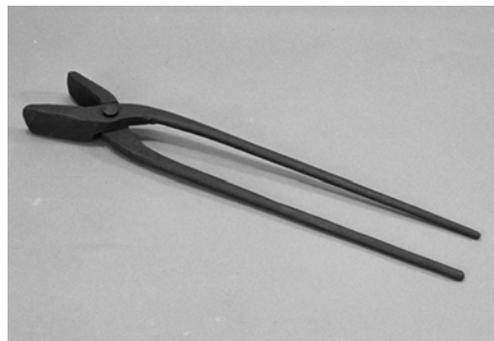
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長46.8,最大開24.2,(挟)長6.6,幅3.1

重量(g) 1150

2-O-02-01

1点



102587 (1545)

丸ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

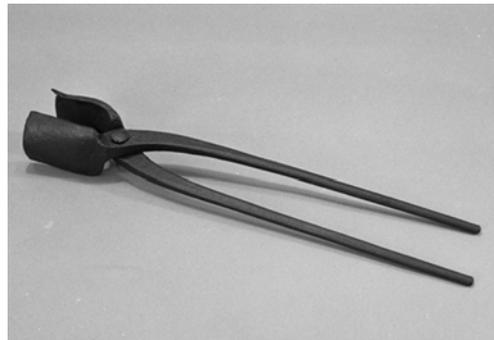
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長47.1,最大開38.4,(挟)長7.5,幅6.2

重量(g) 1250

2-O-02-01

1点



102588 (1545)

丸ヒバシ (火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長48.0,最大開34.5,(挟)長7.0,幅4.2

重量(g) 1150

2-O-02-01

1点



102589 (1549)

マガリヒバシ (曲り火箸)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

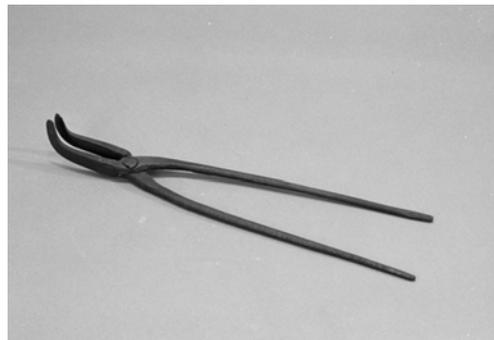
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長43.5,最大開21.2,(挟)長9.6,幅1.6

重量(g) 516

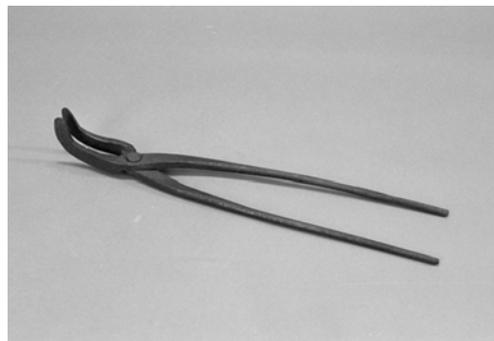
2-O-02-01

1点



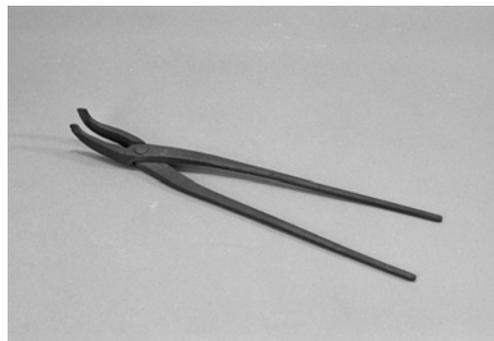
102590 (1549)
マガリヒバシ (曲り火箸)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長42.9,最大開29.4,(挟)長7.3,幅1.2
重量(g) 559

2-O-02-01
1点



102591 (1549)
マガリヒバシ (曲り火箸)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長41.8,最大開31.8,(挟)長8.2,幅1.5
重量(g) 571

2-O-02-01
1点



102592 (1550)
ツチ (槌)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。刻印「上」。
法量(cm) 長86.4,(鍔部)長24.3,幅4.2
重量(g) 3700

2-O-02-01
1点



102593 (1550)
ツチ (槌)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長15.8,幅4.0
重量(g) 1450

2-O-02-01
1点



102594 (1550)
ツチ (槌)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長33.7,(鍔部)長14.2,幅2.6
重量(g) 959

2-O-02-01
1点



102595 (1550)

ツチ (槌)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長48.6,(鍔部)長10.4,幅3.0

重量(g) 1150

2-O-02-01

1点



102596 (1550)

ツチ (槌)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長42.0,(鍔部)長9.7,幅2.8

重量(g) 684

2-O-02-01

1点



102597 (1550)

ツチ (槌)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長46.6,(鍔部)長11.2,幅3.5

重量(g) 957

2-O-02-01

1点



102598 (1550)

ツチ (槌)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長15.4,幅4.6

重量(g) 1500

2-O-02-01

1点



102599 (1550)

ツチ (槌)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長14.5,幅3.8

重量(g) 930

2-O-02-01

1点



102600 (1550)

ツチ (槌)

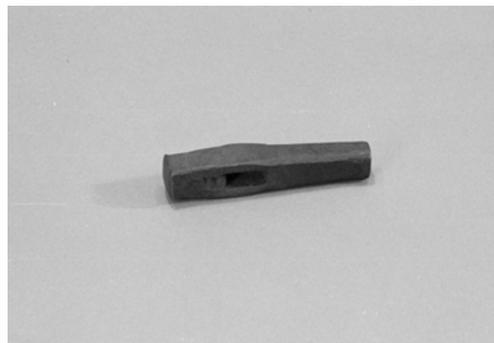
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長14.3,幅2.8

重量(g) 534

2-O-02-01

1点



102601 (1551)

ツチ (槌)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。刻印あり。

法量(cm) 長46.6,(鍔部)長17.2,幅3.0

重量(g) 1200

2-O-02-01

1点



102602 (1551)

ツチ (槌)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長45.3,(鍔部)長14.0,幅4.2

重量(g) 941

2-O-02-01

1点



102603 (1551)

ツチ (槌)

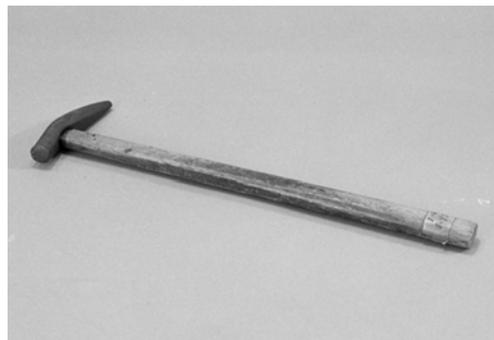
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長42.8,(鍔部)長12.6,幅2.5

重量(g) 390

2-O-02-01

1点



102604 (1551)

ツチ (槌)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長42.2,(鍔部)長10.6,幅2.4

重量(g) 347

2-O-02-01

1点



102605 (1532)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長50.0,(鍔部)長13.2,幅2.0

重量(g) 990

2-O-02-01

1点



102606 (1532)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長35.9,(鍔部)長17.8,幅3.9

重量(g) 1250

2-O-02-01

1点



102607 (1532)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長31.9,(鍔部)長12.8,幅2.3

重量(g) 677

2-O-02-01

1点



102608 (1532)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長23.9,(鍔部)長18.7,幅2.7

重量(g) 1116

2-O-02-01

1点



102609 (1532)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

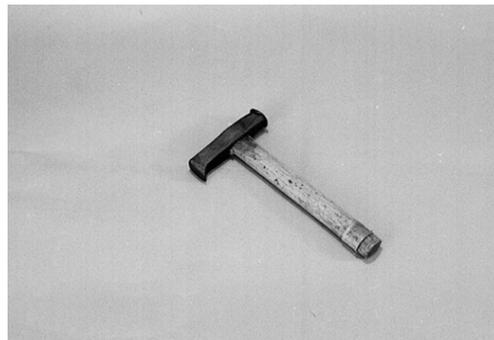
鉄製の鍔部に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長24.9,(鍔部)長11.6,幅3.1

重量(g) 495

2-O-02-01

1点



102610 (1532)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長24.3,幅4.8

重量(g) 861

2-O-02-01

1点



102611 (1531)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長27.3,幅3.1,厚1.9,(柄)径1.6

重量(g) 632

2-O-02-01

1点



102612 (1531)

ヨウヒラキ

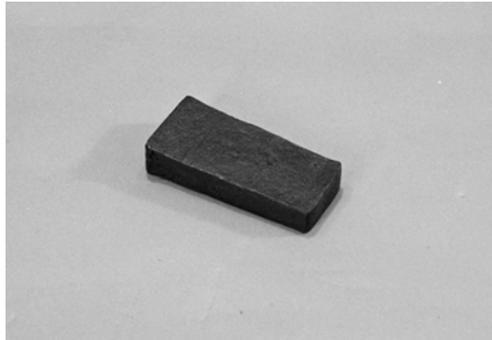
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長11.0,幅5.2,厚2.2

重量(g) 806

2-O-02-01

1点



102613 (1531)

ヨウヒラキ

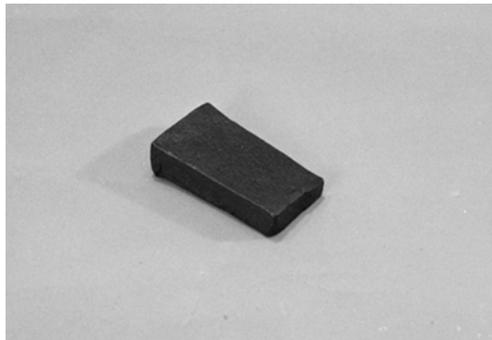
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長9.2,幅5.1,厚2.1

重量(g) 524

2-O-02-01

1点



102614 (1531)

ヨウヒラキ

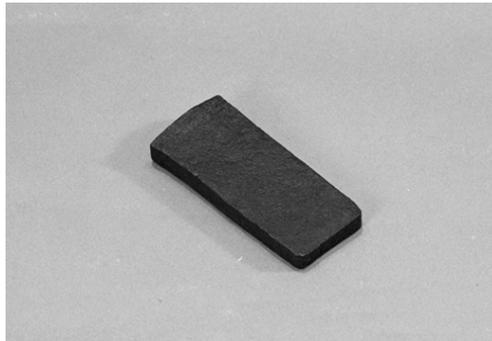
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長11.2,幅4.9,厚1.6

重量(g) 506

2-O-02-01

1点



102615 (1531)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

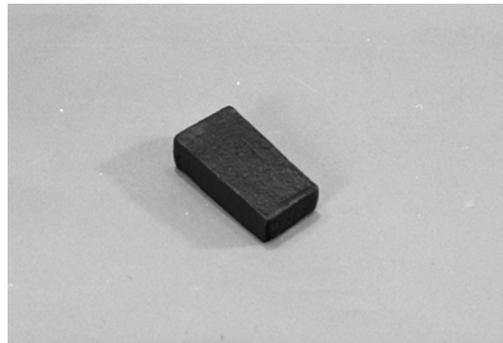
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長7.5,幅3.9,厚2.1

重量(g) 447

2-O-02-01

1点



102616 (1531)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

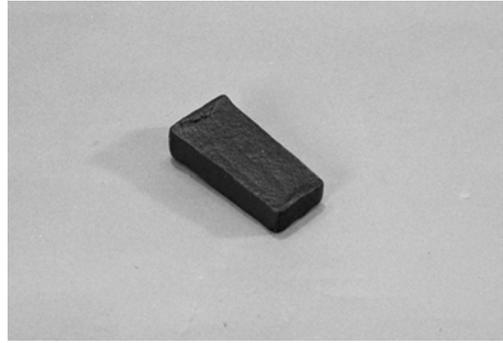
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長8.3,幅4.0,厚2.0

重量(g) 456

2-O-02-01

1点



102617 (1531)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

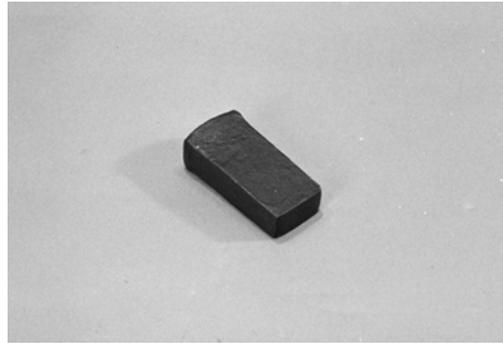
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長7.3,幅3.5,厚1.8

重量(g) 345

2-O-02-01

1点



102618 (1531)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

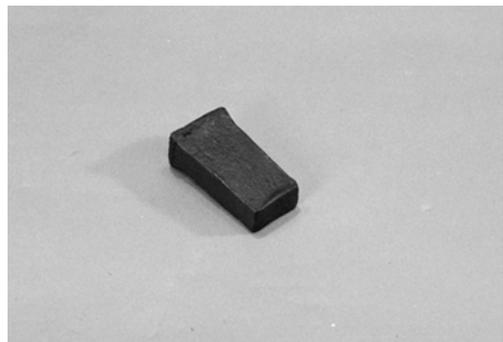
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長7.3,幅3.7,厚1.9

重量(g) 376

2-O-02-01

1点



102619 (1531)

ヨウヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

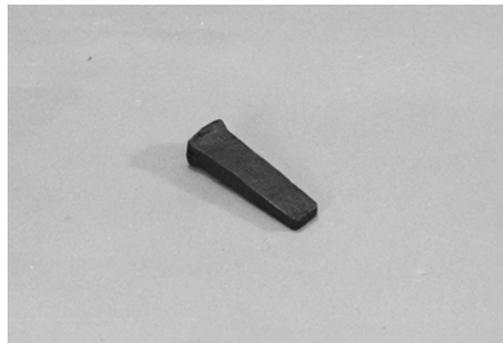
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長8.8,幅2.5,厚1.3

重量(g) 141

2-O-02-01

1点



102620 (1520)

カネタメシ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

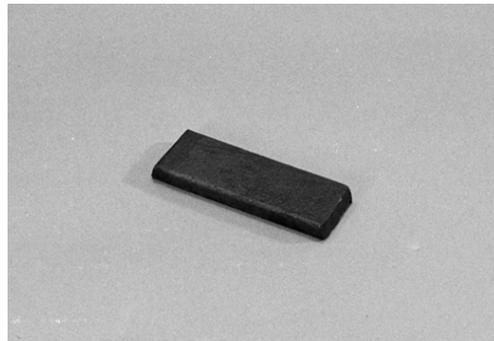
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長9.0,幅3.0,厚0.9

重量(g) 201

2-O-02-01

1点



102621 (1520)

カネタメシ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

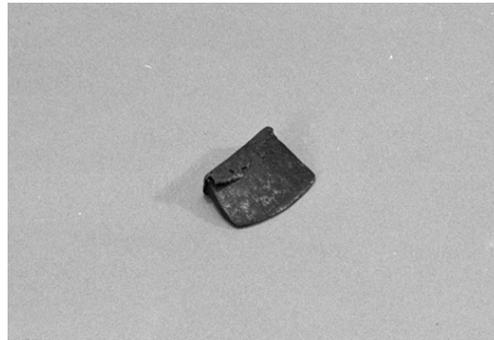
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長2.6,幅4.2,厚0.7

重量(g) 60

2-O-02-01

1点



102622 (1520)

カネタメシ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

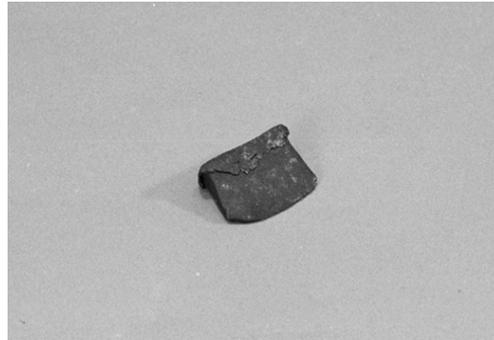
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長2.9,幅3.7,厚1.0

重量(g) 57

2-O-02-01

1点



102623 (1520)

カネタメシ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

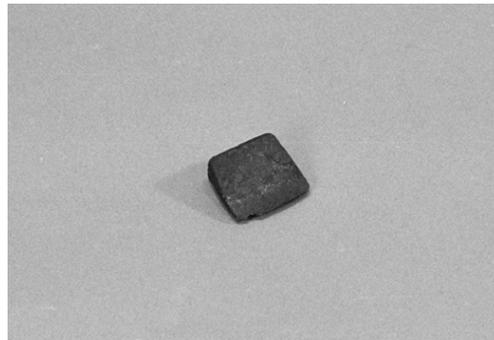
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長2.5,幅3.0,厚1.1

重量(g) 38

2-O-02-01

1点



102624 (1520)

カネタメシ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

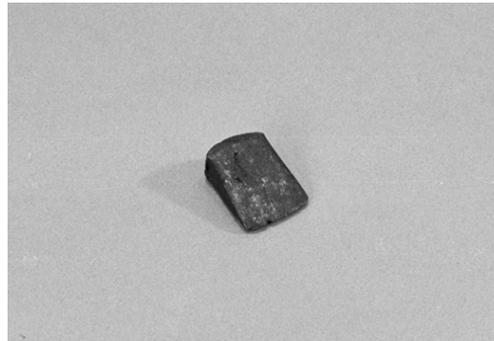
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長3.1,幅2.4,厚1.0

重量(g) 37

2-O-02-01

1点



102625 (1520)

カネタメシ

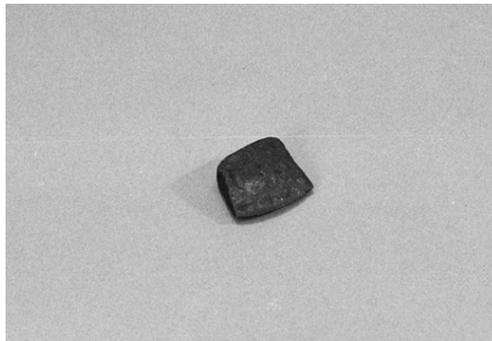
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長2.1,幅2.8,厚0.6

重量(g) 22

2-O-02-01

1点



102626 (1533)

金トコ (床)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長40.3,幅5.2,厚1.9

重量(g) 1900

2-O-02-01

1点



102627 (1534)

金トコ (床)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長39.4,幅6.4,厚6.0

重量(g) 7500

2-O-02-01

1点



102628 (1535)

金トコ (床)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長38.9,径3.3

重量(g) 1400

2-O-02-01

1点



102629 (1535)

金トコ (床)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長33.5,径3.3

重量(g) 1200

2-O-02-01

1点



102630 (1535)
金トコ (床)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長30.2,径3.6
重量(g) 1800

2-O-02-01
1点



102631 (1524)
細工ナタ (鉋)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の刃先に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長30.3,(刃)長11.6,幅3.6,(柄)径3.1
重量(g) 262

2-O-02-01
1点



102632 (1524)
細工ナタ (鉋)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の刃先に木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長32.5,(刃)長14.6,幅4.2,(柄)径2.5
重量(g) 264

2-O-02-01
1点



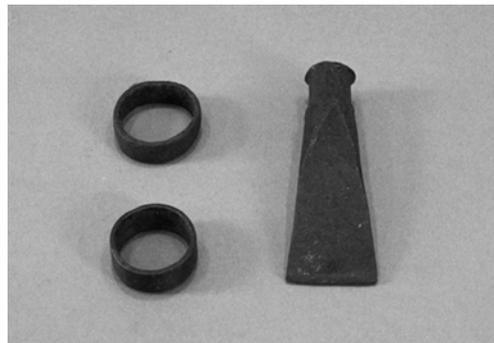
102633 (1526)
タガネ (鑿)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。鉄を裁断、細工する時に使用。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長11.3,幅3.2,厚2.1,(金輪大)長径4.3,短径4.2,幅1.3,(金輪小)
長径3.9,短径3.0,幅1.1
重量(g) 313,(金輪大)34,(金輪小)20

2-O-02-01
1点



102634 (1526)
タガネ (鑿)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。鉄を裁断、細工する時に使用。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長8.6,幅2.9,厚1.0,(金輪大)径3.3,幅1.0,(金輪小)径3.0,幅1.1
重量(g) 145,(金輪大)16,(金輪小)14

2-O-02-01
1点



102635 (1526) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。鉄を裁断、細工する時に使用。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長8.5,幅2.6,厚2.0,(金輪大)径3.5,幅0.8,(金輪小)径3.3,幅1.1
重量(g) 191,(金輪大)16,(金輪小)14



102636 (1526) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。鉄を裁断、細工する時に使用。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) (左)径3.4,幅1.0,(右)径3.6,幅0.9
重量(g) (左)24,(右)17



102637 (1528) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長13.5,径2.8
重量(g) 386



102638 (1528) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印あり。
法量(cm) 長13.2,幅2.9,厚1.2
重量(g) 295



102639 (1528) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長16.7,幅2.2,厚1.0
重量(g) 214



102640 (1528)

タガネ (鑿)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印あり。

法量(cm) 長14.7,幅4.9,厚2.5

重量(g) 898

2-O-02-01

1点



102641 (1529)

タガネ (鑿)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長18.9,幅1.1,厚1.1

重量(g) 195

2-O-02-01

1点



102642 (1529)

タガネ (鑿)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長20.6,幅5.2,厚1.3

重量(g) 126

2-O-02-01

1点



102643 (1527)

タガネ (鑿)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長20.6,幅3.1,厚0.6

重量(g) 195

2-O-02-01

1点



102644 (1527)

タガネ (鑿)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長8.2,幅2.4,厚0.5

重量(g) 37

2-O-02-01

1点



102645 (1527)

タガネ (鑿)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長16.9,幅2.6,厚1.3

重量(g) 414

2-O-02-01

1点



102646 (1552)

細工金具

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長12.9,幅1.8,厚1.5

重量(g) 130

2-O-02-01

1点



102647 (1536)

ヒラキ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。木製の柄を付ける。熱した鉄を割る道具。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長63.4,(刃)長28.6,幅4.6,(柄)長径4.5,短径2.4

重量(g) 950

2-O-02-01

1点



102648 (1555)

クギヌキ (釘抜き)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長28.7,幅3.4,厚1.6

重量(g) 686

2-O-02-01

1点



102649 (1525)

ヤリ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長79.0,(刃)縦1.5,横1.1,(柄)長径3.0,短径2.3

重量(g) 498

2-O-02-01

1点



102650 (1525)

ヤリ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長79.6,(刃)縦0.9,横0.9,(柄)径2.6

重量(g) 346

2-O-02-01

1点



102651 (1525)

ヤリ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。焼印あり。

法量(cm) 長52.4,(刃)一辺1.4,(柄)径2.5

重量(g) 404

2-O-02-01

1点



102652 (1541)

ヤスリ (鑢)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長58.2,幅1.7,厚1.7,(柄)径2.9

重量(g) 913

2-O-02-01

1点



102653 (1541)

ヤスリ (鑢)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。刻印「ジュン七」。

法量(cm) 長48.7,幅1.4,厚1.4,(柄)径2.8

重量(g) 499

2-O-02-01

1点



102654 (1541)

ヤスリ (鑢)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印「ジュン七」。

法量(cm) 長44.8,幅2.0,厚2.0

重量(g) 376

2-O-02-01

1点



102655 (1541)
ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長45.2,幅1.3,厚1.4
重量(g) 374

2-O-02-01
1点



102656 (1541)
ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印「カジヤ」「ジュン七」「ジュン」。
法量(cm) 長45.3,幅1.3,厚1.3
重量(g) 371

2-O-02-01
1点



102657 (1541)
ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印「ジュン七」「シー」。
法量(cm) 長44.1,幅1.3,厚1.3
重量(g) 374

2-O-02-01
1点



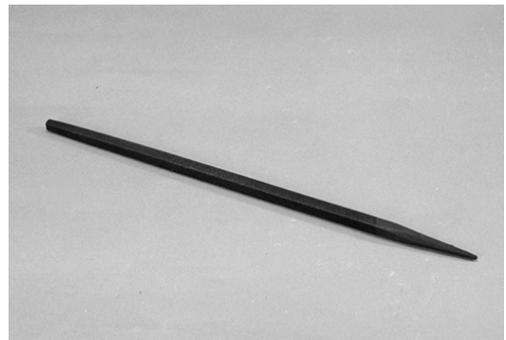
102658 (1541)
ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印「ジュン七」。
法量(cm) 長44.3,幅1.2,厚1.2
重量(g) 376

2-O-02-01
1点



102659 (1541)
ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印「ジュン七」「ジュン」。
法量(cm) 長44.2,幅1.2,厚1.2
重量(g) 372

2-O-02-01
1点



102660 (1541)

ヤスリ (鑢)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

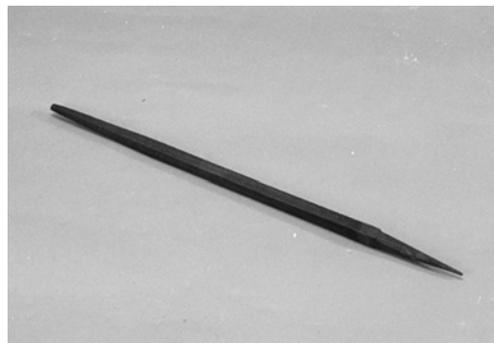
鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長43.2,幅1.2,厚1.2

重量(g) 351

2-O-02-01

1点



102661 (1541)

ヤスリ (鑢)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長42.9,幅1.3,厚1.3

重量(g) 370

2-O-02-01

1点



102662 (1541)

ヤスリ (鑢)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印「カシヤ」。

法量(cm) 長42.1,幅1.4,厚1.4

重量(g) 431

2-O-02-01

1点



102663 (1541)

ヤスリ (鑢)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

鉄製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長42.4,幅1.2,厚1.2

重量(g) 344

2-O-02-01

1点



102664 (1540)

平ヤスリ (鑢)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

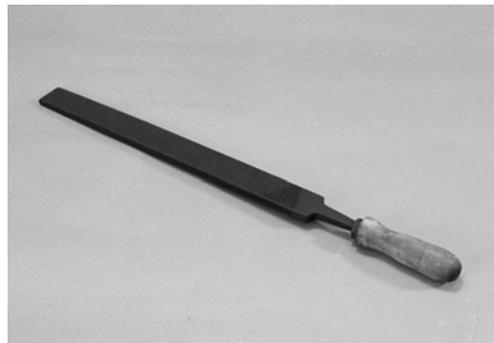
鉄製。木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長50.4,幅3.4,厚1.0,(柄)径2.8

重量(g) 896

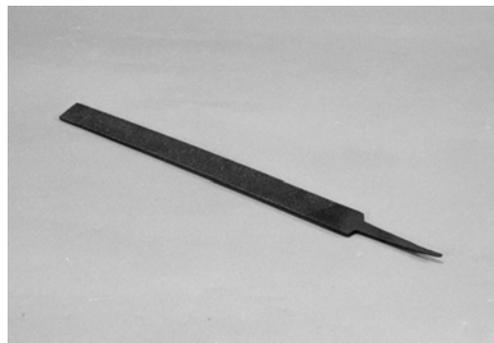
2-O-02-01

1点



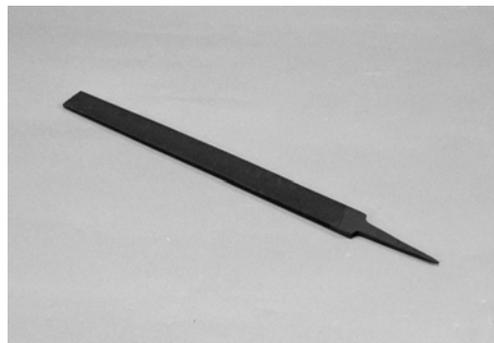
102665 (1540)
平ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印あり。
法量(cm) 長44.3,幅3.3,厚0.6
重量(g) 452

2-O-02-01
1点



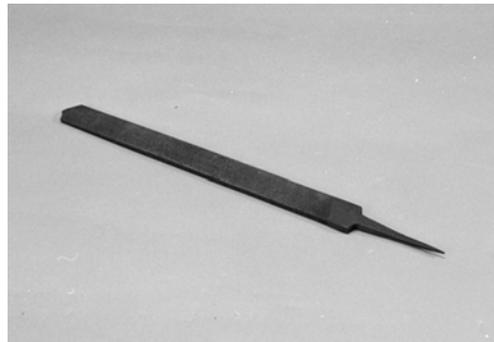
102666 (1540)
平ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長43.8,幅3.2,厚0.5
重量(g) 495

2-O-02-01
1点



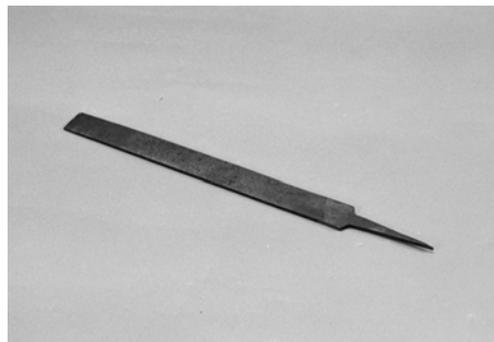
102667 (1540)
平ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長42.7,幅3.1,厚0.7
重量(g) 501

2-O-02-01
1点



102668 (1540)
平ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印「ジュン七」。
法量(cm) 長38.8,幅3.0,厚0.4
重量(g) 301

2-O-02-01
1点



102669 (1541)
ヤスリ (鑢)
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長47.4,径1.8
重量(g) 817

2-O-02-01
1点



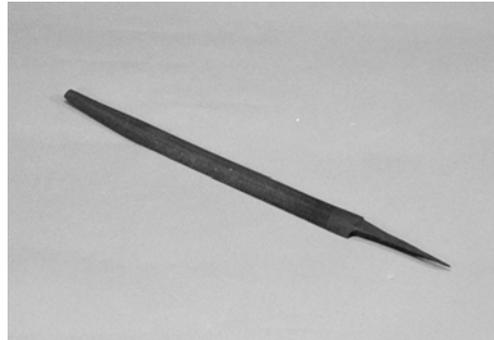
102670 (1539) 2-O-02-01
片丸ヤスリ (鑿) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。刻印「TRADE □□
□□」。
法量(cm) 長53.3,幅3.6,厚1.1,(柄)径2.9
重量(g) 696



102671 (1539) 2-O-02-01
片丸ヤスリ (鑿) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印「BES□ CAST STEEL SA□OFFILE」。
法量(cm) 長40.9,幅3.1,厚0.8
重量(g) 464



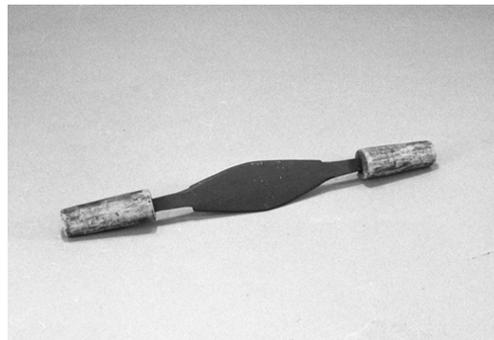
102672 (1539) 2-O-02-01
片丸ヤスリ (鑿) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。明治時代～昭和まで使用。刻印「CAST STEEL」「順」。
法量(cm) 長40.8,幅2.9,厚0.8
重量(g) 334



102673 (1537) 2-O-02-01
ノミ (鑿) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。木製の柄を付ける。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長19.1,幅2.0,(柄)径2.7
重量(g) 101



102674 2-O-02-01
両刃 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。両端に木製の柄を付ける。
法量(cm) 長50.6,刃渡18.1,最大幅6.4,厚0.4,(柄)長11.2,径3.3
重量(g) 490



102675

カタバ (片刃)

東浅井郡浅井町鍛冶屋

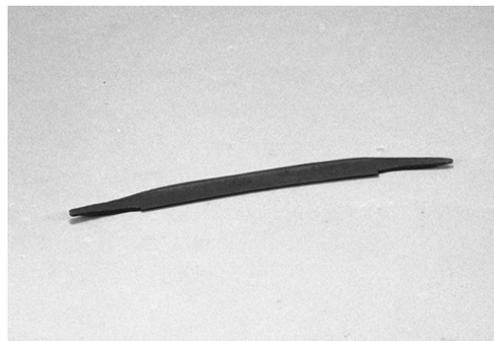
鉄製。刻印あり。

法量(cm) 長39.5,幅3.2,厚0.7,刃渡24.6

重量(g) 296

2-O-02-01

1点



102676

ラオ通し

東浅井郡浅井町鍛冶屋

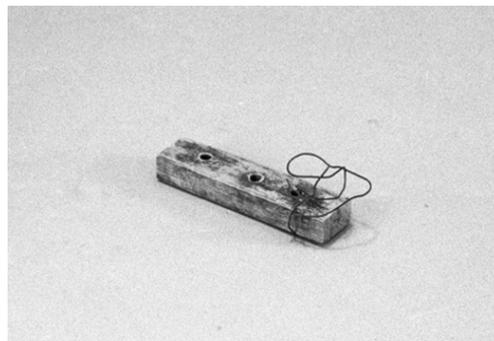
木製。煙管のラオをすげる道具。

法量(cm) 長14.2,幅3.3,厚2.2

重量(g) 90

2-O-02-01

1点



102677

ラオ通し

東浅井郡浅井町鍛冶屋

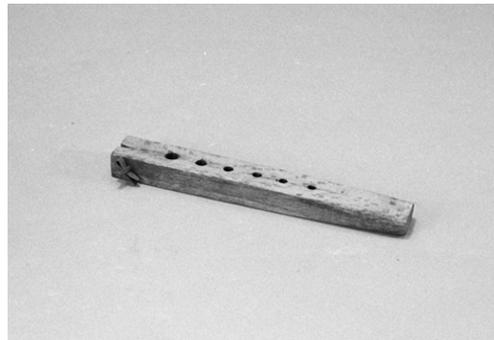
木製。煙管のラオをすげる道具。

法量(cm) 長31.1,幅4.2,厚2.6

重量(g) 293

2-O-02-01

1点



102678 (1538)

板ガタ

東浅井郡浅井町鍛冶屋

木製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長23.2,幅9.7,厚1.3

重量(g) 88

2-O-02-01

1点



102679

(不詳) <差金>

東浅井郡浅井町鍛冶屋

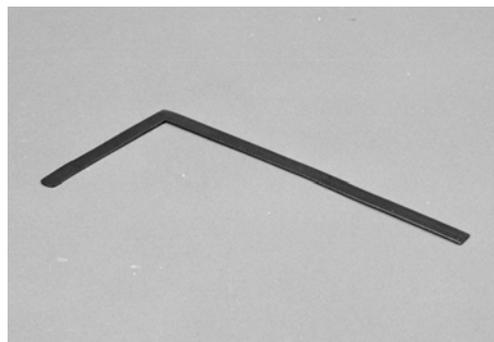
鉄製。刻印「□ 二冊 □ 義 官」。

法量(cm) 長24.3,幅12.2,厚1.5

重量(g) 60

2-O-02-01

1点



102680 (1553)

サジ

東浅井郡浅井町鍛冶屋
竹製。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長8.0,幅1.5,厚0.2

重量(g) 1

2-O-02-01

1点



102681 (1046)

エンバ (金床)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。金床。明治時代～昭和36年まで使用。

法量(cm) 長42.4,幅13.2,厚3.0

重量(g) 2000

2-O-02-01

1点



102682 (1034)

ケズリ (鍬)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。鍛冶場の土けずりに使用。明治時代に製作、使用。

法量(cm) 縦5.2,横8.4,高9.5

重量(g) 559

2-O-02-01

1点



102683 (1051)

吊り皿

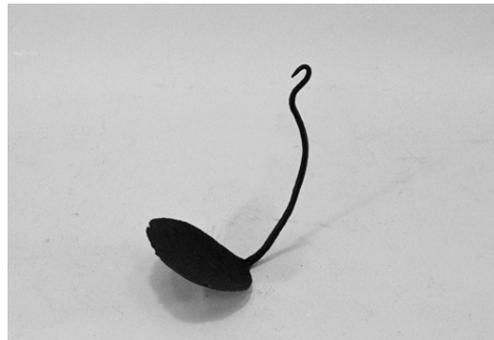
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。はかりの皿。鉄粉(砂鉄)などを計る際に使用。江戸時代に製作、使用。

法量(cm) 高20.0,(皿)径11.0,(柄)径0.6

重量(g) 130

2-O-02-01

1点



102684 (1043)

吊金具

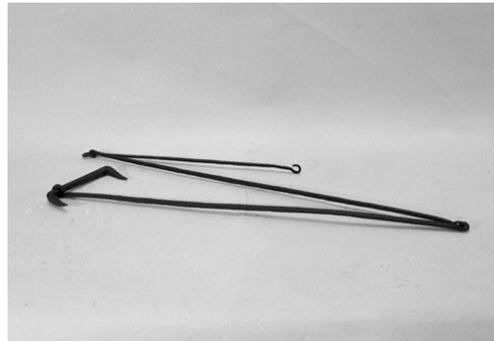
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。鍛冶場の天井から吊りさげて自在鉤を掛け、薬罐を掛ける。江戸時代～明治時代まで使用。

法量(cm) 長229.5,(錠)幅7.2,径0.7

重量(g) 1300

2-O-02-01

1点



102685 (1047) 2-O-02-01
掛け金 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
木に鉄棒を打ち付ける。物を吊り下げるための金具。江戸時代～明治時代まで使用。
法量(cm) 長41.6,幅4.0,厚2.4
重量(g) 300



102686 (1042) 2-O-02-01
ヒツバシ 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。ヒツバシのうち、オオヒツバシと呼ばれ、最も大きい。大きいものの製作に使う。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長47.7,最大開33.2,(挟)長8.0,幅3.3
重量(g) 851



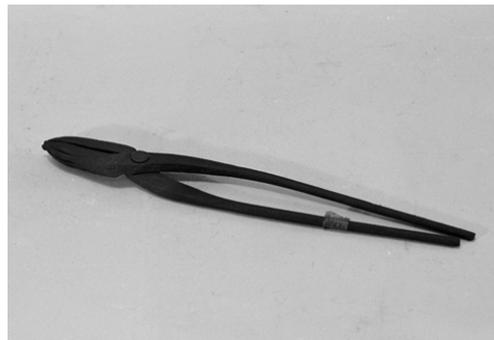
102687 (1042) 2-O-02-01
ヒツバシ 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。ヒツバシのうち、オオヒツバシと呼ばれ、最も大きい。大きいものの製作に使う。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長41.1,最大開26.3,(挟)長9.5,幅2.4
重量(g) 636



102688 (1042) 2-O-02-01
ヒツバシ 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。ヒツバシのうち、オオヒツバシと呼ばれ、最も大きい。大きいものの製作に使う。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長42.4,最大開29.8,(挟)長8.4,幅1.9
重量(g) 601



102689 (1039) 2-O-02-01
ヒツバサミ 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。製作品により適当なものを使用する。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長45.0,最大開34.8,(挟)長10.2,幅1.9
重量(g) 925



102690 (1039) 2-O-02-01
ヒツバサミ 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。製作品により適当なものを使用する。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長41.2,最大開36.7,(挟)長8.1,幅1.2
重量(g) 590



102691 (1035) 2-O-02-01
ムコウツチ (向う槌) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鎚部に櫛製の柄を付ける。鍛冶の向う鎚。明治時代～昭和まで使用。
焼印あり。
法量(cm) 長101.7,(鎚部)長22.0,径4.0,(柄)径3.0
重量(g) 3600



102692 (1038) 2-O-02-01
オオツチ (大槌) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鎚部に櫛製の柄を付ける。向う鎚のない時に使用する。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長29.8,(鎚部)長22.4,径3.7,(柄)長径3.9,短径3.3
重量(g) 2700



102693 (1037) 2-O-02-01
コツチ (小槌) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。製作するものに合わせ、異った槌を使用する。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長29.9,径4.2
重量(g) 2800



102694 (1037) 2-O-02-01
コツチ (小槌) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。製作するものに合わせ、異った槌を使用する。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長26.2,(鎚部)長5.7,径3.3,(柄)長径4.0,短径2.4
重量(g) 1300



102695 (1037) 2-O-02-01
コツチ (小槌) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。製作するものに合わせ、異った槌を使用する。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長23.2,径3.9
重量(g) 2400



102696 (1037) 2-O-02-01
コツチ (小槌) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。製作するものに合わせ、異った槌を使用する。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長15.2,径3.3
重量(g) 986



102697 (1037) 2-O-02-01
コツチ (小槌) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。製作するものに合わせ、異った槌を使用する。江戸時代末期に製作か。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長15.3,径2.6
重量(g) 840



102698 (1037) 2-O-02-01
コツチ (小槌) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。製作するものに合わせ、異った槌を使用する。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長38.4,(鎚部)長13.8,径3.3,(柄)長径2.8,短径1.8
重量(g) 1020



102699 (1041) 2-O-02-01
ヨウナラシ 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鎚部に木製の柄を付ける。製作品の細工に使用。溝を作る。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長34.1,(鎚部)長9.9,長径2.9,短径2.6,(柄)長径2.5,短径2.2
重量(g) 460



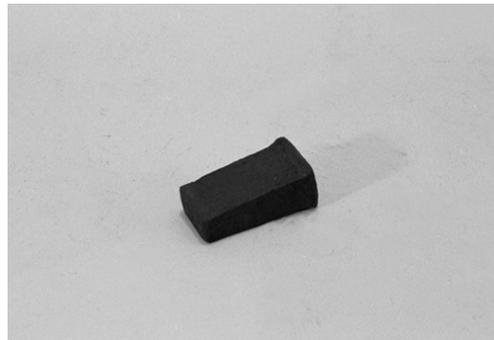
102700 (1040) 2-O-02-01
ヨウナラシ 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鋤部に木製の柄を付ける。細かい細工物に使用。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長22.8,(鋤部)長23.0,縦3.3,横2.0,(柄)長径3.4,短径1.9
重量(g) 691



102701 (1036) 2-O-02-01
タガネ 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製の鑿を割竹で挟み、鉄製の環で止める。鉄材の切断に使用。赤く熱した鉄材に鑿をあてがい、追う槌で打って切断する。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) (柄)長39.7,幅3.2,(鑿)長7.5,幅3.2
重量(g) 276



102702 (1053) 2-O-02-01
ヒツガネ (型金) 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。鋸のヒツを作るときの型金。明治時代～昭和まで使用。
法量(cm) 長8.7,幅5.3,厚3.4
重量(g) 760



102703 (1044) 2-O-02-01
三ツ鍬 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。昭和10年代に製作。
法量(cm) 長23.8,幅18.1,高5.4
重量(g) 1300



102704 (1045) 2-O-02-01
三ツ又 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。江戸時代～明治時代まで使用。
法量(cm) 長12.5,幅8.7,高11.8
重量(g) 139



102705

(不詳)〈金輪〉

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。

法量(cm) 径5.1,幅1.9
重量(g) 66

2-O-02-01

1点



102706 (1049)

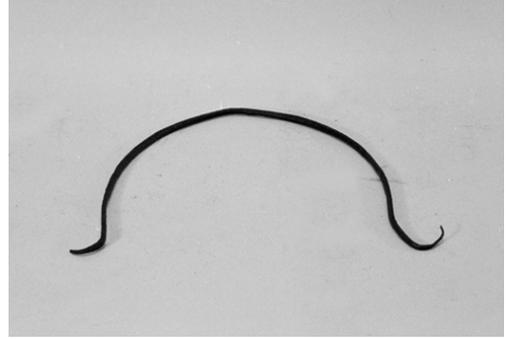
カナエ (金柄)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。鍋の釣り手。江戸時代～明治時代まで使用。

法量(cm) 幅34.3,高26.8,径0.6
重量(g) 156

2-O-02-01

1点



102707 (1048)

ツナギ (鎖)

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。戸などが開き切ってしまうようにかける。大型から小型まで多種あるが、これは大型のものである。江戸時代～明治時代まで使用。

法量(cm) 長32.9,(輪)長径6.8,短径3.5～長径9.7,短径3.9
重量(g) 120

2-O-02-01

1点



102708 (1052)

自在

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。重いものを吊り下げる。明治時代～昭和まで使用。

法量(cm) 長31.5,幅5.0,径0.7
重量(g) 209

2-O-02-01

1点



102709 (1050)

吊り輪

東浅井郡浅井町鍛冶屋
鉄製。用途は広いが、主に自在の繋ぎに使用。江戸時代～明治時代まで使用。

法量(cm) 長43.4,径15.9,厚1.5
重量(g) 644

2-O-02-01

1点



102710 (3240)

2-O-02-01

フイゴ (鞆)

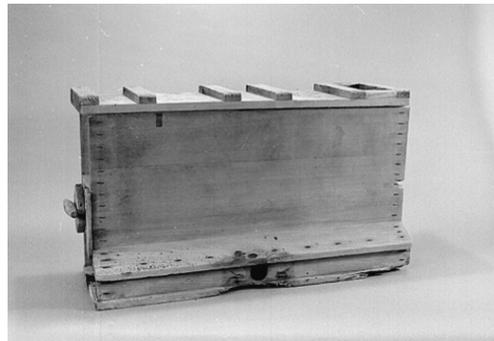
1 点

彦根市佐和町

購入品。木製。鍛造、火造り、焼入れなどの作業で使用。把手を足の指にはさんで動かして風を送り、炭火をおこし、火力を高める。「足で火を吹く」といった。送風管は塩化ビニールパイプを使用した。墨書「大極上々 三尺八寸 四寸高 壹寸廣」。

法量(cm) 長116.0,幅37.5,高66.5

重量(g) 17700



102711 (3241)

2-O-02-01

イス (椅子)

1 点

彦根市佐和町

自家製。木製。鞆を使用するときには坐る椅子。座布団を敷いて使用した。

法量(cm) 縦25.1,横32.5,高16.0

重量(g) 2500



102712 (3245)

2-O-02-01

ヒバシ (火箸)

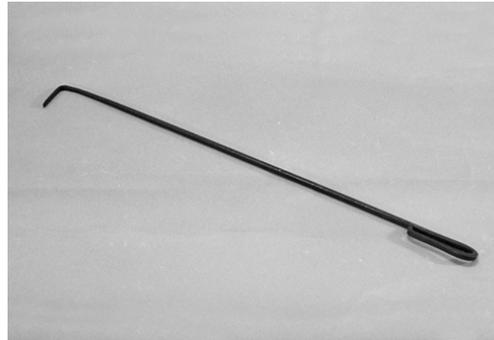
1 点

彦根市佐和町

自家製。鉄製。焼入れや火造りのときに炭火をかき混ぜるのに使用。

法量(cm) 長69.3,径0.8

重量(g) 450



102713 (3245)

2-O-02-01

ヒバシ (火箸)

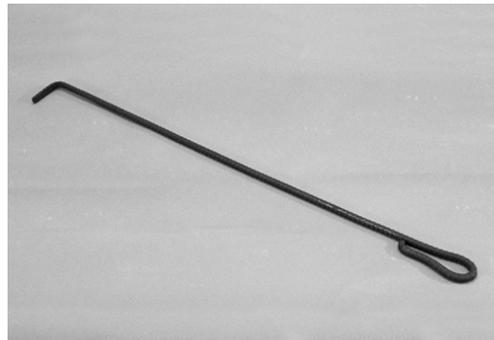
1 点

彦根市佐和町

自家製。鉄製。焼入れや火造りのときに炭火をかき混ぜるのに使用。

法量(cm) 長70.3,径1.0

重量(g) 550



102714 (3245)

2-O-02-01

ヒバシ (火箸)

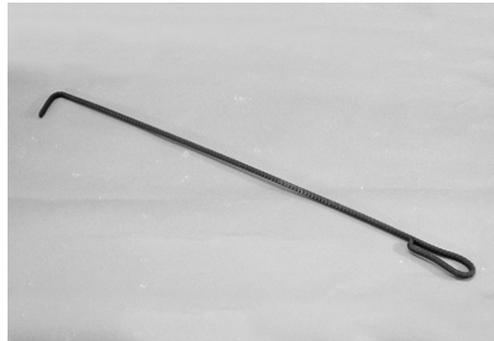
1 点

彦根市佐和町

自家製。鉄製。焼入れや火造りのときに炭火をかき混ぜるのに使用。

法量(cm) 長86.0,径1.0

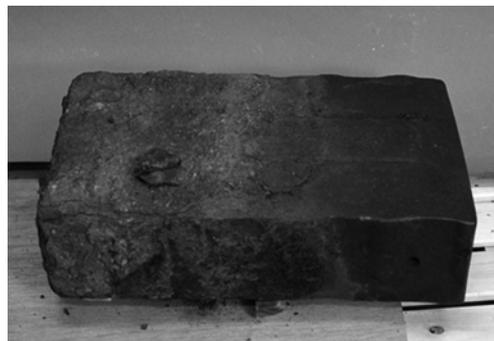
重量(g) 650



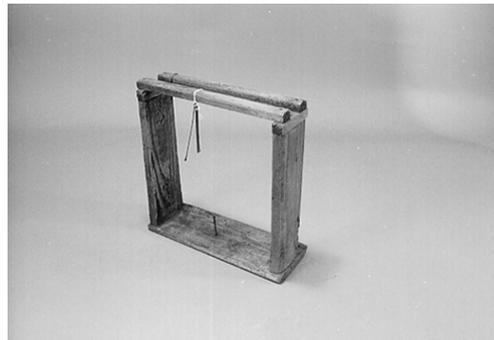
102715 (3246) 2-O-02-01
アブラツボ (油壺) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木蓋。種油を入れ、油中冷却に使用。戦前から使用。
法量(cm) 長107.0,幅24.0,高22.2
重量(g) 17900



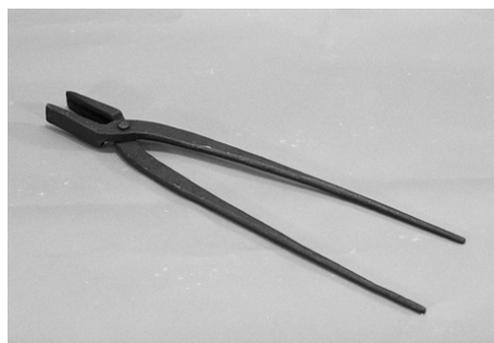
102716 (3242) 2-O-02-01
オモドコ (金床) 1点
彦根市佐和町
鉄製。鍛冶場に穴を掘り埋めた。播州から買ったものか。鍛造、火造り、焼入れなどに使用。
法量(cm) 縦11.2,横29.5,高47.5
重量(g) -



102717 2-O-02-01
(不詳)〈道具架〉 1点
彦根市佐和町
木製。槌などの道具を掛ける。
法量(cm) 縦37.8,横13.3,高35.9
重量(g) 1062



102718 (3243) 2-O-02-01
ツカミハシ 1点
彦根市佐和町
鉄製。兵庫県の業者から購入か。鍛冶場用具。鋸材を火中へ入れるとき、これではさむ。
法量(cm) 長54.3,最大開6.4,(挟)長8.5,幅2.6
重量(g) 1600



102719 (3243) 2-O-02-01
ツカミハシ 1点
彦根市佐和町
鉄製。兵庫県の業者から購入か。鍛冶場用具。鋸材を火中へ入れるとき、これではさむ。
法量(cm) 長43.0,最大開12.6,(挟)長7.5,幅1.7
重量(g) 1000



102720 (3243)

2-O-02-01

ツカミハシ

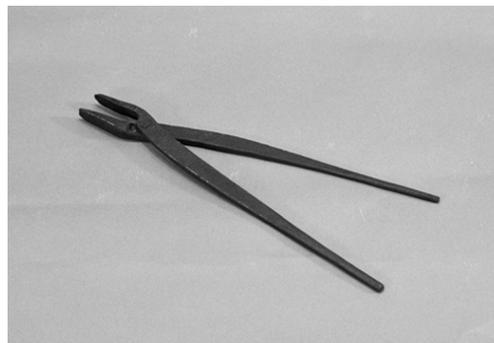
1点

彦根市佐和町

鉄製。兵庫県の業者から購入か。鍛冶場用具。鋸材を火中へ入れるとき、これではさむ。

法量(cm) 長40.1,最大開9.0,(挟)長6.5,幅1.5

重量(g) 700



102721 (3243)

2-O-02-01

ツカミハシ

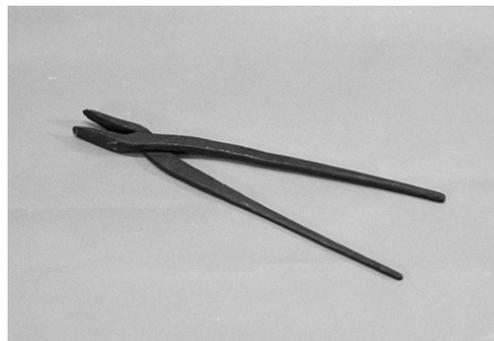
1点

彦根市佐和町

鉄製。兵庫県の業者から購入か。鍛冶場用具。鋸材を火中へ入れるとき、これではさむ。

法量(cm) 長39.2,最大開7.3,(挟)長6.0,幅1.7

重量(g) 700



102722 (3243)

2-O-02-01

ツカミハシ

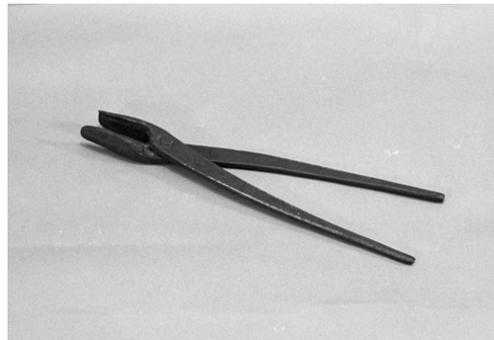
1点

彦根市佐和町

鉄製。兵庫県の業者から購入か。鍛冶場用具。鋸材を火中へ入れるとき、これではさむ。

法量(cm) 長36.1,最大開12.0,(挟)長6.5,幅2.0

重量(g) 700



102723 (3243)

2-O-02-01

ツカミハシ

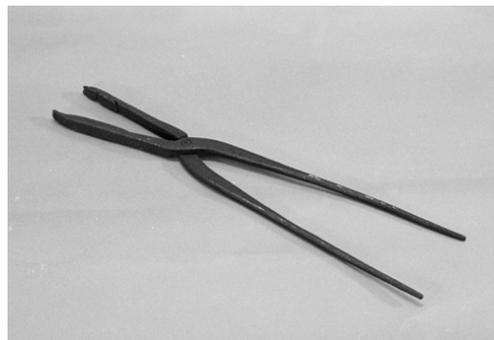
1点

彦根市佐和町

鉄製。兵庫県の業者から購入か。鍛冶場用具。鋸材を火中へ入れるとき、これではさむ。

法量(cm) 長52.5,最大開6.0,(挟)長16.5,幅1.6

重量(g) 1000



102724 (3244)

2-O-02-01

ツカミハシ

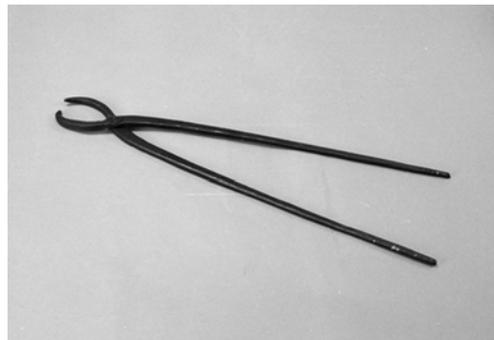
1点

彦根市佐和町

鉄製。鋸材をはさんで、火中へ入れたり、油中冷却する。

法量(cm) 長62.3,最大開10.2,(挟)長8.0,幅0.9

重量(g) 1000



102725 (3254) 2-O-02-01
ムコウツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。柄は木製。安来製鋼から買い入れた厚さ3mmの鋼板を切断する時に使用。鋸の幅に合わせて鑿を当て、ムコウツチで打つ。
法量(cm) 長102.5,(鎚部)長17.6,径5.1,(柄)径1.7
重量(g) 3400



102726 (3254) 2-O-02-01
ムコウツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。柄は木製。安来製鋼から買い入れた厚さ3mmの鋼板を切断する時に使用。鋸の幅に合わせて鑿を当て、ムコウツチで打つ。
法量(cm) 長52.5,(鎚部)長21.4,径5.6,(柄)長径3.0,短径2.5
重量(g) 4600



102727 (3254) 2-O-02-01
ムコウツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。柄は木製。安来製鋼から買い入れた厚さ3mmの鋼板を切断する時に使用。鋸の幅に合わせて鑿を当て、ムコウツチで打つ。
法量(cm) 長31.3,(鎚部)長10.6,径3.2,(柄)長径3.0,短径2.5
重量(g) 1200



102728 (3254) 2-O-02-01
ムコウツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。柄は木製。安来製鋼から買い入れた厚さ3mmの鋼板を切断する時に使用。鋸の幅に合わせて鑿を当て、ムコウツチで打つ。
法量(cm) 長30.4,(鎚部)長13.0,径3.6,(柄)長径3.4,短径2.4
重量(g) 1500



102729 (3254) 2-O-02-01
ムコウツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。柄は木製。安来製鋼から買い入れた厚さ3mmの鋼板を切断する時に使用。鋸の幅に合わせて鑿を当て、ムコウツチで打つ。
法量(cm) 長29.1,(鎚部)長13.1,径4.1,(柄)径3.3
重量(g) 1600



102730 (3256)

ムコウツチ (槌)

彦根市佐和町

鉄製。柄は木製。仕上げ工程で鋸のひずみを直す。

法量(cm) 長39.3,(鎚部)長8.7,径2.4,(柄)長径3.0,短径2.5

重量(g) 550

2-O-02-01

1点



102731 (3256)

ムコウツチ (槌)

彦根市佐和町

鉄製。柄は木製。先を切断してあり、用途不明。

法量(cm) 長24.3,(鎚部)長6.1,径1.5,(柄)長径2.1,短径1.7

重量(g) 400

2-O-02-01

1点



102732 (3253)

セントコ (旋床)

彦根市佐和町

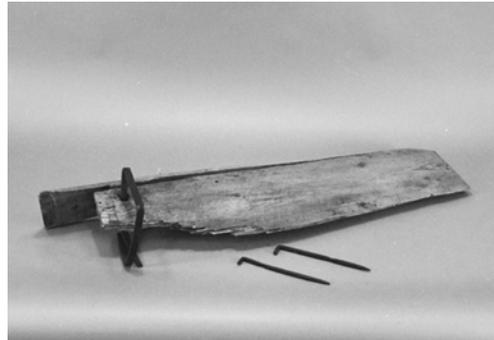
木製。少し傾斜をもたせて板を地面にL字釘3本で固定し、これに平らな厚板を重ね床とする。すき工程で旋を使うときに使用。釘に刻印「×」。

法量(cm) 長134.0,幅27.5,高21.9

重量(g) 8100

2-O-02-01

1点



102733 (3266)

ハサミイタ (挟み板)

彦根市佐和町

自家製。2枚の板をボルトで締める。目立てをするときに鋸を挟む。

法量(cm) 縦26.0,横47.0,厚4.9,長52.6

重量(g) 3600

2-O-02-01

1点



102734 (3266)

ハサミイタ (挟み板)

彦根市佐和町

自家製。2枚の板をボルトで締める。目立てをするときに鋸を挟む。

法量(cm) 縦22.2,横34.0,厚4.7

重量(g) 2200

2-O-02-01

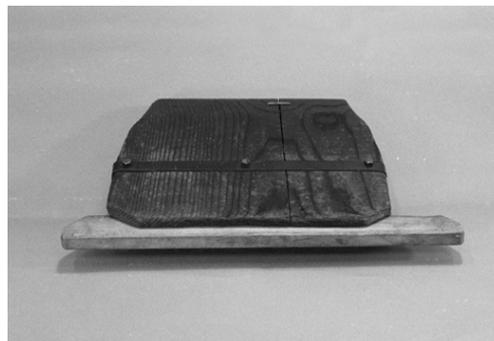
1点



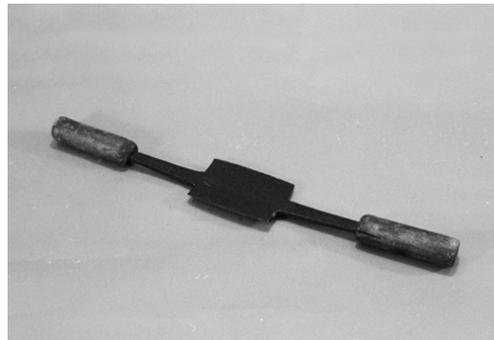
102735 (3266) 2-O-02-01
ハサミイタ (挟み板) 1点
彦根市佐和町
自家製。2枚の板をボルトで締める。目立てをするときに鋸を挟む。
法量(cm) 縦26.5,横34.5,厚4.0,長42.4
重量(g) 1500



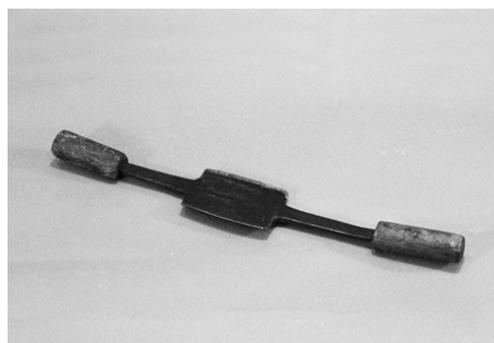
102736 (3266) 2-O-02-01
ハサミイタ (挟み板) 1点
彦根市佐和町
自家製。2枚の板をボルトで締める。目立てをするときに鋸を挟む。
法量(cm) 縦26.1,横30.5,厚4.2,長44.7
重量(g) 1400



102737 (3249) 2-O-02-01
ダイゼン (旋) 1点
彦根市佐和町
鉄製。両端に木製の柄を付ける。鋸の表面を平らにするために削る道具。荒目、ひずみ、すきの工程に使用。最初に荒(アラ)ゼンでカワムキをした後、大ゼン、さらに中ゼンを当てる。コヅチで打ち、ヒズミをなくした後もダイゼンをつける。昭和～平成まで使用。
法量(cm) 長51.5,刃渡10.6,幅8.0,(柄)長11.0,径3.2
重量(g) 800



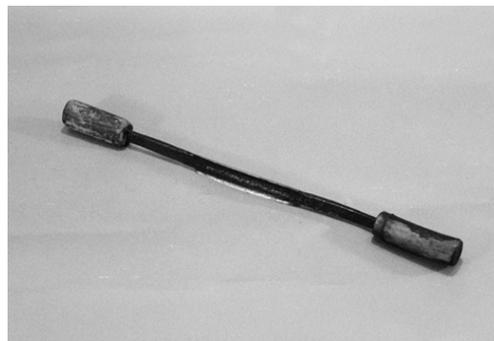
102738 (3250) 2-O-02-01
チュウゼン (旋) 1点
彦根市佐和町
鉄製。両端に木製の柄を付ける。ダイゼンで判明した高低をコヅチで打ち均したあとチュウゼンですく。
法量(cm) 長49.0,刃渡10.7,幅7.5,(柄)長9.3,径2.7
重量(g) 700



102739 (3251) 2-O-02-01
センメシタ (旋) 1点
彦根市佐和町
鉄製。両端に木製の柄を付ける。チュウゼンですいてコヅチを打ち、更にセンメシタですく。刻印「三」。
法量(cm) 長54.5,刃渡14.0,幅1.9,(柄右)長8.4,径3.6,(柄左)長15.1,径3.6
重量(g) 500



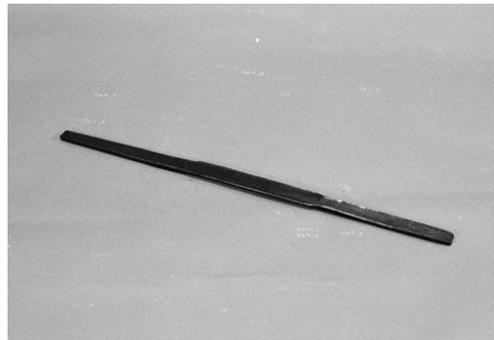
102740 (3251) 2-O-02-01
センメシタ (旋) 1点
彦根市佐和町
鉄製。両端に木製の柄を付ける。チュウゼンですいてコヅチを打ち、更にセンメシタですく。
法量(cm) 長50.4,刃渡13.2,幅2.6,(柄右)長8.5,径2.9,(柄左)長9.5,径2.9
重量(g) 450



102741 (3251) 2-O-02-01
センメシタ (旋) 1点
彦根市佐和町
鉄製。両端に木製の柄を付ける。チュウゼンですいてコヅチを打ち、更にセンメシタですく。刻印あり。
法量(cm) 長48.5,刃渡13.0,幅2.2,(柄)長8.8,径3.1
重量(g) 500



102742 (3251) 2-O-02-01
センメシタ (旋) 1点
彦根市佐和町
鉄製。チュウゼンですいてコヅチを打ち、更にセンメシタですく。
法量(cm) 長43.5,刃渡13.2,幅2.0
重量(g) 400



102743 (3252) 2-O-02-01
センメ (旋) 1点
彦根市佐和町
鉄製。センメシタできれいになった生地をセンメで引き縮緬肌を出す。
法量(cm) 長30.8,刃渡11.6,幅1.5
重量(g) 250



102744 (3247) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
彦根市佐和町
鉄製。割竹の柄に挟む。鍛造用具。厚さ3mmの鋼板を鋸の寸法に合わせ、ムコウツチで打ち切断する。
法量(cm) (柄)長54.0,幅2.7,(鑿)長7.8,幅2.6,厚1.6
重量(g) 500



102745 (3247) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
彦根市佐和町
鉄製。鍛造用具。厚さ3mmの鋼板を鋸の寸法に合わせ、ムコウツチで打ち切
断する。
法量(cm) 長8.2,幅2.7,厚1.8
重量(g) 400



102746 (3247) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
彦根市佐和町
鉄製。鍛造用具。厚さ3mmの鋼板を鋸の寸法に合わせ、ムコウツチで打ち切
断する。
法量(cm) 長13.2,幅2.6,厚1.3
重量(g) 450



102747 (3247) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
彦根市佐和町
鉄製。鍛造用具。厚さ3mmの鋼板を鋸の寸法に合わせ、ムコウツチで打ち切
断する。
法量(cm) 長11.5,幅3.6,厚2.0
重量(g) 400



102748 (3267) 2-O-02-01
メキリダイ (目切り台) 1点
彦根市佐和町
購入品。把手を上下させて鋸の目を切る。プレート「新案特許 第一九一九
二三口 大西式鋸歯功□□ 製造發賣元 大阪西區京町堀上 大西商店」
など。
法量(cm) 長31.5,幅21.2,高41.0,(把手)長53.0,径3.5
重量(g) 43700



102749 (3259) 2-O-02-01
キリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鋸のヒラに切り目をつける。また、板の狂いを
直すのに使用。
法量(cm) 長33.5,(鎚部)長8.7,幅1.5,(柄)長径2.5,短径2.0
重量(g) 350



102750 (3259) 2-O-02-01
キリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鋸のヒラに切り目をつける。また、板の狂いを直すのに使用。
法量(cm) 長27.5,(鎚部)長10.9,幅1.9,(柄)長径2.4,短径1.8
重量(g) 350



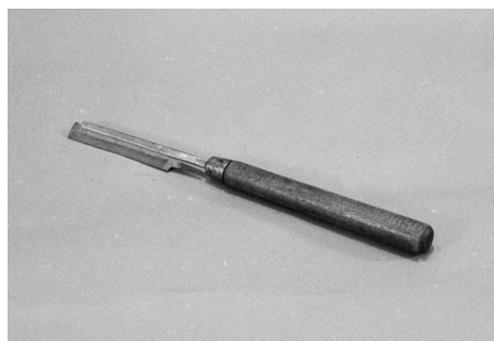
102751 (3259) 2-O-02-01
キリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鋸のヒラに切り目をつける。また、板の狂いを直すのに使用。
法量(cm) 長26.0,(鎚部)長7.8,幅0.7,(柄)長径1.9,短径1.6
重量(g) 250



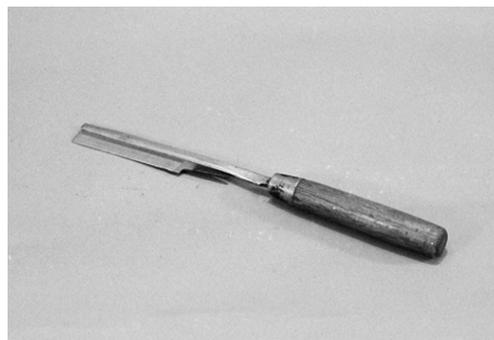
102752 (3259) 2-O-02-01
キリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鋸のヒラに切り目をつける。また、板の狂いを直すのに使用。
法量(cm) 長24.0,(鎚部)長7.5,幅1.1,(柄)長径2.2,短径1.6
重量(g) 200



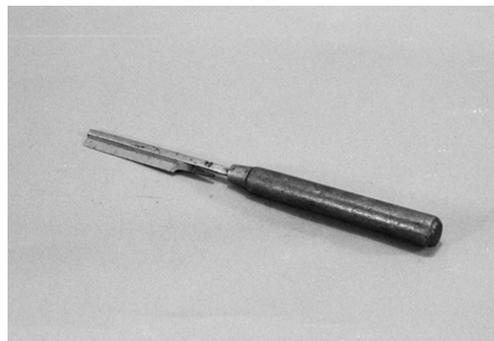
102753 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長32.0,(挟)長12.5,幅0.7,(柄)径2.2,(鑢)長13.2,幅1.6,厚0.2
重量(g) 250



102754 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長31.5,(挟)長17.6,幅1.0,(柄)径2.1,(鑢)長13.9,幅2.0,厚0.3
重量(g) 250



102755 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長31.0,(挟)長13.4,幅0.8,(柄)径2.3,(鑢)長12.1,幅1.7,厚0.2
重量(g) 200



102756 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長30.5,(挟)長11.0,幅0.8,(柄)径2.2,(鑢)長10.8,幅1.7,厚0.2
重量(g) 200



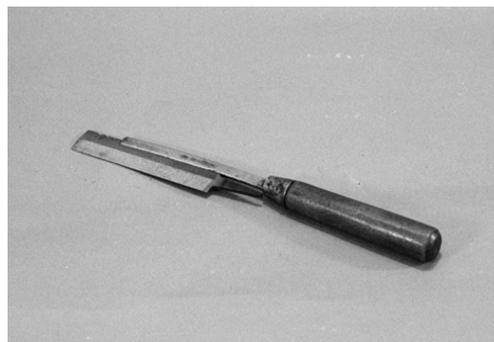
102757 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長30.4,(挟)長13.0,幅0.7,(柄)長径2.3,短径2.2,(鑢)長13.3,幅1.7,厚0.2
重量(g) 230



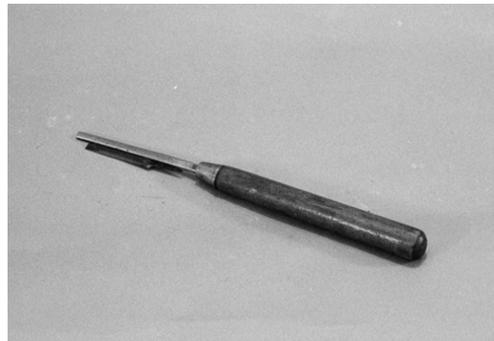
102758 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長30.0,(挟)長16.4,幅1.0,(柄)長径2.4,短径2.1,(鑢)長13.8,幅2.0,厚0.3
重量(g) 250



102759 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長27.3,(挟)長13.1,幅1.1,(柄)径2.4,(鑢)長16.8,幅2.5,厚0.3
重量(g) 280



102760 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長31.7,(挟)長12.0,幅0.8,(柄)径2.3,(鑢)長9.2,幅1.4,厚0.1
重量(g) 190



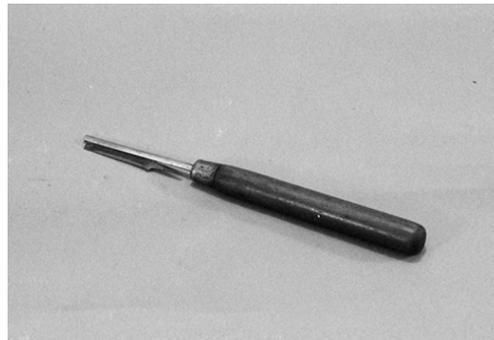
102761 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長31.2,(挟)長11.8,幅0.7,(柄)径2.3,(鑢)長9.2,幅1.4,厚0.1
重量(g) 200



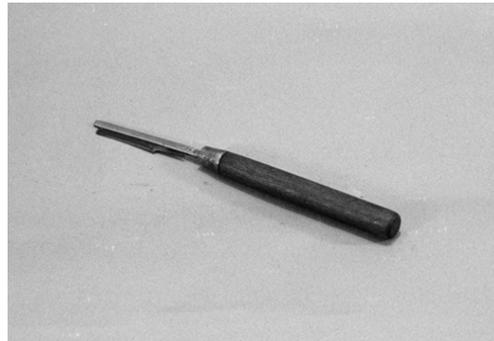
102762 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長28.5,(挟)長10.6,幅0.8,(柄)径2.3,(鑢)長9.2,幅1.4,厚0.1
重量(g) 190



102763 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長27.6,(挟)長10.4,幅0.7,(柄)径2.0,(鑢)長8.5,幅1.2,厚0.1
重量(g) 190



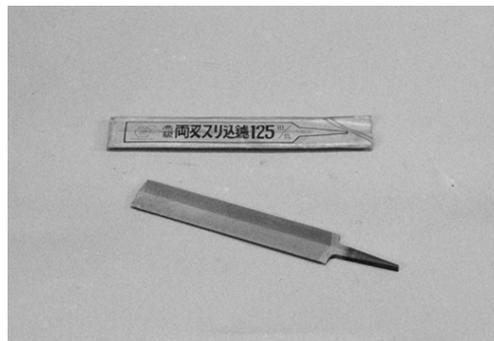
102764 (3265) 2-O-02-01
ヤスリハサミ (鑢挟み) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。両刃鑢をはさんで目立てに使用する。
法量(cm) 長27.6,(挟)長9.5,幅0.5,(柄)径2.0,(鑢)長8.3,幅1.2,厚0.1
重量(g) 190



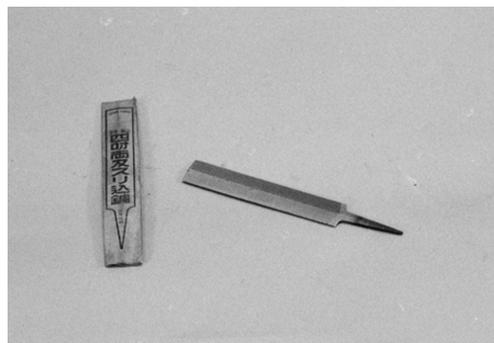
102765 (3264) 2-O-02-01
リョウバヤスリ (両刃鑢) 1点
彦根市佐和町
鉄製。広島県呉市の業者から購入。鋸の目立てに使用。4インチの鑢を多用した。
法量(cm) 長27.0,幅2.5,厚0.3,(柄)径2.2
重量(g) 250



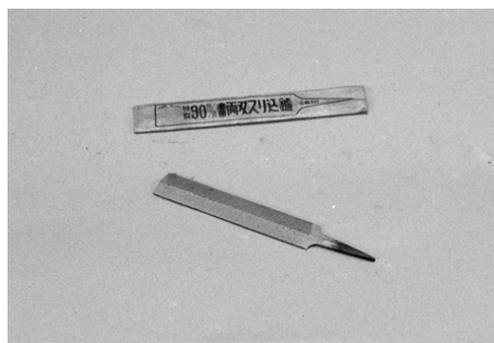
102766 (3264) 2-O-02-01
リョウバヤスリ (両刃鑢) 1点
彦根市佐和町
鉄製。広島県呉市の業者から購入。鋸の目立てに使用。4インチの鑢を多用した。袋に「高級両刃スリ込鑢125m/m 本職用」「FEATHER EDGE FILE 定価金八拾円也 125mm WARRANTED BEST CAST STEEL MADE IN JAPAN」。
法量(cm) 長16.8,幅2.5,厚0.3
重量(g) 50



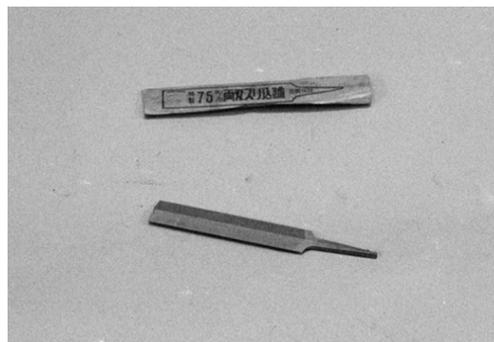
102767 (3264) 2-O-02-01
リョウバヤスリ (両刃鑢) 1点
彦根市佐和町
鉄製。広島県呉市の業者から購入。鋸の目立てに使用。4インチの鑢を多用した。袋に「特製四寸両刃スリ込鑢 品質保証」「FEATHER EDGE FILE 4" WARRANTED BEST CAST STEEL MADE IN JAPAN」。
法量(cm) 長14.8,幅2.1,厚0.3
重量(g) 26



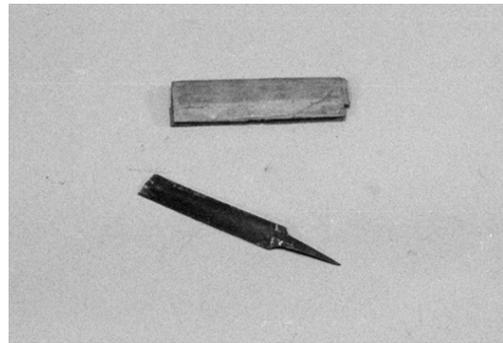
102768 (3264) 2-O-02-01
リョウバヤスリ (両刃鑢) 1点
彦根市佐和町
鉄製。広島県呉市の業者から購入。鋸の目立てに使用。4インチの鑢を多用した。袋に「特製90m/m油目両刃スリ込鑢 品質保証」「FEATHER EDGE FILE 90m/m WARRANTED BEST CAST STEEL MADE IN JAPAN」。
法量(cm) 長12.2,幅1.7,厚0.2
重量(g) 16



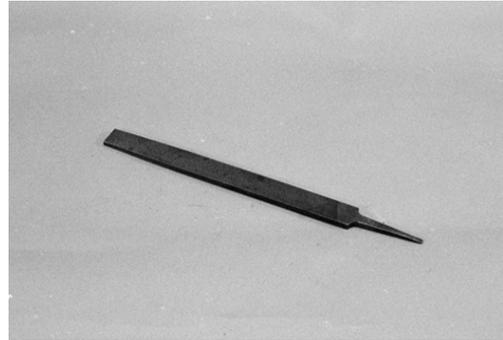
102769 (3264) 2-O-02-01
リョウバヤスリ (両刃鑢) 1点
彦根市佐和町
鉄製。広島県呉市の業者から購入。鋸の目立てに使用。4インチの鑢を多用した。袋に「特製75m/m両刃スリ込鑢 品質保証」「FEATHER EDGE FILE 75m/m WARRANTED BEST CAST STEEL MADE IN JAPAN」。
法量(cm) 長10.8,幅1.7,厚0.2
重量(g) 14



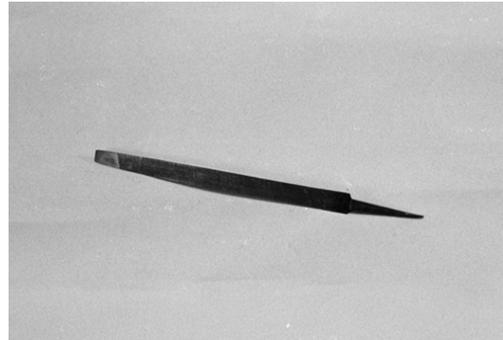
102770 (3264) 2-O-02-01
リョウバヤスリ (両刃鑢) 1点
彦根市佐和町
鉄製。広島県呉市の業者から購入。鋸の目立てに使用。4インチの鑢を多用した。
法量(cm) 長9.4,幅1.4,厚0.1
重量(g) 6



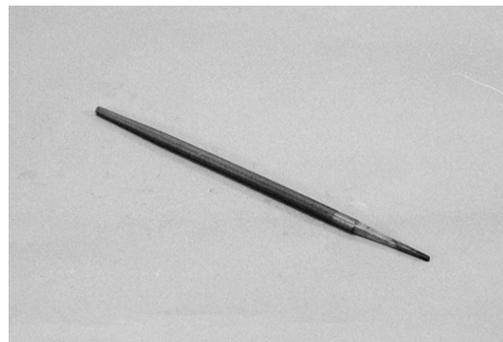
102771 (3263) 2-O-02-01
ヒラヤスリ (平鑢) 1点
彦根市佐和町
市販品。鉄製。用途未詳。刻印「TSUBOKANE」。
法量(cm) 長31.8,幅2.5,厚0.6
重量(g) 400



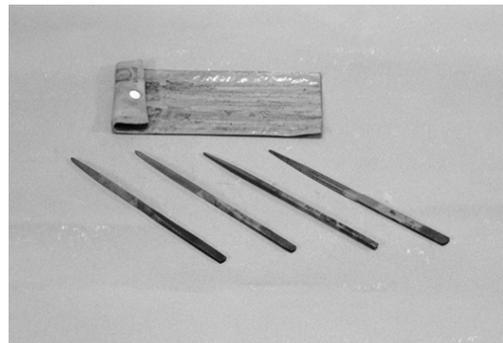
102772 (3262) 2-O-02-01
サンカクヤスリ (三角鑢) 1点
彦根市佐和町
市販品。鉄製。やや曲がっている。用途未詳。刻印「SSR」。
法量(cm) 長32.4,幅1.8,厚0.9
重量(g) 300



102773 (3282) 2-O-02-01
マルヤスリ (丸鑢) 1点
彦根市佐和町
市販品。鉄製。商品として仕入れたが、両刃鋸の柄込みなどをくるのにも使用。未使用。
法量(cm) 長32.0,径1.0
重量(g) 250



102774 (3261) 2-O-02-01
ヤスリ (鑢) 1点
彦根市佐和町
市販品。鉄製。袋入。用途未詳。袋「TRADEMARK TUBOKANE 5PICSSET」。
法量(cm) 長21.4,幅0.9~長21.6,幅1.2
重量(g) 計210



102775 (3255) 2-O-02-01
マルコツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ工程で鋸のひずみを直す。
法量(cm) 長33.2,(鎚部)長9.4,径1.4,(柄)長径2.6,短径2.0
重量(g) 400



102776 (3258) 2-O-02-01
アサリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
自家製。鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ目立てに使用。目切りした鋸刃を左右に打ち出すアサリ出しに使用。松、杉を切る鋸はアサリを出し、カナギ(樅、榎、栗など)はあまり出さない。
法量(cm) 長25.1,(鎚部)長13.0,径2.1,(柄)長径2.4,短径1.3
重量(g) 500



102777 (3258) 2-O-02-01
アサリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
自家製。鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ目立てに使用。目切りした鋸刃を左右に打ち出すアサリ出しに使用。カナギ切り用。松、杉を切る鋸はアサリを出し、カナギ(樅、榎、栗など)はあまり出さない。
法量(cm) 長23.5,(鎚部)長12.5,幅1.2,(柄)長径2.0,短径1.5
重量(g) 300



102778 (3258) 2-O-02-01
アサリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
自家製。鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ目立てに使用。目切りした鋸刃を左右に打ち出すアサリ出しに使用。カナギ切り用。松、杉を切る鋸はアサリを出し、カナギ(樅、榎、栗など)はあまり出さない。
法量(cm) 長22.5,(鎚部)長12.5,径1.1,(柄)長径2.2,短径1.7
重量(g) 300



102779 (3258) 2-O-02-01
アサリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
自家製。鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ目立てに使用。目切りした鋸刃を左右に打ち出すアサリ出しに使用。カナギ切り用。松、杉を切る鋸はアサリを出し、カナギ(樅、榎、栗など)はあまり出さない。
法量(cm) 長26.2,(鎚部)長11.5,幅1.5,(柄)長径2.4,短径1.8
重量(g) 300



102780 (3258) 2-O-02-01
アサリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
自家製。鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ目立てに使用。目切りした鋸刃を左右に打ち出すアサリ出しに使用。カナギ切り用。松、杉を切る鋸はアサリを出し、カナギ(樫、櫟、栗など)はあまり出さない。
法量(cm) 長22.5,(鎚部)長8.8,幅1.0,(柄)長径1.9,短径1.3
重量(g) 200



102781 (3258) 2-O-02-01
アサリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
自家製。鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ目立てに使用。目切りした鋸刃を左右に打ち出すアサリ出しに使用。カナギ切り用。松、杉を切る鋸はアサリを出し、カナギ(樫、櫟、栗など)はあまり出さない。
法量(cm) 長22.0,(鎚部)長8.9,幅0.8,(柄)長径1.7,短径0.8
重量(g) 200



102782 (3258) 2-O-02-01
アサリツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
自家製。鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ目立てに使用。目切りした鋸刃を左右に打ち出すアサリ出しに使用。カナギ切り用。松、杉を切る鋸はアサリを出し、カナギ(樫、櫟、栗など)はあまり出さない。
法量(cm) 長21.7,(鎚部)長8.5,幅0.7,(柄)長径1.8,短径1.1
重量(g) 200



102783 (3257) 2-O-02-01
ネリコツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ工程で鋸のひずみを直す。
法量(cm) 長28.3,(鎚部)長19.0,幅3.4,(柄)長径3.0,短径2.7
重量(g) 1300



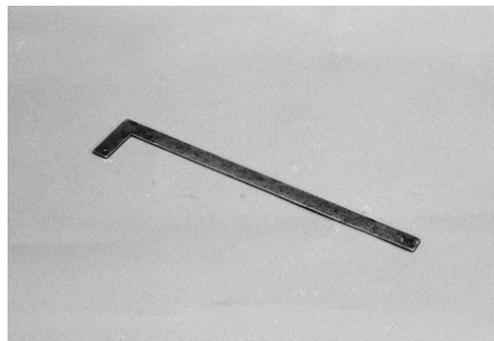
102784 (3257) 2-O-02-01
ネリコツチ (槌) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。仕上げ工程で鋸のひずみを直す。
法量(cm) 長39.4,(鎚部)長11.8,幅2.2,(柄)長径2.8,短径2.1
重量(g) 500



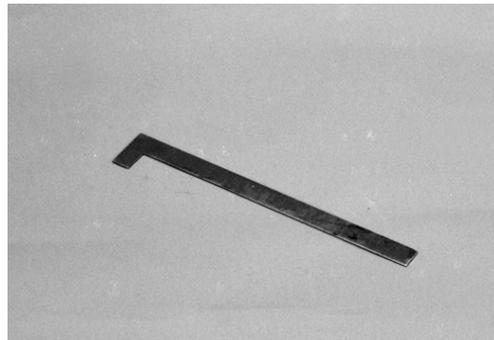
102785 (3260) 2-O-02-01
リョウグチゲンノウ (玄翁) 1点
彦根市佐和町
購入品。鉄製。木製の柄を付ける。目立ての狂いを直す。また、諸々のことに用いる。刻印、焼印あり。
法量(cm) 長29.2,(鋤部)長7.3,幅2.8,(柄)長径2.2,短径1.5
重量(g) 286



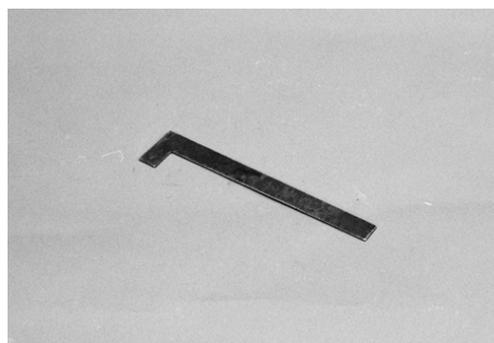
102786 (3281) 2-O-02-01
サシガネ (差金) 1点
彦根市佐和町
鉄製。鋸の狂いやひずみをとる時にこれをあてる。刻印あり。
法量(cm) 長32.5,幅5.9,板幅1.8
重量(g) 124



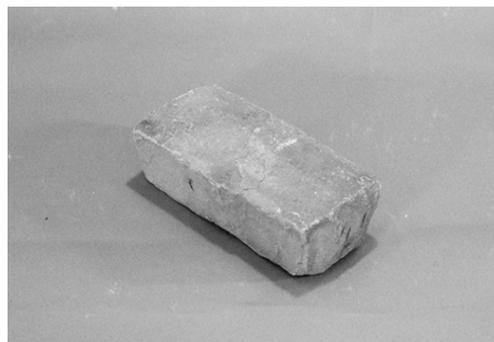
102787 (3281) 2-O-02-01
サシガネ (差金) 1点
彦根市佐和町
鉄製。鋸の狂いやひずみをとる時にこれをあてる。刻印あり。
法量(cm) 長28.6,幅4.6,板幅2.2
重量(g) 93



102788 (3281) 2-O-02-01
サシガネ (差金) 1点
彦根市佐和町
鉄製。鋸の狂いやひずみをとる時にこれをあてる。刻印あり。
法量(cm) 長21.8,幅4.7,板幅2.2
重量(g) 70

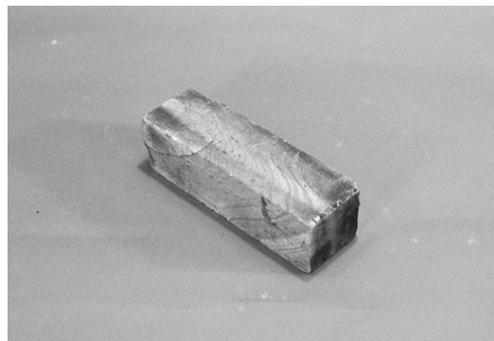


102789 (3270) 2-O-02-01
トイシ (砥石) 1点
彦根市佐和町
小倉砥。仕上げに使用。原石はコンクリートなどでこすり、表面を平らにするツラナオシをする。これはツラナオシをしていないもの。
法量(cm) 長22.5,幅11.0,厚7.1
重量(g) 3750



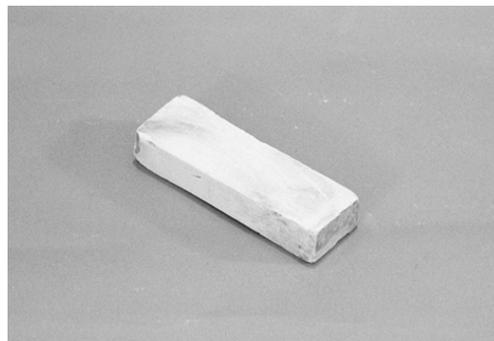
102790 (3270)
トイシ (砥石)
彦根市佐和町
小倉砥。仕上げに使用。
法量(cm) 長22.1,幅7.2,厚6.1
重量(g) 2400

2-O-02-01
1点



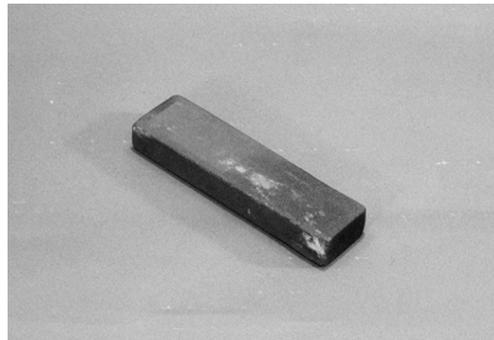
102791 (3270)
トイシ (砥石)
彦根市佐和町
天草砥。魚屋など包丁の油取りに使用。
法量(cm) 長20.1,幅6.5,厚3.6
重量(g) 1000

2-O-02-01
1点



102792 (3270)
トイシ (砥石)
彦根市佐和町
金剛砥。新刃おろしに使用。
法量(cm) 長20.5,幅5.4,厚2.7
重量(g) 700

2-O-02-01
1点



102793 (3270)
トイシ (砥石)
彦根市佐和町
スイタ。仕上げに使用。
法量(cm) 長20.8,幅7.0,厚1.3
重量(g) 600

2-O-02-01
1点



102794 (3271)
ハケ (刷毛)
彦根市佐和町
藁を束ねて木製の棒につける。砥石で研ぐときに水をつけて濡らすのに使用。
法量(cm) 長37.0,(刷毛)長10.5,径3.3,(柄)長径1.8,短径1.5
重量(g) 150

2-O-02-01
1点



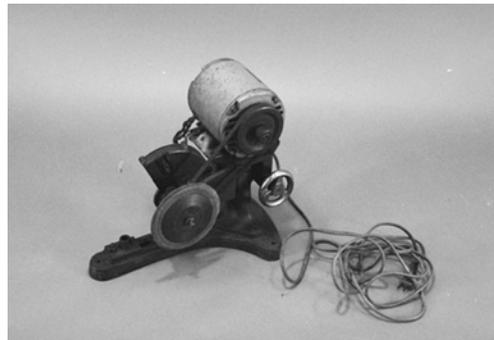
102795 (3268) 2-O-02-01
ペーパーオサエ 1点
彦根市佐和町
自家製。木製。鋸の色付けや藁灰で油取りをするとき、サンドペーパーをこれで押さえてこする。
法量(cm) 長41.0,径3.5
重量(g) 350



102796 (3283) 2-O-02-01
研磨機 1点
彦根市佐和町
市販品。鉄製。包丁や鋏など付け刃したのを磨く。刻印「165」「164」「63」。
法量(cm) 長19.9,幅26.6,高27.3,(ドラム)径17.0,(グラインダー)径10.5,厚2.0
重量(g) 3950



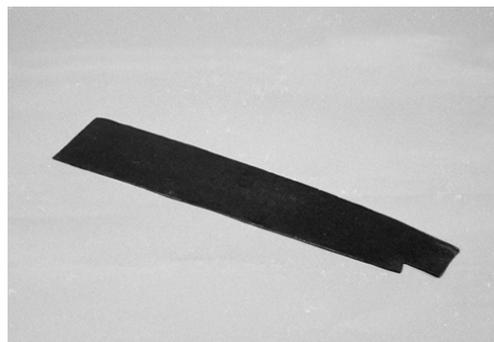
102797 (3269) 2-O-02-01
グラインダー (研磨機) 1点
彦根市佐和町
購入品。電動式。古い鋸の改造や修理、研ぎ物に使用。刃が浅くなった鋸の刃を落として、新たに切り込みを入れる。プレート「MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO.LTD」など。
法量(cm) 長38.5,幅27.8,高32.5,(グラインダー)径14.5
重量(g) 19000



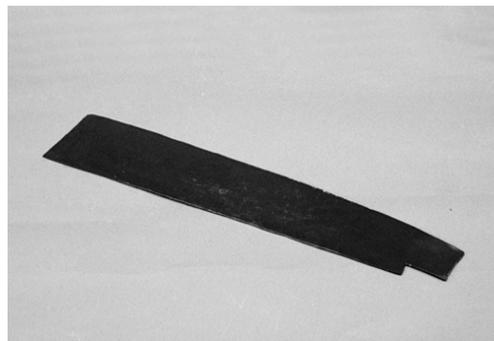
102798 (3248) 2-O-02-01
デチメン (切断器) 1点
彦根市佐和町
購入品。鉄製。台は木製。鋸の柄先となる軟鉄をこれで切断する。
法量(cm) 長127.0,幅49.0,高46.3,(刃)長125.0,刃渡28.5,厚1.5
重量(g) 14400



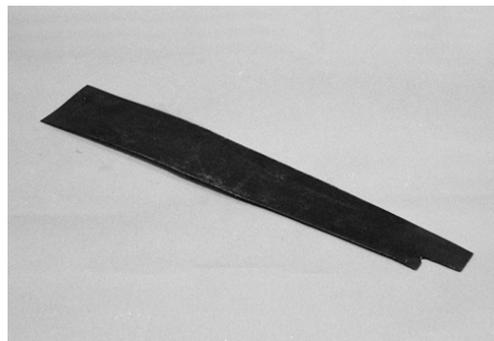
102799 (3275) 2-O-02-01
アラジ (荒地) 1点
彦根市佐和町
鉄製。鋼板を鋸の寸法に応じて切断し、槌で打ち必要な方向へ伸ばす。信州型雁頭鋸の半製品。
法量(cm) 長54.0,刃渡49.1,幅11.0
重量(g) 636



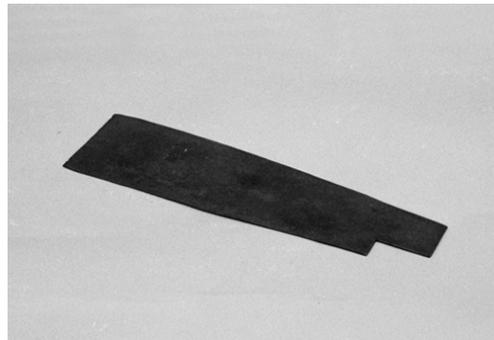
102800 (3275) 2-O-02-01
アラジ (荒地) 1点
彦根市佐和町
鉄製。銅板を鋸の寸法に応じて切断し、槌で打ち必要な方向へ伸ばす。信州型雁頭鋸の半製品。
法量(cm) 長54.3,刃渡49.1,幅11.0
重量(g) 632



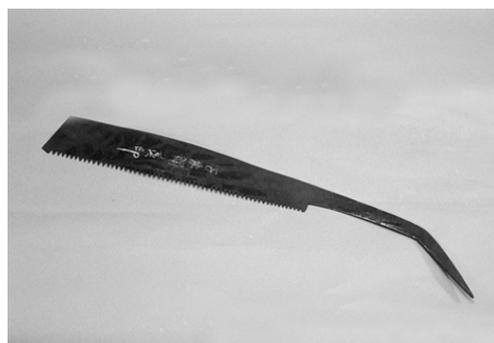
102801 (3278) 2-O-02-01
アラジ (荒地) 1点
彦根市佐和町
鉄製。半製品。
法量(cm) 長53.2,刃渡49.3,幅8.7
重量(g) 500



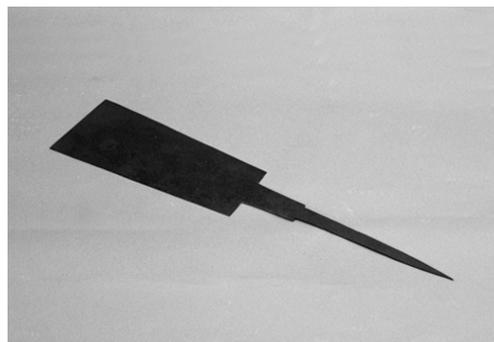
102802 (3273) 2-O-02-01
アラジ (荒地) 1点
彦根市佐和町
鉄製。半製品。
法量(cm) 長39.6,刃渡34.0,幅10.6
重量(g) 500



102803 (3272) 2-O-02-01
アラメ (荒目) 1点
彦根市佐和町
鉄製。9mmの歯に目立てし、折れた軟鉄の柄を付ける。荒目研ぎしたもの。再度目研ぎして仕上げる。白ペンキ書「安来鋼黄印」。刻印「東郷鋼」。
法量(cm) 長86.5,刃渡51.7,幅11.8
重量(g) 1000

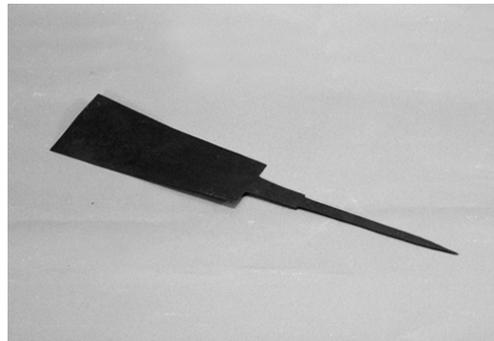


102804 (3274) 2-O-02-01
アラメ (荒目) 1点
彦根市佐和町
鉄製。両刃鋸の半製品。目切りする前。刻印「別製」「東郷鋼」。
法量(cm) 長56.8,刃渡28.2,幅12.8
重量(g) 500



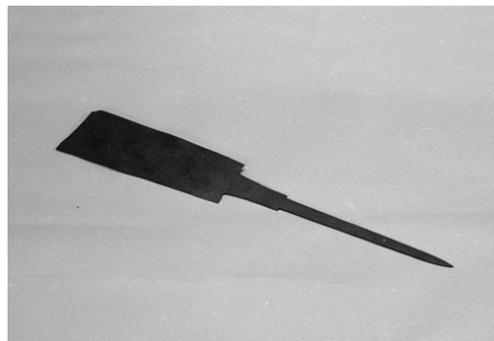
102805 (3274)
アラメ (荒目)
彦根市佐和町
鉄製。両刃鋸の半製品。目切りする前。
法量(cm) 長55.7,刃渡27.8,幅12.1
重量(g) 500

2-O-02-01
1点



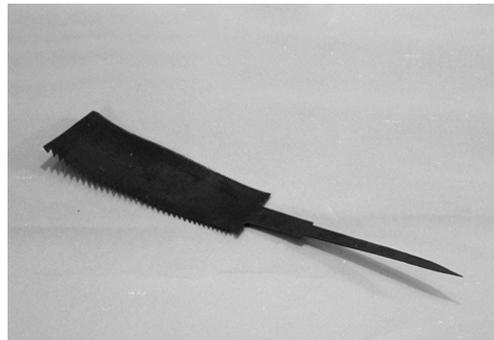
102806 (3274)
アラメ (荒目)
彦根市佐和町
鉄製。両刃鋸の半製品。目切りする前。
法量(cm) 長52.6,刃渡23.7,幅9.3
重量(g) 300

2-O-02-01
1点



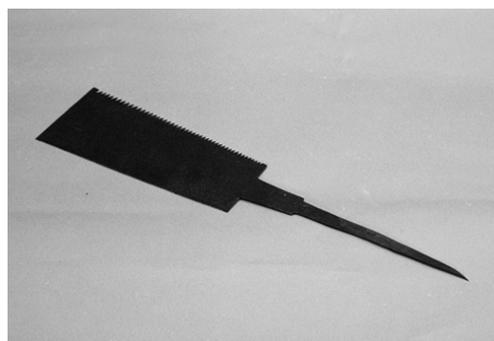
102807 (3276)
アラメ (荒目)
彦根市佐和町
鉄製。両刃鋸の半製品。目切り済み。
法量(cm) 長58.7,刃渡28.8,幅11.7
重量(g) 500

2-O-02-01
1点



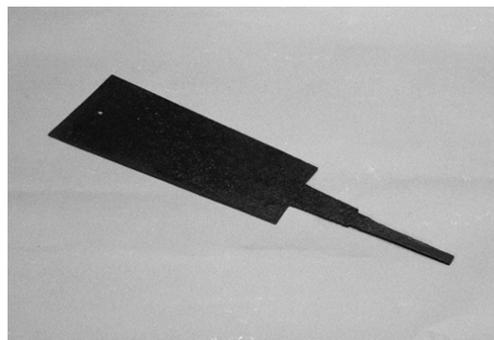
102808 (3276)
アラメ (荒目)
彦根市佐和町
鉄製。両刃鋸の半製品。目切り済み。
法量(cm) 長56.2,刃渡26.3,幅12.2
重量(g) 500

2-O-02-01
1点



102809 (3276)
アラメ (荒目)
彦根市佐和町
鉄製。両刃鋸の半製品。目切り済み。
法量(cm) 長54.8,刃渡29.2,幅12.6
重量(g) 400

2-O-02-01
1点



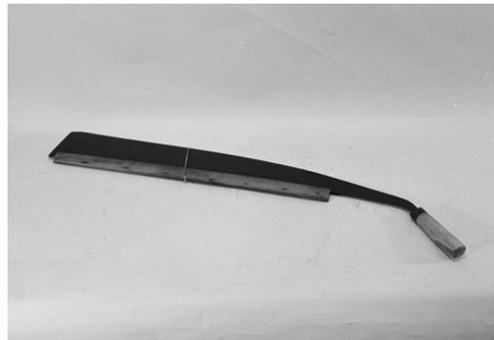
102810 (3279) 2-O-02-01
タツビキノコ (堅挽き鋸) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。客が修理に持ち込んだもの。大工、建具職用。
法量(cm) 長62.8,刃渡23.0,幅9.5,(柄)長径2.8,短径2.3
重量(g) 350



102811 (3280) 2-O-02-01
リョウバノコ (両刃鋸) 1点
彦根市佐和町
鉄製。木製の柄を付ける。客が修理に持ち込んだもの。大工、建具職用。
法量(cm) 長49.5,刃渡19.8,幅8.5,(柄)長径3.3,短径2.0
重量(g) 300



102812 (2618) 2-O-02-01
柄曲り鋸 1点
八日市市緑町
鉄製。木製の柄を付ける。和鉄を折り返して鍛錬して鍛え、板状に伸ばす。鋸の型に鑿で切り、歯を鑪で切る。鋸柄を赤く焼き、柄に差し込む。刀鍛冶の原料として保管されていた。明治時代末期に製作。昭和初期まで使用。刻印「□□五良(花押)」など。
法量(cm) 長120.7,刃渡77.8,幅14.0,(柄)長径4.5,短径3.5,(蓋)長81.2,幅3.8
重量(g) 1500



102813 (2618) 2-O-02-01
柄曲り鋸 1点
八日市市緑町
鉄製。木製の柄を付ける。和鉄を折り返して鍛錬して鍛え、板状に伸ばす。鋸の型に鑿で切り、歯を鑪で切る。鋸柄を赤く焼き、柄に差し込む。刀鍛冶の原料として保管されていた。大正時代～昭和初期まで使用。刻印「本家商標 古水良一(花押)」など。
法量(cm) 長92.5,刃渡55.0,幅10.4,(柄)長径4.0,短径3.5,(蓋)長61.9,幅4.7
重量(g) 800



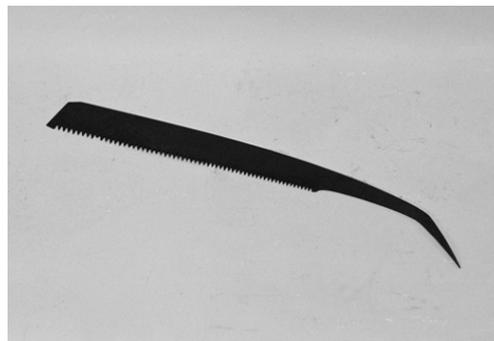
102814 (2618) 2-O-02-01
柄曲り鋸 1点
八日市市緑町
鉄製。木製の柄を付ける。和鉄を折り返して鍛錬して鍛え、板状に伸ばす。鋸の型に鑿で切り、歯を鑪で切る。鋸柄を赤く焼き、柄に差し込む。刀鍛冶の原料として保管されていた。明治時代中期に製作、使用。刻印「岩神 小山順次 謹製」。
法量(cm) 長84.5,刃渡55.0,幅9.5,(柄)長径4.5,短径3.5
重量(g) 700



102815 (2618) 2-O-02-01
柄曲り鋸 1点
八日市市緑町
鉄製。木製の柄を付ける。和鉄を折り返して鍛錬して鍛え、板状に伸ばす。鋸の型に鑿で切り、歯を鑿で切る。鋸柄を赤く焼き、柄に差し込む。刀鍛冶の原料として保管されていた。山林の大木の根元を切るのに使用。大正時代末期～昭和初期に製作、使用。刻印「彦根利田鍛錬場作」「伊藤」。
法量(cm) 長86.0,刃渡52.7,幅7.5,(柄)長径4.3,短径3.3
重量(g) 600



102816 (2618) 2-O-02-01
柄曲り鋸 1点
八日市市緑町
鉄製。木製の柄を付ける。和鉄を折り返して鍛錬して鍛え、板状に伸ばす。鋸の型に鑿で切り、歯を鑿で切る。鋸柄を赤く焼き、柄に差し込む。刀鍛冶の原料として保管されていた。山林の大木の根元を切るのに使用。明治時代末期に製作、使用。刻印「□□ 忠 別打 宮脇特製(花押)」。
法量(cm) 長69.5,刃渡45.5,幅8.0
重量(g) 350



102817 (2619) 2-O-02-01
改良柄曲り鋸 1点
八日市市緑町
鉄製。木製の柄を付ける。洋鋼を鋸状の型に打抜き、鑿で目立てした。刀鍛冶の原料として保管されていた。北海道原始林開墾用の鋸として改良されたものが、内地の山林の木挽用として使用された。昭和19年頃に製作。昭和30年頃まで使用。刻印「登録商標」「別鋼」「魚住久次(花押)」など。
法量(cm) 長79.8,刃渡49.0,幅8.5,(柄)長径3.6,短径2.7
重量(g) 500



102818 (2620) 2-O-02-01
鋸 1点
八日市市緑町
鉄製。木製の柄を付ける。和鉄を折り返して鍛錬して鍛え、板状に伸ばす。鋸の型に鑿で切り、歯を鑿で切る。鋸柄を赤く焼き、柄に差し込む。刀鍛冶の原料として保管されていた。山林用の鋸には丸雁頭と角雁頭があり、丸型は関西型、角型は関東型といった。明治時代中期～昭和20年頃まで使用。刻印「山本藤市」。
法量(cm) 長105.5,刃渡51.5,幅12.5,(柄)長径3.2,短径3.0
重量(g) 800



102819 (2620) 2-O-02-01
鋸 1点
八日市市緑町
鉄製。木製の柄を付ける。和鉄を折り返して鍛錬して鍛え、板状に伸ばす。鋸の型に鑿で切り、歯を鑿で切る。鋸柄を赤く焼き、柄に差し込む。刀鍛冶の原料として保管されていた。山林の枝切り、間伐などに使用。明治時代中期に製作。昭和30年頃まで使用。
法量(cm) 長109.5,刃渡52.2,幅11.5,(柄)長径3.4,短径2.8
重量(g) 700



102820 (2620)

2-O-02-01

鋸

1点

八日市市緑町

鉄製。木製の柄を付ける。和鉄を折り返して鍛錬して鍛え、板状に伸ばす。鋸の型に鑿で切り、歯を鑿で切る。鋸柄を赤く焼き、柄に差し込む。刀鍛冶の原料として保管されていた。山林の枝切り、間伐などに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。

法量(cm) 長89.5,刃渡40.7,幅9.5,(柄)長径3.7,短径2.1

重量(g) 400



102821 (2621)

2-O-02-01

穴挽き鋸

1点

八日市市緑町

鉄製。木製の柄を付ける。和鉄を折り返して鍛錬して鍛え、板状に伸ばす。鋸の型に鑿で切り、歯を鑿で切る。鋸柄を赤く焼き、柄に差し込む。刀鍛冶の原料として保管されていた。大工が使用する鋸。床板の寸法合せをして板を切るときなどに使う。大正時代～昭和30年頃まで使用。歯に刻印「別口習」。柄に焼印「H市」。

法量(cm) 長81.7,刃渡39.4,幅7.5,(柄)長径3.5,短径2.4

重量(g) 350



102822 (2622)

2-O-02-01

氷挽き鋸

1点

八日市市緑町

ステンレス製。櫛製の柄を付ける。刀鍛冶の原料として保管されていた。氷屋が氷を切るのに使用。昭和30年頃に製作、使用。

法量(cm) 長71.9,刃渡43.0,幅8.6,(柄)径3.0

重量(g) 600



102823 (2623)

2-O-02-01

深弦掛鋸

1点

八日市市緑町

鋼鉄製。木製の柄を付ける。刃は取替できる。刀鍛冶の原料として保管されていた。鉄パイプの切断に使用。昭和40年代に製作、使用。

法量(cm) 長90.5,刃渡52.3,幅13.8,(柄)長径3.0,短径2.2

重量(g) 1000



102824 (2627)

2-O-02-01

烙印

1点

八日市市緑町

鉄製。鋳物。木製の柄を付ける。刀鍛冶の原料として保管されていた。姫路城を修理した時に出た古材を細工して配布した時に使用したものか。印面「国宝姫路城古材印」。

法量(cm) 長39.4,(印面)長6.5,幅3.6,(柄)径2.4

重量(g) 400



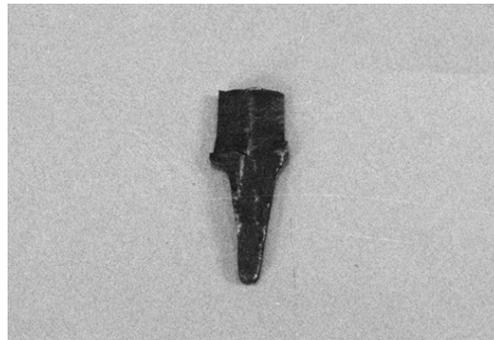
102825 (2628) 2-O-02-01
和釘 (巻頭釘) 42点
 八日市市緑町
 鉄製。鉄を叩きのばして先を細くし、頭は鑿で折り曲げたもの。刀鍛冶の原料として保管されていた。苗村神社の本殿、楼門などが昭和53～56年に解体修理された際に屑屋に払い下げられたものを購入したもの。
 法量(cm) 長2.3,幅0.3～長14.0,幅2.1
 重量(g) 計185



102826 (2630) 2-O-02-01
ヤスリ (鋸) 1点
 八日市市八日市町
 鉄製。和鉄を板状にし、鑿で形を切り整え、目を立てて焼入れをする。鋸の目立て用に使用。鋸の根元に木製の柄をすげ、鋸目立ての目を切る。杣人にも販売した。10枚1束。価格は不明。明治時代中期に製作。平成まで使用。紙に「登録商標 熊上」。鋸に刻印「上」。
 法量(cm) 長10.5,幅2.5,厚0.1
 重量(g) 計300



102827 2-O-02-01
 (不詳) <鋸> 1点
 八日市市八日市町
 鉄製。鋸の目立てに使用。
 法量(cm) 長4.7,幅1.8,厚0.3
 重量(g) 10



102828 (2631) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
 八日市市八日市町
 鉄製。玉鋼を炉で溶かし、鞆の風で火を強め、折り返し鍛錬で炭素鋼に作り上げ、焼入れをする。鋸の目立てに使用する鋸を作るために使う鑿。職人は客の使用目的に応じた目立てをするため、鋸を作って目立てをした。現在は完成品を卸業者より購入している。江戸時代末期～平成まで使用。
 法量(cm) 長4.9,幅1.4,厚0.5
 重量(g) 14



102829 (2631) 2-O-02-01
タガネ (鑿) 1点
 八日市市八日市町
 鉄製。玉鋼を炉で溶かし、鞆の風で火を強め、折り返し鍛錬で炭素鋼に作り上げ、焼入れをする。鋸の目立てに使用する鋸を作るために使う鑿。職人は客の使用目的に応じた目立てをするため、鋸を作って目立てをした。現在は完成品を卸業者より購入している。江戸時代末期～平成まで使用。
 法量(cm) 長4.2,幅1.8,厚0.6
 重量(g) 17



102830 (2632) 2-O-02-01
カギ (鍵) 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。玉鋼を炭火で溶かし、槌で打ちながら鋼に鍛え、鍵型に製作する。毎年正月2日早朝、鞆に松炭を入れ、神棚より燈明の火を移して点火し、鍵型を作る。できた鍵を三宝に置いて神棚に洗米、塩、水とともに供える。仕事始めの行事。明治時代末期に製作。墨書「平三郎作」。
法量(cm) 長8.0,幅3.0,厚0.3,(柄)径1.0
重量(g) 9



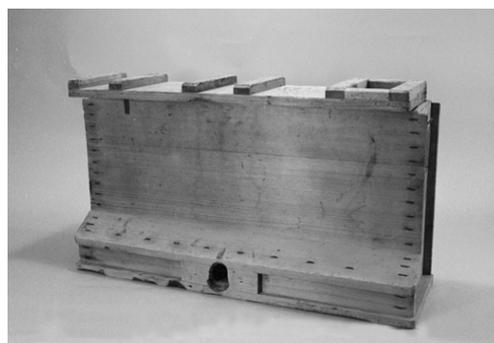
102831 (2632) 2-O-02-01
カギ (鍵) 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。玉鋼を炭火で溶かし、槌で打ちながら鋼に鍛え、鍵型に製作する。毎年正月2日早朝、鞆に松炭を入れ、神棚より燈明の火を移して点火し、鍵型を作る。できた鍵を三宝に置いて神棚に洗米、塩、水とともに供える。仕事始めの行事。昭和初期に製作。墨書「熊平作」。
法量(cm) 長8.9,幅3.5,厚0.5,(柄)径1.4
重量(g) 14



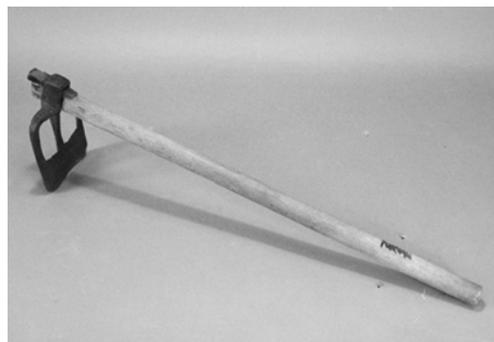
102832 (2632) 2-O-02-01
カギ (鍵) 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。玉鋼を炭火で溶かし、槌で打ちながら鋼に鍛え、鍵型に製作する。毎年正月2日早朝、鞆に松炭を入れ、神棚より燈明の火を移して点火し、鍵型を作る。できた鍵を三宝に置いて神棚に洗米、塩、水とともに供える。仕事始めの行事。昭和64年に製作。墨書「昭三作」。
法量(cm) 長8.3,幅3.0,厚0.3,(柄)径1.0
重量(g) 9



102833 (447) 2-O-02-01
フイゴ 1点
高島郡新旭町辻沢
木製。剃刀の製作に使用。新旭町辻沢は剃刀鍛冶が盛んであった。明治時代～大正時代まで使用。焼印「大阪 阿波座口通壺丁口 吹子細工所 岸井六左衛門」など。墨書「大極上々 三尺口口 三寸口 五歩口」。
法量(cm) 長107.5,幅32.8,高58.6
重量(g) 15500



102834 2-O-02-01
(不詳) <大搔> 1点
鉄製。木製の柄を付ける。焼印「尾甚」。
法量(cm) 長78.4,(搔部)幅13.6,長13.2,(柄)径3.2
重量(g) 1000



102835
(不詳) <金床>

2-O-02-01
1点

鉄製。

法量(cm) 長23.6,縦4.7,横4.8

重量(g) 2000



102836
(不詳) <鋸>

2-O-02-01
1点

鉄製。木製の柄を付ける。

法量(cm) 長27.3,(刃)長12.9,幅2.1,厚0.3,(柄)長径2.2,短径1.7

重量(g) 64



102837
(不詳) <把手>

2-O-02-01
1点

鉄製。

法量(cm) 長11.9,径1.3

重量(g) 112



102838
(不詳) <把手>

2-O-02-01
1点

鉄製。

法量(cm) 長36.2,刃幅1.2,高7.7

重量(g) 1000



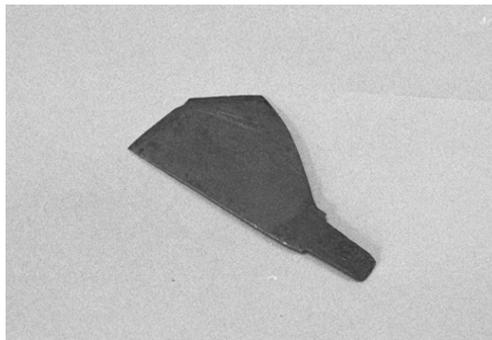
102839
(不詳) <鋸>

2-O-02-01
1点

鉄製。

法量(cm) 長12.1,幅5.4,厚0.1

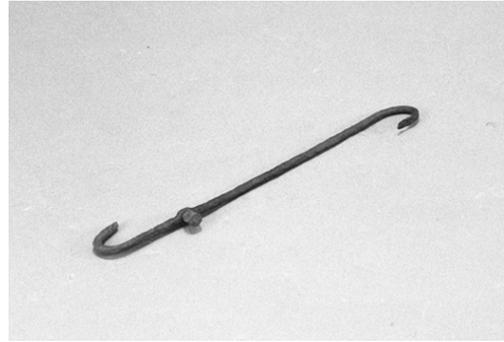
重量(g) 52



102840
(不詳) <吊金具>

2-O-02-01
1点

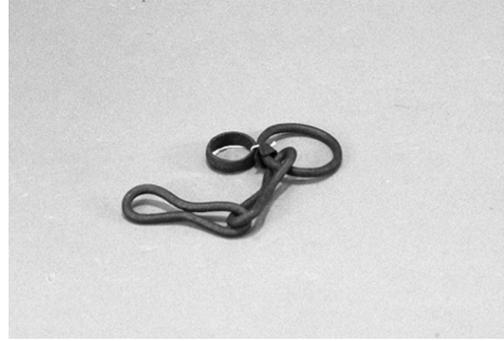
鉄製。
法量(cm) 長32.0,幅3.5,径0.6
重量(g) 100



102841
(不詳) <金具>

2-O-02-01
1点

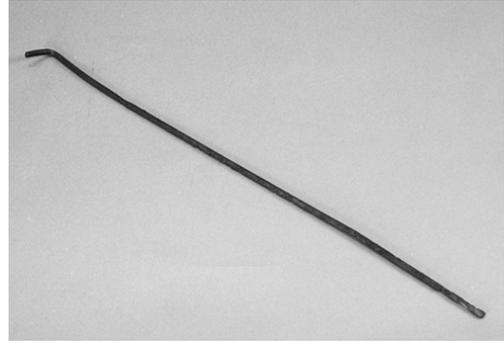
鉄製。
法量(cm) 長23.0,径5.9
重量(g) 141



102842
(不詳) <火箸>

2-O-02-01
1点

鉄製。
法量(cm) 長71.7,幅4.7,径0.7
重量(g) 230



102843 (2201)
ネキリヨキ (根切り斧)

2-O-02-02
1点

八日市市八日市町

鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。刃は兵庫県三木市の野鍛冶屋から購入。鋤、鍬の柄用に原木を伐採する際に使用。立木の根を切る。昭和20年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「國丸 土佐」「請合」など。

法量(cm) 長76.7,(刃)長7.9,幅20.2,(柄)長径3.3,短径2.4
重量(g) 1400



102844 (2202)
フクロヤ (袋矢)

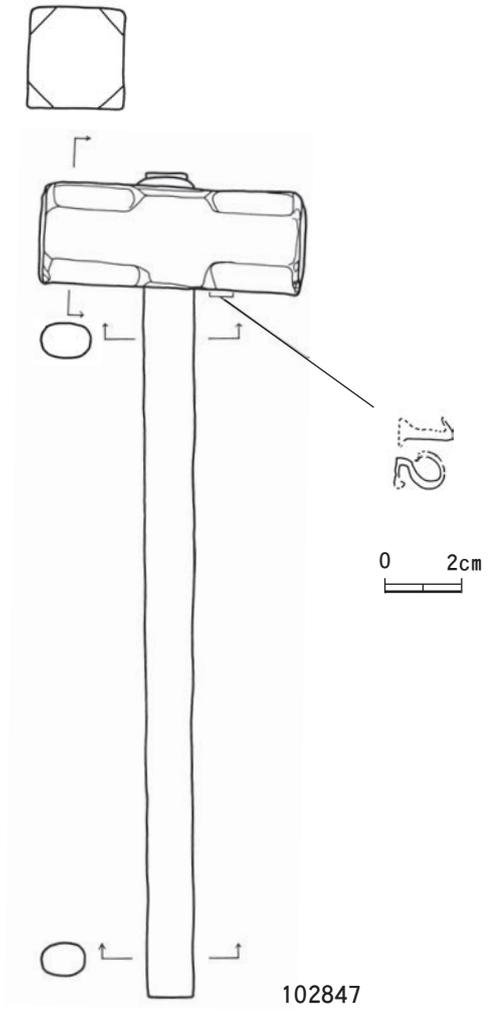
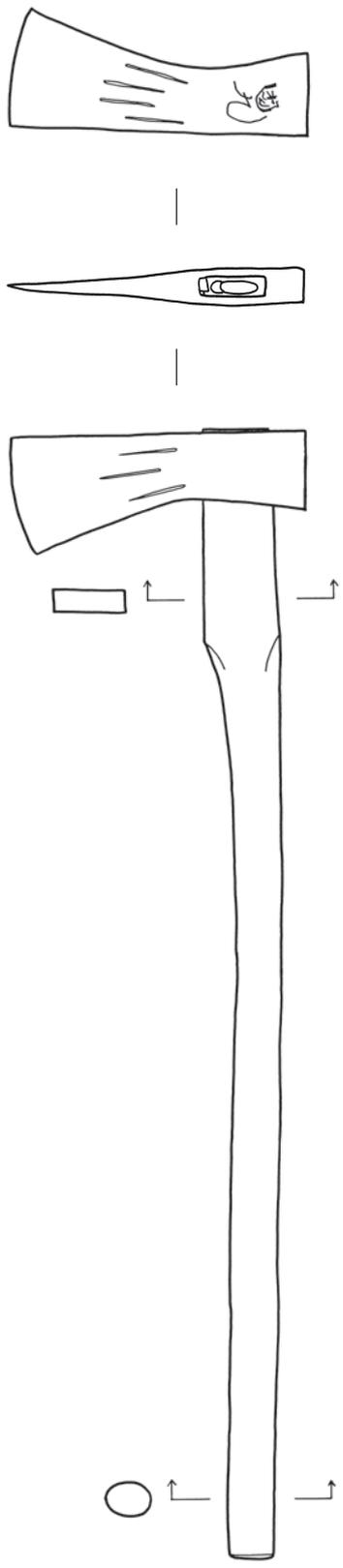
2-O-02-02
1点

八日市市八日市町

鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。木は自家製。刃は八日市市建部日吉町の野鍛冶が製作。鋤、鍬の柄用に櫛の立木を伐採する際に使用。木に打ち込み、倒す方向を決める。昭和20年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印あり。マジック書「八日市柄藤」「八日市」「柄藤」。

法量(cm) 長29.2,幅6.7,長径7.3,短径6.0
重量(g) 1100



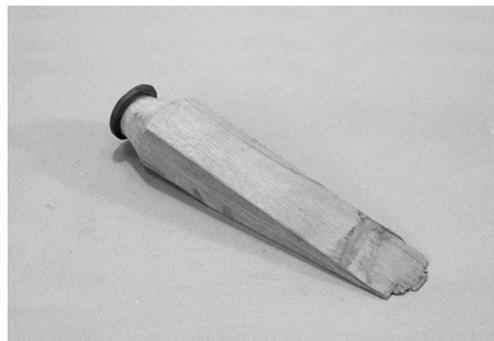


第 1 图

102845 (2203) 2-O-02-02
キヤ (木矢) 1点
八日市市八日市町
自家製。樫製。頭の輪は鉄製。八日市市建部日吉町の野鍛冶が製作。鋤、
鍬の柄用に樫の立木を伐採する際に使用。木に打ち込み、倒す方向を決め
る。昭和20年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長33.8,幅6.9,長径5.7,短径4.9
重量(g) 755



102846 (2203) 2-O-02-02
キヤ (木矢) 1点
八日市市八日市町
自家製。樫製。頭の輪は鉄製。八日市市建部日吉町の野鍛冶が製作。鋤、
鍬の柄用に樫の立木を伐採する際に使用。木に打ち込み、倒す方向を決め
る。昭和20年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長30.7,幅5.8,長径5.9,短径4.9
重量(g) 437



102847 (2204) 2-O-02-02
オオゲンノウ (大玄翁) 1点
八日市市八日市町
鉄製の頭に樫製の柄を付ける。柄は自家製。鋤、鍬の柄用に樫の立木を伐
採する際に使用。木に鋸目を入れ、袋矢や木矢を打ち込む。昭和35年頃に
製作。昭和55年まで使用。刻印「12」。
法量(cm) 長54.4,(鎚部)長17.6,径6.9,(柄)長径3.1,短径2.4
重量(g) 5200

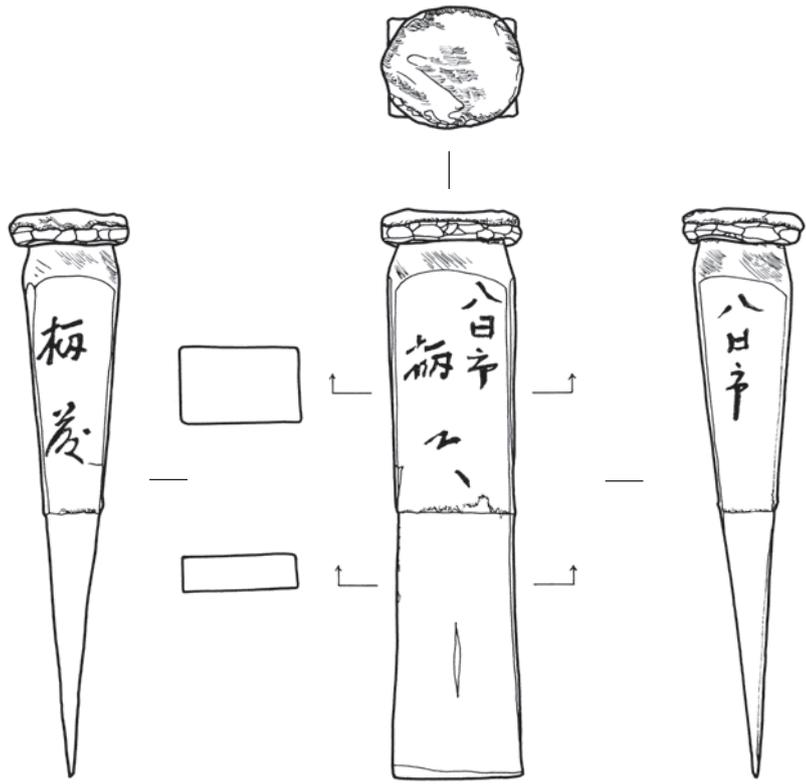


102848 (2205) 2-O-02-02
ガンド (鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に樫製の柄を付ける。柄は自家製。刃は兵庫県三木市鋸鍛冶
屋が製作。鋤、鍬の原木である樫の木を伐採する際に使用。明治30年頃に
製作。昭和55年まで使用。刻印「特別保険 土佐銘 片鶴 澤村鶴口」。
法量(cm) 長56.5,(刃)長28.5,幅7.7,(柄)長径3.7,短径2.8,(鞘)長43.2,
幅3.2,厚1.8
重量(g) 386

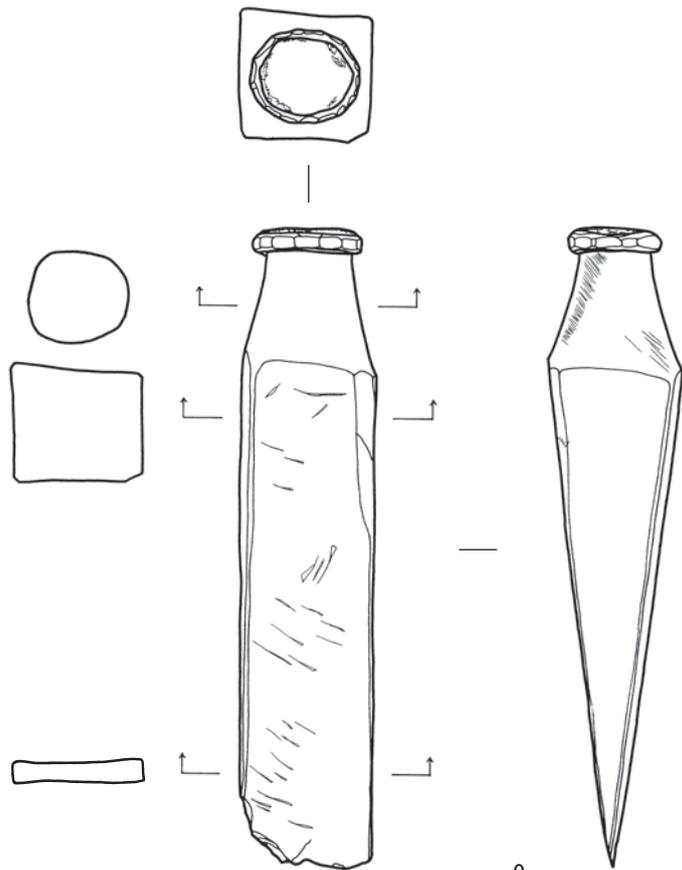


102849 (2206) 2-O-02-02
イシツキナタ (石突き鉞) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に樫製の柄を付ける。柄は自家製。伐採した樫の木の小枝を落
とすのに使用。昭和20年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長42.4,(刃)長5.5,幅5.4,(柄)長径3.5,短径2.6
重量(g) 465



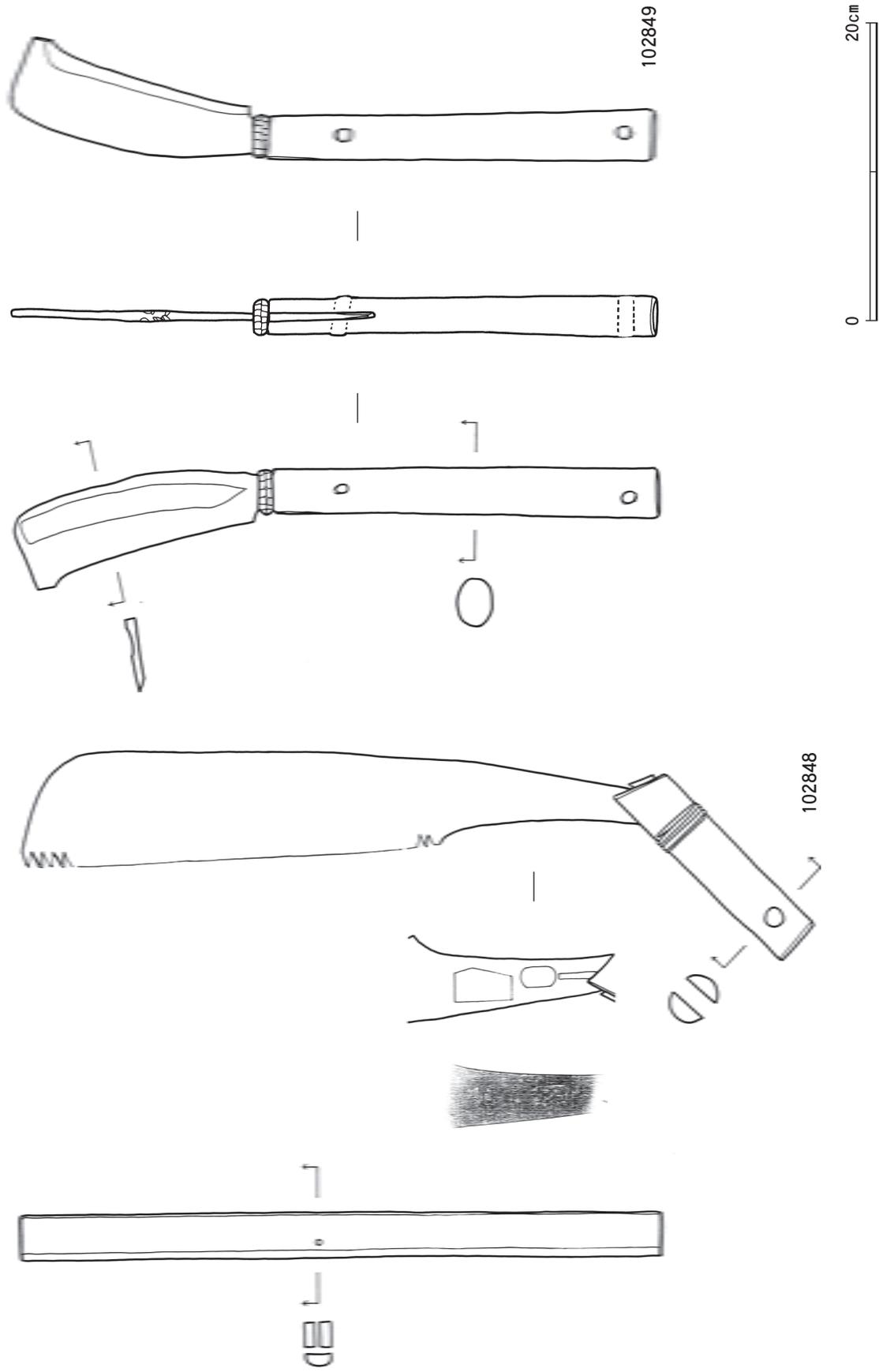


102844

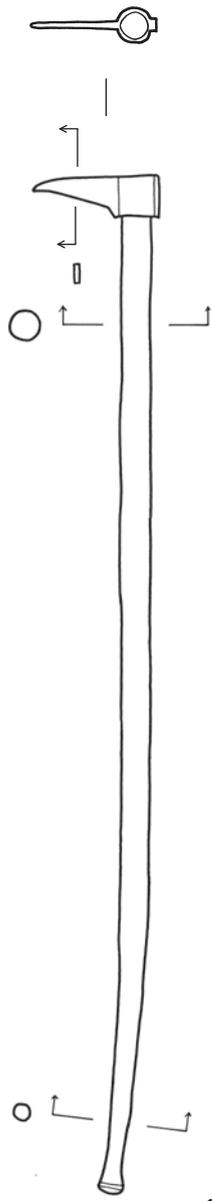


0 102845 20cm

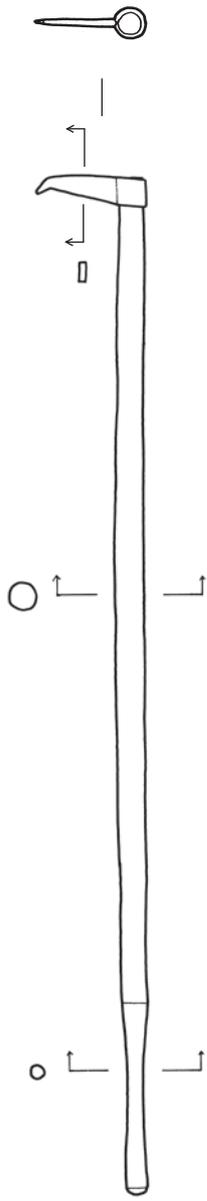
第 2 图



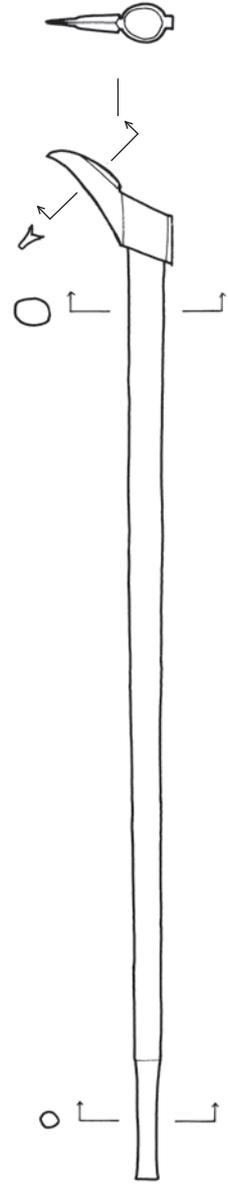
第 3 图



102850



102851



102852



第 4 图

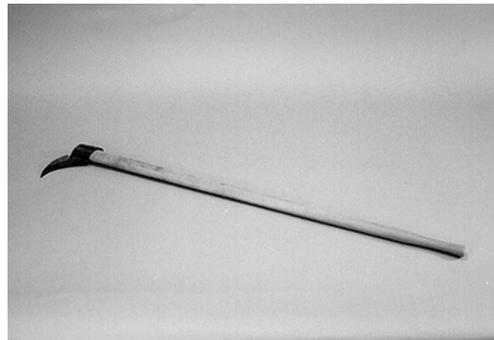
102850 (2207) 2-O-02-02
トビ (鳶口) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。刃先は土佐国刃物鍛冶が製作。伐採した櫛の木を集荷し、運搬する時に使用。昭和32年に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「土佐□□□」。柄に焼印「柄藤農具製作所」。
法量(cm) 長135.5,幅17.3,(柄)径3.9
重量(g) 1700



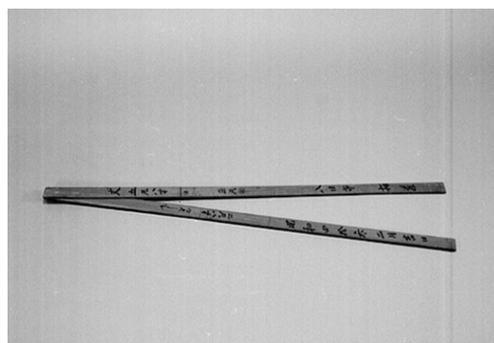
102851 (2207) 2-O-02-02
トビ (鳶口) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。刃先は土佐国刃物鍛冶が製作。伐採した櫛の木を集荷し、運搬する時に使用。昭和32年に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印あり。柄に焼印「柄藤農具製作所」。
法量(cm) 長135.7,幅15.0,(柄)径3.7
重量(g) 1400



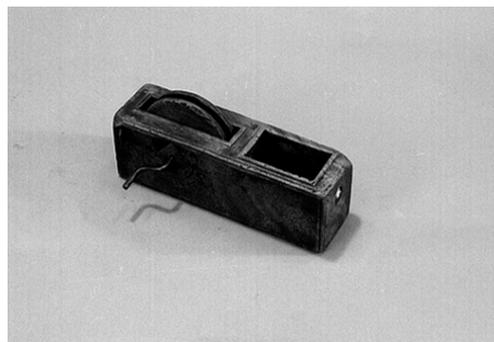
102852 (2208) 2-O-02-02
キリントビ (麒麟鳶口) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。刃先は土佐国刃物鍛冶が製作。伐採した櫛の木を集荷し、運搬する時に使用。昭和32年に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「土佐 孝 特製」。
法量(cm) 長137.2,幅16.5,(柄)長径4.6,短径3.6
重量(g) 2000

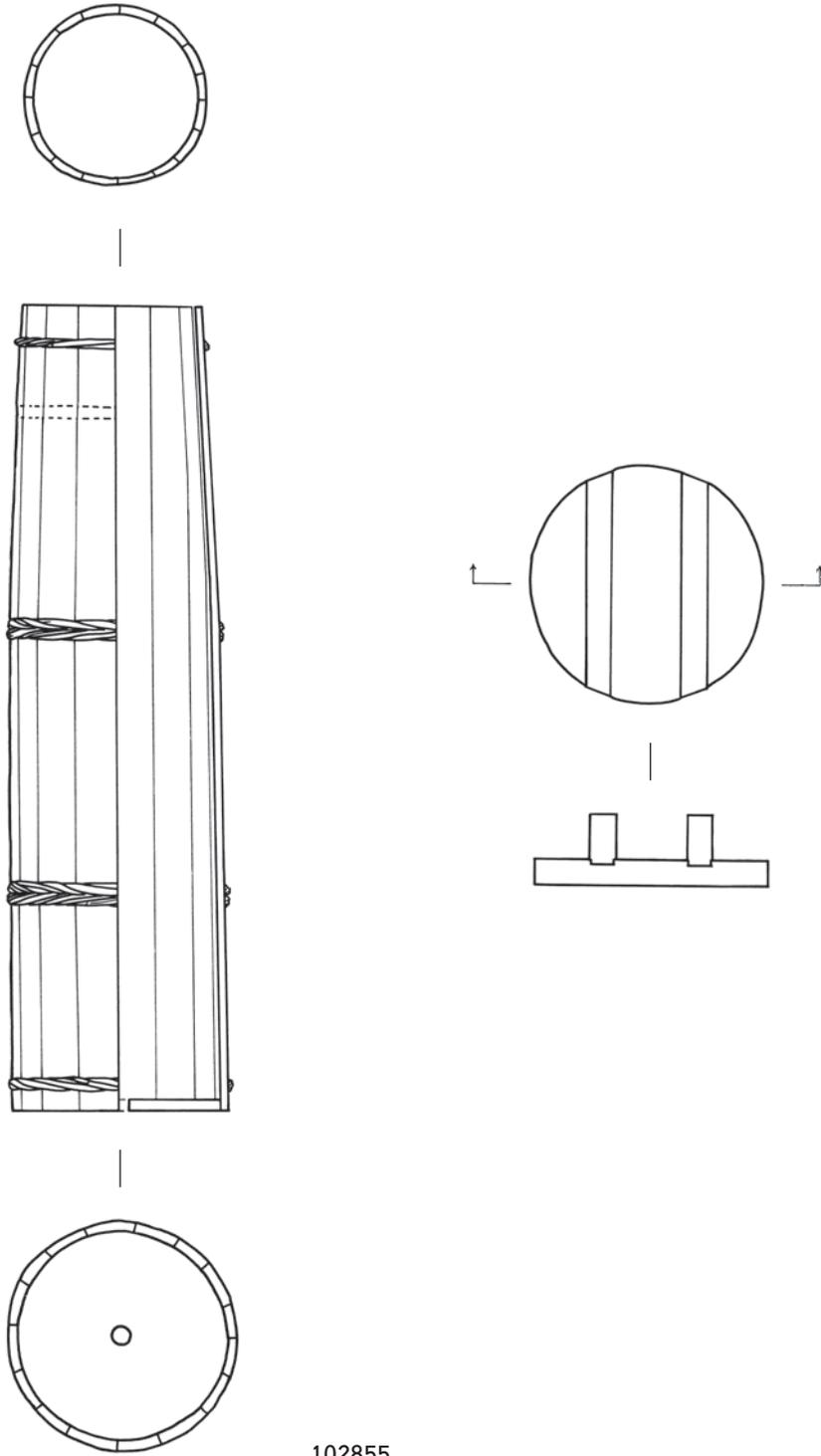


102853 (2258) 2-O-02-02
ニケンサシ (二間差) 1点
八日市市八日市町
櫛製。2つ折り。伐採した櫛の木を2間の長さに切断して運搬する。昭和43年に製作。昭和55年まで使用。マジック書「八日市から藤」「昭和四拾参二月吉日」「二尺八寸」「三尺用」「三尺」「四尺」「丈五尺八寸」「六尺」など。
法量(cm) 長176.0,幅3.0,厚2.6
重量(g) 230



102854 (2275) 2-O-02-02
スミツボ (墨壺) 1点
八日市市八日市町
櫛か桜製。櫛の原木に墨付けする際に使用。スミツケができるまでに10年の年期がかかり、これができると一人前といわれた。明治20年頃に製作。昭和50年頃まで使用。
法量(cm) 長17.6,幅8.6,高8.0
重量(g) 329



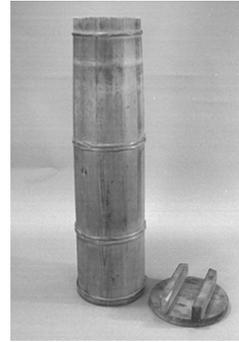


102855

0 50cm

第 5 图

102855 (2259) 2-O-02-02
ムシオケ (蒸桶) 1点
八日市市八日市町
杉製。箍は竹製。八日市飛行場から軍事用ツルハシの柄が大量に注文され、自然乾燥が間に合わなかったため、急いで乾燥させるために考案したもの。1日10本納入できた。納入先は柄職人5軒が協同組合を結成し、その事務所(八日市市上之町)の倉庫に入れた。昭和18年に「桶文」で購入。昭和20年まで使用。
法量(cm) (桶)底径30.2,口径25.4,高114.0,(蓋)径33.0,高10.3
重量(g) (桶)5500,(蓋)2200



102856 (2209) 2-O-02-02
テオノ (片手手斧) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に樫製の柄を付ける。柄は自家製。北方鋤(キタカラスキ)の裏を荒ハツリするのに使用。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長33.5,(刃)幅11.0,刃渡10.0,(柄)長径3.7,短径2.4
重量(g) 765



102857 (51) 2-O-02-02
カタテチヨンナ 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃に樫製の柄を付ける。鋤や鍬、その他農具などの木部を製作する。昭和20年代まで使用。焼印「八日市市」「柄藤製」。
法量(cm) 長33.5,(刃)長17.7,幅10.4,(柄)長径3.1,短径2.5
重量(g) 696

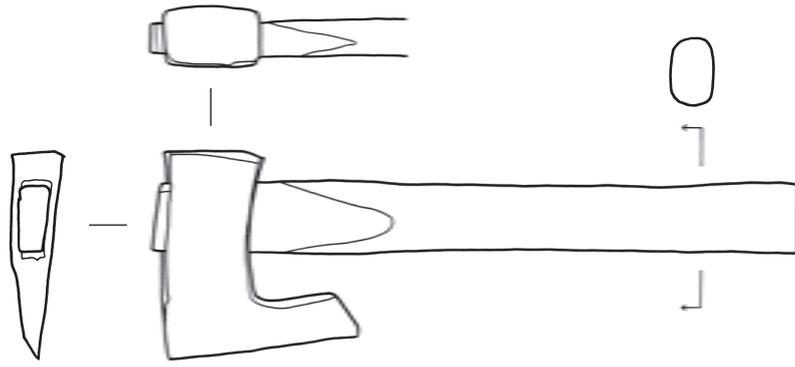


102858 (2210) 2-O-02-02
ヒラチヨンナ (平鉾) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に樫製の柄を付ける。柄は自家製。北方鋤の荒木(アラギ)をはった後、仕上げに使用。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「龍門 兼光 請合」。
法量(cm) 長26.6,(刃)長19.0,幅8.7,(柄)長径2.6,短径2.3
重量(g) 665

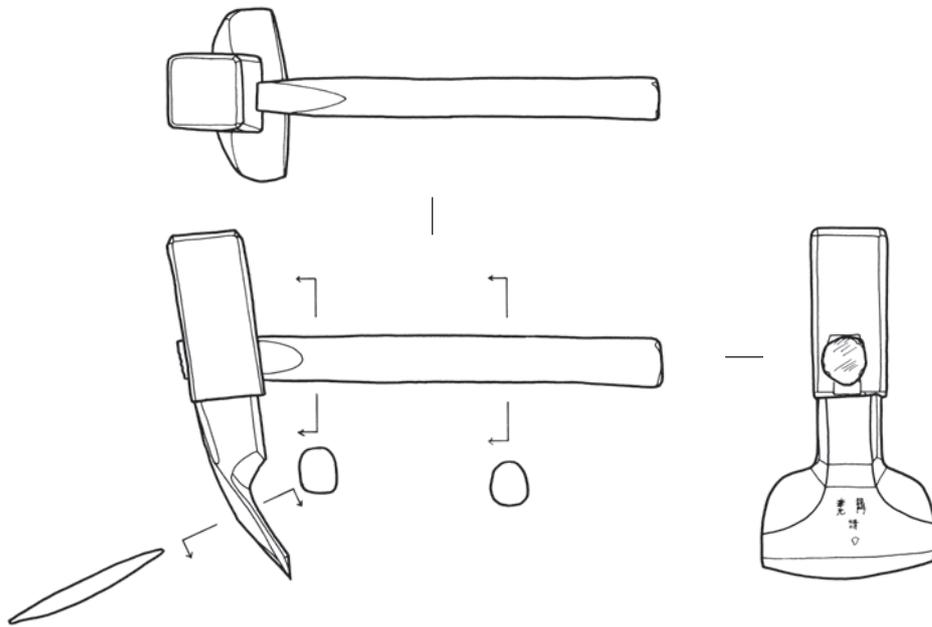


102859 (2210) 2-O-02-02
ヒラチヨンナ (平鉾) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に樫製の柄を付ける。柄は自家製。北方鋤の荒木(アラギ)をはった後、仕上げに使用。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印あり。
法量(cm) 長32.1,(刃)長17.4,幅7.3,(柄)長径2.7,短径2.2
重量(g) 482

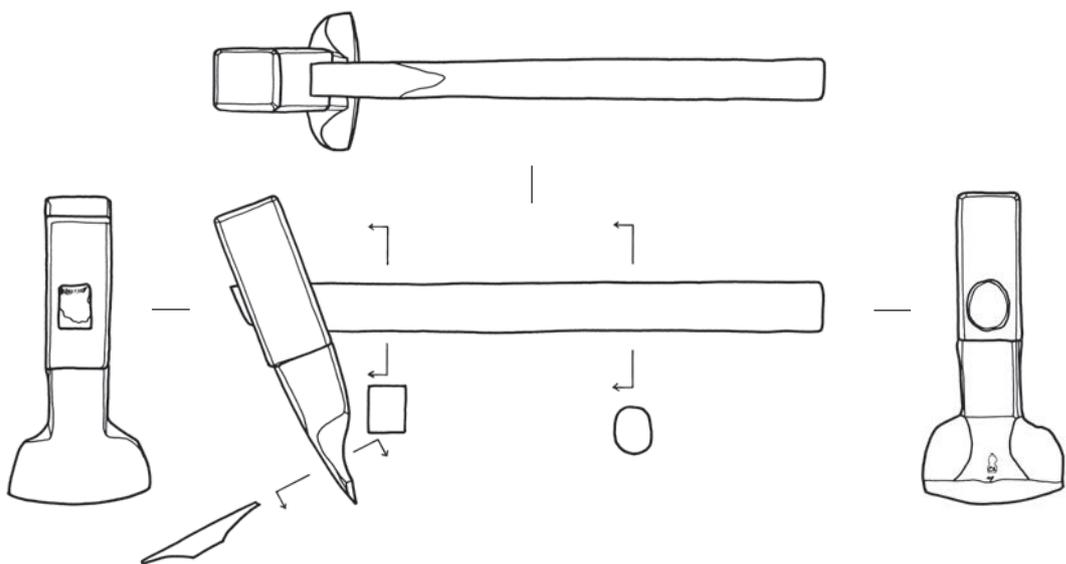




102856



102858



102859



第 6 图

102860 (2211) 2-O-02-02
ハマグリチョンナ (蛤鉋) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。美濃鋤の平(ヒラ)の荒ハツリ
に使用。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長26.8,(刃)長17.2,幅8.5,(柄)長径2.7,短径2.2
重量(g) 510



102861 (2232) 2-O-02-02
ヒラチョンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋤の風呂を作る時に使用。
明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長32.7,(刃)長20.0,幅9.3,(柄)長径3.1,短径2.2
重量(g) 620



102862 (2232) 2-O-02-02
ヒラチョンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋤の風呂を作る時に使用。
明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長32.8,(刃)長19.5,幅9.3,(柄)長径3.0,短径2.5
重量(g) 610

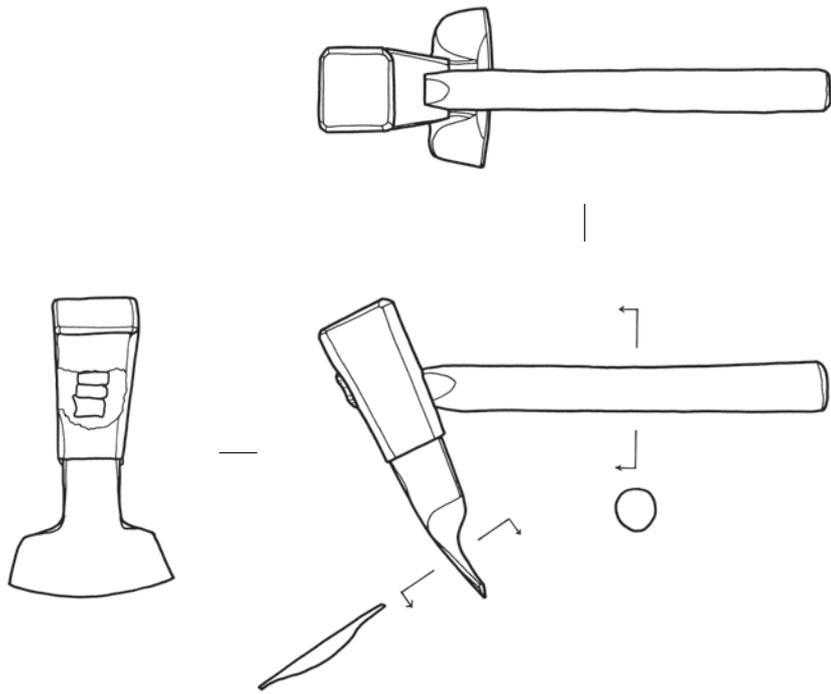


102863 (2260) 2-O-02-02
ウスクリチョンナ (白剥り鉋) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。櫛の原木を剥り、白にすると
きに使用。明治30年頃に製作。昭和38年頃まで使用。
法量(cm) 長14.6,幅11.8,(刃)幅3.2,(柄)径3.3
重量(g) 820

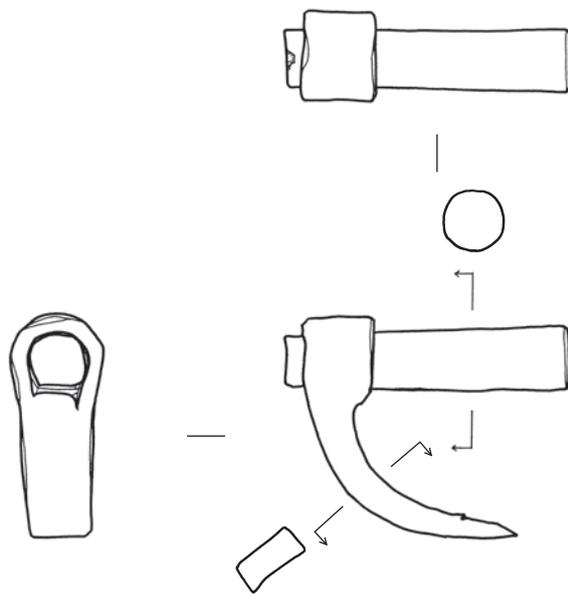


102864 (2218) 2-O-02-02
アリノコ (溝切り雁頭鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。風呂鋤の刃を差し込む溝を
掘る、または溝の仕上げに使用。溝をアリと呼ぶため、「アリキリの鋸」「アリノ
コ」と呼んだ。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長55.6,(刃)長15.0,幅13.5,(柄)長径3.3,短径2.2
重量(g) 244





102860



102863

0 20cm

第 7 图

102865 (2218) 2-O-02-02
アリノコ (溝切り雁頭鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。風呂鋤の刃を差し込む溝を掘る、または溝の仕上げに使用。溝をアリと呼ぶため、「アリキリの鋸」「アリノコ」と呼んだ。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印あり。
法量(cm) 長40.5,(刃)長10.2,幅6.3,(柄)長径3.2,短径2.6
重量(g) 115



102866 (2219) 2-O-02-02
ヨコビキガンド (横引き鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。刃は八日市市の鍛冶屋が製作。柄は自家製。鋤、鋏の原材料の木を切断するのに使用。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「別打 鍛冶熊 正鋼」。焼印「井田」。
法量(cm) 長66.8,(刃)長28.4,幅7.5,(柄)長径3.0,短径2.3
重量(g) 247



102867 (2219) 2-O-02-02
ヨコビキガンド (横引き鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋤、鋏の原材料の木を切断するのに使用。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「登録商標 本家谷口口三郎」。
法量(cm) 長50.6,(刃)長21.6,幅6.0,(柄)長径3.0,短径1.8
重量(g) 131

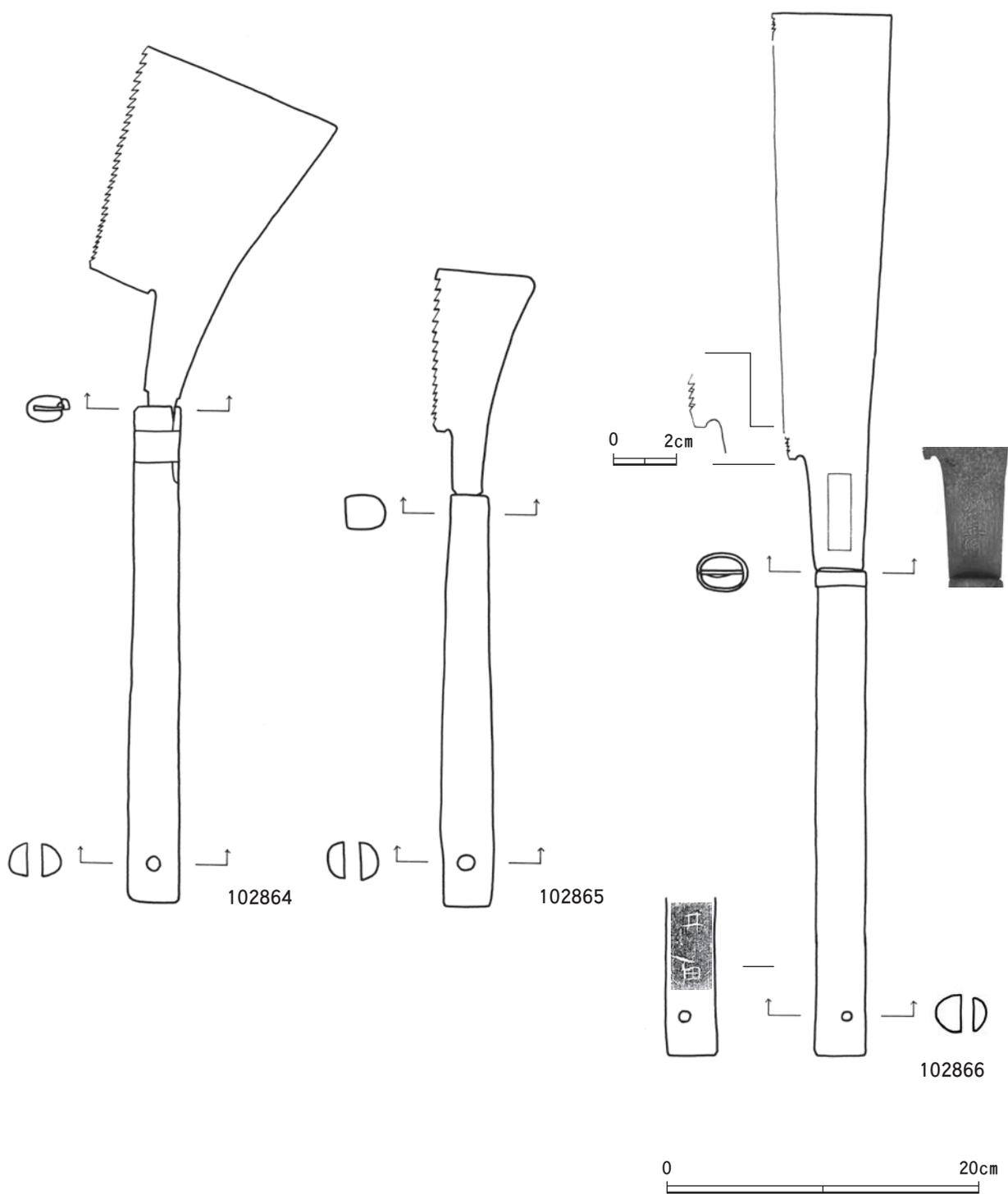


102868 (2219) 2-O-02-02
ヨコビキガンド (横引き鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋤、鋏の原材料の木を切断するのに使用。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「伏見総本家 谷口口三郎」。
法量(cm) 長53.0,(刃)長18.9,幅3.0,(柄)長径2.8,短径1.9
重量(g) 110



102869 (2233) 2-O-02-02
エマガリガンド (柄曲り鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋏の原木を縦に挽く、鋏の柄を細工するなどの時にタテビキに使う。大正5年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「反 三四〇縦」。
法量(cm) 長58.8,(刃)長34.2,幅12.8,(柄)長径4.4,短径3.7
重量(g) 450





第 8 图

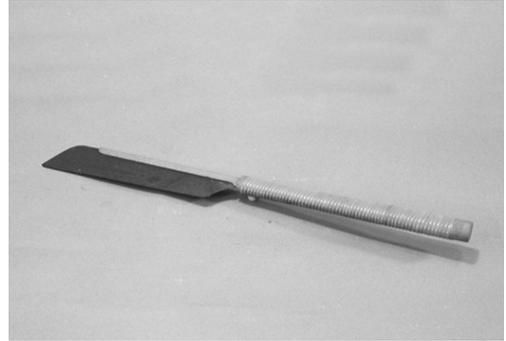
102870 (2233) 2-O-02-02
エマガリガンダ (柄曲り鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋸の原木を縦に挽く、鋸の柄を細工するなどの時にタテビキに使う。大正5年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「吉田□□□兵衛門□□」。



102871 (2234) 2-O-02-02
ヨコビキガンダ (横引き鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋸の柄を作る時に板目を横に挽くときに使用。大正5年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印あり。



102872 (2234) 2-O-02-02
ヨコビキガンダ (横引き鋸) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。柄には藤蔓を巻く。鋸の柄を作る時に板目を横に挽くときに使用。刃の取替ができるため、目立てが不要となった。刃に刻印「チェンジソー」。柄にシール「日本號チェンジソー」「2型」。

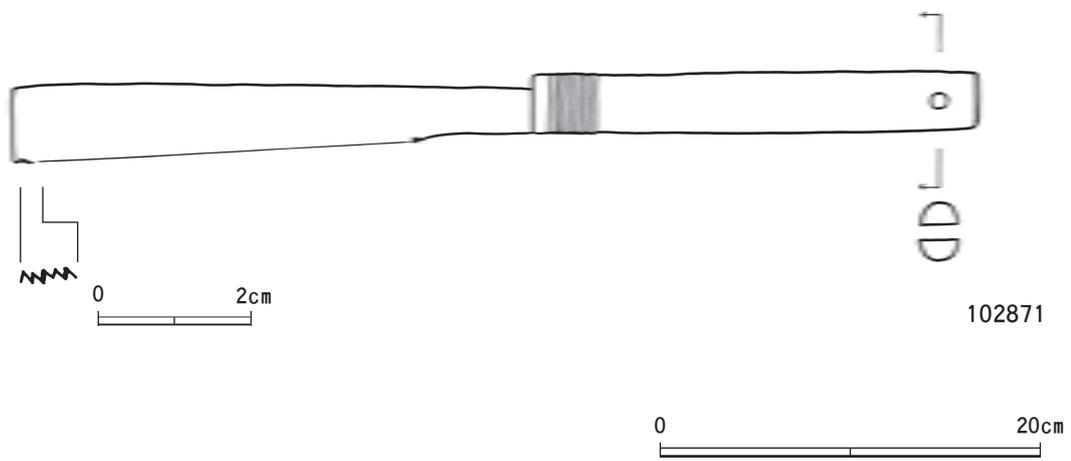
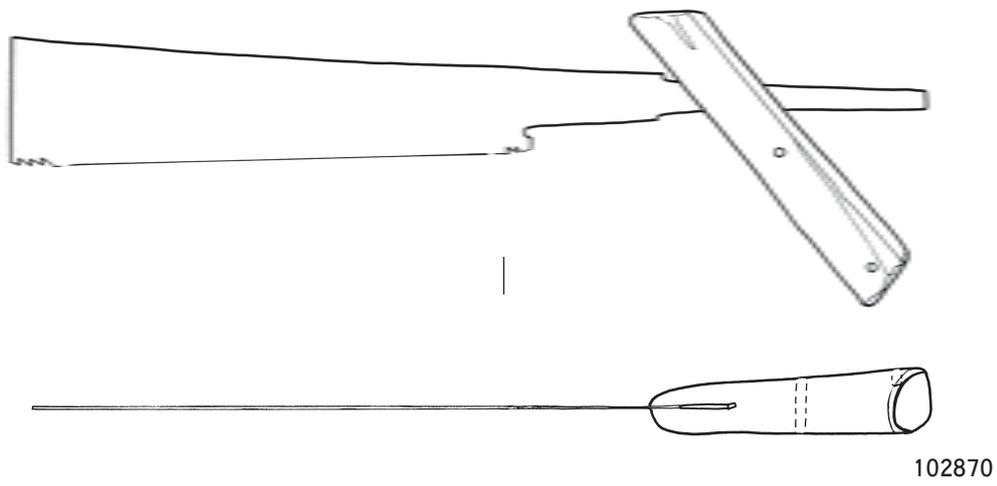
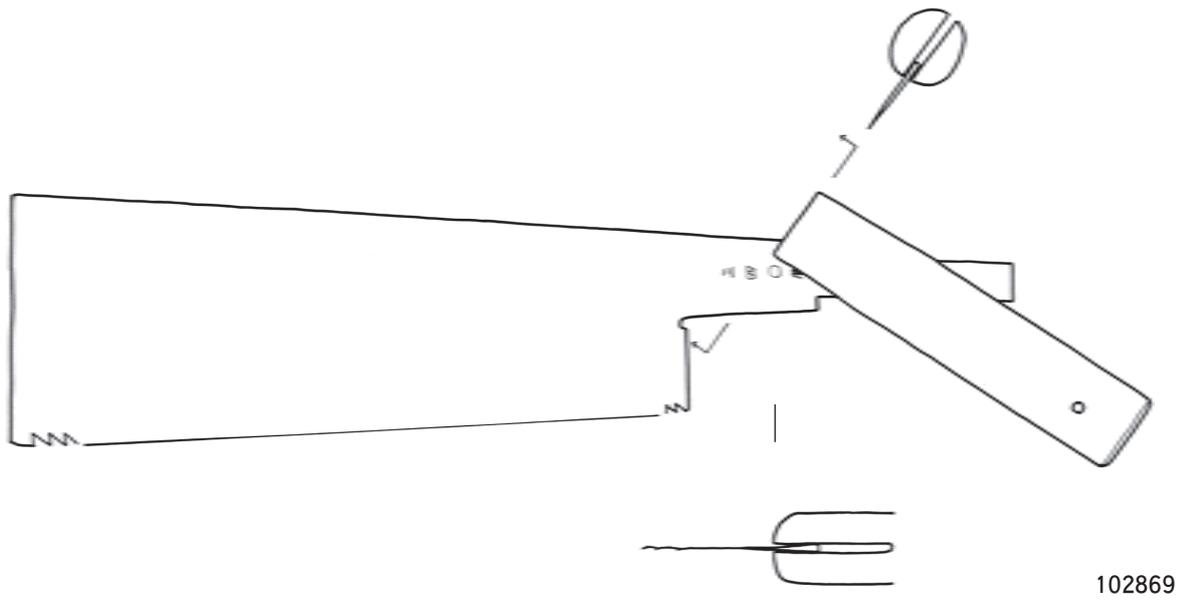


102873 (2216) 2-O-02-02
ヒラセン (平鍬) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃の両端に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋤の表側の鼻先をならす。また、鋤の裏側の曲がりを作る。昭和10年頃に製作。昭和55年まで使用。

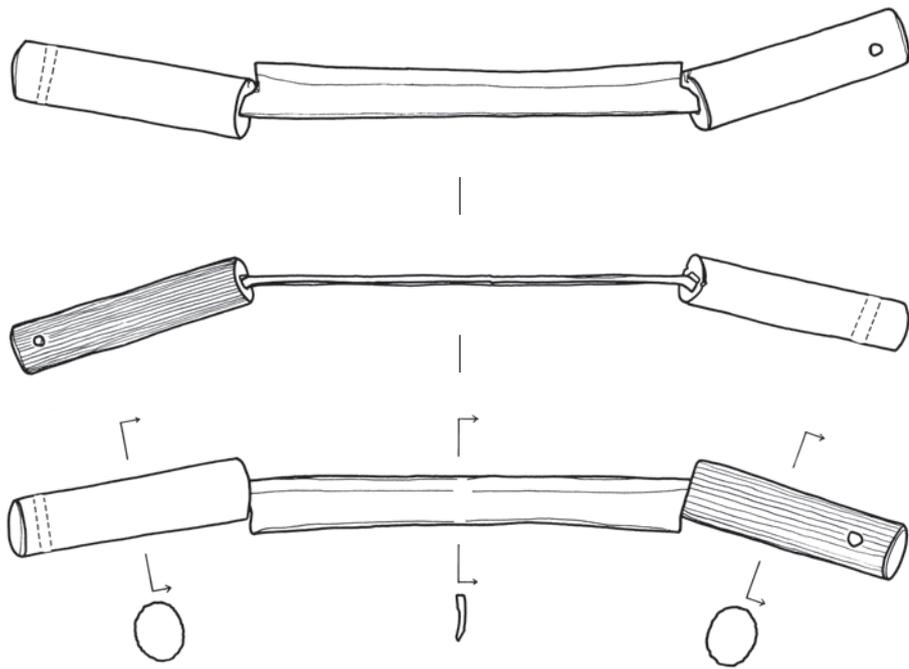


102874 (2217) 2-O-02-02
イトセン (糸鍬) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃の両端に櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋤の表裏の鉤のかからない所に使用する。また、鋤裏の柄のクリ出しに使う。明治30年頃に製作。昭和55年まで使用。刃に刻印「龍門康光」。

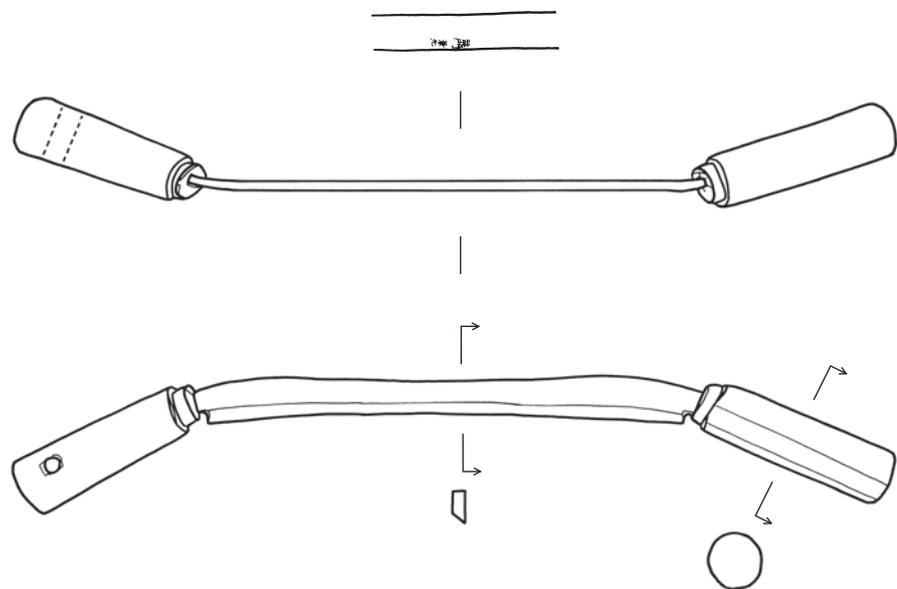




第 9 图



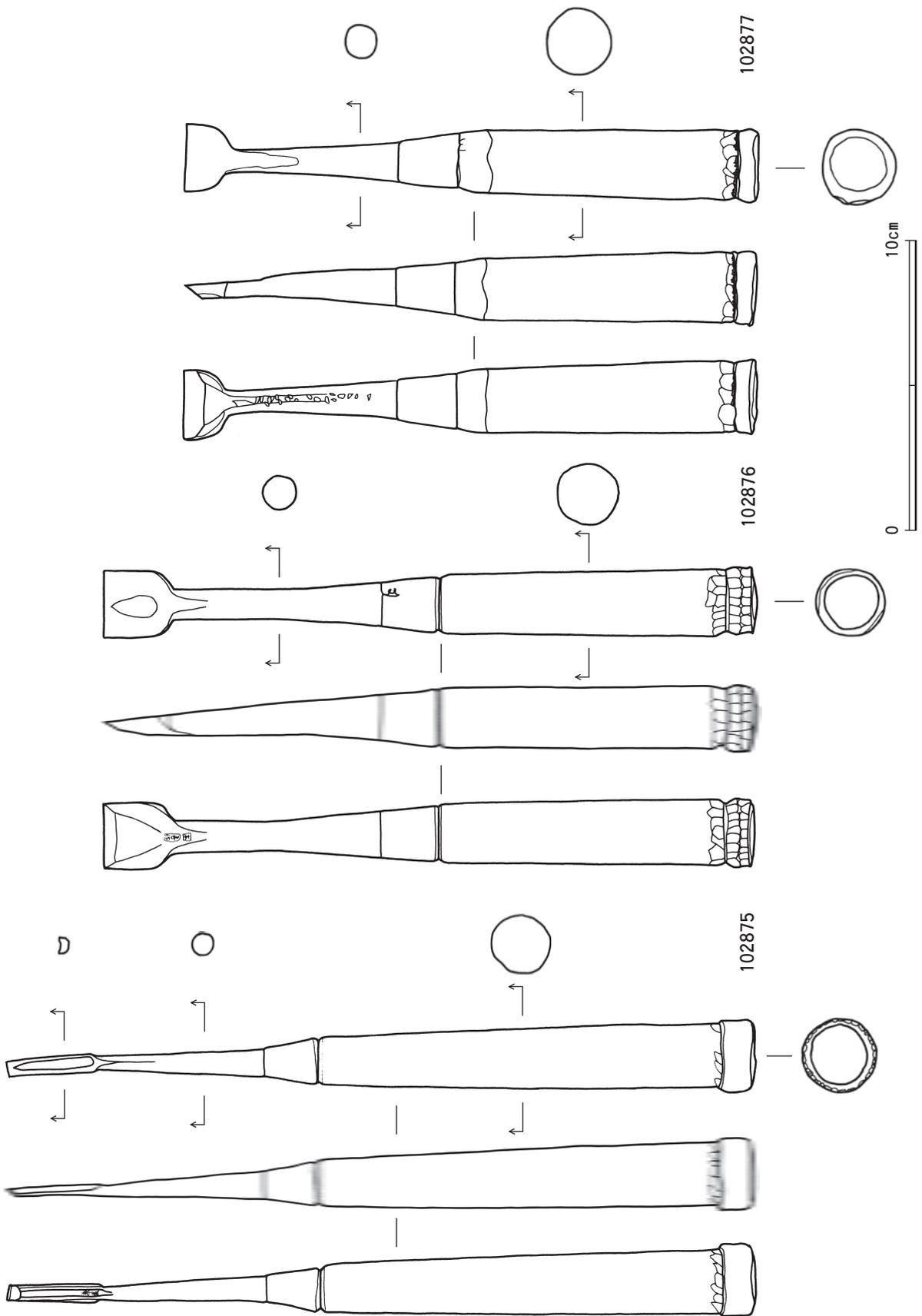
102873



102874

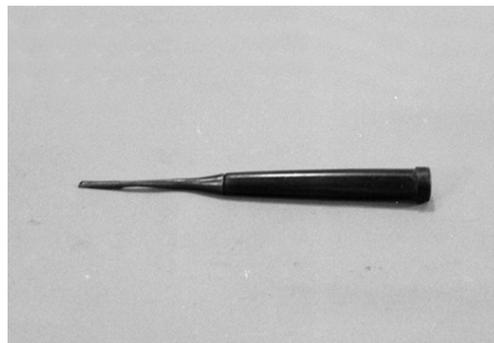
0 20cm

第 10 图

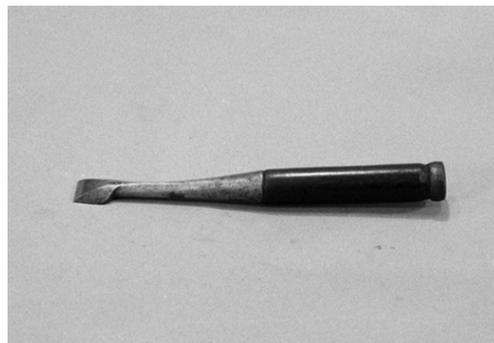


第 11 图

102875 (2220) 2-O-02-02
イチブノミ (一分鑿) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鑿先に木製の柄を付ける。鋤のカナサキを入れるホゾ(溝)を作る時に使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。刻印「兼盛」。
法量(cm) 長25.8,(刃)長10.8,幅0.5,(柄)径2.4
重量(g) 98



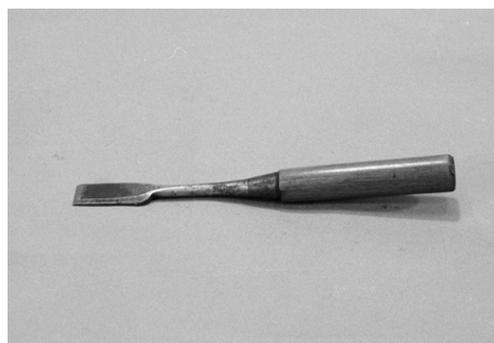
102876 (2221) 2-O-02-02
スンノミ (寸鑿) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鑿先に木製の柄を付ける。鋤のカナサキを入れるホゾ(溝)を作る時に使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。刻印「本」「善作」。
法量(cm) 長22.0,(刃)長10.4,幅2.3,(柄)径2.2
重量(g) 165



102877 (2221) 2-O-02-02
スンノミ (寸鑿) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鑿先に木製の柄を付ける。鋤のカナサキを入れるホゾ(溝)を作る時に使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長19.3,(刃)長9.1,幅2.3,(柄)径2.5
重量(g) 102

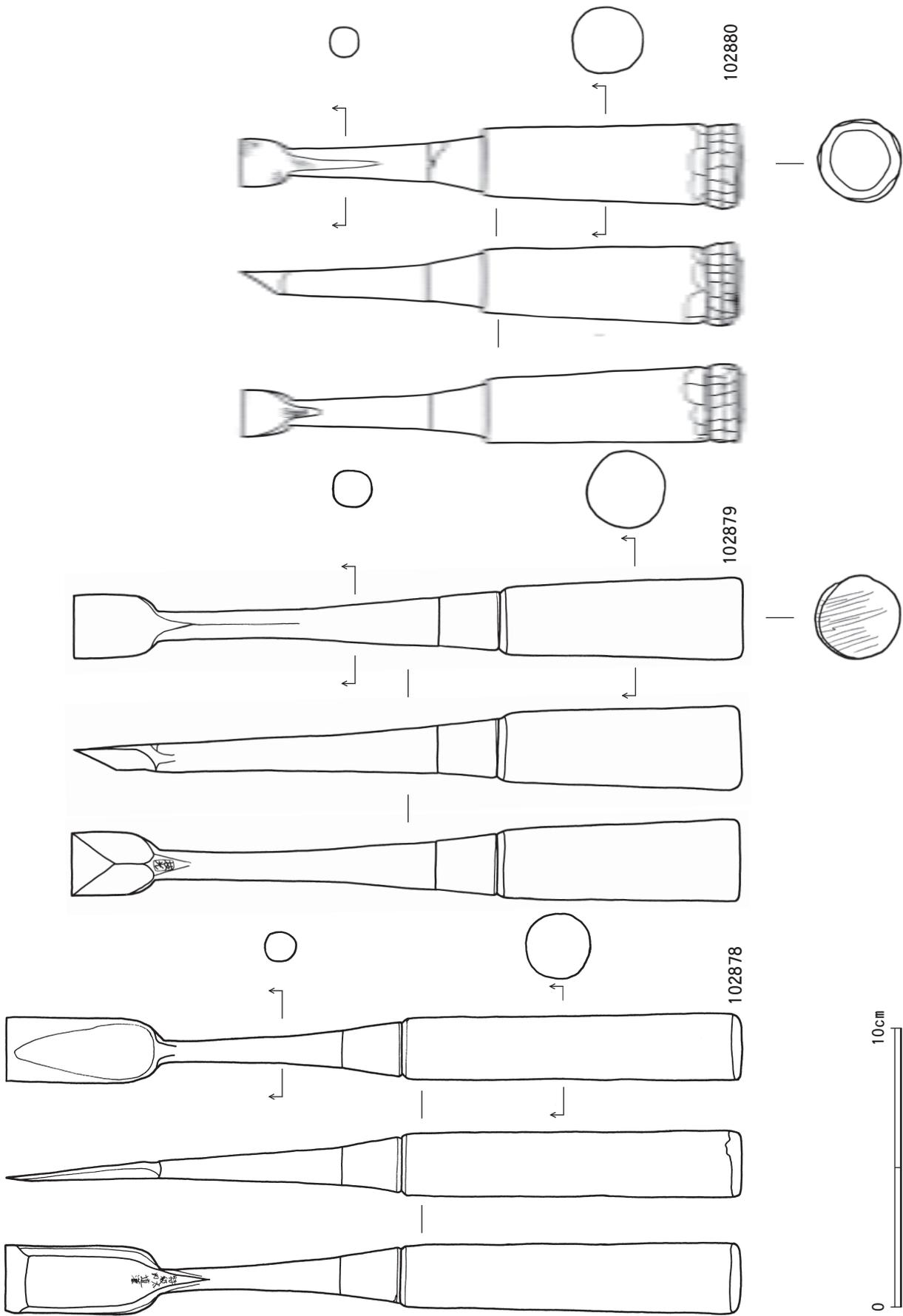


102878 (2222) 2-O-02-02
スンノミ (寸鑿) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鑿先に木製の柄を付ける。鋤のカナサキを入れるホゾ(溝)を作る時に使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。刻印「特級 太田道灌」。
法量(cm) 長26.1,(刃)長14.2,幅2.4,(柄)径2.3
重量(g) 135



102879 (2235) 2-O-02-02
ヒラノミ (平鑿) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鑿先に木製の柄を付ける。鍬や鋤の刃金のホダを使う時やならす時に使用。明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「枝光」。
法量(cm) 長23.6,(刃)長15.4,幅2.3,(柄)径2.9
重量(g) 190





第 12 图

102880 (2235) 2-O-02-02
ヒラノミ (平鑿) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鑿先に木製の柄を付ける。鍬や鋤の刃金のホダを使う時やならず時に使用。明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「登録 左」など。
法量(cm) 長17.5,(刃)長8.6,幅1.6,(柄)径3.0
重量(g) 134



102881 (2223) 2-O-02-02
ゲンノウ (玄翁) 1点
八日市市八日市町
鉄製。樫製の柄を付ける。鑿の頭を叩く。昭和30年頃に製作。昭和55年まで使用。マジック書「六」。
法量(cm) 長33.5,(鎚部)長7.5,径3.0,(柄)長径3.2,短径1.5
重量(g) 423



102882 (2223) 2-O-02-02
ゲンノウ (玄翁) 1点
八日市市八日市町
鉄製。樫製の柄を付ける。鑿の頭を叩く。昭和30年頃に製作。昭和55年まで使用。墨書「一口口」。
法量(cm) 長33.0,(鎚部)長9.5,幅3.5,(柄)長径2.9,短径1.6
重量(g) 588

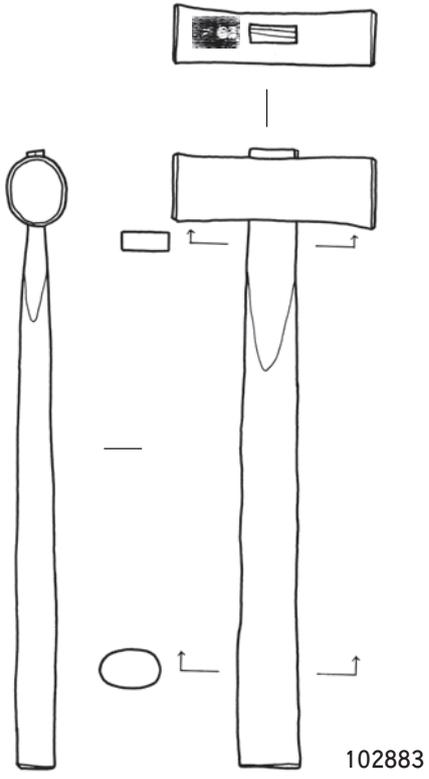


102883 (2236) 2-O-02-02
ゲンノウ (玄翁) 1点
八日市市八日市町
鉄製。樫製の柄を付ける。鑿の頭を叩く。明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「別上 石 18」。
法量(cm) 長32.7,(鎚部)長10.2,長径3.7,短径3.1,(柄)長径3.1,短径2.0
重量(g) 744

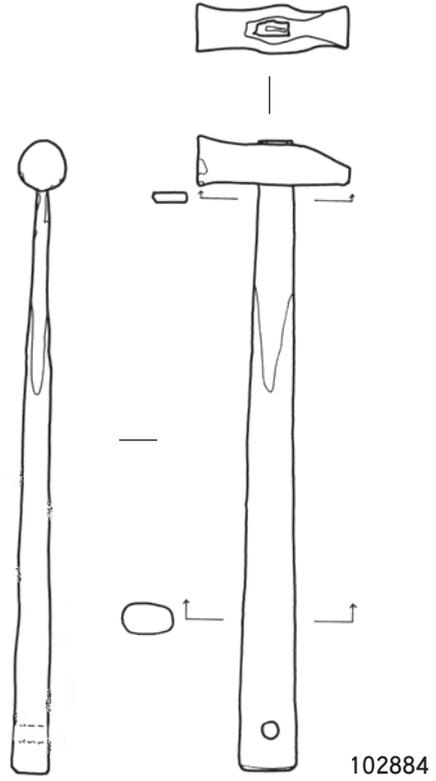


102884 (2237) 2-O-02-02
カナヅチ (金槌) 1点
八日市市八日市町
鉄製。樫製の柄を付ける。鍬の柄作りに使う鉋の刃の出し入れに使用。明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印あり。
法量(cm) 長33.0,(鎚部)長7.9,幅2.5,(柄)長径2.9,短径1.8
重量(g) 288





102883



102884

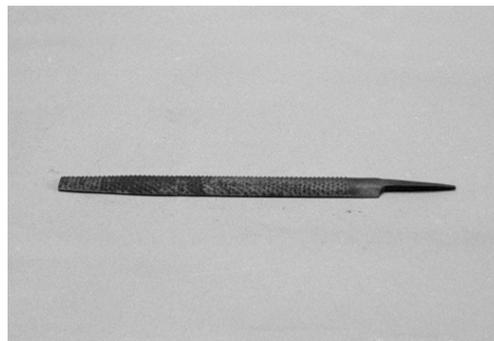


第 13 图

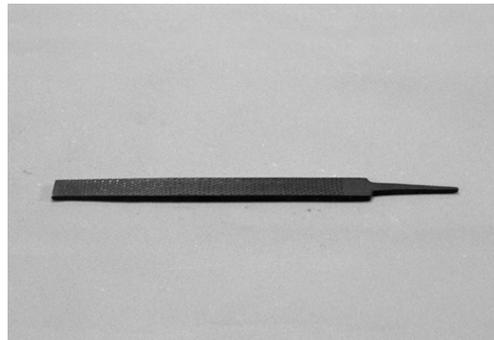
102885 (2225) 2-O-02-02
ハンマルヤスリ (半丸鑢) 1点
八日市市八日市町
鉄製。櫛製の柄を付ける。柄は自家製。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「三和」「SANWA」。
法量(cm) 長37.0,幅2.6,厚0.5,(柄)径2.5
重量(g) 291



102886 (2225) 2-O-02-02
ハンマルヤスリ (半丸鑢) 1点
八日市市八日市町
鉄製。鋤の柄の根元を削る。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「三和」「SANWA」。
法量(cm) 長31.1,幅2.5,厚0.5
重量(g) 235



102887 (2226) 2-O-02-02
ヒラヤスリ (平鑢) 1点
八日市市八日市町
鉄製。鋤の柄の根元を削る。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「KA □RK」「伊」など。
法量(cm) 長32.7,幅2.5,厚0.4
重量(g) 295

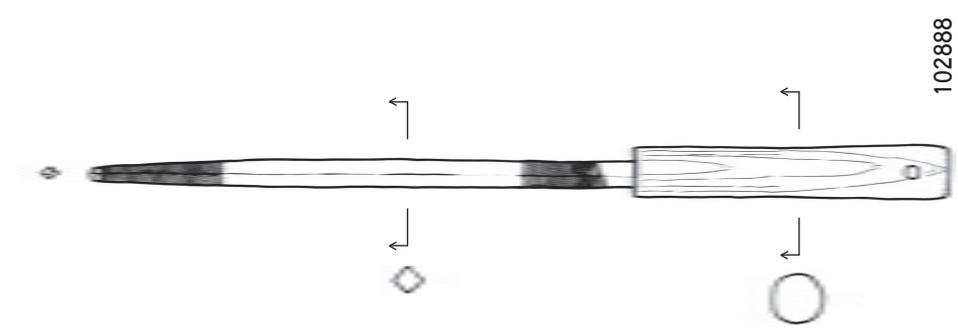


102888 (2227) 2-O-02-02
カクヤスリ (角鑢) 1点
八日市市八日市町
鉄製。櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋤の肩と柄の仕上げに使用。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長46.4,幅1.5,厚1.1,(柄)径2.7
重量(g) 301

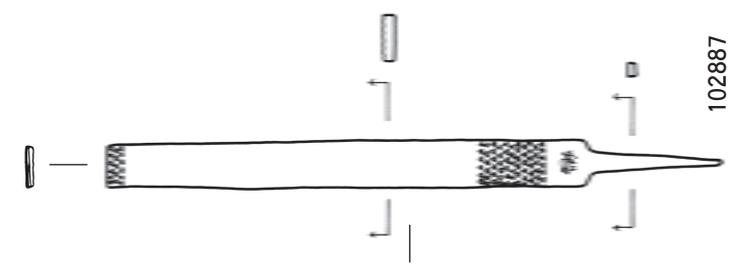


102889 (2228) 2-O-02-02
ゲジゲジ 1点
八日市市八日市町
鉄製。櫛製の柄を付ける。柄は自家製。鋤、鍬の仕上げに使用。手斧の目を平らに整える。昭和40年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長16.5,幅5.8,(刃)幅2.0,(柄)長径2.3,短径2.0
重量(g) 99

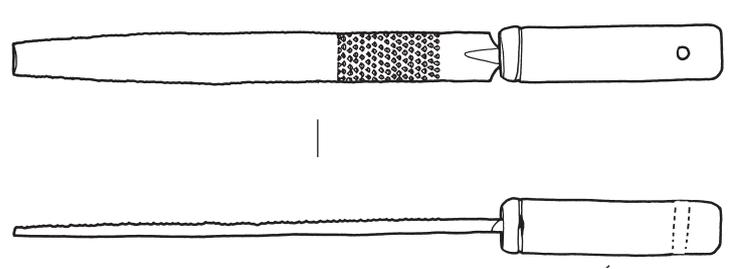
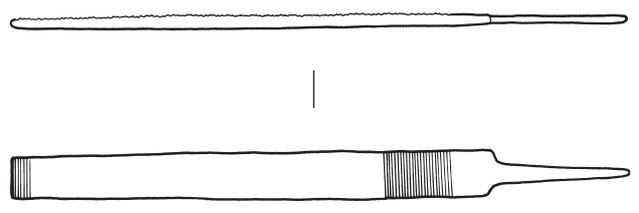




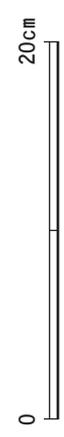
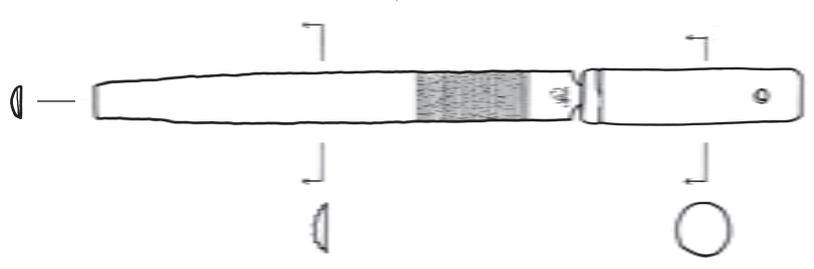
102888



102887

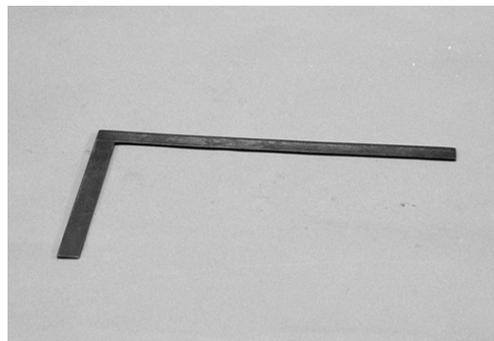


102885



第 14 图

102890 (2257) 2-O-02-02
サシガネ (差し金) 1点
八日市市八日市町
真鍮製。鋤、鍬などの柄物を製作する時に寸法を測る。昭和15年～55年まで使用。
法量(cm) 長27.2,幅15.2,板幅1.5
重量(g) 102



102891 (2274) 2-O-02-02
ヤキイン (焼き印) 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。製品の鋤と鍬に押しつけ、印をつける。昭和10年頃に製作。昭和55年まで使用。印面「近江国」。
法量(cm) 長36.2,(印面)長4.5,幅2.8,柄径0.7,(柄)径2.8
重量(g) 250



102892 (2274) 2-O-02-02
ヤキイン (焼き印) 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。製品の鋤と鍬に押しつけ、印をつける。昭和10年頃に製作。昭和55年まで使用。印面「八日市堂の森」。
法量(cm) 長35.8,(印面)長4.5,幅2.8,柄径0.8,(柄)径2.9
重量(g) 234

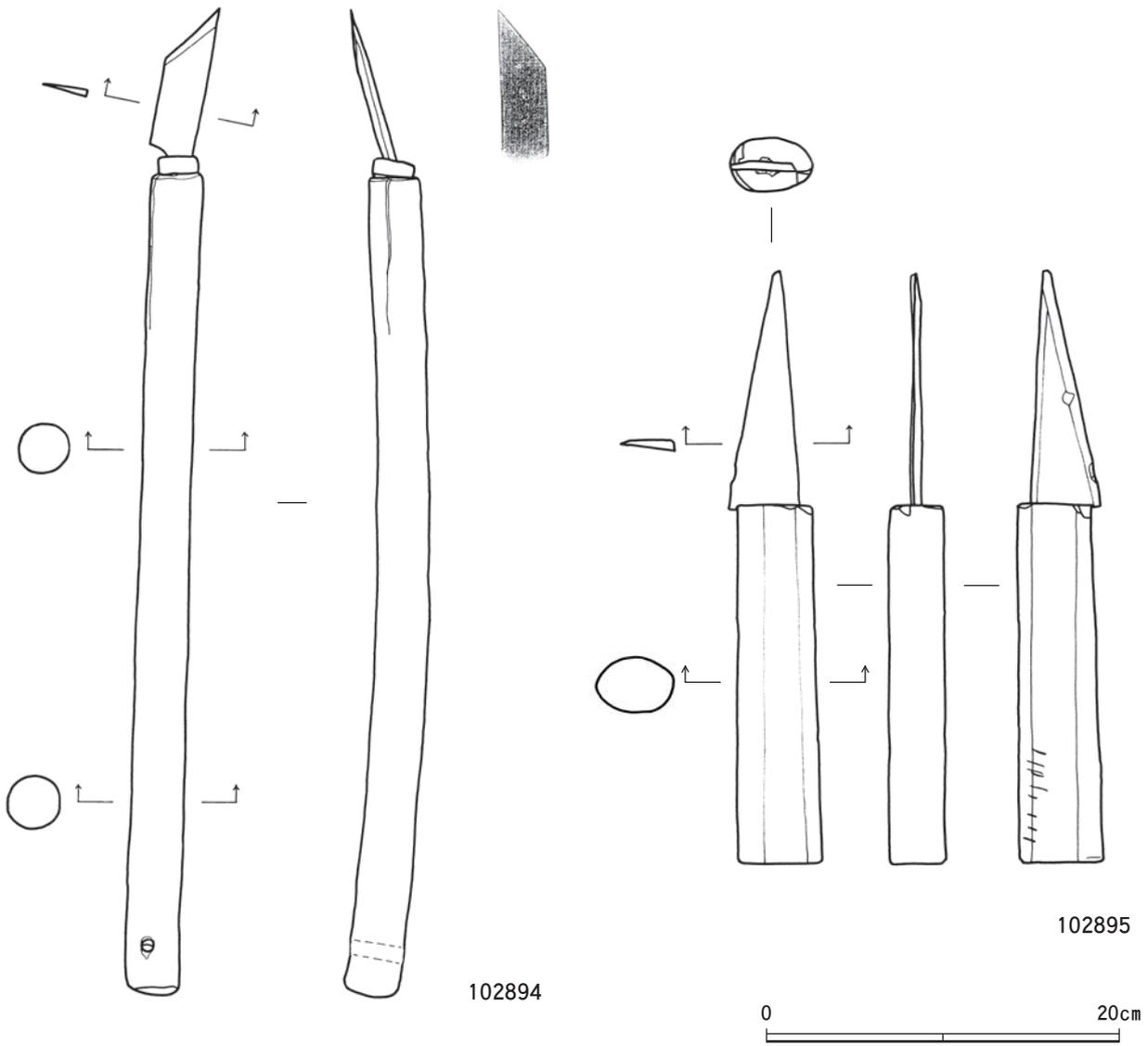
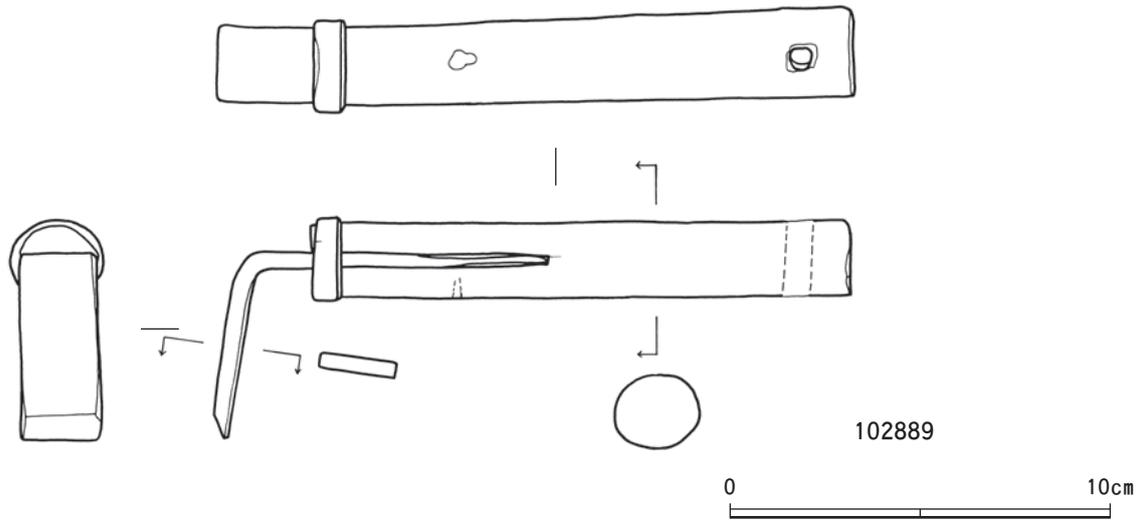


102893 (2274) 2-O-02-02
ヤキイン (焼き印) 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。製品の鋤と鍬に押しつけ、印をつける。昭和10年頃に製作。昭和55年まで使用。印面「柄藤農具製作所」。
法量(cm) 長38.5,(印面)長7.7,幅2.6,柄径0.9,(柄)径2.8
重量(g) 320



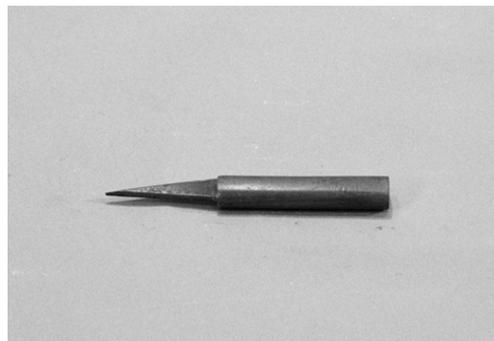
102894 (2224) 2-O-02-02
クリダシバ (繰り出し刃) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃に木製の柄を付ける。柄は自家製。鋤裏の柄の根元の割り出しに使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。刻印「義次」。
法量(cm) 長56.0,(刃)長9.3,幅2.6,(柄)径3.0
重量(g) 257



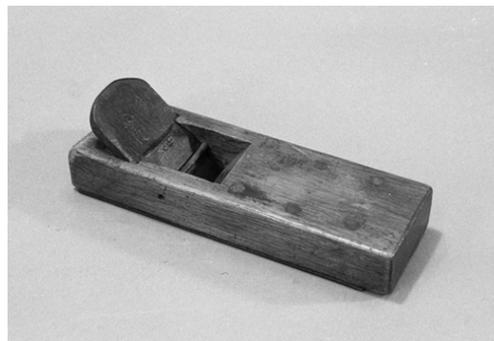


第 15 图

102895 (2240) 2-O-02-02
キリダシ 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃に木製の柄を付ける。鍬と鋤の柄の根元の削り出しに使用。明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長17.2,(刃)長6.8,幅2.0,(柄)長径2.4,短径1.5
重量(g) 38



102896 (2238) 2-O-02-02
ヒラカンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。鍬、鋤の柄を丸くする時に使用。また、鍬や鋤の平(ヒラ)の裏の仕上げに使用。明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「登録 太鼓判」。
法量(cm) 長21.5,幅6.6,高6.1,(刃)幅5.4
重量(g) 849



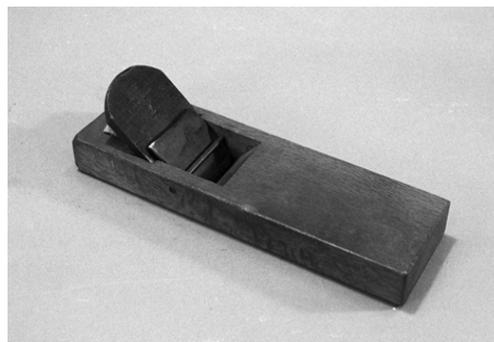
102897 (2212) 2-O-02-02
ウラガネウチヒラカンナ (裏金打ち平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。台と裏の鉄板は自家製。鋤、鍬の表面の平面を削る。大正15年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「□□ 龍門」。
法量(cm) 長20.2,幅5.3,高3.3,(刃)幅3.4
重量(g) 494

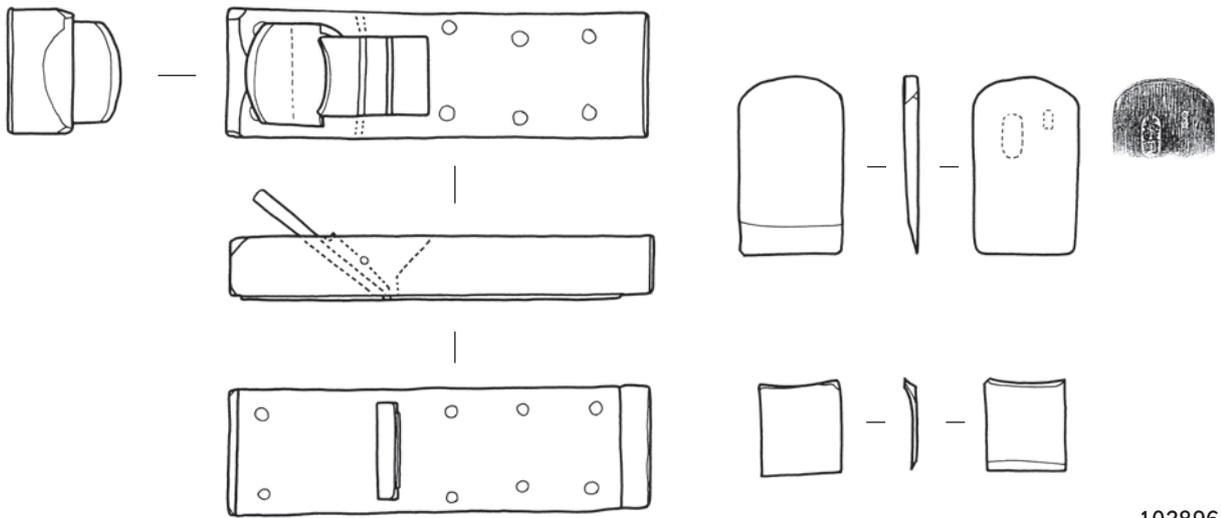


102898 (2213) 2-O-02-02
ウチマルカンナ (内丸鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。台と裏の鉄板は自家製。鋤の柄の仕上げに使用。刃は明治30年、台は昭和50年に製作。刃に刻印「登録 福吉 初代直傳口派」。台にスタンプ「寸四」、焼印「別打」など。
法量(cm) 長27.2,幅7.3,高6.0,(刃)幅6.2
重量(g) 1006

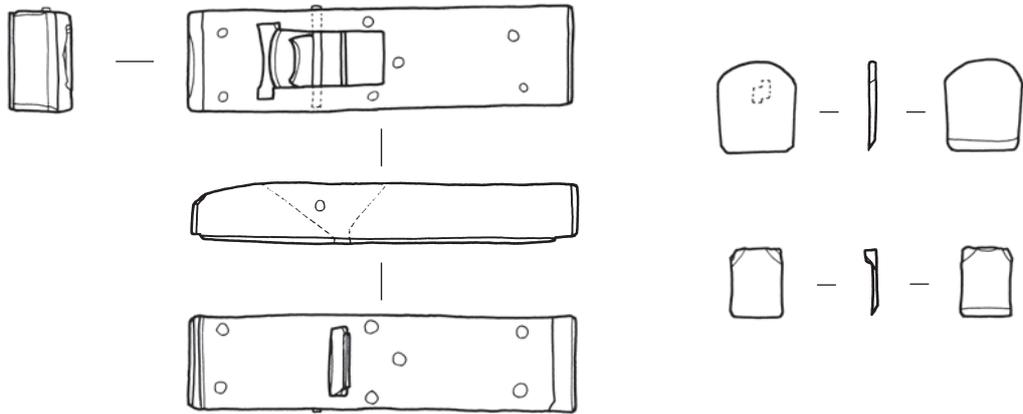


102899 (2214) 2-O-02-02
ヒラカンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台は自家製。鋤の柄の仕上げに使用。また、鋤の荒削りに使用。刃は明治30年、台は昭和50年に製作。昭和55年まで使用。刻印「達磨正宗 特撰」。
法量(cm) 長27.2,幅8.1,高7.4,(刃)幅6.7
重量(g) 1025

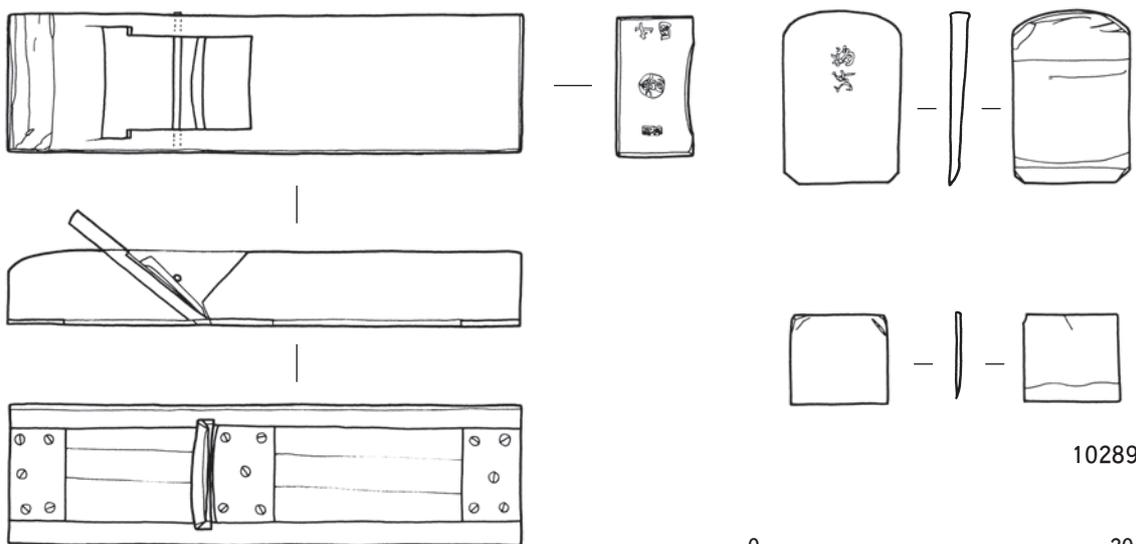




102896



102897

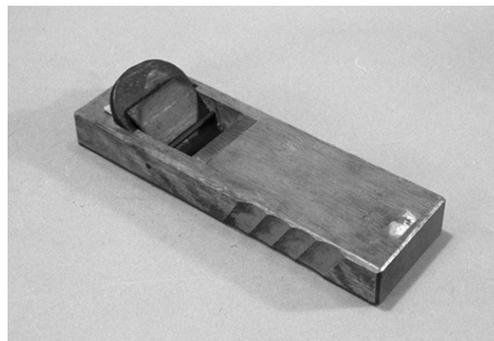


102898

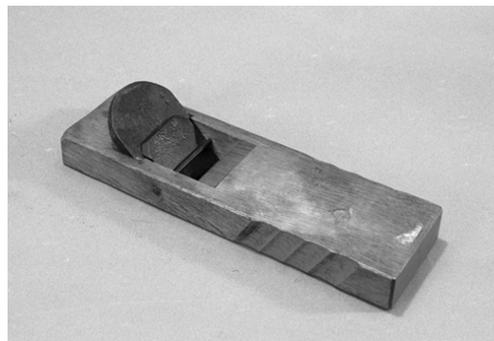
0 20cm

第 16 图

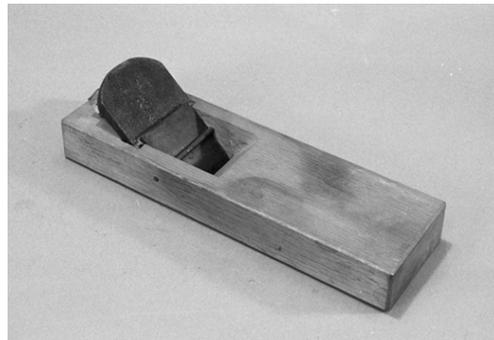
102900 (2214) 2-O-02-02
ヒラカンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台は自家製。鋤の柄の仕上げに使用。また、鋤の荒削りに使用。刃は明治30年、台は昭和50年に製作。昭和55年まで使用。刻印「登録 商標」。
法量(cm) 長25.6,幅8.1,高5.3,(刃)幅6.6
重量(g) 830



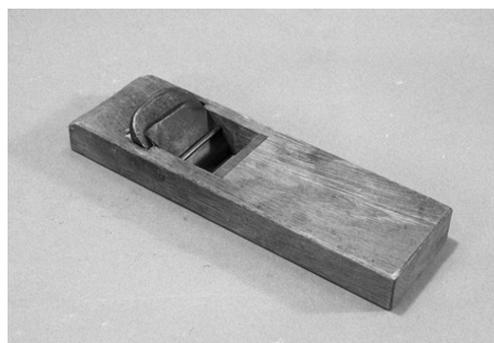
102901 (2214) 2-O-02-02
ヒラカンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台は自家製。鋤の柄の仕上げに使用。また、鋤の荒削りに使用。刃は明治30年、台は昭和50年に製作。昭和55年まで使用。刻印「名斧 太鼓判」。
法量(cm) 長27.2,幅8.0,高5.6,(刃)幅6.6
重量(g) 861



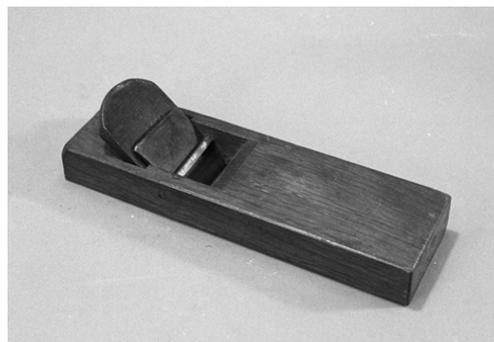
102902 (2214) 2-O-02-02
ヒラカンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台は自家製。鋤の柄の仕上げに使用。また、鋤の荒削りに使用。刃は明治30年、台は昭和50年に製作。昭和55年まで使用。刻印「東 福吉 初代 直傳口派」。
法量(cm) 長27.2,幅8.1,高6.8,(刃)幅6.8
重量(g) 994

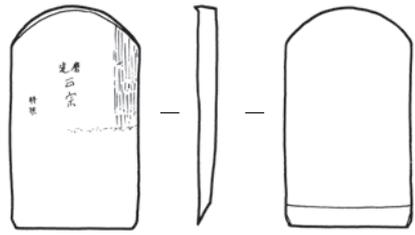
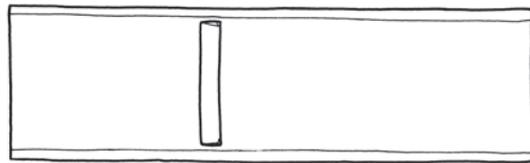
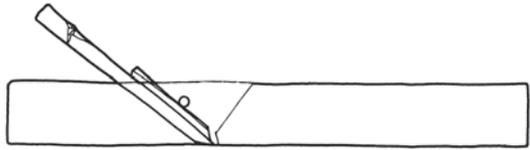
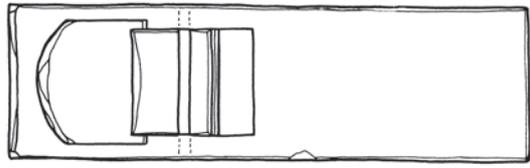


102903 (2214) 2-O-02-02
ヒラカンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台は自家製。鋤の柄の仕上げに使用。また、鋤の荒削りに使用。刃は明治30年、台は昭和50年に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長27.3,幅8.1,高4.6,(刃)幅6.6
重量(g) 834

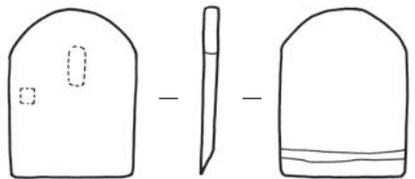
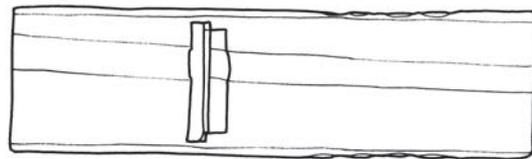
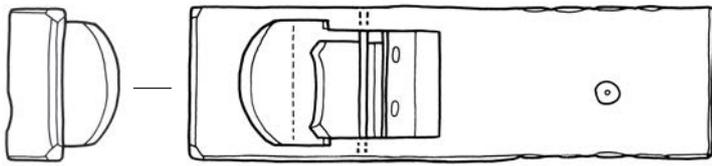


102904 (2238) 2-O-02-02
ヒラカンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。鉋、鋤の柄を丸くする時に使用。また鉋、鋤の平(ヒラ)の裏の仕上げに使用。明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「達磨 正宗」。
法量(cm) 長27.3,幅8.0,高6.6,(刃)幅6.6
重量(g) 1062

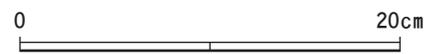




102899

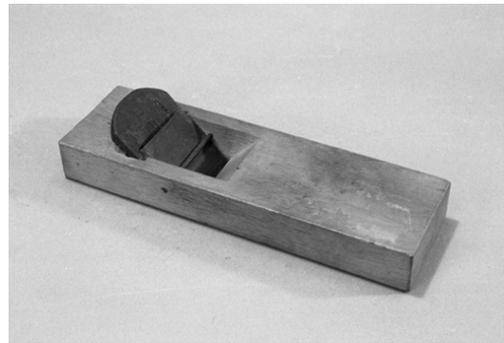


102901

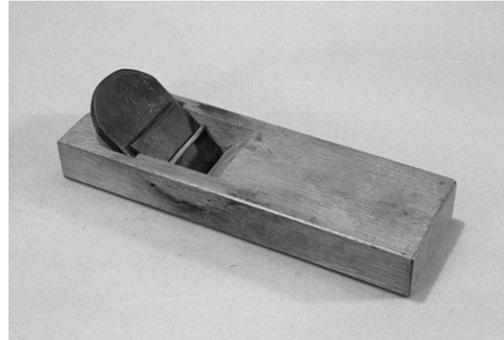


第 17 图

102905 (2238) 2-O-02-02
ヒラカンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。鍬、鋤の柄を丸くする時に使用。また鍬、鋤の平(ヒラ)の裏の仕上げに使用。明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「名匠 太鼓口 切味」。
法量(cm) 長27.3,幅8.0,高5.9,(刃)幅6.5
重量(g) 958



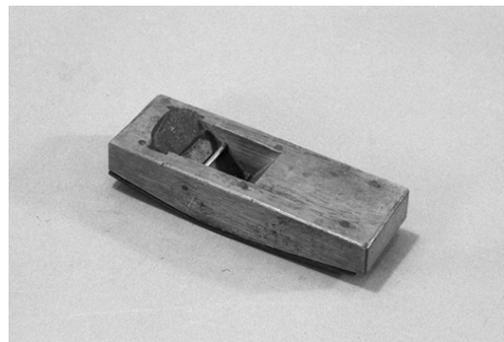
102906 (2238) 2-O-02-02
ヒラカンナ (平鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。鍬、鋤の柄を丸くする時に使用。また鍬、鋤の平(ヒラ)の裏の仕上げに使用。明治20年頃に製作。昭和55年まで使用。刻印「名匠 太鼓判」。
法量(cm) 長26.3,幅8.0,高6.3,(刃)幅6.7
重量(g) 956



102907 (2215) 2-O-02-02
ソリカンナ (反り鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。鋤の裏側の柄の丸みを作るのに使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。刻印「標 勇口 □□青請」。
法量(cm) 長16.7,幅5.3,高4.3,(刃)幅3.8
重量(g) 453

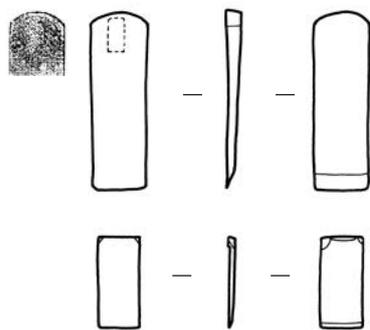
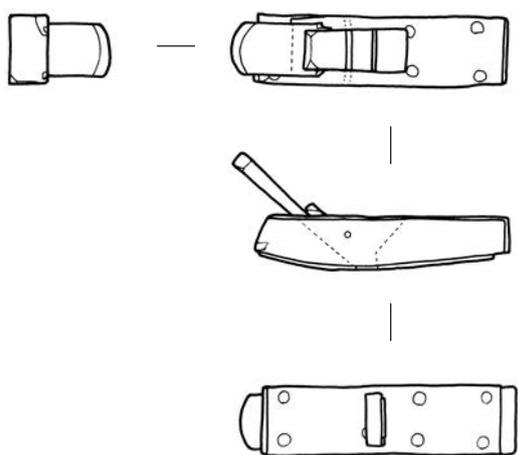


102908 (2239) 2-O-02-02
ソリカンナ (反り鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。鋤の表ヒラの仕上げに使用。明治20年に製作。昭和55年まで使用。刻印「商標 勇口 青請合」。
法量(cm) 長16.7,幅5.2,高4.4,(刃)幅4.0
重量(g) 435

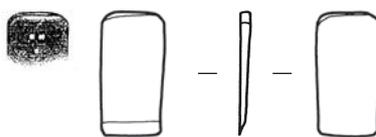
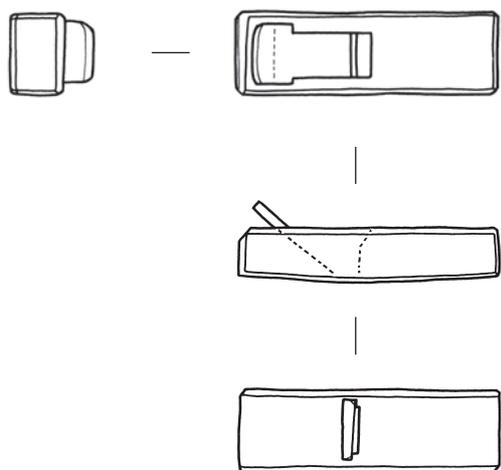


102909 (2239) 2-O-02-02
ソリカンナ (反り鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。鋤の表ヒラの仕上げに使用。明治20年に製作。昭和55年まで使用。刻印「福吉」。
法量(cm) 長15.3,幅4.5,高7.0,(刃)幅3.0
重量(g) 330





102910



102913

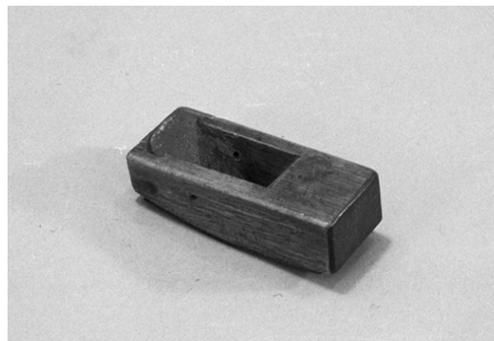
0 20cm

第 18 图

102910 (2215) 2-O-02-02
ソリカンナ (反り鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。鋤の裏側の柄の丸みを作るのに使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。刻印「福吉」。
法量(cm) 長13.3,幅3.9,高6.7,(刃)幅2.9
重量(g) 300



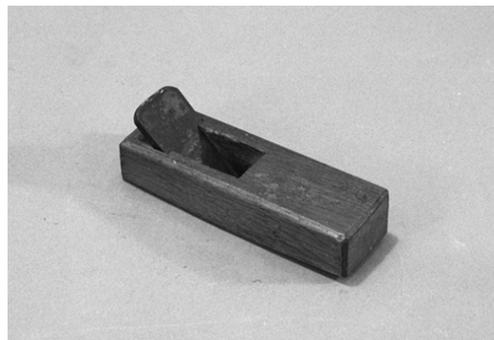
102911 (2215) 2-O-02-02
ソリカンナ (反り鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。鋤の裏側の柄の丸みを作るのに使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。刻印「福吉 請合」。
法量(cm) 長10.9,幅4.2,高3.7,(刃)幅3.1
重量(g) 199



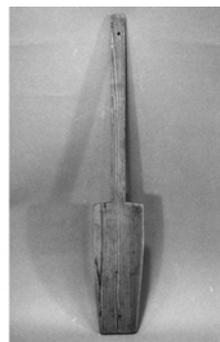
102912 (2215) 2-O-02-02
ソリカンナ (反り鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。鋤の裏側の柄の丸みを作るのに使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。刻印あり。
法量(cm) 長12.9,幅4.3,高3.8,(刃)幅3.3
重量(g) 195

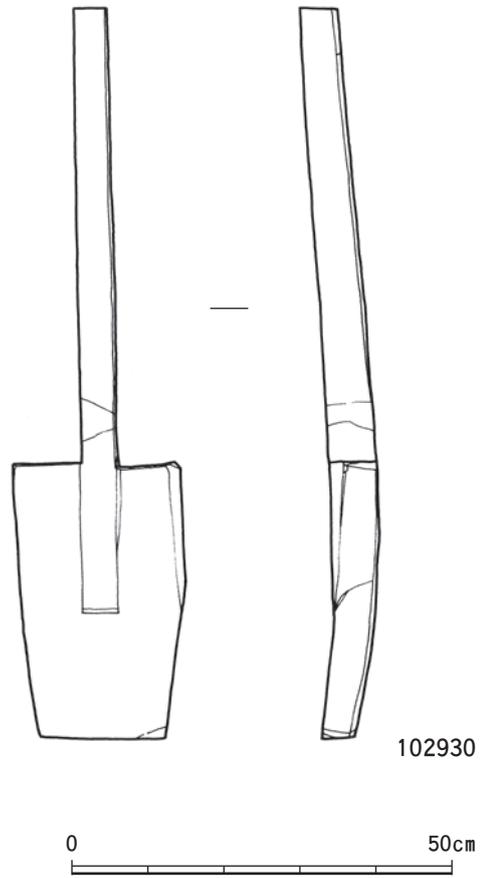
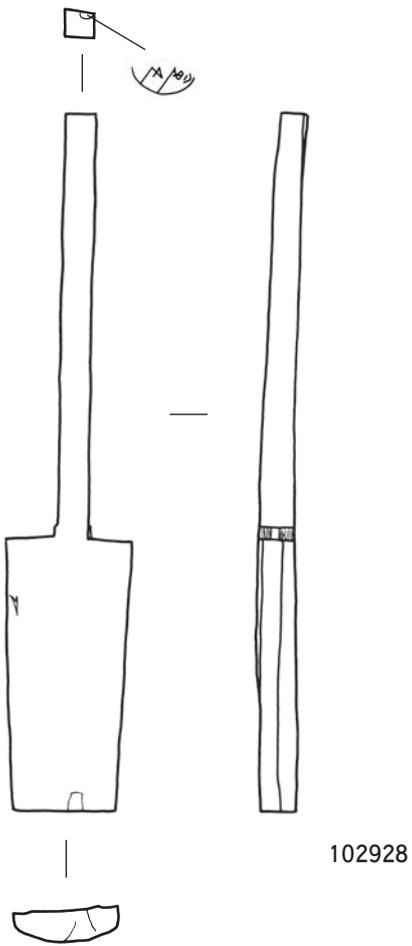
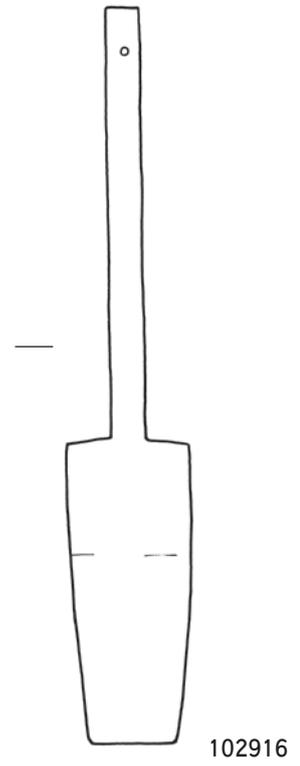
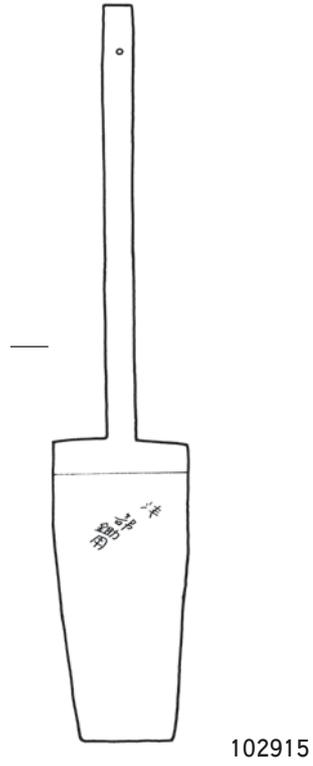
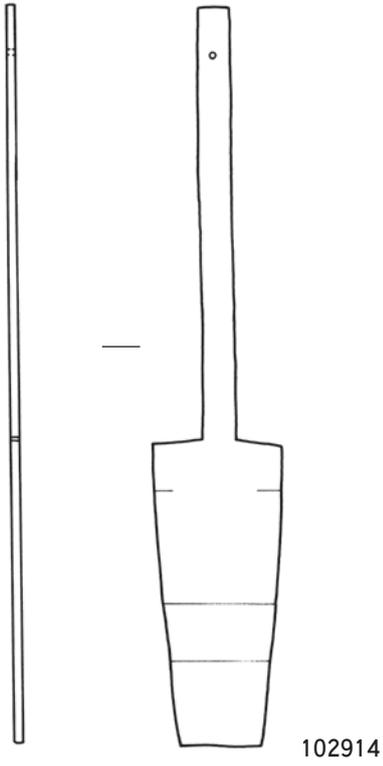


102913 (2215) 2-O-02-02
ソリカンナ (反り鉋) 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。台裏に鉄板を付ける。鋤の裏側の柄の丸みを作るのに使用。明治30年に製作。昭和55年まで使用。刻印「特撰 □」。
法量(cm) 長13.8,幅4.4,高4.9,(刃)幅3.2
重量(g) 175



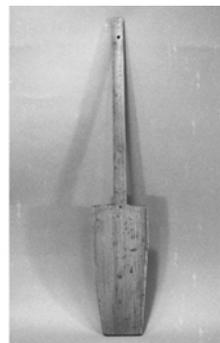
102914 (2242) 2-O-02-02
スキノカタ (鋤の型) 1点
八日市市八日市町
木製。鋤の原木に型をあてて墨をつけ、切断する。蒲生町、竜王町方面用。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長98.6,幅17.4,(柄)幅4.2,厚1.1
重量(g) 333



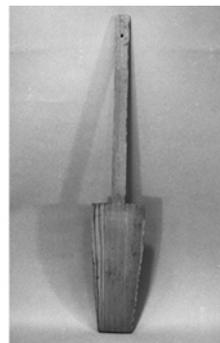


第 19 图

102915 (2242) 2-O-02-02
スキノカタ (鋤の型) 1点
八日市市八日市町
木製。鋤の原木に型をあてて墨をつけ、切断する。愛知川町、湖東町方面用。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。墨書「浅口鋤用」。
法量(cm) 長98.4,幅18.0,(柄)幅3.9,厚1.2
重量(g) 370



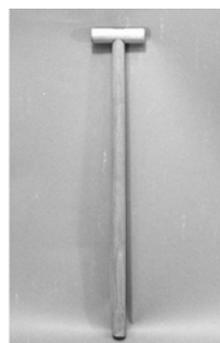
102916 (2242) 2-O-02-02
スキノカタ (鋤の型) 1点
八日市市八日市町
木製。鋤の原木に型をあてて墨をつけ、切断する。永源寺町方面用。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長98.4,幅16.3,(柄)幅4.5,厚1.2
重量(g) 353



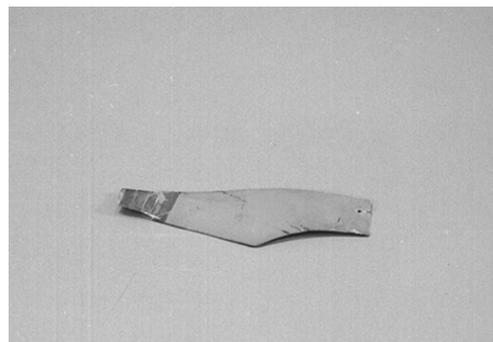
102917 (2244) 2-O-02-02
カナズキノエノキガタ (金鋤の柄の木型) 1点
八日市市八日市町
樫製。鋤柄の見本。愛知川町方面用。昭和35年に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長70.9,柄径3.3,(把手)長16.7,径3.2
重量(g) 585



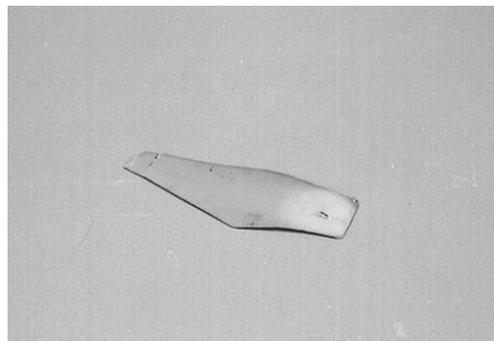
102918 (2244) 2-O-02-02
カナズキノエノキガタ (金鋤の柄の木型) 1点
八日市市八日市町
樫製。鋤柄の見本。野洲郡方面用。昭和35年に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長69.3,柄径3.3,(把手)長12.3,径3.1
重量(g) 520



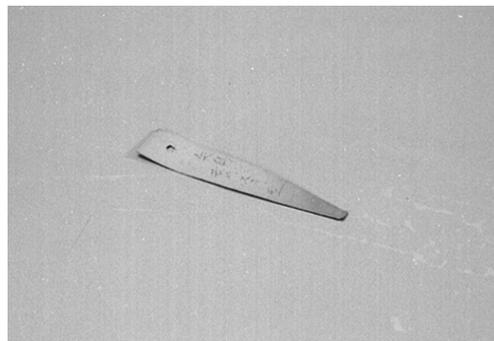
102919 (2245) 2-O-02-02
カナズキノツボノカネガタ (金鋤の壺の金型) 1点
八日市市八日市町
紙製。型に原木をあてて墨をつけ、加工する。守山市矢島方面用。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。鉛筆書「三味型 矢嶋」。
法量(cm) 長19.2,幅6.7
重量(g) 4



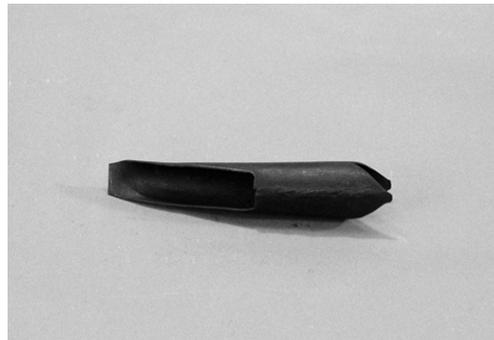
102920 (2245) 2-O-02-02
カナズキノツボノカネガタ (金鋤の壺の金型) 1点
八日市市八日市町
紙製。型に原木をあてて墨をつけ、加工する。中主町吉川方面用。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長18.0,幅6.4
重量(g) 5



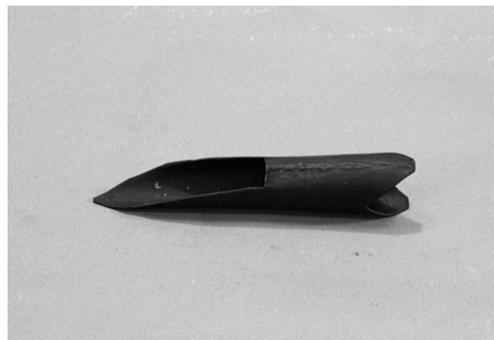
102921 (2246) 2-O-02-02
カナズキノシタガタ (金鋤の下型) 1点
八日市市八日市町
紙製。型に原木をあてて墨をつけ、加工する。中主町吉川方面用。昭和50年頃に製作。昭和55年まで使用。鉛筆書「矢島下 吉川スキ型」。
法量(cm) 長17.2,幅3.5
重量(g) 4



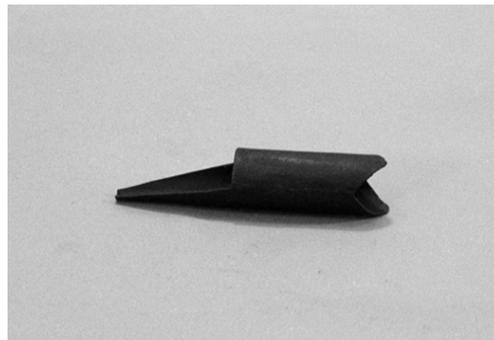
102922 (2247) 2-O-02-02
カナズキノツボノカネガタ (金鋤の壺の金型) 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄の取付部分の見本。野鍛冶に注文する際に使用。八日市市内用。大正4年頃～昭和50年頃まで使用。
法量(cm) 長18.5,径3.8
重量(g) 157



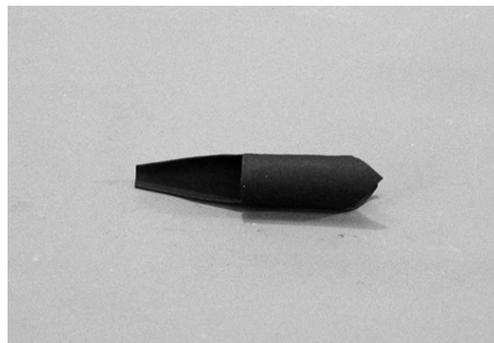
102923 (2247) 2-O-02-02
カナズキノツボノカネガタ (金鋤の壺の金型) 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄の取付部分の見本。野鍛冶に注文する際に使用。愛知川町や彦根市の湖岸用。大正4年頃～昭和50年頃まで使用。
法量(cm) 長19.5,径3.8
重量(g) 138



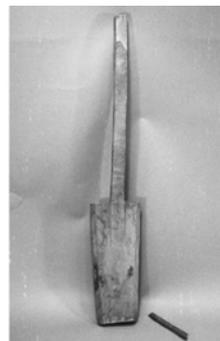
102924 (2247) 2-O-02-02
カナズキノツボノカネガタ (金鋤の壺の金型) 1点
八日市市八日市町
鉄製。北方鋤の柄の取付部分の見本。野鍛冶に注文する際に使用。彦根市から愛東町までの扇状地用。大正4年頃～昭和50年頃まで使用。
法量(cm) 長16.6,径3.5
重量(g) 129



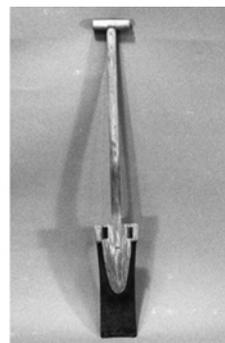
102925 (2247) 2-O-02-02
カナズキノツボノカネガタ (金鋤の壺の金型) 1点
八日市市八日市町
鉄製。北方鋤の柄の取付部分の見本。野鍛冶に注文する際に使用。八日市
市内用。大正4年頃～昭和50年頃まで使用。
法量(cm) 長15.2,径3.4
重量(g) 117



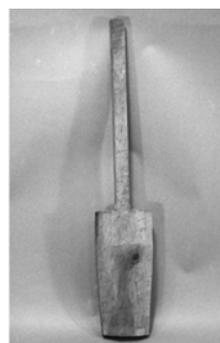
102926 (53) 2-O-02-02
鉄砲鋤のアラキ 1点
八日市市八日市町
樫製。鉄砲鋤の未製品。
法量(cm) 長98.0,幅17.0,厚3.7,(柄)幅4.0
重量(g) 2800



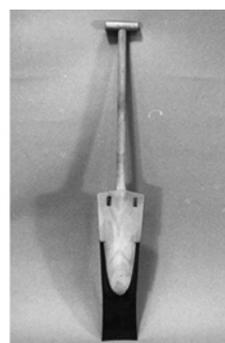
102927 (39) 2-O-02-02
テツボウスキ (鉄砲鋤) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鋤先に樫製の柄を付ける。畑の耕作に使用。農作物に土をかける、
土を起こす、大根・牛蒡の収穫などに使用した。柄の頭と中央を握り、片足を
鋤肩に乗せて鋤先を土に入れ、鋤を水平に前進させる。土は左右どちらか
に移動させ、鋤を立てて落とす。昭和54年に製作。未使用。焼印「八日市
市」「柄藤製」。
法量(cm) 長98.0,(刃)幅11.0,長28.1,(柄)径3.0,(把手)長12.1,径3.0
重量(g) 1450

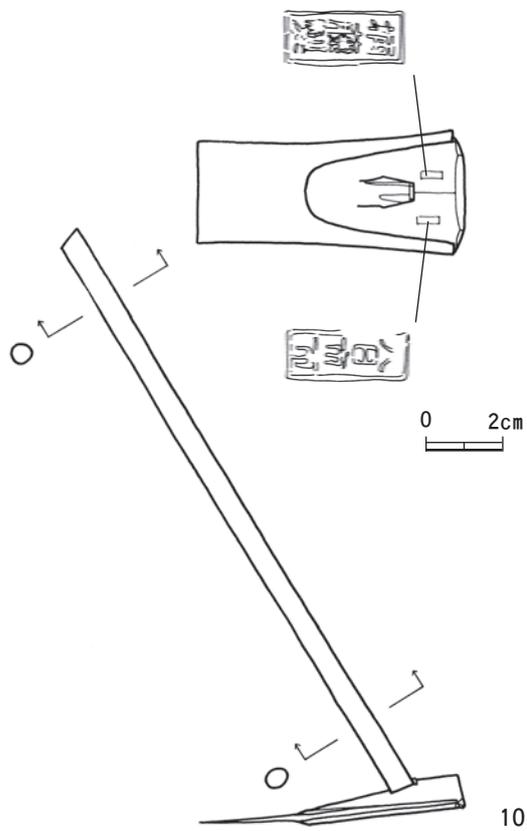
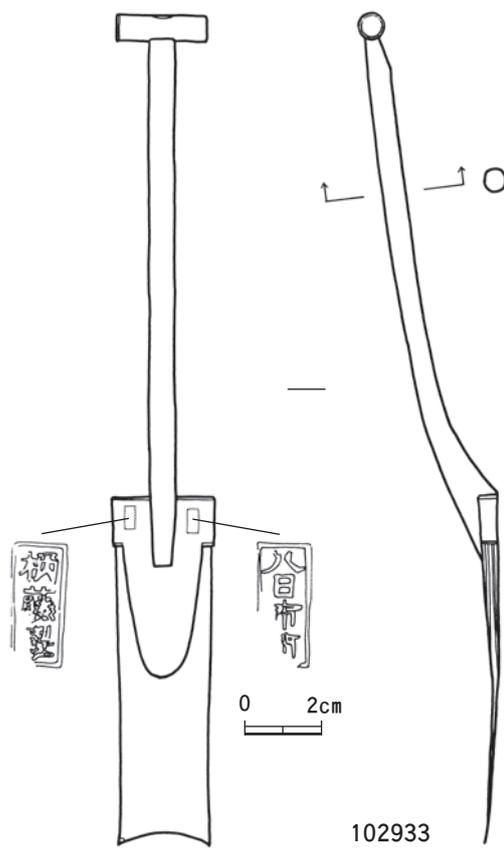
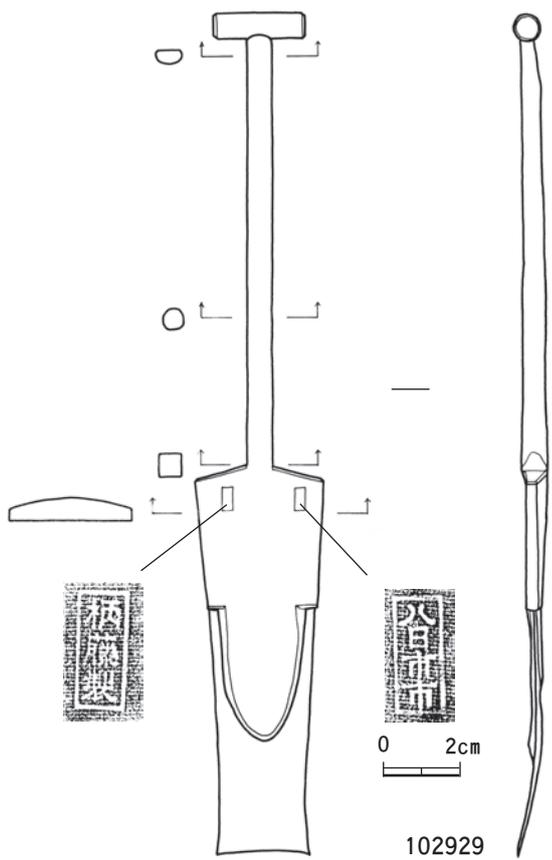


102928 (54) 2-O-02-02
美濃鋤のアラキ 1点
八日市市八日市町
美濃鋤の未製品。
法量(cm) 長92.0,幅17.0,厚3.9,(柄)幅4.2
重量(g) 2100



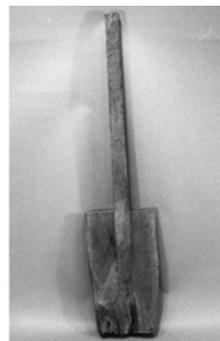
102929 (38) 2-O-02-02
ミノスキ (美濃鋤) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鋤先に樫製の柄を付ける。畑の耕作に使用。農作物に土をかける、
土を起こす、大根・牛蒡の収穫などに使用した。柄の頭と中央を握り、片足を
鋤肩に乗せて鋤先を土に入れ、鋤を水平に前進させる。土は左右どちらか
に移動させ、鋤を立てて落とす。昭和54年に製作。未使用。焼印「八日市
市」「柄藤製」。
法量(cm) 長112.0,(刃)幅11.8,長38.0,(柄)径3.0,(把手)長12.1,径3.0
重量(g) 1500





第 20 图

102930 (2229) 2-O-02-02
キタカタスキノアラキ (北方鋤の荒木) 1点
八日市市八日市町
木製。北方鋤の未製品。明治20年頃に製作。
法量(cm) 長96.0,幅22.0,厚4.5,(柄)幅4.5
重量(g) 3700



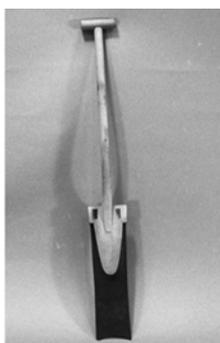
102931 (2230) 2-O-02-02
キタカタスキノカラ (北方鋤の柄) 1点
八日市市八日市町
樫製。北方鋤の柄。彦根市、愛知郡、犬上郡などを北方と呼んだ。昭和40年に製作。
法量(cm) 長86.0,幅20.0,(柄)径4.0,(把手)長24.5,径3.0
重量(g) 1600



102932 (55) 2-O-02-02
三味鋤のアラキ 1点
八日市市八日市町
木製。三味鋤の未製品。
法量(cm) 長101.5,幅19.5,厚4.8,(柄)幅4.2
重量(g) 2300



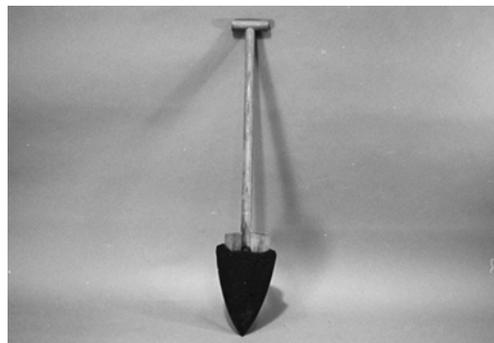
102933 (40) 2-O-02-02
マルハナシャミススキ (丸鼻三味鋤) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鋤先に檜製の柄を付ける。水田、畑地の耕作に使用。鋤先は昭和初期に野鍛冶が製作。柄は昭和54年に製作。焼印「八日市市」「柄藤製」。
法量(cm) 長111.0,(刃)幅12.0,長40.7,(柄)径3.0,(把手)長12.0,径3.5
重量(g) 2300



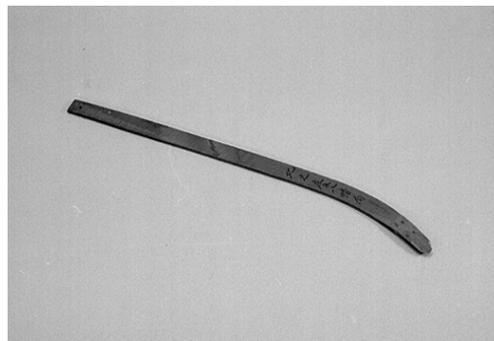
102934 (2230) 2-O-02-02
ナタネキリズキノアラキ (菜種切鋤の荒木) 1点
八日市市八日市町
樫製。菜種切り鋤の未製品。竜王町用。昭和40年～55年まで使用。
法量(cm) 長115.0,幅17.5,厚4.2,(柄)幅4.1
重量(g) 3900



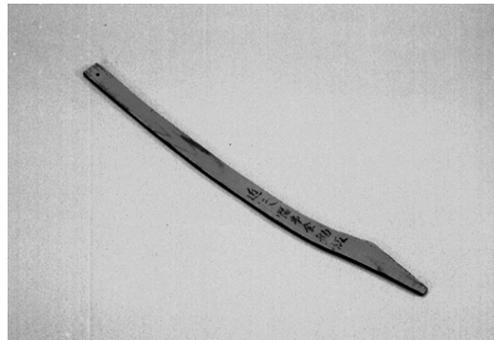
102935 (2267) 2-O-02-02
ナタネキリスキ (菜種切り鋤) 1点
八日市市八日市町
鉄製の鋤先に檜製の柄を付ける。鋤先は犁を利用。菜種の株を鋤で切って刈り取る。従来は手鎌で収穫していたが、この鋤の発明により腰痛が少なくなったといわれた。昭和18年頃に製作。昭和35年頃まで使用。
法量(cm) 長98.9,(刃)幅19.0,長24.3,(柄)径3.3,(把手)長12.1,径3.2
重量(g) 2200



102936 (2243) 2-O-02-02
カナズキノカタ (金鋤の型) 1点
八日市市八日市町
桜製。鋤の柄の原木に型をあてて墨をつけ、手斧、鋸などで形を整える。近江八幡市の湖岸地域の湿田用。昭和50年に製作。昭和55年まで使用。墨書「北ノ庄八幡方面向」「北ノ庄及八幡向」。
法量(cm) 長70.0,幅3.4,厚0.5
重量(g) 98



102937 (2243) 2-O-02-02
カナズキノカタ (金鋤の型) 1点
八日市市八日市町
杉製。鋤の柄の原木に型をあてて墨をつけ、手斧、鋸などで形を整える。近江八幡市の湿田用。昭和50年に製作。昭和55年まで使用。墨書「近江八幡市金鋤板」。
法量(cm) 長73.7,幅4.6,厚0.7
重量(g) 75



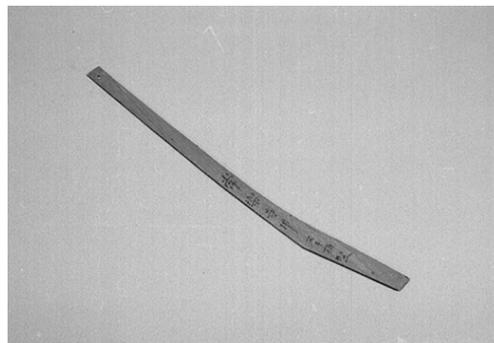
102938 (2243) 2-O-02-02
カナズキノカタ (金鋤の型) 1点
八日市市八日市町
松製。鋤の柄の原木に型をあてて墨をつけ、手斧、鋸などで形を整える。近江八幡市方面の湿田用。昭和50年に製作。昭和55年まで使用。マジック書「北ノ庄方面用」。
法量(cm) 長73.5,幅4.0,厚0.9
重量(g) 98



102939 (2243) 2-O-02-02
カナズキノカタ (金鋤の型) 1点
八日市市八日市町
杉製。鋤の柄の原木に型をあてて墨をつけ、手斧、鋸などで形を整える。近江八幡市の湖岸の湿田用。昭和50年に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長74.1,幅3.3,厚1.4
重量(g) 133



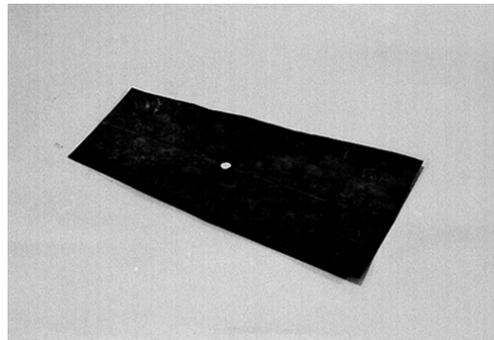
102940 (2243) 2-O-02-02
カナズキノカタ (金鋤の型) 1点
八日市市八日市町
松製。鋤の柄の原木に型をあてて墨をつけ、手斧、鋸などで形を整える。安土町常楽寺方面の湖岸の湿田用。昭和50年に製作。昭和55年まで使用。マジック書「常楽寺用スキ柄型」。
法量(cm) 長71.6,幅4.4,厚0.2
重量(g) 36



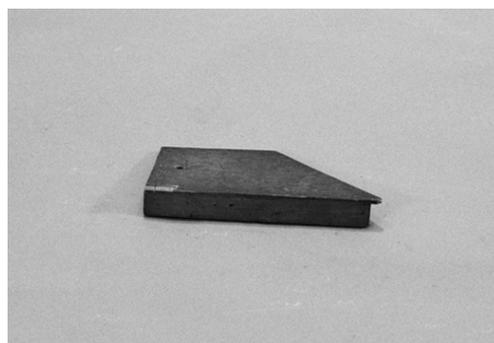
102941 (2248) 2-O-02-02
スキノアラキノコウバイノヨコガタ (鋤の荒木の勾配の横型) 1点
八日市市八日市町
ブリキ製。鋤の荒木の型。
法量(cm) 長40.0,幅4.4,厚0.1
重量(g) 46



102942 (2249) 2-O-02-02
スキノアラキノカラノヨコガタ (鋤の荒木の柄の横型) 1点
八日市市八日市町
ブリキ製。鋤の荒木の型。
法量(cm) 長27.0,幅14.4,厚0.1
重量(g) 81

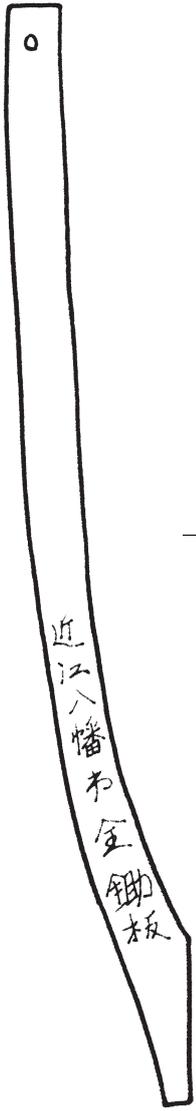


102943 (2250) 2-O-02-02
ネギリズキノカラノカタ (杉苗の根切り鋤の柄の型) 1点
八日市市八日市町
杉板製。愛知郡愛東町上岸本の滋賀県林業種苗所から特別注文の鋤を製作するために使用。3~5日間現場作業を見て、試作品を多く作って完成させ納品した。昭和35年頃に製作。鉛筆書「頭先ヨリ 前一寸八分 裏二寸七分」。
法量(cm) 長14.7,幅7.5,厚2.3
重量(g) 25

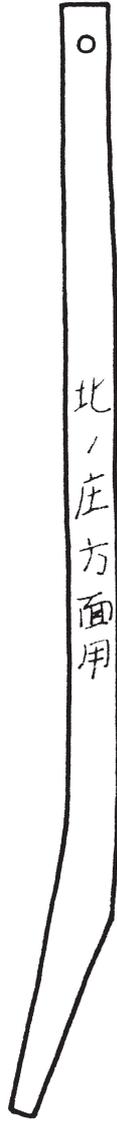


102944 (2241) 2-O-02-02
クワノコウノアラキ (鍬の甲の荒木) 1点
八日市市八日市町
樫製。鍬の見本。明治30年に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長39.4,幅13.8,厚5.9
重量(g) 1600

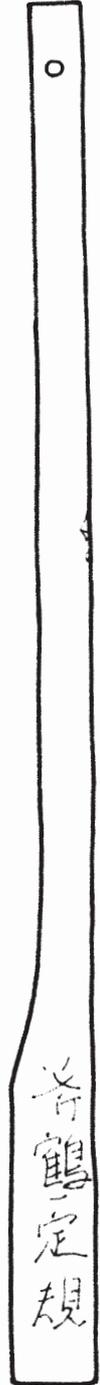




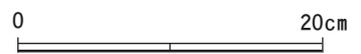
102937



102938



102949

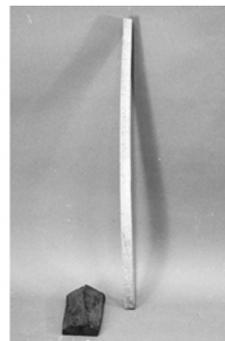


第 21 図

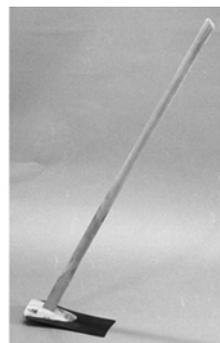
102945 (43) 2-O-02-02
オオクワ (大鍬) 1点
 八日市市八日市町
 鉄製の鍬先に櫛製の柄を付ける。畦塗りに使用。三ツ鍬で畦畔に上げた土を鍬の胴で撫でつける。昭和初期に製作、使用。焼印「八日市市」「柄藤製」。
 法量(cm) 長93.7,(刃)幅13.5,長36.0,(柄)径3.5
 重量(g) 2100



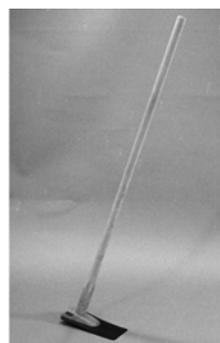
102946 (52) 2-O-02-02
老蘇鍬のアラキ 1点
 八日市市八日市町
 櫛製。老蘇鍬の未製品。
 法量(cm) (柄)長91.6,幅3.7,厚2.8,(鍬先)長20.5,幅12.8,厚4.7
 重量(g) (柄)944,(鍬先)716



102947 (42) 2-O-02-02
オイソクワ (老蘇鍬) 1点
 八日市市八日市町
 鉄製の鍬先に櫛製の柄を付ける。鋤で田畑の土を掘り起こした後、鍬で土を掛ける、砕く、畝を立てるなどの作業に使用。土に対して15~45度の角度で鍬先を入れ、土を乗せる。左足の裏で土が落ちないようにし、右側に土を運んで落とす。鍬先は昭和初期に野鍛冶が製作。柄は昭和54年に製作。焼印「八日市市」「柄藤製」。
 法量(cm) 長103.9,(刃)幅11.5,長27.0,(柄)長径3.0,短径2.5
 重量(g) 1200



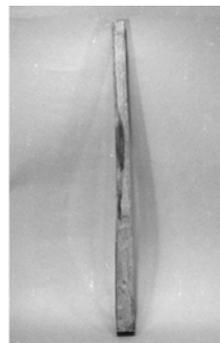
102948 (41) 2-O-02-02
キタカタクワ (北方鍬) 1点
 八日市市八日市町
 鉄製の鍬先に櫛製の柄を付ける。畑の耕作に使用。柄を両手で上下に握り、土を掘り起こす。掘り起こした土は左右に振り分けて畝を作る。作物に土をかける時は、掘り起こした土を鍬の上に乗せ、左右に放り上げながら後退する。鍬先は昭和初期に野鍛冶が製作。柄は昭和54年に製作。焼印「八日市市」「柄藤製」。
 法量(cm) 長119.7,(刃)幅10.5,長26.0,(柄)長径3.0,短径2.0
 重量(g) 1300



102949 (2253) 2-O-02-02
ヨキ・ツルノカタ (斧・鶴嘴の型) 1点
 八日市市八日市町
 杉製。柄の原木に型をあてて墨をつけ、手斧、鋸などで形を整える。斧、ツルノカタの型。昭和50年に製作。昭和55年まで使用。マジック書「斧鶴嘴定規」「斧ツルノカタ定規」。
 法量(cm) 長90.6,幅5.5,厚1.2
 重量(g) 260



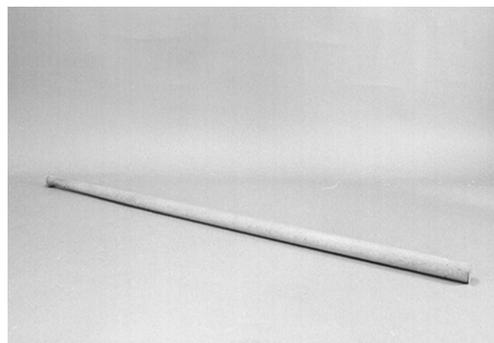
102950 (2266) 2-O-02-02
ヨキノアラキ (斧の荒木) 1点
八日市市八日市町
檜製。ヨキ(斧)の柄。未製品。昭和40年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長91.0,幅5.5,厚3.0,上端径4.5
重量(g) 1025



102951 (2266) 2-O-02-02
ヨキノアラキ (斧の荒木) 1点
八日市市八日市町
檜製。ヨキ(斧)の柄。未製品。昭和40年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長91.0,幅5.0,厚2.0,上端長径3.5,短径2.7
重量(g) 740



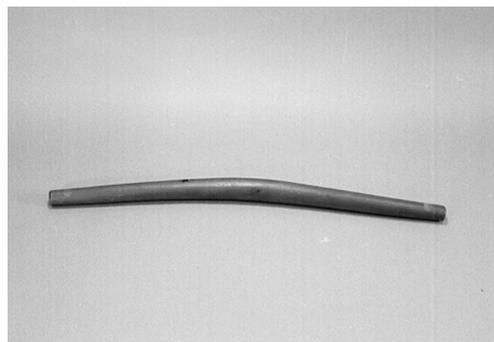
102952 2-O-02-02
(不詳) 1点
八日市市八日市町
木製。マジック書「4」。
法量(cm) 長136.7,径2.5~4.3
重量(g) 1500



102953 (2269) 2-O-02-02
ウシノシリガイノアラキ (牛の鞆の荒木) 1点
八日市市八日市町
桜製。牛に鞍をつける際の尻木の未製品。昭和25年頃に製作。
法量(cm) 長86.0,幅4.1,厚6.7
重量(g) 850



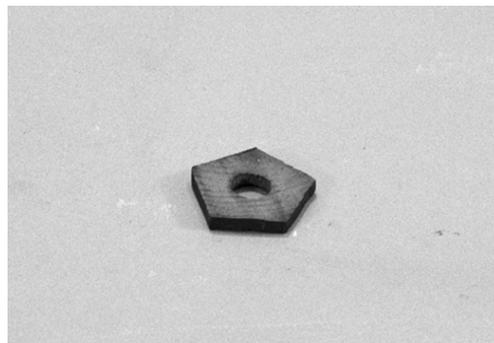
102954 (2270) 2-O-02-02
ウシノシリガイ (牛の鞆) 1点
八日市市八日市町
木製。
法量(cm) 長93.2,最大径5.0
重量(g) 1070



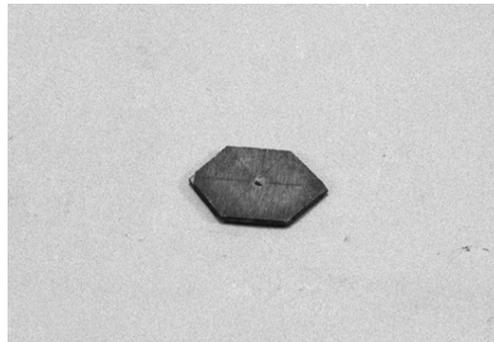
102955 (2252) 2-O-02-02
マンガノカタ (整地用馬鍬の型) 1点
八日市市八日市町
ベニヤ板。原木に型をあてて墨をつけ、鋸、斧などで形を整える。馬鍬側面の爪があるロールの取付部の型。昭和30年頃に製作、使用。鉛筆書「左二枚 整地牛用 右二枚」
法量(cm) 長18.0,幅4.0,厚0.5
重量(g) 23



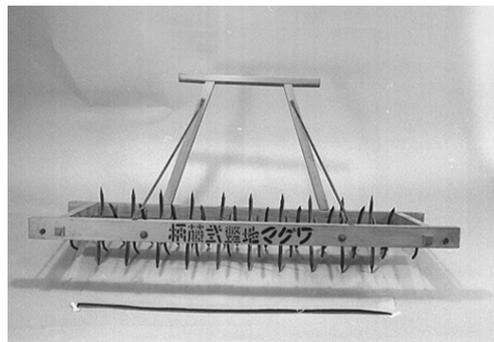
102956 (2252) 2-O-02-02
マンガノカタ (整地用馬鍬の型) 1点
八日市市八日市町
杉板。原木に型をあてて墨をつけ、鋸、斧などで形を整える。昭和30年頃に製作、使用。
法量(cm) 幅5.6,厚0.6
重量(g) 10



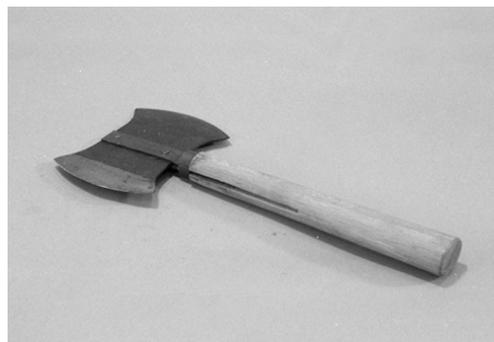
102957 (2252) 2-O-02-02
マンガノカタ (整地用馬鍬の型) 1点
八日市市八日市町
ベニヤ板。原木に型をあてて墨をつけ、鋸、斧などで形を整える。昭和30年頃に製作、使用。
法量(cm) 幅6.0,厚0.3
重量(g) 5



102958 (2272) 2-O-02-02
マンガ (馬鍬) 1点
八日市市八日市町
木製。一辺3.5cmの六角柱の回転部に鉄製の歯を付ける。歯は野鍛冶が製作、木部は自家製。水田、畑地の整地に使用。湖東地方の農家から注文があり製作した。商品見本。昭和30年に製作。印字「柄藤式整地マグワ」。焼印「八日市堂の森 柄藤農具製作所」。
法量(cm) 長146.7,幅46.8,高65.0,(把手)長59.5
重量(g) 17200



102959 (2268) 2-O-02-02
ナタネキリナタ (菜種切り鉋) 1点
八日市市八日市町
鉄製の刃先に櫛製の柄を付ける。押切りの刃を二枚重ね、鉋止めにする。菜種の収穫に使用。従来は手鎌で菜種を刈っていたが、鉋を両刃にし、左右の株を切り倒すことで能率が倍増した。湖東地方の菜種栽培農家に販売した。昭和18年に製作。昭和35年頃まで使用。
法量(cm) 長34.3,(刃)長10.3,幅13.5,(柄)長径3.4,短径2.8
重量(g) 443



102960 (2273) 2-O-02-02

除草機 1点

八日市市八日市町

鉄製。把手は木製。刃先は八日市市糖塚町の野鍛冶へ注文製作。商品見本。または柄の取替え見本として製作し、店頭に置いた。昭和48年に製作。プレート「通産大臣賞受領 アサイ式中耕除草機 愛知縣宮津農機株式會社・半田市 脱穀機、カッターも□□優秀なアサイ式を！」。

法量(cm) 長142.3,(歯)長66.0,幅16.0,(柄)長100.0,幅3.8,厚3.1,(把手)長39.5,幅2.9,厚3.1

重量(g) 4900



102961 (2251) 2-O-02-02

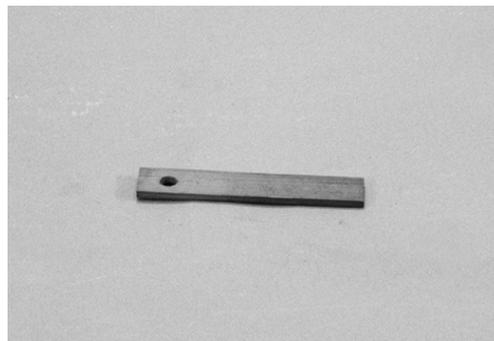
ムシロオリノシャクジョウギノカタ (筵織機の尺定規の型) 1点

八日市市八日市町

檜製。原木に型をあてて墨をつけ、切断する。昭和50年頃に製作。鉛筆書「ムシロ 尺定規 寸法 七分」。

法量(cm) 長12.4,幅2.2,厚0.4

重量(g) 10



102962 (2261) 2-O-02-02

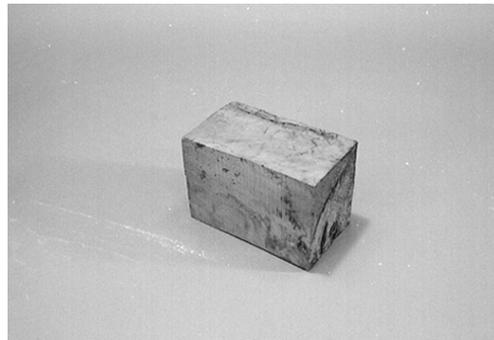
ヨコヅチノアラキ (横槌の荒木) 1点

八日市市八日市町

檜製。横槌の未製品。昭和45年に製作。

法量(cm) 縦13.3,横12.7,高21.3

重量(g) 3100



102963 (2261) 2-O-02-02

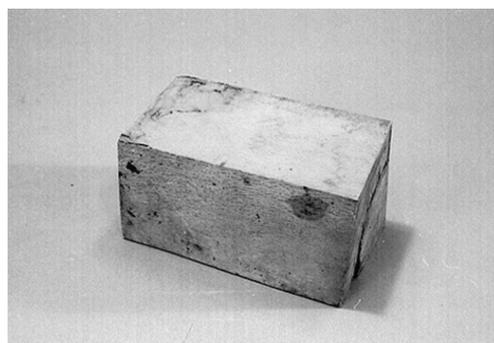
ヨコヅチノアラキ (横槌の荒木) 1点

八日市市八日市町

檜製。横槌の未製品。昭和45年に製作。

法量(cm) 縦12.9,横12.3,高24.2

重量(g) 3600



102964 (2262) 2-O-02-02

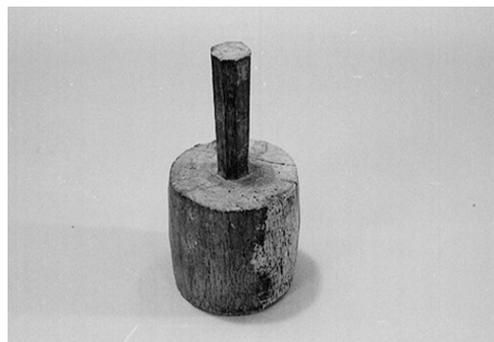
ヨコヅチノカラ (横槌の柄) 1点

八日市市八日市町

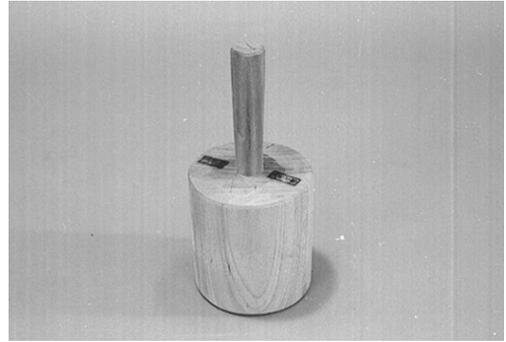
檜製。横槌の未製品。昭和45年に製作。

法量(cm) 長27.6,(槌)長14.1,径14.0,(柄)径4.4

重量(g) 2000



102965 (48) 2-O-02-02
ヨコズチ (横槌) 1点
八日市市八日市町
榲製。横槌。昭和54年に製作。未使用。焼印「柄藤製」「八日市市」。柄に赤マジック「三〇〇〇ー」。
法量(cm) 長27.0,(槌部)長14.0,径13.2,(柄)径3.0
重量(g) 1500



102966 (2263) 2-O-02-02
ヨコズチ (横槌) 1点
八日市市八日市町
榲製。横槌。昭和54年に製作。未使用。マジック書「三〇〇〇ー」。
法量(cm) 長30.6,(槌部)長15.2,径12.7,(柄)径3.5
重量(g) 1600



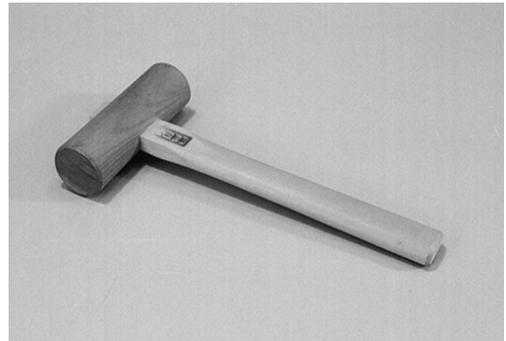
102967 (2264) 2-O-02-02
カンナノアラキ (鉋の荒木) 1点
八日市市八日市町
榲製。鉋の台の未製品。昭和45年に製作。
法量(cm) 長42.5,幅10.5,厚4.8
重量(g) 1950

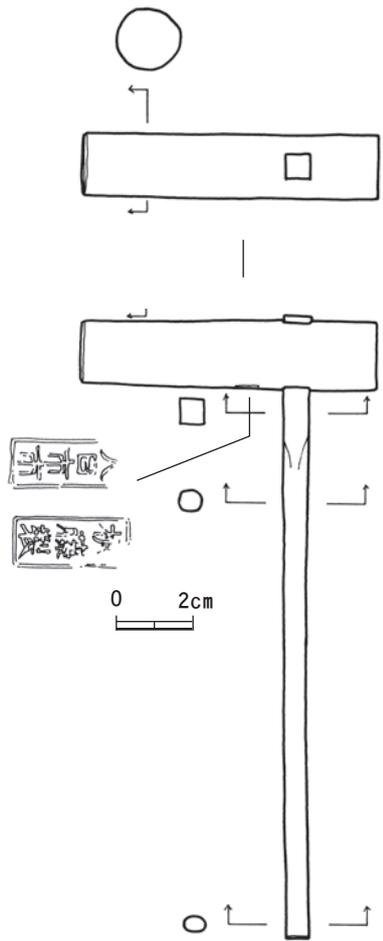


102968 (45) 2-O-02-02
キネ 1点
八日市市八日市町
頭部は榲、柄は榲製。餅つき、溜池や河川の堤防の盛土打ちなどに使用。
昭和54年に製作。未使用。焼印「八日市市」「柄藤製」。
法量(cm) 長82.8,(槌部)長39.4,径8.5,(柄)径3.2
重量(g) 1600

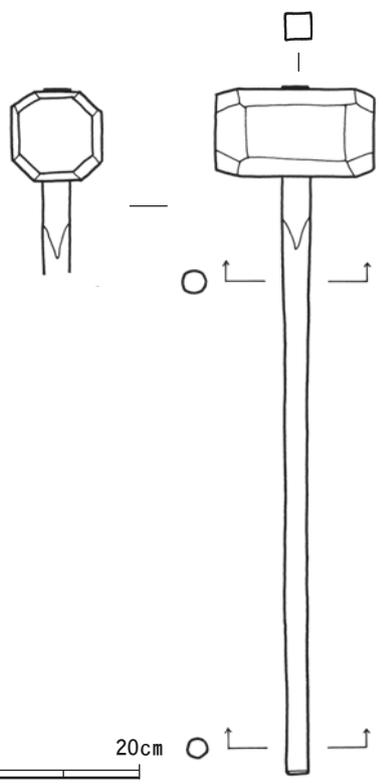


102969 (46) 2-O-02-02
サイヅチ (才槌) 1点
八日市市八日市町
頭部は榲、柄は榲製。竹釘を打ち込む、鉋の刃を出す、鑿の頭を打つなどに使用。昭和54年に製作。未使用。焼印「八日市市」「柄藤製」。
法量(cm) 長31.9,(槌部)長15.4,径4.7,(柄)径3.3
重量(g) 305

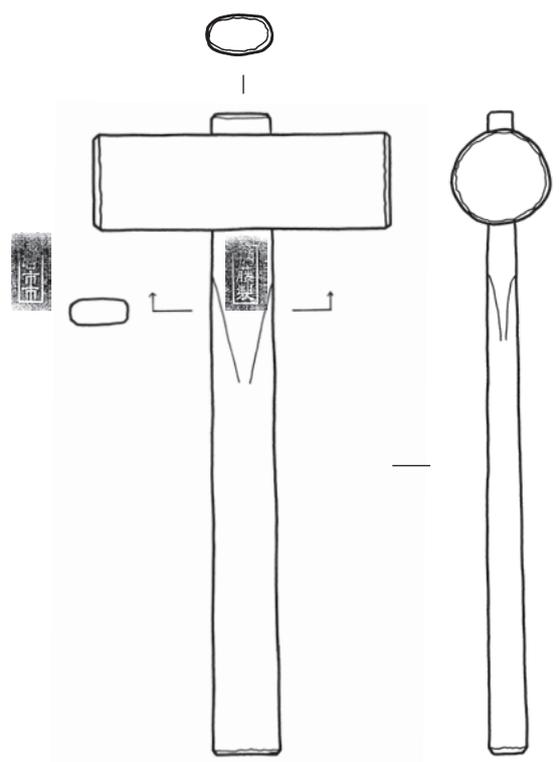




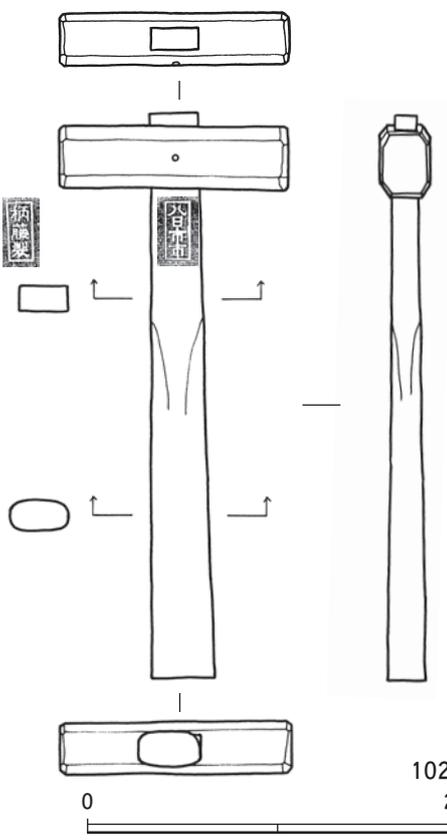
102968



102971



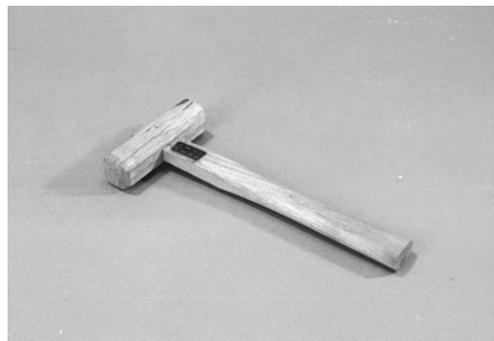
102969



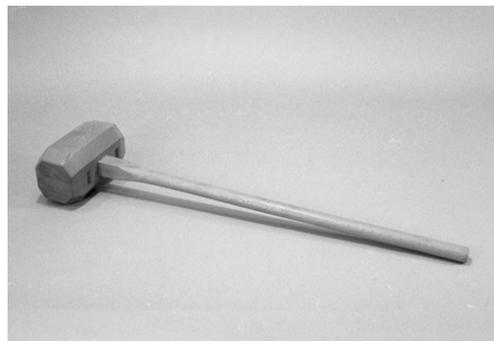
102970

第 22 图

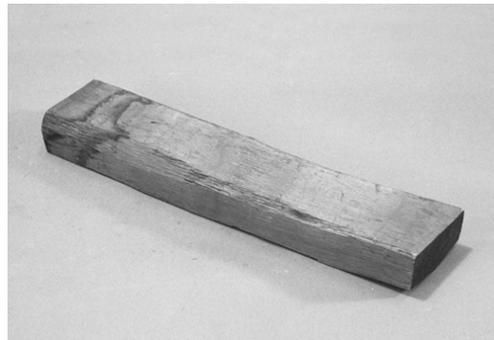
102970 (47) 2-O-02-02
シュモク (撞木) 1点
八日市市八日市町
頭部は柳、柄は不明。鐘を打つのに使用。昭和54年に製作。未使用。焼印
「八日市市」「柄藤製」。
法量(cm) 長30.0,(槌部)長12.3,径3.6,(柄)長径3.9,短径2.0
重量(g) 140



102971 (44) 2-O-02-02
カケヤ (掛矢) 1点
八日市市八日市町
頭部は櫛、柄は樫製。杭打ち、家の取りこわし、野菜の苗の土を砕く時などに使用。未使用。昭和54年に製作。焼印「八日市市」「柄藤製」。
法量(cm) 長91.0,(槌部)長21.0,径11.5,(柄)径3.0
重量(g) 2300



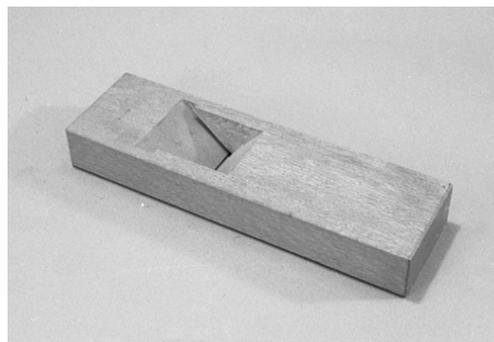
102972 (2264) 2-O-02-02
カンナノアラキ (鉋の荒木) 1点
八日市市八日市町
樫製。鉋の台の未製品。昭和45年に製作。
法量(cm) 長38.6,幅8.2,厚4.2
重量(g) 1065



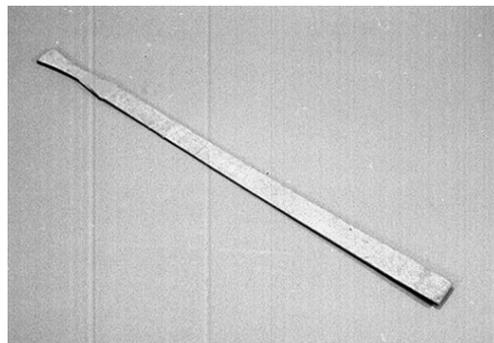
102973 (2264) 2-O-02-02
カンナノアラキ (鉋の荒木) 1点
八日市市八日市町
樫製。鉋の台の未製品。昭和45年に製作。
法量(cm) 長32.4,幅10.1,厚4.9
重量(g) 1150



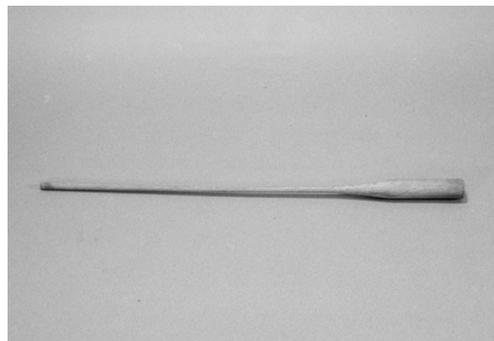
102974 (2265) 2-O-02-02
カンナノカラ (鉋の柄) 1点
八日市市八日市町
樫製。鉋の台。昭和45年に製作。
法量(cm) 長27.5,幅8.1,厚3.7
重量(g) 585



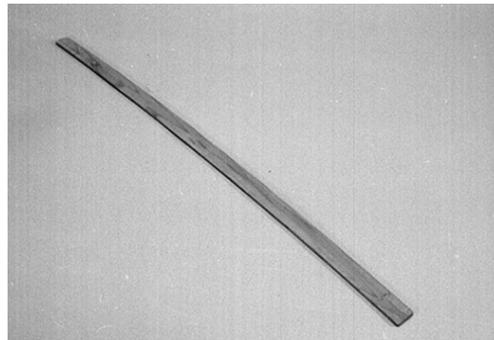
102975 (2254) 2-O-02-02
タイコノバチノカタ (太鼓の撥の型) 1点
八日市市八日市町
ベニヤ板。太鼓のバチの型。檜、ネムノキなどの木で作る。八日市市内や周辺の集落から春大祭前に注文があった。昭和38年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長92.2,幅4.9,厚0.4
重量(g) 114



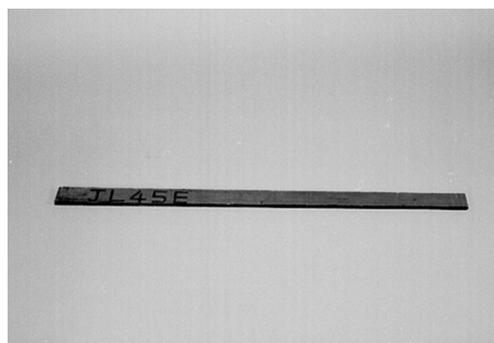
102976 (2271) 2-O-02-02
タイコノバイ (太鼓の撥) 1点
八日市市八日市町
檜製。太鼓のバチの見本。蒲生郡日野町村井の綿向神社春大祭の際に田楽囃子で使用。この撥は特別な形で周辺の集落の祭太鼓の撥と異なる。昭和45年に製作。昭和55年まで使用。赤マジック書「商品見本」。
法量(cm) 長64.5,径1.0~3.0
重量(g) 109



102977 (2255) 2-O-02-02
ボクトウノカタ (木刀の型) 1点
八日市市八日市町
檜製。木刀の型。運動用品店から注文があり、仕事の間に少量作り納品した。昭和38年頃に製作。昭和55年まで使用。
法量(cm) 長91.2,幅3.4,厚0.5
重量(g) 71



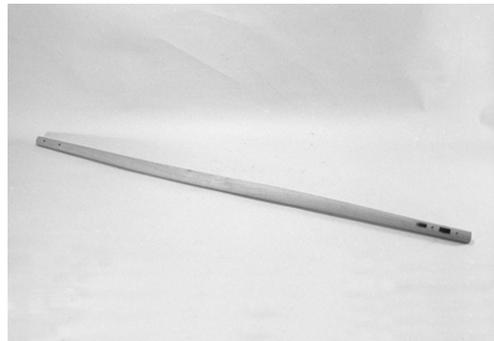
102978 (2256) 2-O-02-02
ケンサクノカタ (警策の型) 1点
八日市市八日市町
ラワン材。転用。檜の原木に型をあてて墨をつけ、手斧、鋸などで整える。この警策の注文は永源寺、永平寺などからあり、禅堂用に作られた。昭和50年に製作。昭和55年まで使用。印刷「JL45E」。
法量(cm) 長91.5,幅4.5,厚0.7
重量(g) 145



102979 (50) 2-O-02-02
ケンサク (警策) 1点
八日市市八日市町
桜製。座禅修業の際に使用。永源禅寺管長用。昭和54年に製作。未使用。焼印「八日市」「柄藤製」。
法量(cm) 長109.5,幅6.0,厚0.3,(柄)幅3.4,厚2.1
重量(g) 320



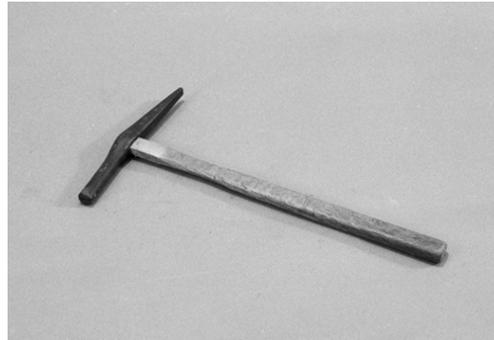
102980 (49) 2-O-02-02
テンピンボウ (天秤棒) 1点
八日市市八日市町
椋製。釘は真鍮。畚や籠などを掲げて運搬する。昭和54年に製作。未使用。
焼印「八日市」「柄藤製」。
法量(cm) 長161.0,幅5.0,厚2.5
重量(g) 1110



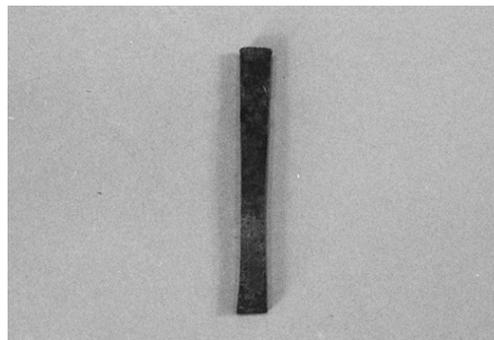
102981 2-O-02-03
(不詳) <箆筒> 1点
八日市市八日市町
木製。把手などの金具は鉄製。
法量(cm) 長32.8,幅57.5,高83.0
重量(g) 19100



102982 2-O-02-03
(不詳) <鍬> 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。102981の箆筒に入っていた。
法量(cm) 長26.4,(鍬部)長14.3,径0.7~1.1,(柄)長径1.6,短径1.1
重量(g) 135



102983 2-O-02-03
(不詳) <鑿> 1点
八日市市八日市町
鉄製。102981の箆筒に入っていた。
法量(cm) 長9.5,幅1.0,厚0.4
重量(g) 30



102984 2-O-02-03
(不詳) <鑿> 1点
八日市市八日市町
鉄製。櫛製の柄を付ける。102981の箆筒に入っていた。
法量(cm) 長25.2,幅2.4,厚0.4,(柄)径2.8
重量(g) 170



102985 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。櫛製の柄を付ける。102981の箆筒に入っていた。刃に刻印「登□ 虎久」。
法量(cm) 長18.5,幅1.8,厚0.7,(柄)径2.8
重量(g) 115



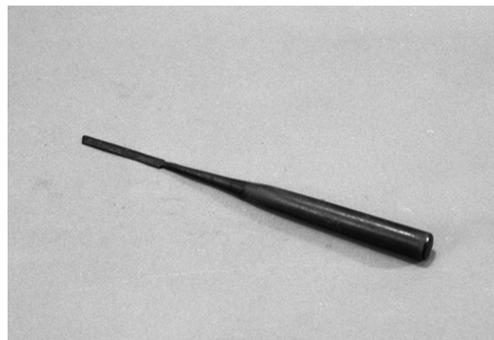
102986 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。櫛製の柄を付ける。102981の箆筒に入っていた。刃に刻印「登録 □ 一文字」。
法量(cm) 長23.2,幅1.2,厚1.5,(柄)径3.0
重量(g) 213



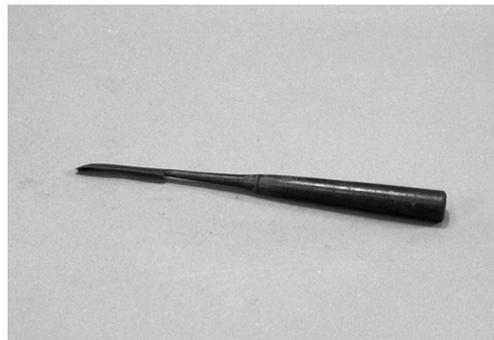
102987 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。櫛製の柄を付ける。102981の箆筒に入っていた。刃に刻印「登録 義豊」。柄に焼印あり。
法量(cm) 長18.0,幅0.8,厚1.4,(柄)径2.6
重量(g) 125



102988 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。102981の箆筒に入っていた。
法量(cm) 長28.7,幅0.8,厚0.2,(柄)径1.8
重量(g) 62



102989 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。102981の箆筒に入っていた。
法量(cm) 長26.1,幅1.2,厚0.2,(柄)径2.0
重量(g) 69



102990

(不詳)〈鑿〉

八日市市八日市町

鉄製。木製の柄を付ける。102981の筆筒に入っていた。

法量(cm) 長19.9,(刃)長3.1,幅0.9,(柄)径2.2

重量(g) 33

2-O-02-03

1点



102991

(不詳)〈鑿〉

八日市市八日市町

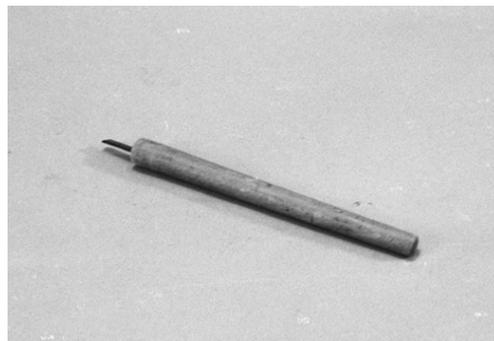
鉄製。木製の柄を付ける。102981の筆筒に入っていた。

法量(cm) 長22.6,(刃)長2.7,幅0.7,(柄)径1.8

重量(g) 24

2-O-02-03

1点



102992

(不詳)〈鑿〉

八日市市八日市町

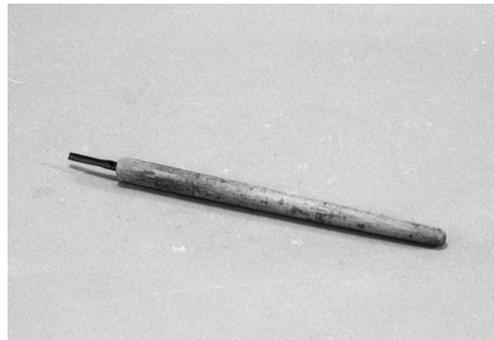
鉄製。木製の柄を付ける。102981の筆筒に入っていた。柄に焼印「特製 正鋼口」。

法量(cm) 長27.3,(刃)長4.0,幅0.6,(柄)径1.2

重量(g) 21

2-O-02-03

1点



102993

(不詳)〈鑿〉

八日市市八日市町

鉄製。木製の柄を付ける。102981の筆筒に入っていた。

法量(cm) 長27.5,(刃)長3.0,幅0.6,(柄)径1.7

重量(g) 20

2-O-02-03

1点



102994

(不詳)〈鑿〉

八日市市八日市町

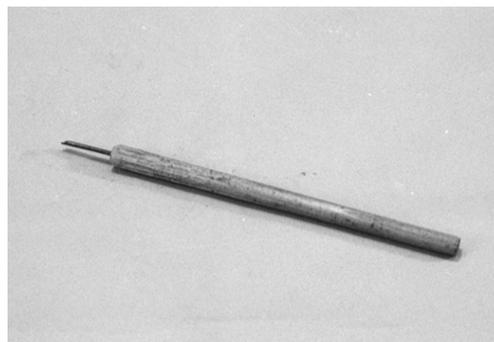
鉄製。木製の柄を付ける。102981の筆筒に入っていた。

法量(cm) 長29.2,(刃)長4.2,幅0.4,(柄)径1.6

重量(g) 24

2-O-02-03

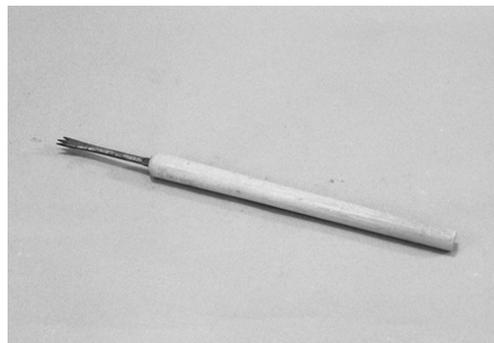
1点



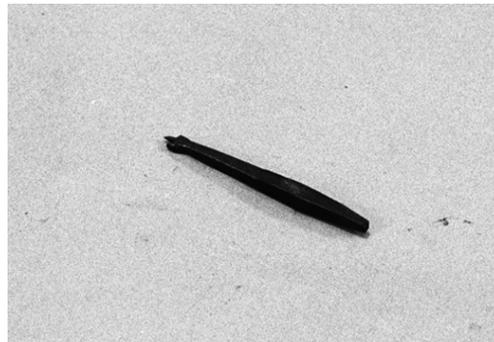
102995 2-O-02-03
(不詳)〈錐〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。102981の箆筒に入っていた。柄に焼印「先は折ホ
□□□ □のずり込柄は通す □□錐」。
法量(cm) 長31.5,(刃)長4.4,幅0.3,(柄)径1.8
重量(g) 30



102996 2-O-02-03
(不詳)〈錐〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。102981の箆筒に入っていた。柄にスタンプ「特製
本焼入」など。
法量(cm) 長31.6,(刃)長8.1,幅1.2,(柄)径1.4
重量(g) 33



102997 2-O-02-03
(不詳)〈錐〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。102981の箆筒に入っていた。刃に刻印あり。
法量(cm) 長8.3,幅0.6,厚0.2
重量(g) 15



102998 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。木製の柄を付ける。102981の箆筒に入っていた。
法量(cm) 長25.3,(鑿)幅2.0,厚0.1,(柄)幅2.7
重量(g) 92



102999 2-O-02-03
(不詳)〈ドリル〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。102981の箆筒に入っていた。刻印「6」「PAT89869」。
法量(cm) 長20.0,径0.8
重量(g) 56



103000

(不詳) <ネジ回し>

八日市市八日市町

鉄製。102981の箆筒に入っていた。

法量(cm) 長18.4,幅3.4,径1.3

重量(g) 199

2-O-02-03

1点



103001

(不詳) <鉋>

八日市市八日市町

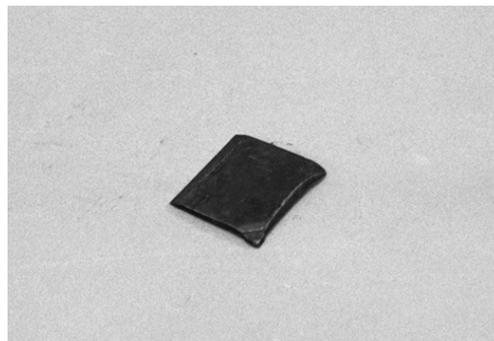
鉄製。102981の箆筒に入っていた。

法量(cm) 長4.8,幅5.6,厚0.5

重量(g) 61

2-O-02-03

1点



103002

(不詳) <小刀>

八日市市八日市町

鉄製。木製の柄を付け、銅線を巻く。102981の箆筒に入っていた。

法量(cm) 長15.8,(刃)長2.4,幅1.2,(柄)長径1.6,短径0.8

重量(g) 26

2-O-02-03

1点



103003

(不詳) <鉋>

八日市市八日市町

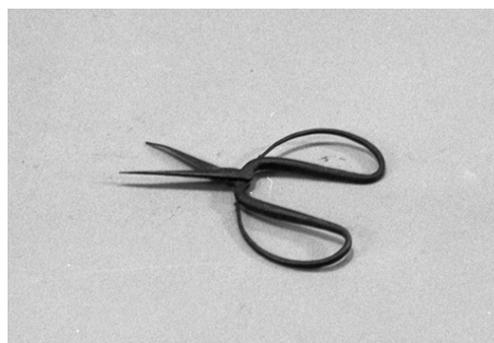
鉄製。102981の箆筒に入っていた。

法量(cm) 長11.9,最大開8.2,厚0.2,(刃)長6.0

重量(g) 34

2-O-02-03

1点



103004

金粉

八日市市八日市町

金粉。102981の箆筒に入っていた。

法量(cm) -

重量(g) 15

2-O-02-03

1点



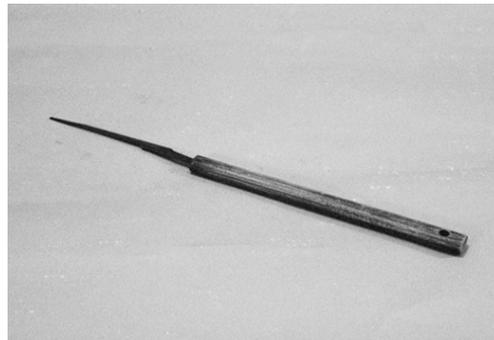
103005 (224) 2-O-02-03
(不詳) <道具箱> 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。
法量(cm) 縦57.8,横22.3,高21.9
重量(g) 1900



103006 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鋸> 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長48.3,(刃)長23.7,幅3.3,(柄)長径2.6,短径1.7
重量(g) 209



103007 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鋸> 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刃に刻印「ウ」。
法量(cm) 長50.3,(刃)長21.1,幅1.3,(柄)長径2.1,短径1.4
重量(g) 56



103008 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鎚> 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長33.0,(鎚部)長9.0,径3.5,(柄)長径3.3,短径2.5
重量(g) 620



103009 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鎚> 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長30.9,(鎚部)長10.4,径0.9～2.6,(柄)長径2.7,短径1.1
重量(g) 291



103010 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鋤> 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長29.8,(鋤部)長14.5,長径1.2,短径0.7,(柄)長径2.7,短径1.0
重量(g) 152



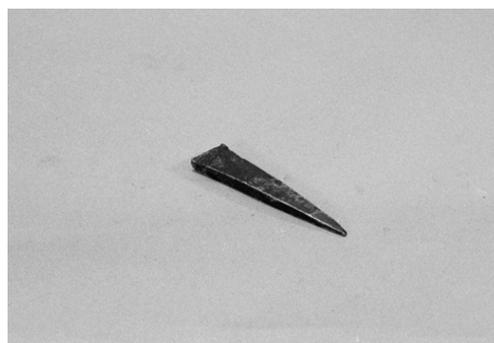
103011 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鋤> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長8.5,径0.5~2.0
重量(g) 103



103012 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鑿> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長8.8,径0.4~2.2
重量(g) 66



103013 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鑿> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長11.4,幅2.5,厚0.8
重量(g) 84



103014 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鑿> 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は樫製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長15.9,幅0.6,厚1.3,(柄)径2.6
重量(g) 95



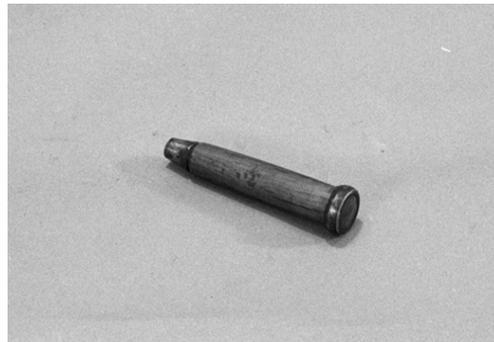
103015 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は樫製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長17.3,幅0.4,厚1.2,(柄)径2.2
重量(g) 56



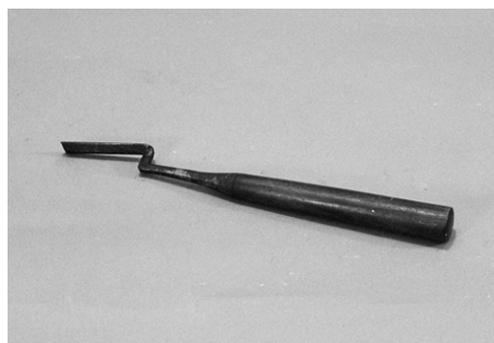
103016 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長11.2,幅0.8,厚1.1
重量(g) 59



103017 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
木製。一部鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長10.3,径2.2
重量(g) 35



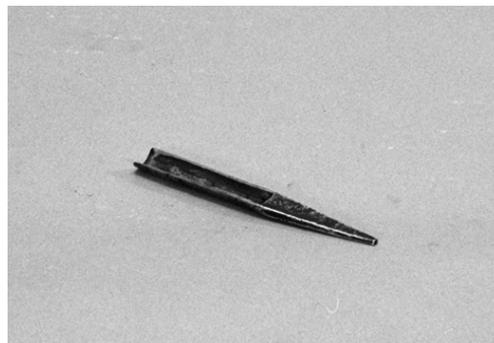
103018 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長29.1,刃幅1.2,(柄)径2.3
重量(g) 110



103019 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈鑿〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は樫製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長26.9,刃渡7.4,幅1.8,(柄)径2.7
重量(g) 170



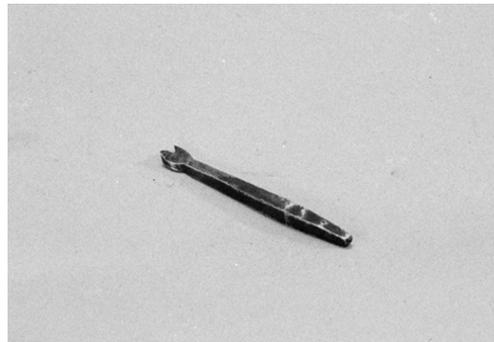
103020 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鑿> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長12.0,幅1.2,厚0.4
重量(g) 24



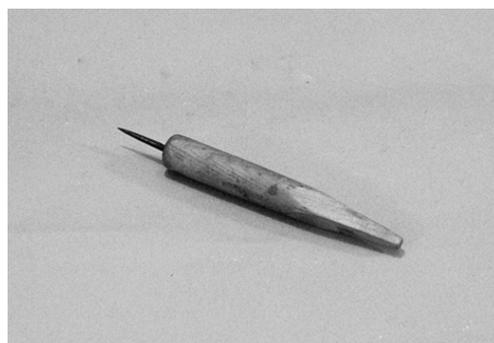
103021 (224) 2-O-02-03
(不詳) <錐> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刃に刻印「8」など。
法量(cm) 長12.0,幅2.3,厚0.7
重量(g) 49



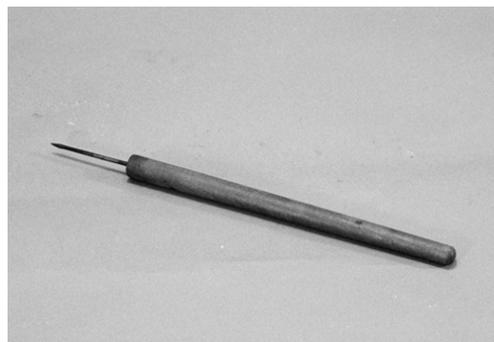
103022 (224) 2-O-02-03
(不詳) <錐> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刃に刻印「35」など。
法量(cm) 長9.2,幅1.1,厚0.6
重量(g) 20



103023 (224) 2-O-02-03
(不詳) <錐> 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長15.2,径0.2,(柄)径1.7
重量(g) 12



103024 (224) 2-O-02-03
(不詳) <錐> 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長32.6,径0.3,(柄)径1.8
重量(g) 31



103025 (224)

2-O-02-03

(不詳) <鉋>

1点

八日市市八日市町

鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刃に刻印あり。柄に焼印あり。

法量(cm) 長22.0,幅5.3,(柄)長径2.9,短径2.1

重量(g) 72



103026 (224)

2-O-02-03

(不詳) <鉋>

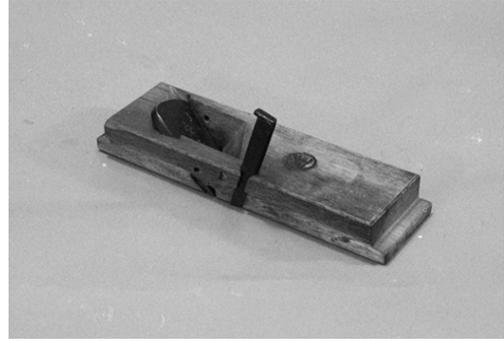
1点

八日市市八日市町

刃は鉄製。台は樫製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刃に刻印「登録商標 日本鋼」。焼印あり。

法量(cm) 長24.5,幅6.9,高8.4

重量(g) 540



103027 (224)

2-O-02-03

(不詳) <鉋>

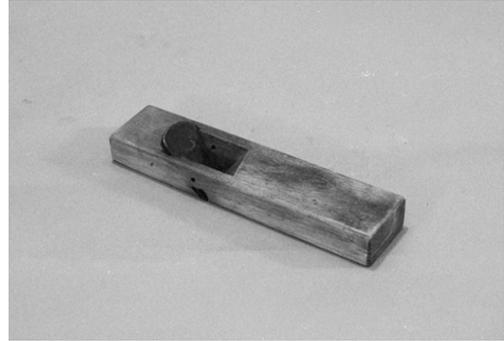
1点

八日市市八日市町

刃は鉄製。台は樫製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。

法量(cm) 長22.2,幅5.2,高2.6

重量(g) 270



103028 (224)

2-O-02-03

(不詳) <鉋>

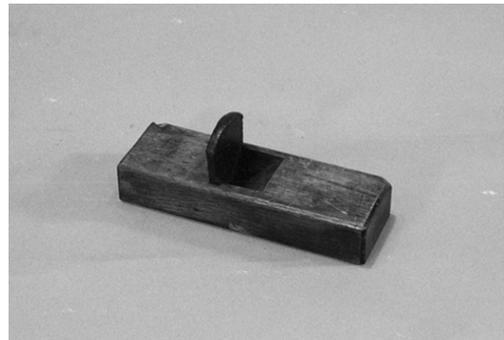
1点

八日市市八日市町

刃は鉄製。台は樫製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刃に刻印「太子」。

法量(cm) 長16.7,幅5.5,高6.3

重量(g) 267



103029 (224)

2-O-02-03

(不詳) <鉋>

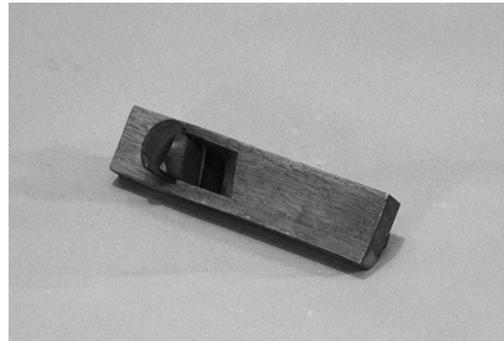
1点

八日市市八日市町

刃は鉄製。台は樫製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。

法量(cm) 長21.0,幅4.8,高5.2

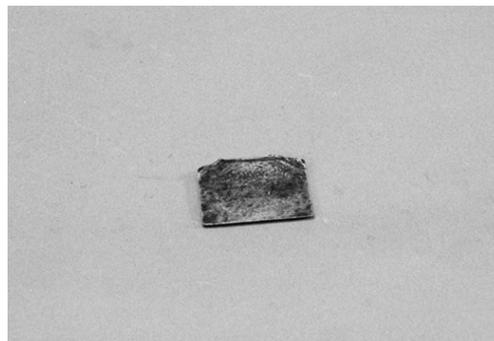
重量(g) 309



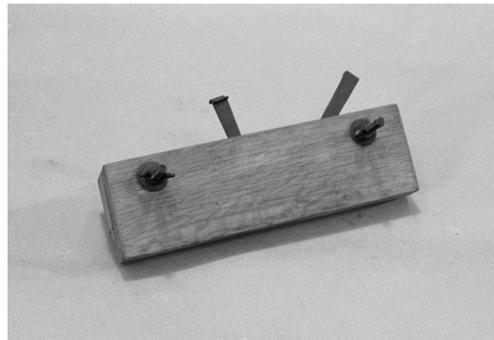
103030 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鉋> 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刃に刻印あり。
法量(cm) 長21.4,幅3.1,高6.0
重量(g) 245



103031 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鉋> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刻印「TA」。
法量(cm) 長5.1,幅5.5,厚0.2
重量(g) 54



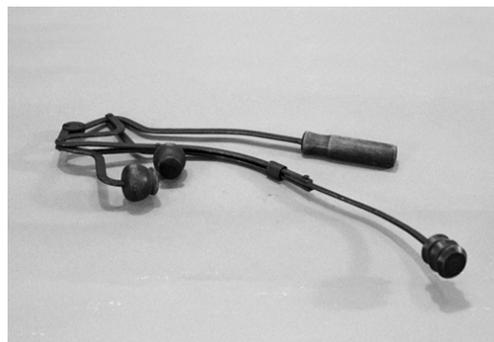
103032 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鉋> 1点
八日市市八日市町
刃は鉄製。台は檜製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長21.2,幅9.7,高9.8
重量(g) 580



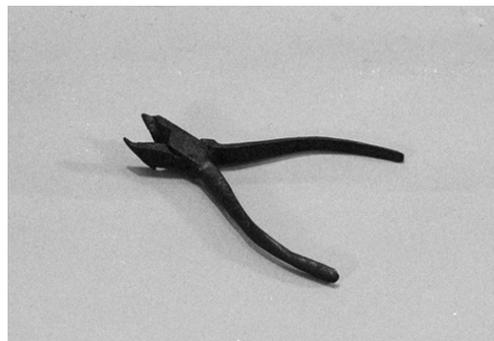
103033 (224) 2-O-02-03
(不詳) <罫引> 1点
八日市市八日市町
檜製。刃は鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長14.6,幅14.7,高7.0
重量(g) 217



103034 (224) 2-O-02-03
(不詳) 1点
八日市市八日市町
鉄製。一部檜製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長49.3,開47.2,(柄)径2.5
重量(g) 480



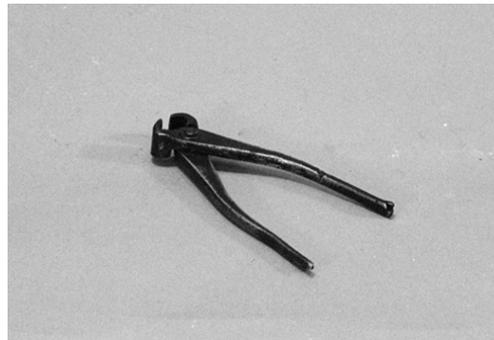
103035 (224) 2-O-02-03
(不詳) <ペンチ> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長13.0,最大開9.0,(刃)長2.1,幅1.7
重量(g) 70



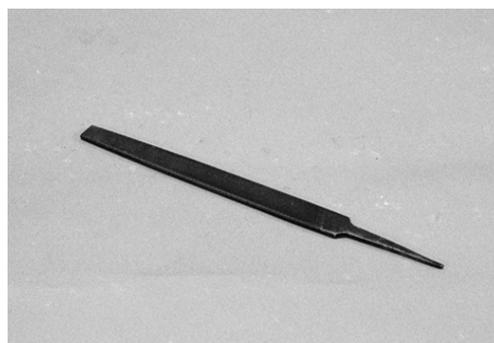
103036 (224) 2-O-02-03
(不詳) <挟> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。刻印「登口 定」。
法量(cm) 長15.2,最大開13.3,(挟)長1.9,幅1.4
重量(g) 149



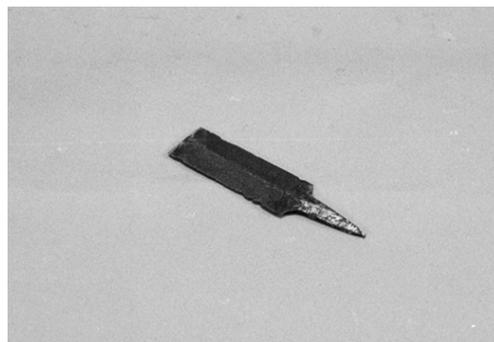
103037 (224) 2-O-02-03
(不詳) <挟> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。刻印「梅印」など。
法量(cm) 長12.5,最大開12.3,(挟)長1.2,幅1.6
重量(g) 85



103038 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鋸> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。刻印「NICHOLSON U.S.A」
「WARRANTED CAST STEEL MADE IN U.S.A」。
法量(cm) 長27.0,幅1.9,厚0.3
重量(g) 106



103039 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鋸> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長11.3,幅2.6,厚0.2
重量(g) 35



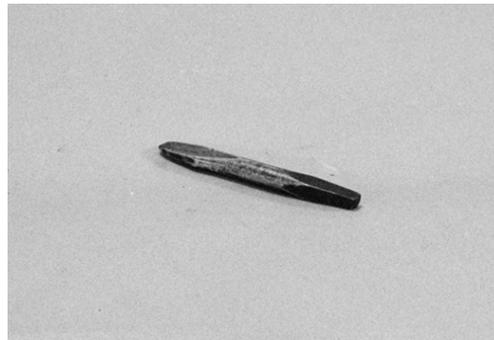
103040 (224) 2-O-02-03
(不詳) <ピンセット> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長17.9,開1.1,幅1.6
重量(g) 45



103041 (224) 2-O-02-03
(不詳) <ドリル> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。刻印「4」など。
法量(cm) 長7.7,径0.7
重量(g) 36



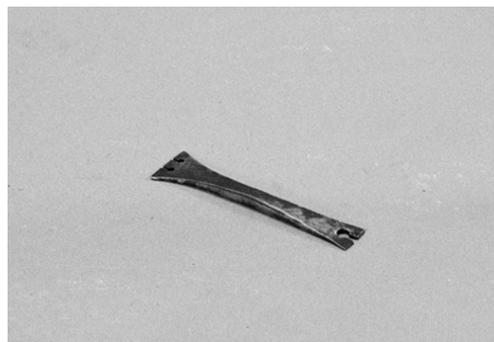
103042 (224) 2-O-02-03
(不詳) <ドライバー> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長9.2,幅1.2,厚1.0
重量(g) 40



103043 (224) 2-O-02-03
(不詳) <釘抜> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長11.0,幅1.2,厚0.4
重量(g) 35



103044 (224) 2-O-02-03
(不詳) 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長1.5,幅2.7,厚0.6
重量(g) 45



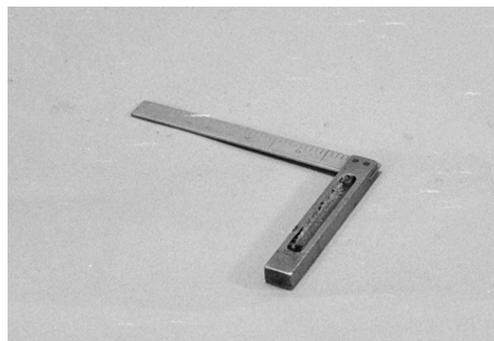
103045 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈鋸〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長7.4,幅0.5,厚0.5
重量(g) 23



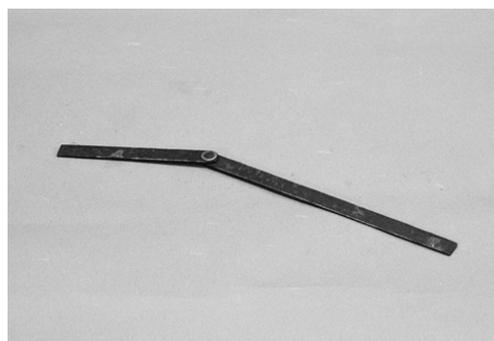
103046 (224) 2-O-02-03
(不詳) 1点
八日市市八日市町
鉄製。把手は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期
～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長13.4,径1.3,(把手)長5.5,径1.9
重量(g) 96



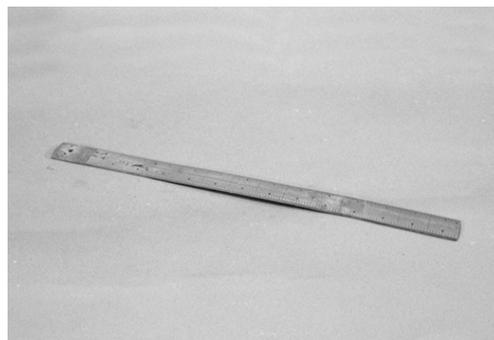
103047 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈スコヤ〉 1点
八日市市八日市町
ステンレス製。一部真鍮製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時
代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刻印「三条
W 四寸」「STAINLESS」など。
法量(cm) 縦4.7,横10.5,幅1.5,厚0.2～0.9
重量(g) 124



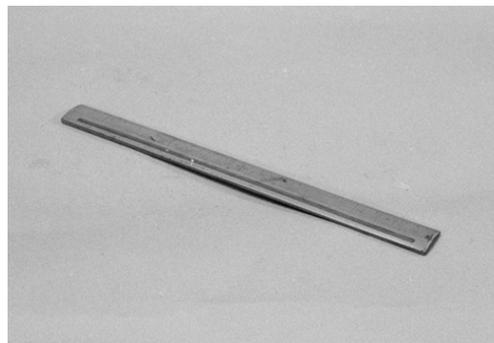
103048 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈曲尺〉 1点
八日市市八日市町
真鍮製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年
頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長34.2,幅1.5,厚0.9
重量(g) 76



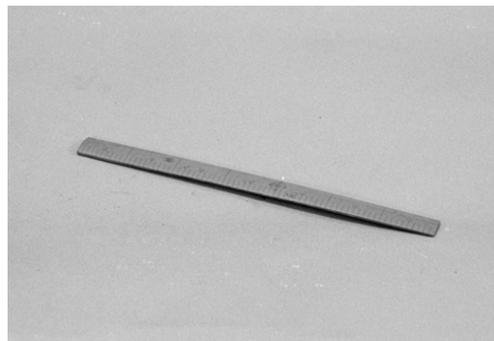
103049 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈物差〉 1点
八日市市八日市町
竹製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長45.5,幅1.8,厚0.7
重量(g) 41



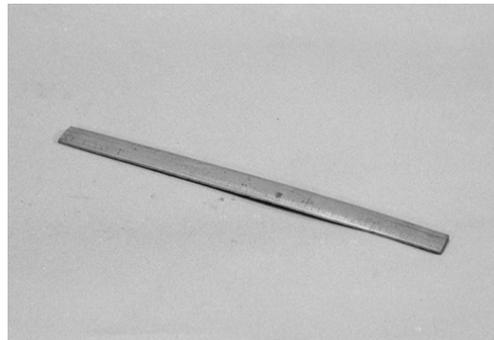
103050 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈物差〉 1点
八日市市八日市町
竹製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刻印「一尺」など。
法量(cm) 長30.3,幅2.6,厚0.4
重量(g) 25



103051 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈物差〉 1点
八日市市八日市町
竹製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。裏に墨書「昭和四年拾月貳拾七日」など。
法量(cm) 長26.6,幅1.9,厚0.3
重量(g) 10



103052 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈物差〉 1点
八日市市八日市町
竹製。目盛はcm。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。裏に墨書あり。
法量(cm) 長30.0,幅2.0,厚0.3
重量(g) 15



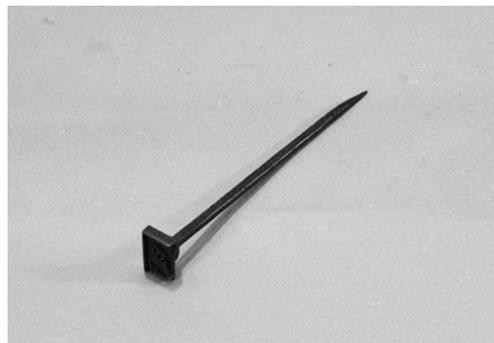
103053 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈蠟〉 1点
八日市市八日市町
蠟。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長47.2,径3.4
重量(g) 332



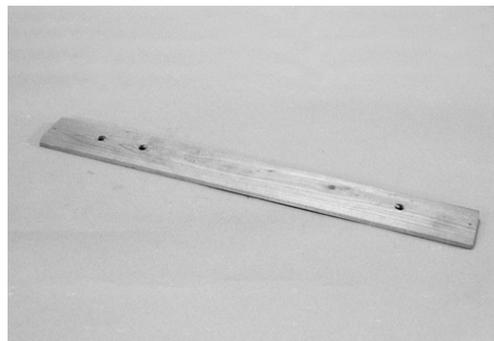
103054 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈焼印〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。柄は木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。印面「近」。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長31.1,(印面)径2.2,(柄)長径2.0,短径1.8
重量(g) 61



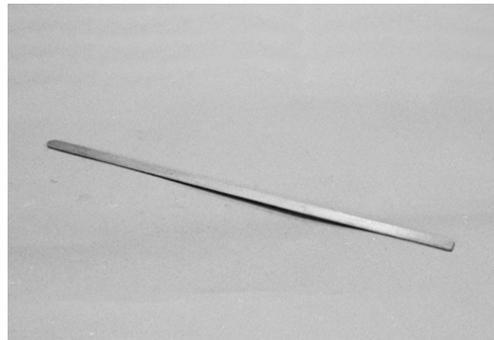
103055 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈焼印〉 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。印面「爲」。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長19.4,(印面)長2.8,幅1.9,(柄)径0.5
重量(g) 56



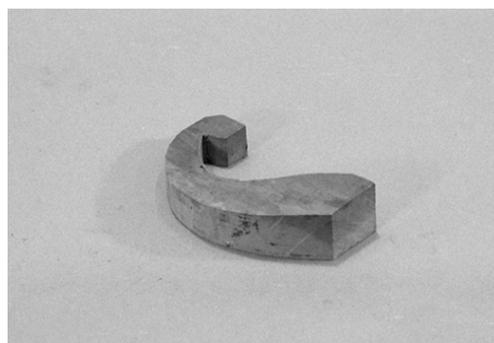
103056 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈板〉 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長52.0,幅5.5,厚1.0
重量(g) 149



103057 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈板〉 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長46.2,幅1.4,厚0.2
重量(g) 9



103058 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈飾木〉 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長11.2,幅5.5,厚2.7
重量(g) 51



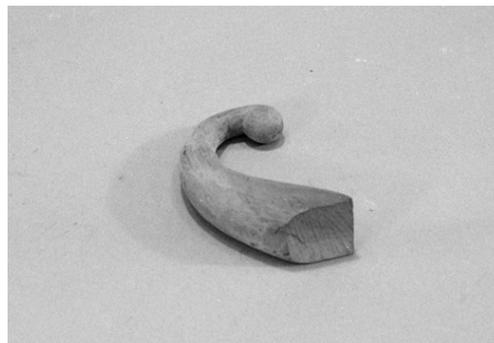
103059 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈飾木〉 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長10.6,幅6.1,厚2.7
重量(g) 48



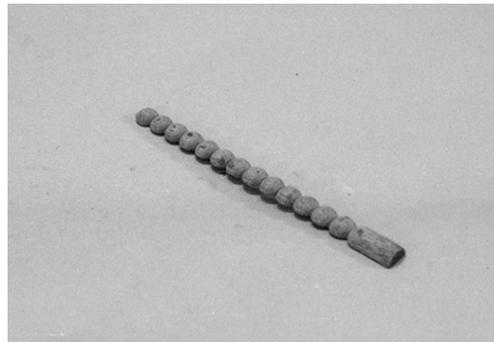
103060 (224) 2-O-02-03
(不詳) <飾木> 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長10.1,幅6.0,厚3.0
重量(g) 45



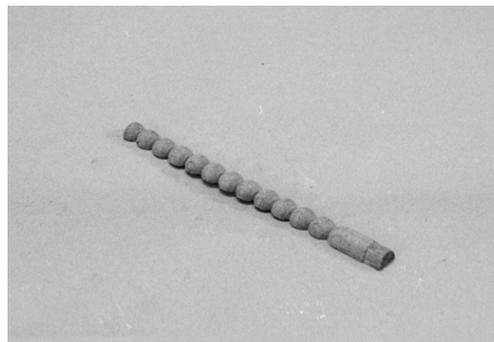
103061 (224) 2-O-02-03
(不詳) <飾木> 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長10.1,幅7.6,厚2.8
重量(g) 40



103062 (224) 2-O-02-03
(不詳) <飾木> 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長8.6,幅1.1,厚0.8
重量(g) 5



103063 (224) 2-O-02-03
(不詳) <飾木> 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長7.3,幅1.4,厚0.8
重量(g) 5



103064 (224) 2-O-02-03
(不詳) <飾木> 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長10.5,幅1.1,厚0.6
重量(g) 2



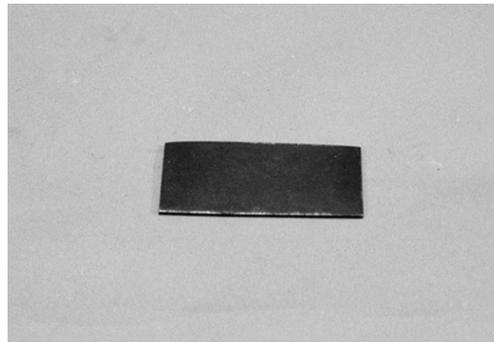
103065 (224) 2-O-02-03
(不詳) <飾木> 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長12.0,幅0.8,厚0.5
重量(g) 1



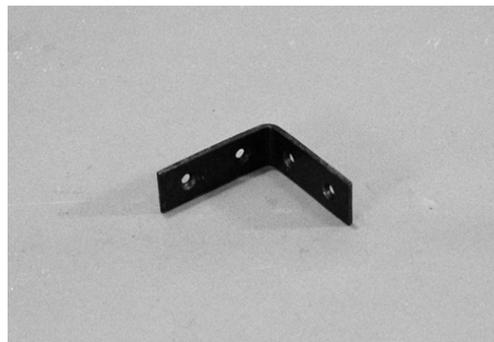
103066 (224) 2-O-02-03
(不詳) <飾木> 1点
八日市市八日市町
木製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長12.0,幅0.8,厚0.5
重量(g) 1



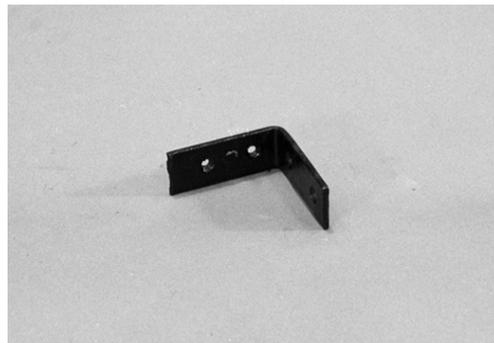
103067 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鉄板> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 縦12.0,横6.7,厚0.2
重量(g) 145



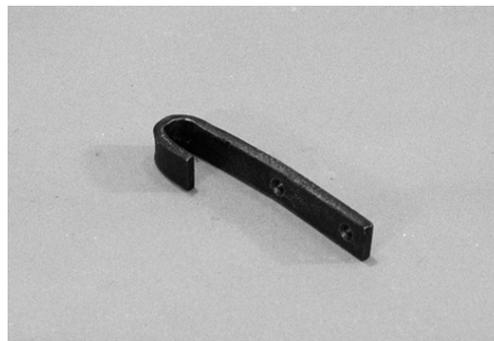
103068 (224) 2-O-02-03
(不詳) <金具> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 縦6.5,横6.0,幅2.3,厚0.3
重量(g) 57



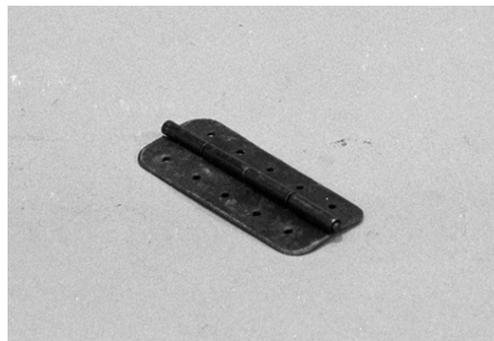
103069 (224) 2-O-02-03
(不詳) <金具> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 縦5.8,横5.4,幅2.2,厚0.3
重量(g) 50



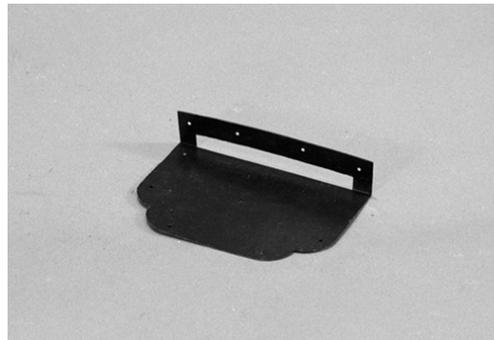
103070 (224) 2-O-02-03
(不詳) <金具> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長12.9,幅1.9,厚0.6
重量(g) 144



103071 (224) 2-O-02-03
(不詳) <蝶番> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長7.1,幅3.3,厚0.4
重量(g) 22



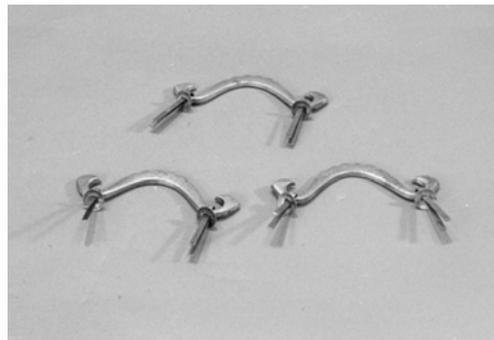
103072 (224) 2-O-02-03
(不詳) <金具> 1点
八日市市八日市町
鉄製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長7.1,幅10.6,高2.0
重量(g) 38



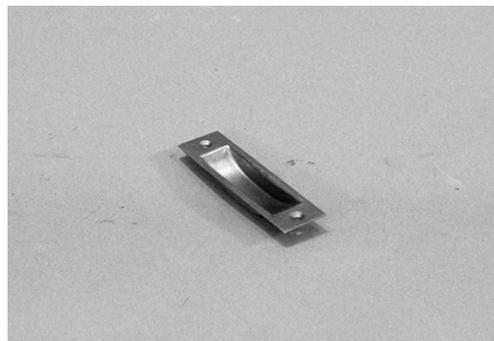
103073 (224) 2-O-02-03
(不詳) <金具> 1点
八日市市八日市町
真鍮製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年
頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長9.5,幅2.7,高1.2
重量(g) 26



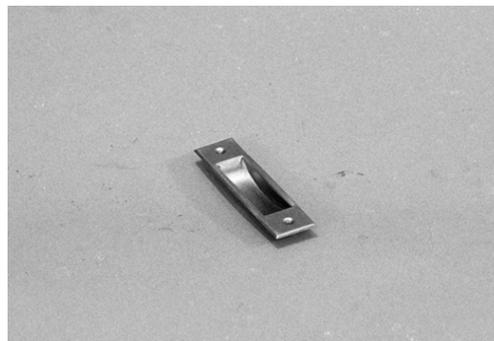
103074 (224) 2-O-02-03
(不詳) <金具> 3点
八日市市八日市町
錫製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃
まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長10.7,幅1.1,厚0.4
重量(g) 10



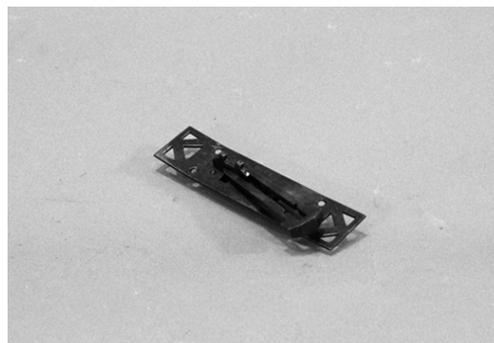
103075 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈把手〉 1点
八日市市八日市町
ステンレス製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長7.8,幅2.0,厚0.9
重量(g) 6



103076 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈把手〉 1点
八日市市八日市町
ステンレス製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長7.4,幅1.9,厚0.8
重量(g) 4



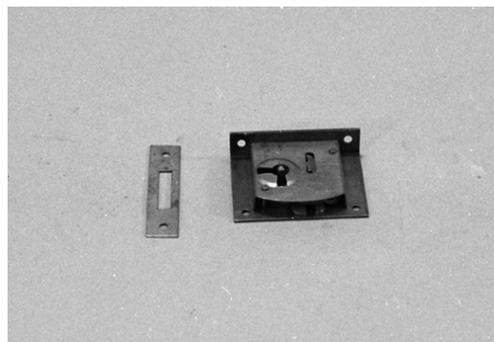
103077 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈鍵〉 1点
八日市市八日市町
銅製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長10.3,幅2.6,高1.7
重量(g) 50



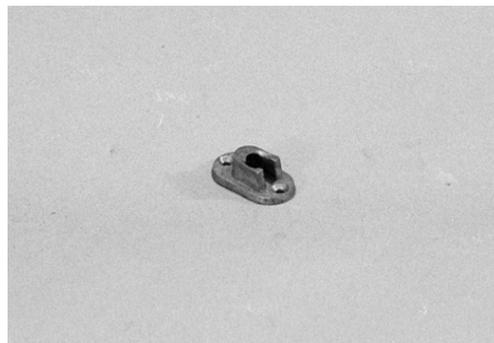
103078 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈鍵〉 1点
八日市市八日市町
ニッケル製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。箱に印刷「スリーナイン 木捻小鋸付 ニッケル 六〇〇番スリーナイン栓錠」。
法量(cm) 長7.7,幅1.9,高1.0,(鍵)長3.2,幅1.9,厚0.1
重量(g) 16,(鍵)1



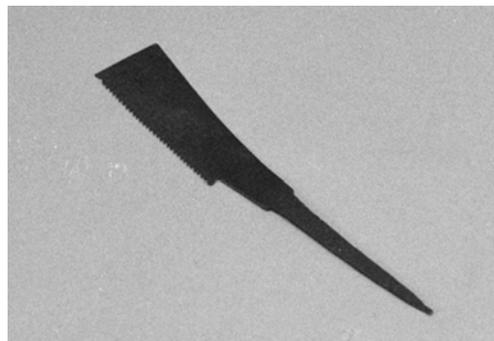
103079 (224) 2-O-02-03
(不詳)〈鍵〉 1点
八日市市八日市町
銅製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。刻印「No3823」など。
法量(cm) 長5.1,幅3.9,高1.2
重量(g) 計52



103080 (224) 2-O-02-03
(不詳) <鍵> 1点
八日市市八日市町
真鍮製。洋家具、彦根仏壇の職人のときに使用。明治時代末期～昭和20年頃まで使用。103005の道具箱に入っていた。
法量(cm) 長3.2,幅1.3,厚1.1
重量(g) 4



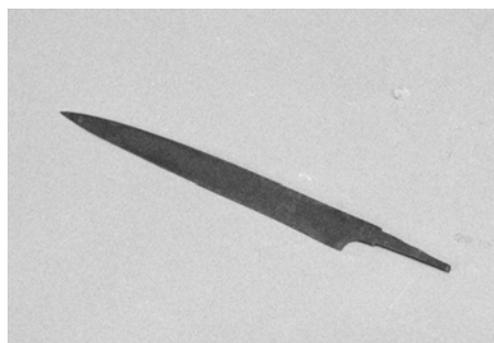
103081 2-O-02-03
(不詳) <鋸> 1点
鉄製。刻印「□ ヒフロミ」。
法量(cm) 長24.2,刃渡10.4,幅4.3
重量(g) 40



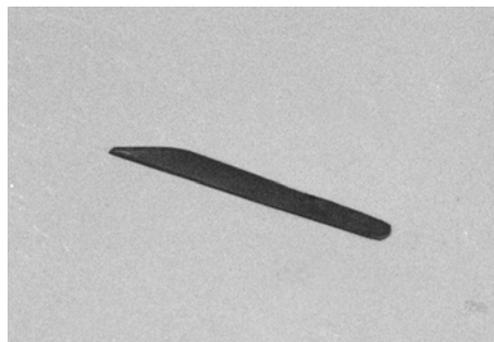
103082 2-O-02-03
(不詳) <鋸> 1点
鉄製。木製の柄を付ける。
法量(cm) 長30.7,(刃)長12.0,幅1.2,(柄)縦1.2,横2.0
重量(g) 26



103083 2-O-02-03
(不詳) <包丁> 1点
鉄製。刻印「胃」など。
法量(cm) 長29.3,刃渡22.5,幅2.6,厚0.3
重量(g) 88



103084 2-O-02-03
(不詳) <小刀> 1点
鉄製。刻印「商標 三省堂」。
法量(cm) 長15.7,幅1.8,厚0.2
重量(g) 34



103085

(不詳) <小刀>

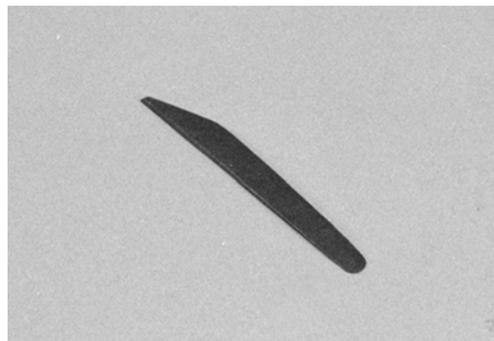
2-O-02-03

1点

鉄製。刻印「登録 水月」。

法量(cm) 長15.0,幅1.7,厚0.2

重量(g) 30



103086

(不詳) <鋏>

2-O-02-03

1点

鉄製。刻印「北川」。

法量(cm) 長8.8,最大開20.8,(刃)長5.3,厚1.3

重量(g) 171



103087

(不詳) <鋤>

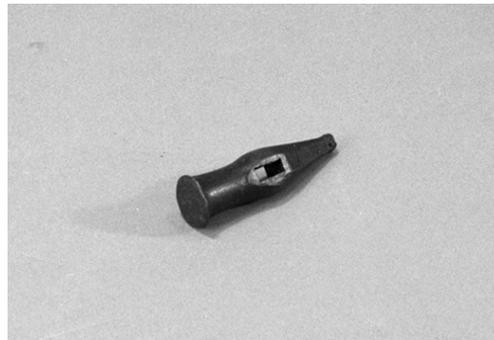
2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長9.3,径0.8~2.5

重量(g) 165



103088

(不詳) <鑿>

2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長13.8,幅2.5,厚0.5

重量(g) 183



103089

(不詳) <鑿>

2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長11.5,頭径1.8,先径0.8

重量(g) 172



103090

(不詳) <鑿>

2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長12.2,幅2.8,厚1.4

重量(g) 158



103091

(不詳) <鑿>

2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長8.7,幅1.2,厚0.2

重量(g) 16



103092

(不詳) <鑿>

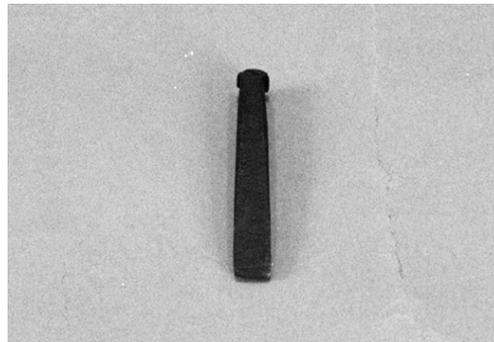
2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長8.0,幅1.3,厚0.9

重量(g) 49



103093

(不詳) <釘>

2-O-02-03

1点

鉄製。釘の先を叩いて広げる。

法量(cm) 長10.9,頭幅1.0,先幅1.1,径0.4

重量(g) 10



103094

(不詳) <鑿>

2-O-02-03

1点

鉄製。柄は樫製。

法量(cm) 長19.7,(刃)長3.2,幅2.9,(柄)径2.6

重量(g) 150



103095

(不詳) <鑿>

2-O-02-03

1点

鉄製。柄は樫製。

法量(cm) 長18.4,(刃)長2.8,幅2.8,(柄)径3.0

重量(g) 141



103096

(不詳) <鑿>

2-O-02-03

1点

鉄製。柄は樫製。

法量(cm) 長25.9,(刃)長7.6,幅2.3,(柄)径2.8

重量(g) 205



103097

(不詳) <鑿>

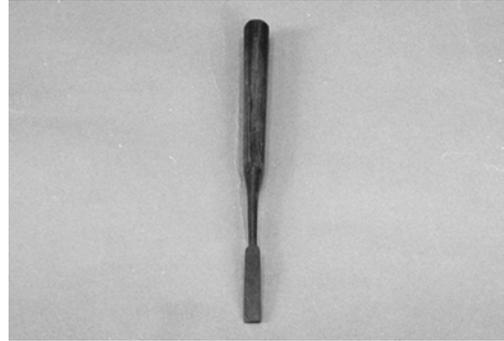
2-O-02-03

1点

鉄製。柄は樫製。

法量(cm) 長28.6,(刃)長6.2,幅1.2,(柄)径2.0

重量(g) 83



103098

(不詳) <鑿>

2-O-02-03

1点

鉄製。柄は樫製。銅線を巻く。

法量(cm) 長21.3,(刃)幅1.1,厚1.2,(柄)径3.4

重量(g) 176



103099

(不詳) <鑿>

2-O-02-03

1点

鉄製。柄は樫製。

法量(cm) 長14.8,(刃)幅0.5,厚1.2,(柄)径2.2

重量(g) 65



103100

(不詳)〈鑿〉

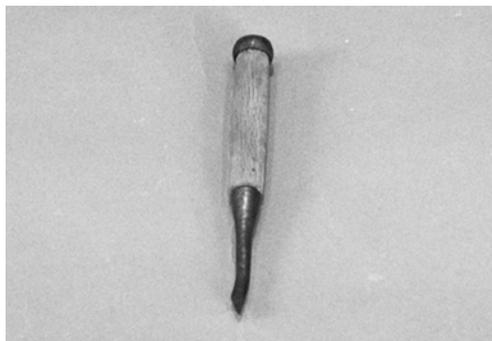
2-O-02-03

1点

鉄製。柄は樫製。

法量(cm) 長16.5,(刃)幅0.4,厚0.8,(柄)径2.2

重量(g) 52



103101

(不詳)〈鑿〉

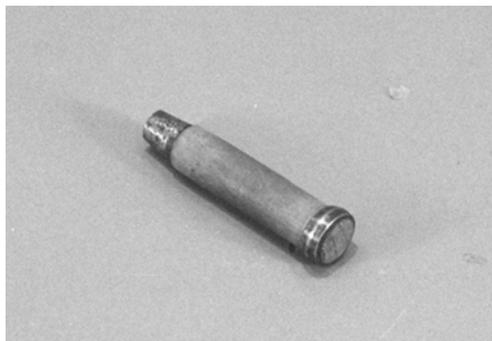
2-O-02-03

1点

樫製。一部鉄製。

法量(cm) 長13.1,径3.0

重量(g) 105



103102

(不詳)〈鑿〉

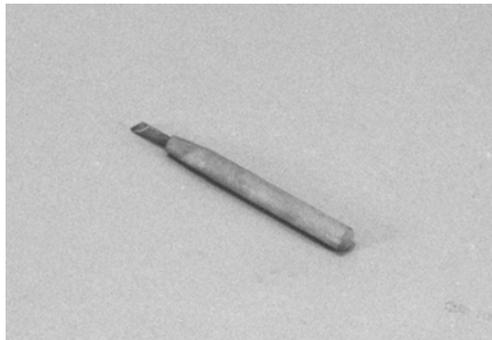
2-O-02-03

1点

鉄製。柄は木製。

法量(cm) 長14.2,(刃)長2.6,幅0.6,(柄)径1.3

重量(g) 7



103103

(不詳)〈錐〉

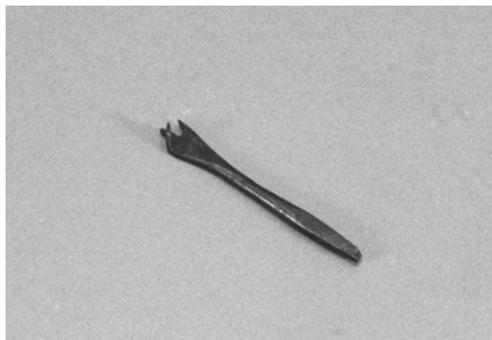
2-O-02-03

1点

鉄製。刻印「5」。

法量(cm) 長10.2,幅1.3,厚0.2

重量(g) 21



103104

(不詳)〈錐〉

2-O-02-03

1点

鉄製。刻印「4」「◎」。

法量(cm) 長9.3,幅1.2,厚0.3

重量(g) 19



103105

(不詳) <鏡>

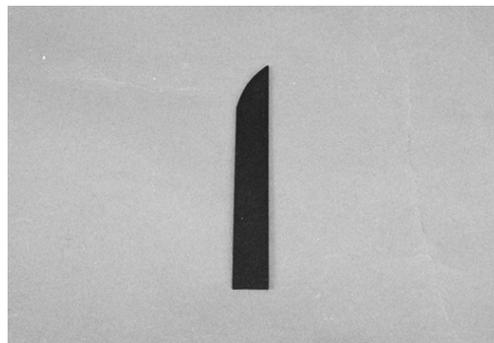
2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長16.6,幅1.9,厚0.2

重量(g) 32



103106

(不詳)

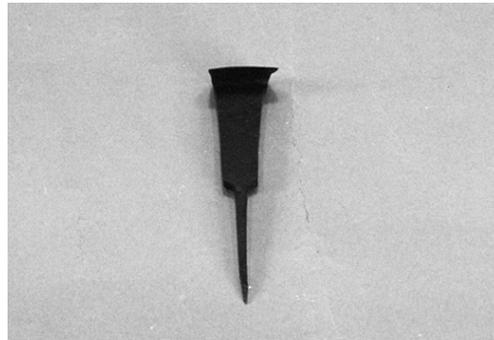
2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長13.6,幅3.4,厚0.5

重量(g) 65



103107

(不詳) <ペンチ>

2-O-02-03

1点

鉄製。刻印「MERRY」。

法量(cm) 長21.2,最大開4.4,(挟)長3.2,幅1.3

重量(g) 331



103108

(不詳) <ペンチ>

2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長14.7,最大開13.2,(挟)長1.5,幅0.8

重量(g) 70



103109

(不詳) <ペンチ>

2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長19.0,幅3.0,厚1.7

重量(g) 132



103110

(不詳) <鍔>

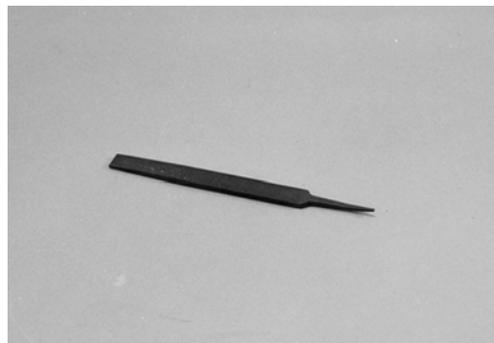
2-O-02-03

1点

鉄製。刻印あり。

法量(cm) 長20.5,幅1.8,厚0.4

重量(g) 95



103111

(不詳) <鍔>

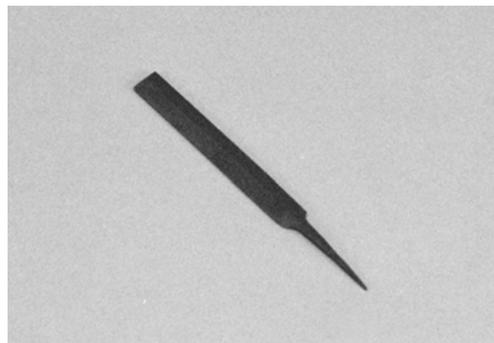
2-O-02-03

1点

鉄製。刻印「HELLER」。

法量(cm) 長14.8,幅1.4,厚0.25

重量(g) 20



103112

(不詳) <鍔>

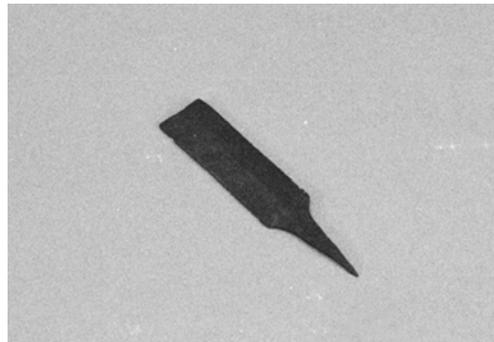
2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長11.5,幅2.3,厚0.15

重量(g) 25



103113

(不詳) <鍔>

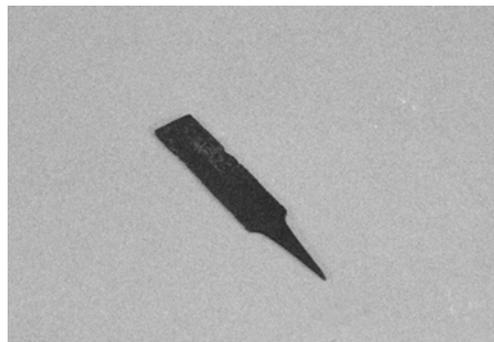
2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長11.2,幅1.9,厚0.1

重量(g) 19



103114

(不詳) <鍔>

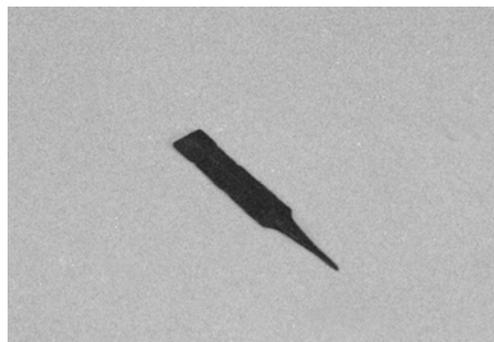
2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長10.0,幅1.6,厚0.1

重量(g) 8



103115

(不詳) <鑿>

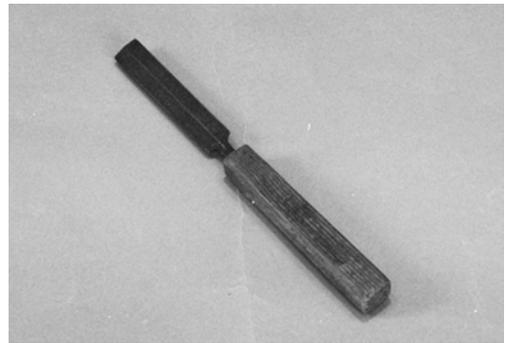
2-O-02-03

1点

鉄製。柄は木製。刻印「ニケロ」。

法量(cm) 長25.5,(刃)長10.3,幅2.0,厚0.3,(柄)縦1.8,横2.3

重量(g) 60



103116

(不詳) <小刀>

2-O-02-03

8点

鉄製。

法量(cm) 長11.2,径0.8~長15.1,径0.8

重量(g) 24~35



103117

(不詳) <ドライバー>

2-O-02-03

1点

鉄製。木製の柄を付ける。刻印「(JISマーク)888H VESSTL」。

法量(cm) 長18.2,幅0.7,(柄)径2.3

重量(g) 66



103118

(不詳) <六角レンチ>

2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長12.1,幅2.5,厚0.2

重量(g) 31



103119

(不詳)

2-O-02-03

1点

鉄製。

法量(cm) 長35.8,幅6.8,径0.7

重量(g) 160



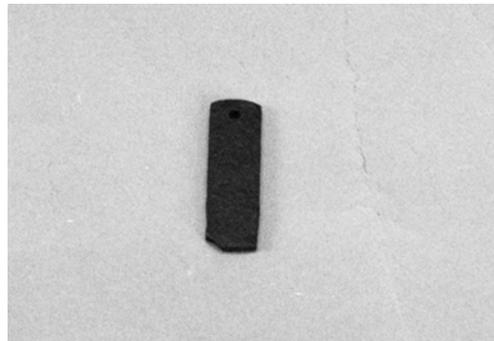
103120
(不詳)

2-O-02-03
1点

鉄製。

法量(cm) 長6.3,幅1.8,厚0.4

重量(g) 28



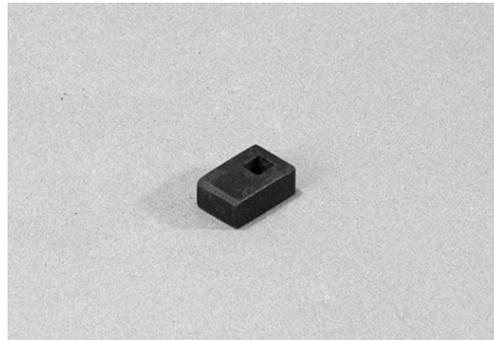
103121
(不詳)

2-O-02-03
1点

鉄製。

法量(cm) 縦3.3,横2.2,厚1.2

重量(g) 58



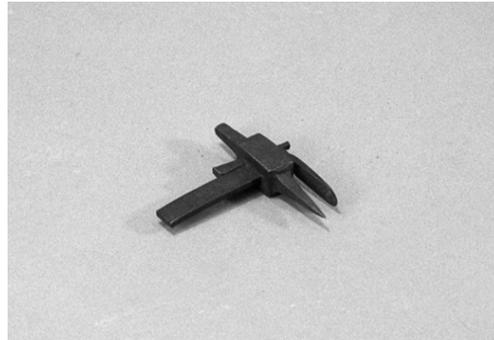
103122
(不詳) <罫引>

2-O-02-03
1点

鉄製。

法量(cm) 長8.7,幅9.4,厚1.8

重量(g) 120



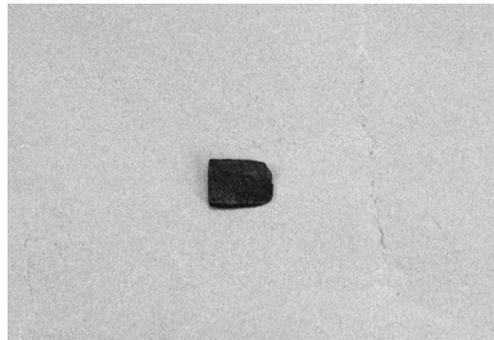
103123
(不詳) <楔>

2-O-02-03
1点

鉄製。

法量(cm) 長2.0,幅1.7,厚0.2

重量(g) 4



103124
(不詳) <金具>

2-O-02-03
1点

鉛製。

法量(cm) 長5.3,幅1.0

重量(g) 32



103125
(不詳)

2-O-02-03
2点

銅製。

法量(cm) 長16.5,幅0.8

重量(g) 計59



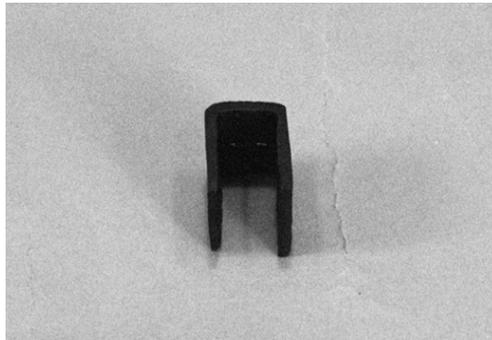
103126
(不詳) <金具>

2-O-02-03
1点

鉄製。

法量(cm) 縦3.0,横2.8,高4.0

重量(g) 94



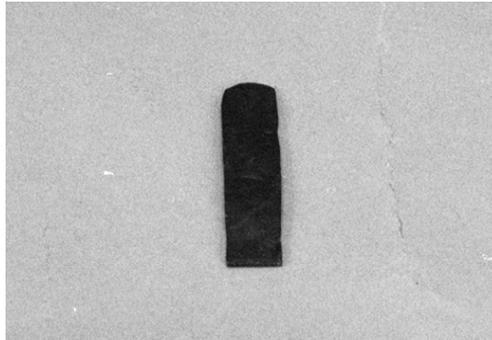
103127
(不詳)

2-O-02-03
1点

鉄製。

法量(cm) 長7.2,幅1.7,厚0.1

重量(g) 10



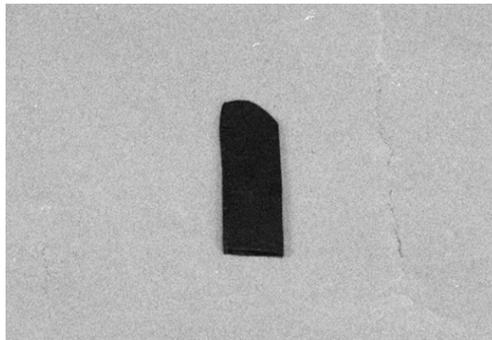
103128
(不詳)

2-O-02-03
1点

鉄製。

法量(cm) 長6.0,幅1.7,厚0.1

重量(g) 10



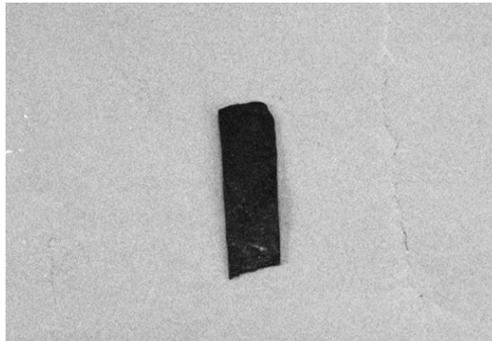
103129
(不詳)

2-O-02-03
1点

鉄製。

法量(cm) 長6.8,幅1.7,厚0.1

重量(g) 10

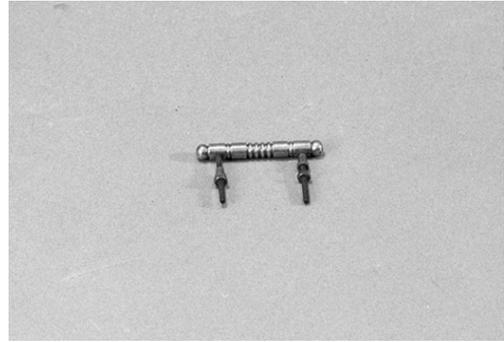


103130
(不詳) <把手>

2-O-02-03
1点

ステンレス製。

法量(cm) 長6.4,幅4.5,径0.7
重量(g) 30

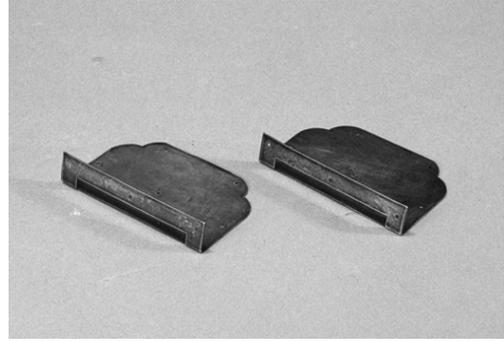


103131
(不詳) <金具>

2-O-02-03
2点

銅製。

法量(cm) 長11.2,幅7.1,厚2.0
重量(g) 計86



103132
(不詳) <金具>

2-O-02-03
3点

銅製。

法量(cm) 長9.6,幅4.9
重量(g) 計69



103133
(不詳) <鍵>

2-O-02-03
1点

鉄製。刻印「SYSTEM BA□□」「7LEVER D.R.P.」。

法量(cm) 長8.5,径5.0,厚1.7
重量(g) 111



103134 (1323)
ハコ (銑職道具箱)

2-O-02-04
1点

八日市市ひばり丘町

櫨製。把手は鉄製。中にブリキの型板、工具類が入っていた。初代の職人がこの箱にカザリ職道具を入れ、天秤棒に担ぎ、「カザリなおし〜」と呼び声をかけながら彦根城下をまわったと伝えられる。明治28年に八日市に移住し、カザリ職、ブリキ職となった。江戸時代末期に製作。明治時代初期まで使用。

法量(cm) 縦25.2,横72.9,高23.9
重量(g) 8200,(型)計446,(金具)計668



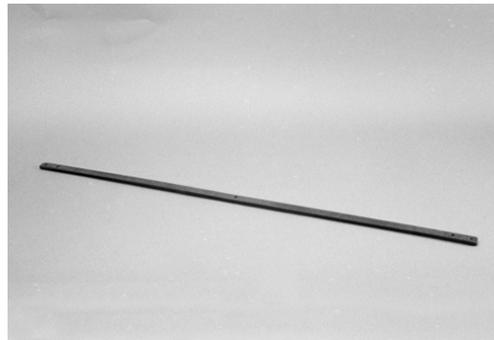
103135 (1324) 2-O-02-04
ダイ (銅板打出し台) 1点
八日市市ひばり丘町
檜製。円形の凸凹をつける。銅板を打ち出す際に使用。茶筒を作る場合、銅板を稲藁の焚き火の中に入れ、その熱で銅板をナマシ、作業台上で槌で叩き、型を整える。台裏の凹面は茶筒の蓋の上部を成形する時に使用。台の表面にある穴は金床を使用する時に工具をさし込む。明治時代初期に製作。明治13年頃～昭和10年頃まで使用。
法量(cm) 縦37.0,横26.0,高12.5
重量(g) 9000



103136 (1302) 2-O-02-04
オリガネダイ (折り金台) 1点
八日市市ひばり丘町
檜製。銅板、またはブリキ板の折り曲げ加工に使用。台の上に材料をのせ、折金をあてて鋸で打つ。明治時代中期に大工が製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長181.8,幅19.8,厚9.7
重量(g) 21900



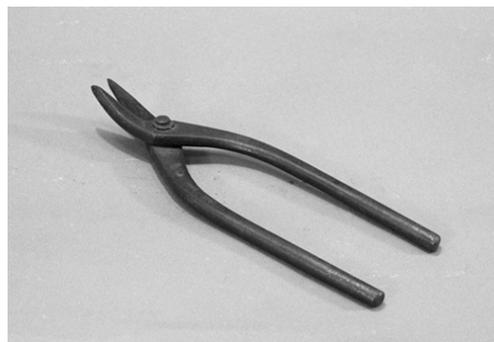
103137 (1301) 2-O-02-04
オリガネ (折り金) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板やブリキ板の折り加工に使用。103136の折り金台に材料の銅板やブリキ板をのせ、台上のへこみに折り金を入れ、両端の穴に止め金を差込み、固定する。鋸で板を打ち、折り曲げて加工する。明治時代中期に鍛冶屋が製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長129.5,幅3.0,厚1.2
重量(g) 3300



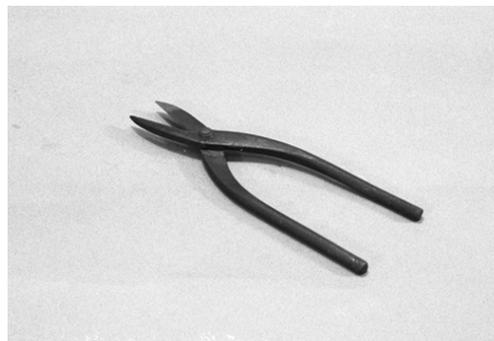
103138 (1303) 2-O-02-04
スミツボ (墨壺) 1点
八日市市ひばり丘町
銅製。加工する銅板やブリキ板に寸法の墨つけをする。墨壺の中に艾を入れ、墨汁を染み込ませる。糸を墨汁につけて胴の穴から出し、糸の先に止め針をつけて寸法の印を墨でつける。この墨壺には朱が入っている。大正時代初期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長16.5,幅5.2,高6.6
重量(g) 183



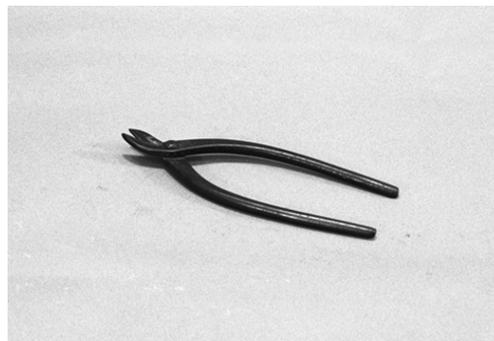
103139 (1304) 2-O-02-04
ハサミ (鉄) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板やブリキ板を加工する。6寸エグリバハサミ。丸を抜く時に使う。明治時代中期に製作。刻印「登録 最高級 正光」「東脇」「37」。
法量(cm) 長25.9,最大開34.3,(刃)長4.8,厚2.4
重量(g) 450



103140 (1304) 2-O-02-04
ハサミ (鉄) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板やブリキ板を加工する。8寸エグリバハサミ。別称マトモ。直線を切断する時に使う。明治時代中期に製作。刻印「AOKL」。
法量(cm) 長26.5,最大開11.5,(刃)長6.6,厚2.1
重量(g) 376



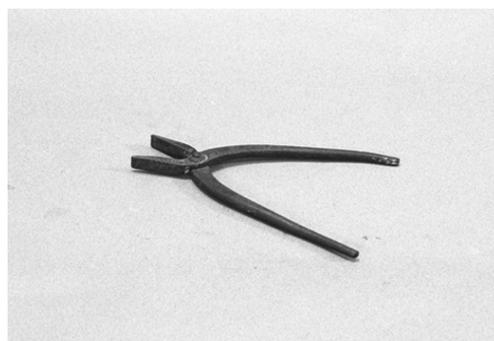
103141 (1304) 2-O-02-04
ハサミ (鉄) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板やブリキ板を加工する。6寸エグリバハサミ。丸を抜く時に使う。明治時代中期に製作。
法量(cm) 長22.6,最大開14.3,(刃)長3.5,厚1.7
重量(g) 283



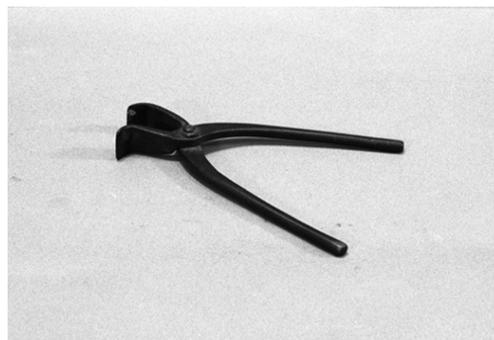
103142 (1309) 2-O-02-04
クイキリ (釘切り) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。釘や針金を切るのに使用。トユカケ(樋かけ)の際に、ウケガネ(受金)と樋とを固定するために針金で括るが、その時に銅針金を切るのに使用。昭和10年頃に製作。昭和30年頃まで使用。刻印「登録 定」。
法量(cm) 長15.0,最大開10.3,(刃)長1.5,厚1.7
重量(g) 174



103143 (1305) 2-O-02-04
ツカミヤットコ 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板やブリキ板を掴み、細工するのに使用。ツカミ。ハンダツケなど細工する際に材料の板の端を掴む。大正時代初期に製作。刻印あり。
法量(cm) 長18.5,最大開13.0,(挟)長3.7,厚1.3
重量(g) 126



103144 (1305) 2-O-02-04
ツカミヤットコ 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板やブリキ板を掴み、細工するのに使用。ヤットコ。樋(トユ)のつなぎ細工などに使用。大正時代初期に製作。刻印「國光」など。
法量(cm) 長21.7,最大開18.8,(挟)長4.8,厚2.0
重量(g) 302



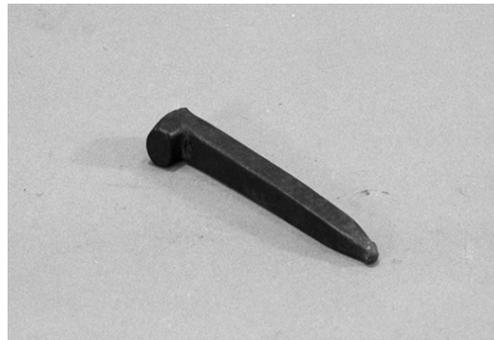
103145 (1316) 2-O-02-04
トコ (床) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工で小物の打ち出しに使用。この上に細工する銅板をのせ、槌で打って成形する。足は作業台の穴の中に入れて固定する。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長19.8,幅8.1,厚5.2
重量(g) 1400



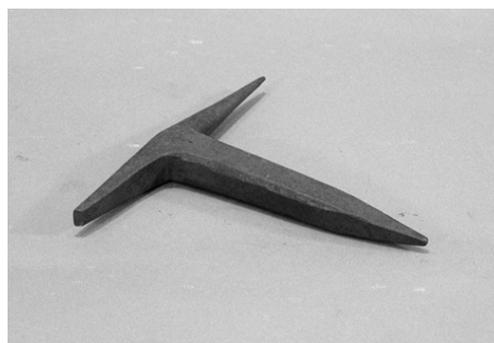
103146 (1316) 2-O-02-04
トコ (床) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工で小物の打ち出しに使用。この上に細工する銅板をのせ、槌で打って成形する。足は作業台の穴の中に入れて固定する。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長20.8,幅6.6,厚2.0
重量(g) 605



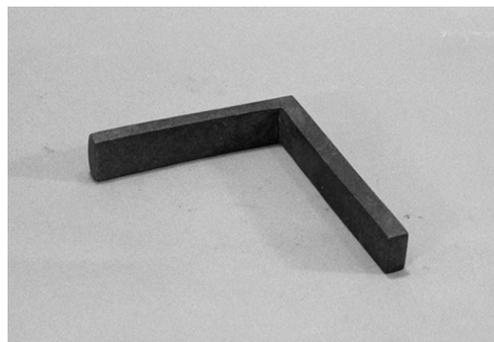
103147 (1316) 2-O-02-04
トコ (床) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工で小物の打ち出しに使用。この上に細工する銅板をのせ、槌で打って成形する。足は作業台の穴の中に入れて固定する。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長11.7,幅1.4,厚2.5
重量(g) 150



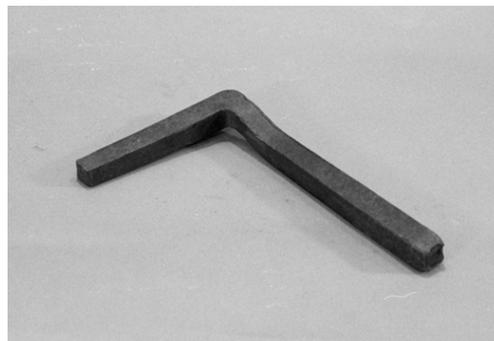
103148 (1317) 2-O-02-04
トコ (床) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工で小物の打ち出しに使用。この上に細工する銅板をのせ、槌で打って成形する。足は作業台の穴の中に入れて固定する。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長18.0,幅19.5,厚2.3
重量(g) 730



103149 (1318) 2-O-02-04
トコ (床) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工で小物の打ち出しに使用。この上に細工する銅板をのせ、槌で打って成形する。足は作業台の穴の中に入れて固定する。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長15.6,幅14.2,厚2.7
重量(g) 779



103150 (1318) 2-O-02-04
トコ (床) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工で小物の打ち出しに使用。この上に細工する銅板をのせ、槌で打って成形する。足は作業台の穴の中に入れて固定する。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長21.9,幅13.6,厚2.0
重量(g) 886



103151 (1318) 2-O-02-04
トコ (床) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工で小物の打ち出しに使用。この上に細工する銅板をのせ、槌で打って成形する。足は作業台の穴の中に入れて固定する。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長20.5,幅13.5,径1.8
重量(g) 576



103152 (1319) 2-O-02-04
トコ (床) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工で小物の打ち出しに使用。この上に細工する銅板をのせ、槌で打って成形する。床で凹型を作る。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長35.0,幅11.0,径4.4
重量(g) 1044



103153 (1312) 2-O-02-04
キツチ (木槌) 1点
八日市市ひばり丘町
木製。銅板、ブリキ板を切った切り口を叩く。また銅板細工の仕上げに使用。木槌は細工の種類によって目的にあったものを使い分けた。明治時代中期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長40.0,(槌部)長11.5,径5.7,(柄)長径2.6,短径1.3
重量(g) 347



103154 (1311) 2-O-02-04
モッコヅチ (槌) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。柄は木製。銅板細工の打ち出しに使用。銅板を作業台にのせ、槌で打ち、丸みやくぼみを打ち出す。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長20.5,(鎚部)長10.0,径1.1~1.7,(柄)長径1.9,短径0.6
重量(g) 196



103155 (1310) 2-O-02-04
ミミマキ (耳巻き槌) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。柄は木製。槌(トコ)の耳に針金を入れて叩き込む時に使用。大正時代初期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長31.3,(鎚部)長8.5,幅4.7~6.3,(柄)長径2.2,短径1.6
重量(g) 330



103156 (1315) 2-O-02-04
タガネ (鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工の小物を切断する時や打ち抜き、手直し、仕上げなどに使用。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長8.1,幅1.4,厚1.1
重量(g) 82



103157 (1315) 2-O-02-04
タガネ (鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工の小物を切断する時や打ち抜き、手直し、仕上げなどに使用。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長9.9,幅2.9,厚1.8
重量(g) 80



103158 (1315) 2-O-02-04
タガネ (鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。鑿を転用。銅板細工の小物を切断する時や打ち抜き、手直し、仕上げなどに使用。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長8.3,幅2.0,厚1.4
重量(g) 61



103159 (1315) 2-O-02-04
タガネ (鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工の小物を切断する時や打ち抜き、手直し、仕上げなどに使用。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長6.7,幅1.3,厚1.2
重量(g) 41



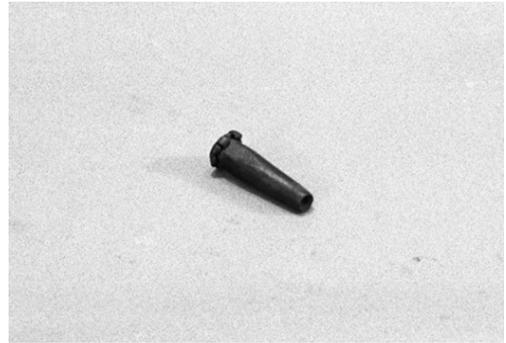
103160 (1308) 2-O-02-04
マルタガネ (丸鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工の打ち抜きに使用。明治時代初期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長7.5,上部径2.8,下部径1.8
重量(g) 175



103161 (1308) 2-O-02-04
マルタガネ (丸鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工の打ち抜きに使用。明治時代初期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長6.5,上部径2.5,下部径1.6
重量(g) 108



103162 (1308) 2-O-02-04
マルタガネ (丸鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工の打ち抜きに使用。明治時代初期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長6.0,上部径2.2,下部径1.0
重量(g) 75



103163 (1314) 2-O-02-04
マルヌキタガネ (丸抜き鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板細工の小物の打ち抜きに使用。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長5.6,径6.0
重量(g) 616



103164 (1313) 2-O-02-04
タガネ (鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
木製。銅板細工に使用する小物片を切断、打ち抜きするのに使用。明治時代初期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長30.1,径5.3
重量(g) 500



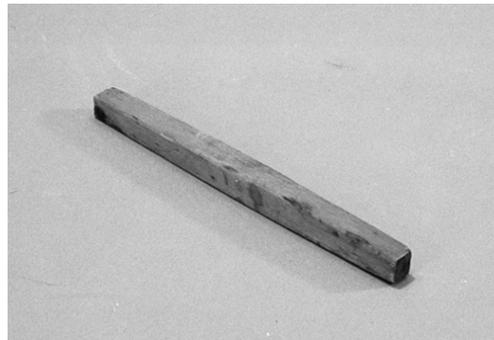
103165 (1313) 2-O-02-04
タガネ (鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
木製。銅板細工に使用する小物を切断、打ち抜きするのに使用。明治時代初期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長35.0,幅3.8,厚3.7
重量(g) 428



103166 (1313) 2-O-02-04
タガネ (鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
木製。銅板細工に使用する小物を切断、打ち抜きするのに使用。明治時代初期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長32.6,幅3.0,厚3.5
重量(g) 266



103167 (1313) 2-O-02-04
タガネ (鑿) 1点
八日市市ひばり丘町
木製。銅板細工に使用する小物を切断、打ち抜きするのに使用。明治時代初期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長36.4,幅2.5,厚2.7
重量(g) 203



103168 (1306) 2-O-02-04
ハンダゴテ (半田鑊) 1点
八日市市ひばり丘町
銅製。柄は鉄製。樋の接ぎ目にハンダづけをする時に使用。ブリキが明治時代末期より出現し、従来の銅板や竹製の樋がブリキとなった。明治時代末期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長38.6,径0.6,(先端部)長5.0,幅2.8,厚1.4
重量(g) 313



103169 (1307) 2-O-02-04
ハゼシメ 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅板屋根を葺く際に張った銅板の端を起こしたり、締めるのに使用。明治時代中期に製作。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長28.0,幅3.1,厚0.3
重量(g) 156



103170 (1321) 2-O-02-04
カタヌキガネ (型抜き金) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅製の茶筒、棟端の鬼作りに使う。型を銅板にあて、木槌で円型に打ち抜いた。茶筒の上部と底の細工に使用した。昭和30年頃まで使用。
法量(cm) 径13.0,厚2.0
重量(g) 953



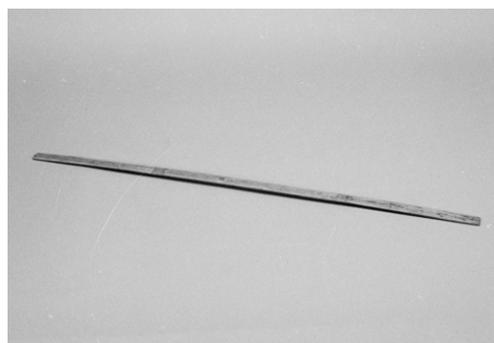
103171 (1321) 2-O-02-04
カタヌキガネ (型抜き金) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。銅製の茶筒、棟端の鬼作りに使う。型を銅板にあて、木槌で円型に打ち抜いた。茶筒の上部と底の細工に使用した。昭和30年頃まで使用。
法量(cm) 径11.5,厚2.0
重量(g) 955



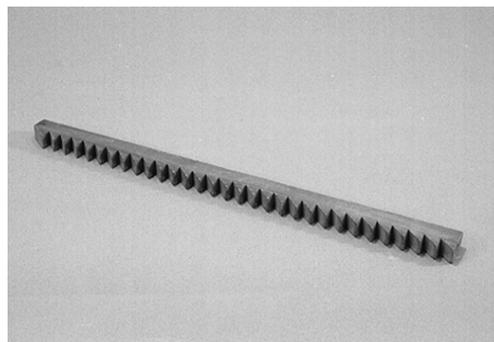
103172 (1320) 2-O-02-04
ウケガネ (樋の受け金) 1点
八日市市ひばり丘町
鉄製。樋を軒下で受ける受け金。銅製の樋は寺社で使用していた。昭和初期まで使用。
法量(cm) 長43.2,高25.5,幅2.5
重量(g) 647



103173 (1322) 2-O-02-04
タケザシ (竹差し) 1点
八日市市ひばり丘町
竹製。明治時代初期に製作。墨書あり。
法量(cm) 長90.8,幅2.7,厚0.3
重量(g) 87



103174 2-O-02-05
(不詳) <定規> 1点
長浜市
木製。
法量(cm) 長57.7,幅4.0,厚1.9,(目盛)1.8
重量(g) 158



103175

(不詳) <定規>

長浜市

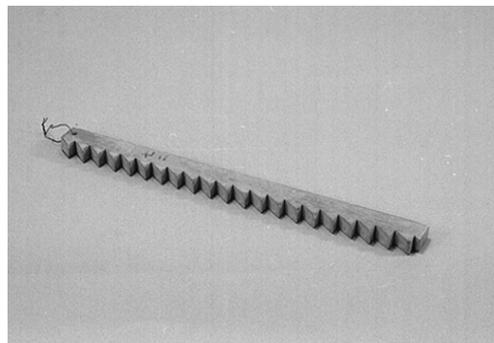
樫製。墨書「七二」。

法量(cm) 長40.2,幅3.5,厚1.4,(目盛)1.9

重量(g) 146

2-O-02-05

1点



103176

(不詳) <定規>

長浜市

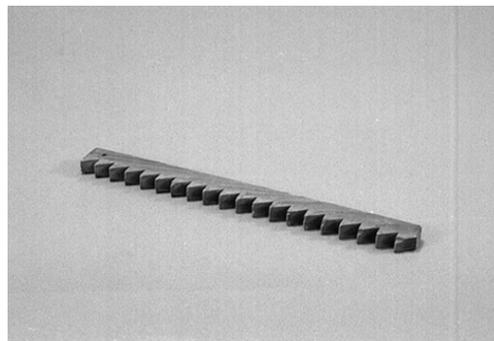
木製。刻印「六五」。

法量(cm) 長40.2,幅3.5,厚1.8,(目盛)2.0

重量(g) 94

2-O-02-05

1点



103177

(不詳) <定規>

長浜市

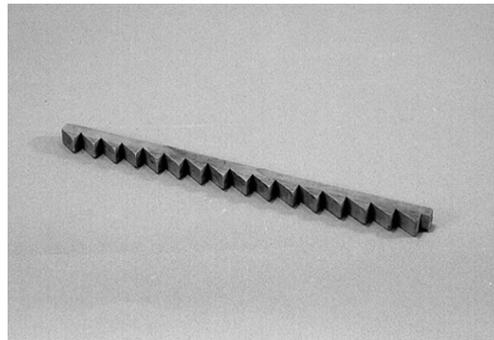
木製。墨書「口分七厘」。

法量(cm) 長38.2,幅2.7,厚1.6,(目盛)2.3

重量(g) 55

2-O-02-05

1点



103178

(不詳) <定規>

長浜市

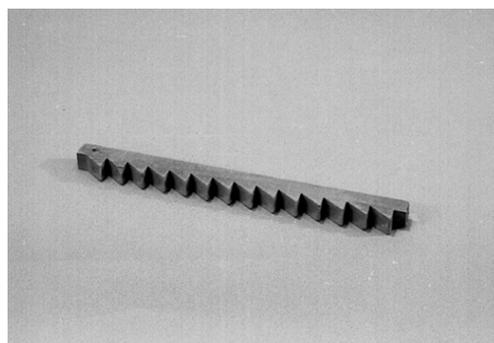
木製。マジック書「七分二厘」。

法量(cm) 長33.1,幅3.4,厚1.8,(目盛)2.2

重量(g) 65

2-O-02-05

1点



103179

(不詳) <定規>

長浜市

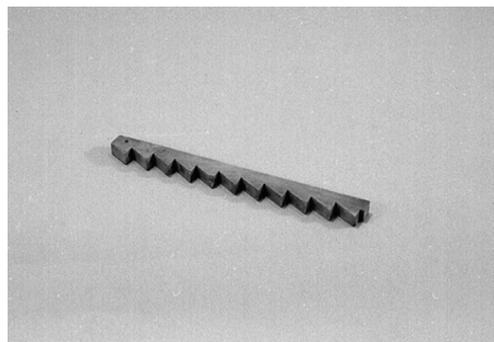
樫製。マジック書「八分」。

法量(cm) 長27.1,幅3.0,厚1.4,(目盛)2.4

重量(g) 51

2-O-02-05

1点



103180

(不詳) <定規>

長浜市

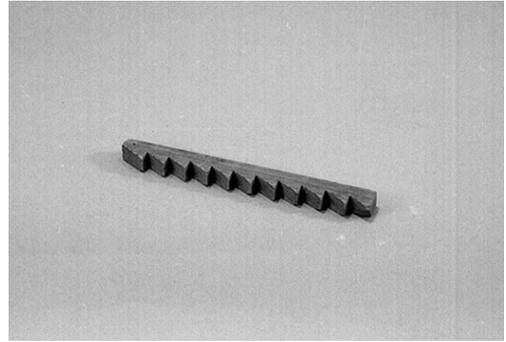
木製。マジック書「六分三厘」。

法量(cm) 長25.8,幅2.8,厚1.7,(目盛)2.3

重量(g) 53

2-O-02-05

1点



103181

(不詳) <定規>

長浜市

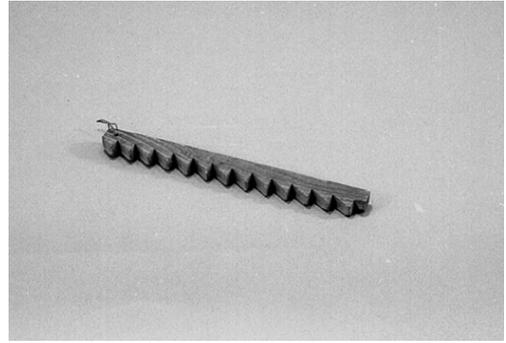
木製。

法量(cm) 長27.7,幅2.9,厚1.4,(目盛)2.0

重量(g) 57

2-O-02-05

1点



103182

(不詳) <定規>

長浜市

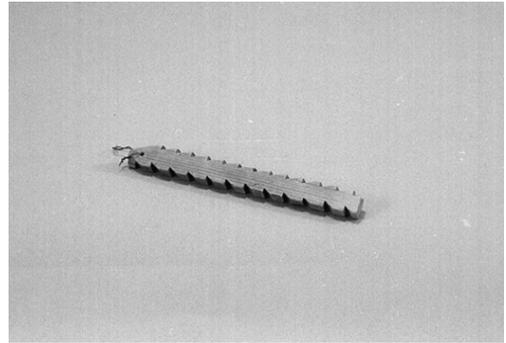
木製。

法量(cm) 長24.3,幅2.4,厚1.4,(目盛)1.7,2.0

重量(g) 28

2-O-02-05

1点



103183

(不詳) <荒地型>

長浜市

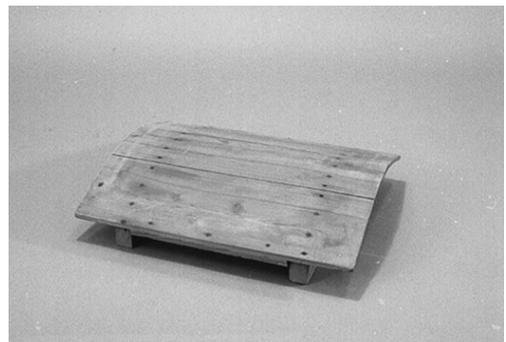
木製。

法量(cm) 長40.0,幅34.5,高8.9

重量(g) 1100

2-O-02-05

1点



103184

(不詳) <荒地型>

長浜市

木製。

法量(cm) 長29.0,幅21.7,高11.5

重量(g) 590

2-O-02-05

1点



103185

(不詳) <荒地型>

長浜市

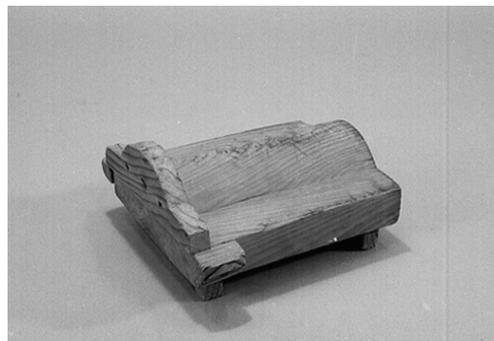
木製。墨書あり。

法量(cm) 長26.6,幅26.4,高13.5

重量(g) 2000

2-O-02-05

1点



103186

(不詳) <荒地型>

長浜市

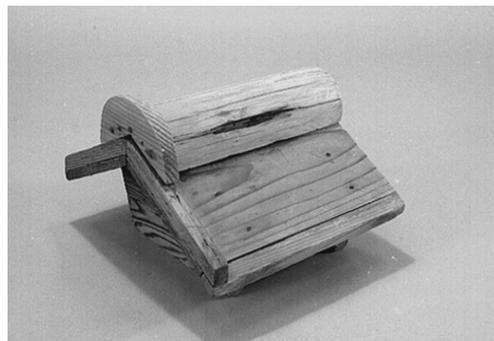
木製。

法量(cm) 長28.2,幅32.3,高21.7

重量(g) 1800

2-O-02-05

1点



103187

(不詳) <切型>

長浜市

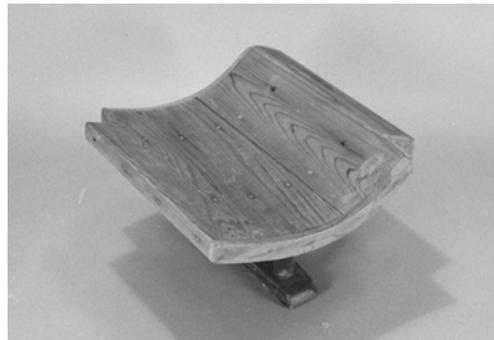
木製。墨書「瓦甚」。

法量(cm) 長39.9,幅40.2,高23.9

重量(g) 2000

2-O-02-05

1点



103188

(不詳) <切型>

長浜市

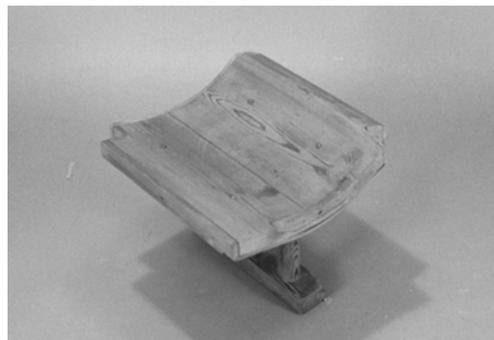
木製。墨書あり。

法量(cm) 長30.5,幅30.8,高23.8

重量(g) 2000

2-O-02-05

1点



103189

(不詳) <切型>

長浜市

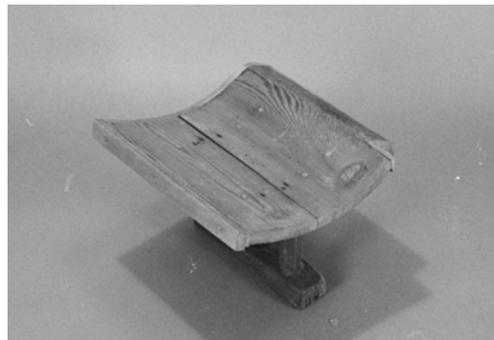
木製。

法量(cm) 長31.1,幅31.4,高22.0

重量(g) 1900

2-O-02-05

1点



103190

(不詳)〈切型〉

長浜市

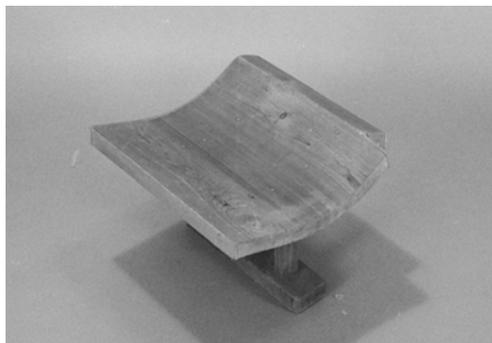
木製。焼印「瓦八」。

法量(cm) 長30.6,幅29.7,高21.7

重量(g) 1900

2-O-02-05

1点



103191

(不詳)〈切型〉

長浜市

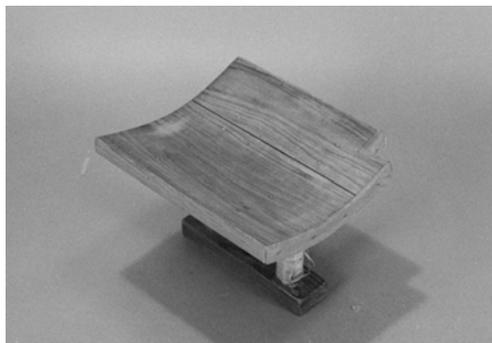
木製。

法量(cm) 長30.3,幅26.6,高21.0

重量(g) 1150

2-O-02-05

1点



103192

(不詳)〈磨型〉

長浜市

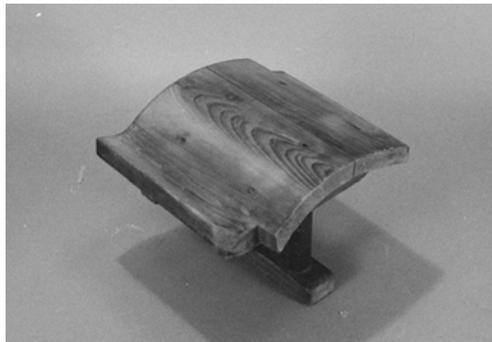
木製。

法量(cm) 長30.0,幅30.5,高23.8

重量(g) 2600

2-O-02-05

1点



103193

(不詳)〈磨型〉

長浜市

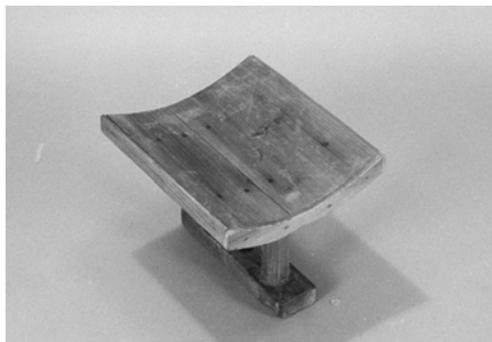
木製。

法量(cm) 長26.6,幅22.5,高20.0

重量(g) 1200

2-O-02-05

1点



103194

(不詳)〈磨型〉

長浜市

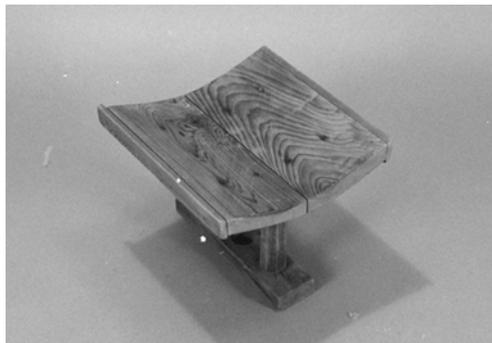
木製。

法量(cm) 長25.1,幅24.5,高20.0

重量(g) 1100

2-O-02-05

1点



103195

(不詳)〈磨型〉

長浜市

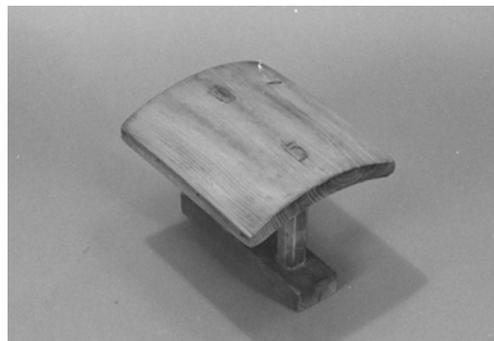
木製。

法量(cm) 長22.0,幅18.6,高16.6

重量(g) 908

2-O-02-05

1点



103196

(不詳)〈磨型〉

長浜市

木製。

法量(cm) 長35.0,幅23.0,高25.0

重量(g) 1900

2-O-02-05

1点



103197

(不詳)〈磨型〉

長浜市

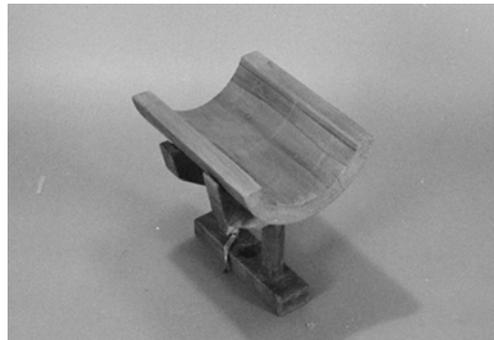
木製。墨書「11.14」。

法量(cm) 長25.6,幅20.7,高25.0

重量(g) 1150

2-O-02-05

1点



103198

(不詳)〈型〉

長浜市

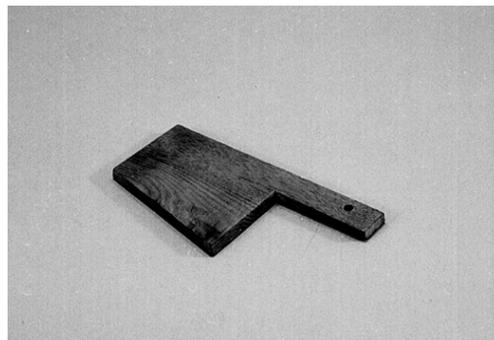
木製。

法量(cm) 長23.0,幅12.0,厚1.3

重量(g) 123

2-O-02-05

1点



103199

(不詳)〈型〉

長浜市

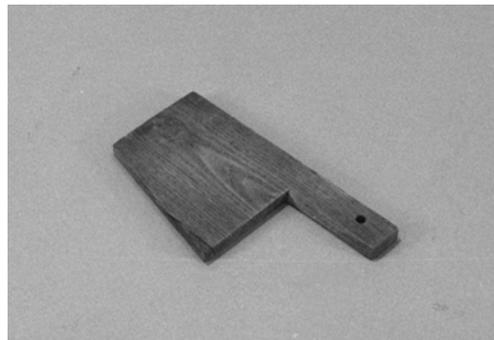
木製。

法量(cm) 長23.1,幅12.2,厚1.2

重量(g) 119

2-O-02-05

1点



103200

(不詳)〈型〉

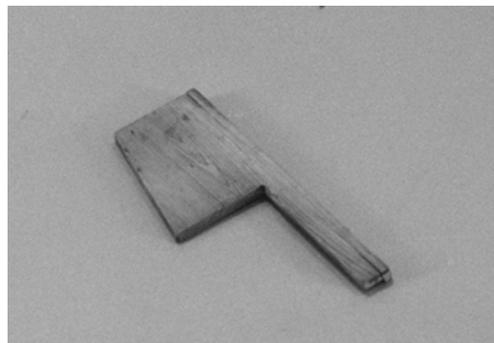
長浜市
木製。

法量(cm) 長25.7,幅10.8,厚1.7

重量(g) 124

2-O-02-05

1点



103201

(不詳)〈型〉

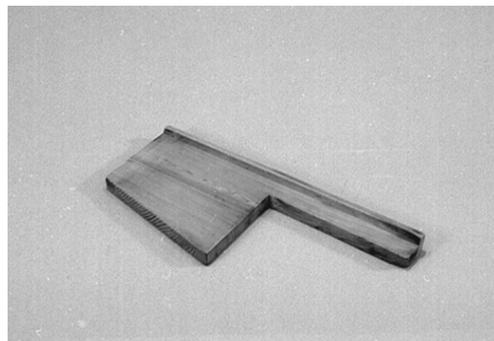
長浜市
木製。

法量(cm) 長25.7,幅11.0,厚1.7

重量(g) 126

2-O-02-05

1点



103202

(不詳)〈型〉

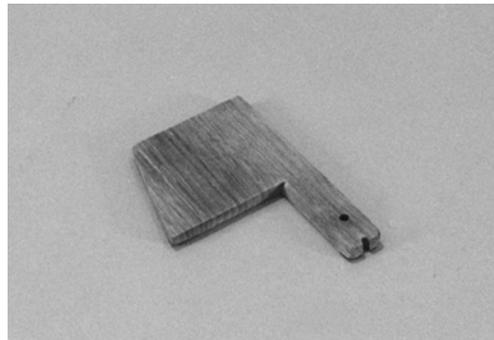
長浜市
木製。

法量(cm) 長19.7,幅13.2,厚1.4

重量(g) 112

2-O-02-05

1点



103203

(不詳)〈型〉

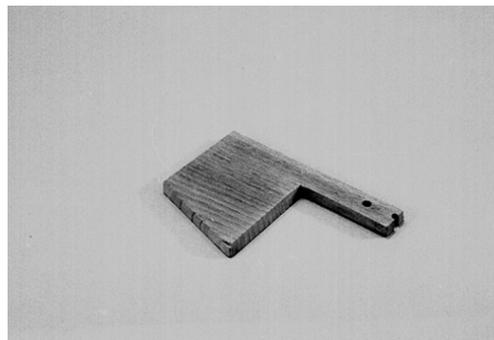
長浜市
木製。

法量(cm) 長19.5,幅13.0,厚1.5

重量(g) 106

2-O-02-05

1点



103204

(不詳)〈型〉

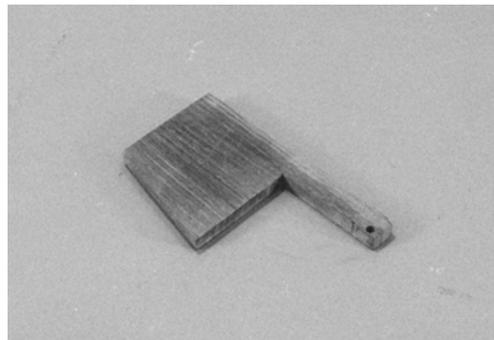
長浜市
木製。

法量(cm) 長19.3,幅10.8,厚1.4

重量(g) 89

2-O-02-05

1点



103205

(不詳)〈型〉

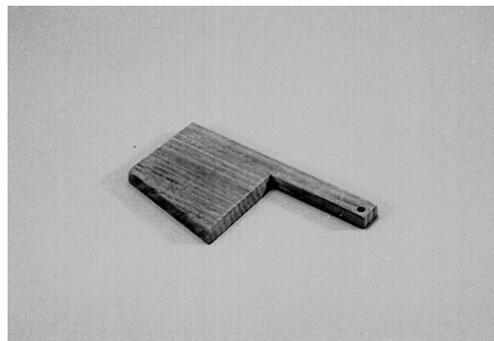
長浜市
木製。

法量(cm) 長19.9,幅10.8,厚1.5

重量(g) 90

2-O-02-05

1点



103206

(不詳)〈型〉

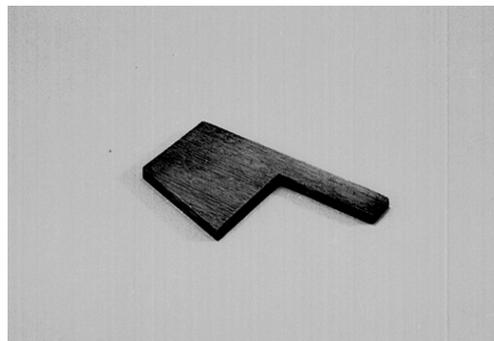
長浜市
木製。

法量(cm) 長19.2,幅11.2,厚1.3

重量(g) 95

2-O-02-05

1点



103207

(不詳)〈型〉

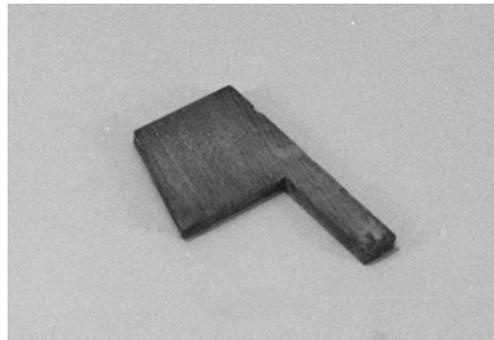
長浜市
木製。

法量(cm) 長19.2,幅11.4,厚1.2

重量(g) 92

2-O-02-05

1点



103208

(不詳)〈型〉

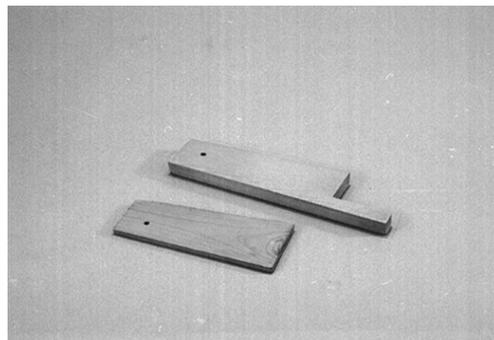
長浜市
木製。

法量(cm) (上)長26.4,幅6.8,厚2.0,(下)長17.9,幅7.0,厚0.8

重量(g) (上)100,(下)44

2-O-02-05

1点



103209

(不詳)〈軒瓦の型〉

長浜市
木製。焼印「瓦八」。

法量(cm) 長46.7,幅10.3,厚3.3

重量(g) 650

2-O-02-05

1点



103210
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長40.2,幅7.0,厚3.2
重量(g) 427

2-O-02-05
1点



103211
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長39.7,幅7.0,厚3.0
重量(g) 370

2-O-02-05
1点



103212
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長40.2,幅7.0,厚3.1
重量(g) 335

2-O-02-05
1点



103213
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長35.1,幅6.9,厚3.0
重量(g) 316

2-O-02-05
1点



103214
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長41.2,幅7.8,厚3.8
重量(g) 437

2-O-02-05
1点



103215
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長38.1,幅7.1,厚3.7
重量(g) 370

2-O-02-05
1点



103216
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。焼印「瓦八」。
法量(cm) 長35.1,幅5.8,厚4.2
重量(g) 350

2-O-02-05
1点



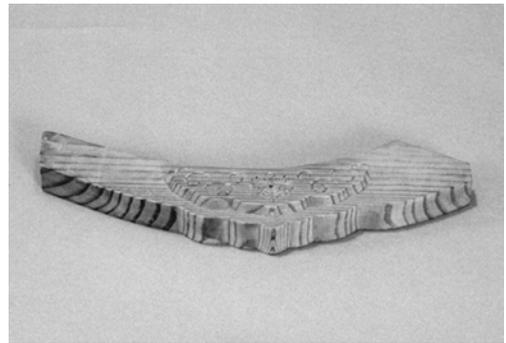
103217
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。焼印「瓦八」。
法量(cm) 長36.4,幅6.4,厚3.5
重量(g) 300

2-O-02-05
1点



103218
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。焼印「尾甚」。
法量(cm) 長30.0,幅6.5,厚3.2
重量(g) 184

2-O-02-05
1点



103219
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。瓦当「芳州文庫」。
法量(cm) 長40.9,幅10.8,厚2.5
重量(g) 452

2-O-02-05
1点



103220

(不詳) <軒瓦の型>

長浜市
木製。

法量(cm) 長37.5,幅5.5,厚4.0

重量(g) 433

2-O-02-05

1点



103221

(不詳) <軒瓦の型>

長浜市
木製。

法量(cm) 長36.6,幅4.9,厚3.8

重量(g) 414

2-O-02-05

1点



103222

(不詳) <軒瓦の型>

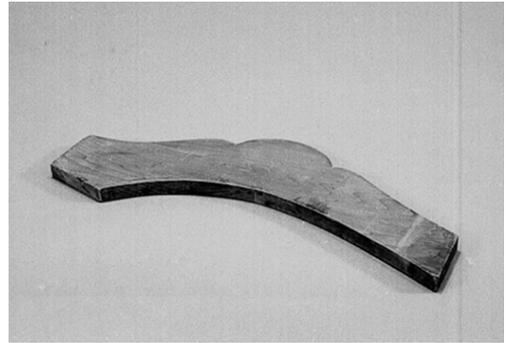
長浜市
木製。

法量(cm) 長46.0,幅11.9,厚1.7

重量(g) 400

2-O-02-05

1点



103223

(不詳) <軒瓦の型>

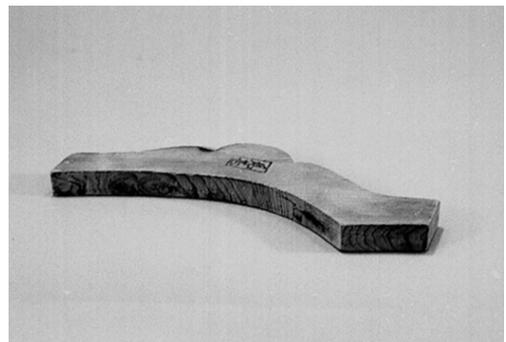
長浜市
木製。焼印「尾甚」。

法量(cm) 長32.2,幅8.3,厚3.1

重量(g) 425

2-O-02-05

1点



103224

(不詳) <軒瓦の型>

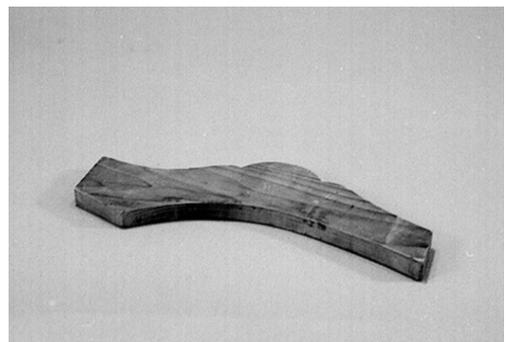
長浜市
木製。

法量(cm) 長36.5,幅9.0,厚2.0

重量(g) 263

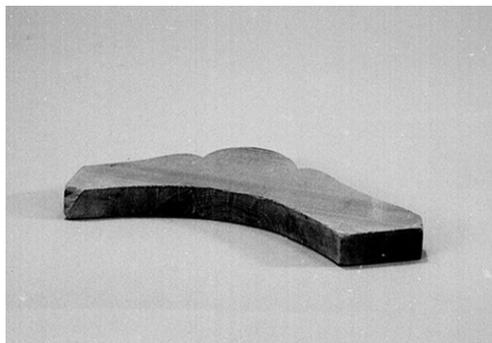
2-O-02-05

1点



103225
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長35.2,幅9.4,厚3.4
重量(g) 350

2-O-02-05
1点



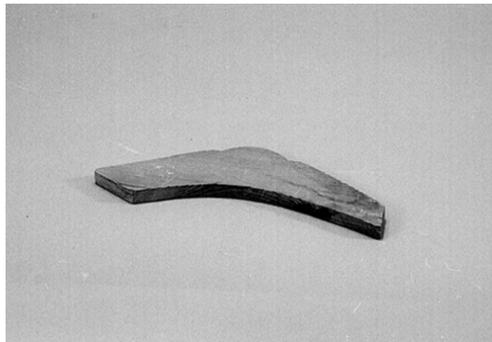
103226
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長35.1,幅7.7,厚3.0
重量(g) 426

2-O-02-05
1点



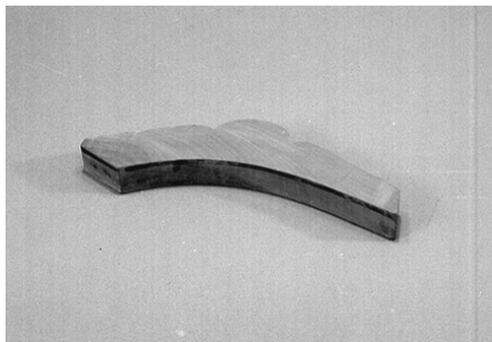
103227
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長30.1,幅8.2,厚1.5
重量(g) 106

2-O-02-05
1点



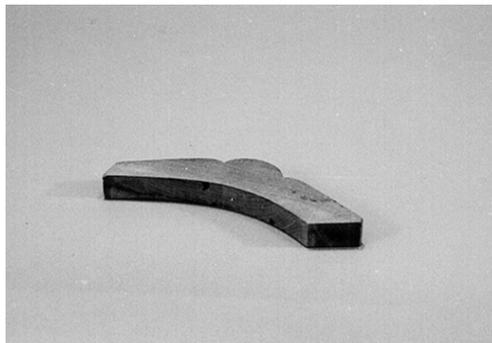
103228
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長29.2,幅6.9,厚2.7
重量(g) 214

2-O-02-05
1点



103229
(不詳)〈軒瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長26.6,幅5.9,厚2.7
重量(g) 173

2-O-02-05
1点



103230
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長26.4,幅7.2,厚1.5
重量(g) 90

2-O-02-05
1点



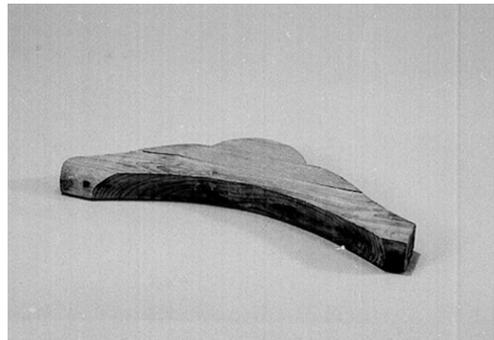
103231
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長44.8,幅11.5,厚2.1
重量(g) 391

2-O-02-05
1点



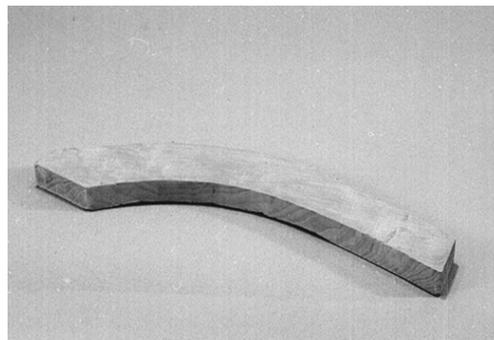
103232
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長37.6,幅10.2,厚3.0
重量(g) 425

2-O-02-05
1点



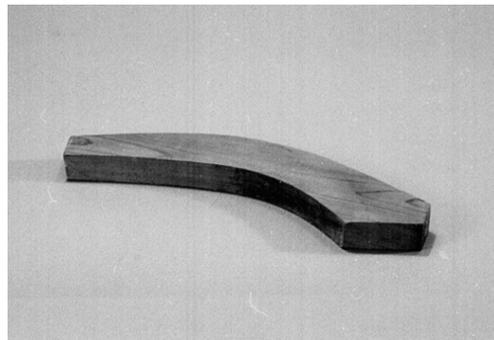
103233
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長42.7,幅8.5,厚2.6
重量(g) 350

2-O-02-05
1点



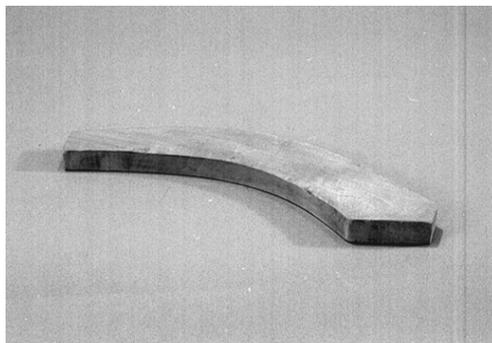
103234
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長38.6,幅8.0,厚3.1
重量(g) 353

2-O-02-05
1点



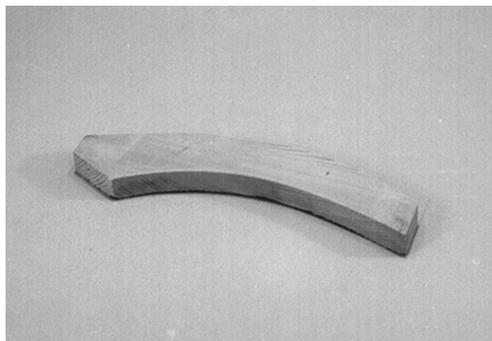
103235
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長39.8,幅8.3,厚2.5
重量(g) 295

2-O-02-05
1点



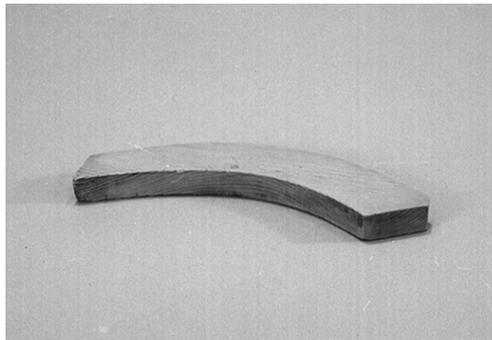
103236
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長31.2,幅6.8,厚2.3
重量(g) 193

2-O-02-05
1点



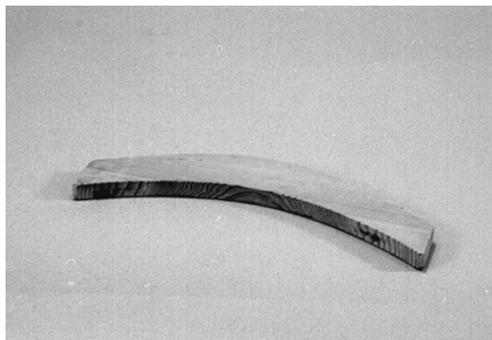
103237
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長29.7,幅5.9,厚2.7
重量(g) 140

2-O-02-05
1点



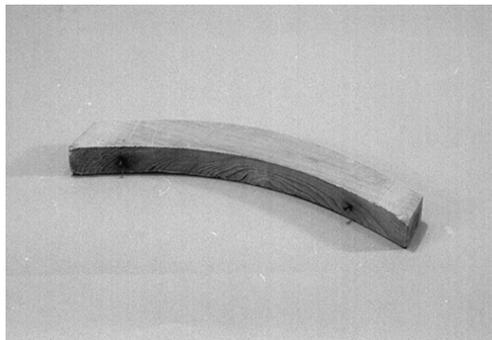
103238
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長35.9,幅6.1,厚1.8
重量(g) 184

2-O-02-05
1点



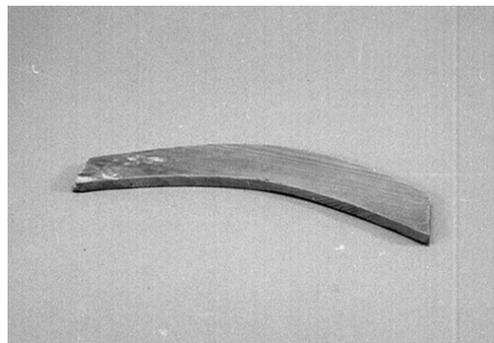
103239
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長34.9,幅6.0,厚2.9
重量(g) 290

2-O-02-05
1点



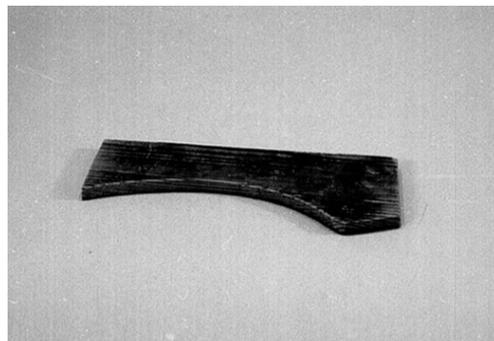
103240
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長31.6,幅5.7,厚1.1
重量(g) 96

2-O-02-05
1点



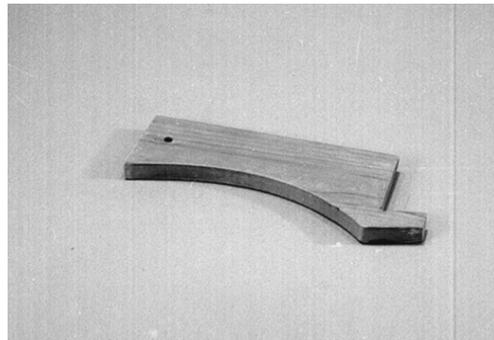
103241
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長27.7,幅9.8,厚1.2
重量(g) 104

2-O-02-05
1点



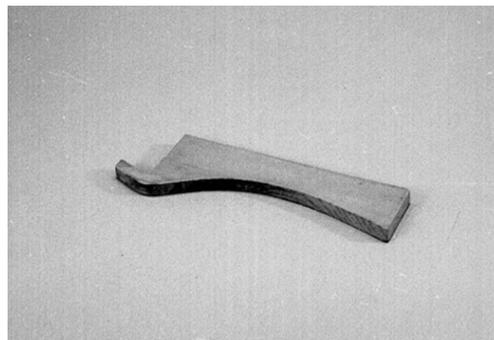
103242
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長27.0,幅10.4,厚1.7
重量(g) 144

2-O-02-05
1点



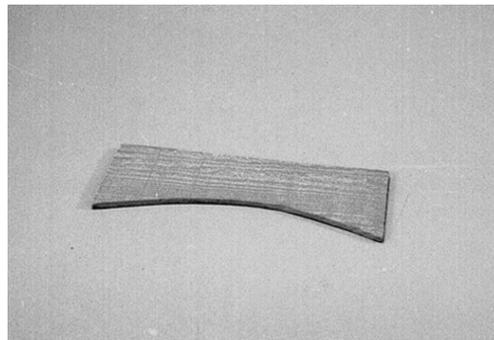
103243
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長25.6,幅8.3,厚1.8
重量(g) 80

2-O-02-05
1点



103244
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長25.0,幅9.0,厚0.5
重量(g) 41

2-O-02-05
1点



103245

(不詳) <軒瓦の型>

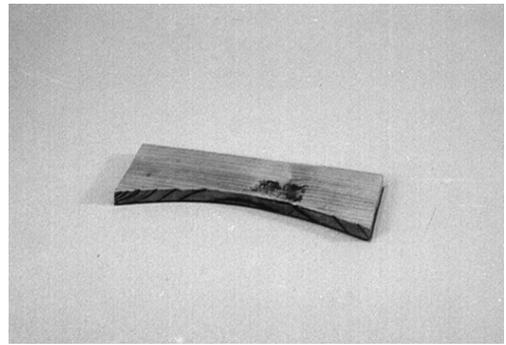
長浜市
木製。

法量(cm) 長22.7,幅7.7,厚1.3

重量(g) 80

2-O-02-05

1点



103246

(不詳) <軒瓦の型>

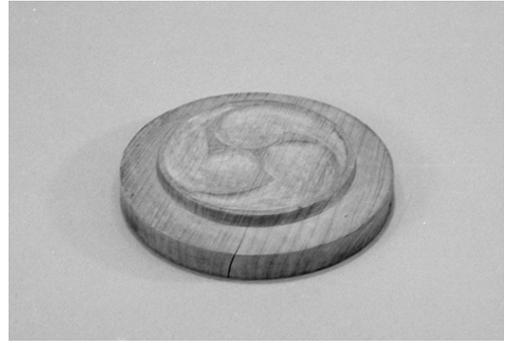
長浜市
木製。

法量(cm) 径21.2,厚3.1

重量(g) 465

2-O-02-05

1点



103247

(不詳) <軒瓦の型>

長浜市
木製。焼印「瓦八」。

法量(cm) 径20.4,厚3.3

重量(g) 365

2-O-02-05

1点



103248

(不詳) <軒瓦の型>

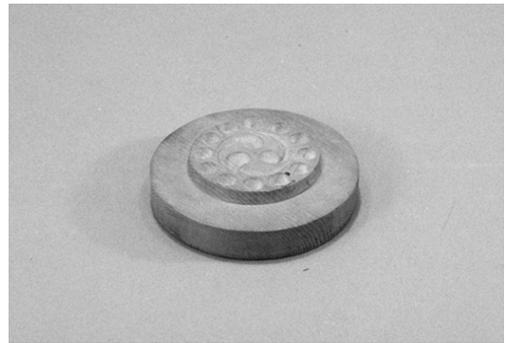
長浜市
木製。

法量(cm) 径13.3,厚3.1

重量(g) 170

2-O-02-05

1点



103249

(不詳) <軒瓦の型>

長浜市
木製。瓦当「黍」。

法量(cm) 径11.2,厚2.8

重量(g) 132

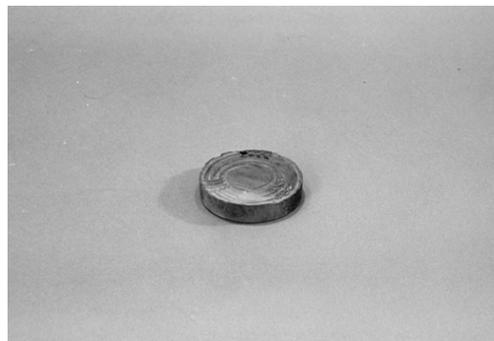
2-O-02-05

1点



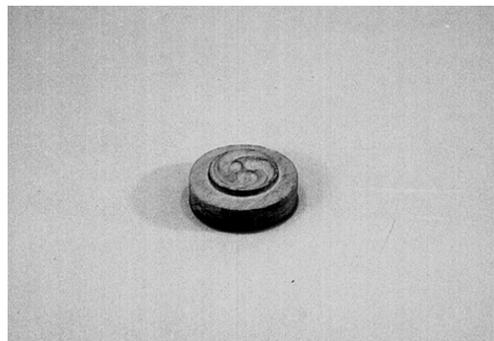
103250
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 径10.6,厚2.2
重量(g) 141

2-O-02-05
1点



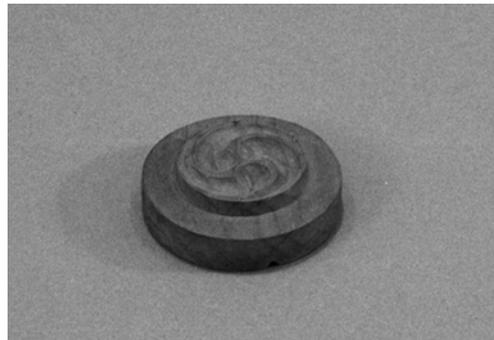
103251
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 径8.9,厚2.8
重量(g) 110

2-O-02-05
1点



103252
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 径6.9,厚2.0
重量(g) 43

2-O-02-05
1点



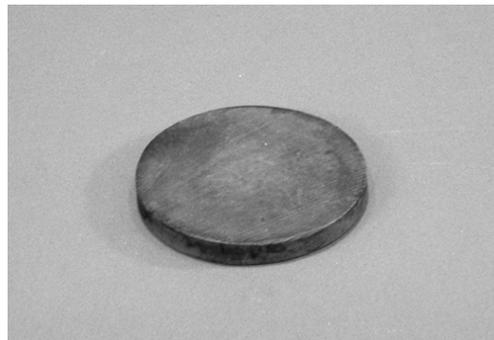
103253
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 径19.5,厚2.1
重量(g) 323

2-O-02-05
1点



103254
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 径14.3,厚1.5
重量(g) 134

2-O-02-05
1点



103255

(不詳) <軒瓦の型>

長浜市

木製。墨書「各捨口八」。

法量(cm) 径12.0,厚1.2

重量(g) 62

2-O-02-05

1点



103256

(不詳) <軒瓦の型>

長浜市

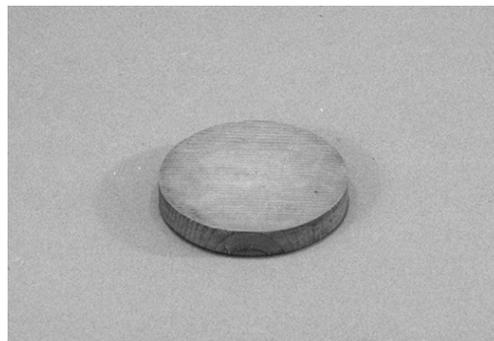
木製。

法量(cm) 径10.2,厚1.5

重量(g) 66

2-O-02-05

1点



103257

(不詳) <軒瓦の型>

長浜市

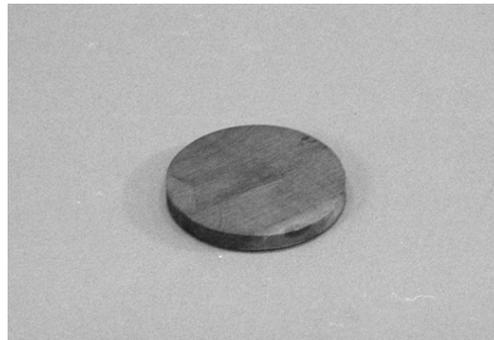
木製。

法量(cm) 径8.5,厚0.9

重量(g) 45

2-O-02-05

1点



103258

(不詳) <軒瓦の型>

長浜市

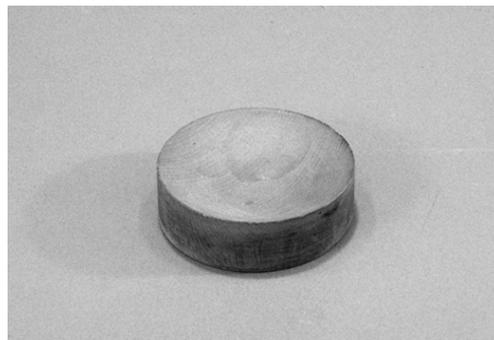
木製。

法量(cm) 径11.4,厚3.3

重量(g) 138

2-O-02-05

1点



103259

(不詳) <軒瓦の型>

長浜市

木製。

法量(cm) 径10.2,厚2.7

重量(g) 95

2-O-02-05

1点



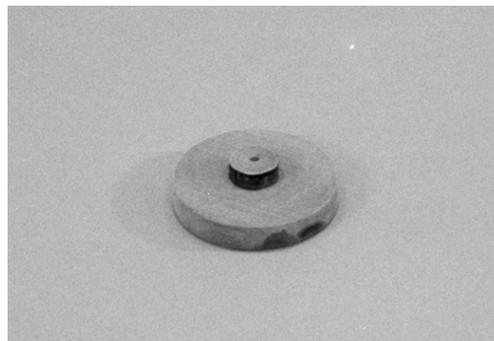
103260
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 径9.2,厚2.3
重量(g) 85

2-O-02-05
1点



103261
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 径7.6,厚2.0
重量(g) 30

2-O-02-05
1点



103262
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
瓦製。刻印「寺田作」。
法量(cm) 径19.4,厚3.9
重量(g) 1900

2-O-02-05
1点



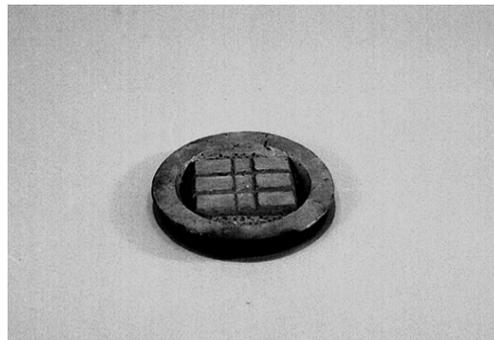
103263
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
瓦製。刻印「寺田」「94」「95」「101」「102」「108」「109」「110」。
法量(cm) 径18.0,厚3.8
重量(g) 1450

2-O-02-05
1点



103264
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
瓦製。元型。
法量(cm) 径16.5,厚2.0
重量(g) 550

2-O-02-05
1点



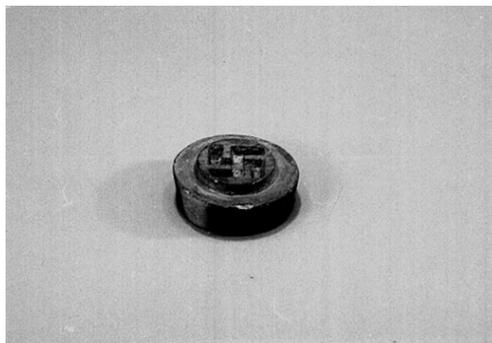
103265
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
瓦製。
法量(cm) 径12.5,厚2.0
重量(g) 375

2-O-02-05
1点



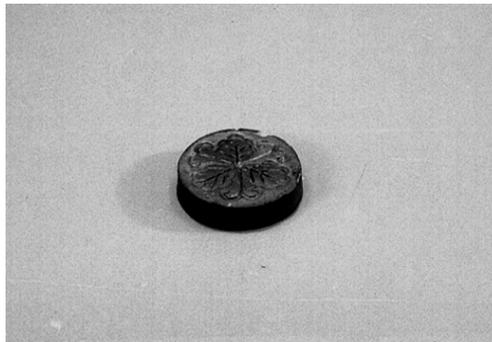
103266
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
瓦製。
法量(cm) 径10.2,厚3.5
重量(g) 368

2-O-02-05
1点



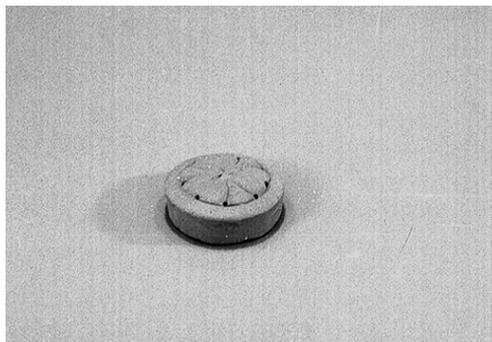
103267
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
瓦製。
法量(cm) 径8.9,厚2.0
重量(g) 185

2-O-02-05
1点



103268
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
土製。
法量(cm) 径9.1,厚3.4
重量(g) 250

2-O-02-05
1点



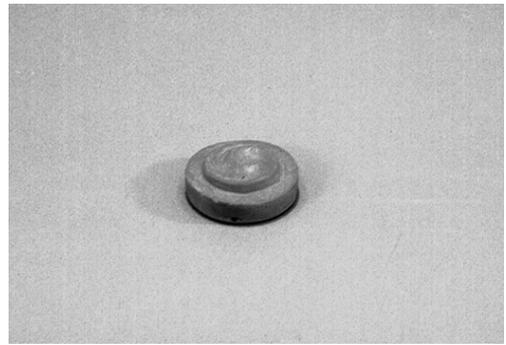
103269
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
土製。刻印「昭31.8.5 寺田作 二寸七分」。
法量(cm) 径8.7,厚1.8
重量(g) 165

2-O-02-05
1点



103270
(不詳) <軒瓦の型>
長浜市
土製。刻印「寺田」。
法量(cm) 径8.5,厚2.7
重量(g) 200

2-O-02-05
1点



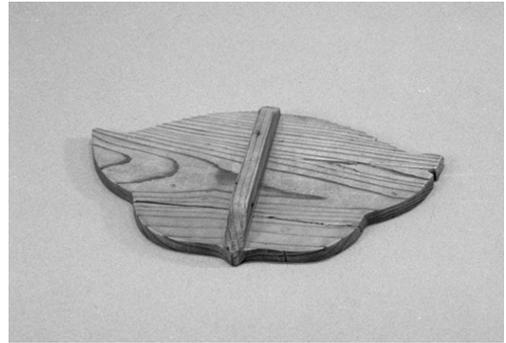
103271
(不詳) <棟瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長33.8,幅16.7,厚4.0
重量(g) 220

2-O-02-05
1点



103272
(不詳) <棟瓦の型>
長浜市
木製。
法量(cm) 長30.9,幅20.0,厚3.6
重量(g) 200

2-O-02-05
1点



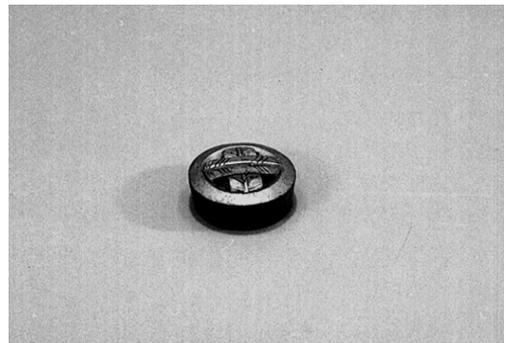
103273
(不詳) <棟瓦の型>
長浜市
瓦製。
法量(cm) 長17.0,幅18.2,厚2.5
重量(g) 950

2-O-02-05
1点



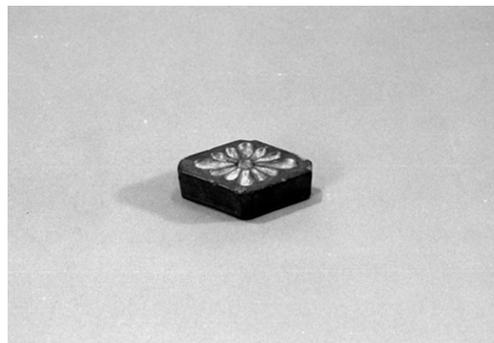
103274
(不詳) <棟瓦の型>
長浜市
瓦製。刻印「小下り」。
法量(cm) 径8.0,厚3.0
重量(g) 190

2-O-02-05
1点



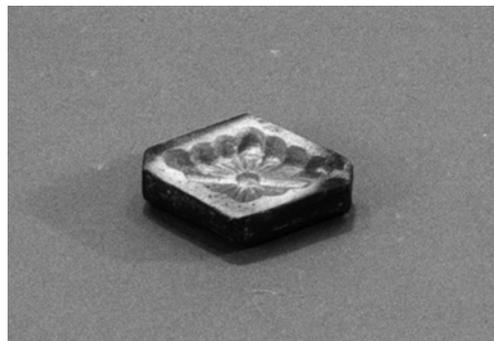
103275
(不詳)〈棟瓦の型〉
長浜市
瓦製。
法量(cm) 長6.9,幅10.2,厚2.8
重量(g) 196

2-O-02-05
1点



103276
(不詳)〈棟瓦の型〉
長浜市
瓦製。刻印「瓦八」。
法量(cm) 長6.0,幅6.9,厚1.8
重量(g) 60

2-O-02-05
1点



103277
(不詳)〈棟瓦の型〉
長浜市
瓦製。刻印「右」。
法量(cm) 長9.6,幅27.3,厚4.0
重量(g) 1300

2-O-02-05
1点



103278
(不詳)〈棟瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長60.8,幅10.2,厚4.9
重量(g) 1028

2-O-02-05
1点



103279
(不詳)〈棟瓦の型〉
長浜市
木製。
法量(cm) 長66.6,幅7.6,厚5.2
重量(g) 810

2-O-02-05
1点



103280

(不詳)〈棟瓦の型〉

長浜市

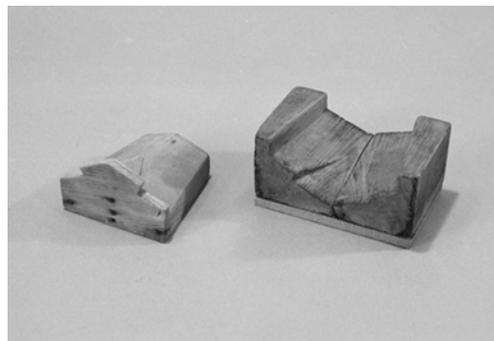
木製。

法量(cm) (左)長10.0,幅10.0,高6.0,(右)長9.1,幅14.0,高6.7

重量(g) (左)129,(右)310

2-O-02-05

1点



103281

(不詳)〈棟瓦の型〉

長浜市

瓦製。

法量(cm) 長12.9,幅5.5,高6.2

重量(g) 306

2-O-02-05

1点



103282

(不詳)〈棟瓦の型〉

長浜市

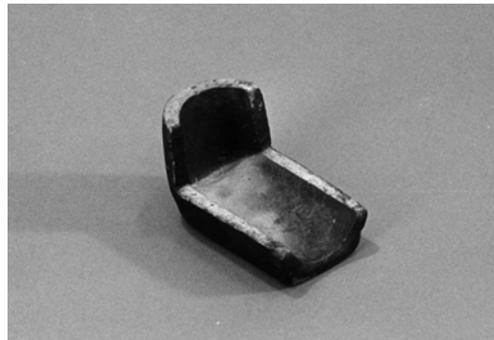
瓦製。

法量(cm) 長9.0,幅5.9,高5.4

重量(g) 135

2-O-02-05

1点



103283 (1833)

タガネ (鑽)

東浅井郡びわ町弓削

鉄製。一般の鑿と同じように作る。屋根の四隅や入母屋の谷にあたる瓦は変形になる場合が多いため、雨の流れを考慮して瓦の角を割る。刃を瓦に当て、上部の細い部分を槌で叩く。刻印あり。

法量(cm) 長8.7,幅1.8,厚0.2

重量(g) 19

2-O-02-06

1点



103284 (1833)

タガネ (鑽)

東浅井郡びわ町弓削

鉄製。一般の鑿と同じように作る。屋根の四隅や入母屋の谷にあたる瓦は変形になる場合が多いため、雨の流れを考慮して瓦の角を割る。刃を瓦に当て、上部の細い部分を槌で叩く。

法量(cm) 長8.6,幅1.9,厚0.2

重量(g) 20

2-O-02-06

1点



103285 (1833) 2-O-02-06
タガネ (鑢) 1点
東浅井郡びわ町弓削
鉄製。一般の鑢と同じように作る。屋根の四隅や入母屋の谷にあたる瓦は変形になる場合が多いため、雨の流れを考慮して瓦の角を割る。刃を瓦に当て、上部の細い部分を槌で叩く。
法量(cm) 長8.0,幅1.9,厚0.15
重量(g) 19



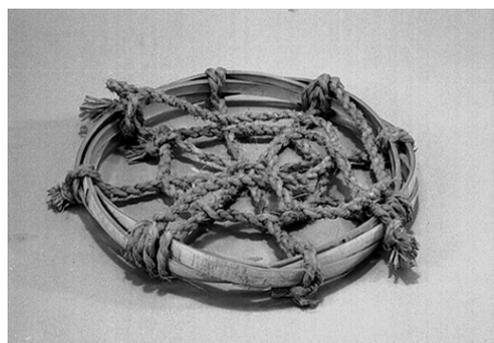
103286 (1833) 2-O-02-06
タガネ (鑢) 1点
東浅井郡びわ町弓削
鉄製。屋根瓦を寸法に合わせて割る際に割口を整えるために使用。昭和8年頃に製作。昭和57年まで使用。
法量(cm) 長8.5,幅1.7,厚0.3
重量(g) 21



103287 (1832) 2-O-02-06
カッシャ (滑車) 1点
東浅井郡びわ町弓削
鉄製。瓦を普請する際に土を屋根へ上げる時に使用。足場を組み、梯子を垂直に立て、頂点に滑車を吊り下げる。ロープの一端所に畚を付ける。昭和初年～30年頃まで使用。
法量(cm) 長42.5,厚7.8,(滑車)径29.9,厚4.5
重量(g) 5100



103288 (1834) 2-O-02-06
ツチモッコ (土畚) 1点
東浅井郡びわ町弓削
自家製。竹と藁縄で作る。地上でこねた屋根土を屋根に上げる時に使用する。滑車を利用し、縄の途中に掛けて上げ下げする。江戸時代～昭和30年頃まで使用。昭和58年9月1日復元製作。
法量(cm) 径35.5,高33.8,厚3.7
重量(g) 339



103289 (1831) 2-O-02-06
テッポー (屋根土運搬用桶) 1点
東浅井郡びわ町弓削
杉材。底部に握手付。箍は針金。瓦の下に敷く土を入れ、桶の胴を肩に当て、底の握手を持つ。この姿が銃を持つ形に似ているため「テッポー」と呼んだ。傾斜させても中の土がこぼれないように入り口の高い方を下にして担う。土を出すときは握り手を持ったまま桶を逆さにした。昭和初年に桶屋で購入。昭和30年頃まで使用。
法量(cm) 口径31.0,底径23.1,高55.8
重量(g) 3000



103290 (713)

2-O-02-06

墨壺

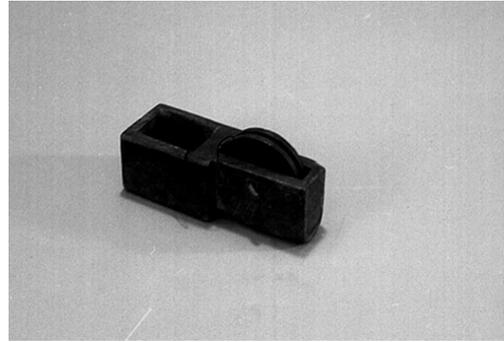
1点

八日市市御園町

自家製。樺製。大工鑿で彫り上げている。麦藁屋根を葺き込む際に棟と軒先の中心を出すのに使用。明治20年頃に製作。明治35年頃まで使用。焼印あり。

法量(cm) 長17.0,幅6.0,高8.1

重量(g) 350



103291 (557)

2-O-02-06

たたき棒

1点

長浜市名越町

自家製。木製。昭和初期に製作、使用。

法量(cm) 長57.0,(打部)長14.9,幅18.3,厚8.7,(柄)長径3.2,短径3.0

重量(g) 1078



103292 (2000)

2-O-02-06

ツチノコ

1点

坂田郡山東町柏原

木製。藁、茅、葭葦の屋根をギザギザの面で打ちつけ、屋根勾配の仕上りを整える。昭和34年の伊勢湾台風による屋根の補修に使われたのが最後。明治時代中期～昭和34年まで使用。

法量(cm) 長85.5,(打部)長11.2,幅31.0,厚8.4,(柄)長径2.9,短径2.1

重量(g) 1150



103293 (2519)

2-O-02-06

ヤネタタキ

1点

木製。木に階段状に刻みをつける。茅葺屋根の差し替えをする際、これで叩いて入れる。

法量(cm) 長78.0,(打部)長16.0,幅19.5,厚9.5,(柄)径3.0

重量(g) 1300



103294 (2130)

2-O-02-06

ウンツク (屋根叩き)

1点

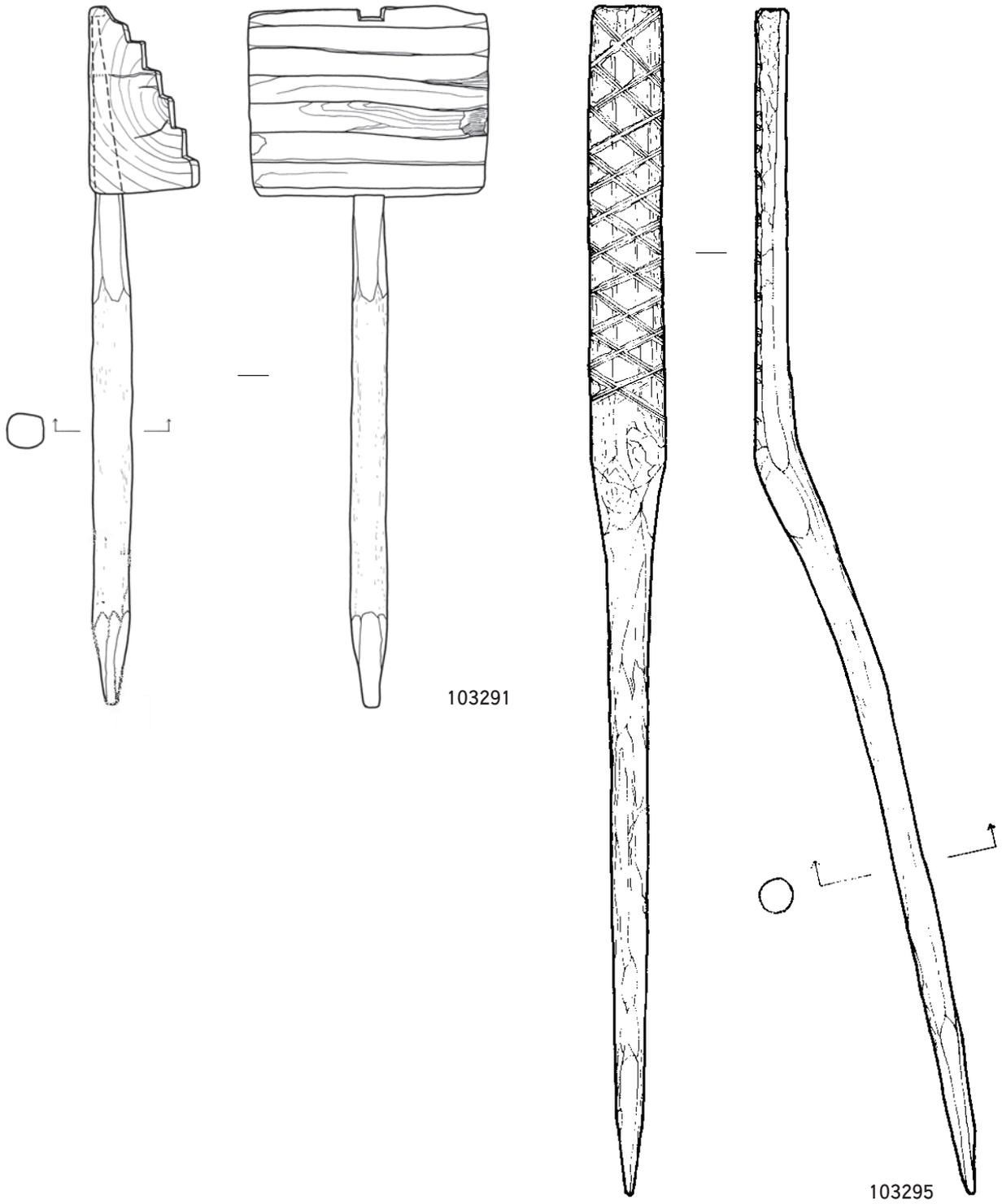
高島郡今津町椋川

木製。柄は自然木。打部には9本の刻みが入っている。茅葺き屋根を葺いたり補修する際に、これで茅を叩いてそろえる。

法量(cm) 長40.5,(打部)長16.7,幅18.1,厚4.3,(柄)径2.5

重量(g) 700





第 23 图

103295 (1609)

タタキ (叩き)

八日市市御園町

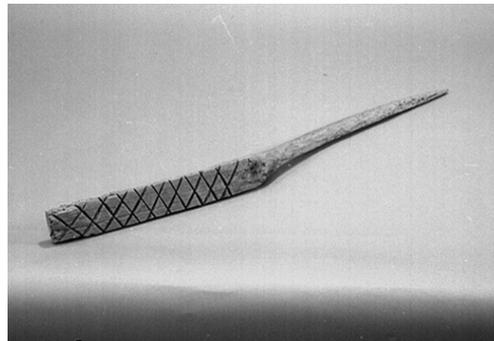
木製。草葺屋根職人が使用。

法量(cm) 長95.5,(打部)長38.0,幅6.2,厚6.0,(柄)径3.2

重量(g) 550

2-O-02-06

1点



103296 (2120)

ハサミ (鋏)

高島郡今津町保坂

金属製の鋏に木製の柄を付ける。茅葺屋根の葺き替えや補修の時に茅を切り揃える。

法量(cm) 長72.3,(刃)開26.8,長17.0,幅6.5,(柄)長径3.7,短径2.9,長43.1

重量(g) 1200

2-O-02-06

1点



103297

長尺梯子

彦根市武奈町

栗製の台に檜製の踏木を取り付ける。茅葺屋根を葺く時に使用。

法量(cm) 長855.0,幅36.0

重量(g) 24200

2-O-02-06

1点



103298 (78)

トビ (鳶口)

大津市葛川貫井町

鉄製。用材にひっかけて移動させる。

法量(cm) 長13.0,幅3.0,厚1.0,(柄)径4.0

重量(g) 300

2-O-02-07

1点



103299 (62)

キザミ

大津市葛川貫井町

鉄製。柄は木製。輪切りにした木の側面を切り揃えるのに使用。

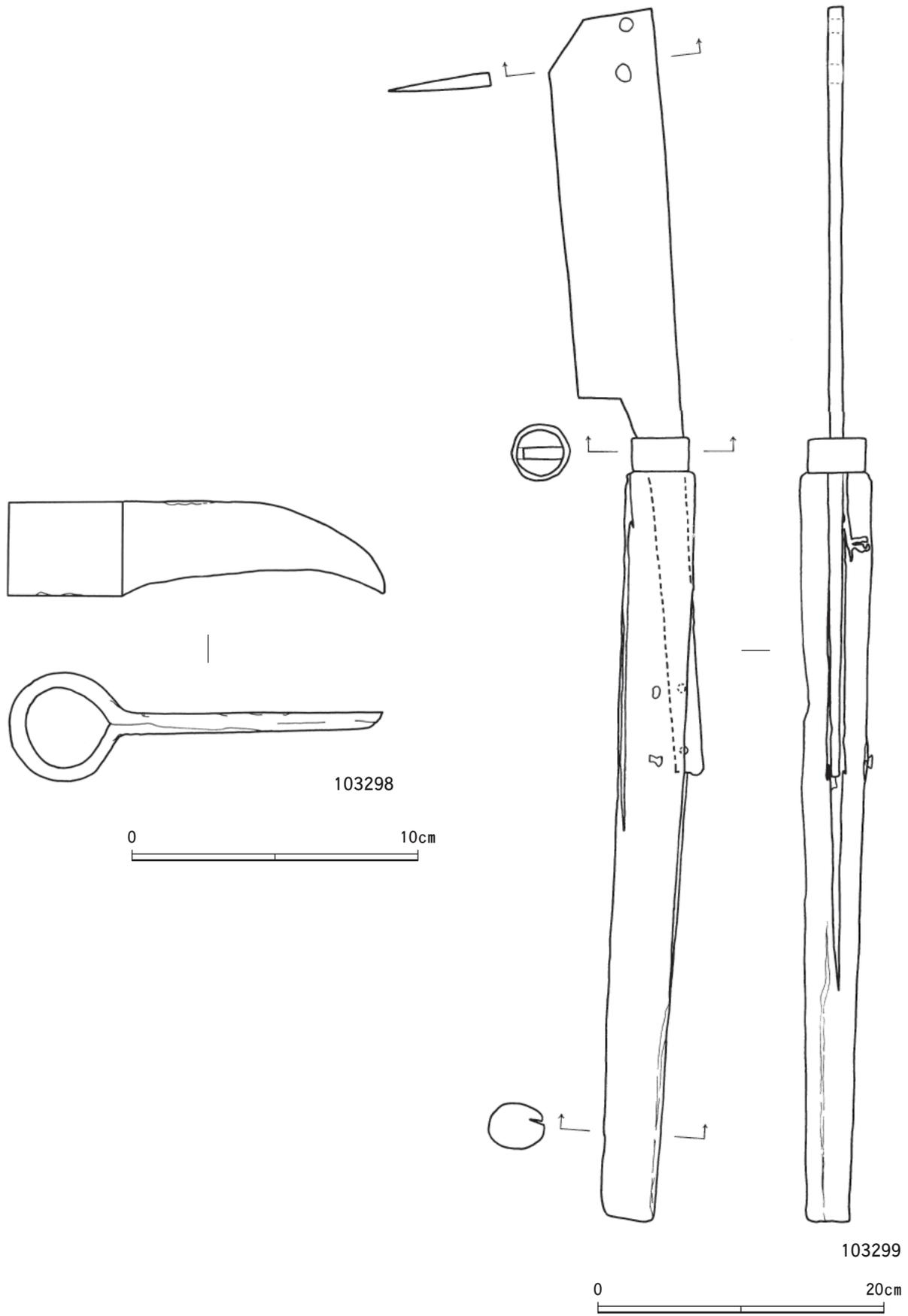
法量(cm) 長85.2,(刃)長26.6,幅7.3,(柄)径5.0

重量(g) 2100

2-O-02-07

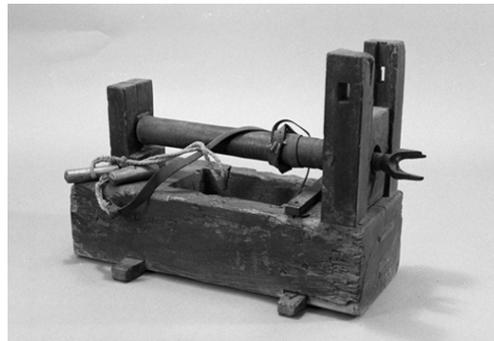
1点





第 24 图

103300 (61) 2-O-02-07
ロクロ (轆轤) 1点
大津市葛川貫井町
檜製。革製のベルト付。足踏式一人挽轆轤。移動用。大正時代初期まで使用。
法量(cm) 長56.0,幅22.5,高40.0
重量(g) 15000



103301 (72) 2-O-02-07
ウマ 1点
大津市葛川貫井町
木製。背に藁縄を巻く。
法量(cm) 長41.1,幅20.1,高18.3
重量(g) 366



103302 (63) 2-O-02-07
カンナ (木地鉋) 1点
大津市葛川貫井町
鉄製。柄は木製。刻印「ヨ」。
法量(cm) 長44.0,(刃)幅1.1,厚0.9,(柄)径4.5
重量(g) 313

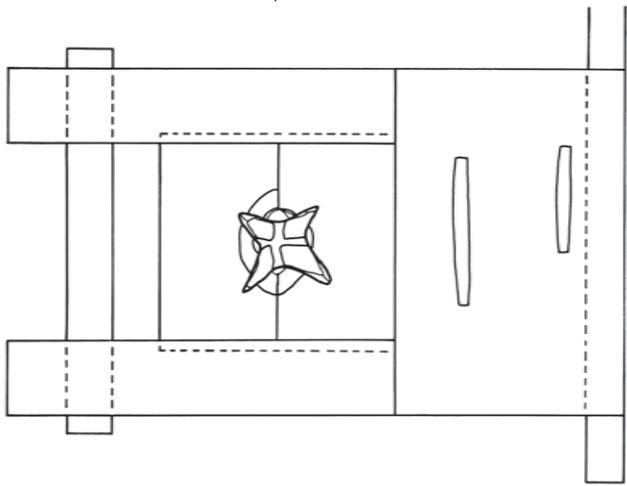
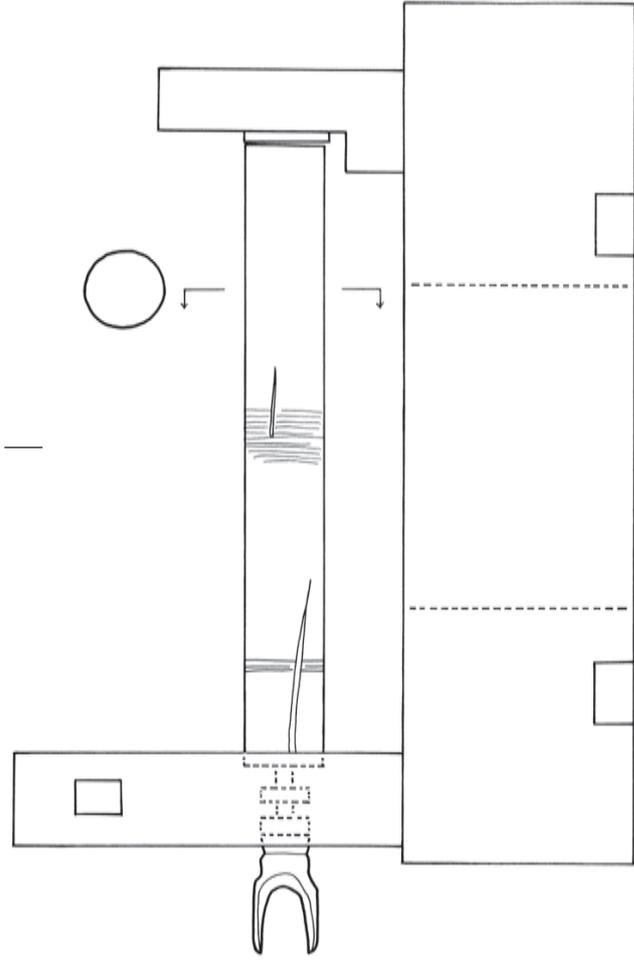
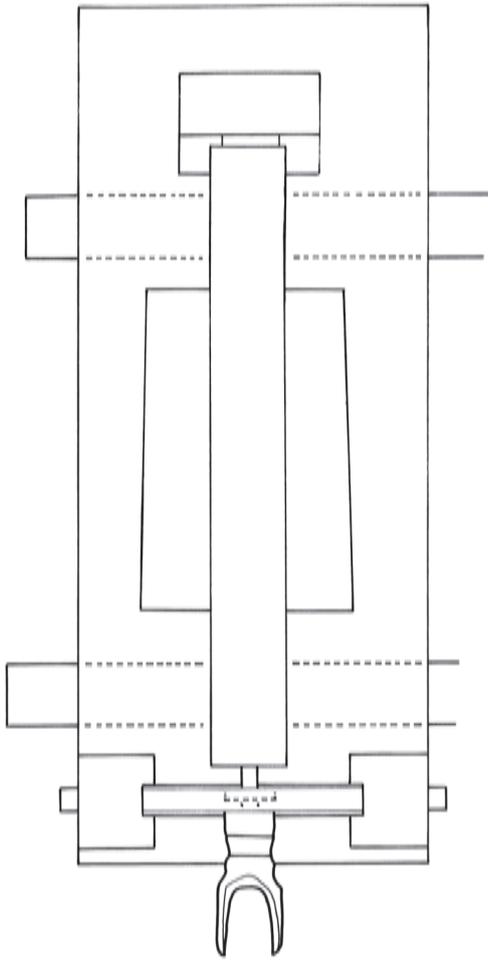


103303 (64) 2-O-02-07
カンナ (木地鉋) 1点
大津市葛川貫井町
鉄製。柄は木製。
法量(cm) 長39.5,(刃)幅1.2,厚0.1,(柄)径3.0
重量(g) 316



103304 (65) 2-O-02-07
カンナ (木地鉋) 1点
大津市葛川貫井町
鉄製。柄は木製。
法量(cm) 長37.5,(刃)径1.2,(柄)径3.6
重量(g) 368

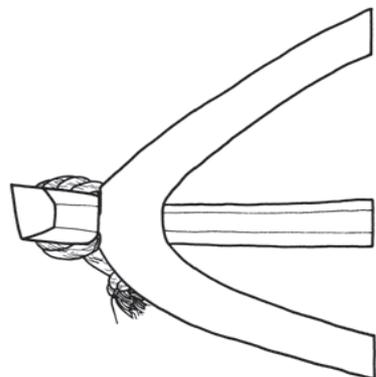
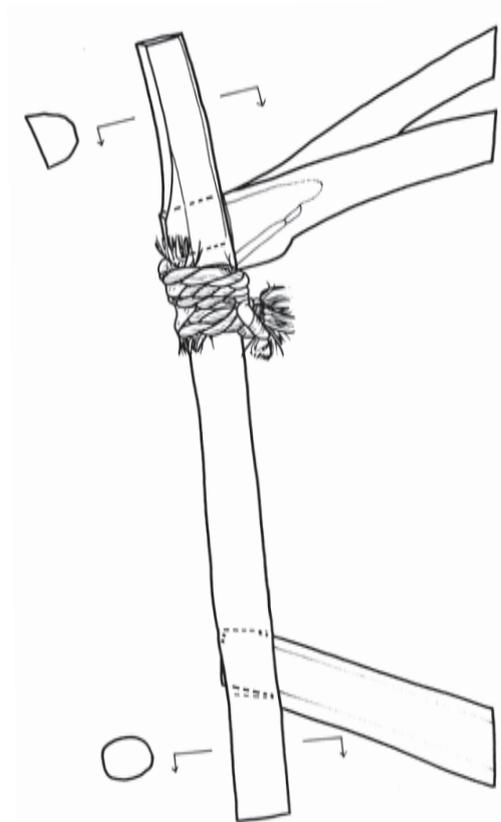
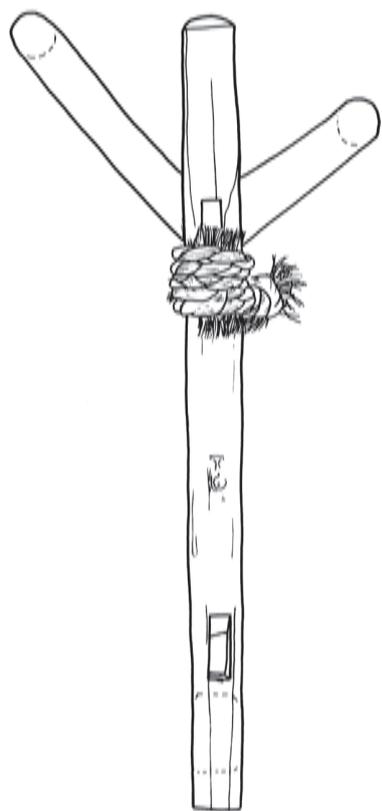




103300



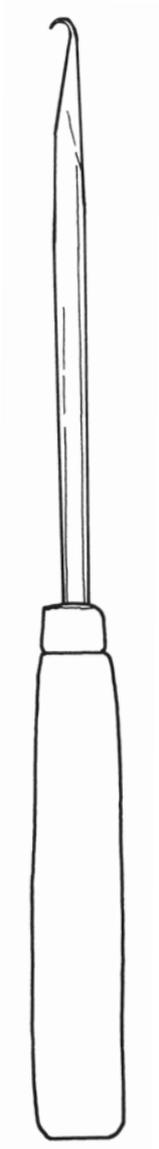
第 25 图



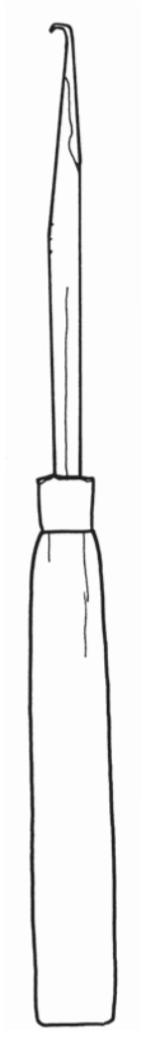
103301



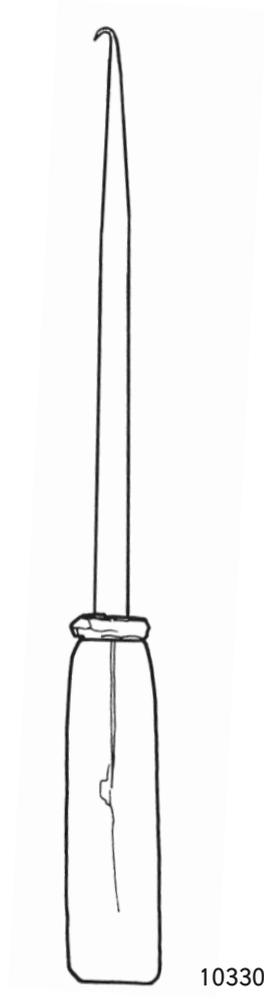
第 26 图



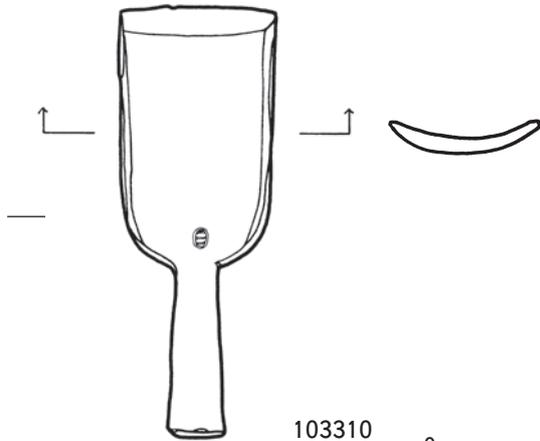
103302



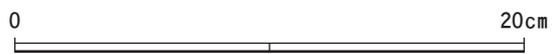
103303



103304



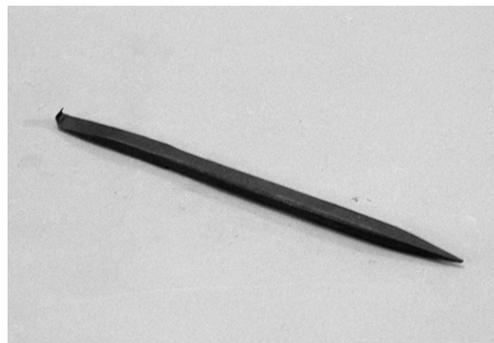
103310



第 27 图

103305 (66)
カンナ (木地鉋)
大津市葛川貫井町
鉄製。刻印あり。
法量(cm) 長26.5,幅1.1,厚1.1
重量(g) 200

2-O-02-07
1点



103306 (67)
カンナ (木地鉋)
大津市葛川貫井町
鉄製。刻印「キ」。
法量(cm) 長25.7,幅1.0,厚1.0
重量(g) 154

2-O-02-07
1点



103307 (68)
キサギ (鉋)
大津市葛川貫井町
鉄製。柄は木製。
法量(cm) 長26.7,(刃)長3.8,幅3.0,(柄)径3.0
重量(g) 200

2-O-02-07
1点



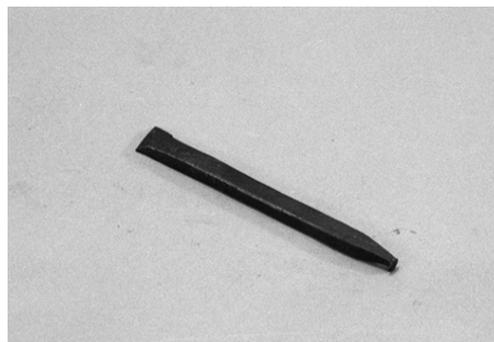
103308 (69)
キサギ (鉋)
大津市葛川貫井町
鉄製。柄は木製。角をとるのに使用。
法量(cm) 長26.5,(刃)長3.8,幅1.5,(柄)径2.7
重量(g) 300

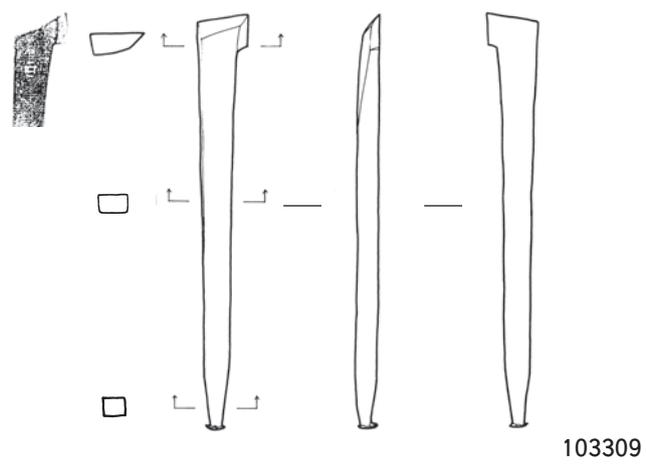
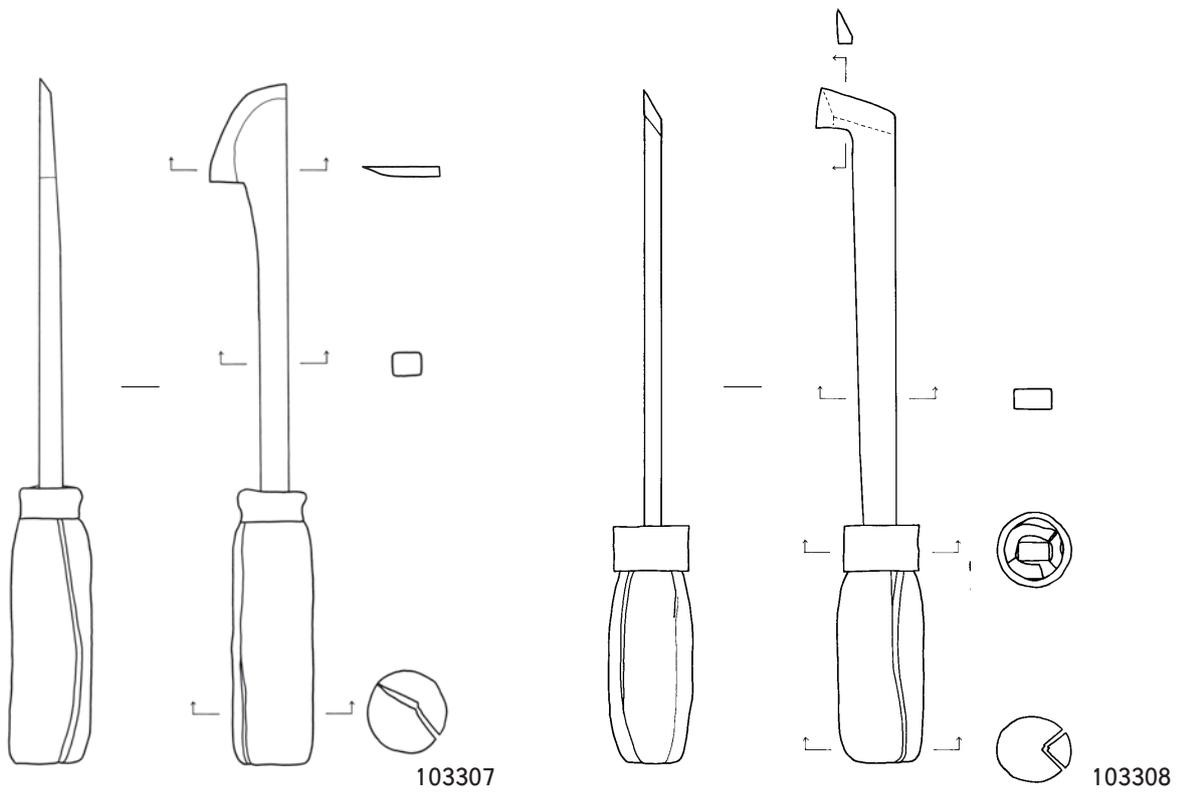
2-O-02-07
1点



103309 (70)
キサギ (鉋)
大津市葛川貫井町
鉄製。刻印あり。
法量(cm) 長16.3,厚0.8,(刃)長1.3,幅2.0
重量(g) 200

2-O-02-07
1点





第 28 图

103310 (71)

ノミ

大津市葛川貫井町

鉄製。大きな鉢や盆の内削りに使用。

法量(cm) 長17.0,(刃)長10.0,幅6.0,(柄)径2.0

重量(g) 425

2-O-02-07

1点



103311 (75)

ミゾト (砥石)

大津市葛川貫井町

石製。

法量(cm) 長21.0,幅6.5,高5.0

重量(g) 1200

2-O-02-07

1点



103312 (76)

ミゾト (砥石)

大津市葛川貫井町

石製。刻印あり。

法量(cm) 長21.5,幅8.0,高3.2

重量(g) 1300

2-O-02-07

1点



103313 (77)

トイシ (砥石)

大津市葛川貫井町

石製。

法量(cm) 長21.0,幅7.2,高1.4

重量(g) 500

2-O-02-07

1点



103314 (73)

カタ (型)

大津市葛川貫井町

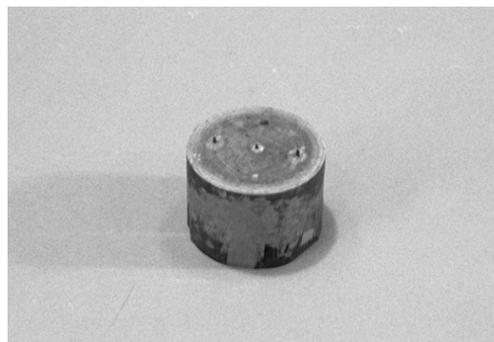
木製。

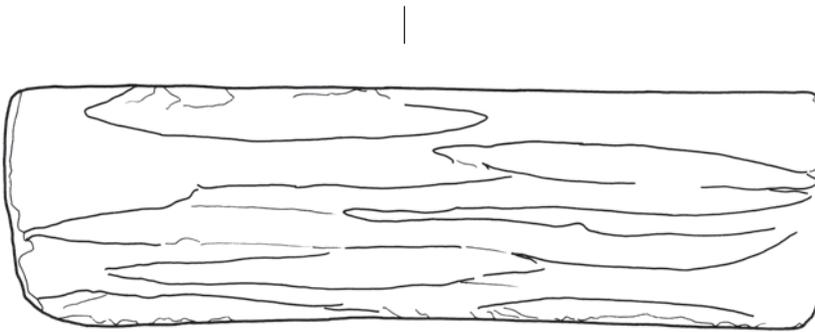
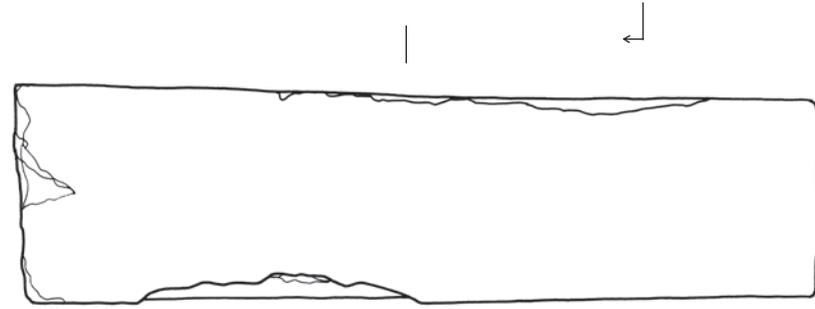
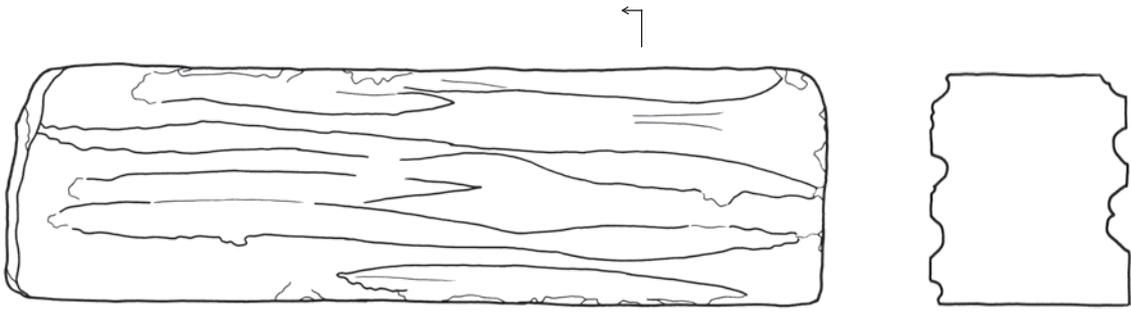
法量(cm) 径7.6,高5.1

重量(g) 200

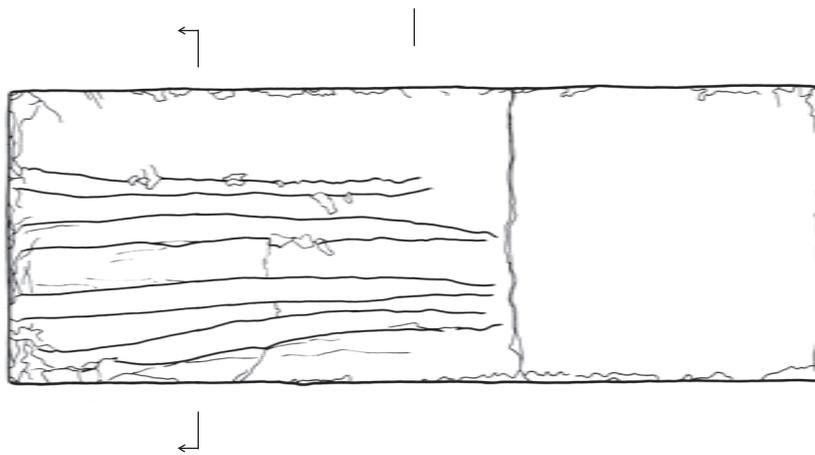
2-O-02-07

1点





103311



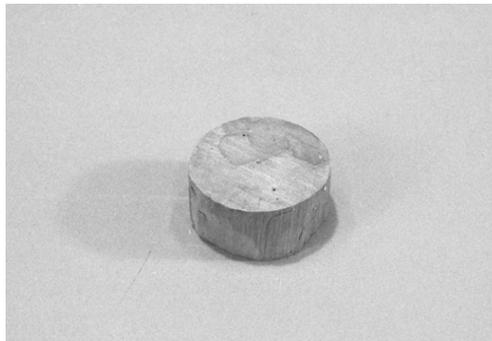
103312

0 10cm

第 29 图

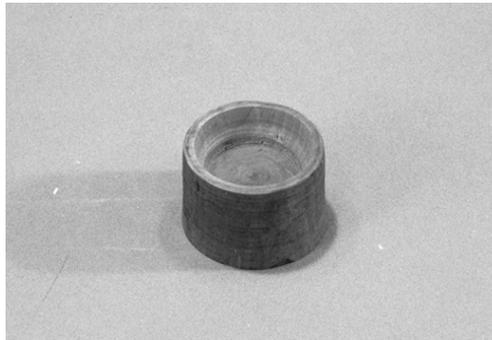
103315 (73)
カタ (型)
大津市葛川貫井町
木製。鉛筆書「M-41」。
法量(cm) 径7.5,高3.4
重量(g) 100

2-O-02-07
1点



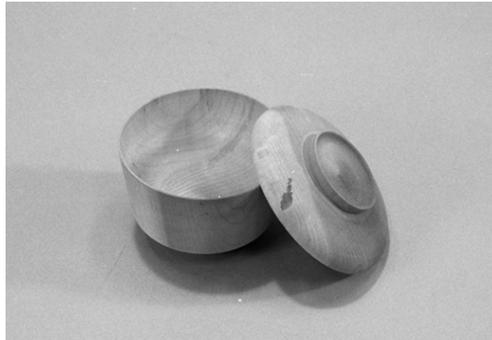
103316 (74)
カタ (型)
大津市葛川貫井町
木製。
法量(cm) 口径7.0,高5.0,底径7.6
重量(g) 100

2-O-02-07
1点



103317 (79)
ツボ (壺椀)
大津市葛川貫井町
朴製。
法量(cm) 径11.2,高9.1
重量(g) 108

2-O-02-07
1点



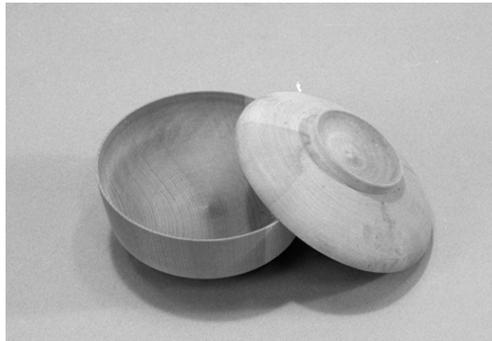
103318 (80)
ツボ (壺椀)
大津市葛川貫井町
朴製。
法量(cm) 径11.5,高8.4
重量(g) 103

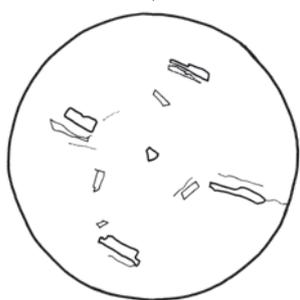
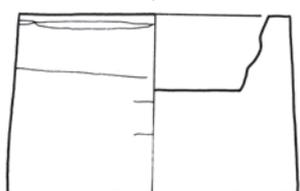
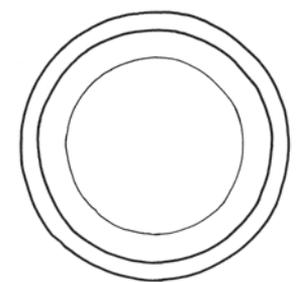
2-O-02-07
1点



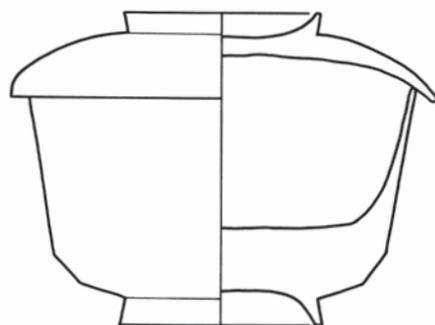
103319 (81)
ヒラ (平椀)
大津市葛川貫井町
木製。
法量(cm) 径13.3,高7.7
重量(g) 157

2-O-02-07
1点

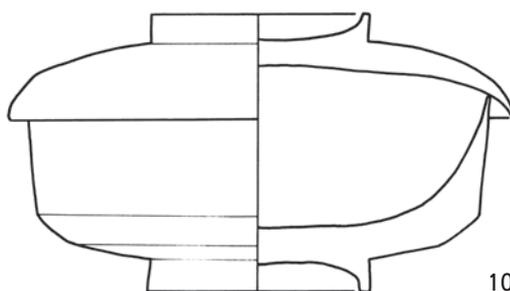




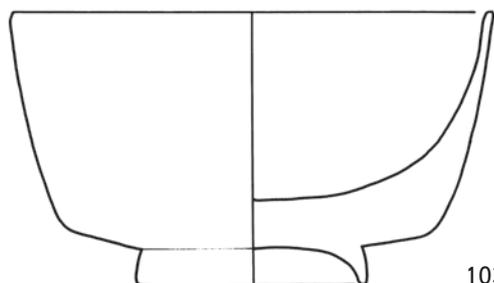
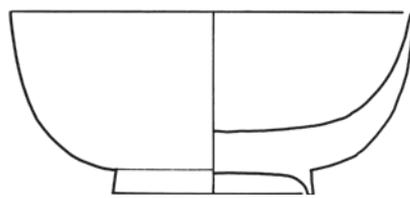
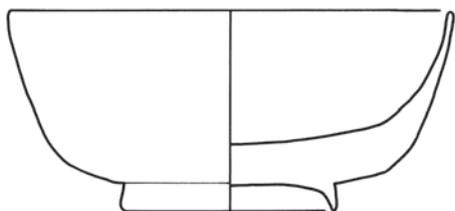
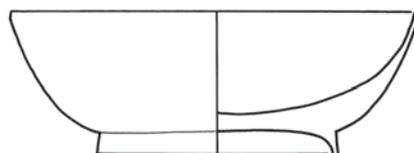
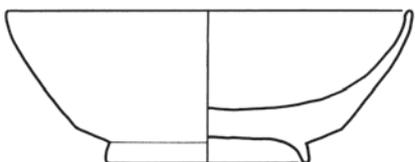
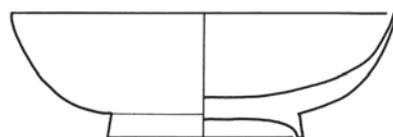
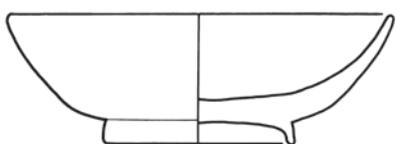
103316



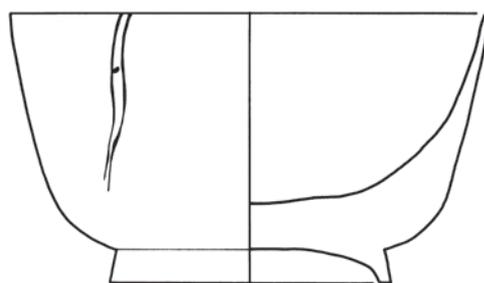
103317



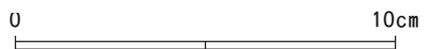
103319



103321



103322



第 30 图

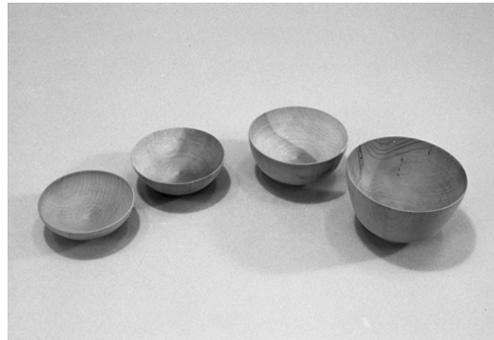
103320 (82)
ヒラ (平椀)
大津市葛川貫井町
ミズキ製。
法量(cm) 径13.3,高7.3
重量(g) 142

2-O-02-07
1点



103321 (83)
ヨツガサネ (四ッ重)
大津市葛川貫井町
朴製。
法量(cm) 口径10.2,高3.3~口径12.7,高7.0
重量(g) 36~144

2-O-02-07
1点



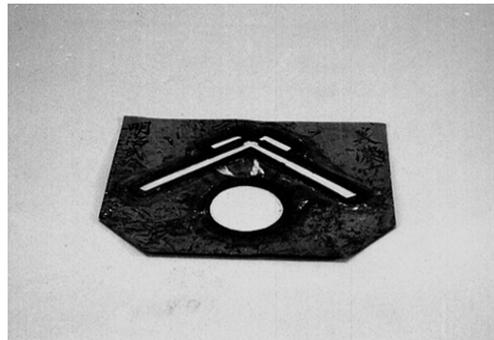
103322 (84)
ヨツガサネ (四ッ重)
大津市葛川貫井町
朴、ミズキ製。
法量(cm) 口径10.1,高3.3~口径12.6,高7.2
重量(g) 26~145

2-O-02-07
1点



103323 (107)
印型紙
彦根市鳥居本町
仙花紙をはりあわせて柿渋をひき、紋彫師が作った型に沿ってナイフでトメを作って切った。トメの部分は後で消した。印は「ソヤママル」。この型紙は美濃の竹ヶ鼻の小見山という得意先の注文に応じて使った。明治25年~大正時代まで使用。墨書「美濃竹ヶ鼻 明治貳拾五 辰六月」など。
法量(cm) 縦30.0,横38.3
重量(g) 23

2-O-02-08
1点

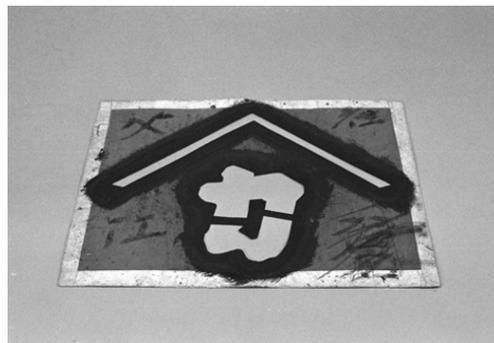


103324 (107)
印型紙
彦根市鳥居本町
渋紙。印は「マタサ」。名古屋鉄砲町の岡本治助氏の注文。明治30年に製作。墨書「名古屋鉄砲 又さ 岡本治助様 明治三十年三月」。
法量(cm) 縦30.9,横40.8
重量(g) 31

2-O-02-08
1点



103325 (107) 2-O-02-08
印型紙 1点
彦根市鳥居本町
油紙。印は「ヤマカ」。大正7年に製作。墨書「大正七年卯十一月 祖父江」
「大正八年二月卯」。
法量(cm) 縦29.4,横39.0
重量(g) 22



103326 (107) 2-O-02-08
印型紙 1点
彦根市鳥居本町
渋紙。印は「ヤマルタニ」。大正8年に製作。墨書「大正八年七月廿八日甫」
「上」。
法量(cm) 縦31.9,横44.2
重量(g) 27



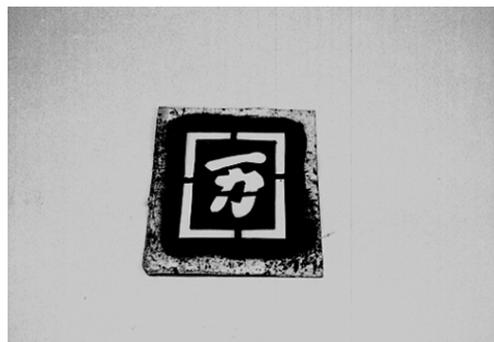
103327 (107) 2-O-02-08
印型紙 1点
彦根市鳥居本町
渋紙。印は「イリク」。大正10年に製作。墨書「江州鳥居本 松屋工場用」「大
正十年 口暑 八月六日新調」「表」「裏」。
法量(cm) 縦31.5,横40.3
重量(g) 26



103328 (107) 2-O-02-08
印型紙 1点
彦根市鳥居本町
油紙。印は「カクマン」。カクマンは名古屋の呉服商、春日井文衛門の屋号。
法量(cm) 縦30.4,横39.6
重量(g) 35



103329 (107) 2-O-02-08
印型紙 1点
彦根市鳥居本町
渋紙。印は「カクマン」。103328と大きさ違い。
法量(cm) 縦27.8,横21.6
重量(g) 16



103330 (107)

2-O-02-08

印型紙

1点

彦根市鳥居本町

渋紙。印は「ダイマル」。

法量(cm) 縦29.6,横40.3

重量(g) 32



103331 (107)

2-O-02-08

印型紙

1点

彦根市鳥居本町

渋紙。印は「カネナカ」。印判「本口家 江州 口口 商號 松中」。

法量(cm) 縦36.1,横29.0

重量(g) 22



103332 (107)

2-O-02-08

印型紙

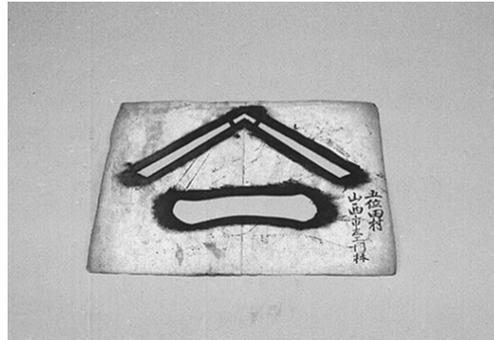
1点

彦根市鳥居本町

渋紙。失敗作を転用。印は「ヤマイチ」。墨書「五位田村山西市左エ門様」。

法量(cm) 縦31.1,横40.7

重量(g) 20



103333 (107)

2-O-02-08

印型紙

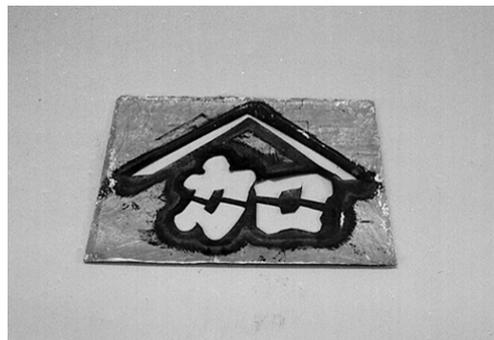
1点

彦根市鳥居本町

渋紙。印は「ヤマカ」。五位田村の山西市左衛門氏の注文による。

法量(cm) 縦30.6,横41.4

重量(g) 34



103334 (107)

2-O-02-08

印型紙

1点

彦根市鳥居本町

油紙。印は「キンゼン」。近江屋善兵衛の屋号。

法量(cm) 縦44.0,横30.4

重量(g) 44



103335 (107)

2-O-02-08

印型紙

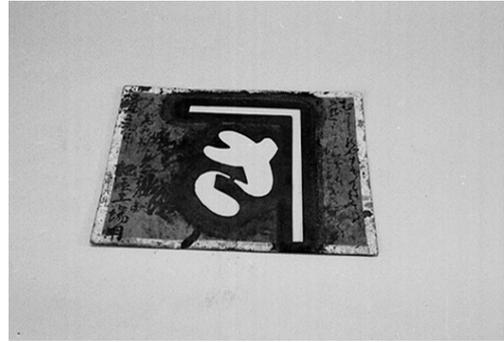
1点

彦根市鳥居本町

渋紙。印は「カネサ」。墨書「松屋工場用」「商店用」など。

法量(cm) 縦34.3,横40.4

重量(g) 41



103336 (107)

2-O-02-08

印型紙

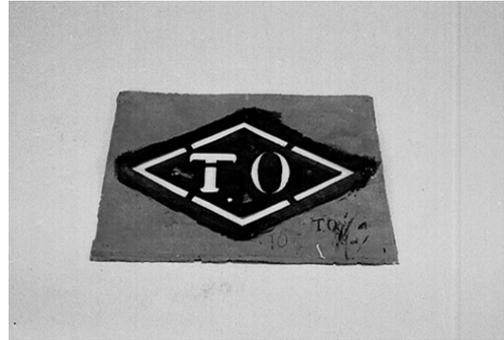
1点

彦根市鳥居本町

渋紙。印は「T.O.」。

法量(cm) 縦32.1,横42.3

重量(g) 30



103337

2-O-02-09

(不詳) <鋸>

1点

彦根市武奈町

刃は鉄製。柄、鞘は木製。丸太材から板を切り出す際に使用。刃に刻印「本家口供 別口」。

法量(cm) 長84.7,(刃)長45.0,幅54.8,(柄)径5.0,(鞘)長60.8,幅4.6,厚2.0

重量(g) 2900,(鞘)215



103338

2-O-02-09

(不詳) <鋸>

1点

彦根市武奈町

刃は鉄製。柄、鞘は木製。刃に刻印「伏」。柄に焼印あり。

法量(cm) 長83.2,(刃)長40.7,幅5.8,(柄)径3.2,(鞘)長46.5,幅3.0,厚1.5

重量(g) 300,(鞘)80



103339

2-O-02-09

(不詳) <鋸>

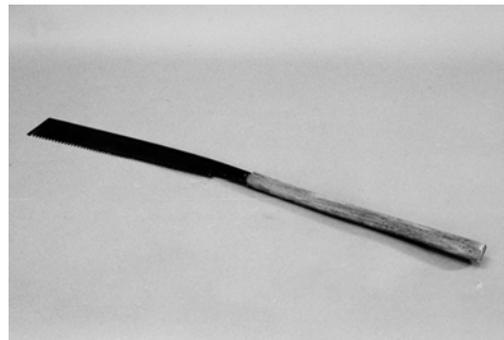
1点

彦根市武奈町

刃は鉄製。柄は木製。刃に刻印「小谷沢合 □□雄」「檢」。柄に刻み目あり。

法量(cm) 長93.0,(刃)長42.2,幅7.7,(柄)長径3.3,短径2.2

重量(g) 340



103340

2-O-02-09

(不詳) <鋸>

1点

彦根市武奈町

刃は鉄製。柄は木製。刃に刻印「本家商□ □□□工場謹製」「□對責任」「魚久」。柄に焼印、墨書あり。

法量(cm) 長70.8,(刃)長26.7,幅7.7,(柄)長径3.6,短径2.8

重量(g) 275



103341

2-O-02-09

(不詳) <鋸>

1点

彦根市武奈町

刃は鉄製。柄は塩化ビニール。刃に刻印「伏見住谷ロ口丘」「注久口」。

法量(cm) 長89.6,(刃)長55.8,幅13.3,(柄)径2.5

重量(g) 700



103342

2-O-02-09

(不詳) <楔>

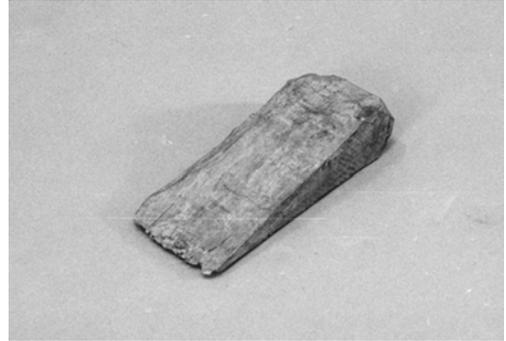
1点

彦根市武奈町

檜製。

法量(cm) 長21.4,幅9.0,厚4.6

重量(g) 400



103343

2-O-02-09

(不詳) <トチ>

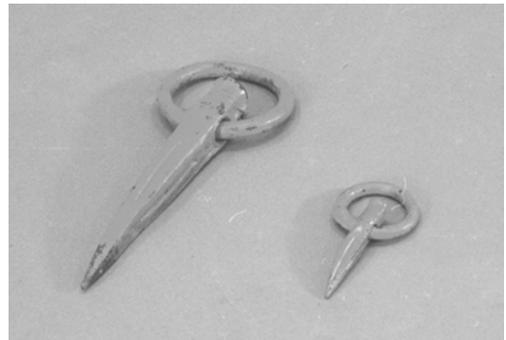
2点

彦根市武奈町

鉄製。ペンキ塗。材木を山から切り出す際に材木に打ち込んで使用。

法量(cm) (左)長21.5,幅3.2,輪径10.2,幅1.3,(右)長9.1,幅1.7,輪径6.0,幅1.0

重量(g) (左)940,(右)153



103344

2-O-02-09

(不詳) <鋇>

2点

彦根市武奈町

鉄製。ペンキ塗。材木を山から切り出す際に材木に打ち込んで使用。

法量(cm) (上)縦7.3,横29.8,(下)縦7.5,横27.7

重量(g) (上)680,(下)348



103345 (1656) 2-O-02-09
カスガイ (錠) 1点
神崎郡永源寺町箕川
鉄製。建築柱材等の固定のみならず、山樵集材用具などにも用いた。昭和50年頃まで使用。
法量(cm) 縦6.5,横26.0
重量(g) 450



103346 (1656) 2-O-02-09
カスガイ (錠) 1点
神崎郡永源寺町箕川
鉄製。建築柱材等の固定のみならず、山樵集材用具などにも用いた。昭和50年頃まで使用。
法量(cm) 縦6.5,横23.0
重量(g) 203



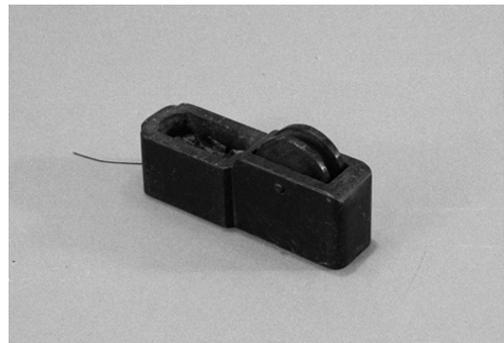
103347 (1656) 2-O-02-09
カスガイ (錠) 1点
神崎郡永源寺町箕川
鉄製。建築柱材等の固定のみならず、山樵集材用具などにも用いた。昭和50年頃まで使用。
法量(cm) 縦5.2,横16.1
重量(g) 105



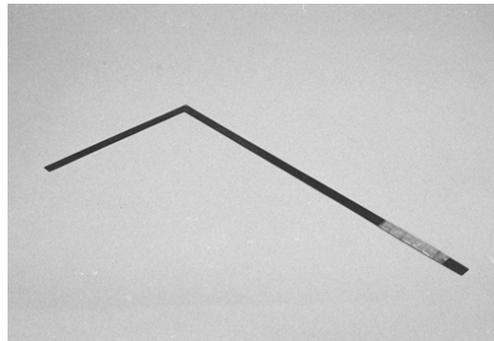
103348 2-O-02-09
(不詳) <鷹口> 1点
鉄製。
法量(cm) 長22.0,(刃)長14.6,幅5.0,(柄)径6.4
重量(g) 923



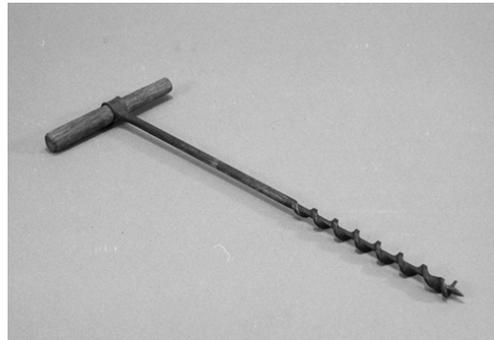
103349 (1159) 2-O-02-09
墨壺 1点
守山市木浜町
木製。大工道具。大正時代に購入か。
法量(cm) 長15.1,幅4.5,高6.8
重量(g) 163



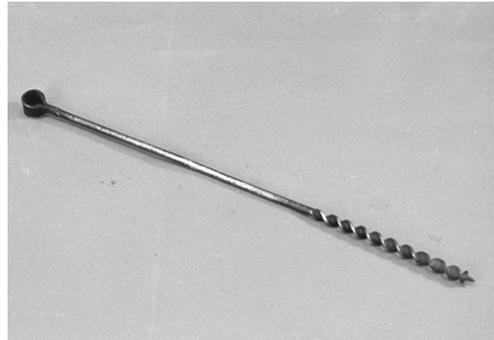
103350 (1295) 2-O-02-09
サシガネ (曲尺) 1点
八日市市建部下野町
鉄製。大工仕事に使用。昭和10年頃まで使用。刻印「一尺六寸五分」「八寸」「正」。
法量(cm) 縦52.7,横25.8,幅1.5
重量(g) 81



103351 (1996) 2-O-02-09
ギムネ (ハンドドリル) 1点
坂田郡山東町柏原
鉄製。柄は木製。木に穴を開けるのに使用。梯子を製作する際に使用した。
昭和30年頃～35年頃まで使用。
法量(cm) 長48.8,(ドリル)幅1.6,(把手)長17.6,径2.3
重量(g) 324



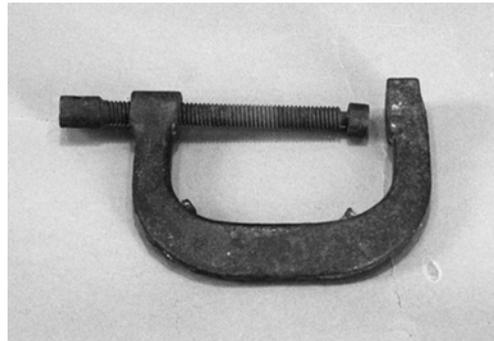
103352 (1996) 2-O-02-09
ギムネ (ハンドドリル) 1点
坂田郡山東町柏原
鉄製。柄は木製。木に穴を開けるのに使用。梯子を製作する際に使用した。
昭和30年頃～35年頃まで使用。
法量(cm) 長36.8,(ドリル)幅0.9,(輪)径1.8
重量(g) 73



103353 2-O-02-09
(不詳) <万力> 1点
鉄製。
法量(cm) 長18.0,幅10.6,厚2.3,径1.5
重量(g) 670



103354 2-O-02-09
(不詳) <万力> 1点
鉄製。
法量(cm) 長17.4,幅11.0,厚2.3,径1.5
重量(g) 693



103355

(不詳) <万力>

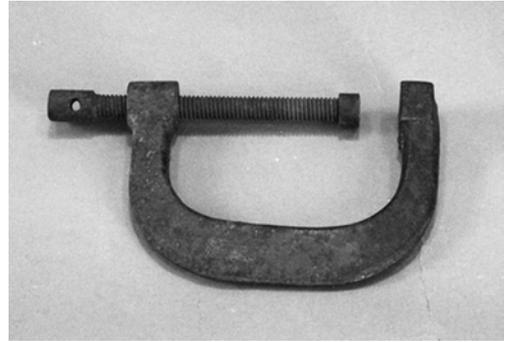
2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長17.9,幅11.0,厚2.3,径1.6

重量(g) 670



103356

(不詳) <万力>

2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長17.3,幅11.0,厚2.3,径1.5

重量(g) 688



103357

(不詳) <金具>

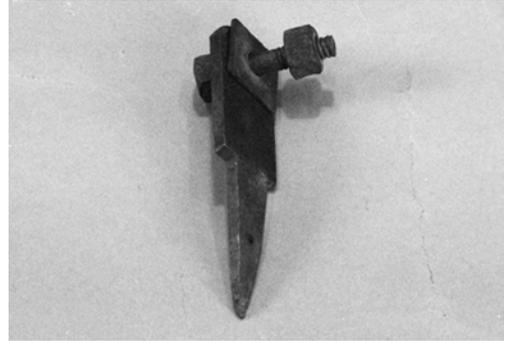
2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長14.5,幅3.8,厚6.4

重量(g) 282



103358 (1883)

ナタ (鉋)

大津市坂本本町

刃は鉄製。柄は木製。杭の先を尖らせる、竹を割る時などに使用。大正時代まで使用。

法量(cm) 長39.9,(刃)長22.4,幅4.0,(柄)長16.6,径3.7

重量(g) 521

2-O-02-09

1点



103359 (1955)

タケワリ (竹割)

神崎郡能登川町今

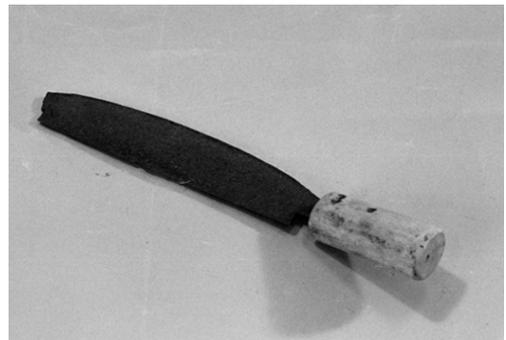
鉄製。柄は木製。風呂焚き用の竹を割る。昭和40年代まで使用。

法量(cm) 長35.0,(刃)長23.3,幅5.3,(柄)長9.8,径3.9

重量(g) 390

2-O-02-09

1点



103360
(不詳) <ペンチ>

2-O-02-09
1点

鉄製。

法量(cm) 長20.8,最大開14.7,(刃)長2.4,厚1.9
重量(g) 346



103361
(不詳) <鉋>

2-O-02-09
1点

鉄製。刻印あり。

法量(cm) 長24.3,最大開10.2,(鉋)長6.4,厚1.9
重量(g) 260



103362 (1269)
カッシャ (滑車)

2-O-02-09
1点

八日市市御園町

木製。吊金具は鉄製。物を高所に引き上げるのに使用。トビ職用滑車。昭和初期～10年頃まで使用。

法量(cm) 長24.0,幅12.0,厚10.3
重量(g) 1510



103363 (1269)
カッシャ (滑車)

2-O-02-09
1点

八日市市御園町

木製。吊金具は鉄製。物を高所に引き上げるのに使用。トビ職用滑車。昭和初期～10年頃まで使用。

法量(cm) 長28.3,幅12.4,厚9.8
重量(g) 1750

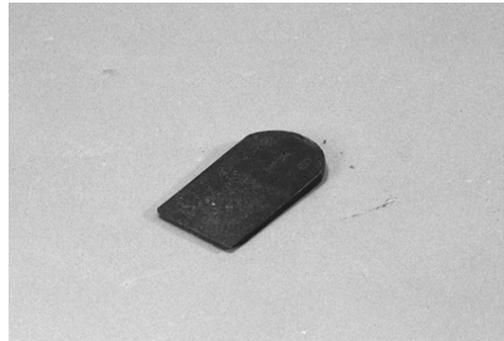


103364
(不詳) <鉋>

2-O-02-09
1点

鉄製。刻印「本銘 義島 日本鋼」。

法量(cm) 長11.7,幅6.4,厚0.9
重量(g) 267



103365

(不詳) <鉋>

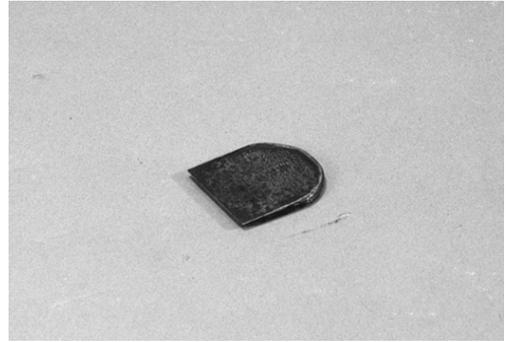
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「長鶴撰 特等□」。

法量(cm) 長7.3,幅6.4,厚0.7

重量(g) 184



103366

(不詳) <鉋>

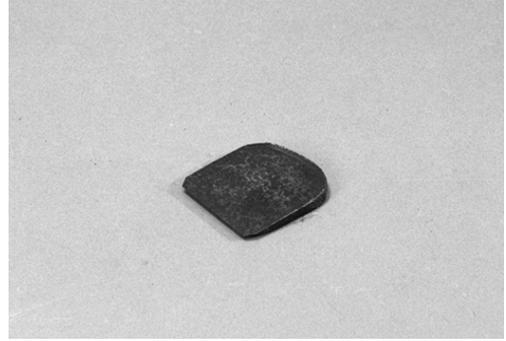
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「登録商標 千石(花押) 特撰品」。

法量(cm) 長7.2,幅6.5,厚1.0

重量(g) 185



103367

(不詳) <鉋>

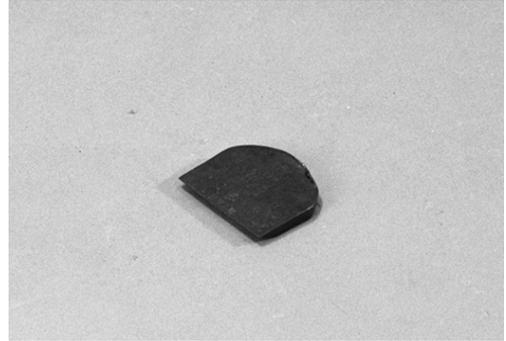
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「専用商標 絶対保険」など。

法量(cm) 長5.5,幅6.7,厚1.3

重量(g) 163



103368

(不詳) <鉋>

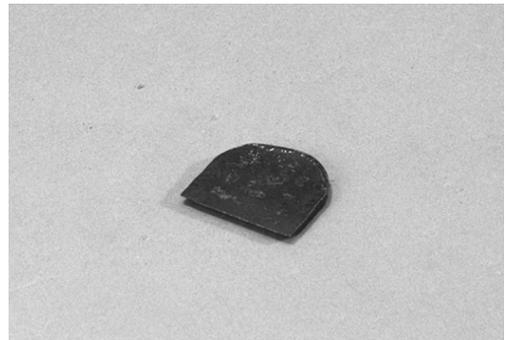
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「登録商標 □□」。

法量(cm) 長6.1,幅6.3,厚0.7

重量(g) 149



103369

(不詳) <鉋>

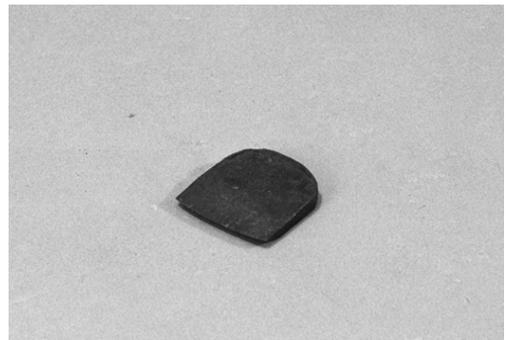
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「登録商標 正勝(花押)」。

法量(cm) 長6.7,幅6.4,厚1.2

重量(g) 177



103370

(不詳) <鉋>

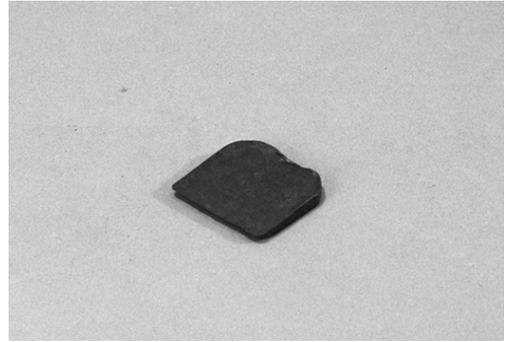
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「玉鋼 口時 登録商標 特製」など。

法量(cm) 長6.0,幅6.3,厚0.9

重量(g) 150



103371

(不詳) <鉋>

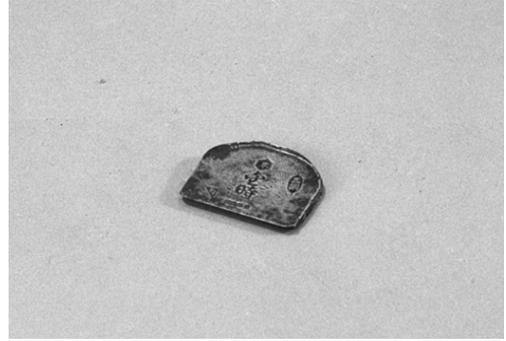
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「玉鋼 口時 登録商標 特製」など。

法量(cm) 長5.4,幅6.4,厚1.0

重量(g) 135



103372

(不詳) <鉋>

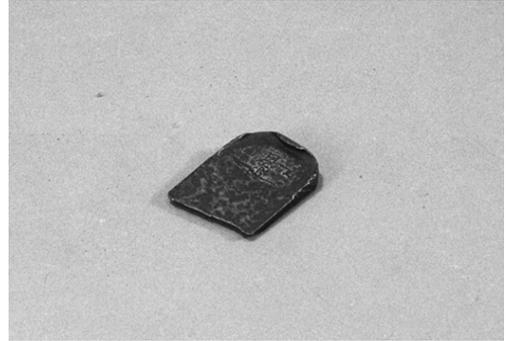
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「正鋼 日本一(花押)」。

法量(cm) 長6.8,幅5.8,厚1.5

重量(g) 139



103373

(不詳) <鉋>

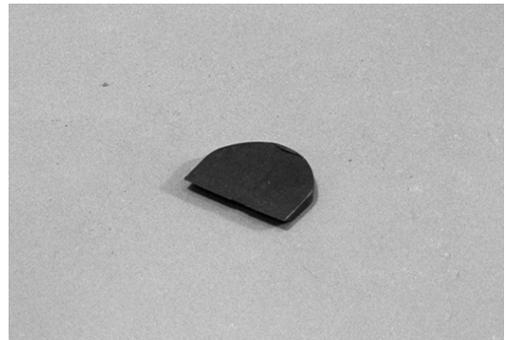
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「正別打 真勝」など。

法量(cm) 長5.1,幅6.4,厚1.0

重量(g) 136



103374

(不詳) <鉋>

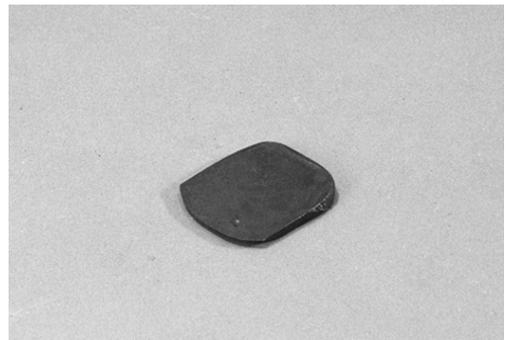
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「特製 江戸口」。

法量(cm) 長7.8,幅7.0,厚0.9

重量(g) 207



103375

(不詳) <鉋>

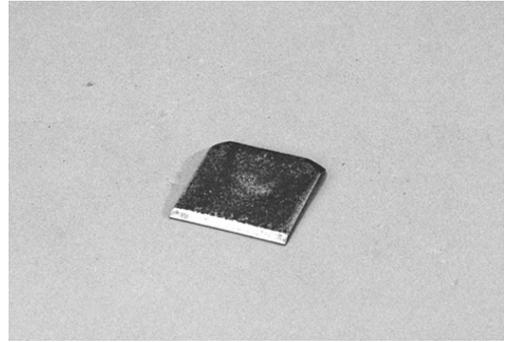
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「TA」。

法量(cm) 長6.4,幅6.2,厚0.3

重量(g) 88



103376

(不詳) <鉋>

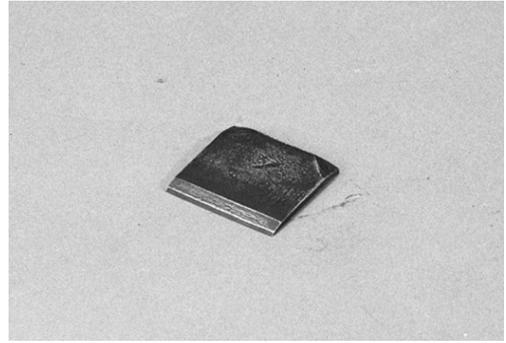
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「本鋼 登録商標 旭錦」。

法量(cm) 長5.8,幅6.0,厚0.5

重量(g) 87



103377

(不詳) <鉋>

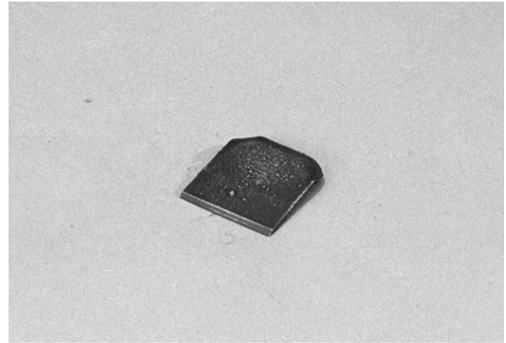
2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長6.2,幅5.9,厚0.3

重量(g) 61



103378

(不詳) <鉋>

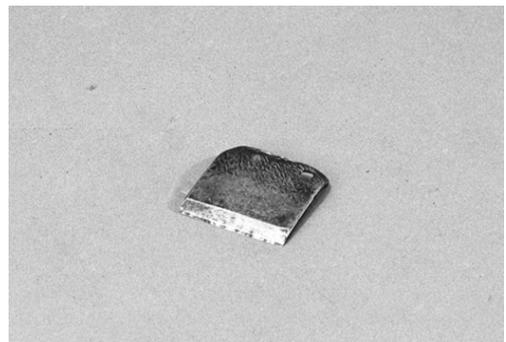
2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長5.4,幅5.5,厚0.5

重量(g) 80



103379

(不詳) <鉋>

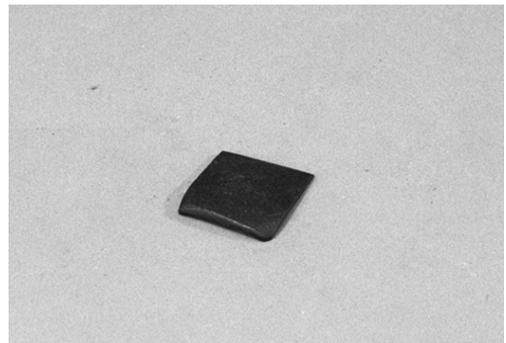
2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長5.6,幅5.0,厚0.4

重量(g) 58



103380

(不詳) <鉋>

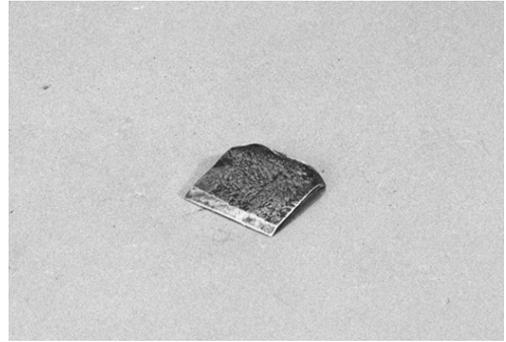
2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長4.9,幅5.0,厚0.5

重量(g) 56



103381

(不詳) <鉋>

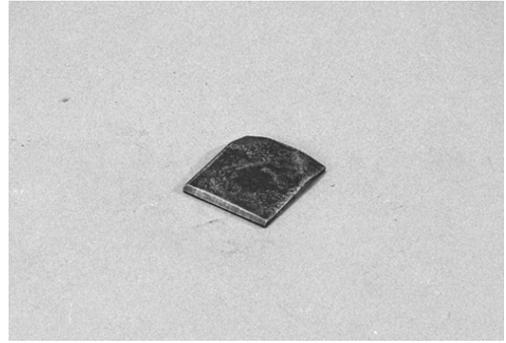
2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長5.4,幅4.8,厚0.3

重量(g) 67



103382

(不詳) <鉋>

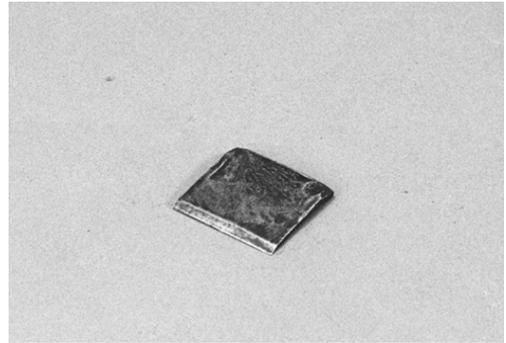
2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長5.0,幅5.5,厚0.5

重量(g) 65



103383

(不詳) <鉋>

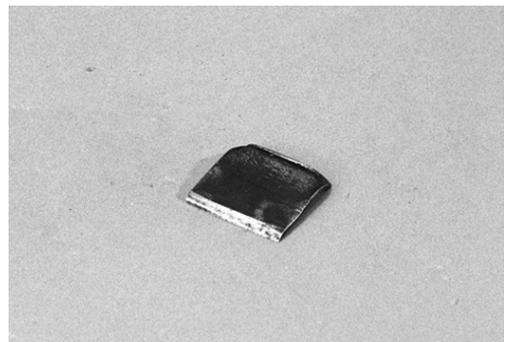
2-O-02-09

1点

鉄製。

法量(cm) 長4.9,幅5.4,厚0.5

重量(g) 65



103384

(不詳) <鉋>

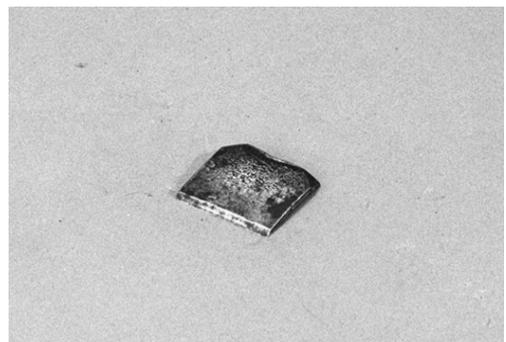
2-O-02-09

1点

鉄製。刻印「正鋼」。

法量(cm) 長4.4,幅4.8,厚0.3

重量(g) 33



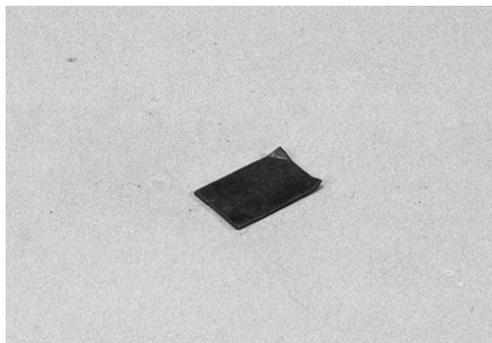
103385
(不詳) <鉋>

2-O-02-09
1点

鉄製。

法量(cm) 長4.8,幅3.2,厚0.15

重量(g) 18



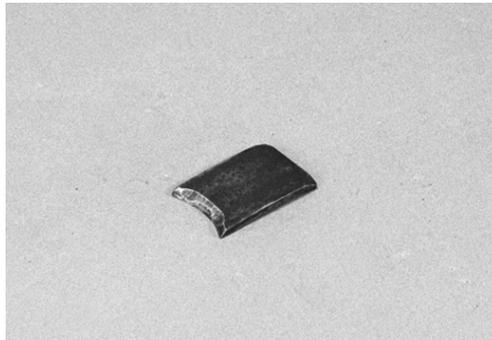
103386
(不詳) <鉋>

2-O-02-09
1点

鉄製。

法量(cm) 長5.6,幅3.8,厚0.4

重量(g) 45



103387
(不詳) <鉋>

2-O-02-09
1点

鉄製。刻印「準」。

法量(cm) 長7.7,幅4.2,厚0.3

重量(g) 55



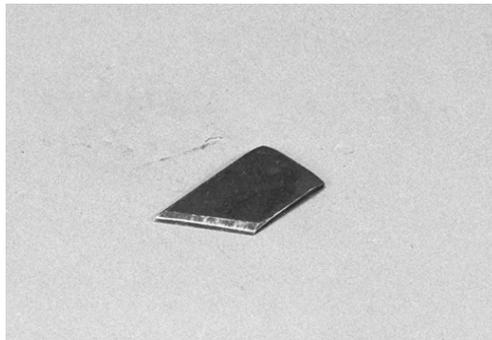
103388
(不詳) <鉋>

2-O-02-09
1点

鉄製。

法量(cm) 長7.5,幅4.1,厚0.3

重量(g) 53



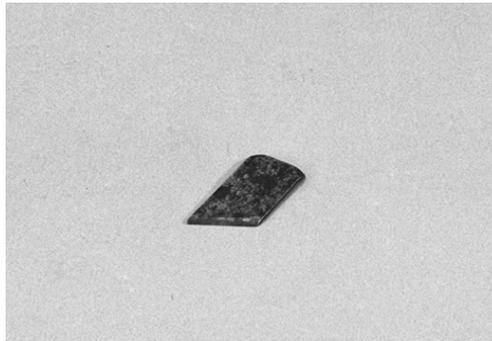
103389
(不詳) <鉋>

2-O-02-09
1点

鉄製。

法量(cm) 長5.7,幅2.8,厚0.2

重量(g) 20



103390 (1296) 2-O-02-10

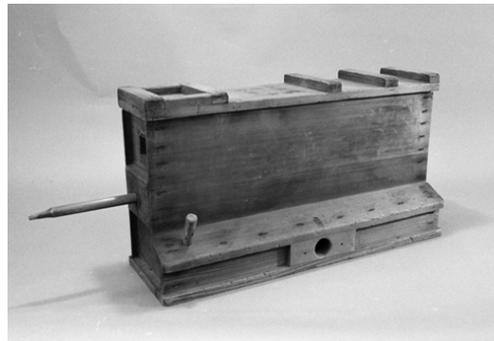
ファイゴ 1点

長浜市分木町

杉製。石細工に使用する鑿を焼入れするのに使用。鑿は毎日研磨するが、研磨の度数が多くなると変形してヤキが弱くなるので、木炭を燃やして「ヤキ入れ」と打ち直しをする。江戸時代末期～昭和30年頃まで使用。墨書「大極上 三尺 二寸高」。

法量(cm) 長98.2,幅28.7,高48.4

重量(g) 9400



103391 2-O-02-10

(不詳)〈轆轤〉 1点

木製。

法量(cm) 縦36.0,横114.9,高81.3

重量(g) 24000



103392 (486) 2-O-02-10

クレのカタ 1点

神崎郡能登川町伊庭

杉製。桶の円形の角度を合わせるのに使用。昭和7年まで使用。墨書「貳尺二寸 定治郎」。

法量(cm) 長25.0,幅5.4,厚1.0

重量(g) 475



103393 (486) 2-O-02-10

クレのカタ 1点

神崎郡能登川町伊庭

杉製。桶の円形の角度を合わせるのに使用。昭和7年まで使用。墨書「貳尺三寸 定次郎」。

法量(cm) 長22.5,幅5.0,厚1.1

重量(g) 280



103394 (486) 2-O-02-10

クレのカタ 1点

神崎郡能登川町伊庭

杉製。桶の円形の角度を合わせるのに使用。昭和7年まで使用。墨書「貳尺□ 定次□」。

法量(cm) 長21.8,幅5.0,厚1.1

重量(g) 28



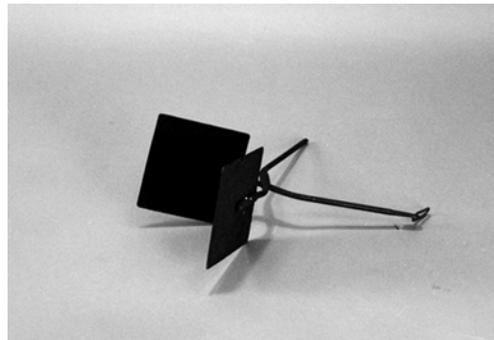
103395 (486) 2-O-02-10
クレのカタ 1点
神崎郡能登川町伊庭
杉製。桶の円形の角度を合わせるのに使用。昭和7年まで使用。墨書「壹尺」など。
法量(cm) 長21.4,幅4.2,厚0.7
重量(g) 30



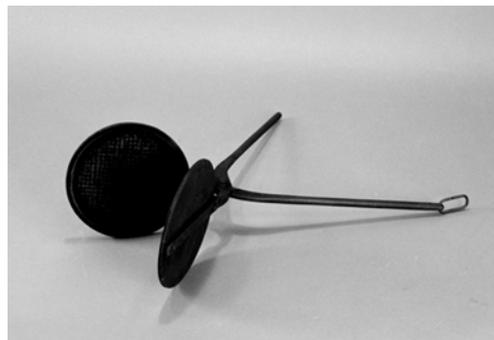
103396 (486) 2-O-02-10
クレのカタ 1点
神崎郡能登川町伊庭
杉製。桶の円形の角度を合わせるのに使用。昭和7年まで使用。墨書「五寸定治郎」など。
法量(cm) 長14.4,幅3.7,厚0.7
重量(g) 15



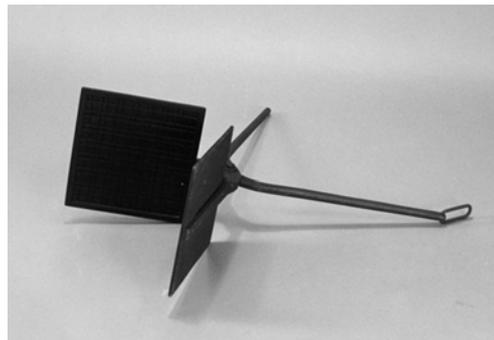
103397 (2625) 2-O-02-10
煎餅焼の型 1点
八日市市緑町
鉄製。刀鍛冶の原料として保管されていた。昭和10年頃～30年頃まで煎餅屋が使用。
法量(cm) 長36.5,(型)長12.2,幅12.8,(柄)径0.8
重量(g) 850



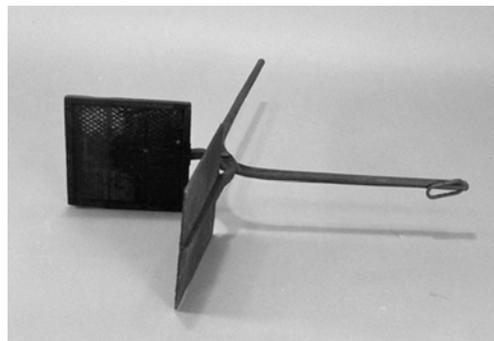
103398 (2625) 2-O-02-10
煎餅焼の型 1点
八日市市緑町
鉄製。刀鍛冶の原料として保管されていた。昭和10年頃～30年頃まで煎餅屋が使用。
法量(cm) 長56.0,(型)径17.5,(柄)径1.2
重量(g) 2800



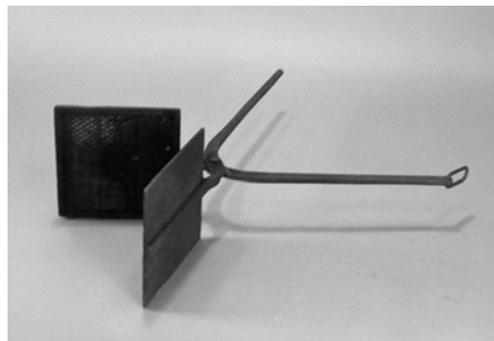
103399 (2625) 2-O-02-10
煎餅焼の型 1点
八日市市緑町
鉄製。刀鍛冶の原料として保管されていた。昭和10年頃～30年頃まで煎餅屋が使用。
法量(cm) 長57.3,(型)長8.2,幅8.2,(柄)径1.3
重量(g) 3400



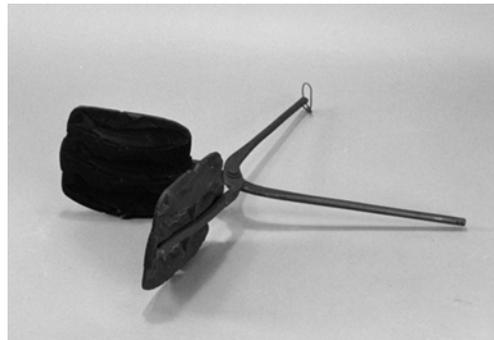
103400 (2839) 2-O-02-10
センベイヤキ (煎餅焼き) 1点
伊香郡高月町唐川
鉄製。6cm四方の煎餅が9枚焼ける。これを5つほど並べ、炭火で表裏を焼く。大正時代に菓子屋を開業し、飴、煎餅などを加工販売していた。大正時代末期まで使用。
法量(cm) 長58.5,(型)長18.3,幅18.4,(柄)径1.2
重量(g) 3700



103401 (2839) 2-O-02-10
センベイヤキ (煎餅焼き) 1点
伊香郡高月町唐川
鉄製。6cm四方の煎餅が9枚焼ける。これを5つほど並べ、炭火で表裏を焼く。大正時代に菓子屋を開業し、飴、煎餅などを加工販売していた。大正時代末期まで使用。
法量(cm) 長58.4,(型)長18.3,幅18.4,(柄)径1.2
重量(g) 3700



103402 (2626) 2-O-02-10
饅頭焼の型 1点
八日市市緑町
鉄製。刀鍛冶の原料として保管されていた。昭和10年～30年頃まで菓子屋が使用。
法量(cm) 長56.2,(型)長15.5,幅18.0,(柄)径1.2
重量(g) 2900



103403 (1645) 2-O-02-10
竹笊 1点
神崎郡能登川町伊庭
竹製。製粉前の米を水洗いするのに使用。昭和30年代まで使用。
法量(cm) 径58.2,高19.0
重量(g) 1400



103404 (2481) 2-O-02-10
鉋 1点
大津市比叡辻
刃は鉄製。台は木製。氷掻き用か。
法量(cm) 長51.7,幅11.5,高7.9,刃渡6.0
重量(g) 3100



103405 (312) 2-O-02-10
 (不詳) <足袋の型> 1点
 八日市市市辺町
 木製。明治時代初期に製作。墨書「九文」。
 法量(cm) (底)長23.3,幅9.4,(側面)長25.9,高11.9
 重量(g) 計149



103406 (312) 2-O-02-10
 (不詳) <足袋の型> 1点
 八日市市市辺町
 木製。明治時代初期に製作。墨書「九文半」。
 法量(cm) (底)長24.2,幅9.9,(側面)長27.1,高13.3~長27.0,高14.1,
 (タツ)長11.9,幅4.3
 重量(g) 計284



103407 (312) 2-O-02-10
 (不詳) <足袋の型> 1点
 八日市市市辺町
 木製。明治時代初期に製作。墨書「十文」。
 法量(cm) (底)長24.9,幅10.0,(側面)長28.2,高12.4~長28.0,高13.1,
 (タツ)長10.7,幅4.3
 重量(g) 計306



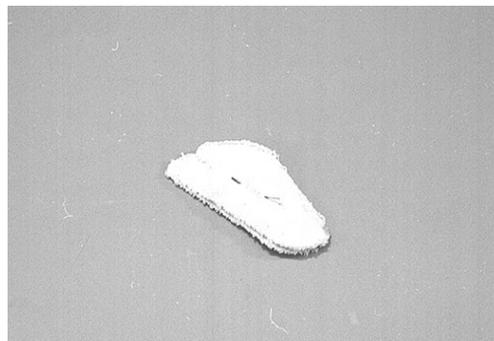
103408 (312) 2-O-02-10
 (不詳) <足袋の型> 1点
 八日市市市辺町
 木製。明治時代初期に製作。墨書「十文半」。
 法量(cm) (底)長25.7,幅10.5,(側面)長29.8,高17.6~長29.5,高15.5,
 (タツ)長12.3,幅5.5
 重量(g) 計328



103409 (312) 2-O-02-10
 (不詳) <足袋の型> 1点
 八日市市市辺町
 木製。明治時代初期に製作。墨書「十一文」「十文ヒト」「十文半」「明治貳拾
 五年五月送之 十一文、十文半、九文、九文半」など。
 法量(cm) (底)長27.1,幅11.2,(側面)長30.9,高16.1~長30.5,高18.2,
 (タツ)長12.6,幅5.7
 重量(g) 計324



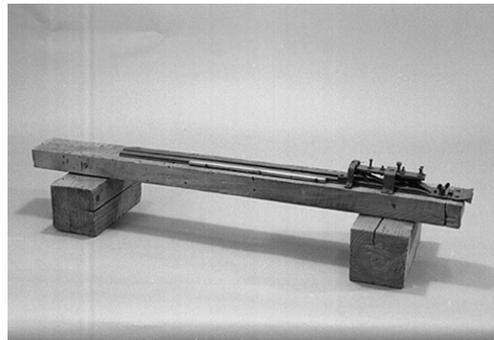
103410 (312) 2-O-02-10
(不詳)〈足袋の型〉 1点
八日市市市辺町
綿。足袋の見本。明治時代初期に製作。
法量(cm) 長16.5,幅8.0
重量(g) 14



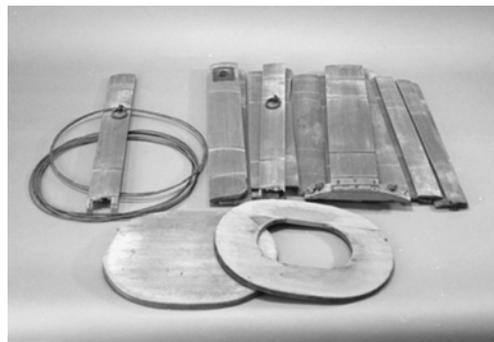
103411 (3115) 2-O-02-10
ハリキリダイ (針切り台) 1点
坂田郡近江町高溝
木製。ピロードの針を切る時に使用。大正時代に製作、使用。
法量(cm) 長77.0,幅35.5,高13.0
重量(g) 7800



103412 (465) 2-O-02-10
(不詳)〈扇骨選別機〉 1点
高島郡新旭町太田
木製。一部鉄製。扇骨の皮と身を分ける道具。大正時代に使用。
法量(cm) 長106.7,幅24.7,高22.7
重量(g) 8100



103413 (1634) 2-O-02-10
水やり桶 1点
神崎郡能登川町伊庭
木製。箍は針金。布海苔屋で使用。北海道や三重産のホンフノリやマフノリを選別し、フノリ場に笹をひいて天日に干して乾燥させ、販売した。桶は干しているフノリに水打ちする時に使用した。下の穴からチューブを出し、ノズルで水をかけた。明治時代～昭和30年代まで使用。
法量(cm) 長径41.5,短径32.3,高52.5
重量(g) 4500



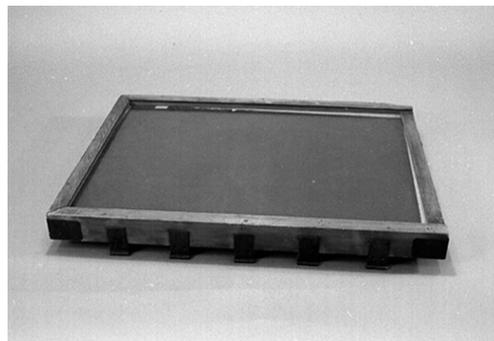
103414 (2011) 2-O-02-10
ダルマ 1点
長浜市高田町
桜材。写真スタジオの一般撮影用。感光度が低い乾板を使用し、取枠(乾板入れ)に一枚ずつ原板を入れ替え撮影した。明治時代末期～昭和10年頃まで使用。
法量(cm) 全高125.0,(暗箱)縦40.0,横25.5,高37.0,(台)足開73.0,高66.2
重量(g) 20600,(暗箱)9500



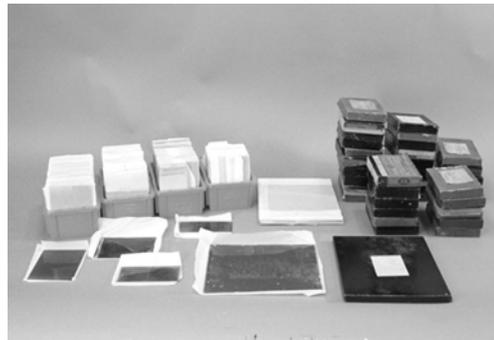
103415 (2012) 2-O-02-10
ヨツギリアンバコ (四ツ切判組立暗箱) 1点
長浜市元浜町
桜材。鞆は牛皮製。折りたたんで鞆に入れ、撮影に行った。引伸機が普及しなかった昭和2~3年頃までは、必要なサイズに応じてカメラの大きさをとりかえ、出張撮影に出た。四ツ判取枠(原板入れ)に八ツ切判やキャビネ判の乾板を入れる中枠を使用して兼用した。明治時代末期~昭和初期まで使用。
法量(cm) (本体)縦37.0,横37.9,高39.4,(鞆)縦19.3,横44.5,高44.2,(乾板入)縦36.6,横29.6,高1.9
重量(g) (本体)3300,(鞆)3900,(乾板入)一枚869



103416 (2013) 2-O-02-10
ハンセツヤキワク (半切焼枠) 1点
長浜市元浜町
檜材とガラス板。大型写真を焼付する用具。暗室内でガラス面に原板を置き、印画紙を重ねて裏板で押える。遮光板をはめたまま暗室より出て適量の光に当てる。昼間、明るい室内で30~60秒間露光して遮光板をさし込み、暗室へ戻る。手間と時間をかけ、何枚も焼増をした。明治時代末期~大正時代中期まで使用。
法量(cm) 縦49.0,横64.1,高6.9
重量(g) 7700



103417 2-O-02-10
(不詳) <ガラス乾板> 1点
八日市市市辺町
ガラス乾板。37点の箱にガラス乾板565点を収納。
法量(cm) -
重量(g) -



103418 (2073) 2-O-02-10
ホウチョウオケ (包丁桶) 1点
長浜市南呉服町
杉製。箍は針金。内部に十字の枠を組む。料理した包丁をそのまま放置しておくで錆が出て、魚の味が悪くなるため、使用するたびに水を入れた桶の中へ入れた。昭和55年頃まで使用。墨書「昭和四十六年六月新調」など。
法量(cm) 長径26.3,短径22.0,高40.0
重量(g) 1600



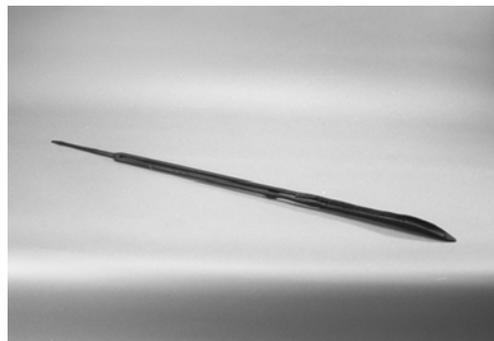
103419 (1643) 2-O-02-10
煉炭作り器 1点
神崎郡能登川町伊庭
鉄製。台は木製。コークスに布海苔を混ぜて練炭を作る。明治時代~昭和20年代まで使用。
法量(cm) 径11.4,高23.1,(台)長24.3,幅32.8
重量(g) 4400



103420 (2458) 2-O-02-10
カリコミバサミ (刈り込み鋏) 1点
坂田郡近江町高溝
鉄製。柄は木製。生垣の刈り込みに使用。大正時代～昭和初年まで使用。
法量(cm) 長61.0,最大開28.7,(刃)長15.5,幅2.5,(柄)長34.0,長径2.5,短径1.8
重量(g) 920



103421 (3152) 2-O-02-10
ヤリ (鏝) 1点
甲賀郡甲南町柑子
鉄製。土質などを調査する掘り棒。
法量(cm) 長153.0,幅3.0
重量(g) 4000



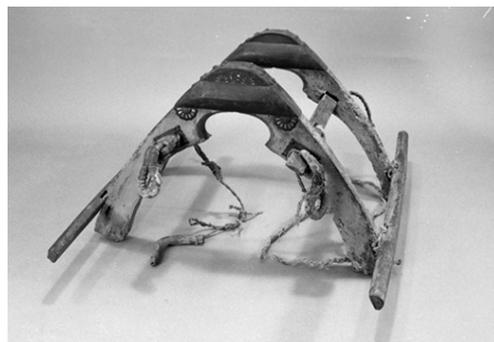
103422 (980) 3-P-02-01
クラ (鞍) 1点
神崎郡永源寺町山上
木製。牛の背に毛布や厚布を敷いて鞍を置き、腹帯を締めて固定し、荷物を乗せたり、吊り下げた。荷物を曳かせる時は曳綱をとりつけるか、荷車の曳き棒を両側に取り付けて使用した。明治時代～昭和30年代まで使用。
法量(cm) 縦85.8,横74.0,高41.8
重量(g) 11700



103423 (2147) 3-P-02-01
牛の荷鞍 1点
高島郡今津町椋川
木製。一部銅製。牛の背につけて荷物を運ぶ、または木材を乗せた車を曳かせる際に使用。大正時代末期～昭和15年頃まで使用。焼印「口庄」。
法量(cm) 縦61.8,横66.5,高44.5
重量(g) 9600



103424 (240) 3-P-02-01
牛のクラ (鞍) 1点
八日市市三津屋町
木製。一部銅製。曳綱は藁製。荷物を運搬するのに使用。中山道中の助郷人足として出勤した時に使用した。江戸時代末期～明治時代初期まで使用。
法量(cm) 縦72.3,横67.5,高41.2
重量(g) 4300



103425 (325)

牛のクラ (鞍)

八日市市川合寺町

木製。一部銅製。米の運搬に使用。大八車が使用されるまで米の運搬には牛を利用した。江戸時代末期まで使用。

法量(cm) 縦66.7,横76.5,高43.4

重量(g) 7800

3-P-02-01

1点



103426

(不詳) <鞍>

木製。一部銅製。

法量(cm) 幅59.6,高46.5,厚3.6

重量(g) 1100

3-P-02-01

1点



103427 (1468)

牛のクラ (鞍)

坂田郡伊吹町寺林

木製。一部銅製。昭和初期～30年代まで使用。

法量(cm) 縦48.0,横68.0,高42.2,(布)縦53.6,横68.0

重量(g) 2600,(布)264

3-P-02-01

1点



103428 (208)

セタ

伊香郡木之本町木之本

木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。荷物をこれに縛り背負う。明治時代～大正時代まで使用。

法量(cm) 幅41.0,高80.0

重量(g) 1900

3-P-02-02

1点



103429 (183)

セタ

伊香郡西浅井町大浦

木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。木枠にはアオキ、ヒノキ等粘りのある木を用いる。山仕事や、道が悪く持ち運びが不便な所からの運び出し等に使用した。男用、女用の区別がある。昭和40年頃まで使用。焼印あり。

法量(cm) 幅39.8,高77.0,(棒)長87.0,径3.5

重量(g) 1800,(棒)310

3-P-02-02

1点



103430 (1348)

3-P-02-02

セタ

1点

伊香郡高月町片山

自家製。木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。山林に行く際は必ず背負い、弁当などを付けて行く。帰りは薪、柴などを付けて戻る。大正時代に製作。

法量(cm) 幅42.6,高82.0

重量(g) 2900



103431 (2047)

3-P-02-02

セタ (背駄)

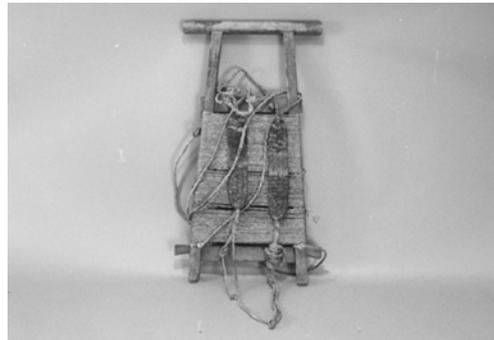
1点

伊香郡高月町唐川

木枠に藁縄を巻く。綿布を編んだ肩紐を付ける。木部は大工などが製作。縄張り、肩紐は自家製。木組みは使用する人によって長短がある。薪、柴などの運搬に使用。大正時代に製作。

法量(cm) 幅39.4,高70.0

重量(g) 1600



103432 (1019)

3-P-02-02

セタ

1点

東浅井郡浅井町鍛冶屋

木枠に藁縄を巻く。麻の座布団を肩紐に付ける。昭和30年頃まで使用。

法量(cm) 幅43.6,高70.9

重量(g) 2100



103433 (754)

3-P-02-02

セタ

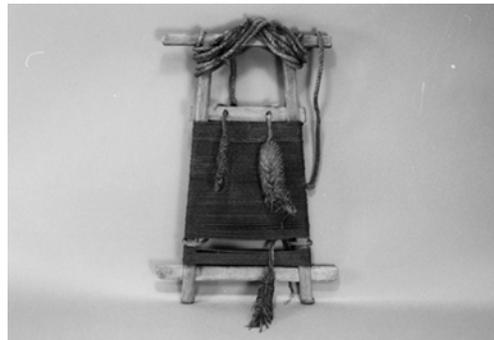
1点

伊香郡余呉町奥川並

木枠に藁縄を巻く。棕櫚を編んだ肩紐を付ける。木炭を運ぶのに使用。木炭4俵をセタに縛り付けて肩にかけ背負う。明治時代末期～昭和初期まで使用。

法量(cm) 幅47.8,高75.0

重量(g) 2500



103434 (2784)

3-P-02-02

セタ (背負梯子)

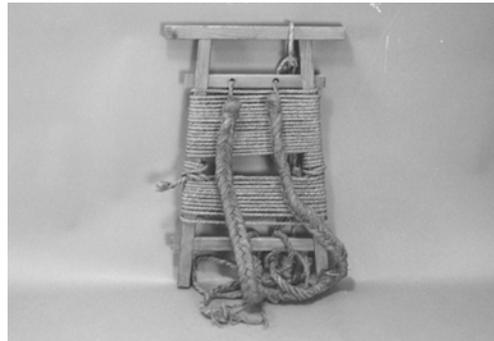
1点

坂田郡近江町高溝

木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。薪炭を背負うのに使用。昭和初年まで使用。

法量(cm) 幅44.0,高63.4

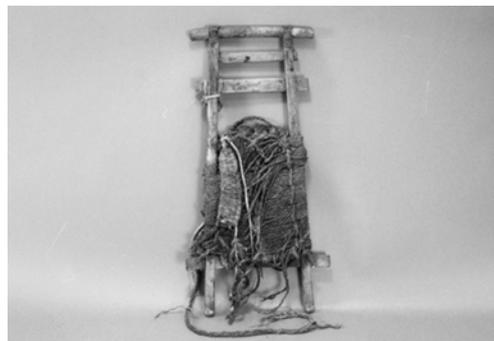
重量(g) 2000



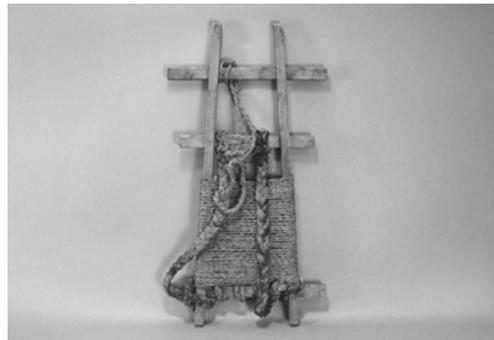
103435 (2131) 3-P-02-02
セタ (背駄) 1点
高島郡今津町椋川
木枠に藁縄を巻く。間に藁束をはさむ。藁を編んだ肩紐を付ける。炭や薪などの運搬に使用。明治時代～昭和20年頃まで使用。
法量(cm) 幅38.5,高74.4
重量(g) 2300



103436 (2144) 3-P-02-02
セタ (背駄) 1点
高島郡今津町椋川
木枠に藁縄を巻く。間に藁束をはさむ。木枠は鉄板を打ちつけて組む。綿布を編んだ肩紐を付ける。炭や薪などの運搬に使用。明治時代～昭和20年頃まで使用。
法量(cm) 幅33.4,高75.7
重量(g) 1600



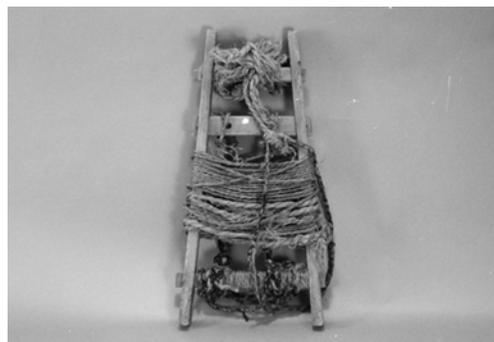
103437 (3566) 3-P-02-02
セタ (背板) 1点
大津市下阪本
木枠に藁縄を巻く。木枠は檜か栗。藁と布を編んだ肩紐を付ける。深夜にかがり火を焚いて眠った魚を伏籠などでつかまえたが、そのかがり火材料である松のジンコやココエ松を運ぶために使用した。また、延暦寺が冬期(1～3月)、柴刈りの入山を許可したため、山から柴を運ぶのに使用した。昭和中期まで使用。墨書「鶉」。
法量(cm) 幅46.7,高84.7
重量(g) 1900



103438 (1230) 3-P-02-02
セタ 1点
長浜市布勢町
自家製。木枠に藁縄を巻く。藁と布を編んだ肩紐を付ける。山仕事や農作業で使用。柴や材木、食糧などを運搬した。昭和初期に製作。昭和30年頃まで使用。焼印あり。
法量(cm) 幅36.8,高74.1
重量(g) 1900



103439 (1230) 3-P-02-02
セタ 1点
長浜市布勢町
自家製。木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。山仕事や農作業で使用。柴や材木、食糧などを運搬した。昭和初期に製作。昭和30年頃まで使用。焼印あり。
法量(cm) 幅37.5,高74.2
重量(g) 1800



103440 (1106)

3-P-02-02

セタ

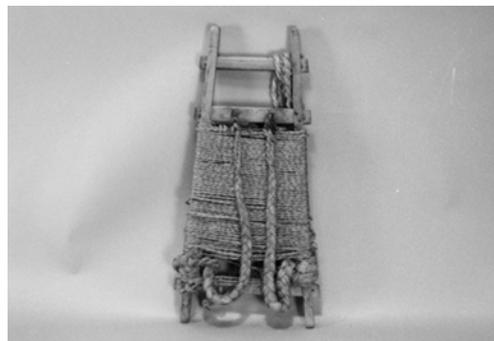
1点

長浜市布勢町

自家製。木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。山仕事や農作業に使用。山仕事や農作業で使用。柴や材木、食糧などを運搬した。昭和20年頃に製作。昭和30年頃まで使用。

法量(cm) 幅34.0,高72.0

重量(g) 1300



103441 (1246)

3-P-02-02

セタ

1点

東浅井郡浅井町相撲庭

自家製。木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。山仕事を主とし、時には農作業にも使用。これに柴等を含めてのせ、肩にかけて運んだ。昭和20年頃に製作。昭和25年頃まで使用。

法量(cm) 幅35.7,高79.1

重量(g) 2000



103442 (1480)

3-P-02-02

セタ

1点

坂田郡伊吹町寺林

木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。主として柴を背負うのに使用。昭和30年代まで使用。

法量(cm) 幅31.0,高74.6

重量(g) 1100



103443 (1246)

3-P-02-02

セタ

1点

東浅井郡浅井町相撲庭

自家製。木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。山仕事を主とし、時には農作業にも使用。これに柴等を含めてのせ、肩にかけて運んだ。昭和20年頃に製作。昭和25年頃まで使用。

法量(cm) 幅40.2,高82.0

重量(g) 2200



103444 (1852)

3-P-02-02

背駄

1点

坂田郡山東町柏原

自家製。杉製の木枠に藁縄を巻く。藁を編んだ肩紐を付ける。女性用。荷を縛りつけ背負う運搬具。山、田畑へ行く時に使用。稲、薪、柴などの徒歩(カチ)荷、他に手にあまる物などを背負った。重い物は台や土手などの傾斜を利用して背負った。昭和17年頃に製作。昭和40年頃まで使用。

法量(cm) 幅31.5,高65.0

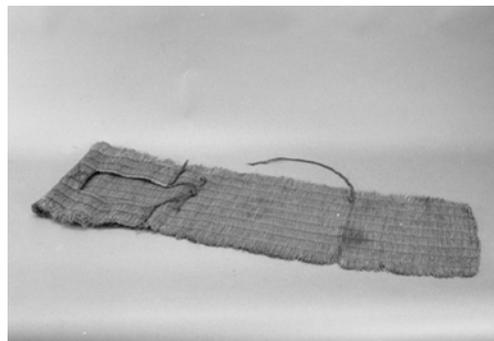
重量(g) 1200



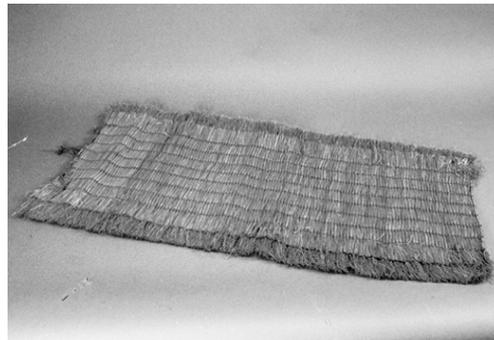
103445 (842) 3-P-02-03
キングモ (キゴモ) 1点
高島郡マキノ町海津
自家製。打ち藁とボロギレを麻紐で編む。俵と同じように編んだ。女性用で幅が狭い。山で刈ったホドを背負ったり、田で刈った稲を畦から荷車の通る道へ出すときに背につけ、オイナワで縛って背負う。毎年新しく作った。昭和30年代後半に製作か。昭和40年頃まで使用。
法量(cm) 長89.5,幅30.4
重量(g) 720



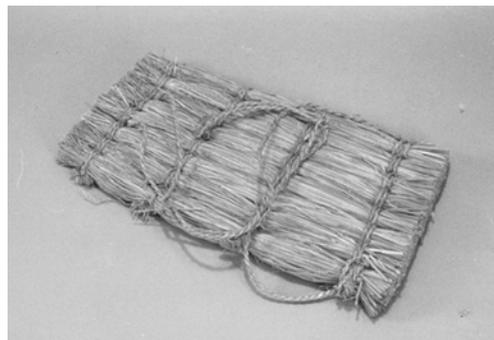
103446 (2126) 3-P-02-03
タマゴ (背中当) 1点
高島郡今津町椋川
藁を科紐で8列に編む。ホトラ(堆肥)、炭を背負う時に背中に当てて使用。昭和30年頃に製作。昭和40年頃まで使用。
法量(cm) 長181.4,幅41.8
重量(g) 905



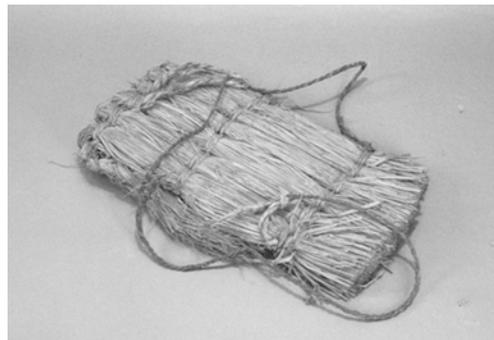
103447 (2125) 3-P-02-03
セナカアテ (背中当) 1点
高島郡今津町椋川
藁を科紐で8列に編む。炭焼の材料や炭、割木などを運ぶ時に背中の痛みをやわらげるために身につけた。昭和28年頃に製作。昭和35年頃まで使用。
法量(cm) 長111.6,幅53.0
重量(g) 655



103448 (2125) 3-P-02-03
セナカアテ (背中当) 1点
高島郡今津町椋川
藁束8本を藁縄で編む。炭焼の材料や炭、割木などを運ぶ時に背中の痛みをやわらげるために身につけた。昭和28年頃に製作。昭和35年頃まで使用。
法量(cm) 長52.0,幅28.0
重量(g) 689



103449 (2125) 3-P-02-03
セナカアテ (背中当) 1点
高島郡今津町椋川
藁束5本を藁縄で編み、棕櫚縄を付ける。炭焼の材料や炭、割木などを運ぶ時に背中の痛みをやわらげるために身につけた。昭和28年頃に製作。昭和35年頃まで使用。
法量(cm) 長50.0,幅24.5
重量(g) 813



103450
(不詳)〈背負縄〉

3-P-02-03
1点

藁製。

法量(cm) 幅4.9,厚2.0,長79.5
重量(g) 105



103451 (3836)
タテナワ (背負い縄)

3-P-02-03
1点

高島郡今津町椋川

自家製。科製。左縄。炭窯から木炭を背負って出す際に荷を固定する綱。炭俵は一度に4俵(1俵15kg)をセタに括りつけ、タテナワで縛り、隙間にマタギを立てて荷を締めた。昭和20年代に製作、使用。

法量(cm) 長319.0,径0.9
重量(g) 200



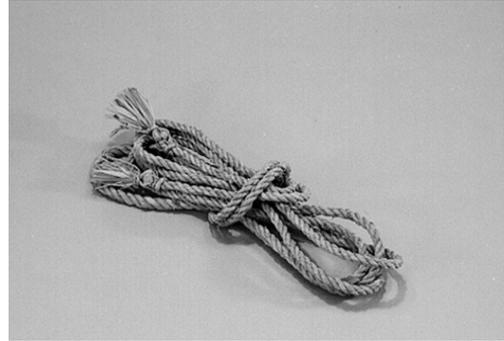
103452 (3867)
オйнаワ (背負い縄)

3-P-02-03
1点

高島郡朽木村麻生

自家製。科製。科は夏に皮を剥いで水に浸しておき、春に洗浄して晒した。炭窯で炭の原木などを背負う際に使用。昭和40年代に製作。

法量(cm) 長600.0,径1.3
重量(g) 450



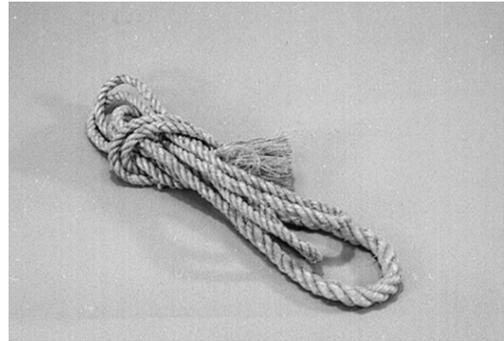
103453 (3867)
オйнаワ (背負い縄)

3-P-02-03
1点

高島郡朽木村麻生

自家製。藁製。稲藁を叩いて軟らかくしたウチワラを綯う。刈り取った稲束、草刈山の干し草、燃料用薪などを背負うのに使用。昭和40年代に製作。

法量(cm) 長440.0,径1.8
重量(g) 400



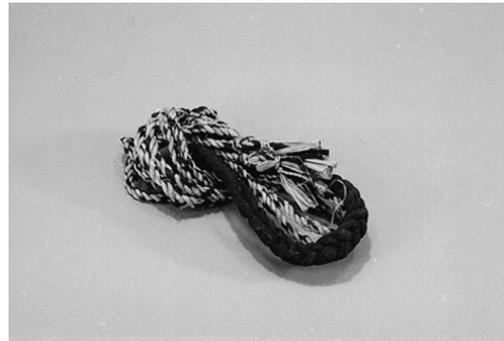
103454 (3867)
オйнаワ (背負い縄)

3-P-02-03
1点

高島郡朽木村麻生

自家製。科と布を編む。肩に重みがかかる部分は布を三つ編みにし、平たくしている。市場までの買い物など、軽い荷を長時間運ぶ際に使用。昭和40年代に製作。

法量(cm) 長460.0,径1.2
重量(g) 400



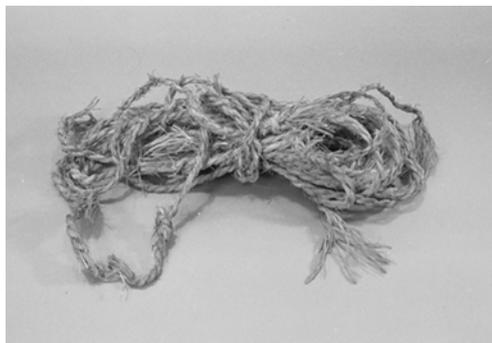
103455
(不詳)〈背負縄〉

3-P-02-03
1点

藁製。8本。

法量(cm) 長179.1,径1.2~長352.5,径1.5

重量(g) 計389



103456 (3893)

3-P-02-03
1点

マタギ (又木)

高島郡今津町椋川

木製。自然木の枝を利用。炭俵などを背負うとき、荷を固定するタテナワと共に用いた。

法量(cm) 長18.8,幅9.9

重量(g) 55



103457 (1481)

3-P-02-04
1点

肥棒

坂田郡伊吹町寺林

木製。木釘を3箇所につ。肥料を運ぶのに使用。

法量(cm) 長156.5,幅5.0

重量(g) 795



103458

3-P-02-04
1点

(不詳)〈天秤棒〉

長浜市加田町

木製。木釘を4箇所につ。焼印あり。

法量(cm) 長119.2,幅4.2

重量(g) 646



103459

3-P-02-04
1点

(不詳)〈天秤棒〉

木製。鉄釘を2箇所につ。

法量(cm) 長111.5,幅5.0

重量(g) 802



103460

(不詳)〈天秤棒〉

長浜市加田町

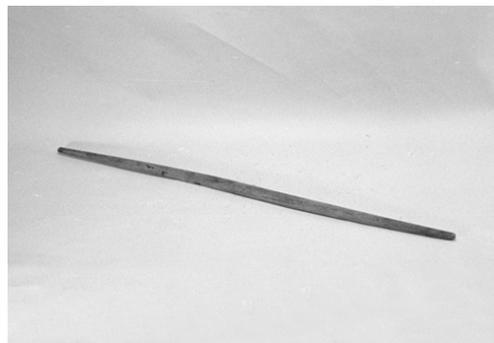
木製。鉄釘を4箇所につ。

法量(cm) 長129.8,幅3.2

重量(g) 387

3-P-02-04

1点



103461 (1160)

ボウ (天秤棒)

守山市木浜町

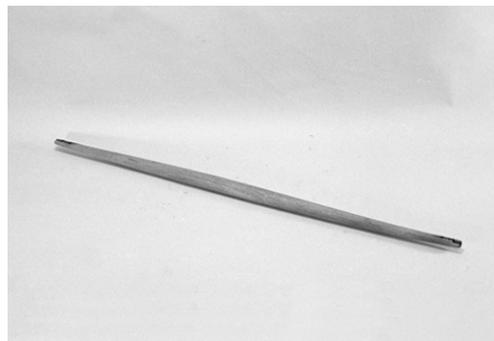
木製。鉄釘を3箇所につ。大正時代末期～昭和初期に製作か。焼印あり。

法量(cm) 長121.6,幅4.5

重量(g) 669

3-P-02-04

1点



103462 (972)

天秤棒

蒲生郡日野町寺尻

木製。鉄釘を4箇所につ。堆肥や収穫した米、麦などを田圃より道にまで運ぶ時に使用。明治時代中期に製作か。明治時代中期～大正時代初期まで使用。

法量(cm) 長139.7,幅4.8

重量(g) 776

3-P-02-04

1点



103463

テンピンボウ (天秤棒)

八日市市建部日吉町

木製。鉄釘を4箇所につ。一部銅線を巻く。焼印あり。

法量(cm) 長163.7,幅5.5

重量(g) 1150

3-P-02-04

1点



103464 (2059)

ワラテンピン (天秤棒)

伊香郡木之本町杉野

自家製。樫製。鉄釘を4箇所につ。軽いものを運ぶのに使用。明治時代末期に製作か。

法量(cm) 長175.3,幅3.4

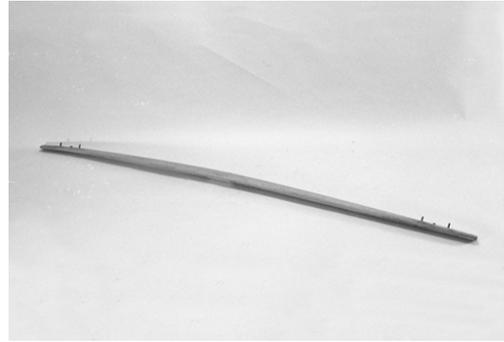
重量(g) 949

3-P-02-04

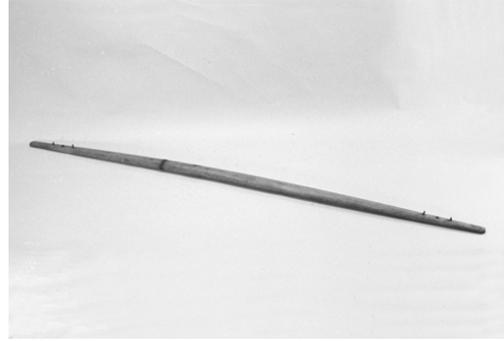
1点



103465 (1793) 3-P-02-04
テンピンボウ (天秤棒) 1点
八日市市大森町
木製。両側に鉄釘2本と鋸を打つ。農作業、買い物、行商などで荷物を担ぐのに使用。昭和10年頃に棒屋が製作。昭和30年頃まで使用。焼印あり。
法量(cm) 長166.0,幅5.5
重量(g) 1400



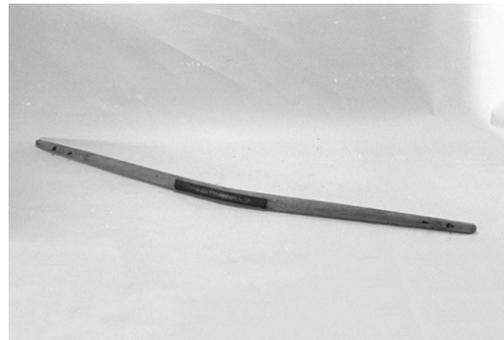
103466 (1293) 3-P-02-04
天秤棒 1点
八日市市御園町
木製。両側に鉄釘2本と鋸を打つ。一部銅輪を巻く。荷を天秤棒の両端に吊り、肩に天秤棒を担って物品の運搬に使用する。昭和10年頃に八日市の棒屋が製作。昭和40年代まで使用。焼印あり。
法量(cm) 長174.8,幅5.5
重量(g) 1150



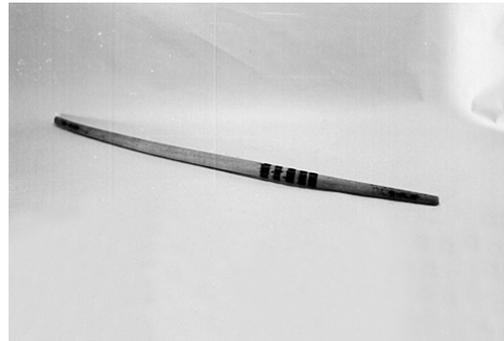
103467 (1793) 3-P-02-04
テンピンボウ (天秤棒) 1点
八日市市大森町
木製。両側に鉄釘2本と鋸を打つ。一部銅板で補強。行商に使用。江戸時代末期に製作か。大正時代初期に使用。焼印「井口惣」。
法量(cm) 長159.0,幅5.5
重量(g) 976



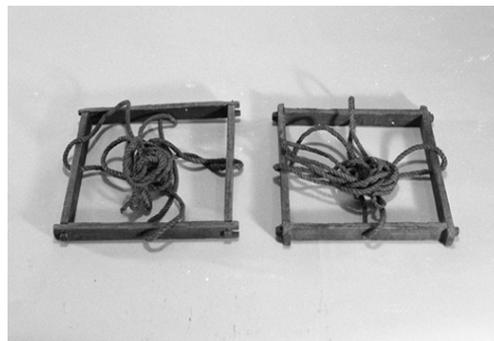
103468 3-P-02-04
テンピンボウ (天秤棒) 1点
八日市市建部日吉町
木製。両側に鉄釘2本と鋸を打つ。一部銅板で補強。焼印あり。
法量(cm) 長159.8,幅4.9
重量(g) 1065



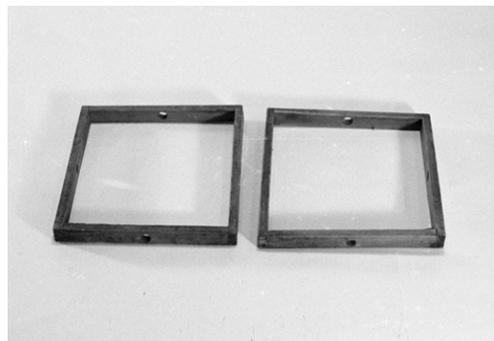
103469 3-P-02-04
(不詳) <天秤棒> 1点
木製。両側に鉄釘2本と鋸を打つ。銅輪を5本巻く。
法量(cm) 長165.3,幅5.2
重量(g) 1200



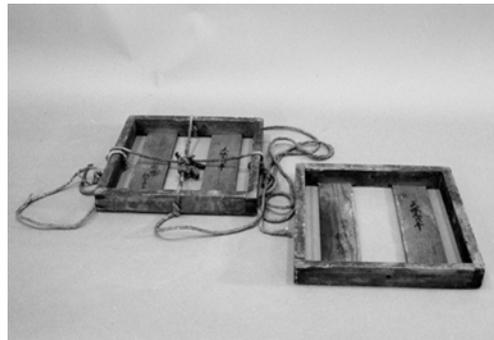
103470 (209) 3-P-02-05
ニナイワク (担い枠) 1点
伊香郡木之本町木之本
木枠を組み、十文字に縄をつける。行商に出る際に籠や箱を台の上におき、天秤棒で担う。明治時代に製作、使用。
法量(cm) (左)縦32.2,横32.3,高3.5,縄長168.0,径1.0,(右)縦32.5,横32.0,高3.5,縄長158.0,径1.0
重量(g) (左)306,(右)305



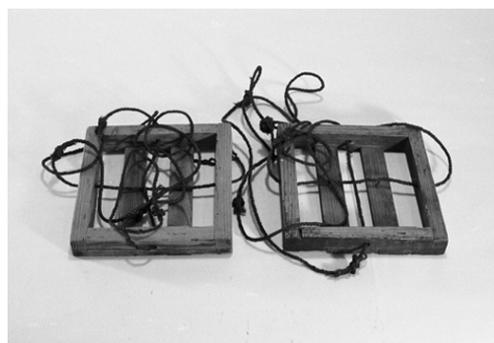
103471 (784) 3-P-02-05
荷枠 1点
野洲郡中主町井口
木製。墨書「明治参拾五年寅八月日新調之」「井口村」など。
法量(cm) (左)縦28.5,横28.4,高3.0,(右)縦28.5,横28.5,高3.0
重量(g) (左)280,(右)270



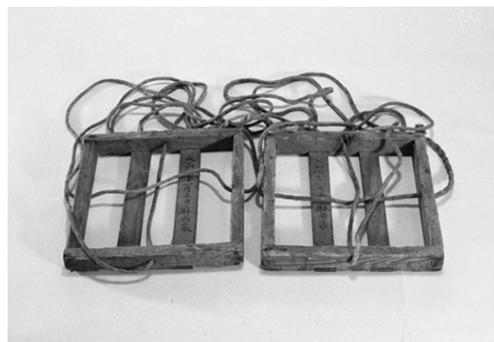
103472 3-P-02-05
(不詳)〈畚〉 1点
近江八幡市牧町
木枠を組み、十文字に縄をかける。墨書「天保九戌年 牧西口 佐口衛門」。焼印「イ」。
法量(cm) (左)縦34.0,横34.0,高4.4,(右)縦34.0,横34.0,高4.4
重量(g) (左)700,(右)600



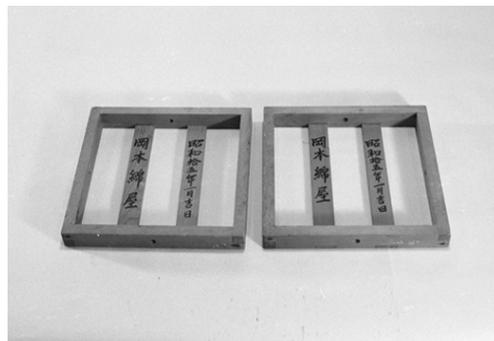
103473 (399) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
神崎郡能登川町伊庭
木枠を組み、十文字に縄をかける。寺で講をする際、鍋敷を敷いて鍋のをせ、汁とご飯を運んだ。昭和50年代まで使用。
法量(cm) (左)縦29.0,横28.5,高4.5,縄長157.0,径0.5,(右)縦29.0,横29.0,高4.2,縄長194.0,径0.5
重量(g) (左)755,(右)750



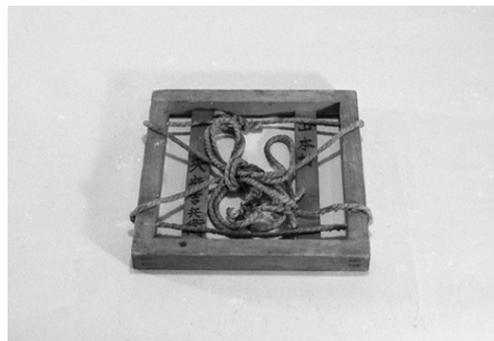
103474 (2945) 3-P-02-05
モッコダイ (畚) 1点
蒲生郡蒲生町岡本
木枠を組み、十文字に縄をかける。仕出しの配達箱を運ぶ時に使った台。
墨書「大正七年一月五日麻西宗」。
法量(cm) (左)縦30.7,横30.7,高4.0,縄長212.0,径0.7,(右)縦30.5,横30.5,高4.0,縄長202.0,径0.8
重量(g) (左)750,(右)720



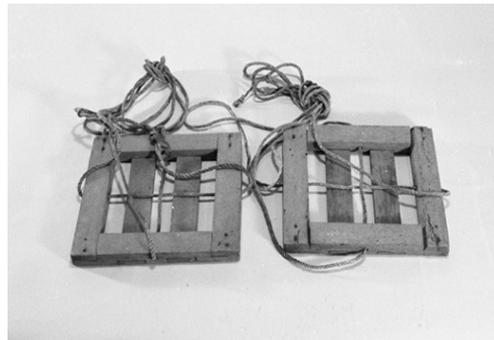
103475 (2945) 3-P-02-05
モッコダイ (畚) 1点
蒲生郡蒲生町岡本
木枠を組み、十文字に縄をかける。仕出しの配達箱を運ぶ時に使った台。
墨書「昭和拾五年一月吉日」「岡本綿屋」。
法量(cm) (左)縦31.5,横31.5,高4.0,(右)縦31.5,横31.5,高3.5
重量(g) (左)510,(右)470



103476 (401) 3-P-02-05
セツタ 1点
神崎郡能登川町伊庭
木枠を組み、十文字に縄をかける。寺で講をする際、汁の入った鍋などを運ぶ。墨書「山本村」など。
法量(cm) 縦35.1,横35.0,高3.9,(縄)長175.0,径0.8
重量(g) 765



103477 (1636) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
神崎郡能登川町伊庭
木枠を組み、十文字に縄をかける。この上に鍋敷を敷いて鍋をのせ、汁とご飯を寺などへ運んだ。明治時代に製作、使用。焼印あり。
法量(cm) (左)縦29.0,横29.0,高2.7,縄長222.0,径0.5,(右)縦28.0,横28.1,高2.8,縄長222.0,径0.6
重量(g) (左)700,(右)646



103478 (989) 3-P-02-05
マヤゴエモッコ (馬屋肥畚) 1点
神崎郡永源寺町市原野
藁製。両側に丸棒を通す。二人で使用。出入口の狭い厩から堆肥であるマヤゴエを運び出すために使用した。また農地で重い物を運搬する際にも使用した。昭和初年に製作。昭和30年代まで使用。
法量(cm) 縦75.7,横70.4,(棒)長191.2,径4.5
重量(g) 2900



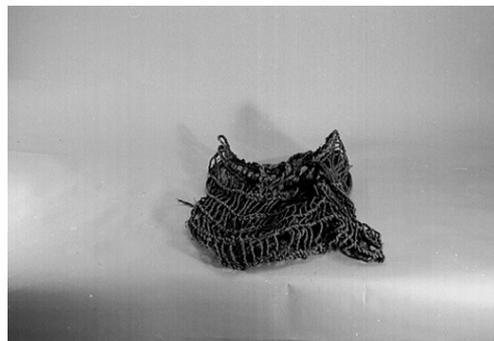
103479 (3868) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
高島郡朽木村麻生
自家製。藁製。棒は桐製。二人で土砂を運搬する際に使用。昭和40年代に製作。平成まで使用。
法量(cm) (畚)縦64.0,横82.0,縄長88.0,径1.0,(棒)長215.0,径8.5
重量(g) (畚)1060,(棒)3700



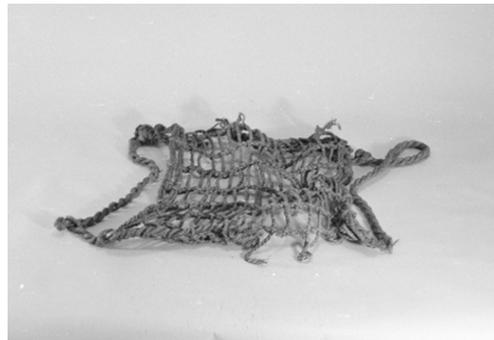
103480 (1376) 3-P-02-05
タス 1点
伊香郡高月町唐川
自家製。藁製。山林で松葉や落葉を熊手でかき集めて中に入れ、山から降ろす。背負って運ぶ場合もある。
法量(cm) 縦17.4,横94.0,高47.0,(縄)長164.0,径1.0
重量(g) 1900



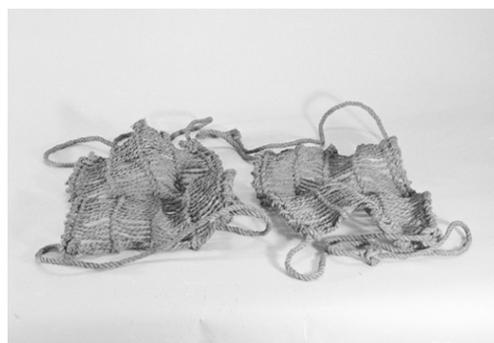
103481 (1105) 3-P-02-05
タス 1点
長浜市布勢町
自家製。藁製。山で木の葉を集めて中に詰め、背負って持ち帰る。持ち帰った葉は煮炊き、風呂焚きに使用した。昭和10年頃に製作。昭和30年頃まで使用。
法量(cm) 幅94.5,高63.2,(縄)長73.0,幅3.0,厚1.3
重量(g) 1150



103482 (130) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
長浜市国友町
藁製。土を運搬する時に使用。天秤棒で担いだ。昭和初期に購入。
法量(cm) 縦36.0,横55.0,(縄)長150.0,径2.2
重量(g) 715



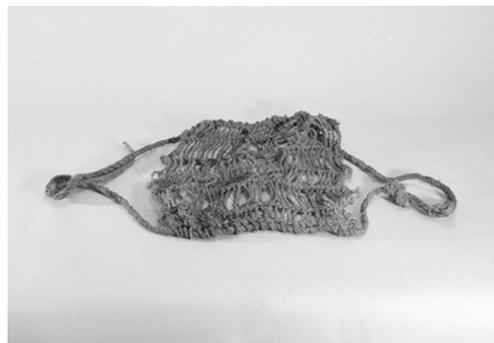
103483 (1245) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
東浅井郡浅井町相撲庭
自家製。藁製。土や材木の運搬に使用。ニナイボウ(天秤棒)の前後にかけ、肩にかけて運んだ。昭和15年頃に製作。昭和25年頃まで使用。
法量(cm) (左)縦52.0,横45.0,縄長154.0,径1.3,(右)縦57.0,横46.0,縄長148.0,径1.5
重量(g) (左)600,(右)610



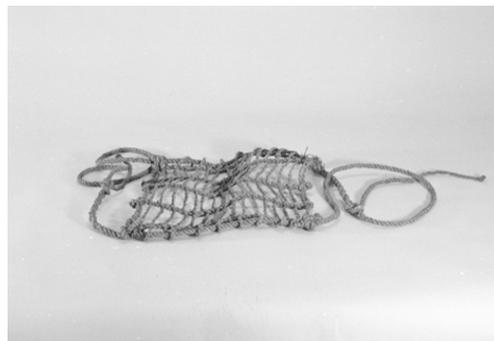
103484 (2598) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
坂田郡山東町野一色
藁製。初物の運搬等に使用。昭和30年代まで使用。
法量(cm) 縦45.0,横77.0,(縄)長282.0,径1.5
重量(g) 521



103485 (2132) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
高島郡今津町椋川
藁製。村の普請や炭焼窯を作る際に天秤棒の前後に吊して土を運んだ。昭和初期まで使用。
法量(cm) 縦61.0,横63.0,(縄)長135.0,径1.8
重量(g) 595



103486 (1791) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
八日市市大森町
藁製。昭和21年に製作。昭和35年頃まで使用。
法量(cm) 縦43.0,横54.0,(縄)長148.0,径1.5
重量(g) 485



103487 3-P-02-05
(不詳) <畚> 1点

藁製。
法量(cm) (左奥)縦52.5,横51.0,縄長154.0,径1.3,(左手前)縦47.0,横51.0,縄長170.0,径1.3,(右奥)縦50.0,横47.5,縄長158.0,径1.2,(右手前)縦50.0,横41.0,縄長142.0,径1.0
重量(g) (左奥)460,(左手前)465,(右奥)430,(右手前)425



103488 3-P-02-05
(不詳) <畚> 1点

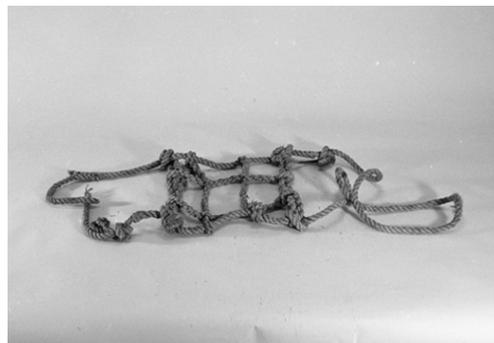
藁製。
法量(cm) (左)縦35.6,横54.0,縄長150.0,径1.3,(右)縦35.0,横53.0,縄長168.0,径1.2
重量(g) (左)613,(右)520



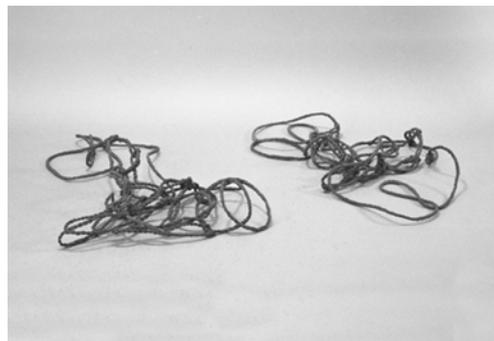
103489 (505) 3-P-02-05
モッコ 1点
高島郡安曇川町北船木
藁製。天秤棒の前後にかけ、1人で担ぐ。
法量(cm) (左)縦40.0,横38.0,縄長164.0,径0.9,(右)縦42.0,横37.0,縄長153.0,径0.9
重量(g) (左)420,(右)365



103490 (971) 3-P-02-05
タイヒモッコ (堆肥畚) 1点
蒲生郡日野町寺尻
自家製。藁製。牛小屋から堆肥を運搬し、田圃に積む時に使用。大正時代末期に製作。昭和30年代まで使用。
法量(cm) 縦41.8,横39.4,(縄)長195.6,径1.8
重量(g) 716



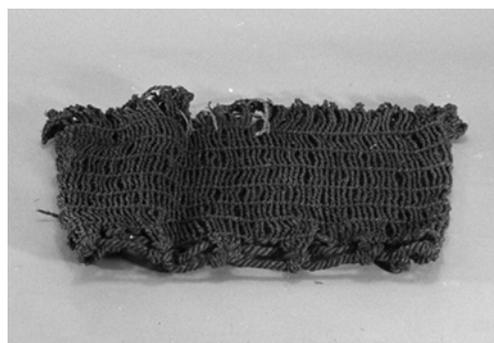
103491 (1161) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
守山市木浜町
棕櫚製。昭和初期に製作か。
法量(cm) (左)縦44.5,横45.7,縄長165.0,径0.7,(右)縦44.0,横45.0,縄長158.0,径0.7
重量(g) (左)145,(右)130



103492 (737) 3-P-02-05
タス 1点
東浅井郡湖北町尾上
藁製。
法量(cm) (左)長64.0,高37.0,(右)長71.0,高40.0,縄長61.0,径0.8
重量(g) (左)960,(右)870

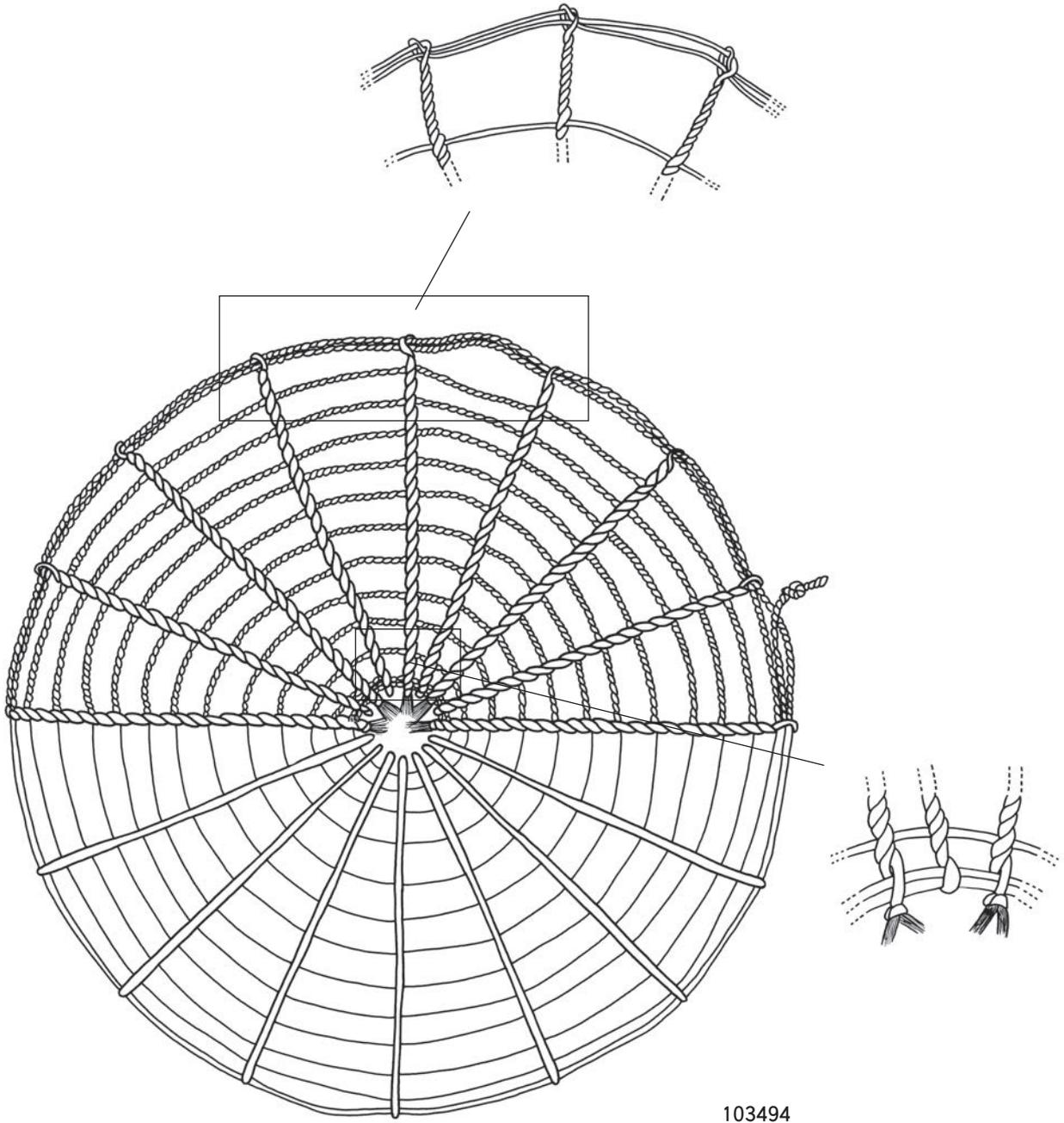


103493 (2138) 3-P-02-05
イズミ 1点
高島郡今津町椋川
藁製。ヨモギ、ワラビ、ゼンマイなど採集したものを入れて持ち歩く。大正時代に製作。昭和40年頃まで使用。
法量(cm) 縦45.0,横74.3
重量(g) 800



103494 (1194) 3-P-02-05
モッコ (畚) 1点
守山市小浜町
藁製。
法量(cm) (左)径60.0,(右)径63.0
重量(g) (左)250,(右)255





103494

第 31 图

103495 (682)

モッコ (畚)

野洲郡中主町下堤

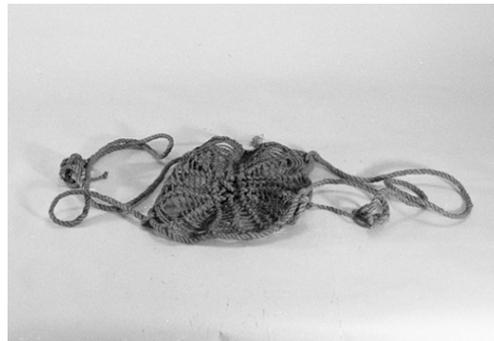
自家製。藁製。運搬に使用。

法量(cm) 縦40.5,横40.5,(縄)長169.2,径1.3

重量(g) 500

3-P-02-05

1点



103496 (669)

フゴ

野洲郡中主町下堤

藁製。夏野菜の収穫に使用。

法量(cm) (左)口径60.0,底径45.0,高10.0,(右)口径60.0,底径48.5,高9.8

重量(g) (左)800,(右)753

3-P-02-05

1点



103497 (119)

モッコ

八日市市林田町

藁製。

法量(cm) (左)底径43.0,高12.0,縄長187.0,径1.2,(右)底径44.0,高13.0,縄長160.0,径1.2

重量(g) (左)1150,(右)1100

3-P-02-05

1点



103498 (1333)

モッコ (畚)

神崎郡永源寺町山上

藁製。藁を打ち、冬期に製作した。あらゆる品物の運搬に使用。昭和20年代に製作。昭和50年代まで使用。

法量(cm) (左)口径53.0,底径37.5,高10.0,縄長126.0,径1.2,(右)口径53.0,底径35.0,高12.0,縄長124.0,径1.2

重量(g) (左)900,(右)912

3-P-02-05

1点



103499 (146)

コクソテゴ

長浜市国友町

自家製。藁製。コクソ(蚕の糞)を運んで捨てるのに使用。天秤棒で担ぐか車にのせて運ぶ。大正時代に製作。昭和20年まで使用。

法量(cm) (左)底径45.0,高10.0,縄長174.0,径1.2,(右)底径44.0,高12.0,縄長184.0,径1.0

重量(g) (左)913,(右)900

3-P-02-05

1点



103500 (332) 3-P-02-05
 モッコ 1点
 八日市市寺町
 自家製。藁製。昭和24年頃に製作。
 法量(cm) (左)底径40.0,高17.0,縄長165.0,径1.0,(右)底径40.0,高17.0,縄長154.0,径1.0
 重量(g) (左)900,(右)900



103501 (1699) 3-P-02-05
 ショウガテゴ (手籠) 1点
 東浅井郡浅井町小室
 藁製。土を落とした農作物を入れた。大正10年頃に製作。昭和まで使用。
 法量(cm) (左)底径57.0,高13.0,縄長150.0,径1.5,(右)底径55.0,高13.0,縄長176.0,径1.1
 重量(g) (左)1100,(右)1100



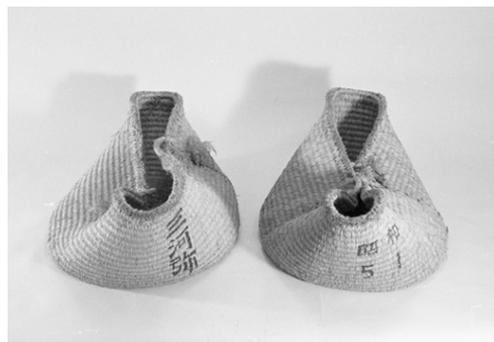
103502 (1197) 3-P-02-05
 ヒゲナシ 1点
 守山市小浜町
 藁製。水田で脱穀した籾を入れて運ぶ。昭和40年代まで使用。墨書「二」。
 法量(cm) 底径59.5,高33.0,(把手)長30.0,径2.0
 重量(g) 2400



103503 (681) 3-P-02-05
 ヒゲナシ 1点
 野洲郡中主町下堤
 藁製。籾を入れて運ぶのに使用。5斗入る。
 法量(cm) (左)底径55.5,高30.5,縄長107.6,径1.3,(右)底径61.0,高31.0,縄長140.0,径1.2
 重量(g) (左)2300,(右)2200



103504 (248) 3-P-02-05
 イジコ 1点
 八日市市三津屋町
 藁製。稲籾、玄米、精白米、大豆、小豆、菜種などを入れる。昭和30年頃に製作、使用。墨書「昭和51」「三河弥」。
 法量(cm) (左)底径60.7,高33.3,(右)底径58.0,高34.0
 重量(g) (左)1900,(右)2200



103505 (142) 3-P-02-05
モミテゴ 1点
長浜市国友町
自家製。藁製。稲扱機で扱いだちを入れて、天秤棒で担いで運んだ。標準の
大きさのモミテゴで、ちんぼが入った。昭和17～18年頃に製作、使用。
法量(cm) (左)底径60.0,高30.0,縄長128.0,径1.2,(右)底径21.0,高50.0,縄
長130.0,径1.0
重量(g) (左)1600,(右)1700



103506 (1868) 3-P-02-05
テゴ (手籠) 1点
坂田郡山東町志賀谷
藁製。ちんぼ、米、ちんぼ、豆殻、菜種殻を入れて、天秤棒で担いだ。使用時は底を
交互に重ね、網を十文字に掛ける。使い終わったら二つに折ってたたむ。昭和
初期に製作。昭和43年頃まで使用。墨書「光口」「25光」「光ⅡV」「光Ⅲ口」
「光」など。
法量(cm) 縦20.0,横20.0,高50.0,縄長116.0,径1.2～縦26.0,横23.0,高52.0,
縄長130.0,径1.3
重量(g) 1500～1800



103507 (1989) 3-P-02-05
手籠 1点
坂田郡山東町柏原
藁製。ちんぼ、米、麦、菜種、豆類、茶などの運搬に使用。把手を持って運ぶが、
重い場合二人で持った。使用時は底部を折り曲げ向かいあわせの縄で縛
る。縄が長いものは天秤棒で担う。昭和27年頃に製作。昭和35年頃まで使
用。墨書「昭和二十七年」。
法量(cm) 縦16.5,横16.5,高47.0～縦23.5,横23.5,高39.5
重量(g) 1400～1800



103508 (728) 3-P-02-05
テゴ 1点
東浅井郡湖北町尾上
藁を藁縄で編む。農業用、特に山行きに使用した。大正時代まで使用。
法量(cm) 長径54.6,短径45.6,高30.2,(把手)長30.6,径1.7
重量(g) 1300



103509 (688) 3-P-02-05
フゴウ (畚) 1点
八日市市蛇溝町
藁を藁縄で編む。山行き、野行きの際に道具を入れる。また、灌漑用水路を
さらえる時などに弁当、鎌、砥石などを入れて持って行った。大正10年に製
作。昭和19年まで使用。
法量(cm) 径34.0,高29.5,(縄)長122.0,径2.0
重量(g) 696



103510 (564) 3-P-02-05
ショイテゴ 1点
長浜市高田町
麦藁を藁縄で編む。把手に綿布を巻く。山仕事等に出る際に、弁当や道具を入れるのに使用。昭和初期に製作。昭和20年頃まで使用。
法量(cm) 径36.0,高28.4,(縄)長160.0,径0.5
重量(g) 620



103511 (1997) 3-P-02-05
ビク 1点
坂田郡山東町柏原
藁を藁縄で編む。畑から掘りおこした薩摩芋、ジャガイモ、里芋などを運ぶ。肩越しに付けられている紐で振り分けにして使う。昭和30年～35年頃まで使用。
法量(cm) 径36.0,高26.8,(縄)長141.0,径1.1
重量(g) 920



103512 (1244) 3-P-02-05
テゴ 1点
東浅井郡浅井町相撲庭
自家製。藁を藁縄で編む。田や山の仕事に行く際に、ご飯やおかずをお重などに入れて持って行った。昭和15年頃に製作。昭和25年頃まで使用。
法量(cm) 径35.0,高32.0,(縄)長85.0,径1.0
重量(g) 850



103513 (768) 3-P-02-05
テngo 1点
伊香郡余呉町中之郷
藁を藁縄で編む。俵編機で編み、十文字になるように底を縄で編む。摘んだ茶や桑の葉がツボカゴにいっぱいになるとこのテngoに移す。また米糠などを入れる時にも使用。昭和初期に製作、使用。
法量(cm) 長径50.0,短径43.0,高43.0,(縄)長97.0,径1.0
重量(g) 2300



103514 (2066) 3-P-02-05
クワテngo (桑手籠) 1点
東浅井郡びわ町野寺
自家製。藁を藁縄で編む。養蚕で使用される桑の葉を一枚ずつ採り、テngoに入れて運んだ。また、初穀なども運んだ。農閑期に製作する。大正時代末期まで使用。
法量(cm) (左)径75.0,高56.0,(右)径58.7,高55.5,縄長163.0,径1.0
重量(g) (左)2400,(右)2500



103515 (1243) 3-P-02-05
クワテゴ (桑手籠) 1点
東浅井郡浅井町相撲庭
自家製。藁を藁縄で編む。養蚕用の桑葉を摘み、テゴに入れて天秤(ニナイ棒)で担うか大八車に乗せて持ち帰った。昭和15年頃に製作。昭和25年頃まで使用。
法量(cm) 径50.0,高44.0,(縄)長173.0,径1.8
重量(g) 2300



103516 (138) 3-P-02-05
クワテゴ 1点
長浜市国友町
自家製。藁を藁縄で編む。養蚕用の桑葉を入れて運ぶ。テゴ一つに桑が約10貫目入った。また、糠を捨てる時にも使用した。天秤棒で担ぐか大八車に乗せて運んだ。昭和15年頃に製作。昭和20年頃まで使用。
法量(cm) 径76.0,高40.0,(縄)長88.0,径1.2
重量(g) 1900



103517 (894) 3-P-02-05
フゴ (畚) 1点
八日市市市辺町
自家製。藁を藁縄で編む。米、麦、豆類、落葉、柿等を入れるのに使用。昭和32年頃に製作、使用。
法量(cm) 径51.7,高45.7,(縄)長136.0,径1.2
重量(g) 2500



103518 (738) 3-P-02-05
クワテゴ 1点
東浅井郡湖北町尾上
自家製。藁を棕櫚縄で編む。
法量(cm) 径74.0,高66.0,(縄)長108.0,径1.0
重量(g) 3100



103519 (1670) 3-P-02-05
山行きフゴ 1点
神崎郡永源寺町山上
藁を藁縄で編む。
法量(cm) 縦9.3,横34.0,高32.0,(縄)長45.3,径0.8
重量(g) 400



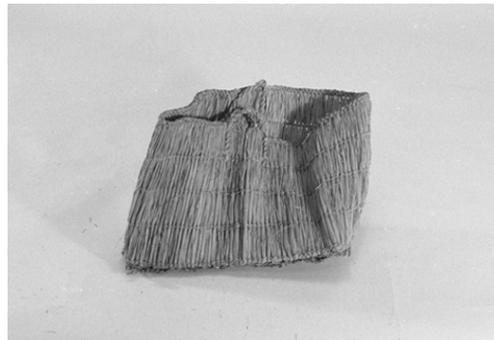
103520 (752) 3-P-02-05
ビク 1点
伊香郡余呉町菅並
藁を藁縄で編む。山へ行く時に中に弁当や鋸など作業道具を入れ、背負って行く。昭和初期に製作。昭和50年代まで使用。
法量(cm) 長42.5,幅44.3,(紐)長94.0
重量(g) 680



103521 (879) 3-P-02-05
ベントウフゴウ (弁当畚) 1点
八日市市市辺町
自家製。藁を藁で編む。弁当を入れて運ぶ道具。田畑に耕作に行く際に弁当を入れて運ぶのに使った。昭和24年頃に製作。昭和30年代まで使用。
法量(cm) 縦15.5,横32.4,高30.5,(縄)長104.0,径0.8,(蓋)縦58.0,横33.0
重量(g) 700,(蓋)400



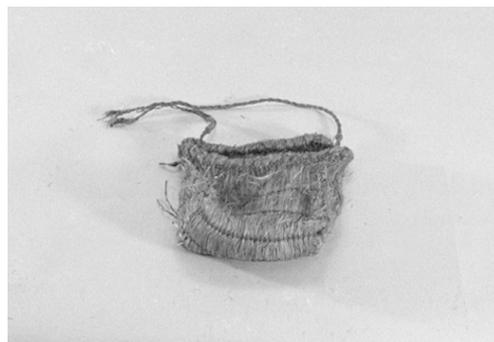
103522 (1418) 3-P-02-05
ワラカゴ (藁籠) 1点
伊香郡木之本町木之本
藁を藁で編む。茄子、胡瓜などの農作物を収穫する際に使用。手に提げる。大正時代まで使用。
法量(cm) 縦13.8,横35.5,高23.3,(縄)長92.0,径0.9
重量(g) 300



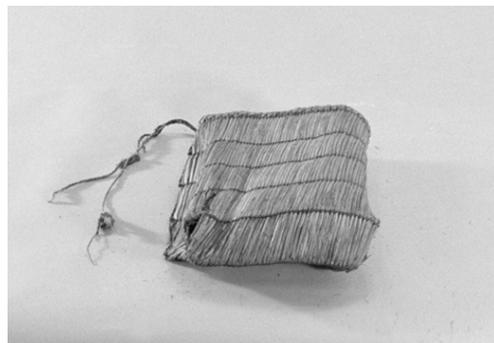
103523 (20) 3-P-02-05
ベントテンゴ (弁当手籠) 1点
伊香郡余呉町川並
藁を藁で編む。把手は絹と藁を編む。弁当を入れて畑に持って行くのに使用。
法量(cm) 縦13.5,横34.0,高31.0,(紐)長52.4,径0.5
重量(g) 500



103524 (2145) 3-P-02-05
テゴ (手籠) 1点
高島郡今津町椋川
藁を科で編む。山菜などの採取の時に腰につけて使用。昭和38年頃に製作。昭和50年代まで使用。
法量(cm) 縦8.4,横16.4,高19.0,(縄)長43.0,径0.5
重量(g) 120



103525 (2145) 3-P-02-05
テゴ (手籠) 1点
高島郡今津町椋川
蒲を科で編む。山菜などの採取の時に腰につけて使用。昭和38年頃に製作。昭和50年代まで使用。
法量(cm) 縦14.0,横27.0,高29.3,(縄)長66.2,径0.3
重量(g) 220



103526 (751) 3-P-02-05
イモホリテング 1点
伊香郡余呉町菅並
藁を藁縄で編む。山の芋を掘りに行く時に芋掘りカギ、鍬などを入れる。掘った自然薯は1本ずつ支柱をしてこのテングに入れ、山から山を渡り歩く。昭和初期に製作。昭和50年代まで使用。
法量(cm) 長径37.5,短径27.3,高50.5,(縄)長91.0,径0.7
重量(g) 770



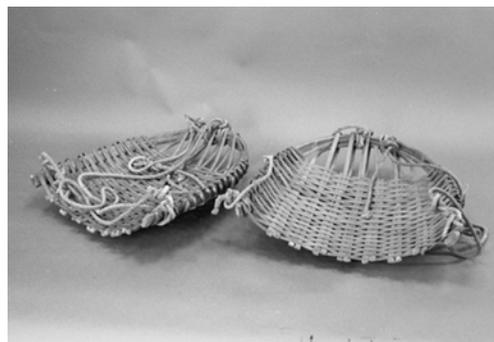
103527 (3857) 3-P-02-05
スカリ (透り) 1点
高島郡朽木村麻生
麻製。主として製炭・造林・育林・伐採などの山仕事の際に昼弁当(メツと呼ぶ曲げ物に詰めた)を入れ、道具や背負い荷に括りつけた。昭和30年代に製作。平成まで使用。
法量(cm) 長48.5,幅17.0
重量(g) 90

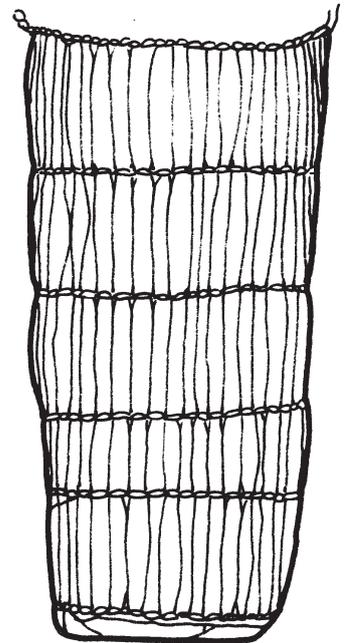
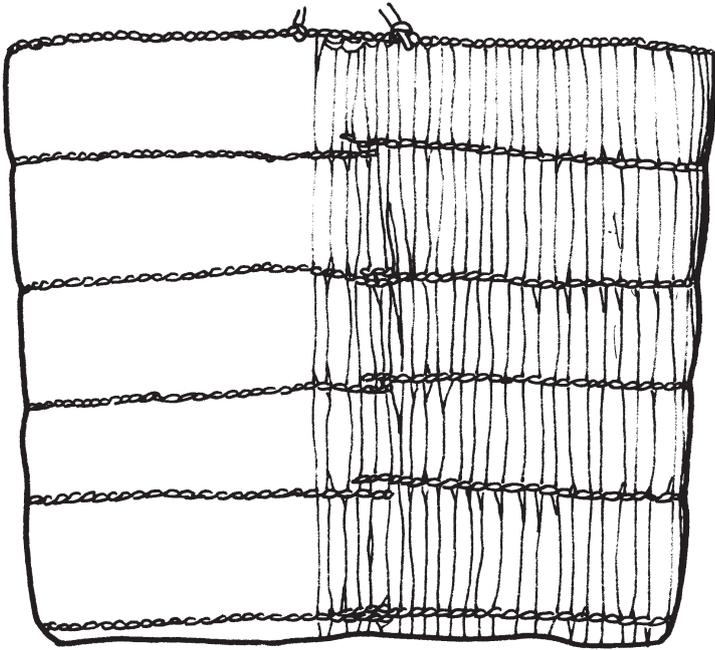
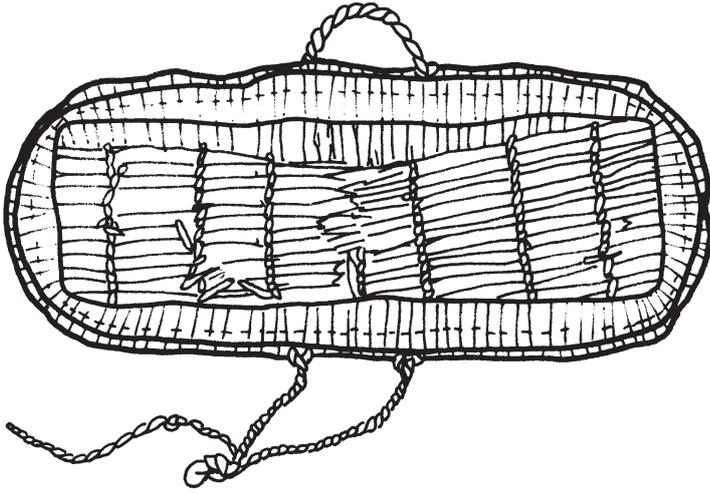


103528 (3899) 3-P-02-05
コン (紺染面桶袋) 1点
高島郡今津町椋川
綿。糸をコウヤ(紺染屋)で染め、自家の機で織った布で縫い上げた。山仕事用弁当袋。昭和10年代に製作。
法量(cm) 長53.0,幅31.0
重量(g) 130

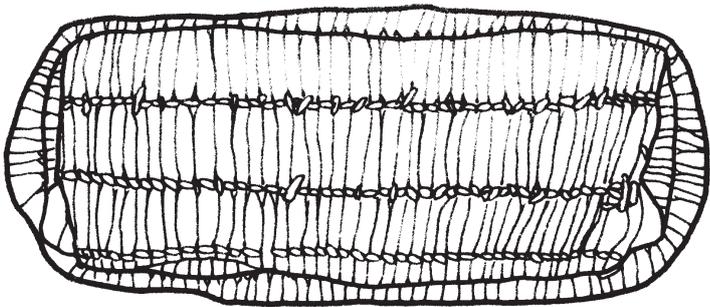


103529 3-P-02-06
(不詳) <箕> 1点
近江八幡市牧町
竹製。縄は綿。泥を掬い、天秤棒で運ぶ。
法量(cm) (左)長62.0,幅56.0,高15.5,(右)長62.0,幅56.0,高16.0
重量(g) (左)1800,(右)1800





103523



0 20cm

第 32 图

103530 (131) 3-P-02-06
パイスケ 1点
長浜市国友町
竹を編んで作る。土、砂を運ぶのに使用。天秤棒の前後にかけ、担ぐ。昭和20年頃に長浜市の小野平で購入。昭和30年頃まで使用。
法量(cm) (左)径55.0,高5.6,(右)長径56.5,短径52.7,高6.8
重量(g) (左)565,(右)540



103531 (319) 3-P-02-06
モッコ (畚) 1点
八日市市市辺町
竹を六ツ目に編む。野菜類の運搬に使用。昭和初期に製作、使用。
法量(cm) (左)径45.5,高4.5,(右)径45.2,高4.5
重量(g) (左)353,(右)312



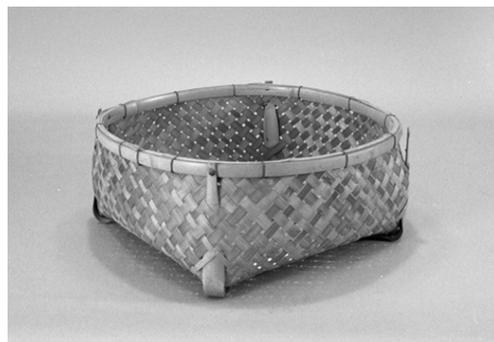
103532 (797) 3-P-02-06
浅シンドウ 1点
野洲郡中主町吉川
竹製。藁縄を付ける。天秤棒で両方に担ぎ、買い物や農産物販売に行った。
法量(cm) 口径48.5,底辺36.3,高13.7
重量(g) 1100



103533 (281) 3-P-02-06
マイラセ 1点
八日市市三津屋町
竹製。棕櫚縄を付ける。物を運搬する道具。市場の買物、野菜運び、田圃の弁当運びなどに使用。昭和10年頃に製作。昭和30年頃まで使用。墨書「市村三」など。
法量(cm) 口径55.3,底辺47.0,高21.5
重量(g) 1062



103534 (973) 3-P-02-06
マイラセカゴ 1点
蒲生郡日野町寺尻
竹製。物品を入れて運搬するのに使用。昭和初期に製作。昭和15年頃まで使用。
法量(cm) 口径51.8,底辺42.7,高21.6
重量(g) 1061



103535 (1790) 3-P-02-06
センバカゴ (せんば籠) 1点
八日市市大森町
竹製。棕櫚縄を付ける。日常の生活用品の買い物や田圃へ食物や弁当を運搬する時に使用。大正8年～昭和40年頃まで使用。墨書「下大」「大惣」。
法量(cm) (左)口径50.4,底辺41.0,高19.5,(右)口径50.0,底辺38.0,高19.0
重量(g) (左)1035,(右)1035



103536 (318) 3-P-02-06
マイラセ 1点
八日市市市辺町
竹製。藍染めした麻紐を付ける。物品の運搬に使用。大正時代に製作。昭和まで使用。
法量(cm) (左)口径51.0,底長径36.0,短径32.0,高20.0,(右)口径50.3,底辺41.0,高21.0
重量(g) (左)1200,(右)1150



103537 (484) 3-P-02-06
マイラセカゴ 1点
八日市市市辺町
竹製。藍染めした麻紐を付ける。荷物の運搬に使用。天秤棒に竹籠を吊り、荷物を入れる。八日市市場へ日用品の買い物に行く時に使用した。また、田圃に弁当などを運ぶ時にも使用する。大正時代初期～昭和30年代まで使用。墨書「西九」など。
法量(cm) (左)縦47.0,横52.0,高23.0,(右)縦43.0,横49.0,高26.0
重量(g) (左)985,(右)1050



103538 (3154) 3-P-02-06
カゴ (籠) 1点
甲賀郡甲南町柑子
竹製。棕櫚縄を付ける。半端物を入れて売りに行った。
法量(cm) (左)縦49.0,横40.0,高27.0,(右)縦49.0,横40.0,高26.0
重量(g) (左)1600,(右)1600



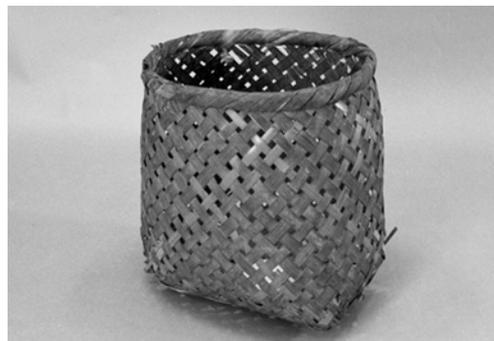
103539 (3153) 3-P-02-06
カゴ (籠) 1点
甲賀郡甲南町柑子
竹製。棕櫚縄を付ける。半端物を入れて売りに行った。墨書「望鉄」。
法量(cm) (左)縦42.0,横50.0,高24.0,(右)縦41.0,横50.0,高25.0
重量(g) (左)1500,(右)1500



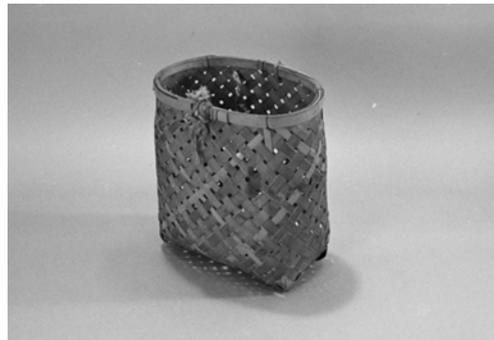
103540 (796) 3-P-02-06
深シンドウ 1点
野洲郡中主町吉川
竹製。棕縄繩を付ける。天秤棒で両方に担ぎ、買い物や農産物販売に行った。
法量(cm) (左)口径40.0,底辺28.0,高36.5,(右)口径39.0,底辺30.0,高37.0
重量(g) (左)1600,(右)1600



103541 3-P-02-06
(不詳)〈籠〉 1点
彦根市武奈町
竹製。
法量(cm) 縦29.3,横27.0,高33.4
重量(g) 435



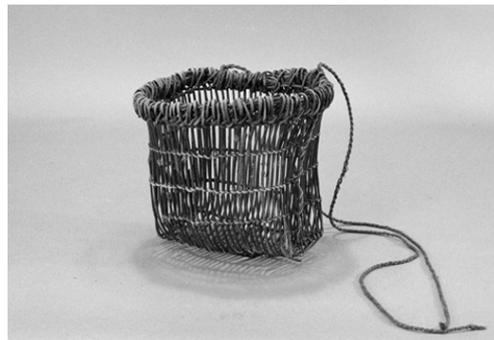
103542 (1863) 3-P-02-06
ドンベ 1点
坂田郡山東町柏原
竹製。麻縄を付ける。野菜、果樹、山菜等を入れて持ち運ぶのに使用。紐を手に提げるか肩に掛ける。昭和21年頃～50年頃まで使用。
法量(cm) 縦21.0,横31.0,高34.0
重量(g) 600

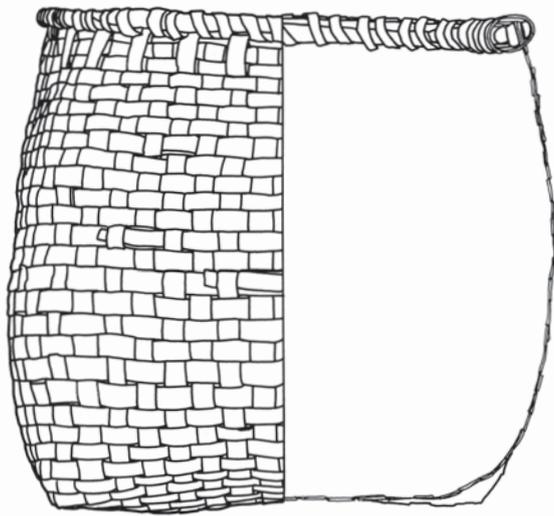
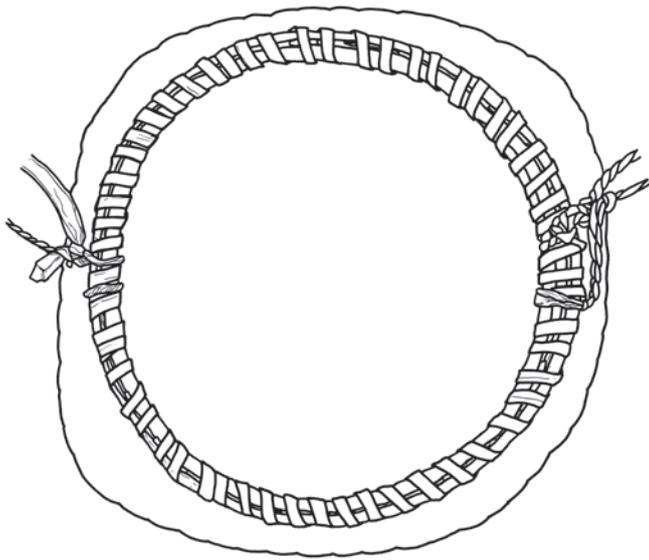


103543 (767) 3-P-02-06
ツボカゴ 1点
伊香郡余呉町中之郷
モミジ科の植物の木質部を薄くはぎ、籠を編む。口に紐をつけ背負う。余呉町丹生谷北部のみで生産、特に小原部落の冬の仕事として生産した。桑の葉摘みなどに腰につけて行き、摘んだ葉を入れる。大正15年に製作。昭和50年代まで使用。
法量(cm) 口径32.9,底辺26.2,高33.3
重量(g) 667

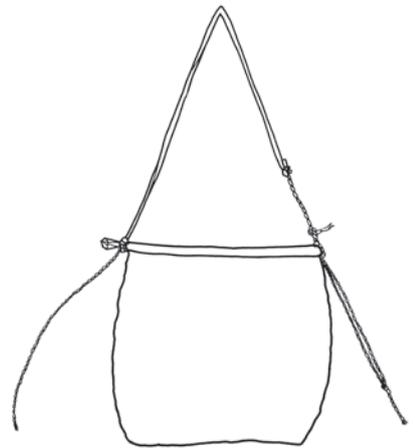


103544 (3861) 3-P-02-06
ツルワテゴ (手籠) 1点
高島郡朽木村麻生
山地に自生するツルワフジを晩秋に採り、硬化しないうちに籠状に編む。科紐を付ける。山野を歩く際、腰につける。ゼンマイ、ワラビなどの山菜や栗、栃などを採集して入れる。また、小豆、黍、粟などを入れて軒先などに吊しておく。ゼンマイ、ワラビ、干し蓴、甘藷、干柿などを貯蔵する。平成まで使用。
法量(cm) 長径35.9,短径26.4,高31.6
重量(g) 500

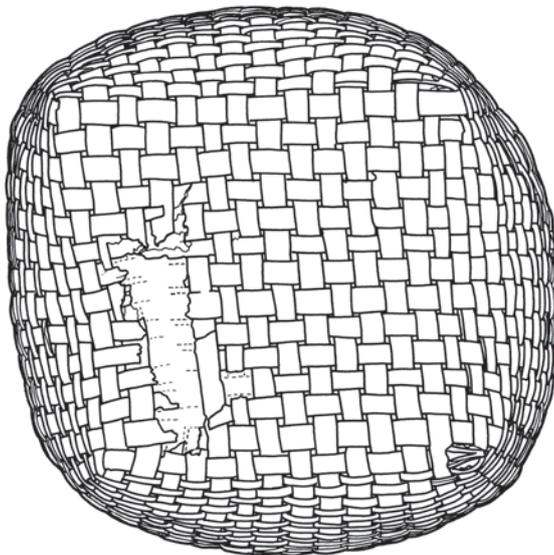




103543



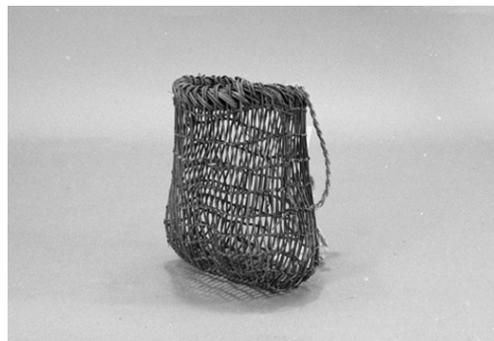
0 20cm



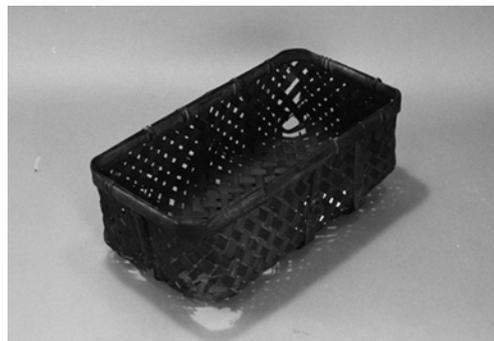
0 20cm

第 33 图

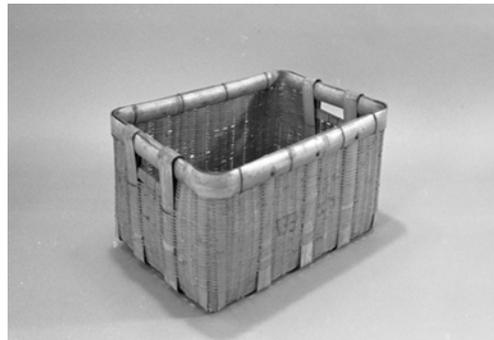
103545 (1676) 3-P-02-06
ネソカゴ (ねそ籠) 1点
高島郡朽木村村井
ネソを経糸、フジを緯糸に編む。畑に持っていき、収穫した野菜を入れる。昭和50年頃に製作。昭和58年まで使用。
法量(cm) 縦16.5,横30.0,高33.0
重量(g) 350



103546 (1921) 3-P-02-06
モノイレ (物入れ) 1点
大津市坂本本町
竹製。物を入れる。明治時代～大正時代まで使用。
法量(cm) 縦47.8,横26.0,高18.3
重量(g) 616



103547 (711) 3-P-02-06
ヤミカゴ (闇籠) 1点
八日市市御園町
竹製。物品の運搬に使用。ビールを運搬していたもので「ビールかご」と呼ぶ。戦時中から戦後にかけて物資不足と統制により、公定価格外で物品を売買したので、これを闇価といい、闇物資を運搬したため「ヤミカゴ」という。昭和18年頃に製作。昭和30年頃まで使用。墨書あり。
法量(cm) 縦35.0,横51.0,高28.0
重量(g) 1800

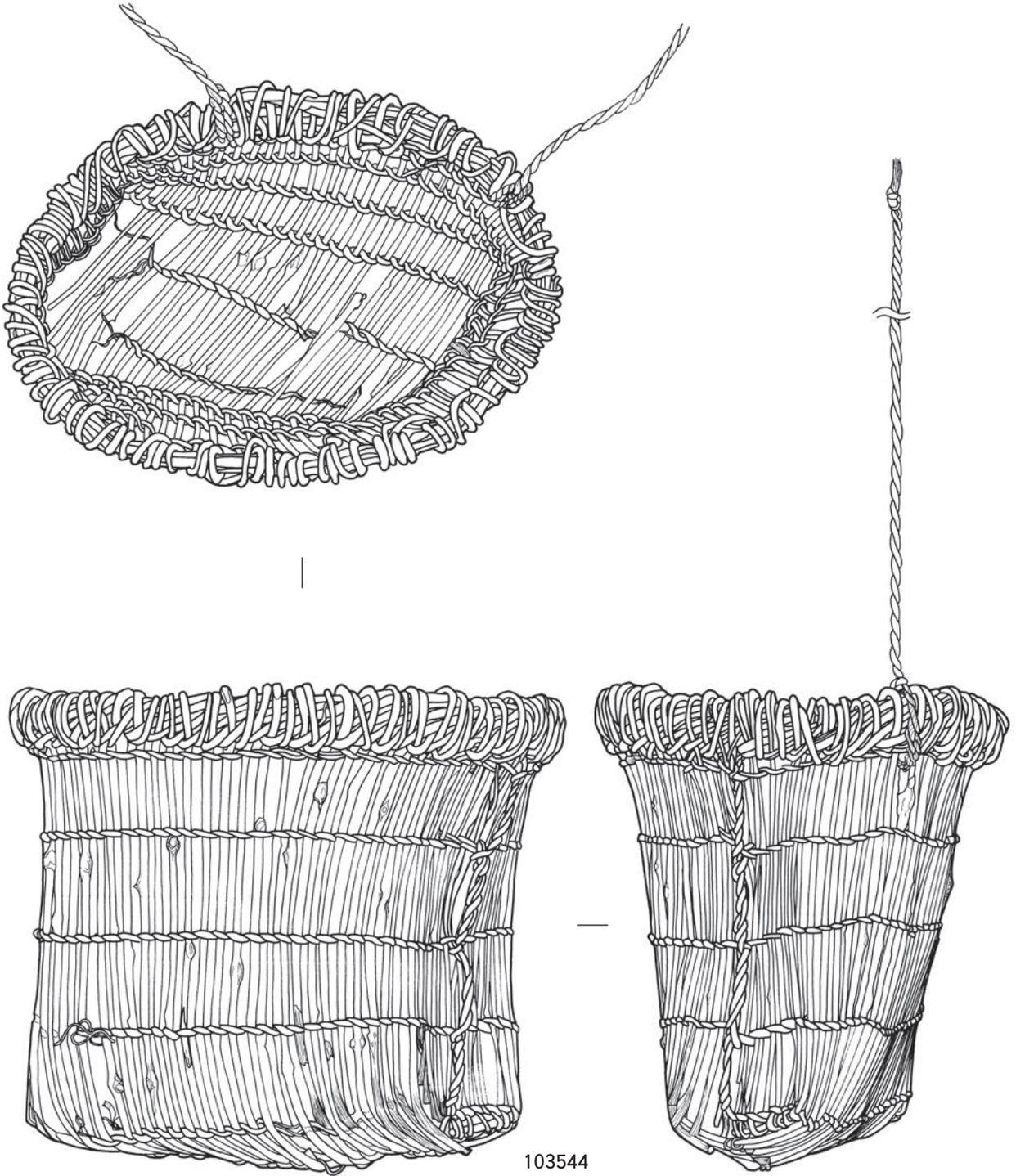


103548 (1957) 3-P-02-06
ヤミカゴ (籠) 1点
神崎郡能登川町今
竹製。物を運んだり、入れて保存する籠。昭和40年代まで使用。墨書「今村」など。
法量(cm) 縦31.5,横44.5,高25.0
重量(g) 1250



103549 (698) 3-P-02-06
テカゴ (手籠) 1点
八日市市蛇溝町
竹製。物を入れて運搬、収納、保管する。柿の実、洗い小芋、豆、弁当などを入れて運ぶ。また、天井に吊って保管する。大正10年頃に製作。昭和50年頃まで使用。墨書「蛇溝町」。マジック書「240 瓦」。
法量(cm) 口径26.0,底辺23.0,高33.5
重量(g) 400





第 34 图

103550 (1256)

籠

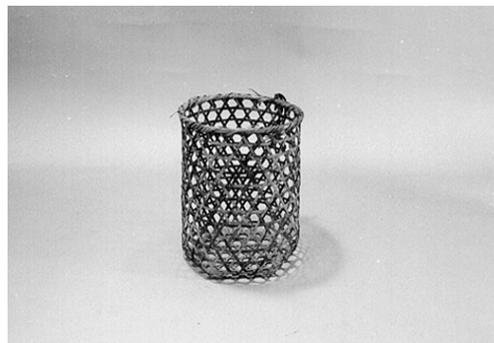
滋賀郡志賀町北小松
竹を六ツ目に編む。

法量(cm) 口径25.0,高39.0

重量(g) 261

3-P-02-06

1点



103551 (449)

オカモチ

高島郡新旭町藁園

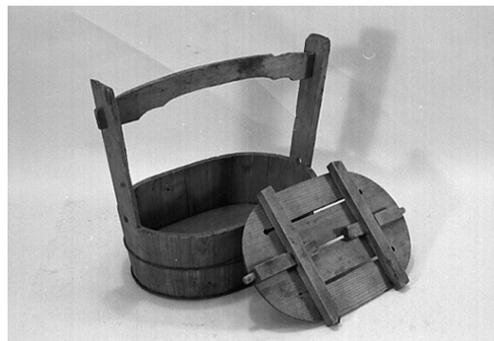
木製。蓋に穴がある。魚を生きたまま運搬するのに使用。裏に墨書「昭和七年七月調製」などあり。

法量(cm) 長径38.8,短径25.2,高37.9

重量(g) 1500

3-P-02-07

1点



103552 (783)

丁吉箱

野洲郡中主町井口

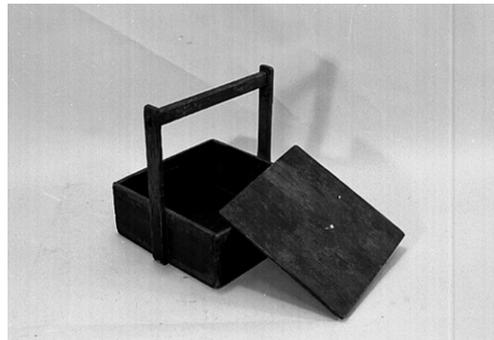
木製。漆塗。墨書「井之口村」など。焼印あり。

法量(cm) 縦27.5,横27.5,高30.0

重量(g) 1000

3-P-02-07

1点



103553 (783)

丁吉箱

野洲郡中主町井口

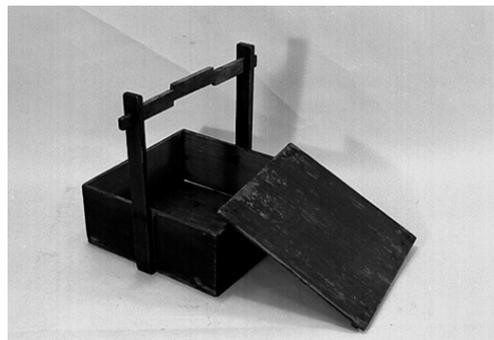
木製。漆塗。墨書「大正拾参年甲子 三月日開宗記念」など。

法量(cm) 縦29.5,横30.2,高33.0

重量(g) 1100

3-P-02-07

1点



103554 (3698)

オカモチ (手桶)

高島郡新旭町針江

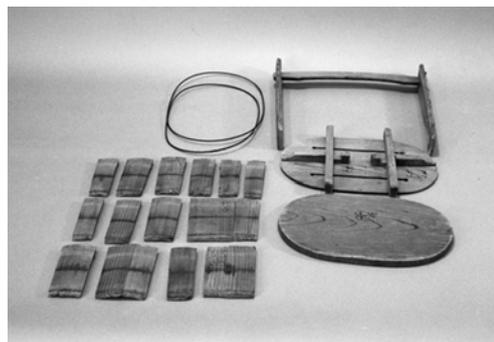
木製。箍は鉄製。漁船から家まで魚を生きたまま運ぶのに使用。昭和初期～戦後まで使用。焼印あり。

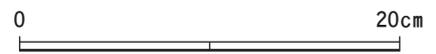
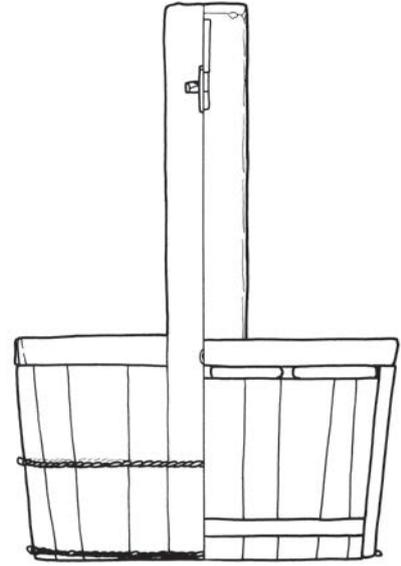
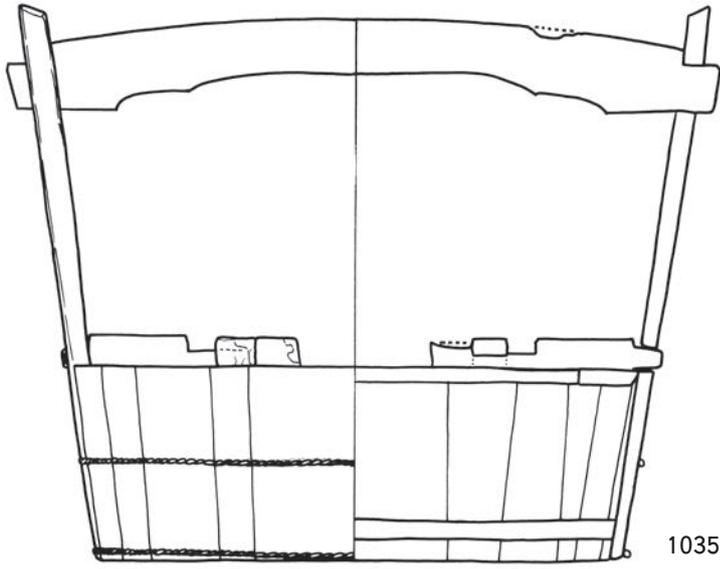
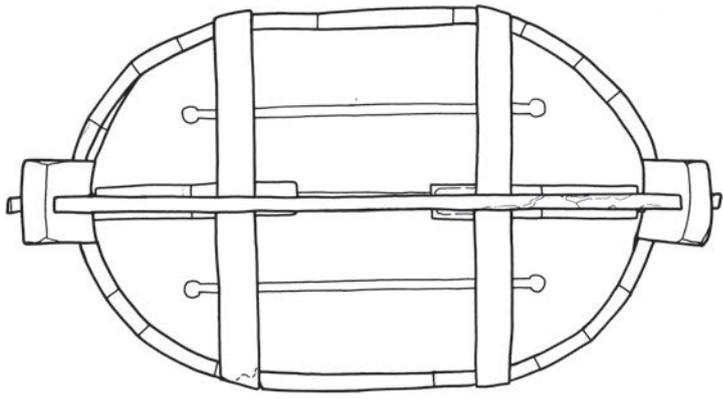
法量(cm) 長径37.1,短径24.2,高38.8

重量(g) 1210

3-P-02-07

1点





第 35 图

103555 (2943)

3-P-02-07

タジ

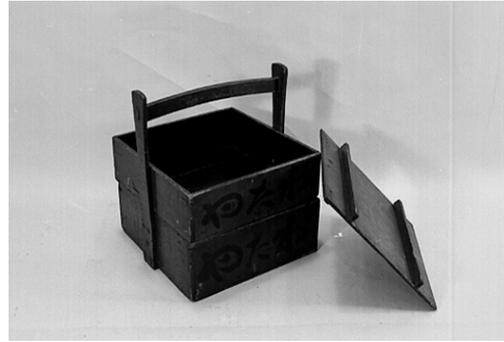
1点

蒲生郡蒲生町岡本

木製。漆塗。仕出しを持って、注文主宅へ行く時に使用。手で提げて持って行く。大正時代～昭和初期まで使用。墨書「わたや」「綿屋」「三号」。

法量(cm) 縦33.3,横33.3,高37.6

重量(g) 2500



103556 (2944)

3-P-02-07

ハイツツバコ (配達箱)

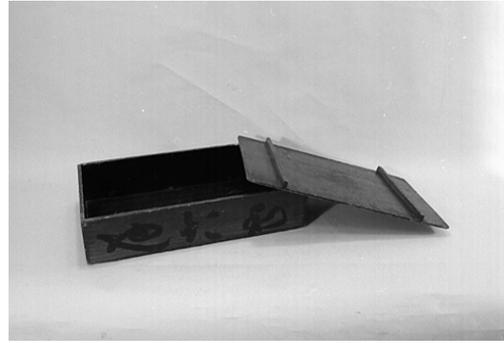
1点

蒲生郡蒲生町岡本

木製。漆塗。仕出しを持って、注文主宅へ行く時に使用。料理を入れて担って運んだ。大正時代～昭和初期まで使用。墨書「わたや」。

法量(cm) 縦62.7,横36.2,高13.5

重量(g) 1800



103557

3-P-02-08

(不詳) <手鉤>

1点

鉄製の鉤先に木製の柄を付ける。

法量(cm) 長38.5,(刃)長9.4,(柄)長径5.0,短径4.8

重量(g) 221



103558

3-P-02-08

(不詳) <手鉤>

1点

鉄製の鉤先に木製の柄を付ける。柄に刻印「朝日丸」。

法量(cm) 長23.9,(刃)長16.0,(柄)長径6.5,短径5.3

重量(g) 345



103559

3-P-02-08

(不詳) <手鉤>

1点

鉄製の鉤先に木製の柄を付ける。刃に刻印あり。

法量(cm) 長19.5,(刃)長11.0,(柄)長径5.8,短径4.3

重量(g) 190



103560

(不詳) <手鉤>

3-P-02-08

1点

鉄製の鉤先に木製の柄を付ける。刃に刻印あり。

法量(cm) 長18.1,(刃)長10.2,(柄)長径6.2,短径4.5

重量(g) 180



103561

(不詳) <手鉤>

3-P-02-08

1点

鉄製の鉤先に木製の柄を付ける。

法量(cm) 長17.5,(刃)長8.7,(柄)長径5.5,短径4.0

重量(g) 125



103562

(不詳) <手鉤>

3-P-02-08

1点

鉄製の鉤先に櫛製の柄を付ける。刃に刻印あり。

法量(cm) 長16.7,(刃)長8.2,(柄)長径5.5,短径3.8

重量(g) 174



103563

(不詳) <手鉤>

3-P-02-08

1点

鉄製の鉤先に櫛製の柄を付ける。刃に刻印あり。

法量(cm) 長14.8,(刃)長6.5,(柄)長径3.0,短径2.8

重量(g) 99



103564

(不詳) <手鉤>

3-P-02-08

1点

鉄製の鉤先に櫛製の柄を付ける。刃に刻印あり。

法量(cm) 長12.5,(刃)長5.6,(柄)長径4.8,短径3.6

重量(g) 96



103565 (1259)

3-P-02-08

テカギ

1点

滋賀郡志賀町北小松

鉄製の鉤先に木製の柄を付ける。刃に刻印「鋼」。柄に焼印あり。

法量(cm) 長17.5,(刃)長7.3,(柄)長径5.2,短径3.7

重量(g) 113



103566 (1864)

3-P-02-08

手鉤

1点

坂田郡山東町柏原

鉄製の鉤先に杉製の柄を付ける。手荷物を運搬するのに使用。また俵などを運んだ。昭和28年頃～33年頃まで使用。刃に刻印「正」。

法量(cm) 長25.6,(刃)長3.5,(柄)長径6.0,短径4.0

重量(g) 99



103567 (1864)

3-P-02-08

手鉤

1点

坂田郡山東町柏原

鉄製の鉤先に杉製の柄を付ける。手荷物を運搬するのに使用。また俵などを運んだ。昭和28年頃～33年頃まで使用。

法量(cm) 長19.0,(刃)長4.0,(柄)長径5.5,短径4.0

重量(g) 99



103568

3-P-02-09

(不詳)〈風呂敷〉

1点

八日市市東中野町

綿。茶色。染抜「中部縫糸株式会社 電中一九三・一九〇六」「ボタン卸デパート」。

法量(cm) 縦99.0,横106.0

重量(g) 169



103569

3-P-02-09

(不詳)〈風呂敷〉

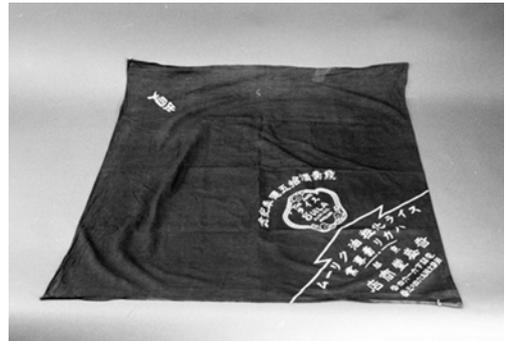
1点

八日市市東中野町

綿。緑色。染抜「發賣滿拾五週年紀念 スイラ化粧油クリーム ハカリ賣專業 京都 香盛堂商店 電話下六一六四番 振替大阪五六四〇三番」など。

法量(cm) 縦99.3,横102.4

重量(g) 120



103570

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

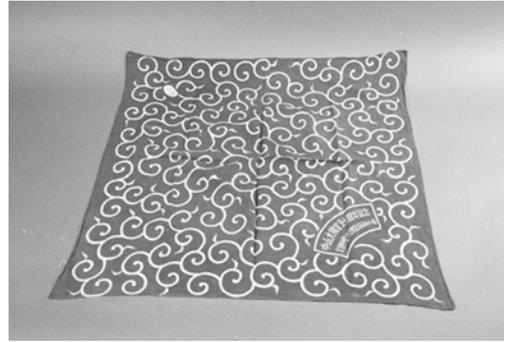
綿。緑色。染抜「中山太陽堂五十周年記念 全国中堅代理店協議大会」。
墨書あり。

法量(cm) 縦90.0,横93.7

重量(g) 101

3-P-02-09

1点



103571

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

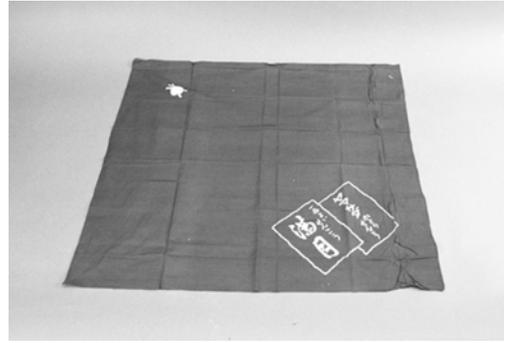
綿。紺色。染抜「ヤマサダかとりせんこう」「一番よいせんこう満月」。

法量(cm) 縦86.0,横88.5

重量(g) 95

3-P-02-09

1点



103572

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

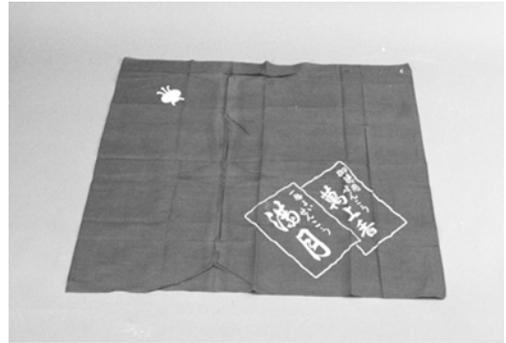
綿。紺色。染抜「御徳用せんこう萬上香」「一番よいせんこう満月」。

法量(cm) 縦67.0,横69.8

重量(g) 53

3-P-02-09

1点



103573

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

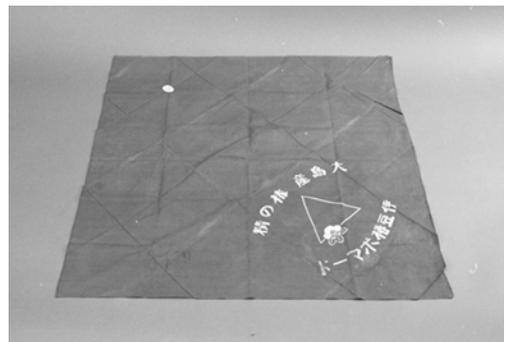
綿。茶色。染抜「大島産椿の精 伊豆椿ポマード」。

法量(cm) 縦86.0,横86.0

重量(g) 87

3-P-02-09

1点



103574

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

毛。茶、緑色。染抜「近江八日市町 西與呉服店 電話一三七番」。

法量(cm) 縦84.5,横84.0

重量(g) 99

3-P-02-09

1点



103575

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

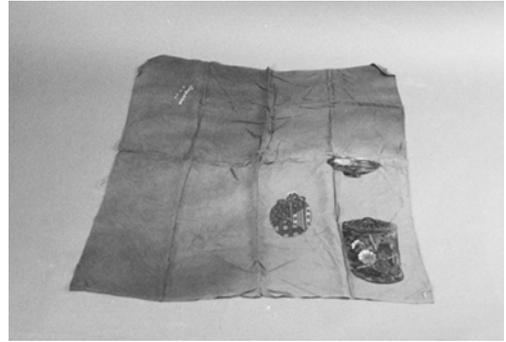
化繊。茶色。染抜「Jangodohran J.U.CO.」。

法量(cm) 縦70.5,横71.0

重量(g) 44

3-P-02-09

1点



103576

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦86.0,横85.5

重量(g) 88

3-P-02-09

1点



103577

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦83.8,横87.6

重量(g) 86

3-P-02-09

1点



103578

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都代理店 レート二部品配給元 近江屋 片野省一商店 電話下三四五八番」など。

法量(cm) 縦86.0,横85.8

重量(g) 87

3-P-02-09

1点



103579

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

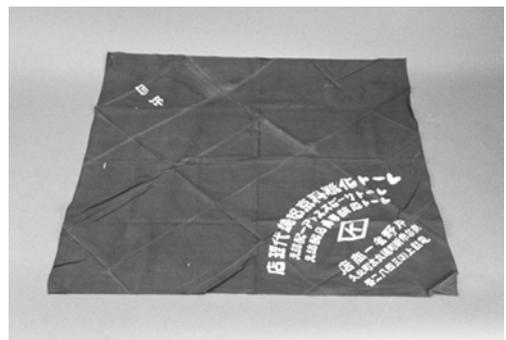
化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦85.5,横85.7

重量(g) 87

3-P-02-09

1点



103580

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給所 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦85.0,横86.0

重量(g) 70



103581

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

綿。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦86.0,横87.5

重量(g) 88



103582

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

綿。紺色。染抜「レート化粧品京都代理店 レート二部品配給元 近江屋 片野省一商店 電話下三四五八番」など。

法量(cm) 縦83.0,横86.5

重量(g) 83



103583

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

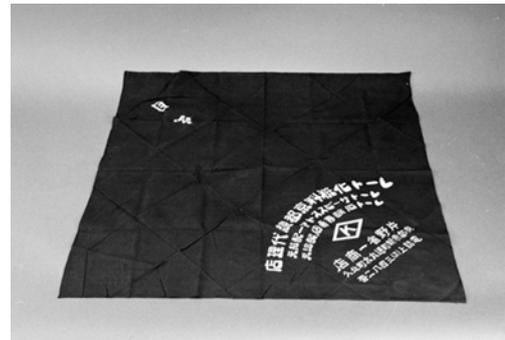
1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦86.7,横89.5

重量(g) 74



103584

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦85.0,横84.5

重量(g) 83



103585

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦88.0,横86.7

重量(g) 74



103586

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給所 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦84.0,横83.0

重量(g) 70



103587

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給所 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦69.0,横71.0

重量(g) 52



103588

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦65.0,横69.3

重量(g) 76



103589

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品代理店 各種歯ブラシ石鹸容器卸 近江屋 片野省一商店 電話下三四五八番」など。

法量(cm) 縦70.0,横67.0

重量(g) 58



103590

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦68.5,横69.7

重量(g) 56



103591

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品京都總代理店 レートサービスストア配給元 レート石鹸専賣店配給元 片野省一商店 京都市新町通丸太町北入 電話上(3)三四八二番」など。

法量(cm) 縦65.8,横67.0

重量(g) 52



103592

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「レート化粧品代理店 レート二部品配給元 片野省一商店 電下三四五八 振大阪一四四七八 京都五條高倉東」など。

法量(cm) 縦68.5,横69.5

重量(g) 58



103593

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

1点

八日市市東中野町

綿。青色。染抜「ヤハタ石鹸 ヤハタ化粧品」「ヤハタヤ号化粧品部」「TRADEMARK YAHATA」。

法量(cm) 縦71.0,横73.5

重量(g) 59



103594

3-P-02-09

(不詳) <風呂敷>

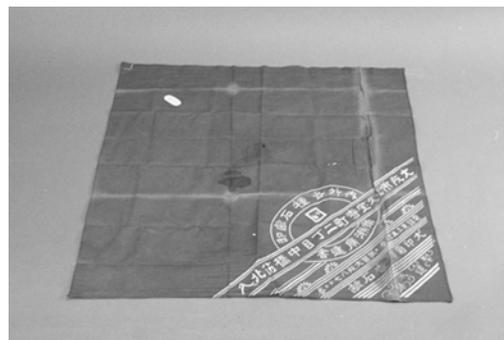
1点

八日市市東中野町

化繊。紺色。染抜「大阪市北久宝寺二丁目中橋筋北へ入 内外各種石鹸卸 廣瀬廣進舎 電話東三五七六番・振替大阪八七〇〇番 犬印麴麩香石鹸 製造本舗」。

法量(cm) 縦71.5,横70.4

重量(g) 84



103595

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

化繊。緑色。染抜「ライオン歯磨」。

法量(cm) 縦70.5,横70.5

重量(g) 55

3-P-02-09

1点



103596

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

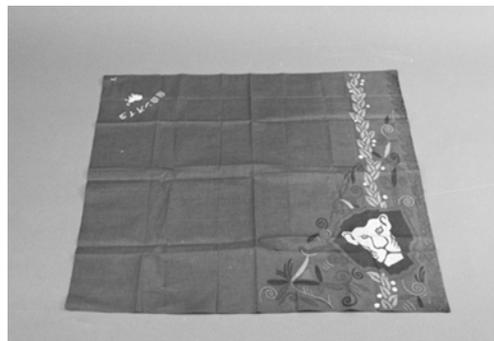
化繊。紺色。染抜「ライオン歯磨」。

法量(cm) 縦66.8,横69.3

重量(g) 50

3-P-02-09

1点



103597

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

綿。紺色。染抜「創立十週年記念 八日市實業聯合會」。

法量(cm) 縦69.0,横72.5

重量(g) 44

3-P-02-09

1点



103598

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

綿。白色。「レート白粉・レートクレーム 株式会社 平尾賛平商店」。

法量(cm) 縦68.5,横69.5

重量(g) 44

3-P-02-09

1点



103599

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町

綿。白色。「レート白粉・レート石鹸 株式会社 平尾賛平商店」。

法量(cm) 縦64.8,横69.4

重量(g) 40

3-P-02-09

1点



103600

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町

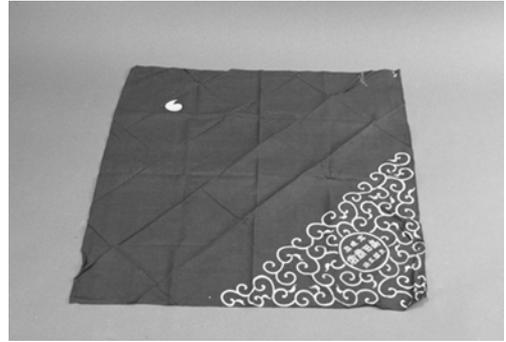
綿。紺色。染抜「念珠商 島田商店 京都五條」。

法量(cm) 縦67.0,横69.0

重量(g) 72

3-P-02-09

1点



103601

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町

絹。緑色。染抜「大阪合同運送会社」「新築記念」。

法量(cm) 縦63.0,横66.5

重量(g) 67

3-P-02-09

1点



103602

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町

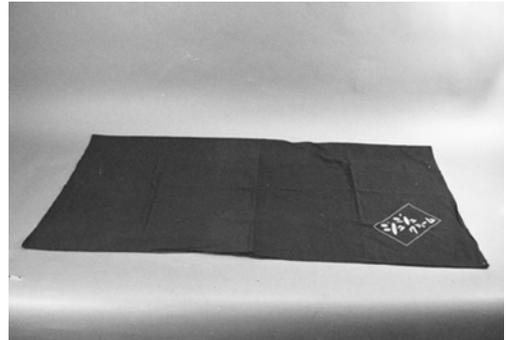
綿。茶色。染抜「ジュジュクリーム」。

法量(cm) 縦167.0,横168.0

重量(g) 442

3-P-02-09

1点



103603

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町

化繊。格子柄。

法量(cm) 縦102.0,横103.0

重量(g) 66

3-P-02-09

1点



103604

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町

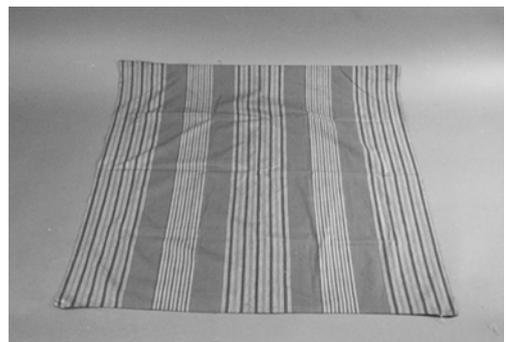
綿。縞柄。墨書あり。

法量(cm) 縦96.0,横98.5

重量(g) 127

3-P-02-09

1点



103605

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
化繊。緑色。縞柄。

法量(cm) 縦78.7,横82.5

重量(g) 79

3-P-02-09

1点



103606

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
毛。縞柄。

法量(cm) 縦79.8,横80.3

重量(g) 82

3-P-02-09

1点



103607

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
綿。茶色。

法量(cm) 縦98.5,横103.0

重量(g) 114

3-P-02-09

1点



103608

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
綿。茶色。染抜「京都」など。

法量(cm) 縦90.7,横82.0

重量(g) 96

3-P-02-09

1点



103609

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
毛。

法量(cm) 縦84.0,横82.0

重量(g) 84

3-P-02-09

1点



103610

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
綿。灰色。

法量(cm) 縦83.0,横77.3

重量(g) 61

3-P-02-09

1点



103611

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
絹。縮緬。紫色。

法量(cm) 縦76.5,横62.0

重量(g) 46

3-P-02-09

1点



103612

(不詳) <風呂敷>

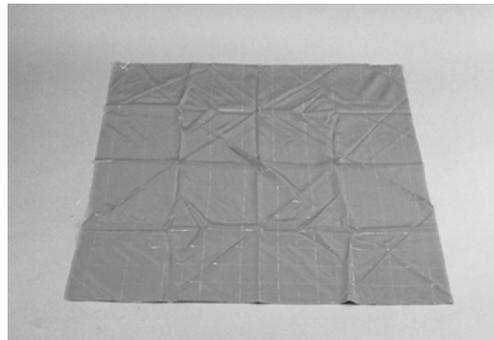
八日市市東中野町
化繊。朱色、銀糸格子柄。

法量(cm) 縦72.6,横72.6

重量(g) 52

3-P-02-09

1点



103613

(不詳) <風呂敷>

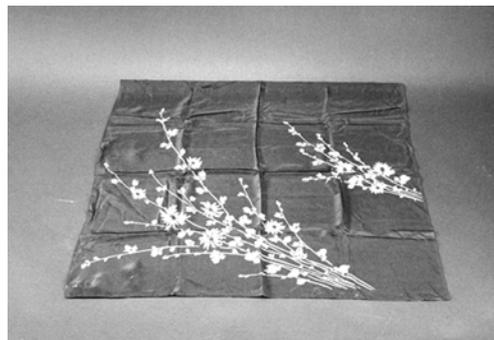
八日市市東中野町
化繊。緑灰色。

法量(cm) 縦71.0,横71.0

重量(g) 53

3-P-02-09

1点



103614

(不詳) <風呂敷>

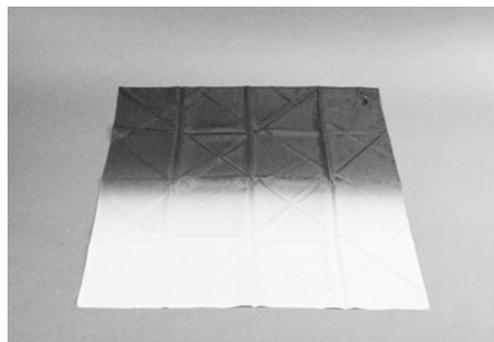
八日市市東中野町
化繊。青、白色。

法量(cm) 縦70.0,横71.0

重量(g) 46

3-P-02-09

1点



103615

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
化繊。紫色。

法量(cm) 縦69.4,横71.0

重量(g) 40

3-P-02-09

1点



103616

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
化繊。紫色。緑色の絞り。刺繍あり。

法量(cm) 縦71.0,横64.5

重量(g) 29

3-P-02-09

1点



103617

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
絹。緑色。朱印あり。

法量(cm) 縦72.0,横62.5

重量(g) 38

3-P-02-09

1点



103618

(不詳) <風呂敷>

八日市市東中野町
化繊。紺色。染抜「寿」など。

法量(cm) 縦65.0,横67.5

重量(g) 46

3-P-02-09

1点



103619

(不詳) <風呂敷>

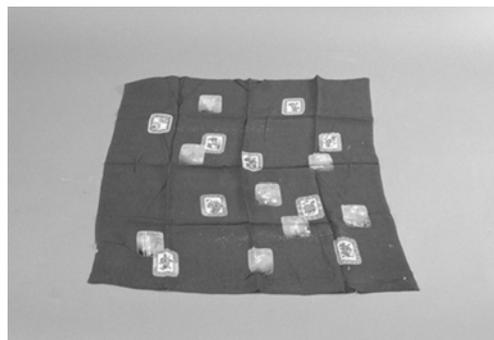
八日市市東中野町
化繊。縮緬。

法量(cm) 縦65.0,横65.0

重量(g) 62

3-P-02-09

1点



103620

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町
毛。

法量(cm) 縦63.0,横67.7

重量(g) 38

3-P-02-09

1点



103621

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町
毛。

法量(cm) 縦62.8,横64.7

重量(g) 28

3-P-02-09

1点



103622

(不詳)〈風呂敷〉

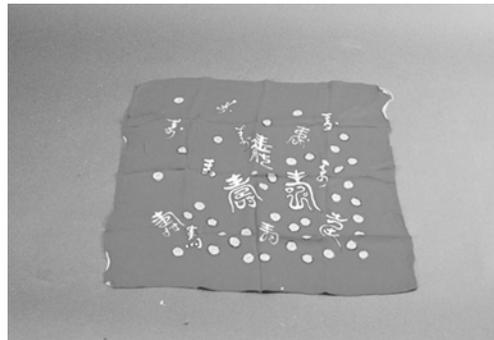
八日市市東中野町
化繊。縮緬。赤色。染抜「寿」など。

法量(cm) 縦62.0,横62.0

重量(g) 81

3-P-02-09

1点



103623

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町
化繊。紫色に黄色の縞。

法量(cm) 縦60.0,横62.0

重量(g) 26

3-P-02-09

1点



103624

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町
絹。縮緬。緑色。プリント柄。「還暦」「寿」。

法量(cm) 縦68.0,横52.5

重量(g) 51

3-P-02-09

1点



103625

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町

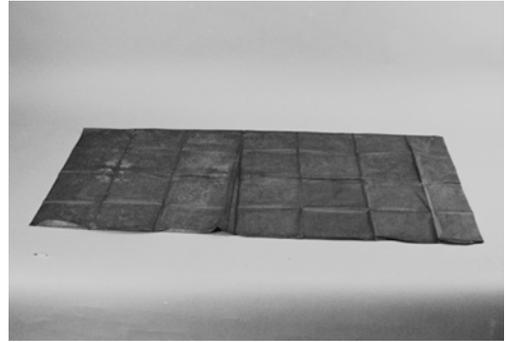
ビニール。緑色。行商に行く際に雨合羽として使用。

法量(cm) 縦70.3,横166.5

重量(g) 116

3-P-02-09

1点



103626

(不詳)〈風呂敷〉

八日市市東中野町

綿。黄色。商品被覆布。

法量(cm) 縦116.5,横119.4

重量(g) 127

3-P-02-09

1点



103627 (387)

フロシキ (風呂敷)

守山市木浜町

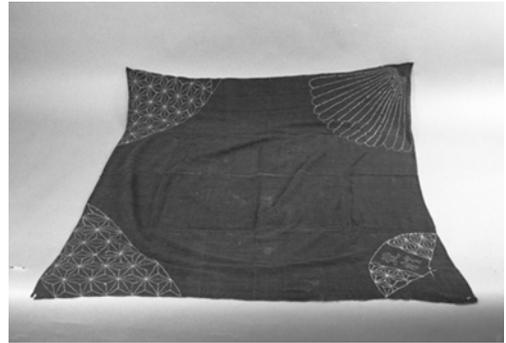
綿。紺色。藍染した布を4枚縫い合わせて刺子を施す。弁当を包むのに使用。刺網漁に行く際に10人分ぐらいの弁当を包んで持って行った。刺繍あり。

法量(cm) 縦127.0,横127.0

重量(g) 356

3-P-02-09

1点



103628 (235)

フロシキ (風呂敷)

八日市市三津屋町

綿。紺色。藍染した布を2枚縫い合わせる。農作業に行く際に弁当を包んで持って行くのに使用。結婚前に仕立てたものを婚礼の際に持参した。未使用。昭和19年頃に製作。

法量(cm) 縦62.0,横61.3

重量(g) 100

3-P-02-09

1点



103629 (1637)

大風呂敷

神崎郡能登川町伊庭

綿。紺色。藍染した布を6枚縫い合わせる。商品の布海苔を運ぶのに使用。明治時代～昭和30年代まで使用。染抜「西市」。

法量(cm) 縦183.0,横194.0

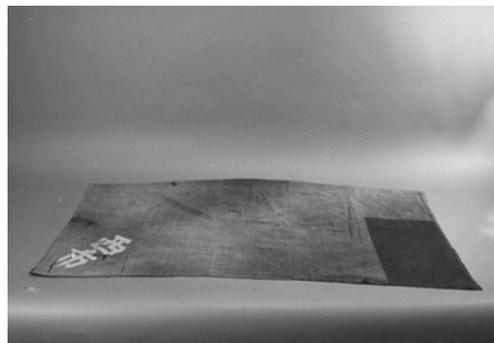
重量(g) 1200

3-P-02-09

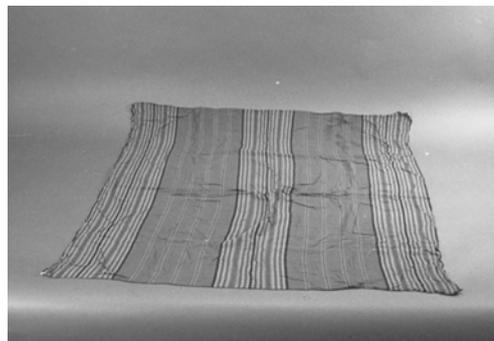
1点



103630 (1637) 3-P-02-09
大風呂敷 1点
神崎郡能登川町伊庭
綿。紺色。藍染した布を6枚縫い合わせる。商品の布海苔を運ぶのに使用。
明治時代～昭和30年代まで使用。染抜「西市」。
法量(cm) 縦165.0,横162.0
重量(g) 900



103631 (1968) 3-P-02-09
風呂敷 1点
坂田郡近江町高溝
綿。縞柄。贈答品や衣類などを包むのに使用。昭和初年頃に製作、使用。
法量(cm) 縦123.5,横110.0
重量(g) 198



103632 (1968) 3-P-02-09
風呂敷 1点
坂田郡近江町高溝
綿。縞柄。贈答品や衣類などを包むのに使用。昭和初年頃に製作、使用。
法量(cm) 縦62.0,横67.5
重量(g) 58



103633 (2847) 3-P-02-09
イッタンプロシキ (一反風呂敷) 1点
坂田郡近江町高溝
綿。紺色。藍染した布を4枚縫い合わせる。七子重の一番大きいものを包む
のに使用。大正時代に製作。昭和40年代頃まで使用。
法量(cm) 縦135.0,横133.0
重量(g) 486



103634 (1076) 3-P-02-10
アサブクロ (麻袋) 1点
滋賀郡志賀町栗原
麻製。柿渋を塗る。米や玄米を入れる。また、麴屋に麴の交換に行っ
たり、米の贈答の際に持ち運ぶ。明治25年に製作。戦前まで使用。墨書「明
治廿九辰年十月」など。
法量(cm) 長105.0,幅41.0
重量(g) 348



103635 (3900) 3-P-02-10
ハッシュャクブクロ (八尺袋) 1点
高島郡今津町椋川
麻製。8尺の長さの麻布を袋に仕立て、柿渋で染める。白米を背負うのに使用。毎日、バツリと納屋、物置の間で使用した。昭和20年代に製作。
法量(cm) 長132.0,幅50.0
重量(g) 600



103636 3-P-02-10
(不詳)〈袋〉 1点
八日市市東中野町
絹。錦。
法量(cm) 縦9.7,横15.8
重量(g) 25



103637 3-P-02-10
(不詳)〈袋〉 1点
八日市市東中野町
綿。緑色。底は革製。
法量(cm) 縦76.5,横5.5
重量(g) 20



103638 (236) 3-P-02-10
小物袋 1点
八日市市三津屋町
(表地)麻。(裏地)綿。白色。大正末期の夏帯の端布を使用。一升米袋。買い物や外出の際に小物を入れる。昭和54年に製作。未使用。
法量(cm) 縦32.0,横30.7
重量(g) 55



103639 (236) 3-P-02-10
小物袋 1点
八日市市三津屋町
綿。錦。口布はモスリン。大正時代末期の夏帯の端布を使用。一升米袋。寺詣りの際に米を入れる。端布を利用して作る。昭和54年に製作。未使用。
法量(cm) 縦17.5,横17.0
重量(g) 82



103640

(不詳)〈袋〉

3-P-02-10

1点

(表地)化繊。(裏地)綿、白色。

法量(cm) 縦25.5,横28.5

重量(g) 45



103641 (362)

牛車 (大八車)

3-P-03-01

1点

八日市市建部日吉町

台は木製。車輪は鉄製。牛に引かせて物品を運搬する。明治時代初期～昭和初期まで使用。

法量(cm) 長363.8,全幅137.7,高42.5,(車軸)径34.8,長141.0

重量(g) -, (車軸)28500



103642 (180)

ダイハチグルマ (大八車)

3-P-03-01

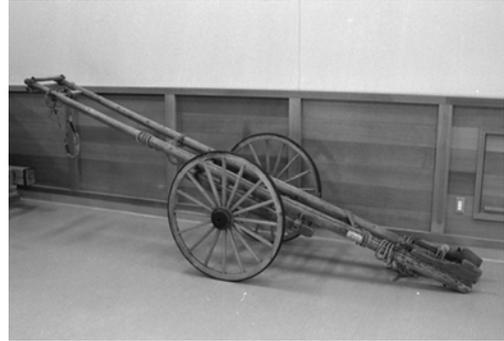
1点

長浜市国友町

木製。一部鉄製。稲や薪などの重量物を運送するのに使用。前部左側にある握手を梶棒と言ひ、荷物をバランス良く積んで梶棒を右手で持つ。右肩へ肩ひもをかけ、肩の力で車を前進させる。台車中央部へ犬をくくり、人力と犬の力を併用した人もいた。昭和15年頃に車藤商店で購入。プレートの跡あり。

法量(cm) 長362.0,幅103.3,(車輪)径86.0

重量(g) -



103643 (2092)

ダイハチグルマ (大八車)

3-P-03-01

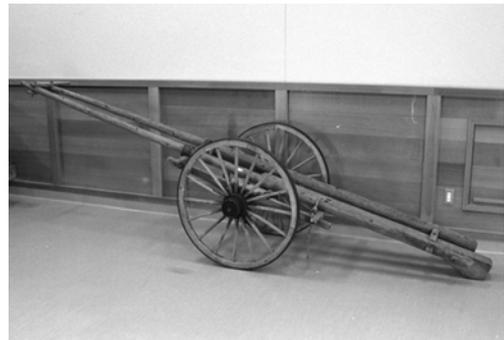
1点

八日市市建部瓦屋寺町

木製。一部鉄製。この車は八日市市辻(旧小脇)の荷車屋、通称クルマヤで製作していたもの。昭和30年頃まで作っていた。八日市の市場で魚屋を営んでいた際、魚を入れた籠を積んで運搬した。明治時代末期に購入。昭和20年頃まで使用。プレート「荷車鑑札 939 長浜市」。

法量(cm) 長362.3,幅103.8,(車輪)径87.7

重量(g) 19400,(車輪)41300



103644 (2048)

ヤッコ (奴子)

3-P-03-01

1点

伊香郡高月町唐川

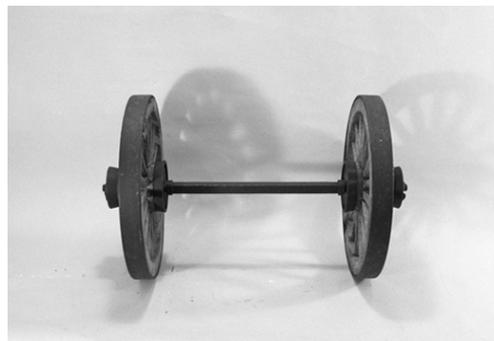
檜製。大八車のハシゴを車軸に固定させる為の木枠。昭和3年頃に製作。

法量(cm) 長117.5,幅74.8,厚9.5

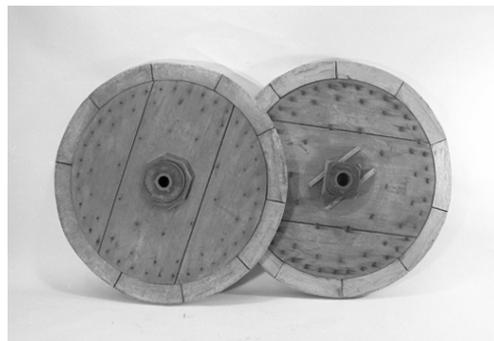
重量(g) 8900



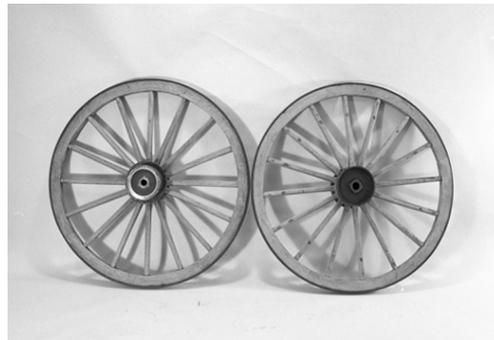
103645 (3484) 3-P-03-01
シャリン (車輪) 1点
滋賀郡志賀町北小松
軸は樫製。一部鉄製。車輪の上に荷台を取りつけ、主に農作業用として農作物や肥料を運搬するのに使用した。重量のある荷物を運ぶ時は牛に引かせた。大正時代に和邇の鍛冶屋が製作。昭和30年代まで使用。
法量(cm) (車輪)径57.0,幅6.0,(車軸)幅92.0
重量(g) 34100



103646 (571) 3-P-03-01
荷車車輪 1点
長浜市西上坂町
松製。車輪は樫製。一部鉄製。農耕、運搬に使用。明治時代に購入、使用。
法量(cm) (左)径101.0,幅5.3,最大幅20.7,(右)径101.0,幅5.0,最大幅20.6
重量(g) (左)27100,(右)26300



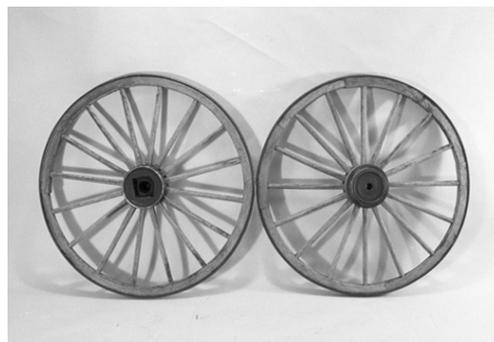
103647 (263) 3-P-03-01
大八車の車輪 1点
八日市市三津屋町
木製。一部鉄製。農産物、その他荷物の運搬に使用。大正時代初期～昭和10年頃まで使用。
法量(cm) (左)径87.0,幅3.8,最大幅17.5,(右)径86.8,幅3.8,最大幅17.5
重量(g) (左)16600,(右)16600



103648 (700) 3-P-03-01
デッチグルマの車輪 1点
八日市市大森町
樫製。一部鉄製。行商の際に荷を運ぶのに使用。2～3里程度はデッチグルマで運ぶ。米が3俵程度積めた。明治時代～昭和初期まで使用。
法量(cm) (左)径66.5,幅3.7,最大幅10.0,(右)径66.0,幅3.7,最大幅8.7
重量(g) (左)8200,(右)8200



103649 (701) 3-P-03-01
大八車の車輪 1点
八日市市大森町
樫製。一部鉄製。農作業の運搬に使用。米が6俵程度積めた。明治時代中期に八日市の車宇で購入。明治時代～大正年間に使用。
法量(cm) (左)径85.0,幅3.7,最大幅17.0,(右)径85.0,幅3.7,最大幅17.0
重量(g) (左)14800,(右)13800



103650 (817)

大八車の車輪

野洲郡中主町六条

木製。一部鉄製。

法量(cm) (左)径88.5,幅3.7,最大幅18.2,(右)径88.0,幅3.7,最大幅18.0

重量(g) (左)15800,(右)16800

3-P-03-01

1点



103651 (1231)

大八車の車輪

長浜市布勢町

購入品。木製。一部鉄製。農作物、樹木等の運搬に使用。昭和25年頃まで使用。

法量(cm) (左)径86.5,幅3.7,最大幅16.5,(右)径86.3,幅3.7,最大幅16.0

重量(g) (左)15500,(右)15600

3-P-03-01

1点



103652

(不詳)〈車輪〉

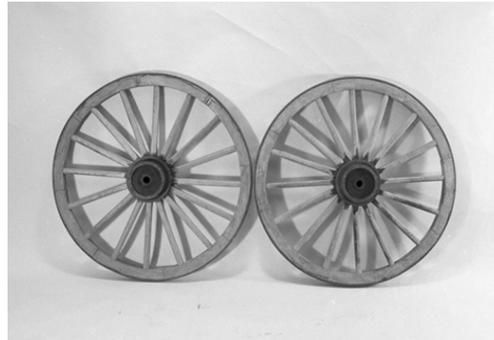
木製。一部鉄製。

法量(cm) (左)径81.0,幅3.7,最大幅18.5,(右)径80.0,幅3.7,最大幅18.5

重量(g) (左)16400,(右)16000

3-P-03-01

1点



103653 (3791)

シャリン (車輪)

滋賀郡志賀町北小松

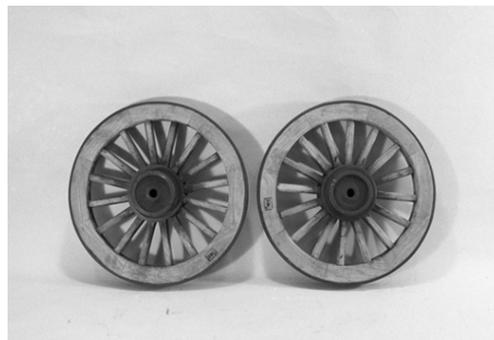
檜製。一部鉄製。車軸にとりつけ、その上に荷台をのせ、主に農作物や肥料を運搬するのに使用した。重量のあるものを運搬するときには牛に引かせた。大正時代に鍛冶屋が製作。昭和30年代まで使用。焼印「大ノ車政」。

法量(cm) (左)径58.0,車輪幅6.0,最大幅20.0,(右)径58.0,車輪幅6.5,最大幅18.4

重量(g) (左)17700,(右)18300

3-P-03-01

1点



103654

(不詳)〈梶棒〉

長浜市国友町

木製。大八車の部品。

法量(cm) 長71.3,径7.2

重量(g) 820

3-P-03-01

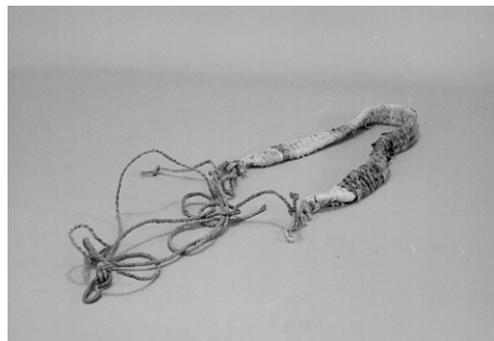
1点



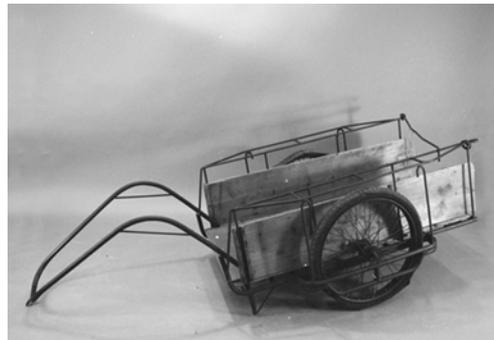
103655 (1472) 3-P-03-01
荷車台 (肥台) 1点
坂田郡伊吹町寺林
鉄製。肥桶を運搬する車の軸受け金具。昭和初期に製作。昭和40年代まで使用。
法量(cm) 縦59.0,横58.2,高59.8
重量(g) 5000



103656 (3837) 3-P-03-01
ヒキテツナ (肩引き綱) 1点
高島郡今津町椋川
自家製。麻紐、古布地で編んだもの。肩に当たる部分を幅広くする。山道を
大八車で薪・炭・糞・稲・米俵・石灰俵・丸太材などの重量物を運ぶ際に、荷
台の両側で引く者が効き肩にかける。昭和10年代に製作か。
法量(cm) 長148.5,幅5.2,(綱)径0.7,(掛環)長径6.4,幅0.7
重量(g) 323



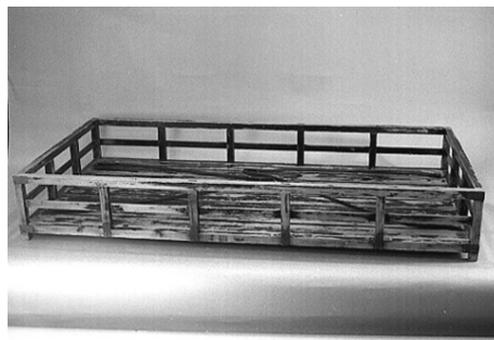
103657 (358) 3-P-03-01
リヤカー 1点
八日市市建部日吉町
鉄製。一部木製。物品を運搬する。木製荷車の改良品。昭和初期～55年ま
で使用。
法量(cm) 長236.0,幅103.2,高70.0,(車輪)径62.5,幅7.3
重量(g) 60400



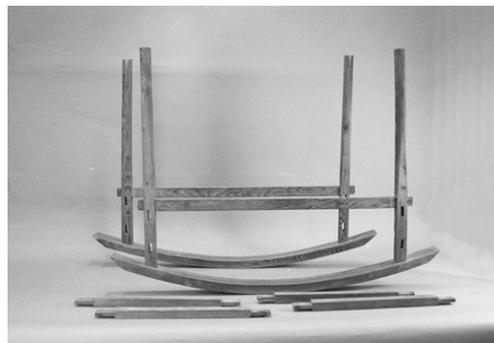
103658 (1401) 3-P-03-01
リヤカー 1点
神崎郡永源寺町山上
鉄製。一部木製。大八車、牛車、馬車に較べ積載量は少ないが、人力のみ
で使用できた。昭和20～40年代に使用。
法量(cm) 長300.5,幅100.5,高71.0,(車輪)径65.0,幅8.3
重量(g) 59800



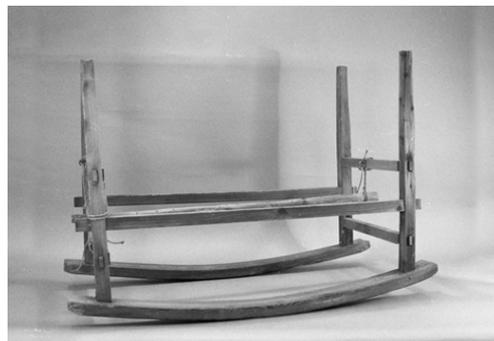
103659 (475) 3-P-03-01
蓮台 1点
野洲郡中主町吉川
木製。人や病人などを寝かせたまま運ぶ。
法量(cm) 長182.1,幅90.3,高27.7
重量(g) 19000



103660 (2971) 3-P-03-02
ウマ (馬) 1点
東浅井郡びわ町下八木
松製。湿田で刈り取った稲束をこの「ウマ」に積んで運搬する。ソリの形をしているのでどちらからでも押すことができる。昭和初年～40年頃まで使用。焼印あり。
法量(cm) 長156.0,幅73.0,高112.3
重量(g) 19500



103661 (733) 3-P-03-02
田馬 1点
東浅井郡湖北町尾上
木製。湿田の稲刈りの際に稲束を運搬する。
法量(cm) 長157.5,幅73.8,高106.7
重量(g) 21000



103662 (3078) 3-P-03-02
タブネ (田船) 1点
神崎郡能登川町伊庭
木製。地元の造船所「船善」で製作。特注品。湿田で秋の稲刈りの際に刈り取った稲を運ぶのに使用。また、田植え時に苗を積んで運んだ。
法量(cm) 長190.5,幅72.7,高27.5
重量(g) 19800



103663 (3509) 3-P-03-02
タブネ (田船) 1点
大津市今堅田
杉材。地元の大工が製作。湖辺の沼地や沿岸で刈り取った藁を入れて陸地に運ぶ。また、石や瓦を積んで舟を沈めて「ヒガイウエ」を田舟に仕掛けると多くとれて効率がよい。明治時代中期に製作か。
法量(cm) 長123.6,幅67.8,高26.0
重量(g) 13200



103664 (1602) 3-P-03-02
タブネ (田舟) 1点
八日市市大森町
木製。山の湿田の稲刈りの際に稲をこの舟に乗せ、ハサに掛けるところまで運ぶのに使用。舟の先に縄をつけ、縄を引いて舟を動かした。舟の中に水が入っても後の切口から水が出るようにしている。昭和23年に製作。昭和56年まで使用。
法量(cm) 長138.0,幅64.8,高24.0
重量(g) 7200



103665 (143)

3-P-03-02

タブネ (田舟)

1点

長浜市国友町

松製。地元の大工が製作。湿田の稲刈りの際に刈り取った稲をのせて運ぶ。昭和25年頃まで使用。

法量(cm) 長98.0,幅75.0,高14.5

重量(g) 4900



103666 (575)

3-P-03-02

田舟

1点

長浜市新栄町

木製。湿田で稲を刈る際に刈り取った稲をのせて運搬した。昭和初期～15年頃まで使用。

法量(cm) 長111.5,幅84.5,高19.6

重量(g) 10000



103667 (3841)

3-P-03-02

タブネ (田舟)

1点

高島郡朽木村麻生

自家製。杉製。山間の水田で、植付け前に推肥を運ぶのに使用。荷車などで畦畔まで運ばれた堆肥、厩肥などを耕起し、水田に配置する。昭和初年に製作。昭和40年代まで使用。

法量(cm) 長135.5,幅54.0,高17.7

重量(g) 8400



103668 (106)

3-P-03-02

タブネ (田舟)

1点

坂田郡山東町志賀谷

檜材。湿田のため、刈り取った稲をすぐに舟に積んで運んだ。大正時代に製作か。

法量(cm) 長186.6,幅65.8,高27.7

重量(g) 15200



103669 (104)

3-P-03-02

タブネ (田舟)

1点

坂田郡山東町志賀谷

木製。地元の大工が製作。シルタ(湿田)で稲の刈り取りに使用。鎌で刈り、括って田舟にのせて運んだ。戦後まで使用。

法量(cm) 長170.0,幅64.6,高24.0

重量(g) 10000



103670 (1605)

ドブネ (土舟)

伊香郡高月町唐川

木製。湿田で低くなったところへ土を運ぶ。

法量(cm) 長73.8,幅54.3,高19.0

重量(g) 8800

3-P-03-02

1点



103671

(不詳)〈鞆〉

八日市市八日市町

籐製。金具は鉄製。

法量(cm) 縦22.5,横35.2,高30.0

重量(g) 544

3-P-04-01

1点



103672 (521)

バスケット

高島郡安曇川町北船木

籐製。金具は鉄製。一部革製。墨書あり。

法量(cm) 縦23.1,横36.0,高27.9

重量(g) 612

3-P-04-01

1点



103673 (1497)

バスケット

神崎郡能登川町能登川

籐製。金具は鉄製。旅行用のバスケット。大正時代～昭和まで使用。

法量(cm) 縦30.2,横43.0,高34.5

重量(g) 825

3-P-04-01

1点



103674 (623)

旅行鞆

神崎郡永源寺町山上

籐製。金具は鉄製。旅行の際に携行品や土産物などを収納し、鍵をかけて名札をつけ、持ち歩いた。鍵に刻印「登録新案 (55716) EK」。

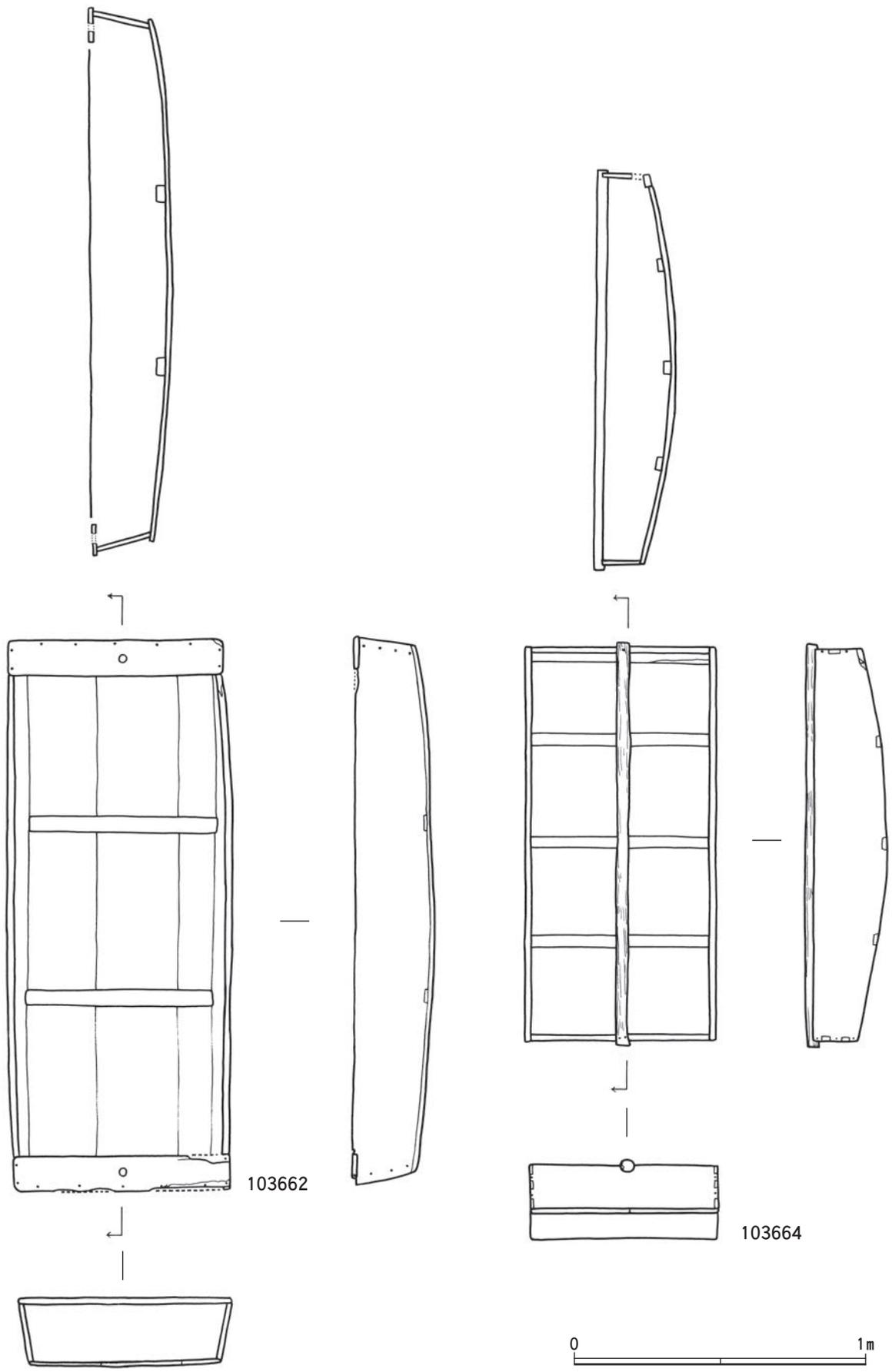
法量(cm) 縦22.6,横37.0,高28.2

重量(g) 700

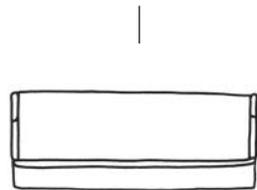
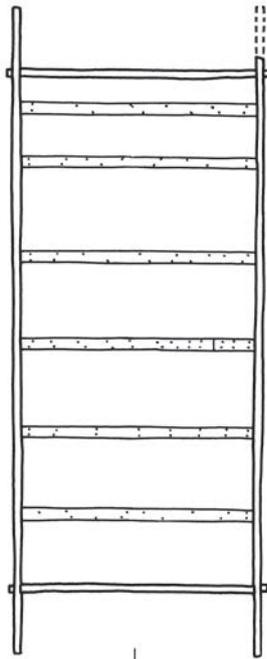
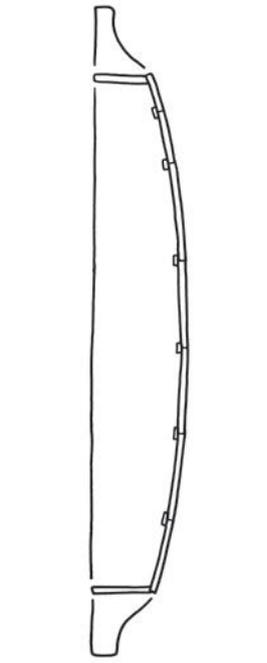
3-P-04-01

1点

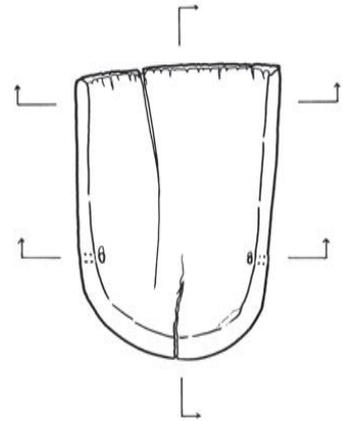




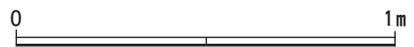
第 36 图



103669



103670



第 37 图

103675

(不詳)〈鞆〉

守山市木浜町

籐製。金具は鉄製。

法量(cm) 縦21.2,横33.9,高27.6

重量(g) 640

3-P-04-01

1点



103676 (566)

ヤナギゴオリ

長浜市高田町

柳製。衣類を入れるのに使用。昭和初期まで使用。中にマジック書「長浜市高田町」など。

法量(cm) 縦33.8,横55.3,高17.5

重量(g) 2900

3-P-04-01

1点



103677 (1417)

ヤナギゴオリ (柳行李)

伊香郡木之本町木之本

柳製。旅行用。大正時代まで使用。

法量(cm) 縦37.1,横53.7,高16.0

重量(g) 1500

3-P-04-01

1点



103678 (560)

カバン

長浜市名越町

皮製。昭和初期に購入。昭和20年頃まで使用。鍵に刻印「T.Y.T&CO」。

法量(cm) 縦27.0,横49.0,高13.5

重量(g) 1600

3-P-04-01

1点



103679 (994)

トランク

長浜市南呉服町

革製。旅行、または外商の際に身の廻り品や商品見本を入れて携行した。昭和初年~40年頃まで使用。

法量(cm) 縦33.5,横62.0,高16.3

重量(g) 3500

3-P-04-01

1点



103680 (1794) 3-P-04-01
トランク (旅行鞆) 1点
八日市市大森町
革製。旅行に行く時に使用。大正12年頃に購入。昭和10年頃まで使用。鍵に刻印「TOKYO」。
法量(cm) 縦29.3,横51.4,高14.4
重量(g) 2200



103681 (2765) 3-P-04-01
トランク (旅行鞆) 1点
神崎郡永源寺町山上
革製。戦前までは京都、大阪、東京行きなどの汽車旅行に携行した。鍵に刻印「T.Y.T&CO」。
法量(cm) 縦26.0,横46.5,高12.7
重量(g) 1500



103682 (1789) 3-P-04-01
カバン (手提げ鞆) 1点
八日市市大森町
革製。通勤の時に使用。昭和30年頃に購入。昭和45年頃まで使用。中に墨書あり。
法量(cm) 厚5.4,横37.6,高24.6
重量(g) 932



103683 (2166) 3-P-04-01
リュックサック 1点
坂田郡近江町高溝
綿。遠足や旅行に行く時に使用。昭和30年頃まで使用。
法量(cm) 縦30.0,横28.0
重量(g) 304



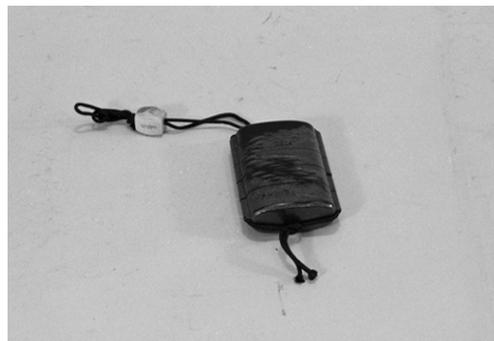
103684 (2166) 3-P-04-01
リュックサック 1点
坂田郡近江町高溝
綿。遠足用のリュックサック。昭和10年頃まで使用。
法量(cm) 縦25.0,横27.0
重量(g) 216



103685 (2154) 3-P-04-01
テサゲ (手提げ鞆) 1点
坂田郡山東町野一色
絹。裏地はビニール製。把手は木製。女性が旅行で使用。戦後まで使用。
法量(cm) 縦25.5,横32.0
重量(g) 354



103686 (1635) 3-P-04-01
印籠 1点
神崎郡能登川町伊庭
木製。漆塗。蒔絵。旅に行く際に非常時用の薬などを入れる。江戸時代末期～明治時代中期まで使用。蓋裏の紙に墨書「延命丹」。
法量(cm) 長径6.2,短径2.4,高8.8,(紐)長18.5
重量(g) 59



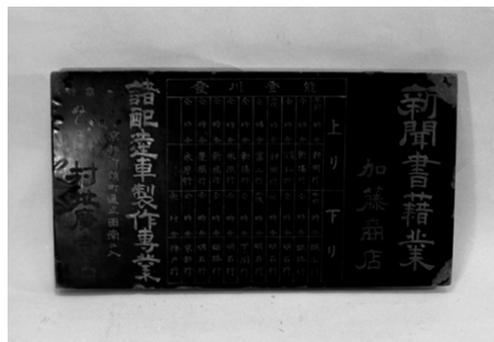
103687 3-P-05-01
ポスト 1点
長浜市大宮町
鉄製。赤ペンキ塗。郵便投函用。昭和初年～18年頃まで使用。白ペンキ書「郵便番号 526 長浜市石田町」。
法量(cm) 縦29.5,横32.4,高60.5
重量(g) 10500



103688 (1445) 3-P-05-01
私設電話器 1点
長浜市元浜町
屋敷の各部屋に設置し、家族の連絡用として使用した。昭和初年～45年まで使用。乾電池に印刷「平五 東芝乾電池 東京芝浦口口株式会社」「定価270円」。
法量(cm) (電話)縦14.5,横15.5,高15.3,(電池)縦8.9,横8.6,高14.3
重量(g) (左)1400,(右)1500,(電池)1010



103689 (719) 3-P-05-01
列車発着板 1点
神崎郡能登川町垣見
杉製。漆塗。能登川駅周辺の新聞屋が使用。列車で到着する新聞を駅に取りに行くため、時刻表を写したもの。明治時代～大正時代まで使用。
法量(cm) 縦45.1,横86.6,厚5.3
重量(g) 6000



103690 (1003)

3-Q-02-01

財布

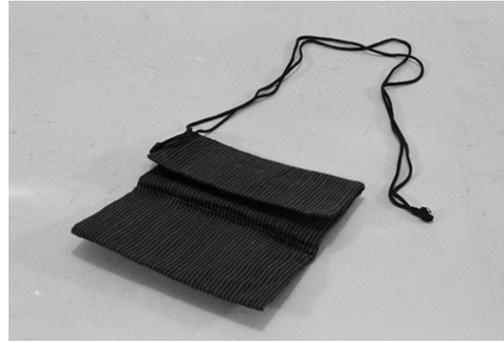
1点

長浜市元浜町

綿。縞柄。絹の紐を付ける。上部の口から硬貨を入れ、紙幣は下の袋へ入れる。三ツ折りにして紐を巻き、着物のフツコロへ入れた。紐の先端は帯に結び付け、スリや落し物の防止に気を配った。昭和10年頃まで使用。

法量(cm) 縦8.5,横16.0,厚1.5,(紐)長71.0,径0.3

重量(g) 31



103691

3-Q-02-01

(不詳) <財布>

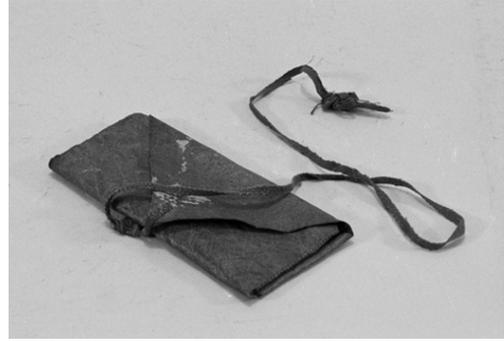
1点

東浅井郡湖北町南速水

革製。綿の紐を付ける。

法量(cm) 縦9.4,横20.5,厚1.0,(紐)長77.0,幅0.5

重量(g) 45



103692 (525)

3-Q-02-01

小物入れ (サイフ)

1点

高島郡安曇川町北船木

(表地)ビロード。(裏地)絹。錦。

法量(cm) 縦9.0,横20.5,厚2.3

重量(g) 95



103693

3-Q-02-01

ピタセン (鉄銭)

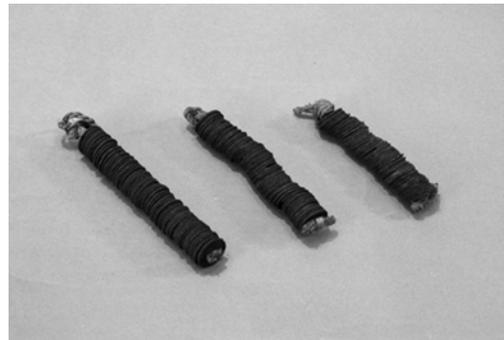
1点

八日市市

鉄製。寛永通宝。

法量(cm) (左)長17.6,(中)長15.7,(右)長13.6

重量(g) (左)280,(中)255,(右)176



103694 (2946)

3-Q-02-01

ケツカイ (結界)

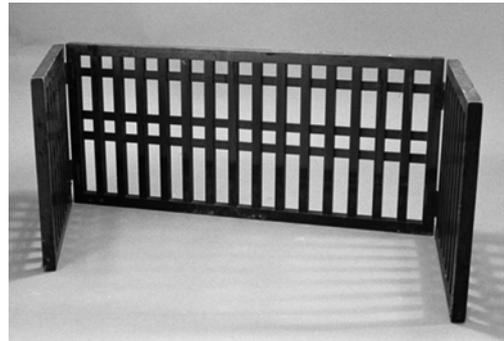
1点

蒲生郡蒲生町岡本

木製。蝶番で折り畳む。岡本は御代参街道の宿場町で、その旅籠で使用。帳場で使っていた。明治時代に使用。

法量(cm) 長90.8,幅44.2,高40.0

重量(g) 4200



103695 (720)

3-Q-02-01

金庫

1点

神崎郡能登川町垣見

櫨製。新聞屋の売り上げを入れる金庫として使用。明治38年に購入。昭和初期まで使用。底に墨書「明治三十八年 九月 吉祥日調 加藤商店」。

法量(cm) 縦44.4,横28.7,高39.5

重量(g) 9800



103696 (1498)

3-Q-02-01

ゼニイレ (銭箱)

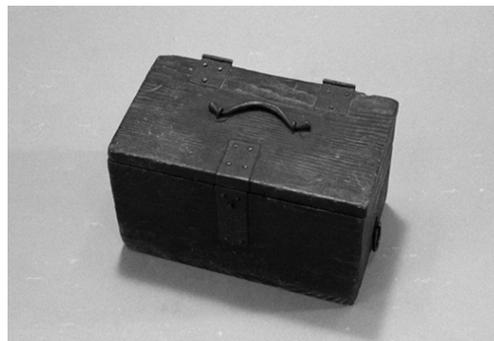
1点

神崎郡能登川町能登川

木製。金具は鉄製。北海道での呉服商売に使用か。明治時代～大正時代まで使用。

法量(cm) 縦10.4,横18.5,高10.9

重量(g) 526



103697 (1788)

3-Q-02-01

ハリボテ (銭箱)

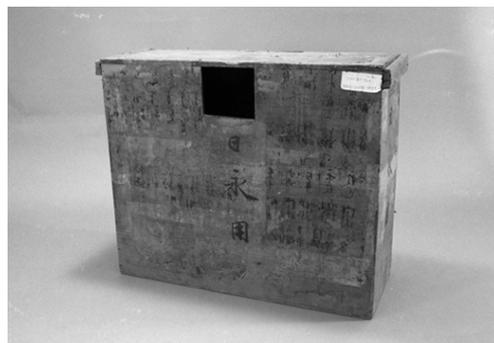
1点

八日市市大森町

木製。和紙を貼り、柿渋を塗る。藩札(大森村、尻無村、上大森村、三郷発行元の大森茶切手)を入れた箱か。江戸時代末期まで使用。墨書あり。

法量(cm) 縦27.8,横76.0,高59.8

重量(g) 6000



103698 (353)

3-Q-02-01

ゼニバコ (銭箱)

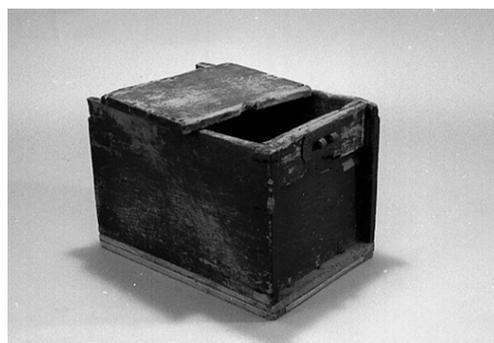
1点

八日市市建部日吉町

木製。金具は鉄製。

法量(cm) 縦41.5,横28.0,高28.3

重量(g) 3400



103699

3-Q-02-01

(不詳) <金庫>

1点

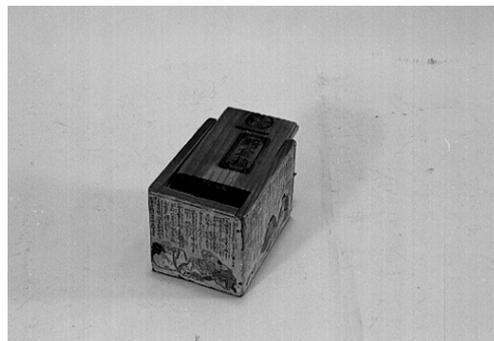
金庫は鉄製。中に鉄製の引出し、革製の財布、プラスチック製の朱肉が入っている。鍵に刻印「春元製 菊水石鹸」。

法量(cm) (本体)縦22.4,横31.2,高10.7,(財布)縦10.9,横14.0,厚1.4,(朱肉)径3.1,高1.3

重量(g) (本体)2090,(財布)51,(朱肉)7



103700 (1355) 3-Q-02-01
チョコキンバコ (貯金箱) 1点
伊香郡西浅井町塩津浜
木製。敦賀の久二(キュウニ)銀行が配布したもの。焼印「株式会社 久二貯金銀行」「祝一週年」「貯金箱」。
法量(cm) 縦12.2,横8.7,高8.2
重量(g) 150



103701 (1638) 3-Q-02-01
大福帳 1点
神崎郡能登川町伊庭
美濃紙を半分に折り、表紙の厚紙をつけて綴じる。布海苔屋の売買の帳面。
明治11年から使用。墨書表「戊寅 明治十一年 大福帳 三月吉日」、裏「神崎郡第壹區」「伊庭村」など。
法量(cm) 縦38.0,横14.0,厚9.0
重量(g) 1200



103702 (1639) 3-Q-02-01
書出し帳 1点
神崎郡能登川町伊庭
美濃紙を半分に折り、表紙をつけて綴じる。南川地区の取引先を書き出したもの。明治14年8月から使用。墨書表「辛巳 明治十四年 南川書出し帳 八月吉日」、裏「神崎郡伊庭村」など。
法量(cm) 縦38.0,横13.8,厚0.7
重量(g) 92



103703 (2020) 3-Q-02-01
原料仕上控帳 1点
八日市市市辺町
紙製。竹籠製作関係台帳。昭和12年～15年頃まで使用。墨書「昭和十二年 一月吉日 原料仕上控帳」「仕入各」。
法量(cm) 縦23.7,横16.2,厚2.1
重量(g) 361



103704 3-Q-02-01
遊客名簿 17点
八日市市本町
紙製。清定楼の帳面。17点。
法量(cm) 縦16.7,横12.5,厚0.3～縦23.3,横16.6,厚2.7
重量(g) 計2450



103705

3-Q-02-01

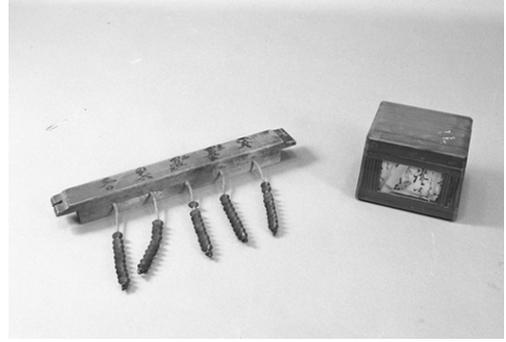
簾

1点

八日市市本町

簾は檜製。香炉は杉製。遊郭で客の滞在時間をはかるために使用。香炉に立てた線香が燃え尽きると簾の玉を一つ押し上げた。簾に墨書「六口 東四口 西四畳 奥六 三〇」。

法量(cm) (簾)長18.8,幅36.4,珠径1.1,厚9.0,(香炉)縦11.6,横14.3,高9.8
重量(g) (簾)230,(香炉)290



103706

3-Q-02-01

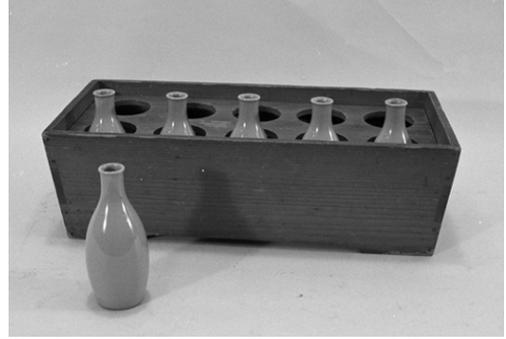
(不詳)〈德利〉

1点

八日市市本町

磁器。德利6点。木製の箱入。正月に使用する酒器。

法量(cm) (德利)口径2.3,底径4.3,高13.1,最大径4.6,(箱)縦19.1,横41.7,高12.5
重量(g) (德利)135,(箱)670



103707

3-Q-02-01

(不詳)〈盃〉

1点

八日市市本町

磁器。13点。プラスチック容器入。

法量(cm) (盃)口径4.9,高2.8,(容器)径16.3,高12.3
重量(g) (盃)計250,(容器)165



103708

3-Q-02-01

(不詳)〈盃〉

3点

八日市市本町

磁器。左に呉須書「人生 且々 七転 八起」。

法量(cm) (左)口径5.0,高2.5,(中)口径5.0,高2.9,(右)口径5.4,高3.4
重量(g) (左)25,(中)25,(右)20



103709 (573)

3-Q-03-01

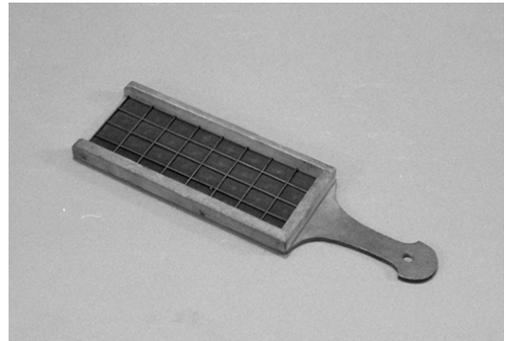
秤

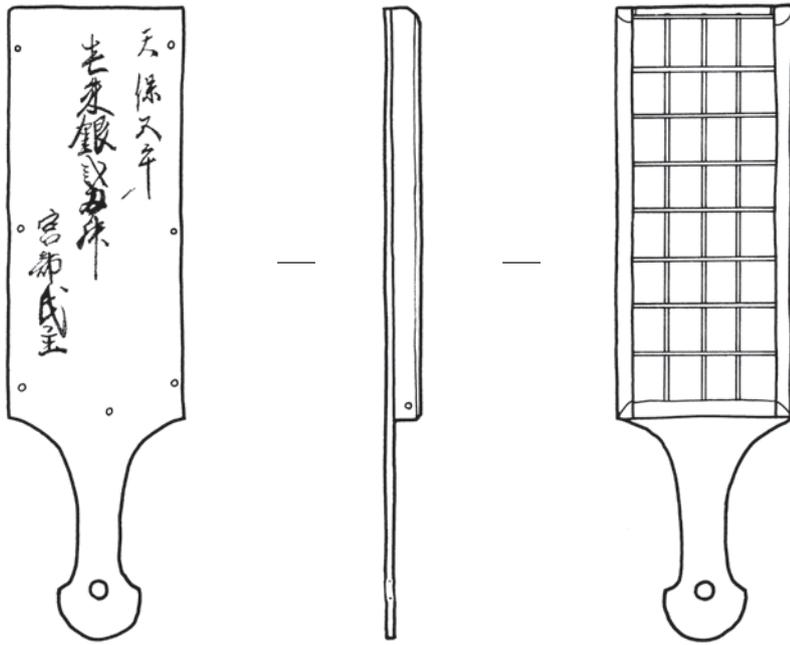
1点

長浜市西上坂町

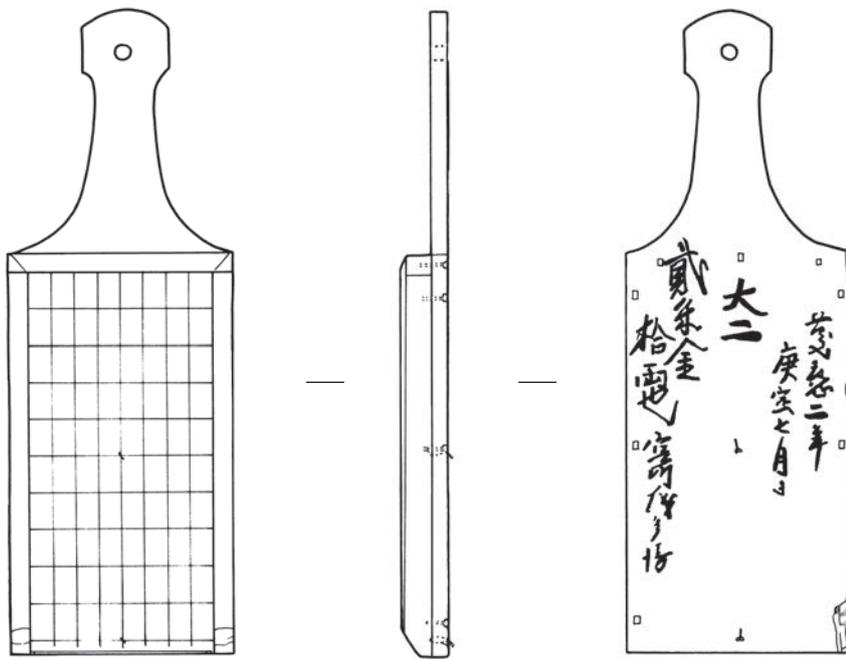
木製。一部銅、真鍮。生糸を量るのに使用。江戸時代末期まで使用。墨書「天保六年 老朱銀式匁秤 宮部氏主」。

法量(cm) 長25.0,幅6.9,厚1.5
重量(g) 45





103709

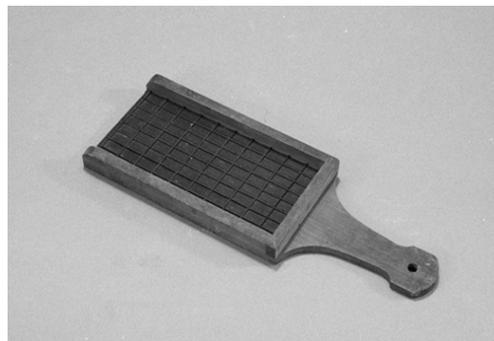


103710

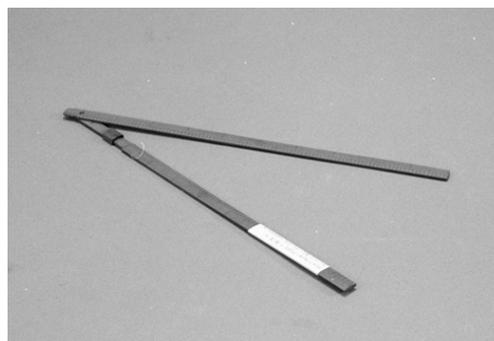
0 20cm

第 38 图

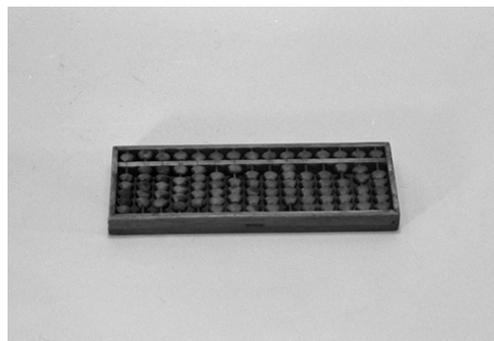
103710 (1502) 3-Q-03-01
ゼニマス (錢枡) 1点
神崎郡能登川町能登川
木製。一部銅、真鍮。一分金や銀貨を計るのに使用。江戸時代末期～明治時代まで使用。墨書「慶應二年庚寅七月日 大二 貳朱金 拾兩也」など。
法量(cm) 長25.5,幅8.8,厚1.8
重量(g) 85



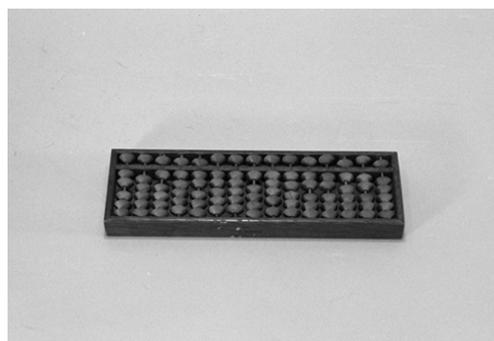
103711 (1796) 3-Q-03-01
モノサシ (物指し) 1点
八日市市大森町
竹製。鯨2尺。呉服の行商時に使用。明治時代中期～昭和10年まで使用。
法量(cm) 長76.0,幅1.6
重量(g) 40



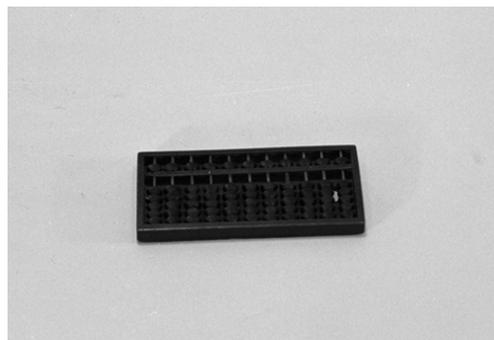
103712 (1000) 3-Q-03-01
ソロバン 1点
長浜市元浜町
木製。芯は鉄製。常に帳場に置いたもの。外商の時は小型のものを使用した。昭和40年まで使用。裏に刻印「増築記念 升中青果食品株式会社」。中にシール「登録商標 東洋算盤工業所謹製 元和田算盤店 大阪市東区北久宝寺町四丁目心齋橋筋 電話船場(25)二八一〇番」。
法量(cm) 長33.0,幅11.0,高3.0,(珠)径1.8
重量(g) 634



103713 (1797) 3-Q-03-01
ソロバン (算盤) 1点
八日市市大森町
木製。芯は鉄製。商いに使用。農業と古物商をしていた。昭和初期～30年代まで使用。墨書「八日市市大森町」など。
法量(cm) 長33.0,幅10.5,高3.0,(珠)径2.0
重量(g) 650



103714 (2764) 3-Q-03-01
ソロバン (算盤) 1点
神崎郡永源寺町山上
木製。芯は竹製。店先などの少額取引時に使用。特に取引旅行などに携行した。
法量(cm) 長19.9,幅9.0,高1.6,(珠)径1.3
重量(g) 250



103715 (1299) 3-Q-06-01
 吊看板 1点
 長浜市三ツ矢元町
 木製。自家商業用の看板。軒先に吊り下げた。明治初年頃に製作。昭和初年まで使用。「刀劍商 西岡真劍堂」「助産婦 長濱市十里町 □□当□壺八壺壺」など。
 法量(cm) 縦38.0,横54.8,厚3.5
 重量(g) 5900



103716 (1300) 3-Q-06-01
 吊看板 1点
 長浜市殿町
 松材製。漆塗。軒先に吊り下げた。青木神命丸の宣伝用。明治初年に製作。明治時代まで使用。「調剤本舗 發賣本舗 商標 腹痛妙薬 青木神命丸 近江國坂田郡神照村青木美智丸 近江國長濱町字永保小西五松軒葉房」など。
 法量(cm) 縦131.0,横40.5,厚2.9
 重量(g) 8000



103717 (1300) 3-Q-06-01
 吊看板 1点
 長浜市殿町
 松材製。漆塗。軒先に吊り下げた。目薬の宣伝用。明治初年に製作。明治時代まで使用。「官許 近江北斗香 本家調合所 御め久す里 小西五松軒」。
 法量(cm) 縦148.0,横45.8,厚4.2
 重量(g) 7400



103718 (1007) 3-Q-06-01
 看板 1点
 長浜市元浜町
 鉄製。商店の来客に見やすい所へ掲示したもの。大正時代～昭和50年代まで使用。「現金販売店 長濱 實業協会」。
 法量(cm) 縦60.0,横14.3,厚2.0
 重量(g) 505



103719 3-Q-06-01
 (不詳) <看板> 1点
 八日市市本町
 木製。墨書「貸席 清さだ」。
 法量(cm) 長25.6,幅8.8,厚2.1
 重量(g) 215



103720

(不詳)〈看板〉

八日市市本町

木製。墨書「特殊 料理屋業 清定」「貸席営業 清定」。

法量(cm) 長81.7,幅20.6,厚1.5

重量(g) 910

3-Q-06-01

1点



103721 (1031)

ミズゴ (水籠)

東浅井郡浅井町西村

竹籠の上から和紙を貼る。防火用バケツ。軒先に10個程度まとめ、家の2、3ヶ所に吊した。底から細い棕櫚の紐が出ており、これを逆にして吊す。江戸時代～明治40年頃まで使用。

法量(cm) (左)口径25.5,高26.0,(中)口径28.0,高27.6,(右)口径24.5,高26.3

重量(g) (左)390,(中)350,(右)325

4-R-03-01

1点



103722

(不詳)〈水籠〉

八日市市市辺町

竹籠の上から和紙を貼り、外は黒、内は赤に塗る。木札に墨書「東口口口 小嶋口之助八」。

法量(cm) (左)口径24.1,高24.3,(中左)口径26.5,高20.5,(中右)口径24.5,高24.0,(右)長径26.0,短径24.0,高23.0

重量(g) (左)305,(中左)285,(中右)290,(右)300

4-R-03-01

1点



103723 (1164)

水鉄砲 (竜吐水)

高島郡新旭町熊野本

木製。銅の金具で留める。消火用ポンプ。安政6年～昭和初期まで使用。墨書「安政六巳年」「今市村」など。焼印「細工所 京松原通堺町西入 平井利兵衛」「御免」「改」など。

法量(cm) 長122.5,幅22.5,高101.0,(筒)長71.2,径3.2

重量(g) 11300

4-R-03-01

1点



103724 (1017)

ポンプ

東浅井郡浅井町寺師

木製。銅の金具で留める。非常用、消火ポンプ。江戸時代末期～明治時代まで使用。墨書「安政四歳巳 八月口」「浅井郡寺師村」など。焼印「御免」「江戸 神田三河町龍吐水師 天野屋利平」。

法量(cm) 長91.0,長辺10.0,短辺7.0,(付属筒)長45.3,径2.8

重量(g) 2600

4-R-03-01

1点



103725 (405)

4-R-03-01

ポンプ

1点

神崎郡能登川町伊庭

木製。銅の金具で留める。消防用。焼印「菅田」。

法量(cm) 長161.5,径7.3~3.2,(板)縦6.5,横26.5,厚2.0

重量(g) 2300



103726

4-R-03-01

(不詳)〈ポンプ〉

1点

銅製。プレート「実用新案登録商標第四八九四四号 軽便防火ポンプ 大日本軽便口筒製作所 大阪市東区岡山町三百四十一番地 振替大〇三五四七五番」。

法量(cm) 長183.5,径5.3~1.5

重量(g) 1900



103727 (1603)

4-R-03-01

消防ホースの荷車

1点

八日市市尻無町

木製。荷車の先に引手(腕)をつけたもの。手押消防ポンプ車の後にこの車をつけ、車の上にホースを入れた竹籠をのせ、火事場に運搬した。大正時代初期に製作。昭和20年代まで使用。

法量(cm) 長245.0,幅82.4,高88.8,(車輪)径76.5,幅2.2

重量(g) -



103728 (1026)

4-R-03-01

拍子木

1点

東浅井郡浅井町西村

木製。麻縄を付ける。自家用の火の要心の点検に使用。江戸時代に使用。焼印あり。

法量(cm) 長28.9,幅4.5,厚3.4,(紐)長66.5,径0.3

重量(g) 686



103729 (284)

4-R-04-01

ツナ(綱)

1点

八日市市三津屋町

藁製。若屋で作り、完成後村中を引き廻し、村掟違反の家の大黒柱にくくり、家を壊す。終了後、若屋の祝儀といい、門に吊って一年間保管する。昭和4年に製作。

法量(cm) 長1050.0,径7.0

重量(g) 8500



103730

焼印

草津市下物町

鉄製。柄は木製。屋号「下松善」の焼印。

法量(cm) 長48.2,(柄)長27.0,径3.3,(印面)長4.8,幅2.2

重量(g) 227

4-R-05-01

1点



103731 (1473)

講桶

坂田郡伊吹町寺林

木製。箍は鉄製。寺では年4回お講と呼ばれる会食があり、当番の家から汁を入れ天秤で担いで本堂へ運んだ。桶は2つで一对で、各戸一对の講桶が常備されていた。焼印あり。

法量(cm) 径32.0,高52.5

重量(g) 1500

4-R-06-01

1点



103732 (2016)

タジュウ(手提げ重箱)

八日市市市辺町

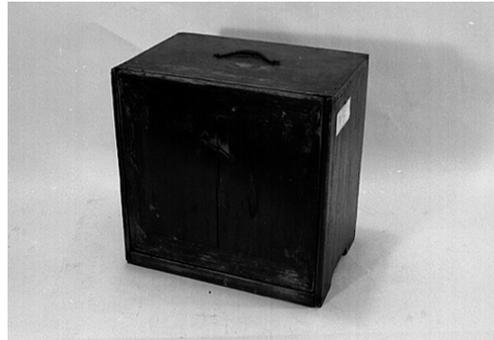
木製。集落内の年中行事である講直会に馳走を持参する時に使用。天保6年～大正初期まで使用。墨書「天保六乙未年九月吉日 辻村」「市邊村」などあり。

法量(cm) 縦26.0,横38.8,高37.5

重量(g) 3000

4-R-06-01

1点



103733 (657)

汁つぎ器

野洲郡中主町野田

木製。漆塗。汁を椀に移す。

法量(cm) 口径14.2,高11.5,最大幅24.5

重量(g) 160

4-R-06-01

1点



103734 (196)

チョウシ(銚子)

伊香郡余呉町中之郷

銅製。法事などの集まりがあった際、膳の吸物椀へ汁を注ぎ足す時に使用した。

法量(cm) 口径14.0,高18.0,最大幅19.0

重量(g) 460

4-R-06-01

1点



103735 (807)

4-R-06-01

タジ

1点

野洲郡中主町六条

木製。漆塗。

法量(cm) (箱)縦18.5,横17.8,高31.8,(椀左)口径11.7,高5.0,(椀右)口径12.2,高4.9

重量(g) (箱)1100,(椀左)76,(椀右)65



103736 (828)

4-R-06-01

タジ

1点

野洲郡中主町井口

木製。漆塗。箱の底に墨書「明治廿八年一月日 兵主村大字 井口」など。焼印あり。

法量(cm) (箱)縦17.6,横16.8,高24.0,(椀左)口径14.0,高9.5,(椀右)口径13.0,高9.0

重量(g) (箱)568,(椀左)175,(椀右)117



103737 (1419)

4-R-06-01

オコバコ (御講箱)

1点

伊香郡余呉町中之郷

木製。漆塗。日待講などの講の当番の家では、オコ汁(打豆と大根を入れた味噌汁)や鉢物(ワラビ、ゼンマイ等の煮しめ)を出す。出席者はご飯のみを椀に盛り、この箱に入れて持参した。

法量(cm) (箱)縦15.3,横15.8,高22.5,(椀)口径11.8,高9.8

重量(g) (箱)545,(椀)140



103738

4-R-06-02

袱紗

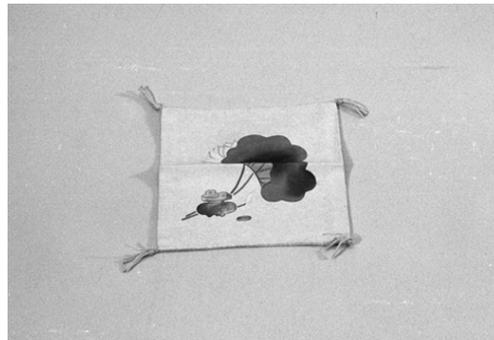
1点

八日市市東中野町

絹。白地に蓮。一部刺繍。

法量(cm) 縦22.3,横21.0

重量(g) 18



103739

4-R-06-02

袱紗

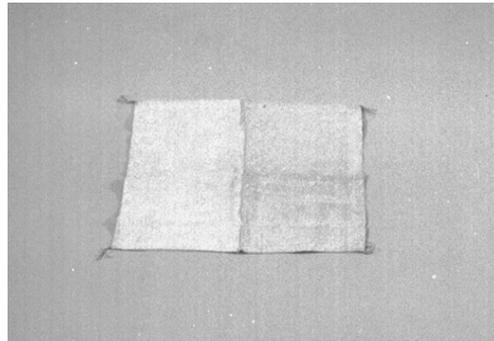
1点

八日市市東中野町

絹。白色。綸子。

法量(cm) 縦32.0,横38.2

重量(g) 30



103740

袱紗

八日市市東中野町

絹。茶色の縮緬と灰色の一越縮緬。台は慶弔両用。

法量(cm) 縦29.0,横31.0,(台)縦16.4,横10.2

重量(g) 計78

4-R-06-02

1点



103741

袱紗

八日市市東中野町

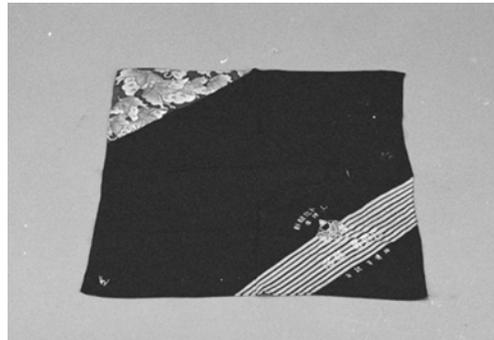
絹。紫色。蝶の模様。染抜「レート化粧品 代理店 片野省一商店 拾週年記念」。

法量(cm) 縦43.0,横39.5

重量(g) 17

4-R-06-02

1点



103742 (19)

官札

伊香郡西浅井町菅浦

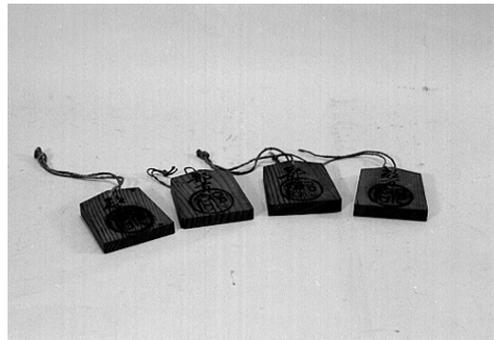
木製。普請の人足の際に持つて行く。昭和37年頃まで使用。墨書「郡方」「菅浦村 口夫老人」。焼印「郡」。

法量(cm) 長9.2,幅8.0,厚1.2

重量(g) 45~65

4-R-07-01

4点



103743

(不詳)〈襷〉

八日市市東中野町

綿。紫色。染抜「愛國婦人會」。

法量(cm) 長118.0,幅7.2

重量(g) 28

4-R-07-01

1点



103744

(不詳)〈襷〉

八日市市東中野町

綿。青色。染抜「沖ノ原航空婦人聯盟」。

法量(cm) 長110.4,幅7.0

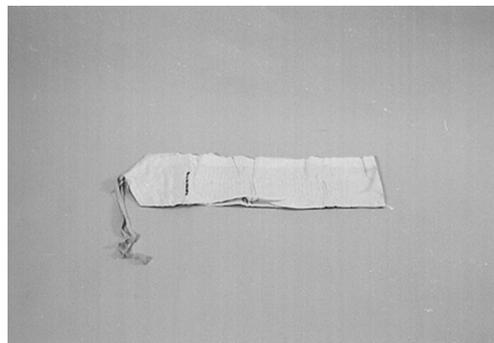
重量(g) 35

4-R-07-01

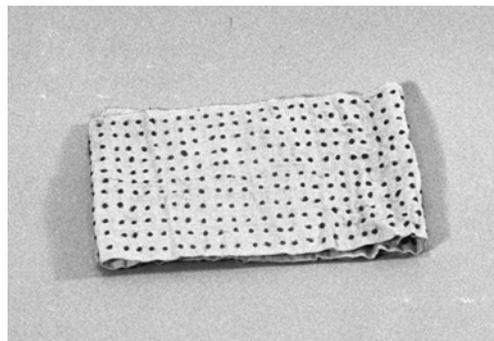
1点



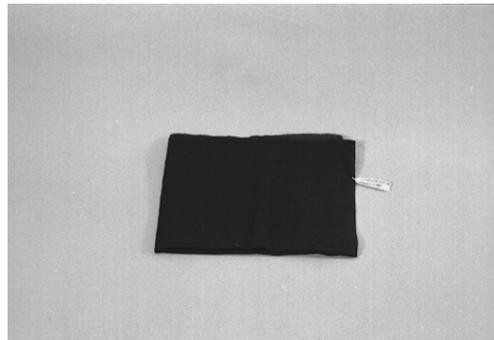
103745 4-R-07-01
千人針 1点
八日市市東中野町
千人針。化繊。中に「力」の字あり。スタンプ「神戸市立第一高等女学校」。
法量(cm) 長123.0,幅15.5,(紐)長30.4,幅1.1
重量(g) 100



103746 4-R-07-01
(不詳)〈千人針〉 1点
八日市市東中野町
綿。白色。赤い糸で縫う。
法量(cm) 長110.0,幅17.0
重量(g) 56



103747 4-R-07-01
暗幕布 1点
八日市市東中野町
綿。黒色。戦時中の防空用。
法量(cm) 長228.0,幅71.5
重量(g) 148



103748 (1584) 5-S-02-01
ヤマノカミ (山の神) 1点
八日市市大森町
栈俵に篠竹をたて、幣を付ける。皿は磁器。1月4日午前4時頃、3ヶ所の山の神の斎場で神まつりを行う。その後、神社に行き、この山の神をまつる。家族の男性の人数分の藁包を持参し、中に餅、栗、米を少量入れ、松の枝をさし、山の神に供える。内1本のツトを持ち帰り、このツトを田植の時に苗代の水口に供える。昭和58年1月4日に製作。
法量(cm) 長径32.0,短径29.5,厚6.8,高54.5,(皿)径9.2,高2.3
重量(g) 計330



103749 (488) 5-S-02-01
山の神さん 1点
八日市市清水
桜製。頭人(男性)は女性に見られないよう製作する。1月7日午前3時頃、山に入り、大岩の前で山の神を祀り、塩イワシ、灯明を供える。昭和54年1月2日に製作。
法量(cm) (左)長22.9,長径4.2,短径3.4,(右)長21.9,径2.7
重量(g) (左)165,(右)70



103750 (2633) 5-S-02-01
ヤマノカミ (山の神) 1点
八日市市上羽田町
ヌルデカエデの木の表皮をむいて、顔や陰陽を刻み、墨で描く。集落の男性は朝3時頃に羽田神社境内の山の神の斎場に行く。世話方が青竹に米と水を入れて焚火で炊く。うまく炊けると豊作になるといった。昭和62年1月3日に製作。
法量(cm) (左)長76.0,頭径8.5,足開33.3,(右)長66.8,頭径6.0,足開35.0
重量(g) (左)2300,(右)931



103751 (2633) 5-S-02-01
ヤマノカミ (山の神) 1点
八日市市上羽田町
ヌルデカエデの木の表皮をむいて、顔や陰陽を刻み、墨で描く。集落の男性は朝3時頃に羽田神社境内の山の神の斎場に行く。世話方が青竹に米と水を入れて焚火で炊く。うまく炊けると豊作になるといった。昭和62年1月3日に製作。
法量(cm) (左)長63.3,頭径6.0,足開25.3,(右)長61.0,頭径5.0,足開11.5
重量(g) (左)1200,(右)640



103752 5-S-02-01
(不詳) <山の神> 1点
八日市市上羽田町
ヌルデの木製。山神祭りに使用。平成元年に製作。
法量(cm) (左)長67.0,頭幅6.2,足開26.0,(右)長69.0,頭幅5.9,足開28.0
重量(g) (左)930,(右)926



103753 (1661) 5-S-02-01
山の神 1点
八日市市市辺町
木製。
法量(cm) 長31.0,頭幅5.0,足開22.2
重量(g) 283



103754 (1662/1663) 5-S-02-01
山の神 1点
八日市市市辺町
木製。
法量(cm) (左)長30.0,頭幅3.2,足開14.8,(右)長29.0,頭幅3.3,足開13.0
重量(g) (左)170,(右)151





103757

0 10cm

第 39 圖

103755 (2520)

5-S-02-01

山の神

1点

栗東市上砥山

三本の枝が出た雄松で男神、二又に分かれた雌松で女神を作る。山の神の祭りに作り、山の神の祭場へ供えて唱え言をしながら二神をこする。

法量(cm) (左)長91.0,頭径6.5,足高25.0,(右)長90.0,頭径6.0,足開14.8

重量(g) (左)1800,(右)1300



103756

5-S-02-01

(不詳)〈山の神〉

1点

蒲生郡

木製。

法量(cm) (左)長37.8,頭幅3.6,足開11.0,(右)長36.0,頭幅4.2,足開10.3

重量(g) (左)220,(右)195



103757 (1589)

5-S-02-01

ゴホンサン (牛王宝印祈祷札)

1点

八日市市大森町

柳に奉紙をはさむ。2月中旬頃、天台宗長福寺で祈祷を行う。村役員が代表で参列し、この札を祈祷する。後日、寺僧が各戸に配る。祈祷札は神棚にまつり、6月の苗代田植の際に田圃の水口に差して拝む。昭和58年に製作。墨書「(梵字) 日月清明 災勵不起 牛王 風雨順時 五穀成就 (梵字) 長福寺」。

法量(cm) 長25.0,径1.5,(紙)長12.7,幅17.7

重量(g) 27



103758

5-S-02-01

田の神

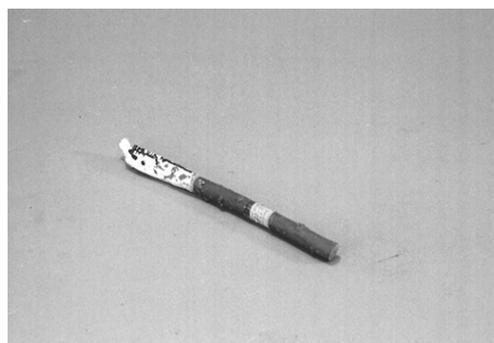
1点

八日市市川合寺町

柳製。平成元年12月27日に製作。平成2年1月4日に使用。

法量(cm) 長32.5,径2.0

重量(g) 54



103759

5-S-02-01

台所神

1点

土製。

法量(cm) 縦22.0,横35.0,高38.5

重量(g) 3000



103760 (3004) 5-S-02-01
スズ (鈴) 1点
八日市市本町
鈴は銅製。網は麻と木綿。飾りは木製。神棚の鈴の緒。朱彫「奉納」。墨書「としちゃん」。
法量(cm) 全長39.0,(網)径2.0,(飾)直径4.6,高5.0,(鈴)径5.0,高6.7
重量(g) 175



103761 (2995) 5-S-02-01
フクスケサン (福助人形) 1点
八日市市本町
土製。店の神棚に祀り招福来客を願う。明治時代初期～平成元年まで使用。
法量(cm) 縦14.6,横16.4,厚15.0
重量(g) 3850



103762 (2995) 5-S-02-01
フクスケサン (福助人形) 1点
八日市市本町
土製。店の神棚に祀り招福来客を願う。明治時代初期～平成元年まで使用。
法量(cm) 縦8.8,横9.4,厚7.5
重量(g) 159



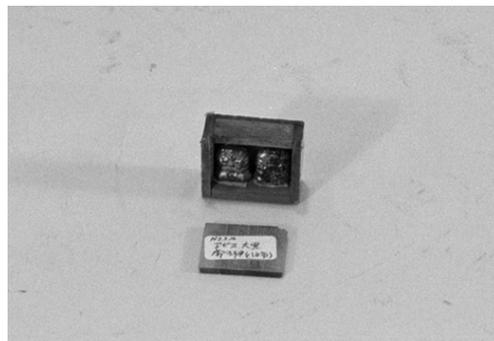
103763 (3011) 5-S-02-01
エンギダイコクサン (縁起大黒天) 1点
八日市市本町
旅行で買った土産品。店の神棚に祀る。昭和30年頃に購入。
法量(cm) 縦14.0,横11.1,厚6.1
重量(g) 138



103764 (3012) 5-S-02-01
エビス・ダイコク (恵比寿大黒天) 1点
八日市市本町
土製。金泥塗布。市神神社のえびす祭りに授かったもの。店の神棚に祀る。昭和末期～平成元年まで使用。札に「恵比寿 大黒 市神神社」。
法量(cm) (左)縦5.0,横2.5,厚3.0,(右)縦5.1,横2.8,厚3.0,(札)長6.6,幅2.4
重量(g) (左)30,(右)33,(札)1



103765 (3012) 5-S-02-01
エビス・ダイコク (恵比寿大黒天) 1点
八日市市本町
金属製。木製の箱入。市神社のえびす祭りに授かったもの。店の神棚に
祀る。昭和末期～平成元年まで使用。
法量(cm) 縦2.7,横3.4,厚1.4
重量(g) 16



103766 (3013) 5-S-02-01
オニ (鬼面) 1点
八日市市本町
陶製。店の神棚の前に吊り、悪い客が入るのを防ぐ。昭和30年～平成元年
まで使用。
法量(cm) 長14.8,幅12.5,厚7.2
重量(g) 145



103767 (3001) 5-S-02-01
ダルマ (達磨人形) 1点
八日市市本町
土製。客から貰った物。店の神棚に祀る。昭和30年頃～平成元年まで使用。
法量(cm) 縦11.5,横11.3,厚10.2
重量(g) 150



103768 (3000) 5-S-02-01
オイヌサマ (犬人形) 1点
八日市市本町
プラスチック製。客から貰った物。店の神棚に祀る。昭和28年頃～平成元年
まで使用。
法量(cm) 長10.0,幅6.0,高13.5
重量(g) 60



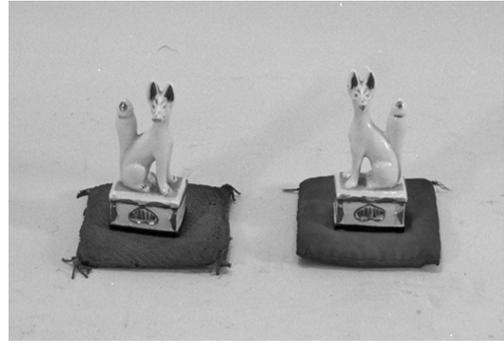
103769 (2996) 5-S-02-01
カガミ (神鏡) 1点
八日市市本町
鏡は銅製。鑄物。鏡吊は木製。店の神棚に祀る。昭和10年頃に購入。平成
まで使用。鏡に「稻荷大神」。
法量(cm) (鏡)径11.9,厚0.5,(台)縦7.0,横7.0,高15.0
重量(g) (鏡)320,(台)75



103770 (2999) 5-S-02-01
コンコンサン (稲荷さん) 1点
八日市市本町
土製。店の神棚に納めた稲荷大明神の神鏡の前に置いてあった。明治時代初期～平成元年まで使用。
法量(cm) 縦6.7,横9.4,高20.0
重量(g) 411



103771 (2999) 5-S-02-01
コンコンサン (稲荷さん) 1点
八日市市本町
磁器製。座布団は絹。店の神棚に納めた稲荷大明神の神鏡の前に置いてあった。明治時代初期～平成元年まで使用。
法量(cm) (本体)縦3.5,横5.3,高11.8,(座布団)縦10.8,横10.7,厚1.7
重量(g) (本体)89,(座布団)10



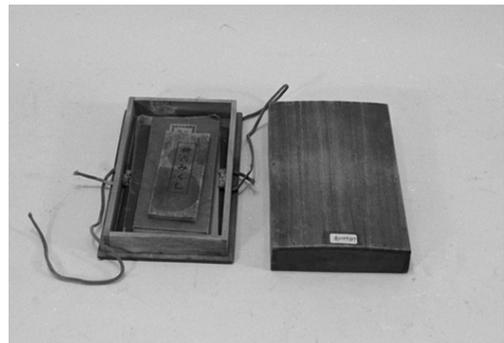
103772 (3008) 5-S-02-01
コマイヌ (狛犬) 1点
八日市市本町
木製。家の神棚に祀る。裏に墨書「御室御所花務職」「桜居」「成龍齋一間法眼作」。
法量(cm) (左)縦12.5,横9.8,厚5.7,(右)縦12.6,横9.8,厚5.9
重量(g) (左)120,(右)112



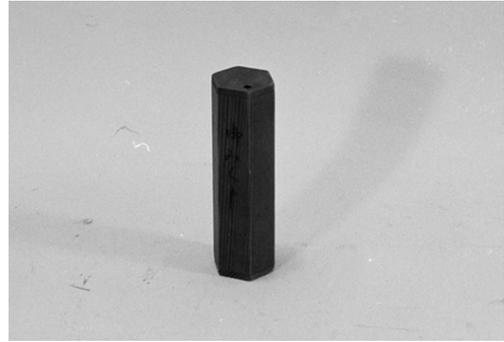
103773 (2998) 5-S-02-01
オトコサマ (男根神) 1点
八日市市本町
土製。店の神棚の一番奥に祠ってあった。明治時代初期～平成元年まで使用。
法量(cm) 長16.7,長径5.5,短径4.9
重量(g) 224



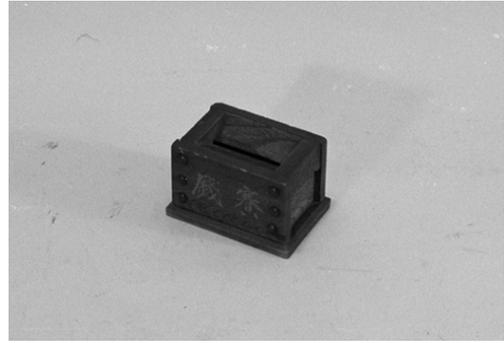
103774 (3003) 5-S-02-01
ノリトバコ (祝詞箱) 1点
八日市市本町
箱は桐製。稲荷の祝詞本と鎮宅神の祝詞本と神占みくじ本とが入れてある。昭和中期～平成元年まで使用。中の本に「神占みくじ」「十部祝詞神道大祓平かな付」。箱に「所願不慮亦於現世得其福報不求自得」。
法量(cm) (箱)縦22.1,横12.7,高3.4
重量(g) (箱)120,(本)計85



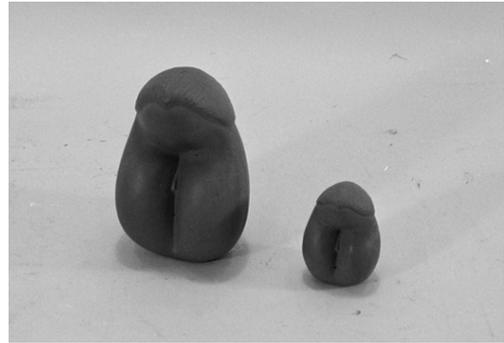
103775 (3002) 5-S-02-01
オミクジ (御神籤) 1点
八日市市本町
木製。籤棒は竹製。開店前に神棚に灯明を上げ、火切り石を打ち参拝してオミクジを引き、当日の客の入り占う。昭和30年頃まで使用。墨書「御みくじ」。
法量(cm) 一辺2.2,高13.8
重量(g) 36



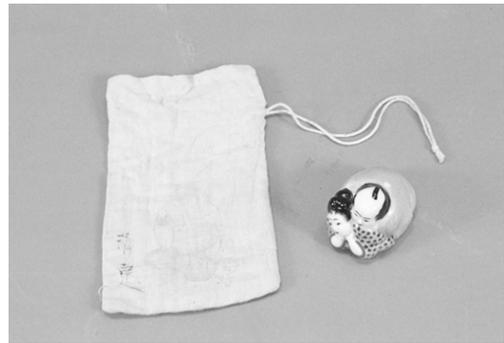
103776 (3005) 5-S-02-01
サイセンバコ (賽銭箱) 1点
八日市市本町
木製。店の神棚にあったもの。昭和8年から使用。朱書「賽銭」。裏に墨書「昭和八年四月二十三日口定」。
法量(cm) 縦6.9,横9.9,高6.0
重量(g) 145



103777 5-S-02-01
(不詳) <人形> 1点
八日市市本町
陶製。
法量(cm) (大)幅9.5,厚10.0,高14.7,(小)幅5.8,厚5.2,高7.7
重量(g) (大)295,(小)75



103778 5-S-02-01
(不詳) <人形> 1点
八日市市本町
磁器製。袋は綿。袋に印刷「出雲大社 参拝記念 福神寶袋」。裏に墨書「清定」。
法量(cm) 長径7.5,短径5.4,高5.8
重量(g) 97



103779 (1928) 5-S-02-02
神棚 1点
八日市市大森町
木製。家の神棚で、天照皇大神の神札、氏神の大森神社の神札などを祀っている。江戸時代末期～昭和58年まで使用。
法量(cm) 縦31.0,横95.5,高52.2
重量(g) 6500



103780 (3007) 5-S-02-02
 カミダナ (神棚) 1点
 八日市市本町
 木製。居間に祀ってあった神棚。昭和3年～平成元年まで使用。墨書「昭和
 参年拾壹月 移轉為忘れぬ求之 代金五両」。
 法量(cm) 縦18.0,横59.0,高38.0
 重量(g) 計2834



103781 (1587) 5-S-02-02
 カミダナ (神棚) 1点
 八日市市大森町
 檜製。家の奥座敷口に神棚を作って置く。江戸時代末期～昭和58年まで使
 用。
 法量(cm) 縦10.5,横42.3,高19.0
 重量(g) 1150



103782 (1587) 5-S-02-02
 カミダナ (神棚) 1点
 八日市市大森町
 檜製。家の神。毎日拝む。大森神社、伊勢神社、津島社などの神札を入れ
 る。明治時代初期～昭和58年まで使用。
 法量(cm) 縦27.0,横64.0,高44.0
 重量(g) 計5500



103783 (1930) 5-S-02-02
 神棚 1点
 八日市市大森町
 木製。家の神棚で、天照皇大神、氏神の大森神社神札等を祀っている。明
 治時代末期～昭和58年まで使用。
 法量(cm) (神棚)縦23.1,横46.6,高35.7,(注連縄)長37.9,輪径8.4
 重量(g) (神棚)3000,(注連縄)17



103784 (1587) 5-S-02-02
 カミダナ (神棚) 1点
 八日市市大森町
 檜製。家の神。毎日拝む。大森神社、伊勢神社、津島社などの神札を入れ
 る。昭和初期～58年まで使用。
 法量(cm) 縦26.0,横57.0,高41.0
 重量(g) 5500



103785 (1587)
カミダナ (神棚)
八日市市大森町
檜製。家の神。毎日拝む。昭和初期～58年まで使用。
法量(cm) 縦26.0,横57.0,高42.0
重量(g) 5000

5-S-02-02
1点



103786 (1587)
カミダナ (神棚)
八日市市大森町
檜製。家の神。毎日拝む。大森神社、伊勢神社、津島社などの神札を入れる。昭和初期～58年まで使用。
法量(cm) 縦26.0,横57.0,高41.0
重量(g) 4500

5-S-02-02
1点



103787 (1929)
神棚
八日市市大森町
木製。家の神棚で、天照皇大神、氏神の大森神社神札等を祀っている。明治時代末期～昭和58年まで使用。
法量(cm) 縦25.2,横58.2,高42.3
重量(g) 5000

5-S-02-02
1点



103788 (1587)
カミダナ (神棚)
八日市市大森町
檜製。台所の神として祀る。江戸時代末期～昭和58年まで使用。
法量(cm) 縦20.0,横26.5,高25.0
重量(g) 937

5-S-02-02
1点



103789 (1587)
カミダナ (神棚)
八日市市大森町
松製。台所の神として祀る。江戸時代末期～昭和58年まで使用。
法量(cm) 縦18.0,横30.5,高23.5
重量(g) 835

5-S-02-02
1点



103790 (1587) 5-S-02-02
カミダナ (神棚) 1点
八日市市大森町
檜製。台所の神として祀る。毎年惣で代参し、各家に配った神札を祀った。
江戸時代末期～昭和58年まで使用。
法量(cm) 縦10.5,横18.0,高22.5
重量(g) 275



103791 (1931) 5-S-02-02
神棚 1点
八日市市大森町
木製。家の神棚で、天照皇大神の神札、氏神の大森神社の神札等を祀っていた。明治時代末期～昭和58年まで使用。
法量(cm) (神棚)縦16.8,横26.0,高34.7,(札)縦26.2,横11.0
重量(g) (神棚)597,(札)33



103792 (2997) 5-S-02-02
オイナリサン (神棚) 1点
八日市市本町
木製。中に鏡が桐箱に納めて入れてある。店の神棚の中に納め、前に白狐の土偶が一对置いてあった。昭和30年頃に購入。平成元年まで使用。墨書「正一位 稻荷大神靈」。
法量(cm) 縦25.1,横25.1,高29.5
重量(g) 667



103793 (3007) 5-S-02-02
カミダナ (神棚) 1点
八日市市本町
木製。台所神として竈の横に棚を作り、その上に祀っていた。
法量(cm) 縦7.5,横15.6,高36.4
重量(g) 352



103794 (619) 5-S-02-03
仏壇 1点
神崎郡永源寺町山上
松材製。漆塗。一部、銅、真鍮。明治時代に購入か。昭和55年まで使用。
法量(cm) 縦65.0,横105.0,高170.0
重量(g) 61800



103795 (1142) 5-S-02-03
ヌリダン (塗仏壇) 1点
神崎郡永源寺町山上
木製。漆塗。一部銅、真鍮。大正時代初期～昭和40年まで使用。
法量(cm) 縦41.5,横50.7,高131.5
重量(g) 20400



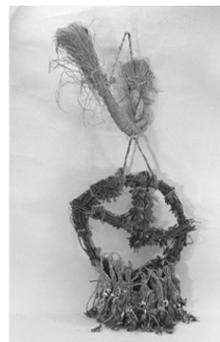
103796 5-S-02-03
(不詳) <仏壇> 1点
神崎郡永源寺町山上
木製。漆塗。一部銅、真鍮。引出に墨書「キ四」「キ五」「キ〇」。
法量(cm) 縦48.5,横64.3,高136.5
重量(g) 23200



103797 (620) 5-S-02-03
仏壇 1点
神崎郡永源寺町山上
木製。一部銅、真鍮。
法量(cm) 縦45.0,横66.0,高129.0
重量(g) 19600



103798 (1671) 5-S-04-01
勸請縄吊 1点
八日市市寺町
櫛を十字に組んで周囲に円形にまわし、注連縄から吊り下げる。
法量(cm) 全長231.0,径80.0,(縄)長130.0
重量(g) 3000



103799 (552) 5-S-04-01
子供タイマツ (松明) 4点
近江八幡市宮内
藁を束ねて藁縄でくくり、幣を挿す。
法量(cm) 高46.0,胴径14.5～高76.0,胴径28.0
重量(g) 149～485



103800

祇園花

甲賀郡甲南町杉谷

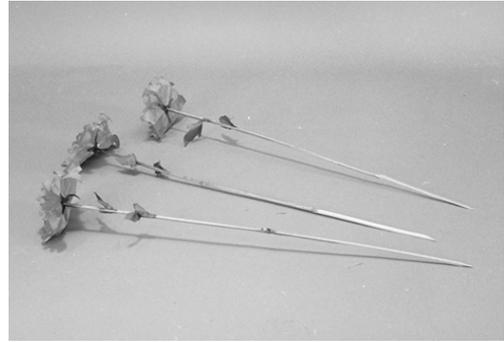
竹に紙製の花びらと葉を付ける。八坂神社の花奪い行事に使用。

法量(cm) 長74.0,花径14.0,茎径0.5

重量(g) 15~20

5-S-04-01

3点



103801 (2574)

ハナピラカゴ (花弁籠)

野洲郡野洲町三上

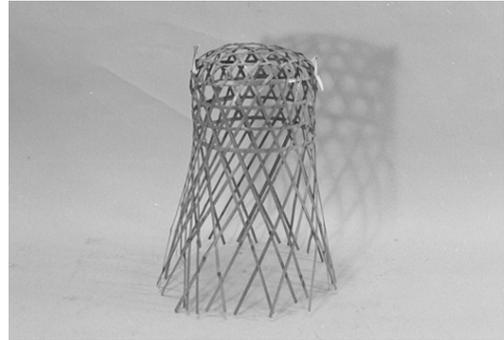
真竹を割り、皮を薄くはいで六ツ目に編む。籠の両端に三角の半紙をはさみ指す。御上神社のズイキ祭で、芝原式の前に楼門前で各当番の作った5つの花弁餅を置き、この籠で伏せる。昭和63年に製作。

法量(cm) 上径23.1,下径38.0,高46.6

重量(g) 190

5-S-04-01

1点



103802 (1383)

ツト (苞)

滋賀郡志賀町小野

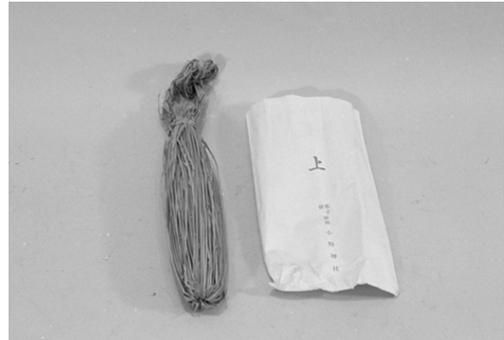
藁製。11月2日に宮年寄が集まって餅を搗き、水を加えて固め、10cmほどに作り、ワラツトに入れる。ひとぎ祭で神前に供えたのち、村の3ヶ所で道路を跨いで青竹を2本立て、藁縄を渡してツトを通す。宮年寄らが拝み、ツトを外して通行人や近所へ配る。袋に印刷「上 菓子 餅 祖神 小野神社」。

法量(cm) 束長42.0,径8.0,縄径1.5

重量(g) 101

5-S-04-01

1点



103803 (2483)

タイコ (太鼓)

伊香郡高月町唐川

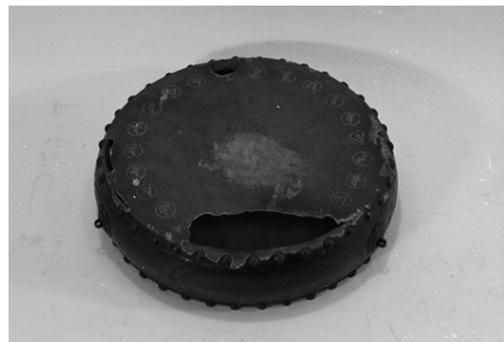
檜材の胴に皮を鋸打ちする。皮は白塗りと朱塗りからなり、梵字を円形に配する。三点で吊り台に吊る。弁天様の祭りに使用。辛天太鼓と称していた。大正時代中期まで使用。

法量(cm) 径41.0,厚10.0

重量(g) 1700

5-S-04-01

1点



103804 (293)

脇息

八日市市寺町

木製。神事の際に神主が直会で使用。江戸時代末期~明治時代初期まで使用。

法量(cm) 縦53.5,横14.4,高24.3

重量(g) 1100

5-S-04-01

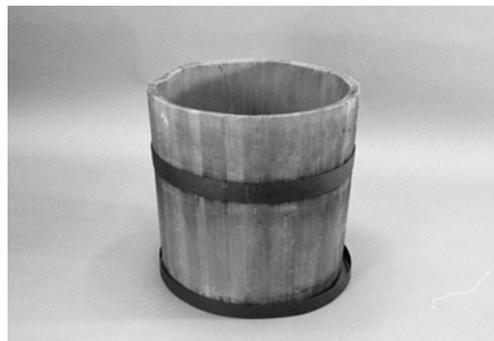
1点



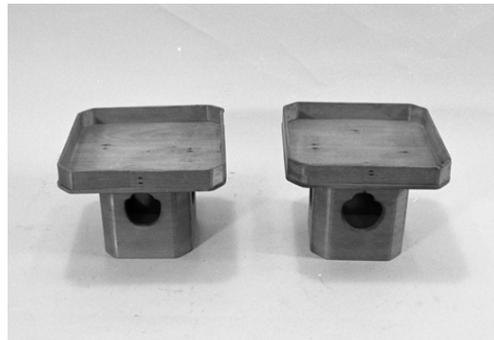
103805 (1191) 5-S-04-01
オケ 1点
守山市木浜町
木製。箍は鉄製。稲荷神社で甘酒を作り、ふるまった。墨書「明治二十八年
壹月 新調」。焼印「請合 西湖 桶芳製 堅田」。
法量(cm) 径45.7,高58.2
重量(g) 5800



103806 (1191) 5-S-04-01
オケ 1点
守山市木浜町
木製。箍は鉄製。稲荷神社で甘酒を作り、ふるまった。
法量(cm) 径45.8,高3.3
重量(g) 375



103807 (1141) 5-S-04-01
サンボ (三方) 1点
神崎郡永源寺町山上
檜製。神仏にお供えするのに使用。昭和初期まで使用。墨書「安養寺」。焼
印「向上山」。マジック書「C」。
法量(cm) 縦23.4,横23.4,高17.4
重量(g) 計662

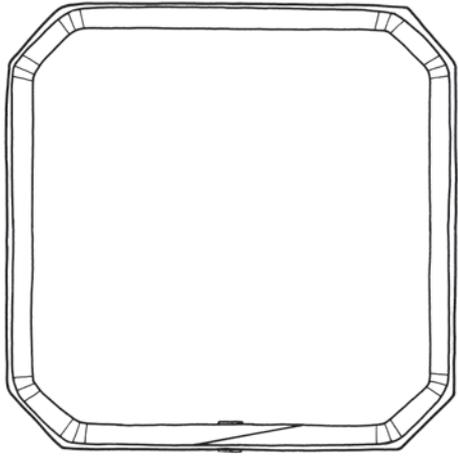


103808 (1140) 5-S-04-01
ゴクモリダイ (御供盛台) 1点
神崎郡永源寺町山上
檜製。正月、節分、祭礼、その他の節会に御供物を盛る。大正時代～昭和
30年代まで使用。
法量(cm) 縦28.8,横29.0,高17.3
重量(g) 855

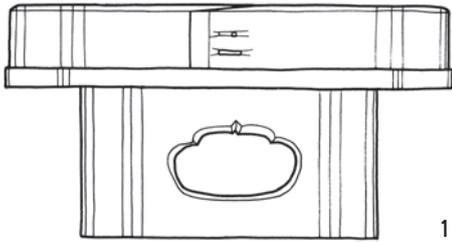


103809 (1585) 5-S-04-01
ゴクダイ (御供台) 1点
八日市市大森町
檜製。氏子が白米小桮1升(8合)を供える時に供物台にのせて供える。正
月、節句、祭礼などの神参りのときに使用。昭和57年に製作。昭和58年まで
使用。
法量(cm) (左)縦23.8,横23.9,高8.5,(右)縦24.4,横24.7,高7.5
重量(g) (左)255,(右)225

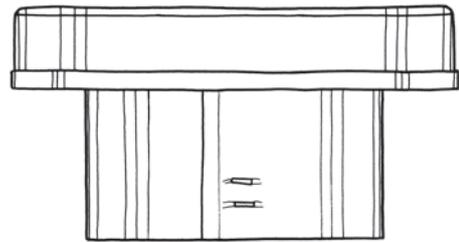




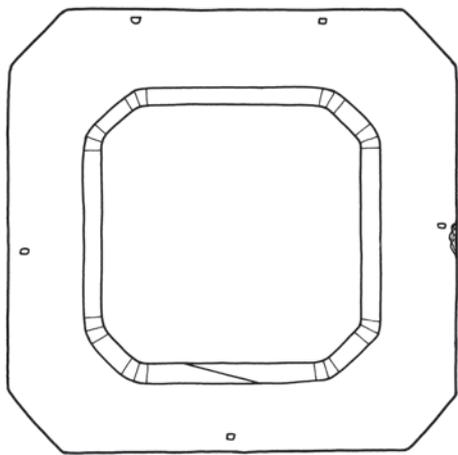
|



103810



|



第 40 图

103810 (3009)

サンボウ (三方)

八日市市本町

木製。家の神棚に鏡餅などを供える。昭和初期～平成元年まで使用。

法量(cm) 縦11.6,横11.6,高6.0

重量(g) 計122

5-S-04-01

1点



103811 (316)

御供器

八日市市市辺町

真鍮製。木製の箱入。神棚に供える御飯を入れる。江戸時代末期～昭和初期まで使用。

法量(cm) (箱)縦15.4,横35.0,高8.6,(器)口径5.6,高7.8

重量(g) (箱)671,(器)計1400

5-S-04-01

1点



103812 (905)

花筒

蒲生郡日野町寺尻

陶器。荒神さん(籠神)に毎朝供花するのに使用。明治時代中期～昭和50年頃まで使用。

法量(cm) 口径20.4,高22.2

重量(g) 2500

5-S-04-01

1点



103813 (905)

花筒

蒲生郡日野町寺尻

瓦製。井戸神に毎朝供花するのに使用。昭和初期～50年頃まで使用。

法量(cm) 口径7.7,最大径10.7,高13.5

重量(g) 365

5-S-04-01

1点



103814 (3015)

ハナヅツ (花筒)

八日市市本町

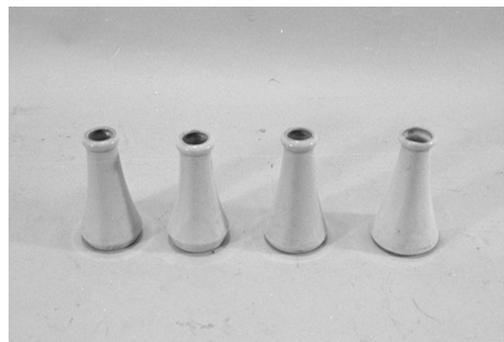
磁器。

法量(cm) 口径2.5,底径7.3,高12.5

重量(g) 計625

5-S-04-01

4点



103815 (873)

5-S-04-01

油さし

1点

八日市市市辺町

銅製。灯油を入れ、灯明皿に油をさす。神棚の灯明用。江戸時代末期～昭和26年頃まで使用。

法量(cm) 口径7.8,最大幅11.4,高14.4

重量(g) 90



103816 (1290)

5-S-04-01

トウミョウ (燈明台)

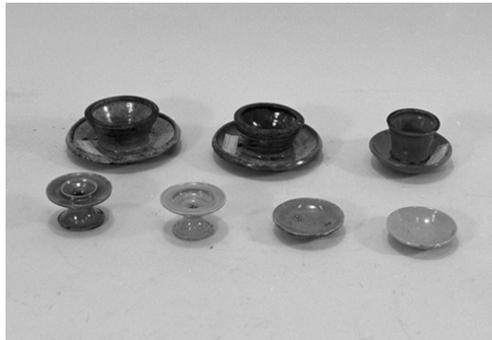
7点

八日市市市辺町

陶器。神棚の灯明に使用。

法量(cm) 口径7.0,高1.6～口径8.2,皿径12.7,高4.8

重量(g) 35～310



103817

5-S-04-01

(不詳) <灯明皿>

1点

陶器。

法量(cm) 口径10.8,高2.7

重量(g) 106



103818 (3014)

5-S-04-01

ロウソクタテ (蠟燭立て)

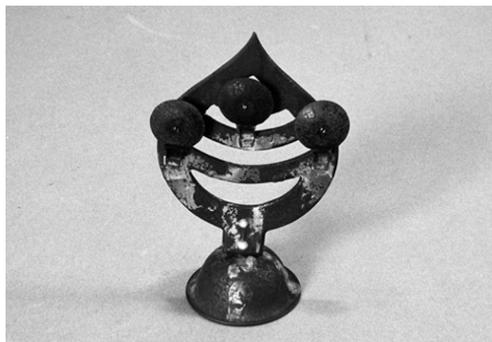
1点

八日市市本町

金銅製。店の神棚で使用。昭和初期～平成元年まで使用。

法量(cm) 底径5.8,高14.2,最大幅9.8

重量(g) 32



103819 (3014)

5-S-04-01

ロウソクタテ (蠟燭立て)

1点

八日市市本町

金銅製。店の神棚で使用。昭和初期～平成元年まで使用。

法量(cm) 底径2.8,高5.7

重量(g) 計70



103820 (3014) 5-S-04-01
ロウソクタテ (蠟燭立て) 1点
八日市市本町
金銅製。家の神棚で使用。昭和初期～平成元年まで使用。
法量(cm) 底径4.4,高3.6
重量(g) 計40



103821 (3014) 5-S-04-01
ロウソクタテ (蠟燭立て) 1点
八日市市本町
金銅製。台所の神棚で使用。昭和初期～平成元年まで使用。
法量(cm) 底径3.2,高4.2
重量(g) 22



103822 (3006) 5-S-04-01
キヨメイシ (火打ち石) 1点
八日市市本町
火打ち石はチャート。火打ち金は鉄製。開店前に清めのため切火をする。神棚に向かい1回、裏手戸に向かい1回、2階の階段に向かって1回切火する。大正時代初期～昭和30年頃まで使用。
法量(cm) (石)長3.5,幅3.7,厚3.0～長7.0,幅4.6,厚2.4,(金)長8.0,幅2.2,厚0.3～長7.6,幅2.8,厚0.3
重量(g) (石)31～90,(金)35～50



103823 5-S-04-01
(不詳)〈桶〉 1点
大津市坂本本町
木製。箍は鉄製。墨書「鳴瀧不動明王 潔身用」。
法量(cm) 径11.5,高21.0
重量(g) 125



103824 (859) 5-S-04-02
鈴 (五銖鈴) 1点
八日市市御園町
真鍮製。右手に持ち、前後に振って鈴を鳴らす。「寒念仏講」で使用。12月の大寒入りの日から、村中の講人が集落内とその周辺を御詠歌を唱えながら各戸のカド(門)に立ち、銭、米、雑穀などをもらう。明治時代初期～昭和10年頃まで使用。
法量(cm) 径5.5,高11.3
重量(g) 100



103825 (1202)

5-S-04-02

オブク米桶

1点

坂田郡伊吹町寺林

木製。箍は竹製。本堂に常置し、信徒が参詣の際に持参した御仏供米をこの桶に入れる。

法量(cm) 径33.5,高28.0,(蓋)径33.5,高2.7

重量(g) 2000,(蓋)570



103826 (1486)

5-S-04-02

オブクオケ (御仏供桶)

1点

坂田郡伊吹町寺林

木製。箍は竹製。仏供米入れに使用。明治時代まで使用。

法量(cm) 口径26.5,高29.5

重量(g) 855



103827 (1398)

5-S-04-02

曲録

1点

神崎郡永源寺町山上

木製。漆塗。一部金銅製。仏教儀式に使用。昭和10年代に製作。昭和57年まで使用。墨書「為先祖代々霊 施主」など。

法量(cm) 縦56.4,横80.5,高101.5

重量(g) 7100



103828 (2109)

5-S-04-02

仏龕

1点

坂田郡伊吹町寺林

木製。絵像の遷仏に使用。死者の送り仏を迎える。明治時代初期～中期まで使用。

法量(cm) 長128.0,幅38.5,高86.0

重量(g) 14000



103829 (901)

5-S-04-02

木魚

1点

蒲生郡日野町寺尻

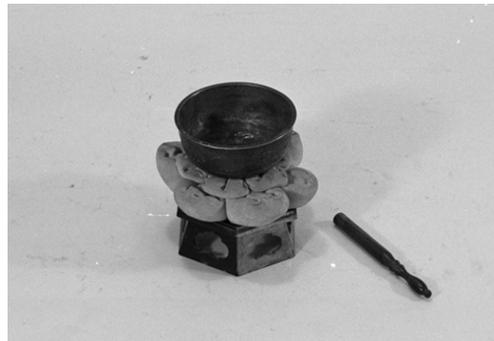
木製。仏壇で読経するときに使用。明治時代中期～昭和30年頃まで使用。

法量(cm) 長16.7,幅15.8,高12.0,(撥)全長34.8,打部長7.3,幅4.2,柄径1.4

重量(g) 435,(撥)21



103830 (902) 5-S-04-02
リン (鈴) 1点
蒲生郡日野町寺尻
金銅製。台は木製。漆塗。座布団は縮緬。仏壇を拝む時や読経の時に使用。江戸時代末期～昭和50年頃まで使用。
法量(cm) 全高12.5,(鈴)口径10.6,高4.9,(棒)長13.3,径1.2
重量(g) 219,(棒)15



103831 5-S-04-02
(不詳) <鈴> 1点
木製。漆塗。
法量(cm) 長13.4,径1.2
重量(g) 5



103832 (903) 5-S-04-02
香合 1点
蒲生郡日野町寺尻
木製。漆塗。蒔絵。香を入れるのに使用。仏壇に参る際に香合から香を出す。昭和13年～50年頃まで使用。漆書「在郷軍人會 蒲生郡聯合分會」。
法量(cm) 径8.4,高2.8
重量(g) 53

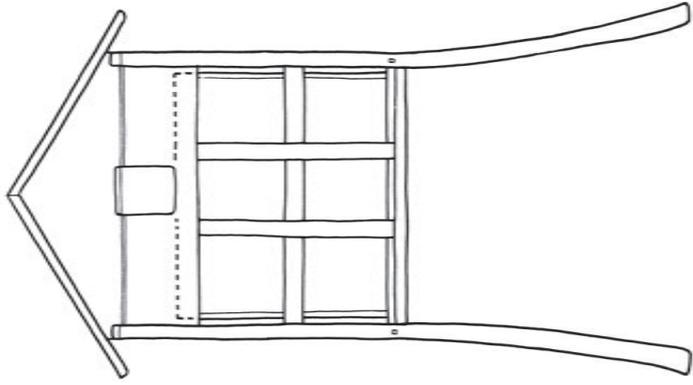
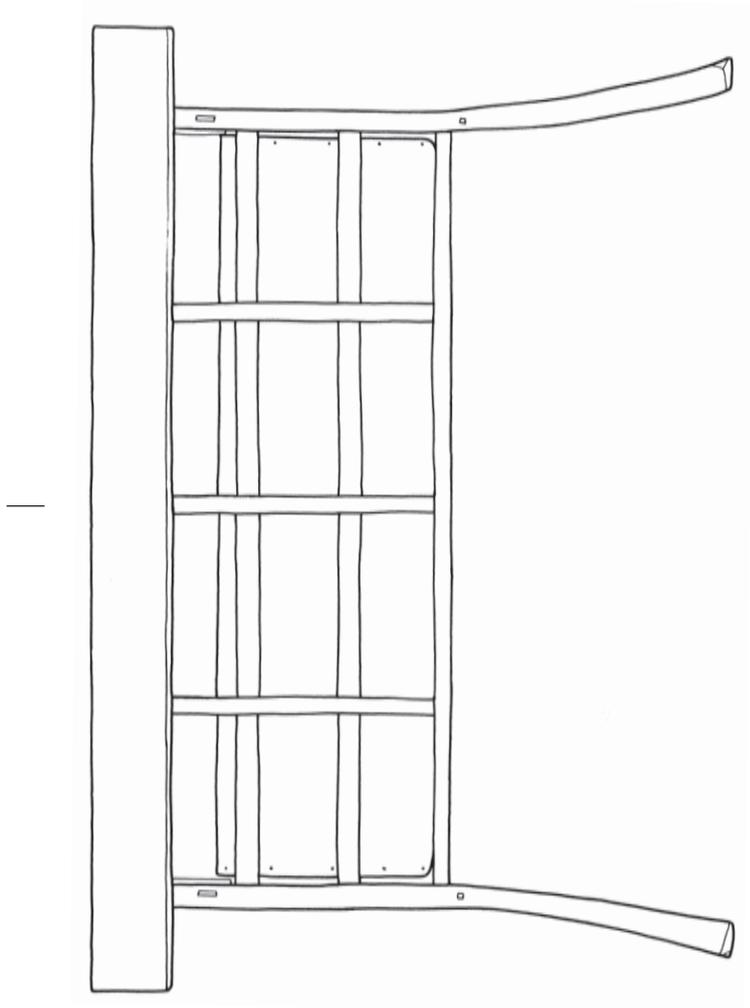
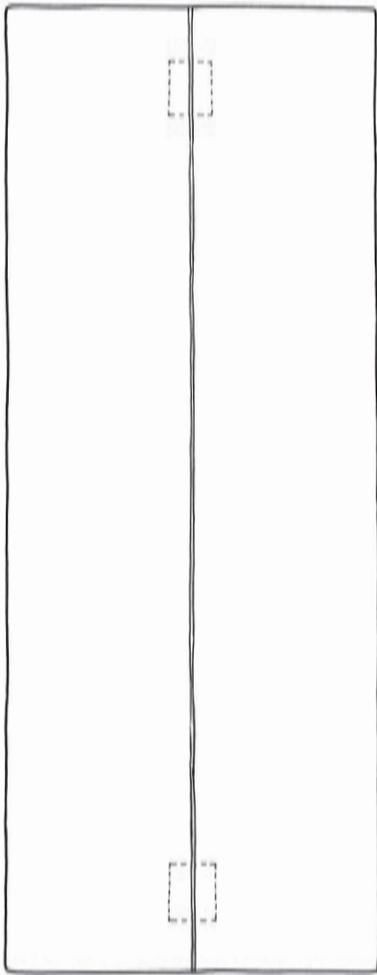


103833 (904) 5-S-04-02
コウロウ 1点
蒲生郡日野町寺尻
磁器。仏壇に置いて拝む時に使用。江戸時代末期～昭和40年頃まで使用。
法量(cm) 口径12.4,高7.1
重量(g) 273



103834 5-S-04-02
(不詳) <香炉> 1点
蒲生郡日野町寺尻
磁器。
法量(cm) 口径6.1,最大径7.0,高4.8
重量(g) 85





103828



第 41 图

103835 (905)

5-S-04-02

花筒

1点

蒲生郡日野町寺尻

銅製。仏壇に供花するのに使用。江戸時代末期～昭和40年頃まで使用。

法量(cm) 口径10.8,底径6.6,高15.1

重量(g) 456



103836 (874)

5-S-04-02

油さし

1点

八日市市市辺町

銅製。蓋は陶器。灯油(種油)を入れ、灯明皿に油を入れるのに使用。仏壇の灯明に使用した。江戸時代末期～昭和26年頃まで使用。

法量(cm) 口径11.2,最大幅17.5,全高17.2

重量(g) 378



103837 (899)

5-S-04-02

ツルカメ (鶴亀)

1点

蒲生郡日野町寺尻

鉄製。仏壇の蠟燭立。昭和50年頃まで使用。

法量(cm) 幅10.0,高23.5

重量(g) 395



103838 (1143)

5-S-04-02

シヨクダイ (菊型燭台)

1点

神崎郡永源寺町山上

木製。漆塗。一部鉄製。須弥壇上で御本尊の荘厳用具として使用。また、須弥壇上、前卓上、大部屋中央、座敷中央などに立てた。墨書「光誉代 施主 三良右エ門 寛政十年年 十月日」。

法量(cm) (左)底径19.7,皿径10.4,高71.4,(右)底径19.7,皿径10.3,高71.0

重量(g) (左)1400,(右)1400



103839 (900)

5-S-04-02

ローソク立て

1点

蒲生郡日野町寺尻

ガラス製。一部鉄製。仏壇の燈明に使用。昭和30年～40年頃まで使用。

法量(cm) 底径6.0,皿径5.2,高18.0

重量(g) 140



103840

(不詳) <高杯>

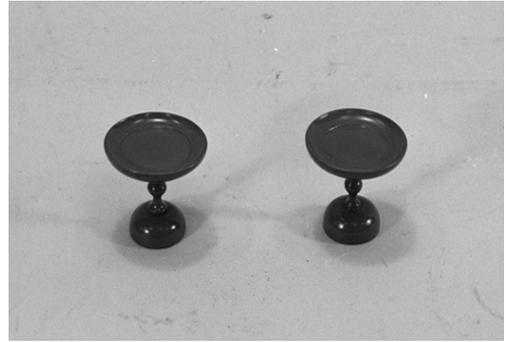
5-S-04-02

1点

木製。朱塗。

法量(cm) (左) 皿径6.7, 高7.7, (右) 皿径6.8, 高7.7

重量(g) (左) 25, (右) 25



103841 (1294)

オリシキ (折敷)

5-S-04-02

1点

蒲生郡日野町寺尻

(表地) 絹。刺繍。(裏地) 絹。自宅の年忌法要の際に仏壇で使用した。明治30年頃に製作。大正時代初期まで使用。

法量(cm) 縦49.0, 横46.0

重量(g) 35



103842 (3010)

オフダ (神符)

5-S-05-01

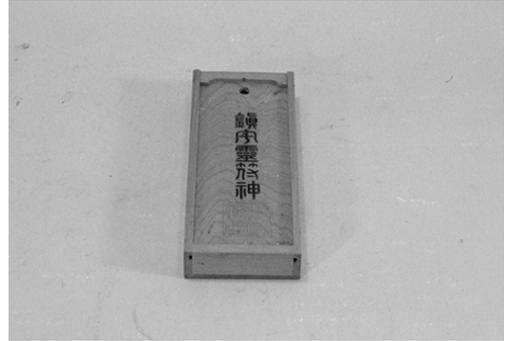
1点

八日市市本町

木製。中に神札が入っている。墨書「鎮宅霊符神」。

法量(cm) 長25.0, 幅9.1, 高2.9

重量(g) 178



103843

(不詳) <神符>

5-S-05-01

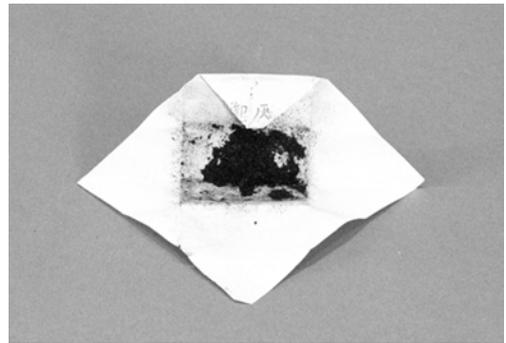
1点

大津市坂本

紙。中に灰が入っている。101246の水屋に入っていた。

法量(cm) 縦4.5, 横2.0

重量(g) 1



103844 (1586)

棟札

5-S-06-01

1点

八日市市大森町

松製。本家を新築する時の地鎮祭に使用。昭和23年9月16日、天台宗玉尾山長福寺(別名十禅師)寺僧が地鎮法要を行った。墨書(表)「昭和二十三年玉尾山 奉地鎮本家一棟不動供家運長久祈攸 九月十六日 長福寺」、(裏)「蒲生郡玉緒村字下大森」など。

法量(cm) 長52.8, 幅11.6, 厚1.1

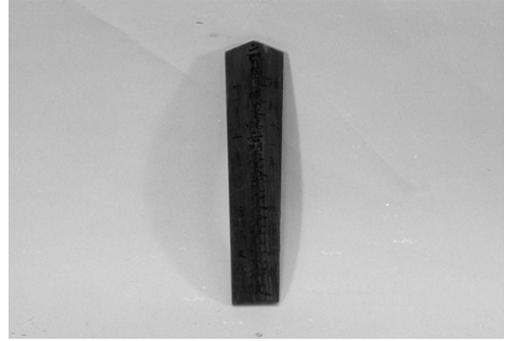
重量(g) 370



103845 (1932) 5-S-06-01
祈禱札 1点
八日市市大森町
木製。家を新築する時に天台宗長福寺から僧を招き、祈禱札を盛土の上に立て、読経し長久祈願をする。昭和34年10月に製作。墨書(表)「昭和三十四年 玉尾山(梵字)奉修地鎮本家一棟不動供家運長久祈攸 十月吉日 長福寺」、(裏)「(梵字) 滋賀縣八日市市大森町」など。
法量(cm) 長60.7,幅9.8,厚1.5
重量(g) 300



103846 (1890) 5-S-06-01
祈収札 1点
大津市坂本本町
木製。出征に際し参籠したものか。墨書「昭和十三年 北嶺行者(梵字)奉修練回峯第七百明王堂参籠九ヶ日令口久住武運長久祈攸 十一月二日當行満文應」。
法量(cm) 長30.1,幅7.0,厚0.9
重量(g) 77



103847 (3963) 5-S-08-01
マツリバオリ(祭羽織) 1点
八日市市東中野町
(表地)絹。黒色。三ツ紋。丸に葛紋。(裏地)絹。青灰色。八日市の皇美麻神社春大祭の際に役員(若衆頭、行司)が使用した。行司役はこの上に袴を着用する。大正12年に製作。昭和10年頃まで使用。
法量(cm) 身丈104.0,衿64.6,肩幅32.5
重量(g) 600



103848 (1412) 5-S-08-01
神主装束 1点
伊香郡余呉町尾羽梨
綿。生成。村の神社には宮司がいないため、氏子の中から神籤で当番神主を選び、神社の勤めをする。その時に着る衣装。昭和初期まで使用。
法量(cm) (上)身丈115.0,袖丈54.0,(下)丈77.5,幅31.5
重量(g) (上)600,(下)510



103849 (855) 5-S-08-01
オプトジョウリ(緒太草履) 1点
八日市市御園町
藁製。紙で鼻緒を作る。祭礼で神主、村役人が本殿に登る際に使用した。昭和42年4月3日の祭礼時に使用。
法量(cm) (左)長21.3,幅9.3,(右)長22.0,幅9.5
重量(g) (左)80,(右)75



103850 (1268) 5-S-08-01
アシナカジョウリ (足半草履) 1点
八日市市御園町
藁製。4月3日の御園町氏神「高屋八幡神社祭礼」の渡行に使用する。昭和35年に製作。未使用。
法量(cm) (左)長19.0,幅9.0,(右)長19.8,幅8.7
重量(g) (左)60,(右)60



103851 (214) 6-T-01-01
ヤタテ (矢立) 1点
伊香郡木之本町木之本
真鍮製。大正時代まで使用。刻印あり。
法量(cm) 長20.2,(墨壺)口径3.3,高3.3,(柄)径1.2,(筆)長9.8,径0.7
重量(g) 176,(筆)1



103852 (335) 6-T-01-01
ヤタテ (矢立) 1点
八日市市寺町
真鍮製。筆記用具。墨壺に綿を入れ、墨を流し込む。筆筒に毛筆を入れる。江戸時代末期～明治時代初期まで使用。刻印あり。
法量(cm) 長20.7,(墨壺)口径4.5,高4.3,(柄)径1.5,(筆)長15.6,径0.7
重量(g) 215,(筆)2



103853 (714) 6-T-01-01
矢立 1点
八日市市御園町
真鍮製。材は砲金という。墨壺に艾を入れ、墨汁に浸す。竿の中より毛筆を出し、毛筆の先を墨壺に入れて墨をふくませ、筆記する。矢立は左腰の兵子帯に差した。江戸時代末期に八日市の矢立職人が製作。明治時代末期まで使用。
法量(cm) 長21.0,(墨壺)口径3.9,高2.2,(柄)径1.4
重量(g) 130



103854 (1795) 6-T-01-01
ヤタテ (矢立) 1点
八日市市大森町
真鍮製。筆記用具。筒の中に毛筆を入れ、壺の中の綿か艾に墨汁を入れる。筆記するときは毛筆を筒から出し、壺の墨を毛筆につけて記す。江戸時代末期～昭和20年頃まで使用。刻印あり。
法量(cm) 長23.0,(墨壺)口径3.6,高5.6,(柄)径1.4
重量(g) 137



103855 (110)

硯

神崎郡能登川町伊庭
石製。明治時代まで使用。

法量(cm) 縦21.2,横12.0,高6.0

重量(g) 2900

6-T-01-01

1点



103856 (1382)

スズリバコ (硯箱)

八日市市八日市町

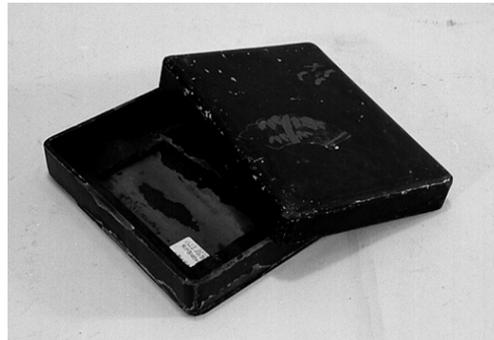
木製。漆塗。蒔絵。商売の帳付に使用したもの。昭和10年頃に購入。昭和57年まで使用。

法量(cm) 縦23.6,横17.6,高4.0

重量(g) 395

6-T-01-01

1点



103857 (1500)

フバコ (文箱)

神崎郡能登川町能登川

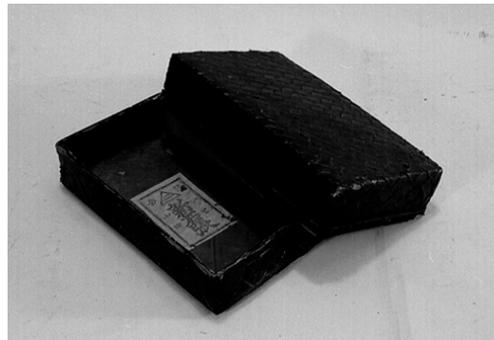
竹製。和紙貼。書簡入れ。大正時代まで使用。紙に「請合 いせ 新石張山田」。

法量(cm) 縦22.5,横13.6,高4.8

重量(g) 75

6-T-01-01

1点



103858 (2022)

コバコ (手文庫)

八日市市市辺町

竹製。葉書を入れるのに使用。明治時代末期に製作。大正時代初期まで使用。

法量(cm) 縦25.8,横13.8,高4.7

重量(g) 110

6-T-01-01

1点



103859 (2021)

テブニコ (手文庫)

八日市市市辺町

竹製。書状、便箋、葉書などを入れるのに使用。明治時代末期に製作。大正時代初期まで使用。

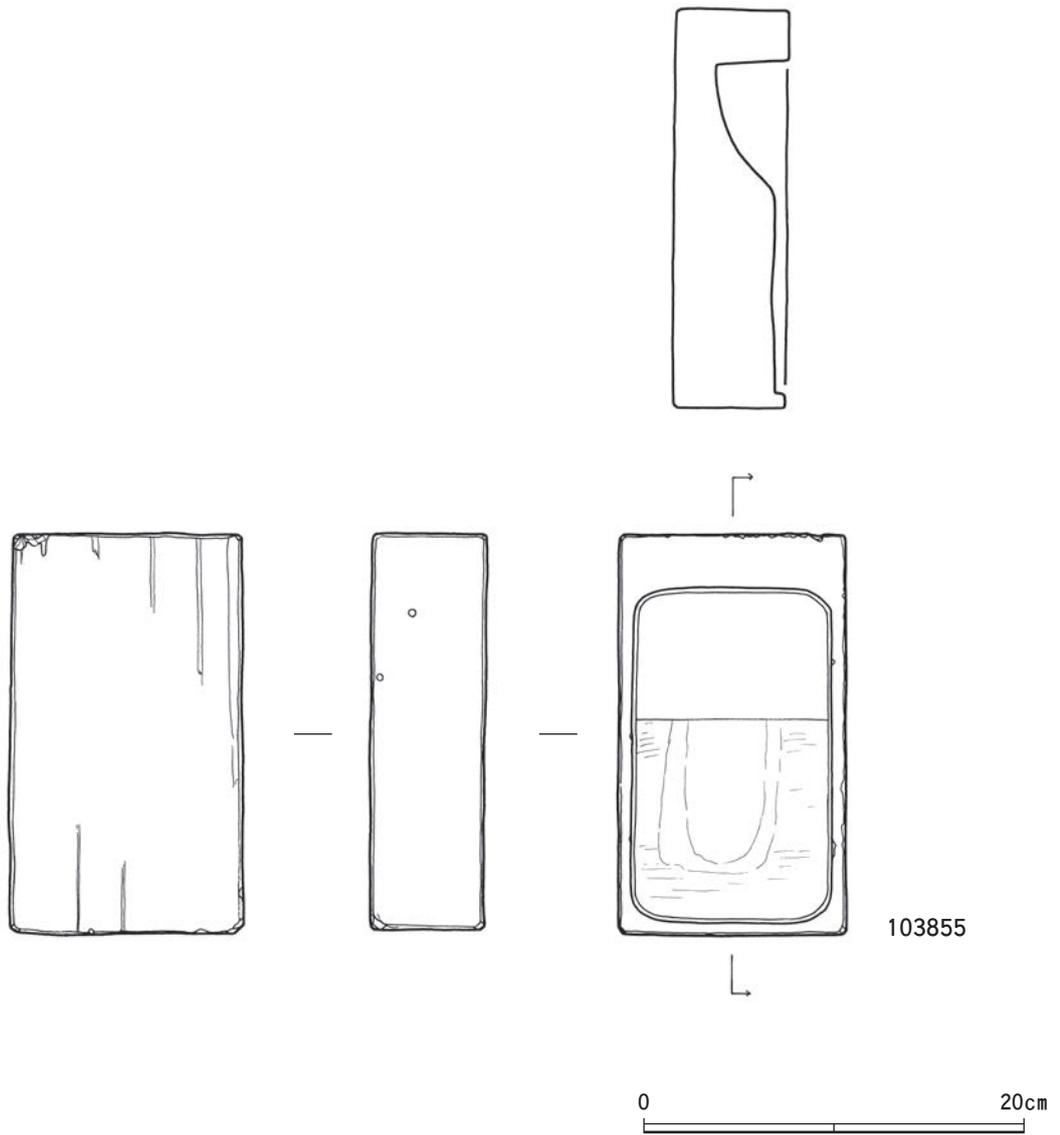
法量(cm) 縦26.0,横18.6,高5.8

重量(g) 135

6-T-01-01

1点





第 42 图

103860 (2020)
テブコ (手文庫)

八日市市市辺町

木製。103703の台帳を入れていた。昭和初期～15年頃まで使用。

法量(cm) 縦37.1,横26.2,高10.3

重量(g) 591

6-T-01-01

1点



103861

枝打ち見本

彦根市武奈町

杉製。中学理科の教材として使用。

法量(cm) 幅16.2,厚7.2,高13.5

重量(g) 567

6-T-01-01

1点



103862

年輪見本

彦根市武奈町

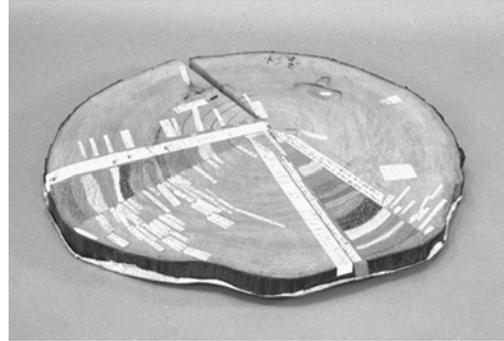
杉製。中学理科の教材として使用。

法量(cm) 長径60.3,短径56.0,厚3.5

重量(g) 3400

6-T-01-01

1点



103863 (604)

薬鉢・すり棒

東浅井郡びわ町弓削

磁器。粉薬を作るのに使用。染付「耕山」。

法量(cm) (鉢)口径15.0,高8.3,(搗棒)長17.0,径3.4

重量(g) (鉢)690,(搗棒)74

6-T-03-01

1点



103864 (605)

すり鉢・すり棒

東浅井郡びわ町弓削

陶器。漢方薬をすりつぶすのに使用。鉢の裏に刻印「大」。

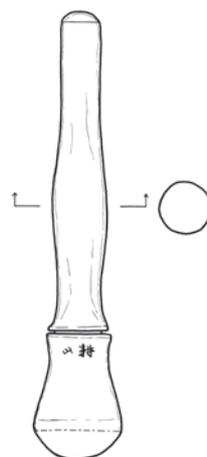
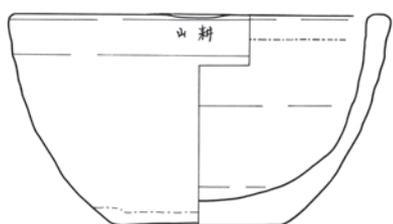
法量(cm) (鉢)口径27.0,高10.6,(棒)長17.8,径5.5～長20.3,径6.5

重量(g) (鉢)2400,(搗棒)135～150

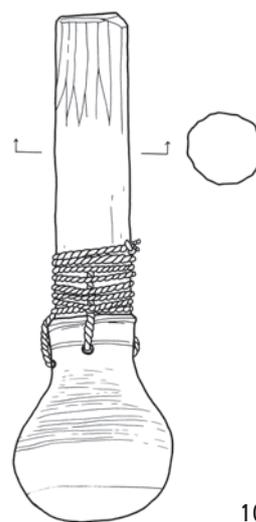
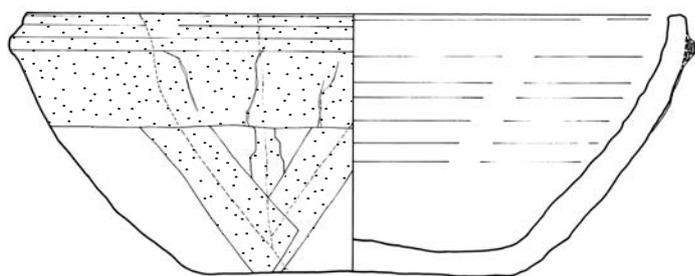
6-T-03-01

1点





103863



103864

和紙貼



第 43 图

103865 (608)

6-T-03-01

破碎器

1点

東浅井郡びわ町弓削

鉄製。薬種を割り砕く道具。浮彫「R TANAKA」。

法量(cm) 全長25.8,幅7.3,高7.0

重量(g) 971



103866 (601)

6-T-03-01

薬研

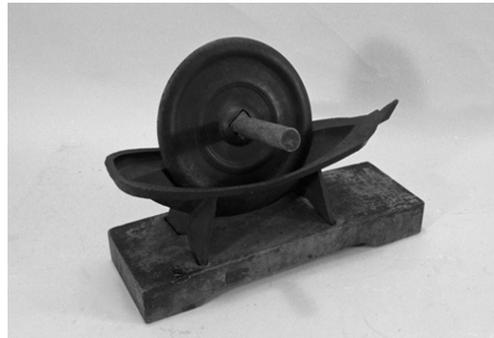
1点

東浅井郡びわ町弓削

鉄製。台は木製。漢方薬を作る際に薬種を砕き、粉にするのに使用。台に墨書「弘化三丙午霜月吉日」「鋼□□ 風熊□」など。

法量(cm) 長39.5,幅31.5,高28.0

重量(g) 5700



103867 (602)

6-T-03-01

薬種くだき器

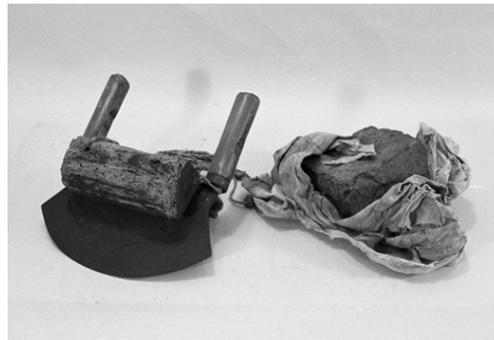
1点

東浅井郡びわ町弓削

刃は鉄製。柄は木製。石の重し付。薬種を大割りするのに使用。漢方薬用。

法量(cm) 全長31.5,刃渡28.7,柄径3.6,(重し)縦15.3,横19.5,高13.0

重量(g) 計8300



103868 (603)

6-T-03-01

薬種きざみ器

1点

東浅井郡びわ町弓削

台は木製。刃は鉄製。墨書「押板」「明治三十四年三月吉日□□□□助作之 藤澤五壺薬館」。刃に刻印あり。

法量(cm) 長30.2,幅42.7,高19.8,(刃)全長18.5,刃渡14.0,幅12.3

重量(g) 4600,(刃)479



103869

6-T-03-01

(不詳)〈薬種くだき器〉

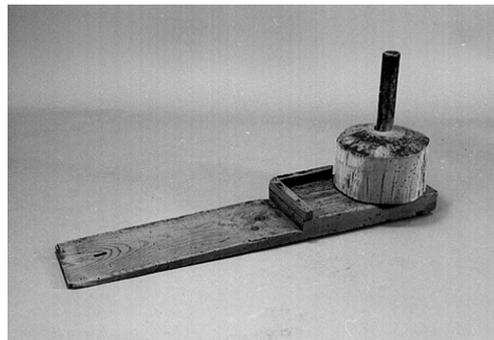
1点

八日市市市辺町

木製。墨書「慶應四戊一 辰杓冬朔□紙屋萬七所用」「アラビヤ□□」「應四辰十月」「間弥□」など。

法量(cm) 全長75.7,幅16.3,全高31.7,径18.0

重量(g) 4300



103870 (600)

6-T-03-01

散薬篩

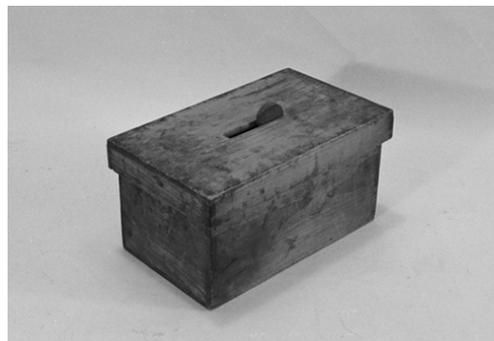
1点

東浅井郡びわ町弓削

檜製。蓋につまみあり。中の篩の箱に材料を入れて蓋をし、外蓋のつまみを動かして粉をふるいわけ、下の箱に落す。江戸時代～大正時代まで使用。

法量(cm) 縦18.6,横30.3,高16.2

重量(g) 1700



103871 (599)

6-T-03-01

目薬調合桶

1点

東浅井郡びわ町弓削

木製。箍、注口は竹製。裏に墨書「萬延元申極月日 □ 水干□ □□伝九郎太夫 作人川原崎勘助 作人□□□□」

法量(cm) □径31.0,高29.4,(注口)長13.0,径3.0

重量(g) 1300



103872 (598)

6-T-03-01

めぐすり調合紙

1点

東浅井郡びわ町弓削

和紙に柿渋を塗る。江戸時代～大正時代まで使用。墨書「万延元申八月日 めぐすり調合紙 八木藤沢氏」。

法量(cm) 縦74.0,横13.2

重量(g) 110



103873 (609)

6-T-03-01

薬包紙

9点

東浅井郡びわ町弓削

紙製。墨書「熊膽 □三匁六介」。

法量(cm) 縦8.0,横6.0～縦10.0,横6.1

重量(g) 計15



103874 (606)

6-T-03-01

板木

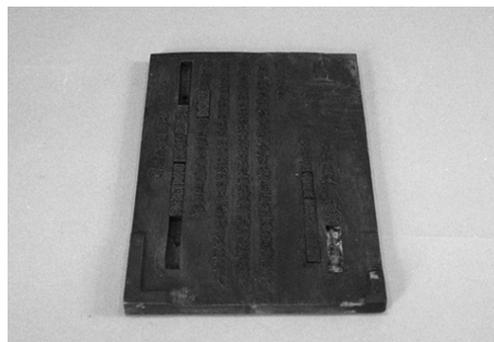
1点

東浅井郡びわ町弓削

木製。版面「眼薬 賣薬営業人 平民藤澤 滋賀縣近江國東浅井郡弓削村 五十三番地 約定書加件」「延壽湯 疝氣薬 五壺水眼薬 賣薬口賣約定書」など。

法量(cm) 縦22.0,横15.8,厚1.3

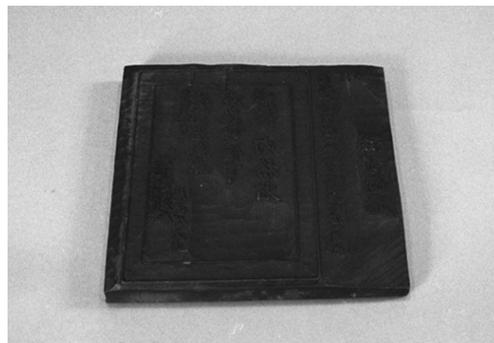
重量(g) 265



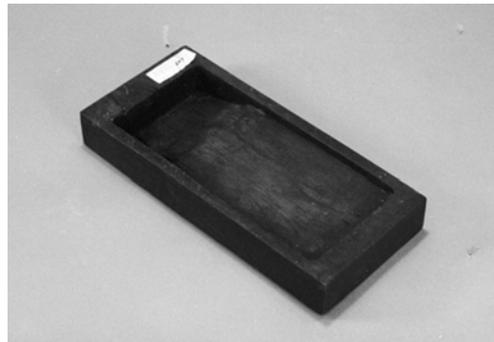
103875 (606) 6-T-03-01
板木 1点
東浅井郡びわ町弓削
木製。版面「本家江州浅井郡弓削村 藤澤傳九郎太夫」「せんき葉」「大阪次所」など。
法量(cm) 縦21.4,横18.3,厚2.0
重量(g) 500



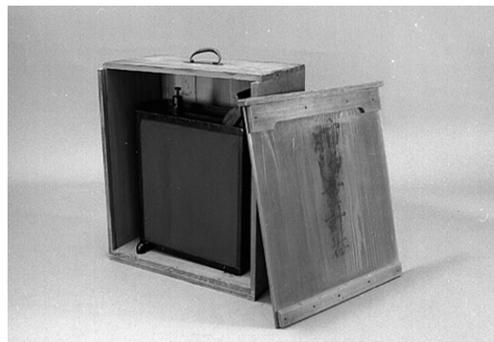
103876 (606) 6-T-03-01
板木 1点
東浅井郡びわ町弓削
木製。版面「近江國東浅井郡 弓削村五拾三番地 藤澤伝太夫 第六百五拾壹号 延壽湯疝氣藥 右記許候事 明治十四年三月十一日内務省」「裏面 満期之取引續キ 營業ニ付書換下渡ス者也 滋賀縣廳」。
法量(cm) 縦16.0,横17.5,厚2.0
重量(g) 360



103877 (607) 6-T-03-01
板木用硯 1点
東浅井郡びわ町弓削
檜製。板木印刷用。
法量(cm) 縦39.3,横17.9,高5.2
重量(g) 2000

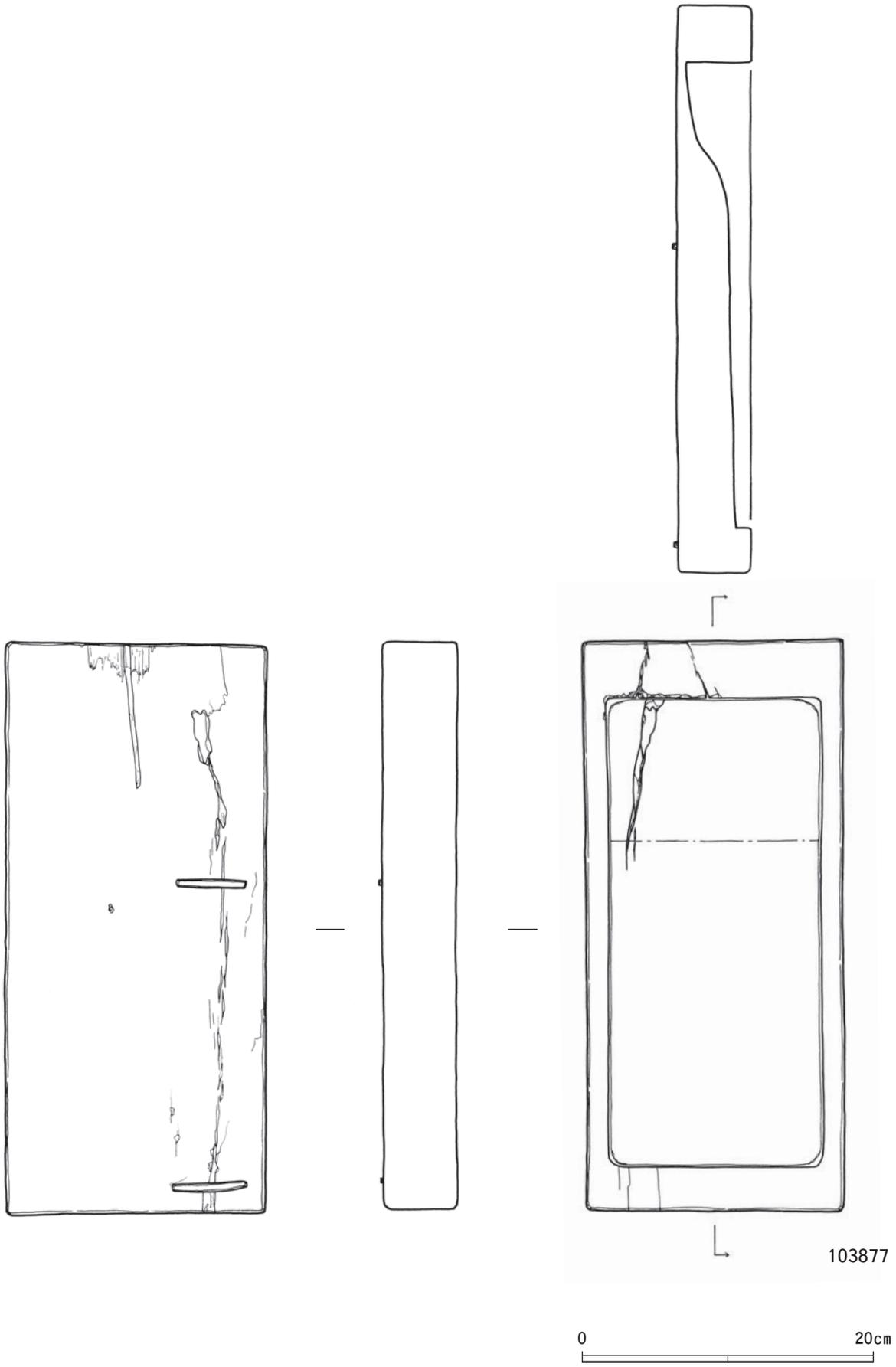


103878 6-T-03-01
肺活量計器 1点
長浜市名越町
木製の箱入。箱に墨書「肺活量計器」「昭和十八年十一月求之 滋賀縣立長濱農學校備品」。本体にプレート「MG肺活量計 製作番號 大阪前川合名會社」。
法量(cm) 縦20.0,横37.0,高43.5,(箱)縦24.5,横44.0,高49.5
重量(g) 4500,(箱)3400



103879 (1449) 6-T-03-01
輸血器 1点
長浜市元浜町
木製の箱入。外科医が手術中の輸血に使用したもの。昭和10年頃に購入、使用。箱に印刷「マル氏改良直接間接両用輸血器」。説明書に「壁島式乾燥血型ヘモタイプ使用法」。
法量(cm) 縦22.0,横26.0,高23.0
重量(g) 3500



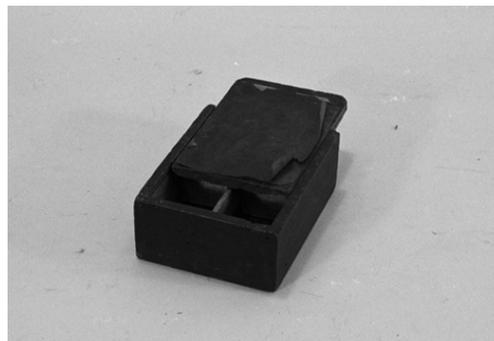


第 44 图

103880 (1448) 6-T-03-01
カンカン 1点
長浜市元浜町
鉄製。測定台の上に椅子を乗せる。貫目を必要とするときは、貫目の分銅を使用して竿目の貫目を読む。昭和初年～45年まで使用。プレート「TRADE
©MARK OSAKA S MURAKAMI 大阪 村上衡器製作所」。本体「(小)量秤
100KG 式拾五貫 大□□□□」。
法量(cm) 縦58.0,横30.8,高60.2,最大幅52.4
重量(g) -



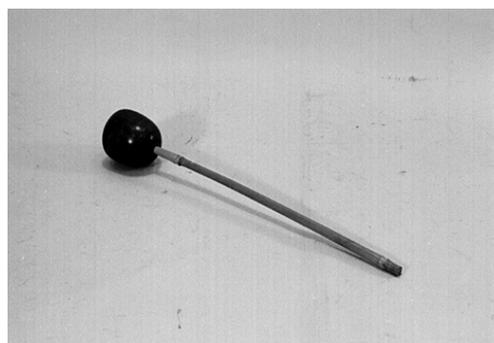
103881 (1892) 6-T-03-01
薬箱 1点
大津市坂本本町
木製。薬箱。富山の薬売りが、使用した薬を詰め替えにくる。大正時代まで使用。紙に「改良賣薬品々入 越中國富山市旧中屋清次郎 株式会社富山賣薬盛貫堂」。焼印あり。
法量(cm) 縦14.2,横10.5,高4.8
重量(g) 90



103882 (1683) 6-T-03-01
マゴノテ (孫の手) 1点
竹製。
法量(cm) 長44.0,幅2.5,柄径0.5
重量(g) 50



103883 (2848) 6-T-03-01
カタタタキ (肩叩き) 1点
坂田郡近江町高溝
木製。竹の柄は後補。肩こりの肩叩き用。みやげ品。昭和30年代に購入。昭和50年代まで使用。印字「おみやげ」。
法量(cm) 長36.6,(打部)長5.8,径5.2,(柄)径0.8
重量(g) 200



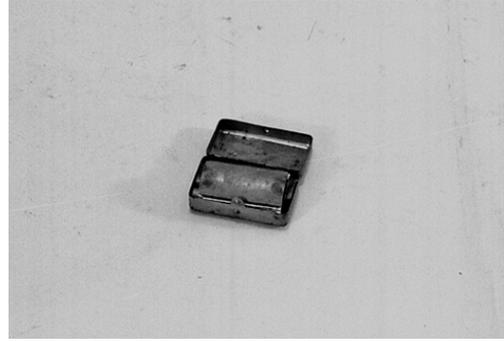
103884 (3363) 6-T-03-01
バリカン 1点
坂田郡近江町高溝
金属製。散髪用。丸刈り用。昭和30～60年まで使用。刻印「MADE MA□□
最No.100上」。
法量(cm) 長15.0,幅6.7,刃渡3.9
重量(g) 135



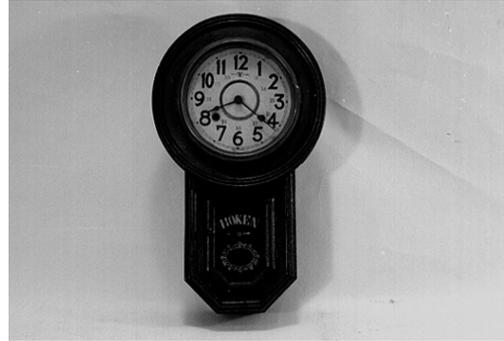
103885 (3364) 6-T-03-01
ブラシ (刷毛) 1点
坂田郡近江町高溝
柄は木製。バリカンにはさまった毛を掃除するのに使用。昭和30～60年まで使用。
法量(cm) 長12.1,幅2.2,毛長1.3
重量(g) 10



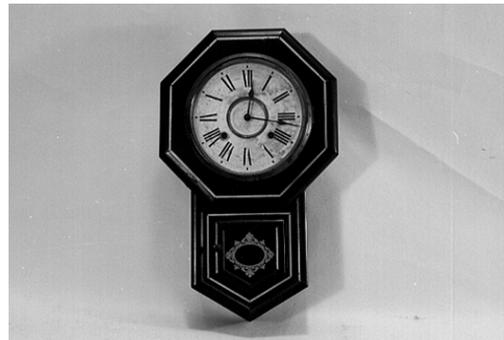
103886 6-T-03-01
(不詳) <髭剃> 1点
金属製。箱に刻印「STAR」。刃に刻印「TRADEMARK SOFT TO THE SKIN AS FEATHERS FEATHERS-S BLADE」。
法量(cm) 長5.0,幅4.1,(箱)縦2.9,横4.9
重量(g) 計32



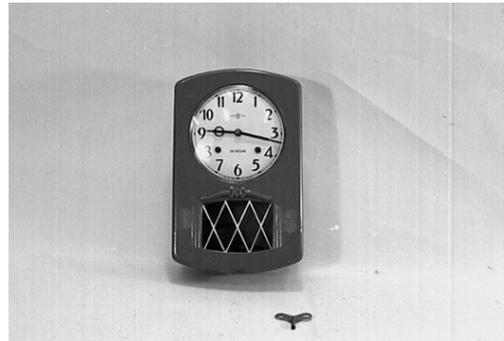
103887 (992) 6-T-04-01
柱時計 1点
長浜市北船町
木製。文字盤は金属。ゼンマイ式。振り子付。ゼンマイは一週間に一度巻く。昭和21年、24時制の布告により文字板に数字を補記した。大正10年頃に購入。昭和40年頃まで使用。プリント「HOKEN TAISHYO CLOCK CO.」。紙ラベル「AICHIKEN CLOCKMAKER'S UNION'S MARK」。
法量(cm) 幅30.6,高51.5,厚11.8
重量(g) 3100



103888 (416) 6-T-04-01
時計 1点
東浅井郡びわ町早崎
木製。文字盤は金属。ゼンマイ式。振り子付。文字はローマ数字。ネジに刻印「ANSONZA CLOCK CO.」。
法量(cm) 幅30.8,高49.5,厚11.1
重量(g) 3200



103889 (2033) 6-T-04-01
トケイ (柱時計) 1点
神崎郡永源寺町山上
木製。文字盤は金属。ゼンマイ式。振り子付。日常生活で使用。昭和10年～50年まで使用。プリント「TRADEMARK SEIKOSHA MADE BY SEIKOSYA,TOKYO,JAPAN」。
法量(cm) (時計)幅23.5,高36.6,厚10.5,(ネジ)長4.7,幅6.1
重量(g) (時計)2500,(ネジ)16



103890 (1447) 6-T-04-01

掛時計

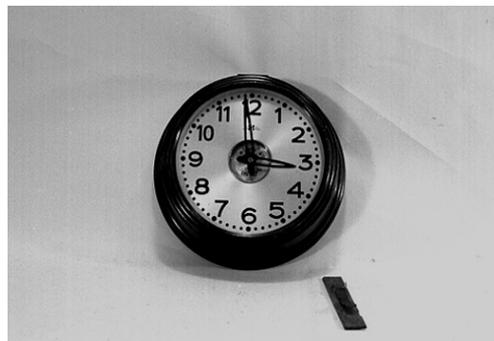
1点

長浜市元浜町

円形。外枠は木製。裏面下方へ単1電池を3個入れる。電池を動力源とする時計の初期のもので、大部屋や集会所などに使用された。これは診療室に掛けていたもので、ネジ巻き穴が無い時計と言うので珍らしがられた。昭和30年頃に購入。昭和40年頃まで使用。プリント「ELECTORIC CLOCK PATENT MADE IN JAPAN」。

法量(cm) 径40.0,厚10.0

重量(g) 2800



103891 (1446)

6-T-04-01

置時計

1点

長浜市元浜町

黒大理石製。丸型の時計部分を中央にはめ込む。背面にネジ巻きつまみがあり、ネジを一杯巻くと8日間作動した。高級品。書斎、寝室などに置き、時刻を知る。昭和初年に購入。昭和45年まで使用。プリント「8DAYS MADE BY TOYOCLOCK FACTORY JAPAN」。

法量(cm) 長10.3,幅31.7,高25.0

重量(g) 7200



103892 (1835)

6-T-05-01

ハウソウガミ (ほうそう神)

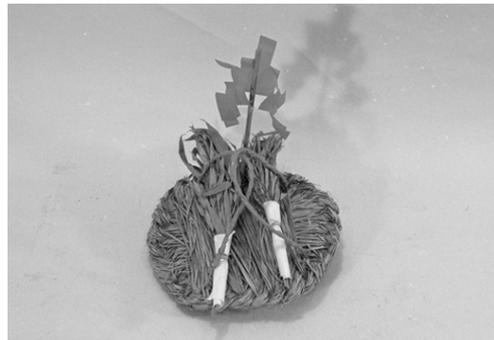
1点

東浅井郡びわ町新居

棧俵に持手を付け、赤い和紙を巻く。竹に赤い和紙で作った両流れの御幣を付ける。種痘の接種は1、7、10歳頃に受けた。接種が終わると、疱瘡神を作って床の間に祀り、蠟燭、御神酒を献じて抗体が出来ることを祈る。傷跡は2週間程度で治癒するので、この頃に神送りをする。昭和58年8月に再現。

法量(cm) 径33.0,高30.0

重量(g) 計325



103893 (1836)

6-T-05-01

ハシカガミ (はしか神)

1点

東浅井郡びわ町新居

棧俵に持手を付け、白い和紙を巻く。竹に白い和紙で作った両流れの御幣を付ける。3~4本の笹をまとめ、根元を白い紙で巻いたものを2個作る。「麻疹」にかかると、麻疹神を作り、床の間に祀り、蠟燭、御神酒を献じ、軽症であるように祈る。回復すると川へ流す。昭和58年8月に再現。

法量(cm) 径32.0,高30.0

重量(g) 計310



103894 (2460)

6-T-05-01

カミサンオクリ (神送り)

1点

坂田郡近江町高溝

棧俵に持手を付ける。竹にピンクの和紙で作った両流れの御幣を付ける。3~4本の笹をまとめ、根元を白い紙で巻き赤い水引で留めたものを2個作る。玉は木の削りカスにチラスを巻いたもの。痘瘡にかかったとき、これを辻に置いた。昭和60年に再現。

法量(cm) 径25.5,高42.0

重量(g) 計140



103895 (2460)

6-T-05-01

カミサンオクリ (神送り)

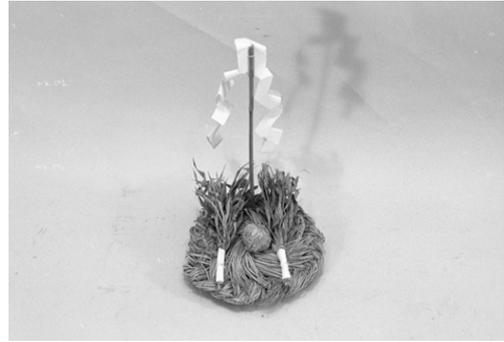
1点

坂田郡近江町高溝

棧俵に持手を付ける。竹に白の和紙で作った両流れの御幣を付ける。3~4本の笹をまとめ、根元を白い紙で巻き白い水引で留めたものを2個作る。玉は木の削りカスを丸めたもの。麻疹にかかったとき、これを辻に置いた。昭和60年に再現。

法量(cm) 径26.0,高40.5

重量(g) 計150



103896 (2098)

6-T-07-01

サオバカリ (棹秤)

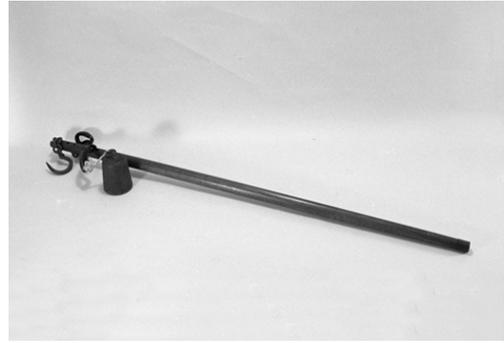
1点

東浅井郡浅井町尊野

竿は樫製。金具、錘は鉄製。米の供出時の計量に使用。米以外にも薩摩芋や野菜の収量を計量するために用いられた。昭和30年代まで使用。竿に刻印「近江三」「定」。錘に浮彫「近江三」「秤量式拾六貫」、刻印「定」。

法量(cm) (竿)長141.4,径3.5,(錘)底径9.5,高13.3

重量(g) (竿)2100,(錘)4900



103897 (1008)

6-T-07-01

カンカン

1点

長浜市鳥羽上町

竿は樫製。金具、錘は鉄製。米俵、茶、麦、芋などの計量に使用。大正時代まで使用。竿に焼印「東京」「定口 六四九六」「3」など、目盛「八メ」「十メ」「二十六メ」。分銅に浮彫「滋賀」「ら 秤量貳拾五貫」、刻印「七四四三」「定」など。

法量(cm) (竿)長139.5,径3.0,(錘)底径9.0,高13.9

重量(g) (竿)1900,(錘)5000



103898 (1935)

6-T-07-01

サオバカリ (棹秤)

1点

神崎郡能登川町能登川

竿は樫製。金具、錘は鉄製。米屋で使用していたもの。竿に刻印「定」「京都 口四七九八六」「十メ」「廿メ」「新案特許」など。分銅に浮彫「京都 口」「ら 秤量式拾貫」、刻印「定」「七五八六」。

法量(cm) (竿)長125.6,径3.3,(錘)底径9.6,高13.3

重量(g) (竿)1500,(錘)4200



103899 (2785)

6-T-07-01

サオバカリ (竿秤り)

1点

坂田郡近江町高溝

竿は樫製。金具は鉄製。米、大豆、菜種、肥料、茶などの計量に使用。昭和30年代まで使用。刻印「定」「滋賀 アチハ 36 一六九三」「十メ」「廿メ」。

法量(cm) 長138.5,径3.7

重量(g) 2100



103900 (1068) 6-T-07-01
サオハカリ (竿秤) 1点
長浜市加田町
竿は樫製。金具は鉄製。昭和初期まで使用。刻印「定」「近江 三 セ 37
八二七」「36」「40」「41」「拾メ」「廿メ」。
法量(cm) 長140.3,径3.6
重量(g) 2100



103901 (2482) 6-T-07-01
サオバカリ (竿秤) 1点
伊香郡高月町唐川
竿は樫製。金具は鉄製。農作物を量る。10貫目と20貫目秤。竿に焼印「定」
「滋賀」「せ 40 三五三三 □」「3」「十メ」「廿メ」など。分銅に刻印「定」「滋
賀 □ せ 40 三五三三」。
法量(cm) (竿)長142.0,径3.5,(錘)底径9.6,高13.6
重量(g) (竿)1850,(錘)4700



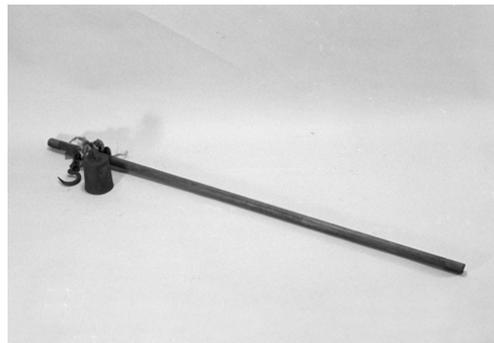
103902 (3598) 6-T-07-01
ツリバカリ (棹秤) 1点
坂田郡米原町磯
竿は樫製。金具は鉄製。魚の重量を計測するのに使用。昭和38年まで使
用。竿に刻印「定」「近江三 セ 38 五五九六」、目盛「十メ」「廿メ」。錘に
刻印「定」「38 セ 五五九六」。
法量(cm) (竿)長140.0,径3.5,(錘)底径9.5,高13.3
重量(g) (竿)1800,(錘)4900



103903 6-T-07-01
(不詳) <竿秤> 1点
高島郡新旭町饗庭
銅製。刻印「SIGA 三」、目盛「25kg」「6メ」「20メ」。
法量(cm) 長93.6,径2.8
重量(g) 1300



103904 (1350) 6-T-07-01
サオバカリ (棹秤) 1点
伊香郡高月町片山
竿は樫製。金具、錘は鉄製。竿に目盛「八メ用」「拾六メ用」。錘に刻印「ア
〇一三」など。
法量(cm) (竿)長121.4,径2.5,(錘)底径7.8,高11.8
重量(g) (竿)780,(錘)2800



103905

6-T-07-01

秤

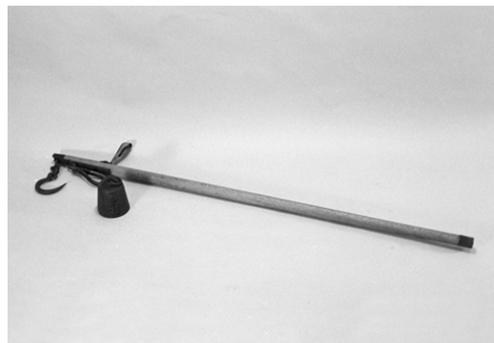
1点

野洲郡野洲町小南

竿は樫製。金具は鉄製。竿に焼印「定」「京都 □ 32 一三七六〇」、刻印「六〆」「十六〆」、朱書「壹参七六〇」。錘に浮彫「京口」、刻印「32 一三七六〇」「定」。

法量(cm) (竿)長125.4,径3.3,(錘)底径9.0,高10.3

重量(g) (竿)1300,(錘)3100



103906 (798)

6-T-07-01

秤

1点

野洲郡中主町吉川

竿は樫製。金具は鉄製。米俵を量るのに使用。正味16貫、米俵を被して、約18貫が測量できる目盛がある。焼印「定」「京都」「定口」など。刻印あり。目盛「六〆」「十六〆」。

法量(cm) 長123.4,径3.0

重量(g) 1200



103907 (1068)

6-T-07-01

サオハカリ (竿秤)

1点

長浜市加田町

竿は樫製。金具、錘は鉄製。竿に焼印「兵庫製 27 二〇九七」、朱書「二〇九七」、刻印「口〆」「十二〆」。分銅に刻印「27 二〇九七」。

法量(cm) (竿)長106.5,径2.5,(錘)底径8.0,高11.0

重量(g) (竿)1005,(錘)2600



103908 (2482)

6-T-07-01

サオバカリ (竿秤)

1点

伊香郡高月町唐川

竿は樫製。金具、錘は鉄製。農作物を量る。3貫目と6貫目秤。竿に刻印「三〆」「六〆」。分銅に刻印「京都 □ せ 40 一三七六」。

法量(cm) (竿)長93.4,径2.5,(錘)底径6.7,高9.5

重量(g) (竿)600,(錘)1000



103909

6-T-07-01

棹バカリ

1点

高島郡新旭町饗庭

竿は樫製。金具、錘は鉄製。竿に刻印「ら 近江三 八〇三四」、目盛「二〆」「三〆」「六〆」。分銅に浮彫「ら 秤量六貫」「近江三」、刻印「定」「八〇三四」。

法量(cm) (竿)長78.8,径2.3,(錘)底径6.0,高8.5

重量(g) (竿)389,(錘)1300



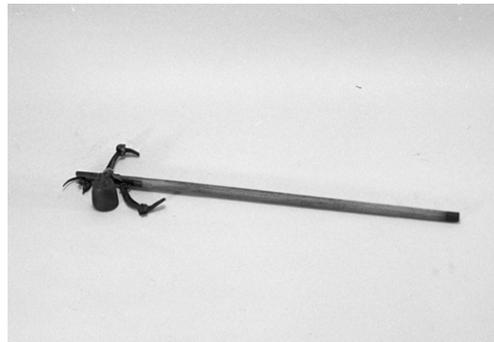
103910 (2111) 6-T-07-01
秤 1点
坂田郡伊吹町高番
竿は樫製。金具は鉄製。刻印「滋賀 大 一七三一」 「3」 「10」、目盛「二
ズ」 「六ズ」。
法量(cm) 長77.5,径2.3
重量(g) 389



103911 6-T-07-01
棹バカリ 1点
高島郡新旭町饗庭
竿は樫製。金具は鉄製。刻印「シガ 三」、目盛「10kg」 「25kg」 「三ズ」 「二ズ」
「六ズ」。
法量(cm) 長78.5,径2.2
重量(g) 341



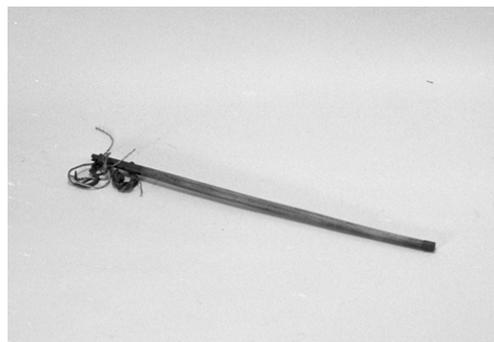
103912 (906) 6-T-07-01
サオバカリ (竿秤) 1点
蒲生郡日野町寺尻
竿は樫製。金具は鉄製。物を計量するのに使用。江戸時代末期～昭和30年
頃まで使用。竿に刻印「二ズ 定」 「四ズ 定」 「32 三二〇七 〇〇〇68」
「7」。錘に浮彫「ら 秤量 式貫」、刻印「定」 「滋賀 B 一七六九」。
法量(cm) (竿)長67.0,径1.7,(錘)底径4.3,高5.8
重量(g) (竿)225,(錘)460



103913 6-T-07-01
サオバカリ 1点
東浅井郡浅井町鍛冶屋
竿は樫製。金具、錘は鉄製。竿に刻印「定」 「近江三」、目盛「一ズ」 「四ズ」。
錘に浮彫「近江三」 「秤量四貫」、刻印「定」。
法量(cm) (竿)長72.3,径1.8,(錘)底径5.5,高8.0
重量(g) (竿)221,(錘)934



103914 (906) 6-T-07-01
サオバカリ (竿秤) 1点
蒲生郡日野町寺尻
竿は樫製。金具は鉄製。物を計量するのに使用。江戸時代末期～昭和30年
頃まで使用。刻印「滋〇〇日一七六九」。
法量(cm) 長57.0,径1.7
重量(g) 162



103915 (1659)

6-T-07-01

天秤

1点

神崎郡永源寺町箕川

竿は檜製。金具は鉄製。三段階の単位で用いられた。昭和20年代まで使用。刻印「定」「口三」「6」。

法量(cm) 長57.2,径1.7

重量(g) 160



103916 (1068)

6-T-07-01

サオハカリ (竿秤)

1点

長浜市加田町

竿は檜製。金具、錘は鉄製。目盛「二ノ匁」。

法量(cm) (竿)長61.0,径1.6,(錘)底径5.5,高6.5

重量(g) (竿)97,(錘)564



103917 (2480)

6-T-07-01

千木の分銅

1点

大津市比叡辻

鉄製。棹秤の錘。

法量(cm) 底径10.3,高10.5

重量(g) 3300



103918

6-T-07-01

棹バカリ

1点

高島郡新旭町饗庭

鉄製。棹秤の錘。浮彫「25kg用」。刻印「香川」「定」など。

法量(cm) 底径6.8,高8.6

重量(g) 1600



103919 (1990)

6-T-07-01

竿秤

1点

坂田郡山東町柏原

竿は木製。金具は鉄製。昭和18年頃まで使用。竿に刻印「東京 守」、目盛「四百匁」「二ノ匁」。錘に刻印「東京 守 さ 貳貫」。

法量(cm) (竿)長55.5,径1.5,(皿)径14.5,高1.6,(錘)底径3.8,高5.8

重量(g) (竿)260,(錘)375



103920 (840) 6-T-07-01
 サオバカリ (竿秤) 1点
 野洲郡中主町井口
 竿は樫製。金具、皿、錘は鉄製。竿に刻印「□□ 定 四七 37 一七〇四」
 「老メ二百匁 二百五十匁」。皿に刻印「近江 三 セ」。錘に刻印「□□ 一
 七〇四」。
 法量(cm) (竿)長52.1,径1.4,(皿)縦13.6,横13.6,(錘)底径3.5,高5.0
 重量(g) (竿)213,(錘)222



103921 (3489) 6-T-07-01
 チギ (扛秤) 1点
 滋賀郡志賀町北小松
 竿は象牙製。皿は銅製。分銅は真鍮製。木製の箱入。家業の糸繰りで、絹
 糸を量るのに用いた。明治時代まで使用。箱に焼印「極口」。分銅に刻印「神
 善四郎」「定口」。皿に刻印「御秤屋神善四郎」「定口」。
 法量(cm) (竿)長22.7,径0.4,(皿)径7.3,高0.9,(錘)一辺1.4,高2.6,(箱)
 長34.8,幅9.2,厚3.0
 重量(g) 計206



103922 (1006) 6-T-07-01
 二十匁秤 1点
 長浜市元浜町
 竿は木製。皿、錘は真鍮製。桜製の箱入。一般的な天秤計量器。絹糸、砂
 金、銀粒などの計量に使用。大正時代～昭和初年まで使用。箱に焼印「定
 口」「定」「極」、墨書「極」「直江梅太郎」「直梅」「元貳百目 中五十目 末十
 五目」。分銅に刻印「守口」など。皿に刻印「守随 御秤所 正口」「政」など。
 法量(cm) (竿)長31.9,径0.5,(皿)径7.9,高0.8,(錘)一辺1.45,高2.8,(箱)
 長35.5,幅9.9,厚3.2
 重量(g) 計250



103923 (1012) 6-T-07-01
 二貫秤 1点
 長浜市元浜町
 竿は木製。金具、錘は真鍮製。専用ケース入。外商に使用。生糸や砂金、
 銀粒を計量したもの。大正時代～昭和初年まで使用。竿に刻印「近江三」
 「定」、目盛「三百匁」「二メ」。分銅に刻印「か 秤量 貳貫」「定」「近江三」。
 法量(cm) (竿)長40.9,径1.2,(錘)径3.8,高4.5,(袋)長41.0,幅7.0,厚4.5
 重量(g) 計432



103924 (909) 6-T-07-02
 マス (米枡) 1点
 蒲生郡日野町寺尻
 木製。京枡。寺尻村の五合枡の原器か。江戸時代末期まで使用。焼印「京」
 など。裏に刻印「口廣三寸九分六厘 底深二寸六厘七毛」。
 法量(cm) 縦14.0,横14.0,高7.1
 重量(g) 243



103925 (909)

6-T-07-02

マス (米枡)

1点

蒲生郡日野町寺尻

木製。米の計量に使用。昭和初期まで使用。焼印「シガ」「新器検」。

法量(cm) 縦8.5,横8.6,高5.4

重量(g) 110



103926 (909)

6-T-07-02

マス (米枡)

1点

蒲生郡日野町寺尻

木製。竹で補強。米の計量に使用。明治時代中期まで使用。

法量(cm) 縦14.0,横14.2,高7.5

重量(g) 255



103927 (909)

6-T-07-02

マス (米枡)

1点

蒲生郡日野町寺尻

木製。口縁を鉄で補強する。米の計量に使用。大正時代中期まで使用。焼印「五合」「滋賀」「新器検」。

法量(cm) 縦14.1,横14.1,高7.5

重量(g) 305



103928 (909)

6-T-07-02

マス (米枡)

1点

蒲生郡日野町寺尻

木製。米の計量に使用。昭和30年代まで使用。焼印「一升」「滋賀」「定」など。

法量(cm) 縦7.0,横7.0,高9.3

重量(g) 370



103929 (909)

6-T-07-02

マス (米枡)

1点

蒲生郡日野町寺尻

木製。米の計量に使用。明治時代末期まで使用。焼印「一升」「兵庫製」「新器検」。

法量(cm) 縦7.3,横7.3,高9.5

重量(g) 486



103930 (909)

6-T-07-02

マス (米枡)

1点

蒲生郡日野町寺尻

木製。口縁を鉄で補強する。米の計量に使用。昭和30年代まで使用。焼印「穀用一升」「滋賀」「定」など。

法量(cm) 縦16.8,横16.8,高9.2

重量(g) 415



103931 (1408)

6-T-07-02

マス (枡)

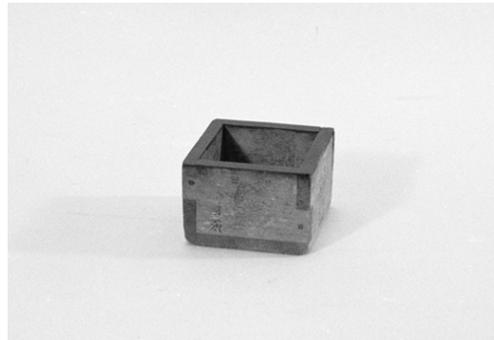
1点

伊香郡余呉町柳ヶ瀬

木製。口縁を鉄で補強する。焼印「登録 岐阜岡本27 五〇五一」「新器量」「廿七岐正」「一合」「椿阪学校」。

法量(cm) 縦8.3,横8.1,高5.4

重量(g) 85



103932 (1408)

6-T-07-02

マス (枡)

1点

伊香郡余呉町柳ヶ瀬

木製。焼印あり。

法量(cm) 縦12.7,横12.7,高6.9

重量(g) 230



103933 (3827)

6-T-07-02

マス (1升枡)

1点

坂田郡山東町野一色

木製。釘止め。米、麦などの計量に使用。大正時代～昭和初年まで使用。

法量(cm) 縦17.2,横17.3,高9.1

重量(g) 600



103934 (909)

6-T-07-02

マス (米枡)

1点

蒲生郡日野町寺尻

自家製。檜製。柿渋を塗る。穀類の計量に日常的に使用したもの。大正時代に製作。昭和初期まで使用。

法量(cm) 縦8.6,横11.9,高7.4

重量(g) 196



103935 (3880) 6-T-07-02
イッシュウマス (一升枡) 1点
高島郡今津町椋川
自家製。規格枡のとおりに檜板で模造したもの。自家の穀類の計量に日常的に使用した。大正時代に製作。昭和40年代まで使用。
法量(cm) 縦17.3,横17.3,高9.5
重量(g) 650



103936 6-T-07-02
(不詳)〈枡〉 1点
木製。
法量(cm) 縦18.9,横18.8,高8.5
重量(g) 391



103937 (1958) 6-T-07-02
マス (角枡) 1点
神崎郡能登川町今
木製。鉄板で補強する。穀類を量るのに使用。昭和初期まで使用。
法量(cm) 縦30.0,横29.8,高22.4
重量(g) 3000



103938 (1695) 6-T-07-02
一斗枡 1点
東浅井郡浅井町瓜生
木製。鉄板で補強する。明治時代まで使用。焼印「一斗」「上品」「兵庫製」「新器検」。墨書「瓜生 □氏」。
法量(cm) 縦35.6,横35.6,高25.4
重量(g) 4200



103939 (1891) 6-T-07-02
トマス (斗枡) 1点
大津市坂本本町
木製。鉄板で補強する。米、麦などを量るのに使用。大正時代まで使用。焼印「一斗」「滋賀」「新器検」。
法量(cm) 縦35.7,横35.5,高23.0,(握手)長9.2
重量(g) 4100



103940 (1824) 6-T-07-02
モミマス (舂用一斗櫛) 1点
長浜市八幡中山町
木製。脱穀の終わった舂を量るのに使用。一斗櫛であるが、舂殻の分を見込み、一合くらい多く入る。大正時代初期～昭和初期まで使用。焼印あり。
法量(cm) 縦30.5,横30.5,高26.0,(握手)長8.5
重量(g) 2200



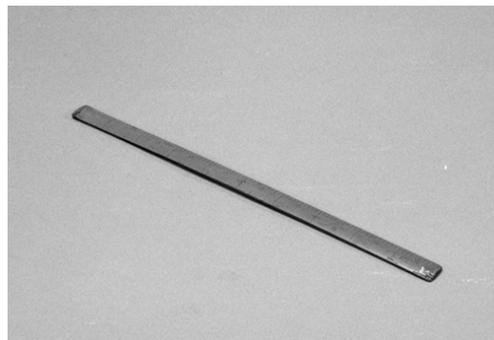
103941 (1378) 6-T-07-02
トマス (斗枡) 1点
伊香郡高月町唐川
自家製。木製。米1俵は4斗であるが、検査が厳しいため、1斗5合の枡を作って使用した。墨書「明治十年巳十二月中口 老斗五合入 唐川村」など。焼印あり。
法量(cm) 縦30.0,横30.0,高25.0,握手長9.3,(枡搔)長39.7,径4.2
重量(g) 3000,(枡搔)488



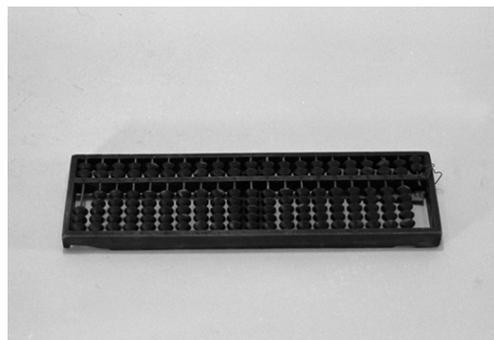
103942 (1934) 6-T-07-02
トマス (斗枡) 1点
神崎郡能登川町能登川
木製。鉄板で補強する。米屋で使用。昭和初年まで使用。焼印「口用一斗」「滋賀」「定」。墨書「大正七年七月七日口需 飛永商店」。
法量(cm) 口径32.0,高31.6,(握手)幅5.5,長16.0
重量(g) 4400

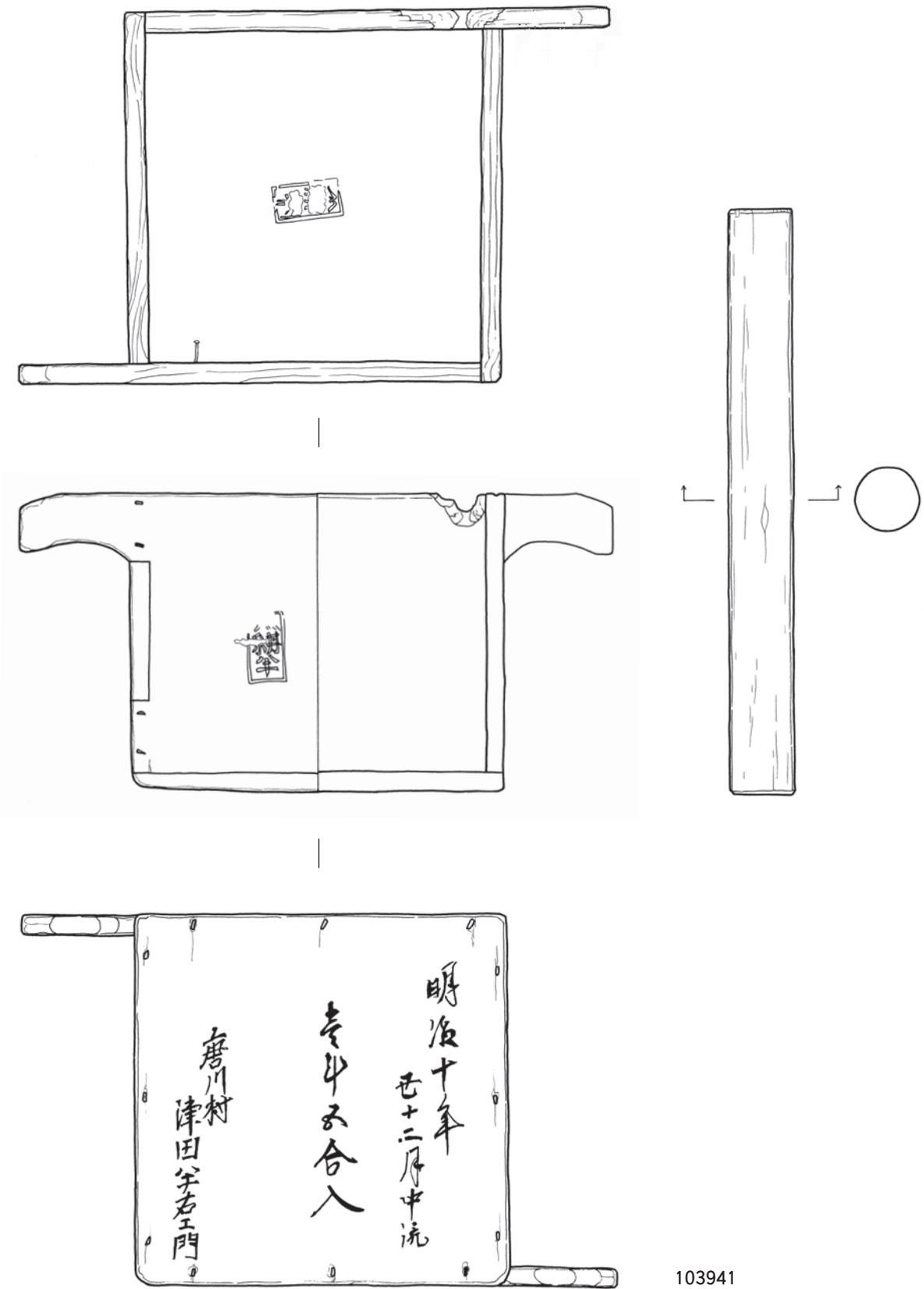


103943 6-T-07-03
(不詳)〈物差〉 1点
竹製。刻印「定」。
法量(cm) 長37.8,幅2.0,厚0.5
重量(g) 21



103944 (2594/2055) 6-T-07-03
算盤 1点
伊香郡高月町横山
木製。上段2玉、下段5玉、21桁。
法量(cm) 長46.4,幅13.3,高3.0,(珠)径2.0
重量(g) 500

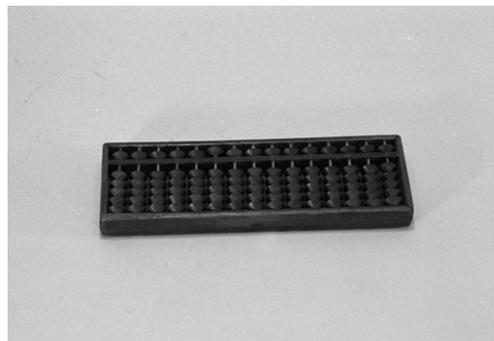




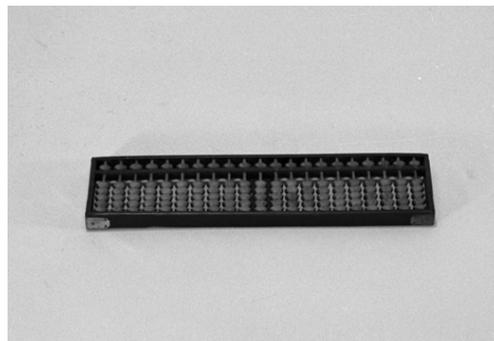
0 20cm

第 45 图

103945 (1830) 6-T-07-03
ソロバン (算盤) 1点
長浜市北船町
檜製。上段1玉、下段5玉。計数用。昭和初年～40年頃まで使用。印字「菓子玩具問屋 マキタヤ支店 電話(長浜)」。
法量(cm) 長33.2,幅11.0,高3.0,(珠)径1.8
重量(g) 552



103946 (2764) 6-T-07-03
ソロバン (算盤) 1点
神崎郡永源寺町山上
木製。上段1玉、下段5玉。家庭に常備されていたもの。学習用に購入か。刻印「万友正」算。
法量(cm) 長35.0,幅8.2,高1.8,(珠)径1.3
重量(g) 250



103947 (3316) 6-T-07-03
測量具 1点
坂田郡近江町高溝
真鍮製。用途不詳。刻印「HASHIMOTO OSAKA」。
法量(cm) 底径12.5,全高7.2,(筒部)長10.3,径2.9
重量(g) 915

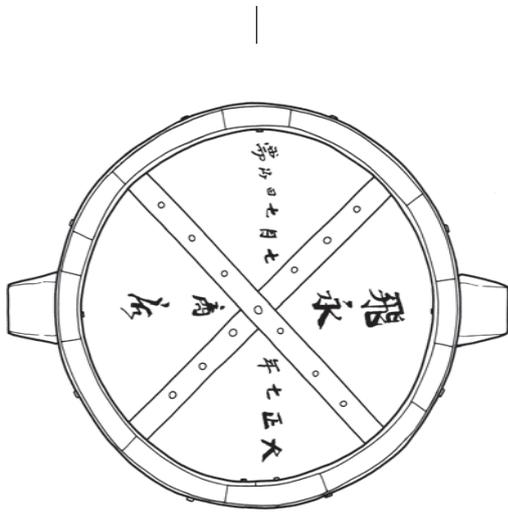
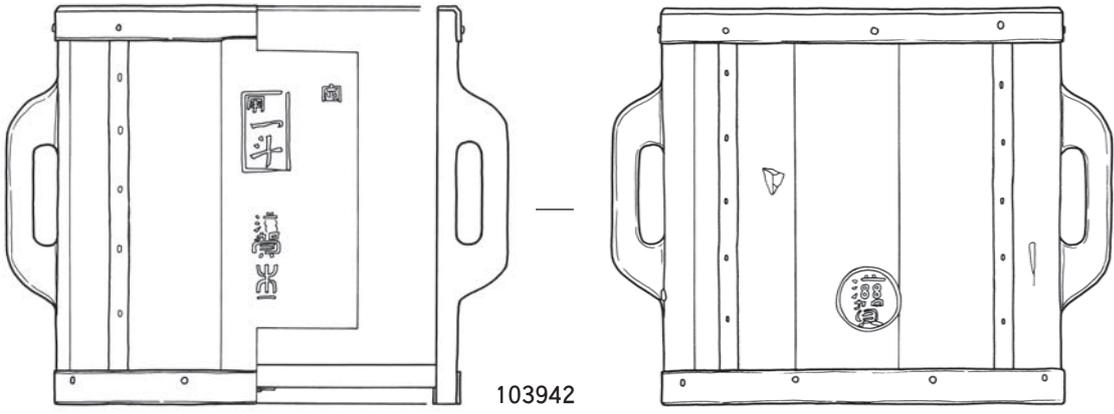


103948 (908) 6-T-08-01
クジツツ (籤筒) 1点
蒲生郡日野町寺尻
竹製。墨書「文政五壬午歳二月」「上道具構振口當箱」。
法量(cm) 一辺2.5,径6.2,長24.8
重量(g) 266



103949 (1853) 6-T-08-01
イオウ木 (ツケ木) 1点
坂田郡山東町柏原
松製。松を適当な大きさに切って水に浸し、厚目に鉋で削る。乾燥させた時に反るように水に浸し、30枚位を藁で一束にからげ、7～8束を一連にしてよく乾燥しておく。その後溶かした硫黄を木片の先に付ける。火種から硫黄木を燃やし、燃料に焚きつけるためのもの。昭和21年頃に製作。昭和23年頃まで使用。
法量(cm) 長12.0,幅1.0
重量(g) 計840





第 46 图

103950 (522)

つけ木

高島郡安曇川町北船木

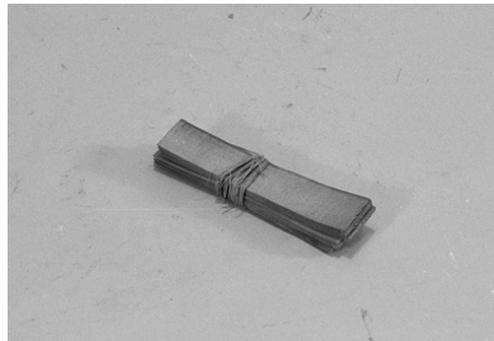
木製。先に硫黄をつける。火を付けるときに使用。

法量(cm) 長13.0,幅2.7

重量(g) 17

6-T-08-01

1点



103951

(不詳)〈蓄音機〉

八日市市八日市町

木製。一部プラスチック、金属製。文字盤に「NIPPONOPHONE PATENT」。底に印刷「182223」。

法量(cm) 縦29.5,横35.4,高26.3,盤径26.0

重量(g) 7000

7-V-03-01

1点



103952 (1178)

鼓

高島郡新旭町熊野本

木製。漆塗。鼓の一部か。

法量(cm) 口径9.9,長25.3,(柄)径4.2

重量(g) 416

7-V-03-01

1点



103953

(不詳)〈将棋盤〉

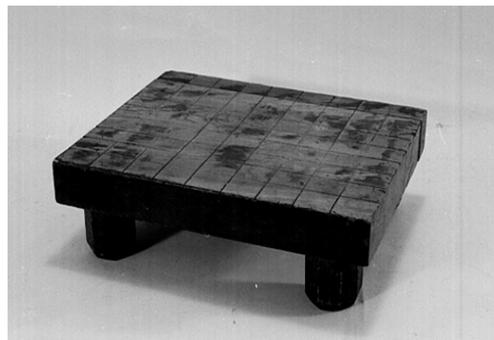
木製。

法量(cm) 縦28.4,横34.3,高11.3

重量(g) 3700

7-V-03-01

1点



103954 (2107)

ホタルカゴ (蛍籠)

坂田郡伊吹町寺林

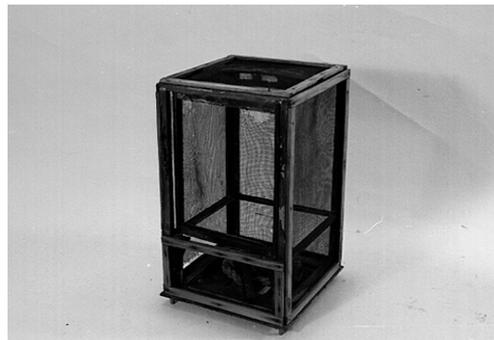
自家製。木製の枠に金網を貼る。蛍籠。江戸時代末期～昭和まで使用。昭和30年頃に修理した。

法量(cm) 縦24.2,横25.0,高38.9

重量(g) 1010

7-V-03-01

1点



103955

(不詳)〈鳥籠〉

7-V-03-01

1点

竹を組んで、木で留める。

法量(cm) 縦32.5,横57.3,高56.5

重量(g) 991



103956 (2788)

木剣

坂田郡近江町高溝

木製。子供がチャンバラ遊びに使用。昭和50年頃に製作、使用。

法量(cm) 全長48.3,幅3.0,厚1.5,(柄)幅8.3

重量(g) 95

7-V-03-01

1点



103957 (2609)

ハジキテッポウ (弾き鉄砲)

坂田郡近江町高溝

自家製。竹製。子供の玩具。昭和30年代まで子供が小石、大豆、茶の実などを竹のパネではじき飛ばして遊んだ。昭和63年に復元製作。

法量(cm) 長44.0,径4.0

重量(g) 200

7-V-03-01

1点



103958 (2601)

獅子頭

坂田郡近江町高溝

木製の頭に紺木綿をつける。子供の獅子舞遊びに使う玩具。昭和40年頃に使用。

法量(cm) 全長91.4,(頭)長10.9,幅12.0,高10.7,(布)長80.5,幅74.2

重量(g) 275

7-V-03-01

1点



103959

(不詳)〈カメラ〉

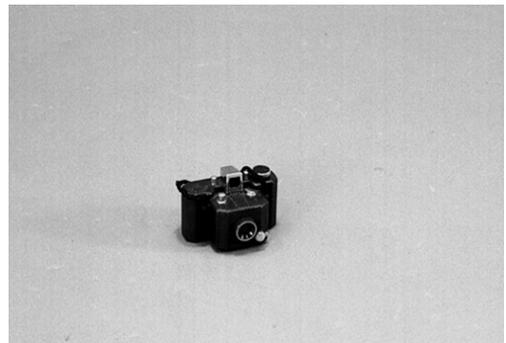
7-V-03-01

1点

金属製。刻印「RICH-RAY 35 JUNIOR」。

法量(cm) 縦5.8,横8.2,厚5.2

重量(g) 135



103960

(不詳)〈賽子〉

7-V-03-01

1点

プラスチック製。

法量(cm) 一辺1.3

重量(g) 5



103961 (1028)

コデマリ (小手鞠)

7-V-03-01

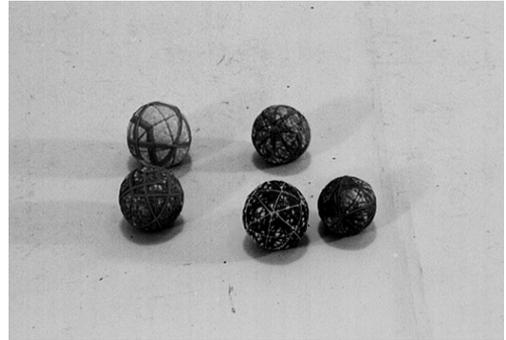
5点

東浅井郡浅井町西村

芯に綿糸を巻く。織物の残り糸を保存することから糸手鞠に発展したもの。和紙の芯を入れてはずみやすくしたものや観賞用の飾り鞠にしたものもある。

法量(cm) 径4.4~5.0

重量(g) 8~20



103962 (1623)

ウブギ (産着)

8-W-03-01

1点

八日市市大森町

男児用。袷。綿入。(表地)絹。銘仙。(裏地)絹。(緒)縮緬。出生35日目頃に宮参りした時に使用したもの。大正10年に製作、使用。

法量(cm) 身丈105.0,衿42.9,肩幅16.5

重量(g) 410



103963 (2017)

(不詳)〈宮参着〉

8-W-03-01

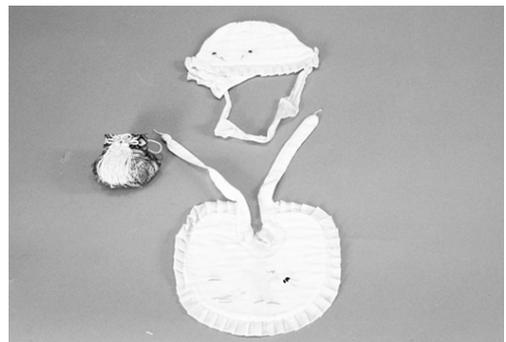
1点

八日市市市辺町

絹。縮緬。フリルはサテンか。帽子は鶴、涎掛は鶴、亀、松の刺繍あり。守袋つき。101244の衣装箱に入っていた。

法量(cm) (帽子)縦16.0,横9.5,(涎掛)縦20.2,横23.0,(守袋)縦7.8,横10.5

重量(g) (帽子)20,(涎掛)14,(守袋)28



103964 (2374)

守袋

8-W-03-01

1点

神崎郡能登川町伊庭

絹。金紗。龍と僧侶の金属製の飾りが紐の先につく。戦前まで使用。箱に金文字で「御祝用守袋」。

法量(cm) (箱)縦10.3,横12.5,高6.5,(守袋)幅11.0,厚5.5,高8.8

重量(g) (箱)84,(守袋)81



103965 (1802) 8-W-03-01
オクイゾメのワン (食初めの椀) 1点
八日市市大森町
漆器。新生児の100ヶ日目のハツグイの式に使用。昭和17年に購入。昭和22年まで使用。
法量(cm) (大)径11.2,高9.5,(中)径10.1,高6.3,(小)径9.3,高5.0
重量(g) (大)114,(中)76,(小)44



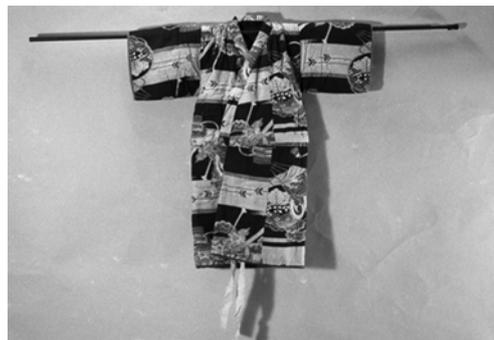
103966 (1716) 8-W-04-01
ヒトツミ (一つ身) 1点
八日市市大森町
男児用。袷。(表地)化繊。(裏地)綿。幼児の衣服。母親の実家から新生児のために贈られた布を使用。昭和17年に製作。昭和20年まで使用。
法量(cm) 身丈60.5,衿31.2,肩幅9.8
重量(g) 243



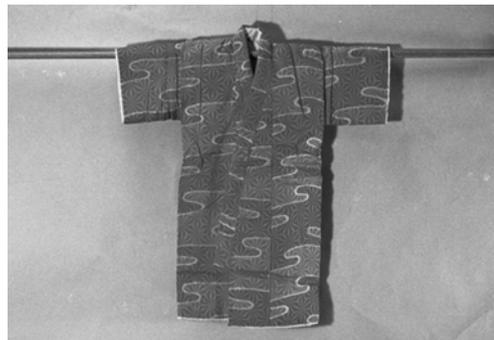
103967 (1716) 8-W-04-01
ヒトツミ (一つ身) 1点
八日市市大森町
男児用。袷。綿入。(表地)化繊。(裏地)綿。幼児の衣服。母親の実家から新生児のために贈られた布を使用。昭和17年に製作。昭和20年まで使用。
法量(cm) 身丈72.5,衿33.9,肩幅12.0
重量(g) 310



103968 (1803) 8-W-04-01
テンテコ (産着) 1点
八日市市大森町
男児用。袷。綿入。(表地)絹。(裏地)綿。新生児誕生の祝い品として、母親の実家から贈られたもの。昭和17年に製作。昭和20年まで使用。
法量(cm) 身丈68.3,衿37.4,肩幅15.5
重量(g) 416



103969 (1803) 8-W-04-01
テンテコ (産着) 1点
八日市市大森町
女児用。袷。綿入。(表地)化繊。(裏地)絹。新生児誕生の祝い品として、母親の実家から贈られたもの。昭和17年に製作。昭和20年まで使用。
法量(cm) 身丈57.0,衿29.5,肩幅15.6
重量(g) 256



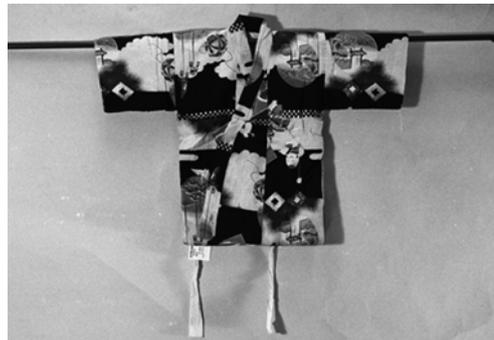
103970 (2160) 8-W-04-01
ワタイレ (綿入) 1点
坂田郡近江町高溝
女兒用。裕。綿入。(表地)綿。(裏地)綿。赤子の保温に使用。昭和30年頃に製作、使用。
法量(cm) 身丈62.5,衿33.3,肩幅15.8
重量(g) 320



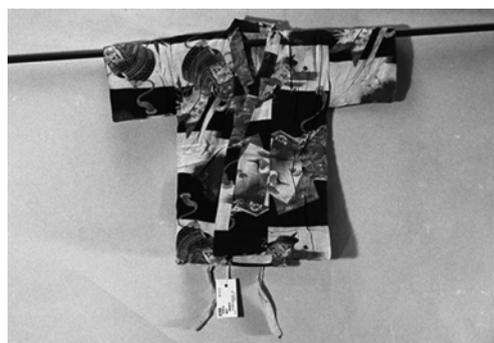
103971 (2155) 8-W-04-01
ワタコ (綿子) 1点
坂田郡近江町多和田
女兒用。裕。綿入。(表地)綿。赤色。(裏地)綿。白色。乳児の着物。お祝いの意味で赤い布を使用する。男児が着てもよい。昭和30年頃に製作、使用。
法量(cm) 身丈45.3,衿29.0,肩幅16.1
重量(g) 182



103972 (2155) 8-W-04-01
ワタコ (綿子) 1点
坂田郡近江町多和田
男児用。裕。綿入。(表地)化繊。(裏地)綿。乳幼児用の着物。昭和35年頃に製作、使用。
法量(cm) 身丈44.0,衿34.3,肩幅17.3
重量(g) 221



103973 (2153) 8-W-04-01
ワタコ (綿子) 1点
坂田郡山東町野一色
男児用。裕。綿入。(表地)モスリン。(裏地)綿。昭和35年頃に製作、使用。
法量(cm) 身丈44.4,衿27.6,肩幅14.5
重量(g) 188



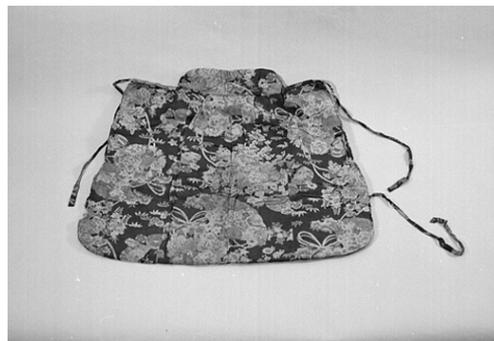
103974 (2161) 8-W-04-01
デンチコ (でんち) 1点
坂田郡近江町高溝
男児用。裕。綿入。(表地)絹。(裏地)絹。衿が洋風に縫い付けられている。子供の保温着。昭和19年頃に村役場から与えられた。
法量(cm) 身丈46.5,肩幅14.0
重量(g) 100



103975 (2151) 8-W-04-01
ハラアテ (腹当) 1点
坂田郡山東町野一色
女兒用。タオル地に紐を縫いつける。桃太郎の図。乳児の腹部保温のため使用。昭和29年頃に製作、使用。
法量(cm) 縦31.0,横32.5
重量(g) 20



103976 (2152) 8-W-04-01
オィネブトン (負い寝蒲団) 1点
坂田郡山東町野一色
綿入。(表地)化繊。(裏地)綿。乳幼児を背負うときに保温のためにつけた。昭和29年頃に製作、使用。
法量(cm) 身丈60.5,裾廻75.0
重量(g) 400



103977 (1804) 8-W-04-01
ネンネコ (ねんねこ半纏) 1点
八日市市大森町
綿入。(表地)絹。銘仙。(裏地)綿。幼児を背負い、その上にはおる。冬の衣類。昭和17年に製作。昭和20年頃まで使用。
法量(cm) 身丈88.3,裾66.5,肩幅33.0
重量(g) 1200



103978 (2168) 8-W-04-01
カマス (呷) 1点
坂田郡近江町高溝
綿入。(表地)綿。型染。(裏地)綿。緑灰色。布靴のような形に縫う。乳幼児を背負う時に足が寒いので保温の目的でこれをはかせた。昭和初年～戦前まで使用。
法量(cm) 縦26.8,横35.0
重量(g) 150



103979 (3858) 8-W-04-01
アプリカゴ (焙り籠) 1点
高島郡朽木村麻生
自家製。自家の藪で刈ったマダケを使用。錆に強い銅線で縛る。おしめ乾かし専用の籠。冬期、火鉢の中に入れて、濡れたおしめを貼りつける要領で被せた。
法量(cm) 径56.0,高60.5
重量(g) 1300



103980 (113) 8-W-04-02
フゴ (畚) 1点
八日市市建部瓦屋寺
藁束に棕櫚縄と藁縄を巻きつけて積み上げる。両脇に持手あり。乳幼児を入れて育てる。
法量(cm) 口径52.1,底径40.0,高29.0,最大径59.0
重量(g) 4100



103981 (785) 8-W-04-02
フゴ (畚) 1点
野洲郡中主町井口
自家製。藁を藁縄で巻いて積み上げる。両脇に持手あり。
法量(cm) 口径57.5,底径53.0,高32.0
重量(g) 6800



103982 (2416) 8-W-04-02
フゴ (畚) 1点
東浅井郡湖北町尾上
藁を藁縄で巻いて積み上げる。周囲の壁面は一部を高くし、風や日差しをよける。網あげの時期に夫婦で船に乗って漁に出かけるため、乳児をこの中に寝かせ、船に乗せた。昭和初年に製作。昭和10年～15年まで使用。
法量(cm) 口径59.0,底径65.5,高31.7
重量(g) 4000



103983 (3869) 8-W-04-02
フゴ (畚) 1点
高島郡朽木村麻生
藁を銅線で巻いて積み上げる。底は厚めの湾曲した杉板で補強する。家族が山や野良仕事に出たときに乳児を座位で眠らせるため、古着や毛布類に包んで入れておく。昭和初期に製作、使用。
法量(cm) 口径60.0,底径67.3,高40.0
重量(g) 8000



103984 (2148) 8-W-04-02
フゴ (畚) 1点
高島郡今津町椋川
自家製。藁を藁縄で巻いて積み上げる。底は杉板をつけ、揺れるようにする。親が仕事をする際に乳児を中に入れ、ボロ布等を詰めて動かないように固定し、寝かせておく。昭和30年頃に製作。昭和40年まで使用。
法量(cm) 口径56.5,底径60.0,高36.0
重量(g) 6800



103985 (1177) 8-W-04-02
フゴ (畚) 1点
高島郡新旭町饗庭
竹を六ツ目に編む。口には藁を巻く。乳幼児を中へ入れ、農作業に出る。
法量(cm) 長径62.0,短径60.0,底一辺36.0,高37.5
重量(g) 2500



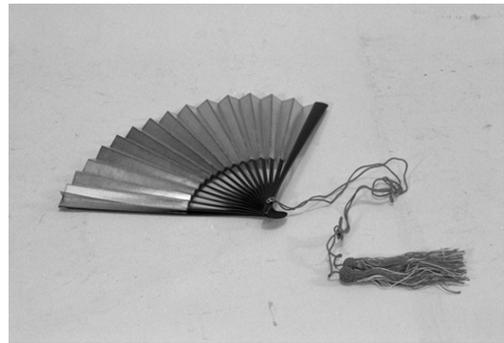
103986 8-W-04-02
(不詳) <乳母車> 1点
八日市市市辺町
籐製の籠を革ベルトで鉄の枠組みに留める。四輪のゴムタイヤつき。幌あり。
法量(cm) 長126.2,(籠)幅41.2,高86.3,(車輪)径45.5,幅57.0
重量(g) 18000



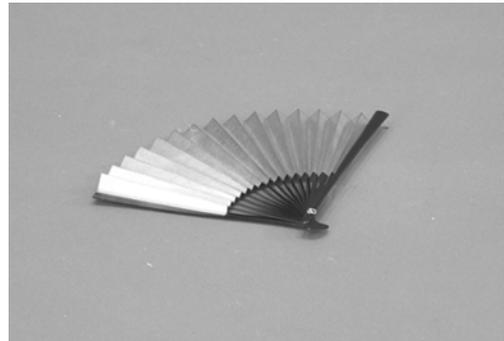
103987 (3299) 8-W-07-01
ユイノウヒン (結納品) 1点
坂田郡山東町野一色
台は木製。昭和50年頃に長浜の結納品店で購入。婚礼の際に婚家より持参する。
法量(cm) (台)縦23.3,横23.4,高1.9~縦36.0,横18.0,高11.8,(説明書)
縦39.0,横27.2
重量(g) 計1491



103988 8-W-07-01
扇子 1点
八日市市東中野町
扇骨は竹製。漆塗。紙を貼り、金色に塗る。
法量(cm) 長19.8,幅1.7,厚1.3,最大幅32.5
重量(g) 21



103989 8-W-07-01
扇子 1点
八日市市東中野町
扇骨は竹製。漆塗。紙を貼り、金色に塗る。
法量(cm) 長19.7,幅1.7,厚1.4,最大幅27.0
重量(g) 16



103990

扇子

八日市市東中野町

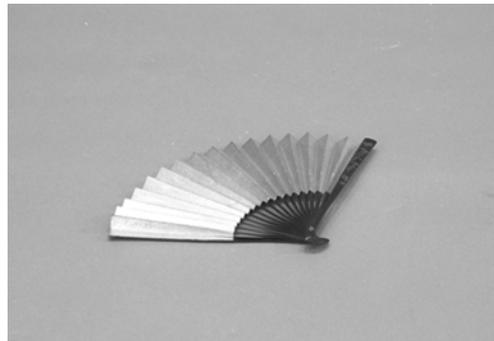
扇骨は竹製。漆塗。蒔絵。紙を貼り、金色に塗る。

法量(cm) 長19.6,幅1.2,厚1.4,最大幅28.5

重量(g) 18

8-W-07-01

1点



103991

扇子

八日市市東中野町

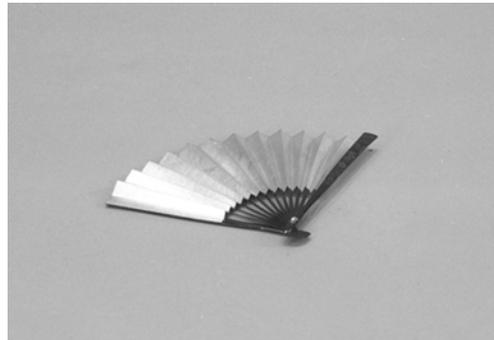
扇骨は竹製。漆塗。蒔絵。紙を貼り、金色に塗る。

法量(cm) 長18.1,幅1.6,厚1.4,最大幅27.3

重量(g) 15

8-W-07-01

1点



103992 (302)

カゴ (駕籠)

八日市市市辺町

竹製の籠を木製の棒で吊る。明治19年の婚礼の際に新婦をのせるのに使用。墨書「明治十九年五月」。

法量(cm) 全長241.6,高94.0,(駕籠)長113.0,幅62.0,(棒)径7.7

重量(g) 7300

8-W-07-01

1点



103993 (2108)

荷曳き縄

坂田郡伊吹町寺林

絹製。婚姻の際、荷物の先引として使用したものか。儀式用ひき縄。

法量(cm) 長579.0,径2.5

重量(g) 875

8-W-07-01

1点



103994 (30)

櫛、笄

神崎郡能登川町安楽寺

鱈甲製。櫛と笄がセットで箱に入っている。婚礼の際に新婦が使用。

法量(cm) (櫛)長9.5,幅5.0,(笄)長16.5,幅1.0,(箱)縦10.5,横20.0

重量(g) 計165

8-W-07-01

1点



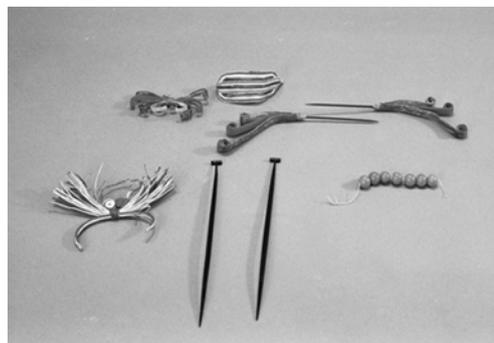
103995 (1800) 8-W-07-01
櫛、筥 1点
八日市市大森町
亀甲製。螺鈿。蒔絵。櫛と筥がセットで箱に入っている。婚礼の際に花嫁の髪飾に使用。昭和16年に使用。
法量(cm) (櫛)長10.0,幅6.0,(筥)長16.0,幅1.4,(箱)縦9.8,横19.8
重量(g) 計110



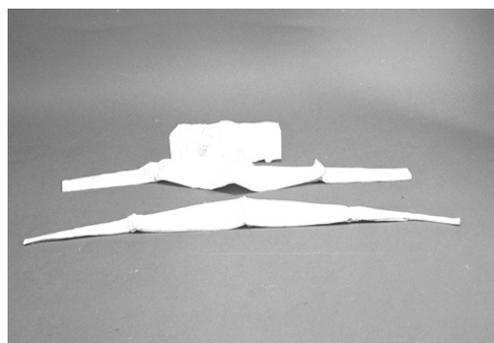
103996 (1801) 8-W-07-01
簪、髻締 1点
八日市市大森町
珊瑚製。簪と髻締がセットで箱に入っている。新婦の髪飾り。高島田に結った髪型に差す。昭和16年に使用。
法量(cm) (簪)長14.5,径2.0,(髻締)長8.5,径1.3,(箱)縦10.0,横19.3
重量(g) 計110



103997 8-W-07-01
(不詳)〈元結〉 1点
神崎郡能登川町
絹。筥は木製。漆塗。簪、筥、元結のセット。
法量(cm) (元結)縦5.5,横10.0~縦10.3,横14.2,(簪)長22.7,幅1.3~
長24.4,幅1.3
重量(g) 計99



103998 (1336) 8-W-07-01
ツノカクシ (角隠し) 1点
伊香郡高月町片山
布地は絹。中に紙が入っている。真綿。包み紙あり。婚礼の際の祝言、村歩きに用いたもの。高島田にかけた。
法量(cm) 長91.0,高12.0
重量(g) 18



103999 (526) 8-W-07-01
ウチカケ 1点
高島郡安曇川町北船木
女物。袷。綿入。(表地)絹。金茶色。松竹梅、鶴、亀甲紋の地模様。(裏地)絹。縮緬。赤色。婚礼の際に使用。
法量(cm) 身丈170.0,衿60.3,肩幅29.5
重量(g) 1500



104000 (1805) 8-W-07-01
カサネ (長襦袢) 1点
八日市市大森町
女物。裕。綿入。(表地)絹。綸子。赤色。松竹梅、鶴の地模様。(裏地)絹。
婚礼の際に婚礼衣装の下に重ねて着る長襦袢。明治45年3月の婚礼の際に
使用したもの。その後、親類、知人等の娘の婚礼の際に貸した。当時は子供
が出生した時に衣装を着て結婚式を挙げたという。
法量(cm) 身丈149.0,衿62.8,肩幅31.6
重量(g) 370



104001 (415) 8-W-07-01
キモノ (着物) 1点
東浅井郡びわ町早崎
女物。裕。綿入。(表地)絹。縮緬。赤色。(裏地)絹。打掛の下に着用した。
法量(cm) 身丈148.0,衿60.6,肩幅30.5
重量(g) 383



104002 (不詳)〈長着〉 8-W-07-01 1点
八日市市東中野町
女物。裕。(表地)絹。綸子。松竹梅地模様。水色。(裏地)絹。羽二重。広巾
衿。婚礼の晴着。重ね着(104003と重ねる)。大正10年の婚礼の際に使用。
法量(cm) 身丈147.0,衿61.5,肩幅30.9
重量(g) 347



104003 (不詳)〈長着〉 8-W-07-01 1点
八日市市東中野町
女物。裕。綿入。(表地)絹。綸子。菊花稲妻地模様。水色。(裏地)絹。白
色。広巾衿。婚礼の晴着。重ね着(104002と重ねる)。大正10年の婚礼の際
に使用。
法量(cm) 身丈148.5,衿61.2,肩幅30.8
重量(g) 490



104004 (不詳)〈長襦袢〉 8-W-07-01 1点
八日市市東中野町
女物。裕。(表地)絹。白色。綸子。袖は絹。綸子。鶴、松竹梅地紋。(裏地)
綿。モスリン。大正10年に製作。婚礼衣装の長襦袢として使用。また、昭和36
年の母の葬儀の際にも使用した。
法量(cm) 身丈136.0,衿62.3,肩幅31.9
重量(g) 434



104005

(不詳)〈帯〉

八日市市東中野町

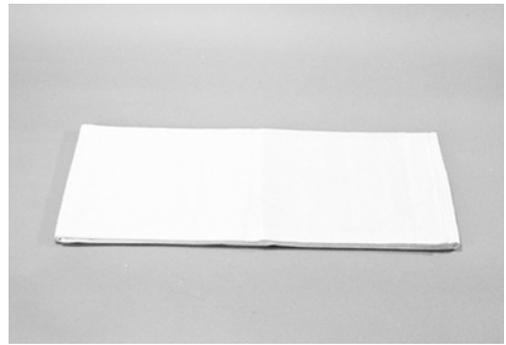
女物。丸帯。絹。緞子。白色。大正10年の婚礼の際に使用。

法量(cm) 長387.0,幅30.5

重量(g) 700

8-W-07-01

1点



104006

(不詳)〈長着〉

八日市市東中野町

女物。裕。絹。広巾衿。

法量(cm) 身丈150.0,衿62.9,肩幅30.0

重量(g) 512

8-W-07-01

1点



104007

(不詳)〈長着〉

八日市市東中野町

女物。裕。絹。広巾衿。

法量(cm) 身丈132.7,衿62.6,肩幅30.8

重量(g) 463

8-W-07-01

1点



104008 (519)

シロムク

高島郡安曇川町北船木

女物。裕。(表地)絹。(裏地)絹。ハレのときに着る。婚礼や葬儀にも使用した。出棺の際に女性が肩にかけて見送った。昭和50年代まで使用。

法量(cm) 身丈148.0,衿61.0,肩幅30.8

重量(g) 484

8-W-07-01

1点



104009 (519)

シロムク

高島郡安曇川町北船木

女物。丸帯。絹。白色。ハレのときに着る。婚礼や葬儀にも使用した。昭和50年代まで使用。

法量(cm) 長383.0,幅32.0

重量(g) 452

8-W-07-01

1点



104010 (1625) 8-W-07-01
利休下駄 1点
八日市市大森町
差歯下駄。朱塗(歯の間は黒塗)。表打。鼻緒は麻紐にビロード(赤色、花柄をつける)を巻く。婚礼の際、晴天であれば使用する。当日雨であったため、未使用。昭和16年に購入。シール「御園立石 五智前町 うかわや履物店」。鼻緒の金具に「特選」。
法量(cm) (左)長21.7,幅8.8,高8.0,(右)長21.8,幅8.7,高8.4
重量(g) (左)195,(右)195



104011 (1624) 8-W-07-01
嫁入り下駄 1点
八日市市大森町
差歯下駄。表打。鼻緒は麻紐にビロードを巻く。婚礼の際、雨が降ったため、当日と「三日帰り」の日の2回履いた。昭和16年に使用。
法量(cm) (左)長21.8,幅9.0,高10.7,(右)長21.7,幅9.0,高11.2
重量(g) (左)250,(右)285



104012 (1799) 8-W-07-01
ゲタ(下駄) 1点
八日市市大森町
差歯下駄。桐製。歯は樫。表打。鼻緒は麻紐にビロードを巻く。嫁入下駄。明治45年の婚礼の際に履いたもの。
法量(cm) (左)長22.0,幅8.8,高11.8,(右)長21.8,幅8.6,高11.3
重量(g) (左)275,(右)250

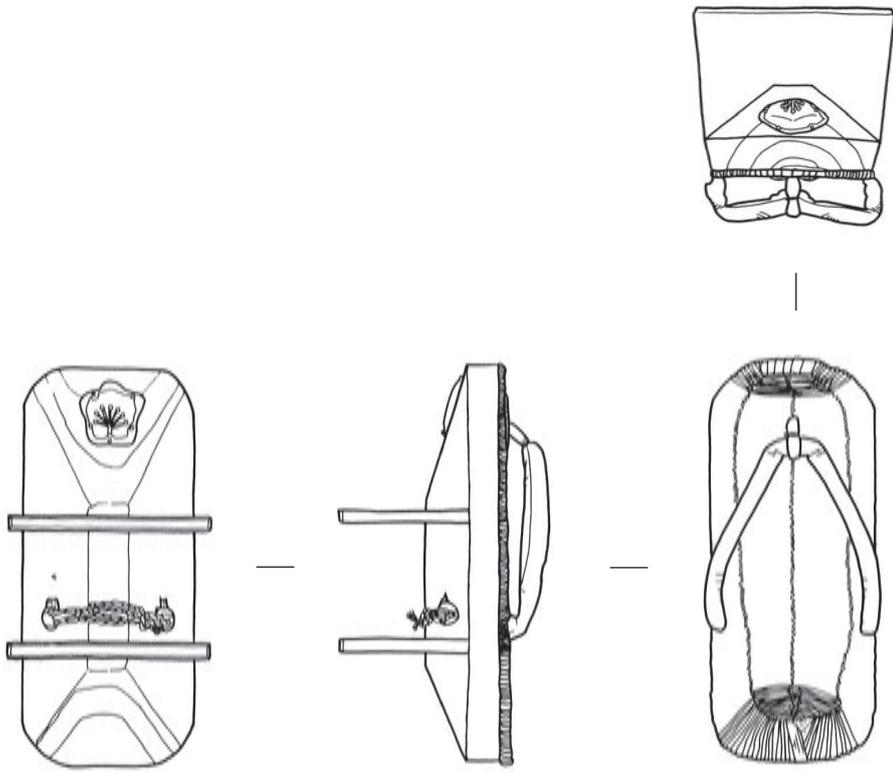


104013 8-W-07-01
(不詳)〈箱〉 1点
八日市市東中野町
木製。漆塗。
法量(cm) 縦13.0,横10.5,高5.3
重量(g) 140



104014 (1032) 8-W-07-01
小判入れ 1点
東浅井郡浅井町西村
和紙で型を作り、漆を塗る。蒔絵。婚礼道具の一つとして、金を包んで入れ、筆筭などにしのばせたという。江戸時代に使用。
法量(cm) 長径6.8,短径4.5,高1.7
重量(g) 10





104012

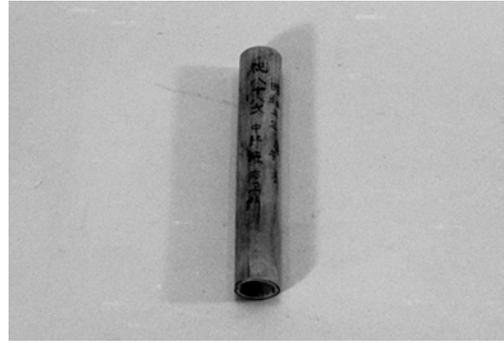
0 20cm

第 47 图

104015 (2605) 8-W-08-01
マスカキ (枅搔き) 1点
坂田郡近江町高溝
竹を割り、錐で表面に年月・年齢・氏名を刻む。八十八になった人が屋根にまたがり、竹を一定の長さに切り、枅搔を作る。その後全戸に配布した。昭和53年に復元製作。刻印「昭和三年戊辰一月 祝八十八才」など。
法量(cm) 長19.7,径3.2
重量(g) 44



104016 (2605) 8-W-08-01
マスカキ (枅搔き) 1点
坂田郡近江町高溝
竹を割り、錐で表面に年月・年齢・氏名を刻む。八十八になった人が屋根にまたがり、竹を一定の長さに切り、枅搔を作る。その後全戸に配布した。昭和53年に復元製作。刻印「昭和五年庚午春 祝八十八才」など。
法量(cm) 長19.7,径3.2
重量(g) 46



104017 (1218) 8-W-08-01
酒器 1点
伊香郡余呉町柳ヶ瀬
磁器。盆は木製。漆塗。軍隊に入隊し、2年の義務期間を終えると除隊記念として、親類に酒器を配った。戦前まで使用。
法量(cm) (盃)口径4.9,高2.9~口径7.5,高3.2,(徳利)口径3.2,最大径7.2,高17.0,(盆)縦23.0,横23.3,高2.4
重量(g) (盃)28~49,(徳利)176,(盆)252



104018 (1218) 8-W-09-01
送り仏壇 1点
坂田郡伊吹町寺林
木製。葬儀の際に送り仏壇を主として床の間に飾りつけた。引出し2段を裏返して階段状にして使用した。昭和44年まで使用。
法量(cm) 縦50.7,横101.7,高176.8
重量(g) 計38504



104019 (1213) 8-W-09-01
麻 1点
坂田郡伊吹町寺林
麻の芋をたばねたもの。葬儀用。送り仏の仏壇と共に持ち運ばれた。加工をしない剥き麻は最も穢れのないものとして葬儀に使用した。
法量(cm) 長40.0,幅14.5
重量(g) 255



104020 (1201)

8-W-09-01

リン (鈴)

1点

坂田郡伊吹町寺林

銅製。木製の棒付。葬儀用鈴。路念仏に使用。

法量(cm) 底径21.4,高14.6,(棒)長28.9,径2.8

重量(g) 1025,(棒)96



104021

8-W-09-01

(不詳) <長着>

1点

八日市市東中野町

女物。袷。(表地)絹。浜縮緬。(裏地)節絹。広巾衿。親類や親族の葬儀の際に使用する。昭和25年頃まで親族や肉親の女性は白無垢の縮緬の着物を使用したが、その後黒色の着物へと変化した。昭和2年頃に製作。104022とセット。

法量(cm) 身丈146.0,衿62.9,肩幅30.3

重量(g) 600



104022

8-W-09-01

(不詳) <帯>

1点

八日市市東中野町

女物。丸帯。白色。絹。西陣織。葬儀用。104021とセット。

法量(cm) 長391.0,幅31.0

重量(g) 800



104023

8-W-09-01

(不詳) <長着>

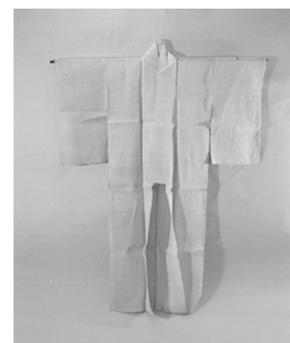
1点

八日市市東中野町

女物。単衣。麻。広巾衿。衿の裏地は薄緑色の絹。

法量(cm) 身丈144.5,衿60.0,肩幅30.5

重量(g) 432



104024 (1798)

8-W-09-01

ソウレンイショウ (葬殮衣装)

1点

八日市市大森町

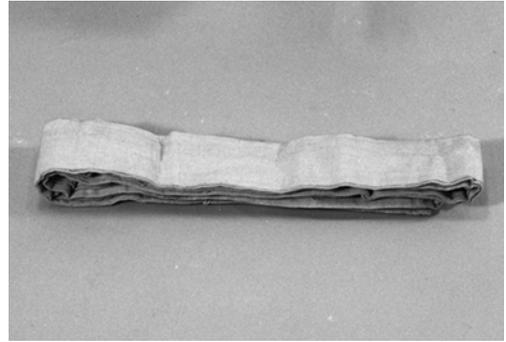
男物。袷。(表地)綿。(裏地)綿。葬儀の際、喪主が使用する装束。妻が夫のために製作した。昭和2年に製作。104025とセット。

法量(cm) 身丈136.0,衿63.0,肩幅32.3

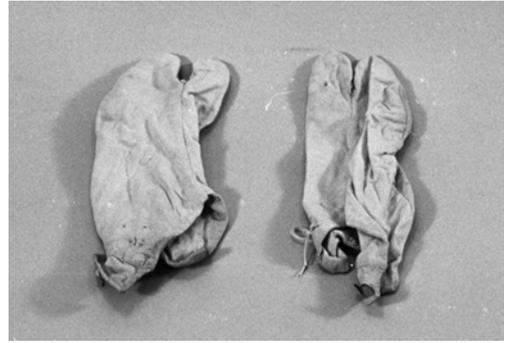
重量(g) 900



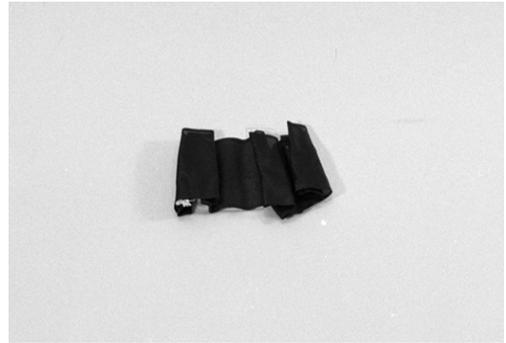
104025 (1798) 8-W-09-01
ソウレンイショウ (葬殮衣装) 1点
八日市市大森町
男物。白色。綿。葬儀の際、喪主が使用する装束。妻が夫のために製作した。昭和2年に製作。104024とセット。
法量(cm) 長348.0,幅6.7
重量(g) 132



104026 (2167) 8-W-09-01
タービ 1点
坂田郡近江町高溝
男物。綿。鞋が3枚。戦前、葬式の際に棺を担ぐ者が使用したもの。鞋に「特選精製」。戦前に製作。
法量(cm) (左)長23.5,幅9.7,高10.0,(右)長24.0,幅9.5,高10.0
重量(g) (左)40,(右)40



104027 8-W-09-01
(不詳) <喪章> 1点
八日市市東中野町
絹。黒色。縁かがりあり。
法量(cm) 長44.5,幅8.7
重量(g) 2



104028 8-W-09-01
(不詳) <喪章> 1点
八日市市東中野町
絹。黒色。縁かがりなし。
法量(cm) 長44.0,幅9.5
重量(g) 2



104029 8-W-09-01
葬殮文書 18点
八日市市本町
紙。葬殮文書。
法量(cm) 縦12.2,横32.8,厚0.1~縦40.0,横14.3,厚0.4
重量(g) 計285



104030 (3362) 9-X-01
シメナワ (注連縄) 1点
坂田郡近江町高溝
糯藁製。稲穂と美濃紙で作った御幣を挟み、葉付きのみかんを付ける。平成3年に製作。平成4年、湯坪神社拝殿に吊されていたもの。
法量(cm) 最大幅47.0,長28.5
重量(g) 170



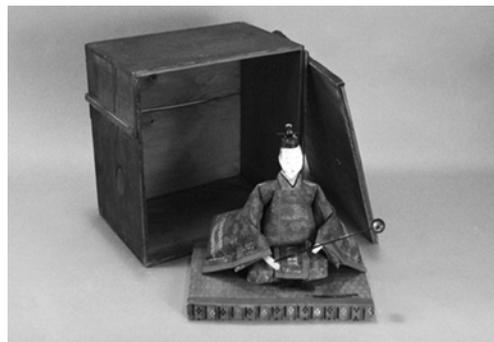
104031 (259) 9-X-01
サンボウ (三方) 1点
八日市市八日市町
檜製。旅籠で正月の鏡餅を飾るのに使用。
法量(cm) 高27.3,(皿)一辺30.4,高3.6,(台)一辺20.6,高22.8
重量(g) 636



104032 (1682) 9-X-01
ツノオケ (水桶) 1点
八日市市御園町
榎製。糯米を水につけるのに使用。神事の神主をしたとき、神事用献饌用餅を作るのに新調したもので、以後正月用鏡餅を作るのに自家で使用したといわれている。昭和中期に購入、使用。
法量(cm) (桶)長径33.2,短径32.5,高46.7,(蓋)径33.7,高1.7
重量(g) (桶)2100,(蓋)265



104033 (542) 9-X-03
享保京雛人形 1点
八日市市八日市町
木製の箱入。明治27年生まれ女性の初節句の際に、母の実家から送られたもの。3月3日の節句の時に床の間に飾る。昭和初期まで使用。墨書「天」。
法量(cm) (箱)縦28.0,横42.5,高41.0,(人形)縦23.0,横36.0,高30.7
重量(g) (箱)3000,(人形)695



104034 (543) 9-X-03
享保京雛人形 1点
八日市市八日市町
木製の箱入。明治27年生まれ女性の初節句の際に、母の実家から送られたもの。3月3日の節句の時に床の間に飾る。昭和初期まで使用。墨書「ヒ」。
法量(cm) (箱)縦28.1,横42.0,高41.7,(人形)縦22.8,横36.0,高25.0
重量(g) (箱)2800,(人形)725



104035

コイノボリ (鯉幟)

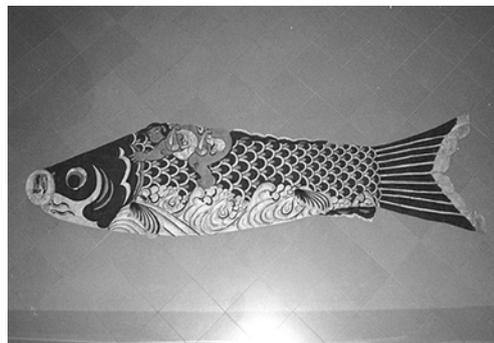
彦根市鳥居本町
紙製。

法量(cm) 長634.4,幅86.5

重量(g) 1100

9-X-05

1点



104036 (544)

京武者雛人形

八日市市八日市町

木製の箱入。5月5日の節句に合わせて、5月1日～10日まで床の間に飾る。粽、酒等をへぎに入れて供えた。明治30年生まれの子の初節句の際に母の実家より送られたもの。昭和初期まで使用。

法量(cm) (箱)縦30.0,横42.5,高57.0,(人形)縦26.5,横35.2,高50.0

重量(g) (箱)3000,(人形)1250

9-X-05

1点



104037 (544)

京武者雛人形

八日市市八日市町

木製の箱入。笹竜胆紋幟、磁器製の花入2個付。5月5日の節句に合わせて、5月1日～10日まで床の間に飾る。粽、酒等をへぎに入れて供えた。明治30年生まれの子の初節句の際に母の実家より送られたもの。昭和初期まで使用。紙に墨書「五月雛」。

法量(cm) (箱)縦29.8,横39.5,高47.3,(人形)縦15.0,横23.0,高25.5,(花入)口径4.8,底径8.5,高15.0

重量(g) (箱)2500,(人形)367,(花入)244

9-X-05

1点



104038 (60)

トウロ (盆灯籠)

甲賀郡信楽町多羅尾

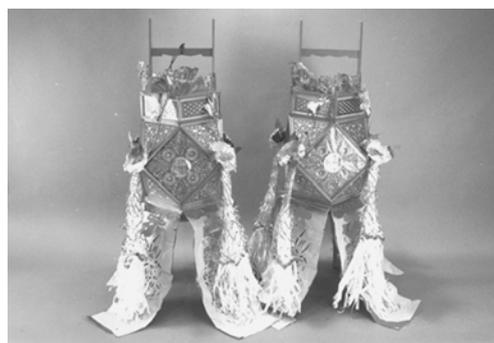
木枠に薄紙を貼り、型紙を切りぬいた金紙を上から貼る。一対作るのに2日半かかった。新盆に自宅で当主が祀った。親戚の分も用意したため、一軒の家に数個あった。

法量(cm) (灯籠)長50.0,幅36.0,(タレ)長69.0,幅23.0,長154.0

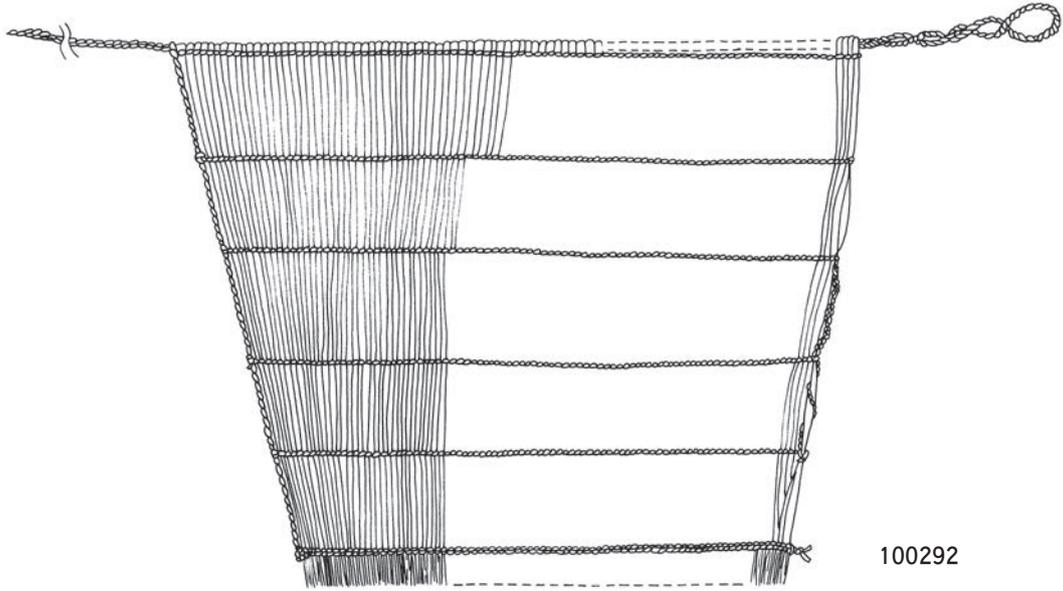
重量(g) 985

9-X-08

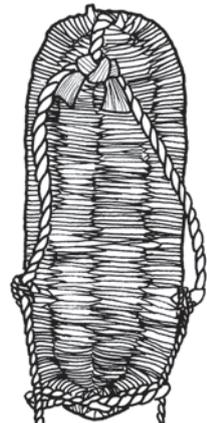
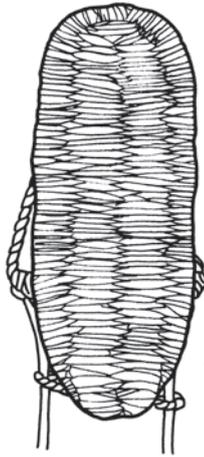
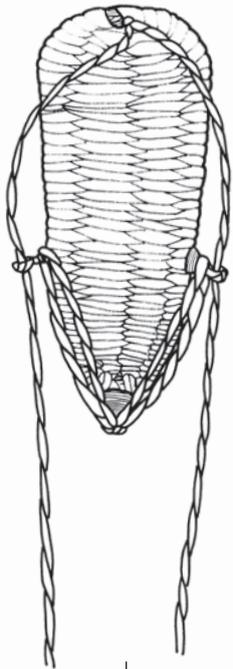
2点



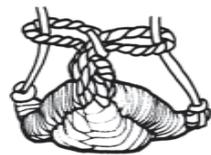
民具資料目録（3）・（4）図版



100292



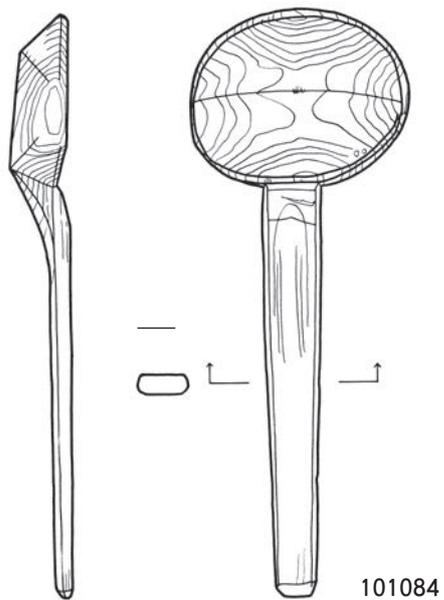
100374



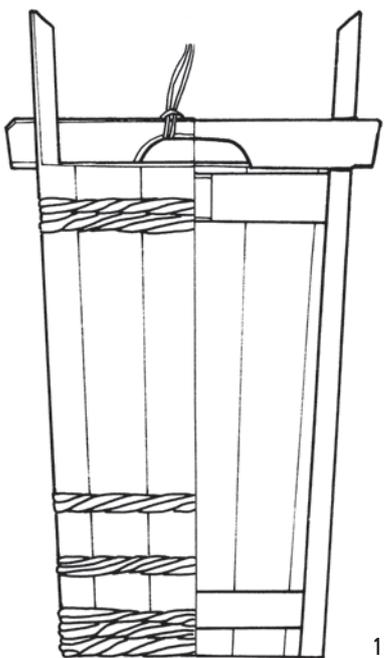
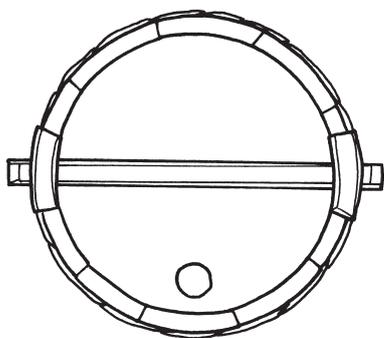
100391



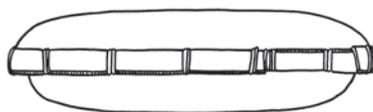
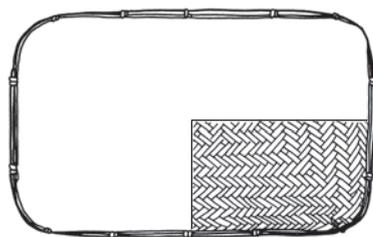
第 48 图



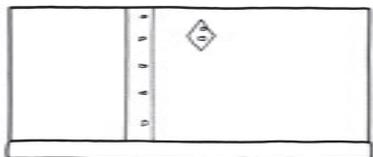
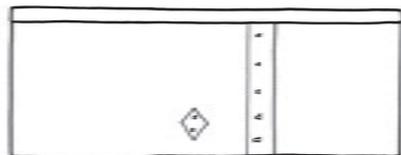
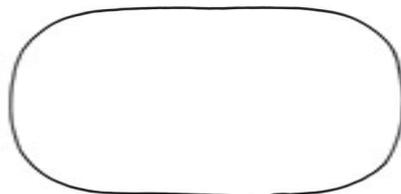
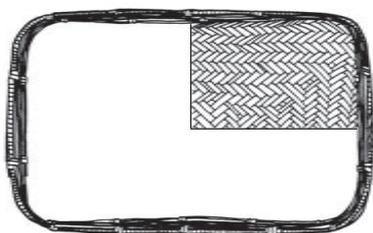
101084



101130



101118

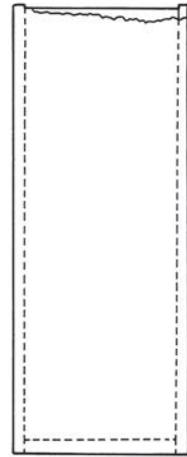
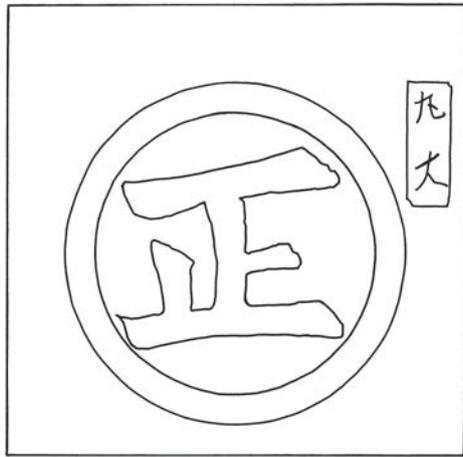
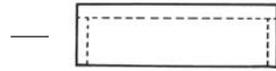
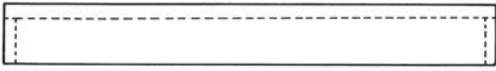


101119

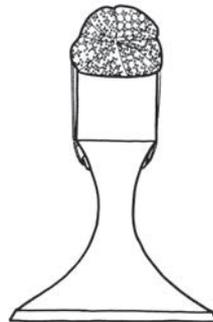
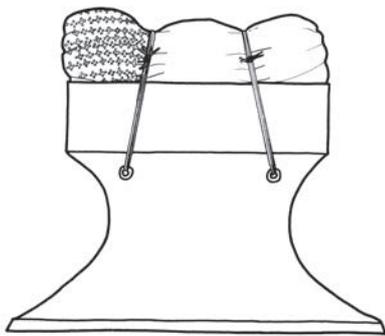


0 20cm

第 49 图



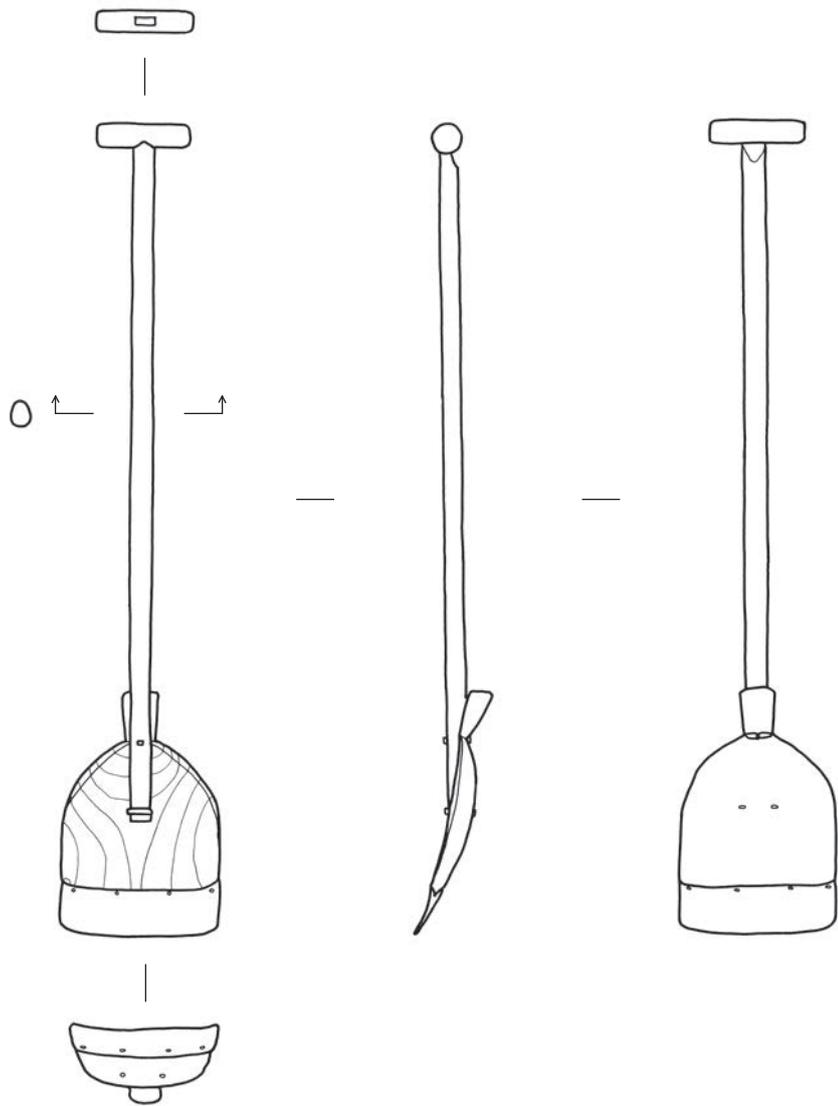
101281



101409



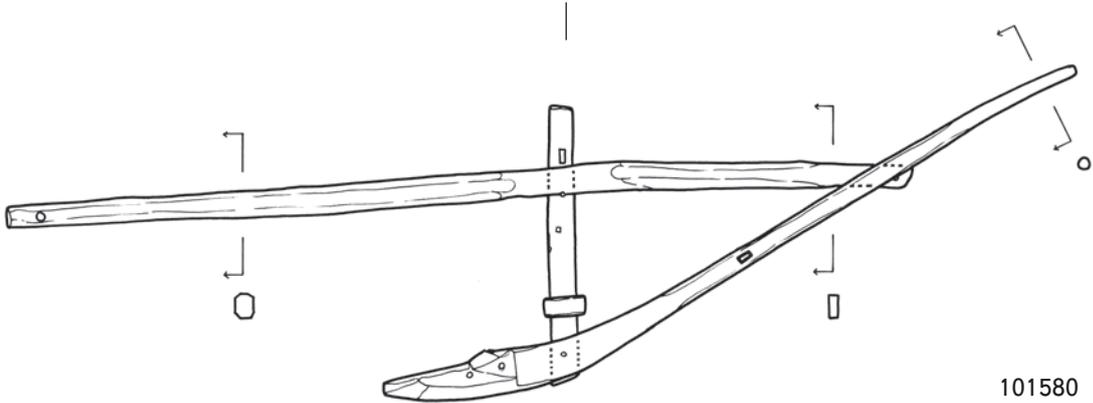
第 50 图



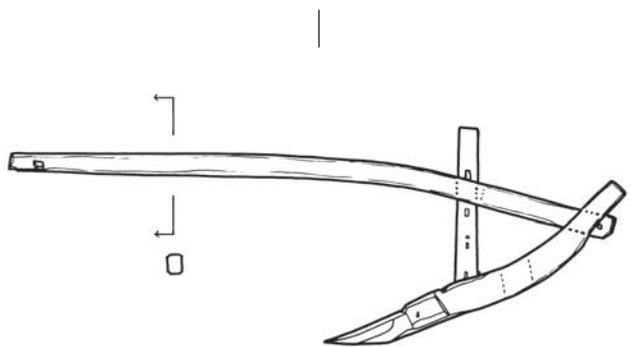
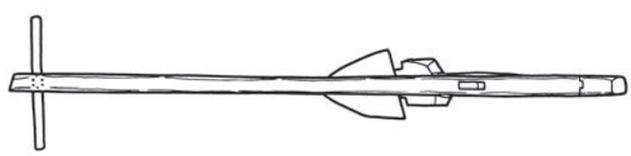
101498



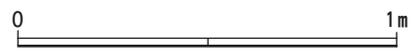
第 51 图



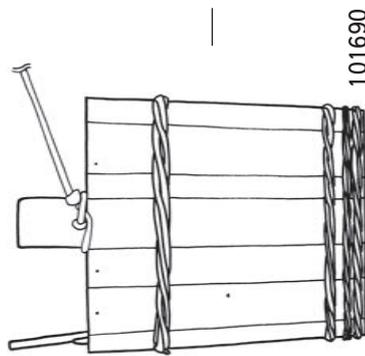
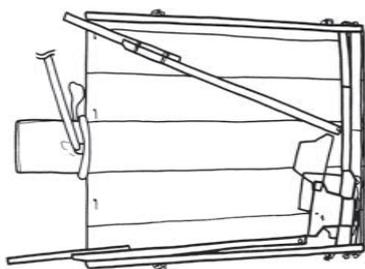
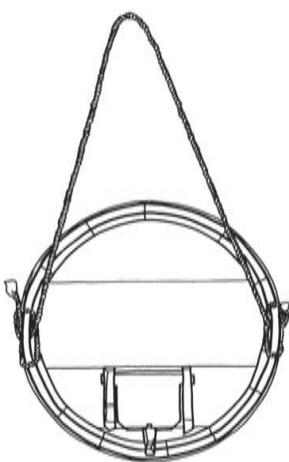
101580



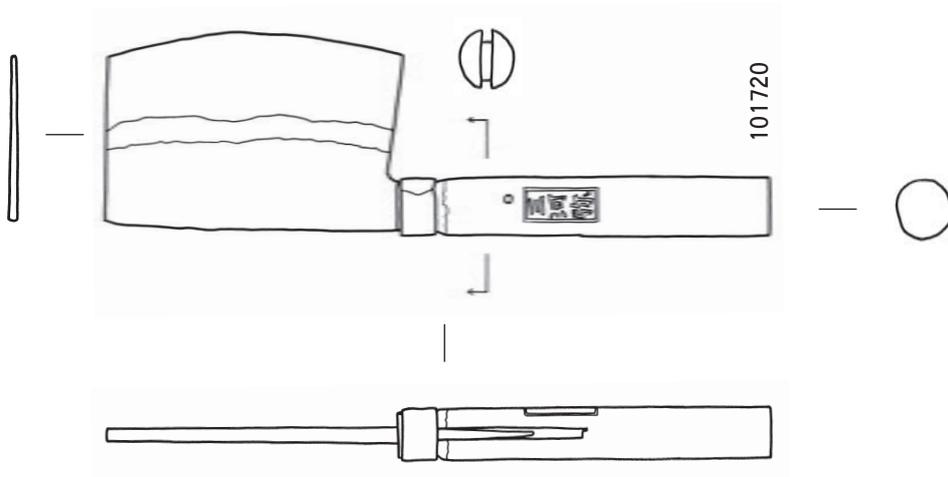
101581



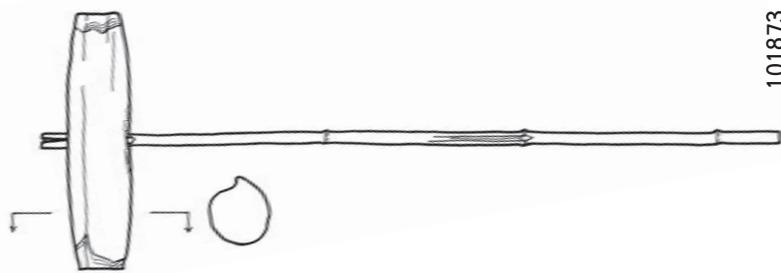
第 52 图



101690



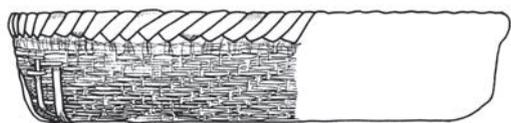
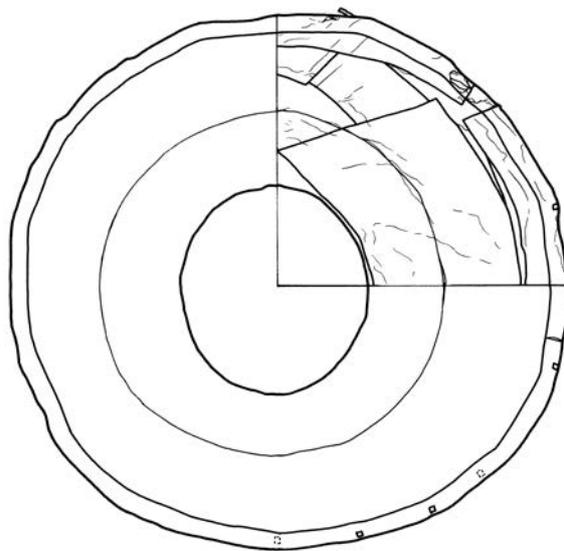
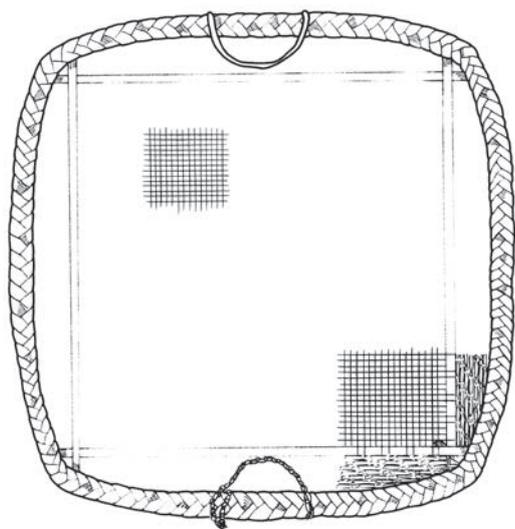
101720



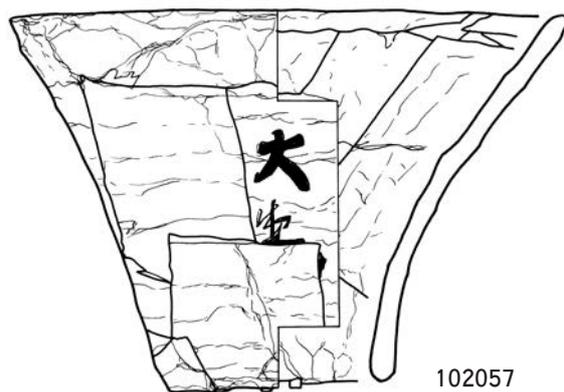
101873



第 53 图



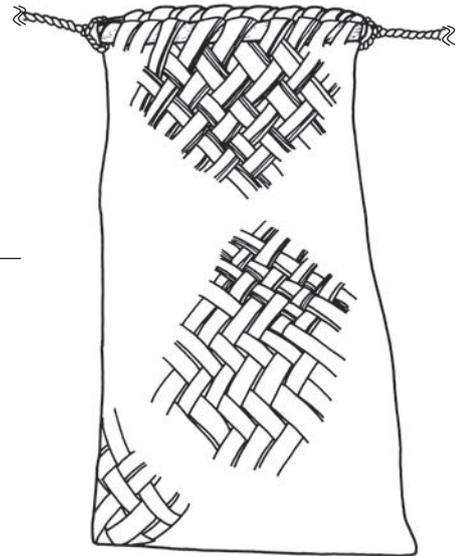
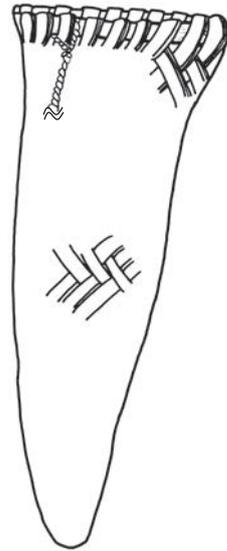
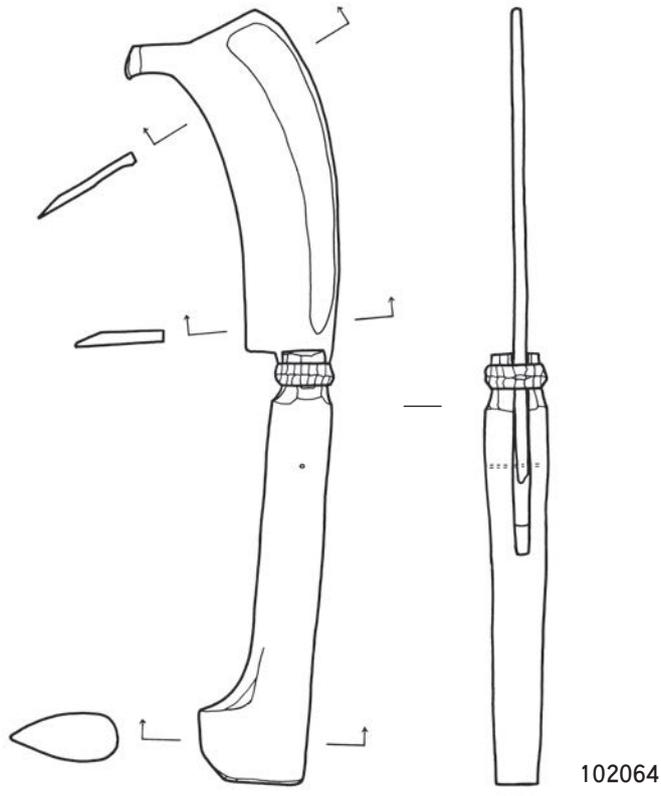
102034



102057



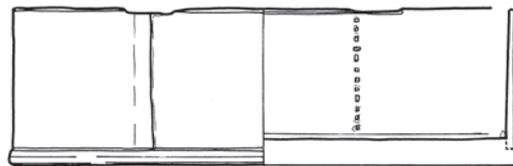
第 54 图



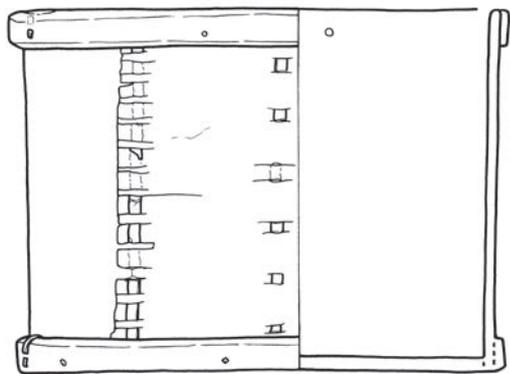
102065

0 20cm

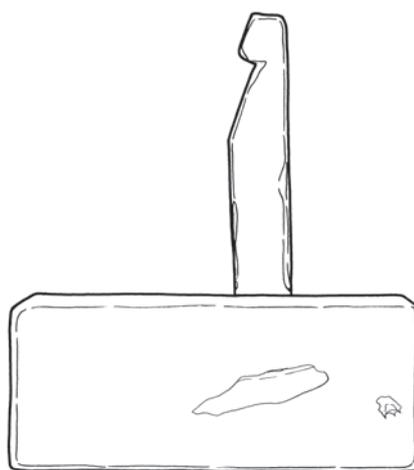
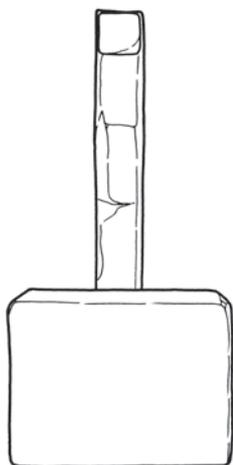
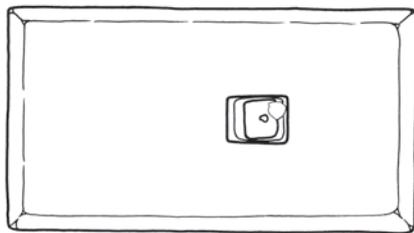
第 55 图



102288



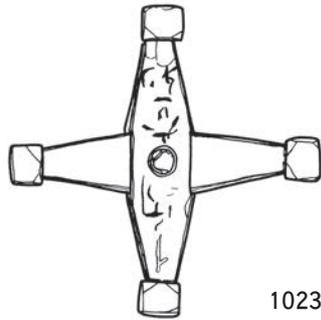
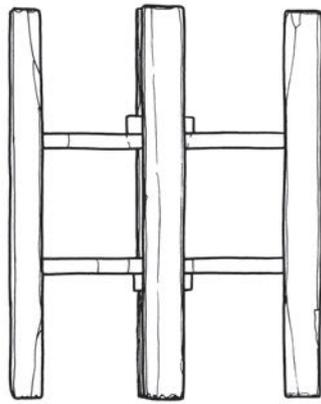
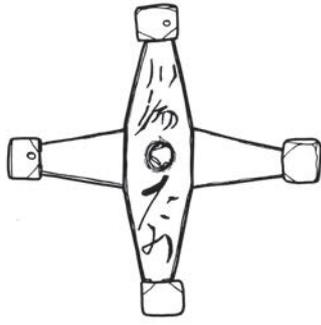
102289



102290

0 20cm

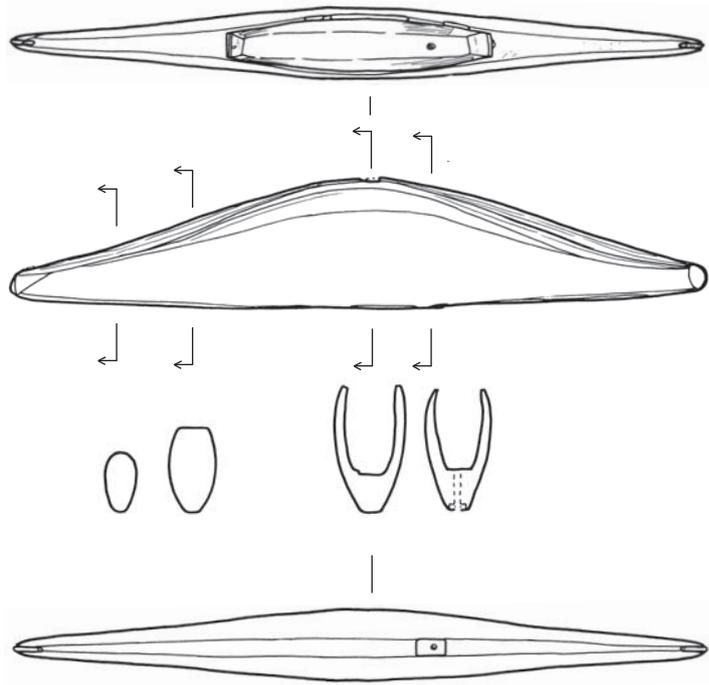
第 56 图



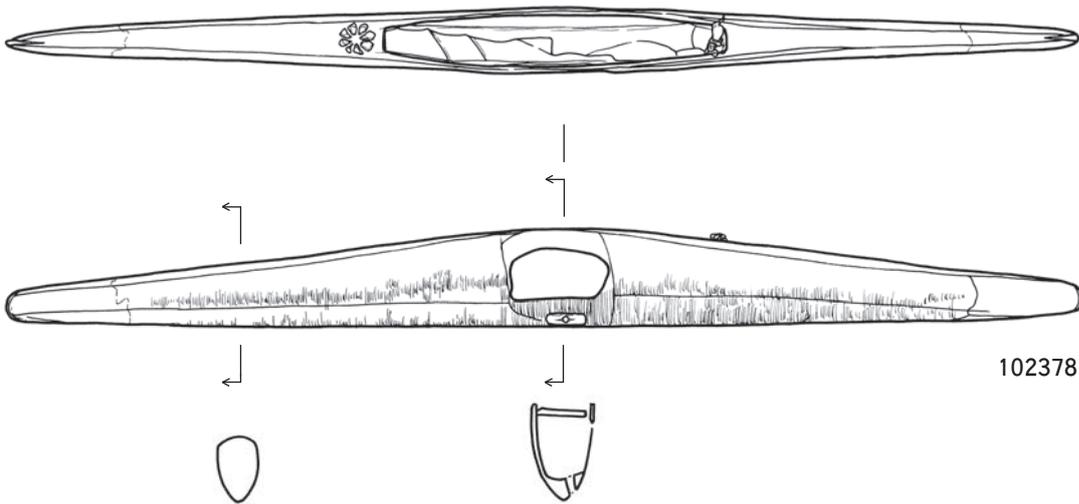
102358



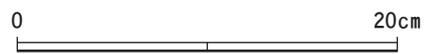
第 57 图



102377



102378



第 58 图

新規登録資料目録

104039

(不詳)〈笠〉

大津市大萱

檜を薄く削り、網代状に編む。頭座に綿の座布団を付ける。

法量(cm) 径47.5,高17.0

重量(g) 150

1-A-01-01

1点



104040

(不詳)〈長着〉

草津市平井

女物。裕。(表地)綿。紺、茶色、緋の縞。(裏地)綿。紫色。

法量(cm) 身丈121.0,衿58.5,肩幅27.0

重量(g) 860

1-A-02-01

1点



104041

(不詳)〈長着〉

草津市平井

女物。単衣。綿。紺に白色の縞。

法量(cm) 身丈126.5,衿60.0,肩幅29.0

重量(g) 660

1-A-02-01

1点



104042

(不詳)〈長着〉

草津市平井

男物。単衣。綿。紺色。

法量(cm) 身丈133.0,衿56.0,肩幅28.0

重量(g) 575

1-A-02-01

1点



104043

(不詳)〈長着〉

草津市平井

男物。単衣。綿麻混織。茶と白色の格子縞。

法量(cm) 身丈132.0,衿66.5,肩幅31.5

重量(g) 460

1-A-02-01

1点



104044

(不詳)〈長着〉

草津市平井

男物。単衣。絹。紫色。経緯緋。

法量(cm) 身丈140.0,衿60.0,肩幅29.0

重量(g) 330

1-A-02-01

1点



104045

(不詳)〈長着〉

草津市平井

男物。単衣。綿麻混織。茶、黄色の縞。

法量(cm) 身丈139.5,衿55.0,肩幅29.0

重量(g) 370

1-A-02-01

1点



104046

(不詳)〈長着〉

草津市平井

男物。単衣。綿。濃茶色、緋の縞。

法量(cm) 身丈133.0,衿61.0,肩幅31.5

重量(g) 505

1-A-02-01

1点



104047

(不詳)〈半纏〉

草津市平井

男物。綿入。(表地)綿。紺、茶色の縞。(裏地)綿。紺、水色。下半は表地と共布。

法量(cm) 身丈90.0,衿61.0,肩幅31.0

重量(g) 970

1-A-02-05

1点



104048

(不詳)〈帯〉

草津市平井

男物。絹。濃紺色。

法量(cm) 長388.0,幅9.0

重量(g) 220

1-A-02-07

1点



104049

(不詳)〈帯〉

草津市平井

男物。絹。濃紺色。

法量(cm) 長374.0,幅8.7

重量(g) 195

1-A-02-07

1点



104050

(不詳)〈モンペ〉

草津市平井

綿。灰色。腰、裾にゴム入。

法量(cm) 丈72.0,幅46.5

重量(g) 300

1-A-02-12

1点



104051

(不詳)〈足袋〉

草津市平井

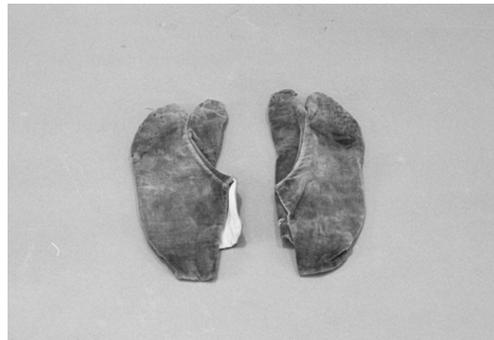
(表地)ビロード。赤紫色。(裏地)ネル。ピンク色。鞋に「九七」「ぜにやたび」。

法量(cm) (左)長22.5,幅10.0,高10.0,(右)長21.5,幅10.0,高10.0

重量(g) (左)45,(右)45

1-A-03-01

1点



104052

(不詳)〈足袋〉

草津市平井

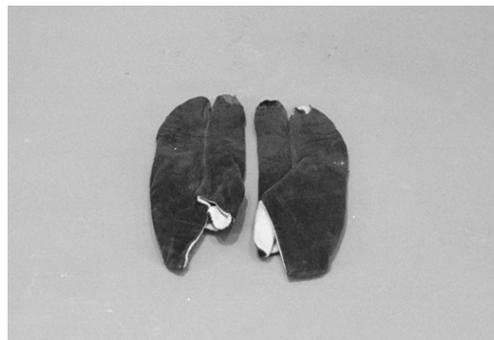
(表地)ビロード。緑色。(裏地)ネル。水色。鞋に「十文」。

法量(cm) (左)長21.5,幅10.0,高9.0,(右)長21.5,幅10.0,高9.0

重量(g) (左)40,(右)40

1-A-03-01

1点



104053

(不詳)〈足袋〉

草津市平井

(表地)ビロード。薄緑色。(裏地)ビロード。薄緑色。鞋に「十文」「ぜにやたび」。

法量(cm) (左)長22.0,幅10.5,高10.5,(右)長22.0,幅10.5,高10.5

重量(g) (左)50,(右)50

1-A-03-01

1点



104054 1-A-03-01
(不詳) <足袋> 1点
草津市平井
(表地) コーデュロイ。紺色。(裏地) ピロード。黄色。鞋に「十一文」「ぜにやた
び」。
法量(cm) (左) 長22.0, 幅10.5, 高8.5, (右) 長23.0, 幅10.5, 高10.0
重量(g) (左) 55, (右) 35



104055 1-A-03-01
(不詳) <足袋> 1点
草津市平井
(表地) コーデュロイ。黒色。(裏地) ネル。白色。鞋に「七文」「十半」「別誂」。
法量(cm) (左) 長23.0, 幅11.0, 高10.5, (右) 長22.5, 幅10.5, 高10.5
重量(g) (左) 60, (右) 60



104056 1-A-03-01
(不詳) <足袋> 1点
草津市平井
(表地) 綿。黒色。(裏地) ネル。白色。鞋に「十半」「十三」。
法量(cm) (左) 長24.0, 幅11.5, 高10.5, (右) 長24.5, 幅11.0, 高10.0
重量(g) (左) 65, (右) 75



104057 (1488) 1-A-06-02
コテ (鏝) 1点
神崎郡能登川町能登川
鉄製。柄は木製。炭火などで暖め、皺のばしに使用。明治時代~大正時代
まで使用。
法量(cm) 長29.5, (鏝) 長11.0, 幅4.0
重量(g) 220



104058 1-B-03-07
(不詳) <笊> 1点
草津市平井
竹製。
法量(cm) 口径32.0, 高11.0
重量(g) 220



104059

(不詳)〈笊〉

草津市平井

竹製。

法量(cm) 口径29.0,高11.0

重量(g) 200

1-B-03-07

1点



104060

(不詳)〈笊〉

草津市平井

竹製。

法量(cm) 長径42.0,短径38.5,高16.5

重量(g) 490

1-B-03-07

1点



104061

(不詳)〈蚊帳〉

草津市平井

綿。藍染。赤布で縁取る。

法量(cm) 縦260.0,横200.0,高180.0

重量(g) 3000

1-C-05-03

1点



104062

(不詳)〈煤払〉

草津市平井

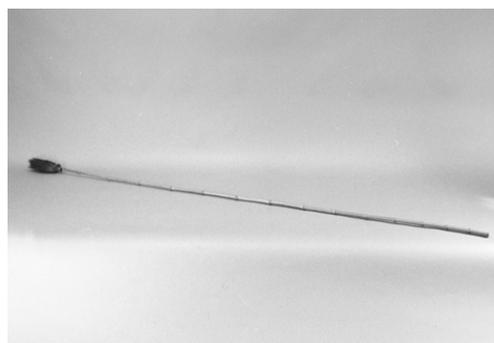
棕櫚製の箒に竹製の柄を付ける。

法量(cm) 長254.0,(箒)幅9.0,長22.0,(柄)径2.0

重量(g) 300

1-C-08-01

1点



104063

(不詳)〈雑巾〉

草津市平井

綿、ネルなどの雑巾。綿糸で刺子してある。

法量(cm) 縦28.8,横17.3~縦22.0,横19.2

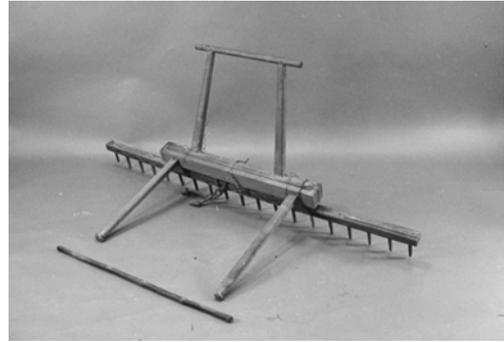
重量(g) 20~75

1-C-08-01

23点



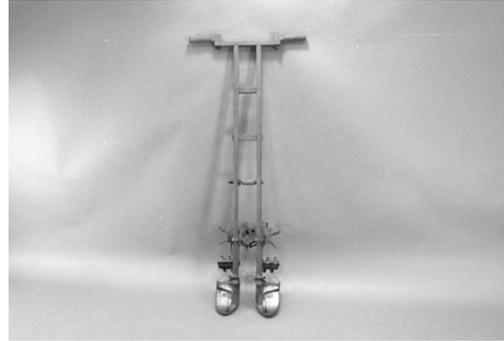
104064 2-E-02-06
(不詳)〈馬鋏〉 1点
草津市平井
木製。刃は8本は鉄製、1本は竹製。木製の延長刃を取り付ける。焼印「平清」。
法量(cm) 長72.0,幅190.0,高60.5
重量(g) 9400



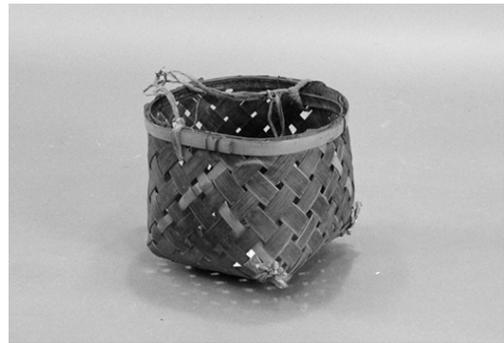
104065 2-E-02-06
(不詳)〈馬鋏〉 1点
草津市下笠町
木製。竹製の刃を両側6本ずつはめる。中央に穴が9個ある。馬鋏に差し込んで使用する。
法量(cm) 幅218.0,厚4.5,(刃)長6.7
重量(g) 2700



104066 2-E-03-08
(不詳)〈除草機〉 1点
草津市下笠町
鉄製。木製の柄を付ける。刃に「サシナミ」。プレート「専売特許 オ177367号 実用新案 六件 サシナミ式株間除草機 株式会社指浪製作所 愛知県音羽町赤坂」。
法量(cm) 長140.0,(搔部)長51.0,幅12.0,全幅33.0,(把手)長60.0,径3.0,(柄)長120.0,幅14.0,厚2.5
重量(g) 4700



104067 2-E-04-01
カゴ 1点
草津市下笠町
竹を四ツ目に編んで作る。摘んだアオバナを入れるのに使用。
法量(cm) 縦20.3,横21.5,高17.0
重量(g) 175



104068 2-E-04-01
カゴ 1点
草津市下笠町
竹を四ツ目に編んで作る。摘んだアオバナを入れるのに使用。
法量(cm) 縦22.0,横20.0,高17.0
重量(g) 170



104069

(不詳)〈籠〉

草津市平井

竹を四ツ目に編んで作る。摘んだアオバナを入れるのに使用。

法量(cm) 底一辺20.0,口径22.5,身高14.0,全高29.0

重量(g) 150

2-E-04-01

1点



104070

(不詳)〈箕〉

草津市平井

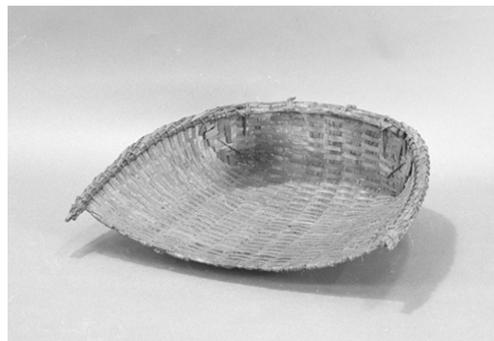
木の皮と竹を編んで作る。開き口に鉄を付ける。墨書「昭和34 9.29 260-」など。

法量(cm) 幅56.0,長48.0,高20.0

重量(g) 800

2-E-04-10

1点



104071

(不詳)〈箕〉

草津市平井

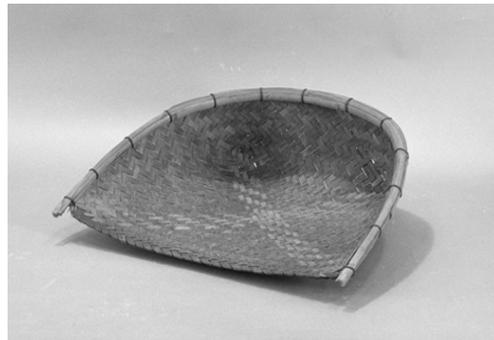
竹を網代に編んで作る。墨書「昭和37 8.20 330- 47□」など。

法量(cm) 幅55.0,長50.0,高22.0

重量(g) 800

2-E-04-10

1点



104072

ベイセンキ (米選機)

草津市志那町

鉄製。一部木製。籾摺り、籾の選別、米の選別を一度にできるようになった。昭和50年代まで使用。シール「三徳 三徳農機株式会社 米選機 兵庫県神崎郡市川町」。印字「特許 第一一五四七七号 三徳」。

法量(cm) 長85.5,幅51.5,(脚)長64.5,幅52.5,(漏斗)縦36.0,横54.5,高13.0

重量(g) 17300,(漏斗)1200

2-E-04-12

1点



104073

ハツドウキ (発動機)

草津市志那町

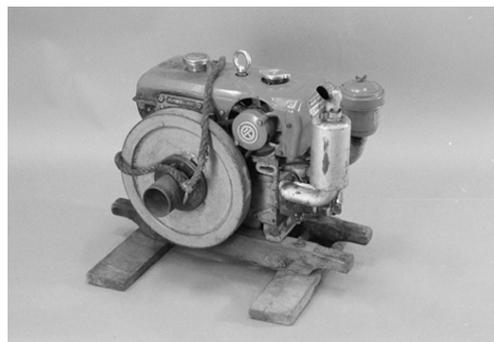
鉄製。全自動籾摺機を使用する際に使った発動機。天秤棒を差し入れて二人で担げるようにロープが結わえてある。浮彫「クボタ ディーゼル」。

法量(cm) 縦66.5,横41.0,高51.0

重量(g) -

2-E-04-12

1点



104074

2-E-04-12

ゼンジドウモスリキ (全自動籾摺機)

1点

草津市志那町

木製。一部鉄製。籾摺り、籾の選別、米の選別を一度にできるようになった。昭和30年代に購入。昭和50年代まで使用。プレート「キセキ式全自動籾摺機 TYPE M30C No.035746 井関農機株式会社」。

法量(cm) 長176.0,幅44.0,高160.0

重量(g) -



104075

2-L-01-02

(不詳)〈牛の鞍〉

1点

草津市平井

木製。一部藁製。鞍に墨書「昭和拾年 四月拾九日新調」「笠縫村字平井」など。首木にプレート「五ヶ年保証 實用新案登録 登録商標牛日極楽首木 滋賀縣甲賀郡山内村 丸田興業株式会社」、焼印「小型」「前」「牛日極楽首木」。

法量(cm) (鞍)縦25.5,横39.0,高19.0,(首木)長52.0,幅4.3,径2.2~4.0,高14.0,(尻木)長64.0,径5.2

重量(g) (鞍)3200,(首木)600,(尻木)800



104076

2-M-02-02

(不詳)〈撥〉

1点

大津市大萱

木製。綿打弓を弾くのに使用。

法量(cm) 長12.5,径7.0

重量(g) 290



104077

2-M-02-03

(不詳)〈糸車〉

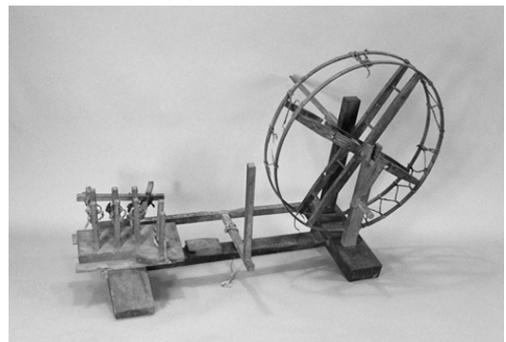
1点

大津市大萱

糸車は竹に麻縄を巻く。台は木製。紡錘が4本つけられるようになっている。

法量(cm) 糸車径57.0,長111.0,幅64.0,高68.0

重量(g) 5600



104078

2-M-03-01

(不詳)〈総掛〉

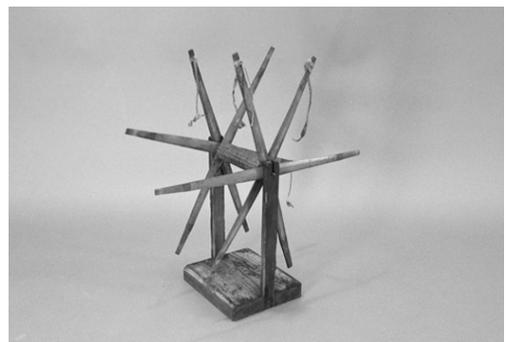
1点

大津市大萱

羽は竹製。台は木製。

法量(cm) 羽長48.2,(台)縦17.5,横21.2,高31.7

重量(g) 970



104079

(不詳)〈総掛〉

大津市大萱

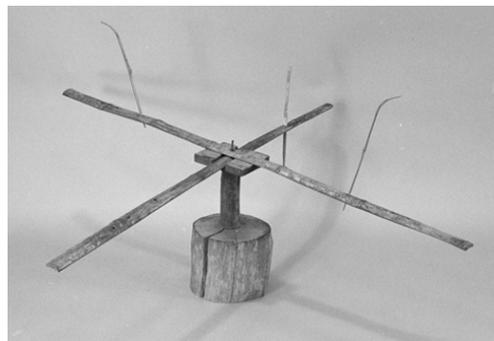
羽は竹製。台は木製。

法量(cm) 高52.5,羽長112.5,(台)径18.0,高35.5

重量(g) 2700

2-M-03-01

1点



104080

(不詳)〈総掛〉

大津市大萱

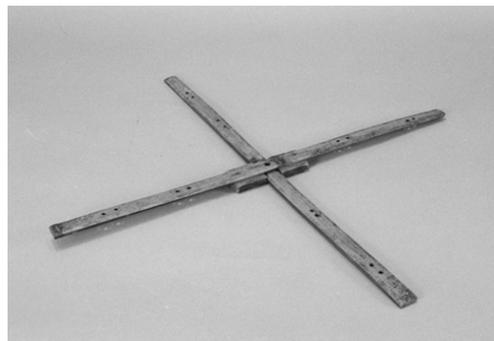
竹製。総掛の羽部分。

法量(cm) 羽長64.3

重量(g) 140

2-M-03-01

1点



104081

(不詳)〈糸繰台〉

近江八幡市鷹飼町

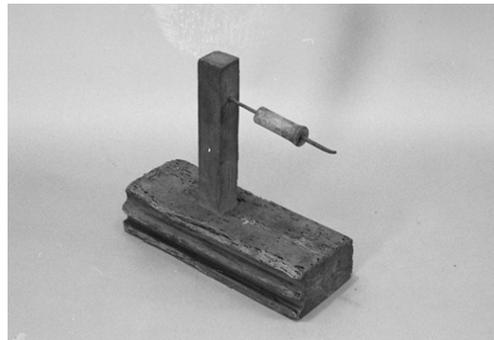
木製。鉄棒を差す。

法量(cm) 縦39.0,横14.5,高34.0

重量(g) 2700

2-M-03-01

1点



104082

(不詳)〈糸繰台〉

近江八幡市鷹飼町

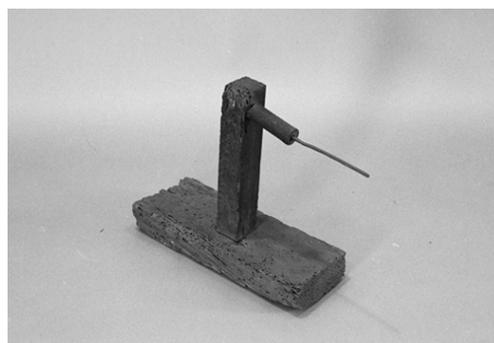
木製。鉄棒を差す。

法量(cm) 縦35.5,横13.0,高30.0

重量(g) 1400

2-M-03-01

1点



104083

(不詳)〈糸繰台〉

近江八幡市鷹飼町

木製。

法量(cm) 縦21.0,横14.0,高17.0

重量(g) 1200

2-M-03-01

1点



104084

(不詳) <糸杵>

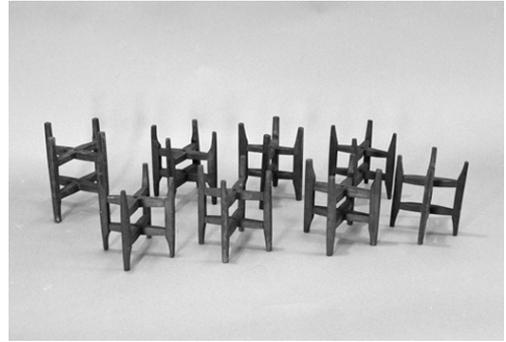
近江八幡市鷹飼町
木製。

法量(cm) 幅10.8,高17.0~幅12.7,高20.0

重量(g) 110~175

2-M-03-02

8点



104085

(不詳) <経台>

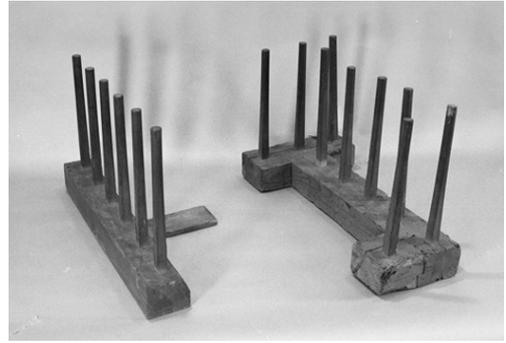
近江八幡市鷹飼町
木製。

法量(cm) (左)縦74.0,横33.0,高45.0,(右)縦75.0,横35.0,高44.0

重量(g) (左)5000,(右)7300

2-M-03-03

1点



104086

(不詳) <機>

愛知県知多市日長

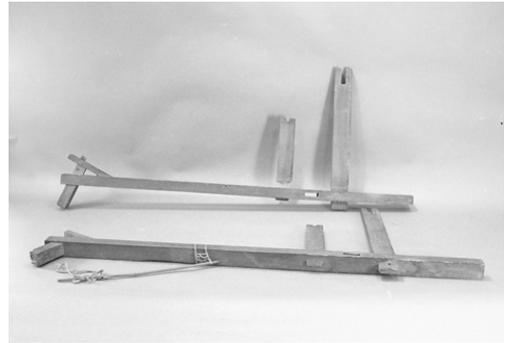
木製。滋賀県内で使用されたものか。

法量(cm) 縦200.0,高79.0

重量(g) 10600

2-M-03-04

1点



104087

(不詳) <千巻>

愛知県知多市日長

木製。滋賀県内で使用されたものか。

法量(cm) 長49.5,幅3.0,厚2.2

重量(g) 115

2-M-03-04

1点



104088

(不詳) <桴>

愛知県知多市日長

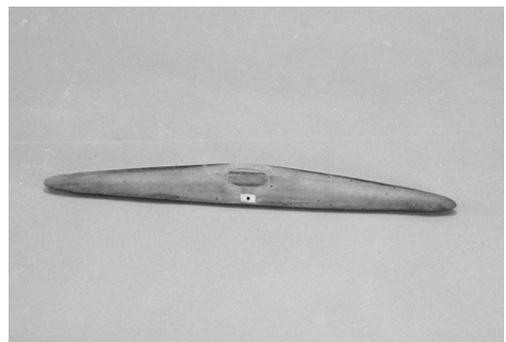
木製。一部象牙。滋賀県内で使用されたものか。

法量(cm) 長51.5,幅5.1,厚3.0

重量(g) 130

2-M-03-04

1点



104089

(不詳)〈籽〉

愛知県知多市日長

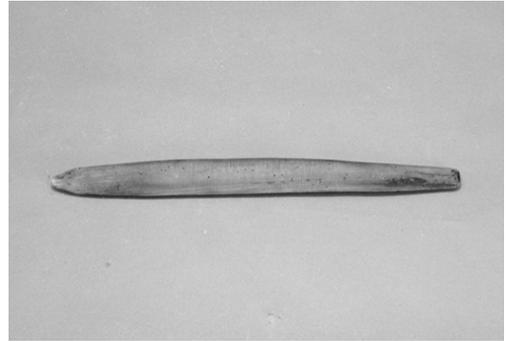
木製。滋賀県内で使用されたものか。

法量(cm) 長56.0,幅5.5,厚2.3

重量(g) 230

2-M-03-04

1点



104090

(不詳)〈機草〉

愛知県知多市日長

竹製。滋賀県内で使用されたものか。墨書「明治廿四年□米□□一六八〇

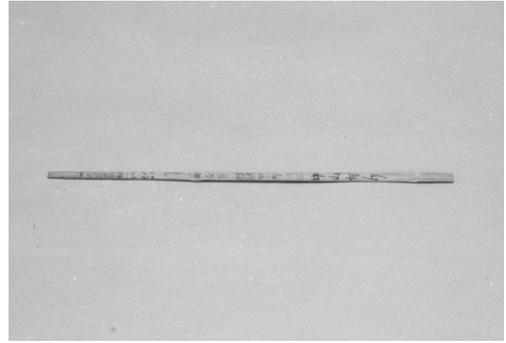
正味一五七〇 近江國伊香郡余呉村大字中ノ郷 米庄 中山傳□」。

法量(cm) 長46.4,幅1.3,厚0.2~0.3

重量(g) 10

2-M-03-04

1点



104091

(不詳)〈箴櫃〉

愛知県知多市日長

木製。滋賀県内で使用されたものか。

法量(cm) 幅51.5,厚1.6,高19.4

重量(g) 380

2-M-03-04

1点



104092

(不詳)〈綾棒〉

愛知県知多市日長

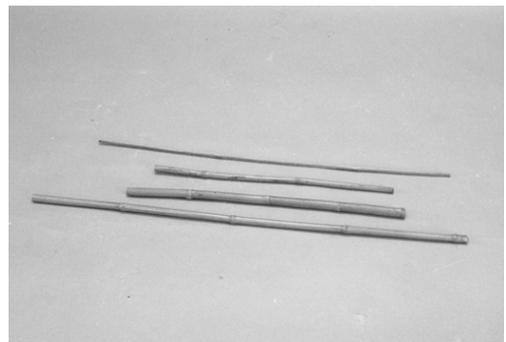
竹製。滋賀県内で使用されたものか。

法量(cm) 長42.0,径0.9~長74.0,径1.0

重量(g) 計135

2-M-03-04

4点



104093

(不詳)〈機〉

大津市大萱

木製。

法量(cm) 縦182.0,横87.7,高109.0

重量(g) 12800

2-M-03-04

1点



104094

(不詳)〈機〉

大津市大萱

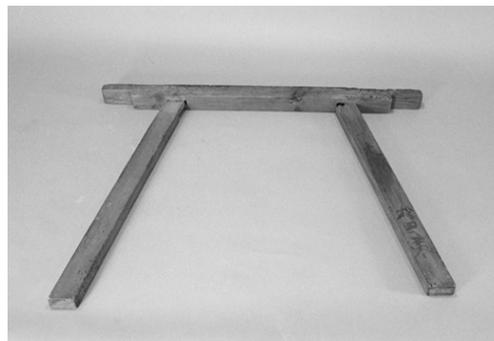
木製。墨書「大萱口」など。

法量(cm) 幅83.0,高59.0

重量(g) 1800

2-M-03-04

1点



104095

(不詳)〈機〉

大津市大萱

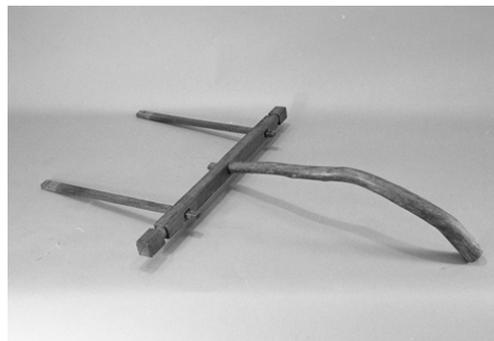
木製。

法量(cm) 幅87.0,長128.0

重量(g) 1900

2-M-03-04

1点



104096

(不詳)〈千切〉

大津市大萱

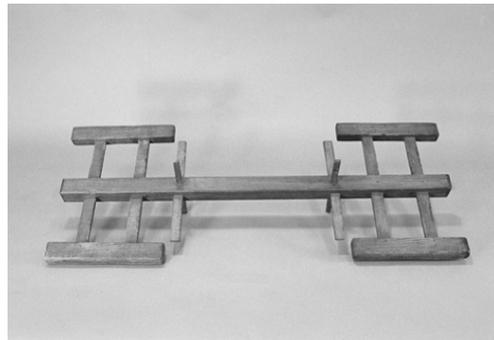
木製。

法量(cm) 長101.0,幅40.7

重量(g) 2100

2-M-03-04

1点



104097

タカハタ

近江八幡市鷹飼町

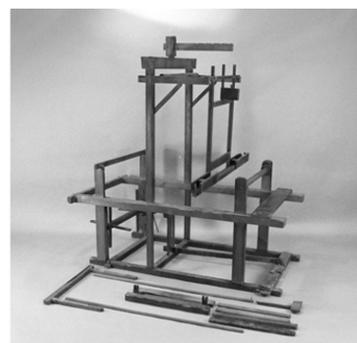
木製。焼印「製造人 蒲生郡 東横関 村井口太郎」「極上 請合」。

法量(cm) 縦168.0,横87.5,高154.5

重量(g) 34600

2-M-03-04

1点



104098

(不詳)〈箱〉

近江八幡市鷹飼町

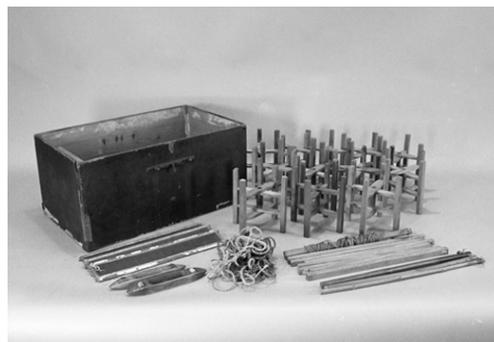
糸枠12点、箆3点、綾棒4点、綜純棒8点、杼2点、縄9点。木製の箱入。

法量(cm) (箱)縦60.5,横37.0,高27.5

重量(g) 計5133

2-M-03-04

1点



104099

(不詳)〈箱〉

近江八幡市鷹飼町

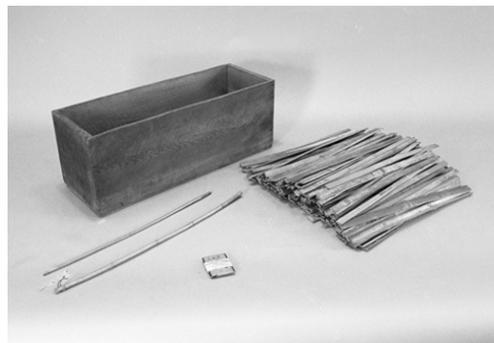
木製。中に機草164点、綾棒2点、糸巻1点。

法量(cm) (箱)縦60.3,横21.0,高21.5

重量(g) 計6052

2-M-03-04

1点



104100

(不詳)〈籠〉

近江八幡市鷹飼町

竹製。上から和紙を貼り、柿渋を塗る。中に小管96点、杼1点、縄1点。

法量(cm) (籠)縦23.5,横17.0,高8.5

重量(g) 計295

2-M-03-04

1点



104101

ビロード織機

長浜市一の宮町

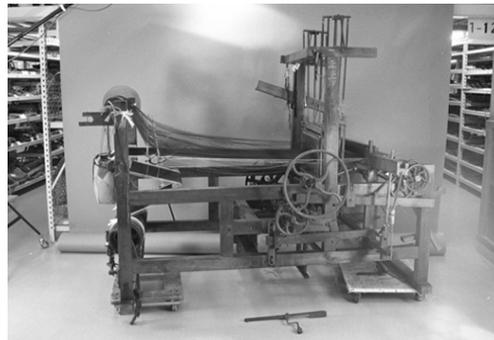
木製。一部鉄製。本来ボタン機であったが、その後モーターをつける。昭和36年に購入。平成2年頃まで使用。

法量(cm) 縦246.0,横161.0,高183.5

重量(g) -

2-M-03-04

1点



104102

鉄のおモリ

長浜市一の宮町

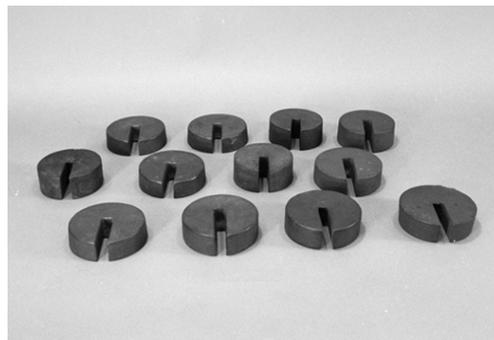
鉄製。ビロード織機につけて経糸を調節する。

法量(cm) 径11.6,厚4.6~径13.4,厚3.5

重量(g) 3000~3700

2-M-03-04

12点



104103

石のおモリ

長浜市一の宮町

石。ビロード織機の千切に籠をつけ、中に石を入れて引っ張ることで経糸を調節する。織り進むにつれて、番号をつけた石を順に籠から出して調整した。

法量(cm) 縦8.0,横5.5,厚3.0~縦13.0,横8.0,厚3.0

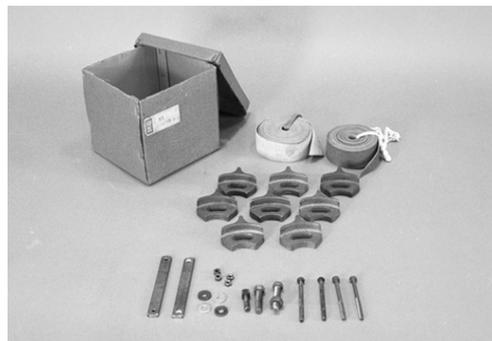
重量(g) 190~790

2-M-03-04

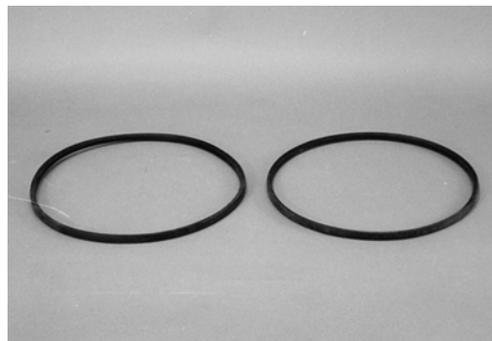
9点



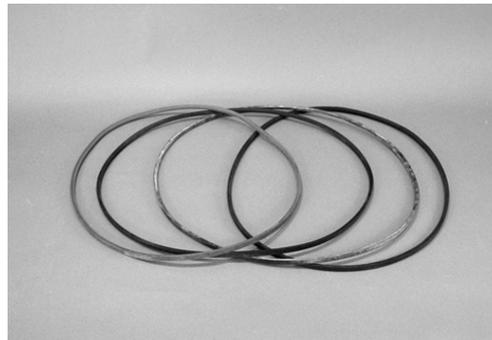
104104 2-M-03-04
大わのネジ 1点
長浜市一の宮町
大わのネジ17点、ゴム2点、鉄の部品8点。紙箱入。ビロード織機の部品。
法量(cm) (鉄の部品)長5.5,幅6.0,厚2.3,(ゴム)径9.0,幅3.8~径10.0,幅3.7
重量(g) 計1885



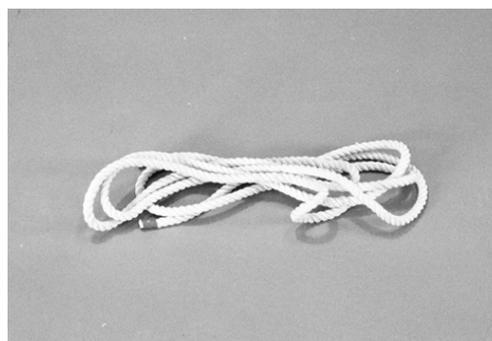
104105 2-M-03-04
ゴム 2点
長浜市一の宮町
輪状のゴム。ビロード織機のモーターに使用。補充用。
法量(cm) (左)径36.0,幅1.2,(右)径35.5,幅1.2
重量(g) (左)120,(右)120



104106 2-M-03-04
ゴム 4点
長浜市一の宮町
輪状のゴム。ビロード織機のモーターに使用。補充用。
法量(cm) 径57.0,幅1.2~径63.0,幅1.2
重量(g) 200~220



104107 2-M-03-04
ヒモ 1点
長浜市一の宮町
綿。ビロード織機のチキリを固定するおもりを入れた籠を吊る。補充用。
法量(cm) 長310.0,径0.7
重量(g) 100



104108 2-M-03-04
シュロナワ 1点
長浜市一の宮町
棕櫚製。ビロード織機のチマキを固定するのに使用。
法量(cm) 長165.0,径1.2
重量(g) 120



104109

桴

長浜市一の宮町

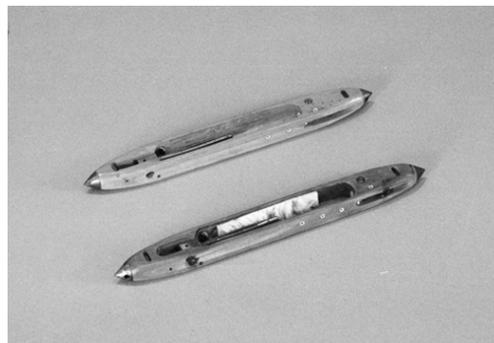
木製。一部鉄製。ピロード織に使用。

法量(cm) (上)長29.5,幅3.0,厚2.0,(下)長30.0,幅2.7,厚2.0

重量(g) (上)150,(下)165

2-M-03-04

2点



104110

管巻

長浜市一の宮町

木製の管に絹糸を巻く。ピロード織用。

法量(cm) 長11.4,径1.4

重量(g) 計340

2-M-03-04

44点



104111

管巻

長浜市一の宮町

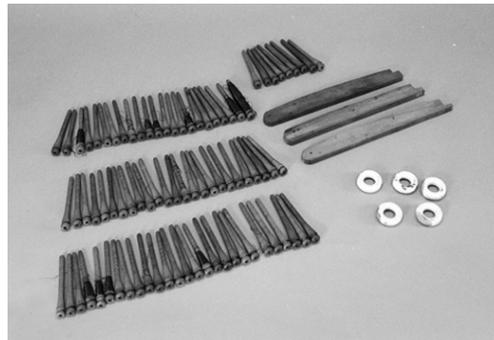
管巻83点、錘5点、ケリ3点。管巻は緯糸を巻いて桴に入れる。錘は管巻機で管巻に糸を巻くときに使用する。管巻機は欠。ケリはこれで桴を押し、反対側へとばす。ピロード織用。補充用。

法量(cm) (管巻)長11.6,径1.5,(錘)外径4.1,内径2.1,厚1.2,(ケリ)長31.5,幅3.6,厚1.3

重量(g) (管巻)計610,(錘)計185,(ケリ)計310

2-M-03-04

91点



104112

カザリの針

長浜市一の宮町

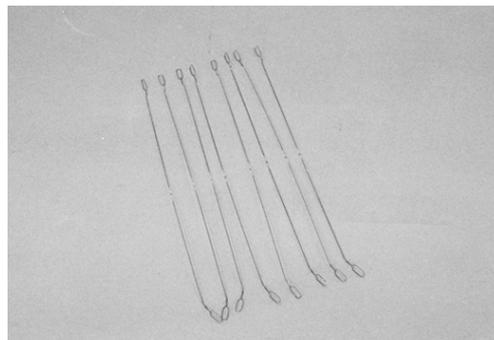
鉄製。綜統の針8点。ピロード織用。補充用。

法量(cm) 長32.5,径0.1

重量(g) 計3点

2-M-03-04

1点



104113

ハリキリ道具

長浜市一の宮町

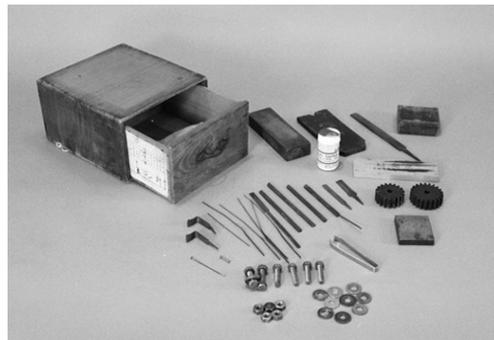
木製の箱入。ピロード織でハリキリ時に使用する刀、鑷などを入れる。

法量(cm) 縦23.0,横20.5,高12.1

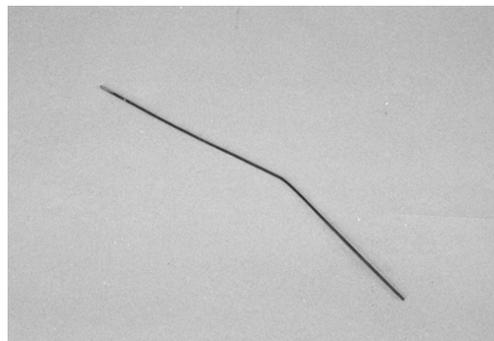
重量(g) 計3100

2-M-03-04

1点



104114 2-M-03-04
鉄の棒 1点
長浜市一の宮町
鉄製。この棒にハリキリ用の刀を差し、織りあがったビロードのハリキリをした。
法量(cm) 長36.5,径0.1
重量(g) 5



104115 2-M-03-04
ヤスリ 1点
長浜市一の宮町
鉄製。柄は木製。ビロードのハリキリに使用。袋に印刷「TRADE MARK
GOEI 優良鉄工用ヤスリ15」、「GOEI FILE WORKS CO」など。
法量(cm) 長25.6,幅1.7,(柄)径1.5
重量(g) 95



104116 2-M-03-04
ノリツケダイ 1点
長浜市一の宮町
木製。織り上がった6mのビロードをはさんで伸ばし、糊をつけた。
法量(cm) 縦5.2,横3.3,長72.0~縦60.8,横13.0,厚1.5
重量(g) 計3495



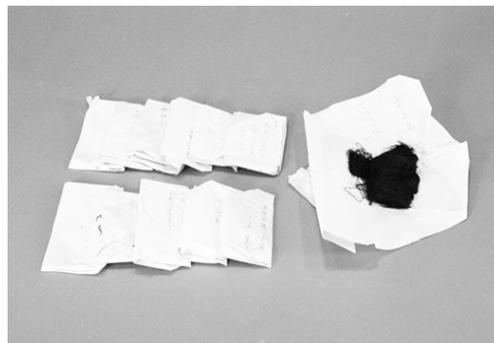
104117 2-M-03-04
ノリツケのハケ 1点
長浜市一の宮町
木製の柄に毛を植える。これに糊をつけ、織り上がったビロードの裏側に塗った。スタンプあり。
法量(cm) 縦21.5,高9.2,厚2.1
重量(g) 150



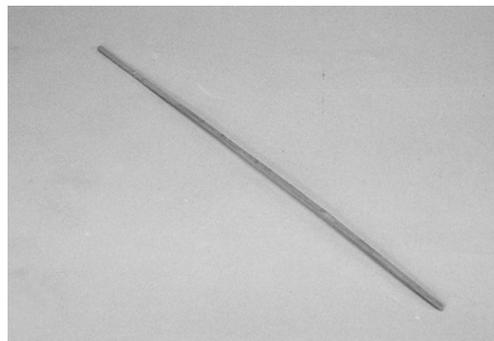
104118 2-M-03-04
ビロード 1点
長浜市一の宮町
ビロード2点、糸見本。できあがったビロードと使用した糸の見本。製作年月
日が記してある。
法量(cm) 縦22.5,横16.4,高8.0
重量(g) 計330



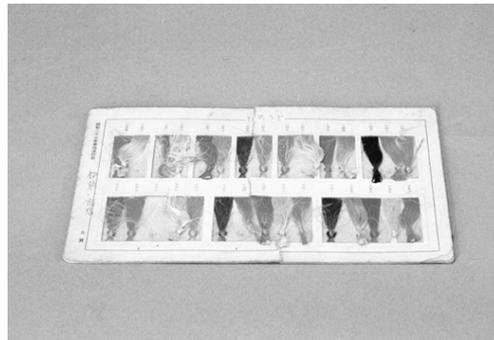
104119 2-M-03-04
(不詳)〈糸見本〉 12点
長浜市一の宮町
絹糸を紙で包んである。ビロード織に使用した糸の見本。製作年月日が記してある。
法量(cm) 縦22.7,横13.0,高5.5
重量(g) 計250



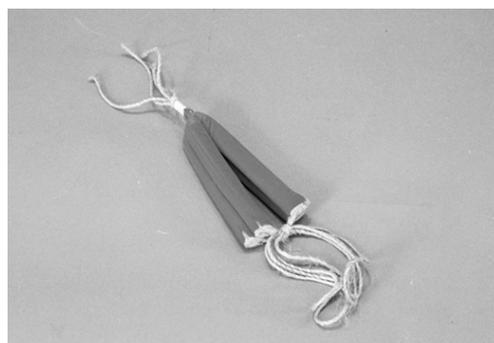
104120 2-M-03-04
竹の棒 1点
長浜市一の宮町
竹製。できあがったビロードを巻く時に使用。
法量(cm) 長63.8,幅0.5,厚0.3
重量(g) 10



104121 2-M-03-04
糸見本 1点
長浜市一の宮町
紙に糸見本を貼り付けたもの。印刷「びろうど」「昭和二十七年春向流行色 九頁」。印刷「びろうど」「昭和二十七年春向流行色 九頁」。スタンプ「伊藤一商店」。
法量(cm) 縦15.9,横28.5
重量(g) 40



104122 2-M-03-04
下駄の鼻緒 1点
長浜市一の宮町
麻縄にビロードを巻いたもの。織ったビロードで鼻緒を作り、出荷していた。
法量(cm) 長19.5,幅2.0,厚1.0
重量(g) 計40



104123 2-N-01-01
(不詳)〈麻〉 5点
草津市平井
麻。
法量(cm) 長42.0,幅26.0~長22.0,幅7.0
重量(g) 計380



104124

ワラナイ

草津市川原町

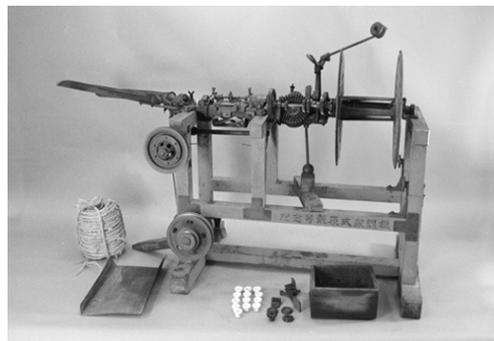
鉄製。台は木製。縄を緋うのに使用。モーターとつなぐ電動式。ペダルにつ
けかえて足踏式としても使用できた。昭和20年代に購入。ドラムに刻印「栗原
式 元祖 紀念号 横型」。台に印字「福山市報國農機株式会社製」「紀念
号栗原式製縄機」。

法量(cm) 長105.0,幅66.5,高98.5,(ドラム)径47.5,幅24.4

重量(g) (本体)74900,(部品)計2200,(縄)1400

2-N-01-02

1点



104125

(不詳)〈風呂敷〉

草津市平井

綿。緑色。染抜「創立10周年記念草津市農業協同組合」。刺繍あり。

法量(cm) 縦95.5,横101.0

重量(g) 115

3-P-02-09

1点



104126

(不詳)〈風呂敷〉

草津市平井

綿。緑色。花紋などの染抜あり。

法量(cm) 縦72.0,横79.0

重量(g) 100

3-P-02-09

1点



104127

(不詳)〈風呂敷〉

草津市平井

綿。緑色。染抜「市制施行記念 草津市」。

法量(cm) 縦80.0,横86.0

重量(g) 80

3-P-02-09

1点



104128

(不詳)〈風呂敷〉

草津市平井

綿。緑色。墨書あり。

法量(cm) 縦99.0,横96.0

重量(g) 170

3-P-02-09

1点



104129

(不詳)〈風呂敷〉

草津市平井

綿。濃紺と青色の縞。

法量(cm) 縦40.5,横42.0

重量(g) 50

3-P-02-09

1点



104130

(不詳)〈風呂敷〉

草津市平井

綿。青色。唐草模様。型染。

法量(cm) 縦101.0,横96.0

重量(g) 160

3-P-02-09

1点



104131

コシ

伊香郡高月町渡岸寺

木製。一部紙製。集落で行う葬儀の際にスワリカン(座棺)の上にかぶせ、腕木にのせ、墓場まで運んだ。

法量(cm) 縦169.0,横104.0,高116.0

重量(g) 28800

8-W-09-01

1点



104132

ロウソクタテ

伊香郡高月町渡岸寺

陶製。葬送の際に使うミツグソク(三具足)の一つ。花、香炉とともに使用する。

法量(cm) (左)底径17.5,皿径9.5,高51.5,(右)底径17.5,皿径9.5,高51.5

重量(g) (左)1900,(右)2100

8-W-09-01

1点



104133

カシ

伊香郡高月町渡岸寺

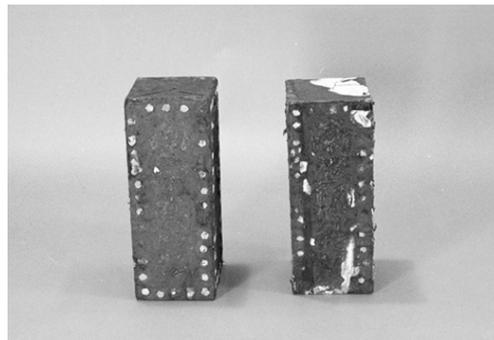
木箱に紫色の和紙を貼る。「南無阿弥陀仏」と書かれている。葬送の際に使うカザリ(団子、菓子、果物)の一つ。菓子をこの台に貼り付ける。

法量(cm) (左)縦13.3,横12.8,高32.4,(右)縦13.0,横13.0,高32.0

重量(g) (左)600,(右)590

8-W-09-01

1点



202585

2-H-01-08

オトリ

1点

大阪府南河内郡美原町

木製。コールタールを塗布。大津市堅田で使用していたもの。焼印あり。

法量(cm) 長29.8,幅15.3,高17.0

重量(g) 984



202586

2-H-01-09

モートリ

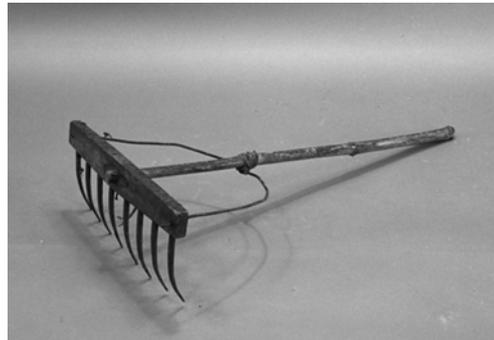
1点

草津市下笠町

横板に8本の鉄歯を打ち、竹の柄を付ける。

法量(cm) 長75.0,幅37.5

重量(g) 800



琵琶湖博物館民俗資料整理の実際

辻川智代・國分政子・細川真理子

1 はじめに

琵琶湖博物館の民俗資料は、滋賀県教育委員会（以下、「県教委」という）が昭和 53 年度から平成 7 年度までに収集し、当館に移管された資料と、平成 8 年度以降に当館が新たに収集した資料からなる。そしてこれらの資料の整理を行い、これまで平成 17 年度に 2 冊、平成 19 年度に 2 冊の資料目録を刊行した⁽¹⁾。この 4 冊の目録には、県教委から移管した資料と平成 14 年度までに収集した資料を掲載している。5 冊目となる今回の目録は、残る「生産生業（諸職）」から「年中行事」までの資料と、平成 15 年度以降に収集・登録した資料を「新規登録資料」として掲載した。これで平成 19 年度の時点で博物館に保管しているすべての民具資料の情報をひとまず公開したことになる。

目録を刊行しはじめた平成 17 年度の時点で行っていた資料整理方法については、『琵琶湖博物館資料目録』13 号第 1 章総説ですでに触れている⁽²⁾が、その後新規登録資料を加え、データベース化、再配架、新たな資料札作成等を行ううちに、資料整理方法は変更を余儀なくされた。そのためかなりの重複部分を含むが、実態に即した整理方法をここで再度記載することにした。

2 資料の受入

当館では現在、積極的な資料収集活動は行っていないが、資料提供の申し出があった場合には受入れを検討している。新規資料収集から受入完了までの作業工程は図 1（p397）の通りである。実際には、以下のようにかなり細かい作業手順を踏んでいる。

(1) 新規収集

新規に資料を収集する際には、A4 サイズの「琵琶湖博物館収蔵民具カード 1」（以下、カード 1、図 2、p398）を持参し、資料の提供者から聞き取り調査を行いながら、カードに記入する。カード 1 の項目は、資料名、呼び名、入手・使用に関する情報（資料の来歴、使用方法）など、資料の提供者から得られる情報を主にしている。また、提供者名、連絡先、収集地、収集の経緯、収集日なども記入し、収集時の写真を添付する。このときの写真はデジタルカメラで撮影することが多い。また、備考欄には今後の資料の取り扱い（登録する・しない、保管する収蔵庫）などを記入する。

作成したカード 1 には受入番号「H〇-〇」（平成〇年度-〇番）を付与し、聞き取り調査で得られた情報をもとにセット関係や分類を鑑みて単位を設定する。資料の状況に応じて、受入番号にさらに枝番号を付ける場合もある。この番号を書いた札を資料につけておく。この作業は実際には提供者のもとではできないことが多く、その場合は博物館に持ち帰ってクリーニング後に行う。

(2) 新規収集データベースの作成

カード 1 の情報をもとにして新規収集データベースを作成する。このデータが資料の受入原簿となる。

(3) 資料のクリーニング

収集した資料は、博物館の屋外でクリーニングを行う。資料の材質が紙や布などの場合は埃などをよく払い、陰干しする。木製や金属製のものなどは布で空拭きする。汚れがひどい場合は水拭きするか、バケツなどに水をため、毛の柔らかいブラシや刷毛などでこすらないようにそっと叩きながら落とす。布で資料をこすると墨書などが消える場合もあるので、かえって水洗いするほうがよい場合がある。また、細かい隙間に入った汚れは、水につけることで容易に剥がれることがあるので、資料の状態を見ながら行って

いる。濡れた資料は日陰で乾燥させる。

クリーニングがすんだ資料のうち、写真撮影、札付けができていないものはこの段階で行う。

(4) 燻蒸

収集した資料は収蔵庫に搬入する前にガス燻蒸を行い、虫や黴による被害が広がることを防いでいる。現在、琵琶湖博物館ではガス燻蒸に二酸化炭素、もしくはエキヒュームを使用している。木製品にはなるべくエキヒューム燻蒸を行うことにしているが、紙やゴムを使用しているものなど、エキヒュームでは資料に悪影響を及ぼす可能性がある場合は二酸化炭素燻蒸で対応している。

3 資料の登録

燻蒸を終えた資料は「永久保存資料」と「時限保存資料」に選別する。「永久保存資料」は今後、資料そのものを変質させず半永久的に保管するものであり、「時限保存資料」は展示や体験学習などの普及活動に使用する資料など、消耗が見込まれる資料をいう。「永久保存資料」は、民俗資料データベースに登録して「登録資料」として扱い、「時限保存資料」は民俗資料データベースに登録せずに「登録外資料」⁽³⁾とする。

(1) 収蔵

登録資料は民俗収蔵庫1、2のどちらかに収蔵する。現在、民俗収蔵庫2に琵琶湖水系漁撈関係資料、民俗収蔵庫1にそれ以外の資料を保管している（写真1、2、p400）。また、登録外資料は環境収蔵庫に配架し、使用するときまで保管する。

以下は、登録資料のみについて行う作業である。

(2) 資料カードの作成

民俗収蔵庫に収蔵した登録資料については、A4サイズの「琵琶湖博物館収蔵民具カード2」（以下、カード2、図3、p398）を作成する。このカードには資料の材質、法量、重量、墨書・焼印、製作技法、使用痕等を観察し、記載する。カード2は「資料札」をつける単位ごとに作成し、これがデータベースの「登録番号」をつける単位となる。資料が複数の部品や個体に分かれているが、それらを組み合わせるなどして同時に使用するものである場合は、カード2を部品・個体ごとに作成し、1枚のクリアファイルにまとめて入れ、フラットファイルに綴じて保管する。このクリアファイル1枚の単位が「資料番号」の単位となる。

(3) 写真撮影

カード2を作成した登録資料については、写真を撮影する。1点の資料が複数の部品等から構成される場合は、総体の写真（目録に使用する写真）と部品等の個別の写真（札に載せる写真）の両方を撮影しておく。写真は受入番号（H〇ー〇）を入れた写真と資料のみの写真の2枚を撮影する。

資料の受入時の写真はデジタルカメラ等で撮影しているが、このときの写真は収蔵庫内に撮影場所を設営し、一眼レフカメラで行う。フィルムは35mmネガカラーを使用している。

(4) 写真の整理

撮影した写真は琵琶湖博物館の映像資料整理方法に従って整理する。1枚目のシートにはネガを、2枚目にはカラーベタ焼きスリーブを入れ、シート番号をつける。シート番号は漁撈習俗資料は1001から、それ以外の資料は001から始まる通し番号をつけた。

また、各シートには左上から右下に向かって写真の位置番号をつける。現在使用しているシートは6コマ×7段で42番までである。6コマに満たないものは右に寄せて番号をつける（写真3、p400）。使用した写真には赤シールを貼り、位置番号を記入する（写真4、p400）。

4 データベースの作成

(1) データの入力

カード2をもとにデータベースを作成する。現在はソフトとして Microsoft Excel 2003 を使用している。項目は登録番号、資料名、地方名、英語名、資料形態、公開注意事項、資料番号、分類コード、分類、点数、一括・同梱情報、製作情報、使用情報、その他情報、法量、重量、解説、採集時地名、提供者、最終調査者、収蔵場所、画像 DB 番号、写真所在番号、実測図番号からなる。以下、データ作成時に特に留意した点をかかげておく。

登録番号と資料番号

「登録番号」とはデータベースの登録番号のことをいい、データベース1件につき1登録番号が与えられる。琵琶湖博物館資料データベースでは、分野ごとに先頭番号が決められており、民俗資料の場合は、5000000001からはじまる番号となっている。データベースの1件は基本的には資料1点に対応する。しかし、資料が複数の部品や個体から構成される場合は管理上、それぞれに資料札を付ける必要がある。後に資料札をつける際にはこのデータをもとにカード作成を行うため、結果として登録番号1件＝資料札1枚となっている。

「資料番号」は目録に載せる単位をいう。既刊の目録に掲載したものは、漁撈習俗資料に200001から、それ以外の資料に100001から始まる通し番号を分類順につけた。平成20年度以降の新規登録資料については受入れ順に後続する番号をつけることになっている。資料によっては資料番号1番につき、複数の登録番号をつける場合もある。例えば、藁草履の場合、「資料番号」は左右の1セットで1番をつけるが、「登録番号」は草履の左右で1番ずつをつける（写真5、p400）。

資料名と地方名

地方名には、聞き取り調査で得られた呼び名をカタカナで入力した。ただし、調査者が聞き取った呼び名をカードに漢字で記入しており、正確な読みが追跡不可能な場合はそのままの表記にしておく。また、資料の提供者と使用者が異なるなどの理由で地方名が不詳である場合などは、資料整理の都合上、当館で新たに「資料名」を付ける。資料名は正式名称や全国的に通用している名称があればそれを用いるが、そうでない場合は滋賀県内でよく使われている名称を採用した。しかし、滋賀県でよく使われている名称といっても、地域によっては東海、北陸、京都などから影響を受けた呼び名もあり、判断に迷うことも多かった。また最近では、世代交代や生活様式の急激な変化により地域での呼び名を調査すること自体が難しくなっている。

資料の点数

資料の点数については、何を1点と数えるかで非常に苦慮した。しかし、基本的には、同時に使用するまとまりを1点として数えることにした。データベース上では目録では1点としているものが、実際には複数の部品に分割されているなど、資料札が複数枚必要な場合、札を付ける部品単位ごとにデータを分け、点数は、〇分の〇点とつけた。例えば藁草履の場合、目録で左右合わせて1点として計数しているが、データベース上では左右それぞれを1件として別々に登録し、左1/2点、右1/2点と数えている。つまり、データベースの件数は資料に付ける札の枚数と一致することになる。

このようにして作成したデータベースは、一度テキストファイル（タブ区切りテキスト）に変換し、琵琶湖博物館民俗資料データベースにアップロードしている。このデータベースはインターネット上で公開している。また、編集権限を与えられた管理者が全データの閲覧、および編集を行うことができるようになっている（図6、p399）。

(2) 画像データの作成

撮影した写真をフィルムスキャナで読み込み、取り込んだ画像に写真所在番号（例 001-01）をつけて JPEG 形式で保存する。スキャナで取り込む場合は 1800×1200pixel、解像度 350dpi に統一している。

(3) 画像データベースの作成

まずはじめに Excel で元となる表を製作する。項目はテーマ、年代、場所、撮影年月日、撮影者、撮影時地名、原板形態、原板所蔵場所など 34 項目あるが、必要な項目は撮影年月日、撮影者、原板形態、原板所蔵場所、画像番号程度である。入力した表をいったんテキストファイル（タブ区切りテキスト）に変換し、その上で「琵琶湖博物館画像データベース」にアップロードする。同時に、取り込んだ画像をサーバーにアップする。

画像データベースに使用する写真は 300×200 pixel、解像度 72dpi にしている。この写真を 100 枚ずつフォルダに入れ、フォルダと画像に通し番号をつける。この際に画像ファイルの名前は写真所在番号（例 001-01.jpg）から 001 から 100 までの通し番号（例 001.jpg）に変更する。変更は、インターネット上で無料で入手可能なファイル名変換ソフトを使用している。

100 枚の写真を入れたフォルダは 500000000001 からはじまる通し番号をつける。これは画像データベースがフォルダ 12 桁、画像名 3 桁の計 15 桁で画像を表示する仕様になっているためである。

5 民俗資料データベース

インターネット上で公開している民俗資料データベースで閲覧できるデータは、登録番号、資料番号、地方名、英語名（入力されていない場合は非表示）、分類コード、国名、都道府県、採集時地名、収集年度、解説のみであり、その他の項目は非公開としている（図 5、p399）。この項目の公開・非公開は容易に変更できるようになっている。

6 民俗資料札

資料札は Excel で作成したデータファイルを Filemaker Pro で読み込み、カードを作成する。印刷はレーザープリンタで行っているが、経年による退色や劣化を避けるため、白色度の高い中性紙に印刷したカードを 70×100mm のパウチシートにはさみ、パウチする。これに穴を開けてたこ糸を通し、資料につける（写真 3、p400）。

資料札を資料につける場合、資料自体に紐を通せる穴などがあればそこに通している。それが無い場合はたこ糸を周囲にめぐらした上で資料札をつけている（写真 4、p398）。釣針や漆器椀などたこ糸がつけにくいものは資料と札をビニール袋に一緒に入れて散逸しないようにした（写真 5、p398）。また、資料札は原則として 1 資料につき 1 枚であるため、配架の都合上、分割せざるを得ないものなどは同じ札を複数作成したりしている。

7 資料カード作成

データ入力終了すると「琵琶湖博物館民俗資料カード」（以下、カード 3、図 4、p398）を作成する。Excel で作成したデータを Filemaker で読み込み、カードとして印刷する。印刷する紙は A4 サイズ 120g / m² の中性紙を使用し、レーザープリンタで印刷する。印刷したカードはクリアファイルに入れ、登録番号順にファイルに保管する。

8 まとめ

当館では以上のような手順で民俗資料を整理しているのだが、最後に現状の問題点と今後の課題をまとめておきたい。

(1) 分類について

今回の目録では、当館の民俗資料分類に従って資料の分類を行ったが、この作業は非常に困難であった。当館の分類は、従来の文化庁によるもの⁽⁴⁾や他館の分類を参考とした上で、当館所蔵資料の特性を生かしたものであるとして独自に作成したもので、基本的には資料の用途（機能）を重視した分類となっている。この分類は博物館資料として整理・保管し、展示等に活用することを第一の目的としたものであるため、分類のためには民具資料が本来的に持つ多面的な属性の一部を切り捨てざるを得ない面もあった。また一方で、分類の基準の多くを聞き取り情報に頼らざるを得ないという側面も持ち、製作者や使用者からの直接の聞き取りがますます困難となってきた現状では、用途が限定できず、分類に「当てはめられない」という問題も生じている。

また、当館には重点的に収集した「琵琶湖水系漁撈習俗資料」など、その内容を詳細に把握するために細分類を必要とする一群があり、全体的な分類レベルの統一が不可能となってしまった。その他、生活の近代化、現代化に伴う収集資料の多様化には柔軟に対応できるように考えたが、それでも今後の変化は予測できず、そのすべてに対応しきれない分類とはなっていない。

既刊の目録と比べると、この目録でも当初の分類にかなり手を加えた。それは1冊目の目録刊行後も、資料整理を順に進める内に当初は予想もつかなかった問題点が明らかになってきたためである。しかし、今後も整理作業、研究状況、あるいは新規収集による資料の増加によって分類自体に変更を迫られる可能性がある。当館の分類表はこれで固定されたものではなく、流動的に変わり得るものと考えている。

(2) データベースについて

他館ではデータベースソフトを使用し、資料の写真や実測図等を一つのデータベースとして管理しているところもある⁽⁵⁾。しかし、当館の民俗資料データベースは資料公開を主たる目的として作成されているため、資料の管理には適していない面がある。そのため、別のデータベースファイル（Excel、Filemakerで作成）で資料カード、資料札などを印刷するという手間がかかっている。さらにアップロードの際に、一度テキスト化すると外字が表示されなくなるため、民俗資料データベースに直接入力しても、ダウンロードして印刷しようとするたびに外字が読めなくなってしまう。したがって、Excelの表を原本とし、そのデータをアップロードすることになってしまった。このような結果として、民俗資料データベース、画像データベース（以上Excel）、新規収集、資料カード、資料札（以上Filemaker）と、複数のデータベースを併用せざるを得ない状況となっている。このままではあまりに煩雑なので、今後はデータベースを一元化していくことも考えなければならない。また、今後は資料の貸出や修復の記録をとる必要も生じるし、その際に随時入力できるようにするべきである。例えば、FilemakerやMicrosoft Accessのようなリレーショナルデータベースにファイルを一元化すると、管理は簡単になるが、設計やその後の変更なども含めて慎重に計画しなければならない問題がある。

このように課題は多く残されているが、5冊の資料目録とデータベースによって琵琶湖博物館のすべての民俗資料を公開することができた。これが今後の民具や民俗学研究への貢献、そして民具の利用や活用につながることを期待しておきたい。

註

- (1) 現在までに刊行した目録は以下のとおりである。
滋賀県立琵琶湖博物館『琵琶湖博物館資料目録 13号 民俗資料 1 琵琶湖水系漁撈習俗資料(1)』2006年
滋賀県立琵琶湖博物館『琵琶湖博物館資料目録 14号 民俗資料 2 琵琶湖水系漁撈習俗資料(2)』2006年
滋賀県立琵琶湖博物館『琵琶湖博物館資料目録 17号 民俗資料 3 衣食住』2008年
滋賀県立琵琶湖博物館『琵琶湖博物館資料目録 18号 民俗資料 4 生産生業』2008年
- (2) 中藤容子「琵琶湖博物館民具資料登録管理についての手引き」(『琵琶湖博物館資料目録 13号 民俗資料 1 琵琶湖水系漁撈習俗資料(1)』)2006年
- (3) 登録外資料は、現在民俗資料データベースには登録していないが、なんらかのデータやデータベース、資料札等が必要であり、どのように管理をしていくかが今後の課題である。
- (4) 文化庁内民俗文化財研究会編『民俗文化財の手びきー調査・収集・保存・活用のためにー』第一法規出版株式会社 1979年
- (5) 中上哲也「民具資料データベースの構築と拡張ー民具データベースから民俗データベースへー」(『民具マンスリー』第 41 巻 2号)2008年

琵琶湖博物館資料整理の流れ

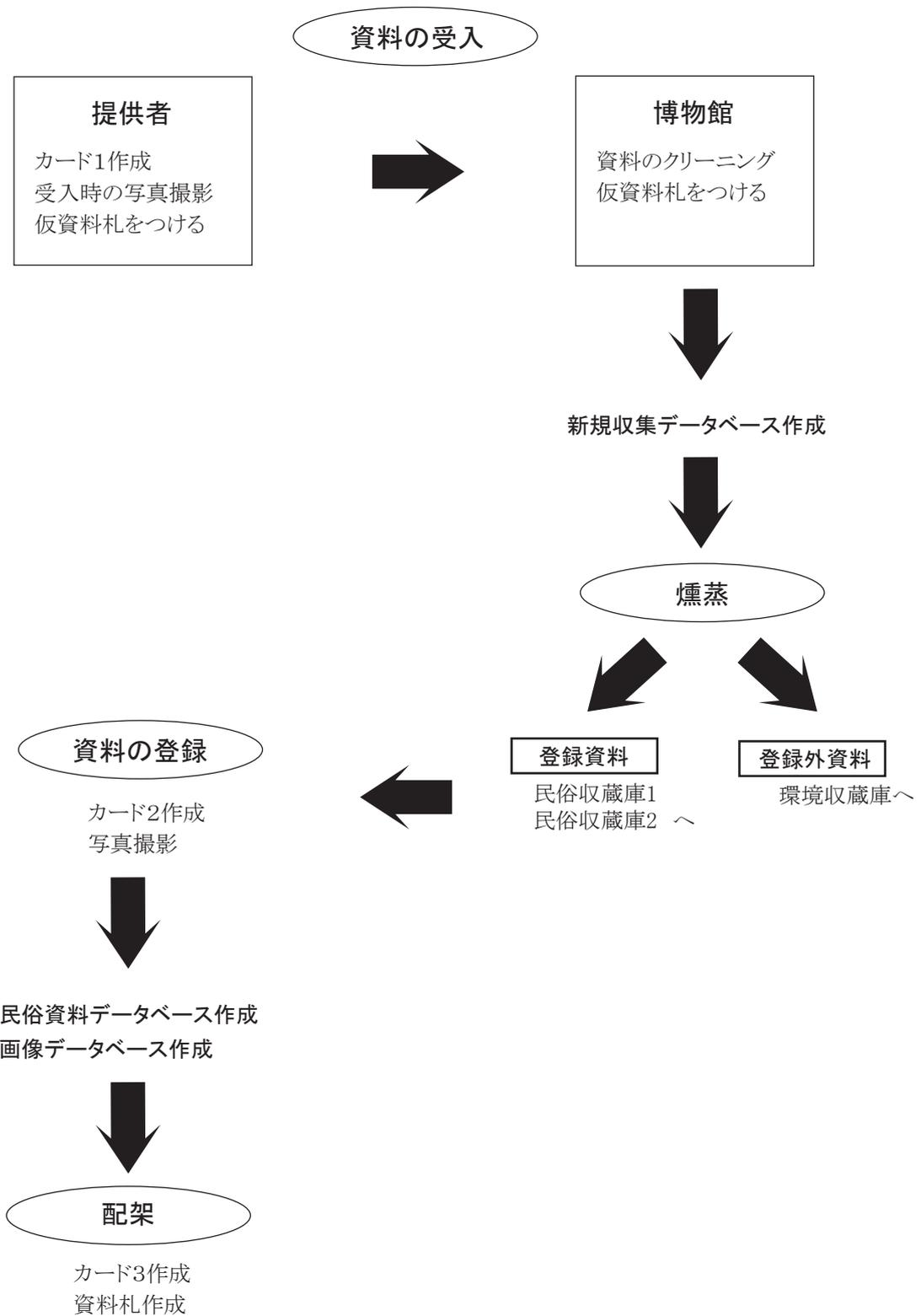


図1 資料整理作業の流れ

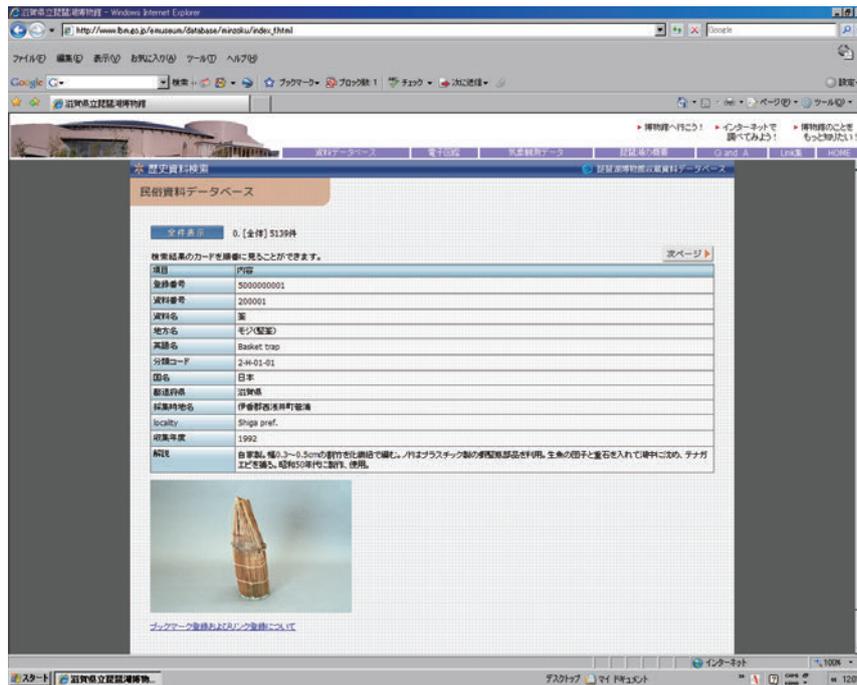


図5 民俗資料データベース公開画面

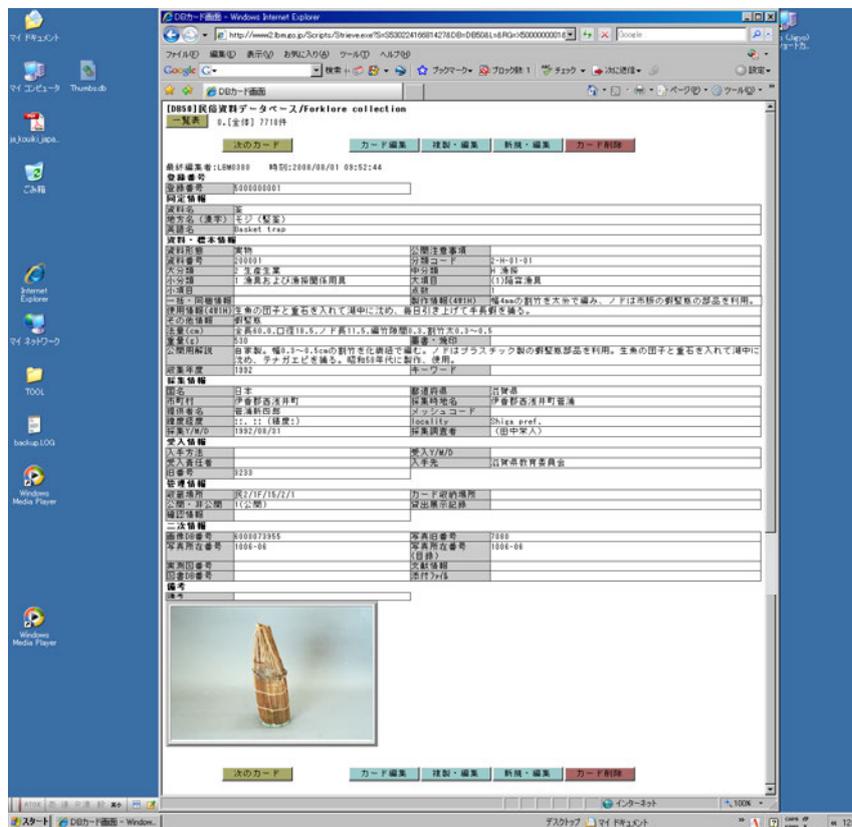


図6 民俗資料データベース編集画面



写真1 民俗収蔵庫2 収蔵状況1



写真2 民俗収蔵庫2 収蔵状況2



写真3 資料札



写真4 資料札の付け方1



写真5 資料札の付け方2

琵琶湖博物館資料目録 第19号
民俗資料5
生産生業（諸職）ほか

発行日：2009年（平成21年）3月

編集責任者：用田政晴

滋賀県立琵琶湖博物館

〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091

電話 077-568-4811

インターネットページ <http://www.lbm.go.jp/>

印刷：株式会社スマイ印刷工業

©用田政晴 2009

R100

この本文については古紙配合率100%の再生紙を使用しています

